

宮の前遺跡

第3次発掘調査報告書

1999

財団法人 山形県埋蔵文化財センター

宮みやのまえ前遺跡

第3次発掘調査報告書

平成11年3月

財団法人 山形県埋蔵文化財センター



遺跡近景 (↑SE)



宮の前遺跡出土土器



調査区全景（東区・西区合成写真）

序

本書は、財団法人山形県埋蔵文化財センターが発掘調査を実施した、宮の前遺跡の調査成果をまとめたものです。

宮の前遺跡は、山形県の北部の村山市に位置します。村山市は、西に霊峰葉山、東に奥羽山脈の山々を望み、四季の変化に富み、豊かな山の恵みをもつ地域です。

この度、一般国道347号特殊改良一種事業に伴い、工事に先立って宮の前遺跡の発掘調査を実施しました。

調査では、富並川左岸の段丘上に立地する縄文時代晩期の集落跡が明らかになりました。集落跡からは、多くの柱穴跡や土坑が確認され、自然地形の谷を利用した土器捨場には、多くの土器や石器に伴い土偶や装飾品も出土し、当時の人々の豊かな生活ぶりが窺われます。

埋蔵文化財は、祖先が長い歴史の中で創造し、育んできた貴重な国民的財産といえます。この祖先から伝えられた文化財を大切に保護するとともに、祖先の足跡を学び、子孫へと伝えていくことが、貴重な私たちの責務と考えます。その意味で、本書が文化財保護活動の啓発・普及・学術研究・教育活動などの一助となれば幸いです。

最後になりましたが、調査においてご協力いただいた関係各位に心から感謝申し上げます。

平成11年3月

財団法人 山形県埋蔵文化財センター
理事長 木場清耕

例 言

- 1 本書は、一般国道347号特殊改良一種事業に係わる「宮の前遺跡第3次」の発掘調査報告書である。
- 2 調査は村山建設事務所の委託により、財団法人山形県埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 調査要項は下記の通りである。

遺 跡 名	宮の前遺跡	遺跡番号	615
所 在 地	山形県村山市大字富並字宮の前		
調 査 主 体	財団法人山形県埋蔵文化財センター		
受 託 期 間	平成9年4月1日～平成11年3月31日		
現 地 調 査	平成9年7月14日～平成9年11月21日		
	調査第二課長	野尻	侃
	主任調査研究員	尾形	與典
	調査研究員	植松	暁彦(調査主任)
	調 査 員	高柳	健一
- 4 発掘調査及び本書を作成するにあたり、山形県土木部村山建設事務所、村山市教育委員会、北村山教育事務所等関係機関に協力いただいた。また、現地調査にあたって山形大学教授阿子島功氏、石材の鑑定に植松芳平氏からご教示をいただいた。ここに記して感謝申し上げます。
- 5 本書の作成・執筆は植松暁彦が担当した。編集は尾形與典・須賀井新人・長瀬えみ子が担当し、全体については野尻 侃が監修した。
- 6 委託業務は次の通りである。

遺構・遺物の写真測量・実測	は株式会社シン技術コンサルに委託した。
資料の理化学分析	はパリノ・サーヴェイ株式会社に委託した。
- 7 出土遺物、調査記録類については財団法人山形県埋蔵文化財センターが一括保管している。

凡 例

1 本書で使用した遺構・遺物の分類記号は次の通りである。

SK…土坑・柱跡 SP…ピット SD…溝跡

RQ…登録石製品 RN…登録自然遺物 RP…登録土器 P…土器 S…石

2 遺構番号は、現地調査段階での番号をそのまま報告書の番号として踏襲した。

3 報告書執筆の基準は下記の通りである。

(1) 調査区概要図・遺構配置図・遺構実測図中の方位は磁北を示している。

(2) グリッドの南北軸は、 $N-33^{\circ}50'$ -Eを測る。

(3) 遺構実測図は1/40・1/80・1/100・1/200・1/1000縮尺で採録し、それぞれにスケールを付した。なお、遺物分布図の●は、遺物の出土地点を表す。

(4) 遺構実測図・土層断面図中における水系レベル標高の単位はmである。

(5) 土層断面図中において、遺構覆土は算用数字で表記し、包含層・地山等の基準層はローマ数字で表記した。

(6) 遺構実測図・土層断面図中において、土器は黒ベタ、石は白ヌキで表示した。

(7) 本文中の遺物番号は、遺物挿図、遺物図版の遺物番号に共通し、遺物観察表に列記しており、「○-△」と略記した。

(8) 遺物実測図・拓影図は、原則として土器は1/3、大形土器1/5、石器は、1/1.5、1/2、1/4を基本として採録し、それぞれにスケールを付した。遺物図版については、任意の縮尺とした。

(9) 拓影図は、原則として、左側から内面・断面・外面を表している。

(10) 出土遺物観察表中の()内の数値は図上復元による推定値、または残存値を示している。

(11) 調査段階での取り上げの不備を防ぐため、上下層で遺物が接合した場合、上層に付している。

(12) 遺構覆土の色調の記載については、1987年版の農林水産省水産技術会議事務局監修の「新版標準土色帖」に拠った。

目 次

I	調査の経緯	1
II	調査の概要	
1	調査の経過	4
2	整理の経過	7
III	遺跡の立地と環境	
1	地理的環境	8
2	歴史的環境	9
IV	遺跡の概観	
1	立地と層序	10
2	遺構と遺物の分布	11
V	検出遺構	
1	柱穴跡	37
2	土坑	40
3	埋設土器	40
VI	出土遺物	
1	縄文土器	51
2	石器	137
3	土偶	192
4	石棒・石剣・石刀	192
5	土製品・石製品	193
6	円盤状土製品・円盤状石製品	201
VII	まとめ	207
	報告書抄録	215
	付編	巻末
	「宮の前遺跡の自然科学分析調査」	

表

表 1	主要柱穴跡一覧表	41
表 2	埋設土器一覧表	41
表 3	縄文土器観察表	124
表 4	石鏃属性表	167
表 5	尖頭器属性表	170
表 6	石錐属性表	170
表 7	石匙属性表	172
表 8	石篋属性表	173
表 9	搔器属性表	177
表10	削器属性表	178
表11	異形石器計測表	179
表12	加工痕のある石器計測表	179
表13	打製石斧属性表	184
表14	磨製石斧属性表	184
表15	凹石属性表	185
表16	磨石属性表	186
表17	敲石計測表	188
表18	石錘計測表	188
表19	砥石計測表	188
表20	石皿属性表	188
表21	石核計測表	189
表22	原石計測表	190
表23	土偶計測表	202
表24	石棒・石剣・石刀属性表	202
表25	土製品・石製品計測表	203
表26	円盤状土製品計測表	204
表27	円盤状石製品属性表	204
表28	土器捨場集中域出土の器種別組成表	209
表29	出土石器組成表	209

插 図

第 1 図	縄文時代遺跡位置図	2	第 34 図	土器実測図(9)	65
第 2 図	調査区概要図(1)	3	第 35 図	土器実測図(10)	66
第 3 図	調査区概要図(2)	5	第 36 図	土器実測図(11)	67
第 4 図	基本層序(1)	13	第 37 図	土器実測図(12)	68
第 5 図	基本層序(2)	15	第 38 図	土器実測図(13)	69
第 6 図	基本層序(3)	17	第 39 図	土器実測図(14)	70
第 7 図	基本層序(4)	18	第 40 図	土器実測図(15)	71
第 8 図	遺構配置図	19	第 41 図	土器実測図(16)	72
第 9 図	Ⅲ層遺物分布図	21	第 42 図	土器実測図(17)	73
第 10 図	Ⅲ層遺物集中域拡大分布図	23	第 43 図	土器実測図(18)	74
第 11 図	Ⅳ-1層遺物分布図	25	第 44 図	土器実測図(19)	75
第 12 図	Ⅳ-2層遺物分布図	27	第 45 図	土器実測図(20)	76
第 13 図	Ⅳ-3層遺物分布図	29	第 46 図	土器実測図(21)	77
第 14 図	Ⅳ-4層遺物分布図	31	第 47 図	土器実測図(22)	78
第 15 図	Ⅳ-4'層遺物分布図	33	第 48 図	土器実測図(23)	79
第 16 図	Ⅳ-5層遺物分布図	35	第 49 図	土器実測図(24)	80
第 17 図	柱穴跡(1)	42	第 50 図	土器実測図(25)	81
第 18 図	柱穴跡(2)	43	第 51 図	土器実測図(26)	82
第 19 図	柱穴跡(3)	44	第 52 図	土器実測図(27)	83
第 20 図	柱穴跡(4)	45	第 53 図	土器実測図(28)	84
第 21 図	柱穴跡(5)	46	第 54 図	土器実測図(29)	85
第 22 図	柱穴跡(6)	47	第 55 図	土器実測図(30)	86
第 23 図	柱穴跡(7)	48	第 56 図	土器実測図(31)	87
第 24 図	土坑	49	第 57 図	土器実測図(32)	88
第 25 図	埋設土器	50	第 58 図	土器実測図(33)	89
第 26 図	土器実測図(1)	57	第 59 図	土器実測図(34)	90
第 27 図	土器実測図(2)	58	第 60 図	土器実測図(35)	91
第 28 図	土器実測図(3)	59	第 61 図	土器実測図(36)	92
第 29 図	土器実測図(4)	60	第 62 図	土器実測図(37)	93
第 30 図	土器実測図(5)	61	第 63 図	土器実測図(38)	94
第 31 図	土器実測図(6)	62	第 64 図	土器実測図(39)	95
第 32 図	土器実測図(7)	63	第 65 図	土器実測図(40)	96
第 33 図	土器実測図(8)	64	第 66 図	土器実測図(41)	97

第 67 図	土器実測図(42) ……………	98	第101図	石器実測図(9)……………	149
第 68 図	土器実測図(43) ……………	99	第102図	石器実測図(10)……………	150
第 69 図	土器実測図(44)……………	100	第103図	石器実測図(11)……………	151
第 70 図	土器実測図(45)……………	101	第104図	石器実測図(12)……………	152
第 71 図	土器実測図(46)……………	102	第105図	石器実測図(13)……………	153
第 72 図	土器実測図(47)……………	103	第106図	石器実測図(14)……………	154
第 73 図	土器実測図(48)……………	104	第107図	石器実測図(15)……………	155
第 74 図	土器実測図(49)……………	105	第108図	石器実測図(16)……………	156
第 75 図	土器実測図(50)……………	106	第109図	石器実測図(17)……………	157
第 76 図	土器実測図(51)……………	107	第110図	石器実測図(18)……………	158
第 77 図	土器実測図(52)……………	108	第111図	石器実測図(19)……………	159
第 78 図	土器実測図(53)……………	109	第112図	石器実測図(20)……………	160
第 79 図	土器実測図(54)……………	110	第113図	石器実測図(21)……………	161
第 80 図	土器実測図(55)……………	111	第114図	石器実測図(22)……………	162
第 81 図	土器実測図(56)……………	112	第115図	石器実測図(23)……………	163
第 82 図	土器実測図(57)……………	113	第116図	石器実測図(24)……………	164
第 83 図	土器実測図(58)……………	114	第117図	土偶(1)……………	194
第 84 図	土器実測図(59)……………	115	第118図	土偶(2)……………	195
第 85 図	土器実測図(60)……………	116	第119図	石棒・石剣・石刀(1)………	196
第 86 図	土器実測図(61)……………	117	第120図	石棒・石剣・石刀(2)………	197
第 87 図	土器実測図(62)……………	118	第121図	土製品・石製品(1)………	198
第 88 図	土器実測図(63)……………	119	第122図	土製品・石製品(2)………	199
第 89 図	土器実測図(64)……………	120	第123図	円盤状石製品……………	200
第 90 図	土器実測図(65)……………	121	第124図	円盤状土製品……………	201
第 91 図	土器実測図(66)……………	122	第125図	柱痕跡配置図……………	209
第 92 図	土器実測図(67)……………	123	第126図	宮の前遺跡第3次調査 出土土器集成図(1)……………	211
第 93 図	石器実測図(1)……………	141	第127図	宮の前遺跡第3次調査 出土土器集成図(2)……………	213
第 94 図	石器実測図(2)……………	142			
第 95 図	石器実測図(3)……………	143			
第 96 図	石器実測図(4)……………	144			
第 97 図	石器実測図(5)……………	145			
第 98 図	石器実測図(6)……………	146			
第 99 図	石器実測図(7)……………	147			
第100図	石器実測図(8)……………	148			

図 版

- | | | | |
|--------|--------------------|------|-----------------|
| 卷頭図版 1 | 調査区全景(東区・西区) | 図版16 | 縄文土器(5) |
| 卷頭図版 2 | 遺跡近景・宮の前遺跡出土土器 | 図版17 | 縄文土器(6) |
| 図版 1 | 西区包含層検出状況他 | 図版18 | 縄文土器(7) |
| 図版 2 | 西区北半Ⅲ層遺物出土状況他 | 図版19 | 縄文土器(8) |
| 図版 3 | 西区北半Ⅳ-1層遺物出土状況他 | 図版20 | 縄文土器(9) |
| 図版 4 | R P 347出土状況他 | 図版21 | 縄文土器(10) |
| 図版 5 | 西区北半Ⅳ-4層集中域遺物出土状況他 | 図版22 | 縄文土器(11) |
| 図版 6 | 東区南半完掘状況他 | 図版23 | 土偶 |
| 図版 7 | 西区南半完掘状況他 | 図版24 | 土製品・石製品 |
| 図版 8 | S K 213 a・b 土層断面他 | 図版25 | 石棒・石剣・石刀・円盤状石製品 |
| 図版 9 | S K 19・28土層断面他 | 図版26 | 石鏃 |
| 図版10 | S K 229土抗跡土層断面他 | 図版27 | 尖頭器・石錐 |
| 図版11 | R P 410埋設土器土層断面他 | 図版28 | 石匙・石篋 |
| 図版12 | 縄文土器(1) | 図版29 | 搔器・削器 |
| 図版13 | 縄文土器(2) | 図版30 | 打製石斧・磨製石斧 |
| 図版14 | 縄文土器(3) | 図版31 | 凹石・磨石 |
| 図版15 | 縄文土器(4) | 図版32 | 砥石・石皿 |

I 調査の経緯

村山市北西部に位置する富並地区には、富並川や最上川の流域に沿って点在する数多くの縄文時代の集落遺跡が発見されている。

これらの遺跡の立地基盤は河川の形成した河岸段丘上で、洪水や流路変更により集落の移動や廃絶が絶え間なく繰り返されたことが推測される。

宮の前遺跡は、村山市大字富並字宮の前の東側水田中にあり、富並川左岸の段丘上に立地する。昭和53年県教育委員会発行の「山形県遺跡地図」には、No.615として登録されている。

今回の発掘調査は、一般国道347号特殊改良一種事業に伴って実施されたもので第3次調査となる。

平成7年9月県教育委員会は、一般国道347号道路改良工事に関わって、上記の開発事業と遺跡の現状保存について調整に資するため試掘調査を行った、その結果、縄文時代晩期の土器捨場や埋設土器などが検出され、工事予定地が遺跡にかかることが明らかになった。

これらの調査結果をもとに、県教育委員会は事業主体である村山建設事務所との間で宮の前遺跡の取り扱いについて事前協議を重ね、止むを得ず削平されるなどから遺跡が破壊されると判断された部分については、緊急発掘調査を行って記録保存を実施することになった。

関係機関による協議が行われた結果、一般国道347号特殊改良一種事業区内については、記録保存を目的とした緊急発掘調査を実施することになり、財団法人山形県埋蔵文化財センターが主体となって、山形県土木部から委託を受け、平成9年7月14日から同年11月21日の期間で発掘調査を実施する運びとなったものである。

宮の前遺跡は古くから縄文時代の遺跡として知られており、昭和38年には地元の吉田茂氏により紹介され、昭和57年には加藤稔氏により『村山市史』においてそれまでの本遺跡出土の集積が行われている。縄文時代晩期の大洞B・B C・A式期の晩期前葉・後葉の土器が出土する。

本格的な発掘調査としては、昭和49年の県教育委員会の緊急発掘調査(山形県埋蔵文化財発掘調査報告書第9集)は、小規模なトレンチ調査であったが、埋設土器を含む若干の土器とピット群等が検出されている。晩期後葉の土器が主に出土している。

平成5年には山形県埋蔵文化財センターによって第二次発掘調査(山形県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第19集)がなされた。遺跡の範囲は、30,000㎡という広域に渡って確認されて、圃場整備事業に伴うことから遺跡主体部である4,500㎡という範囲を面的な調査が実施された。二次調査では多数の埋設土器や床面に朱を敷いた墓坑群を中心とする遺構が検出され、4箇所土器捨場が確認された。

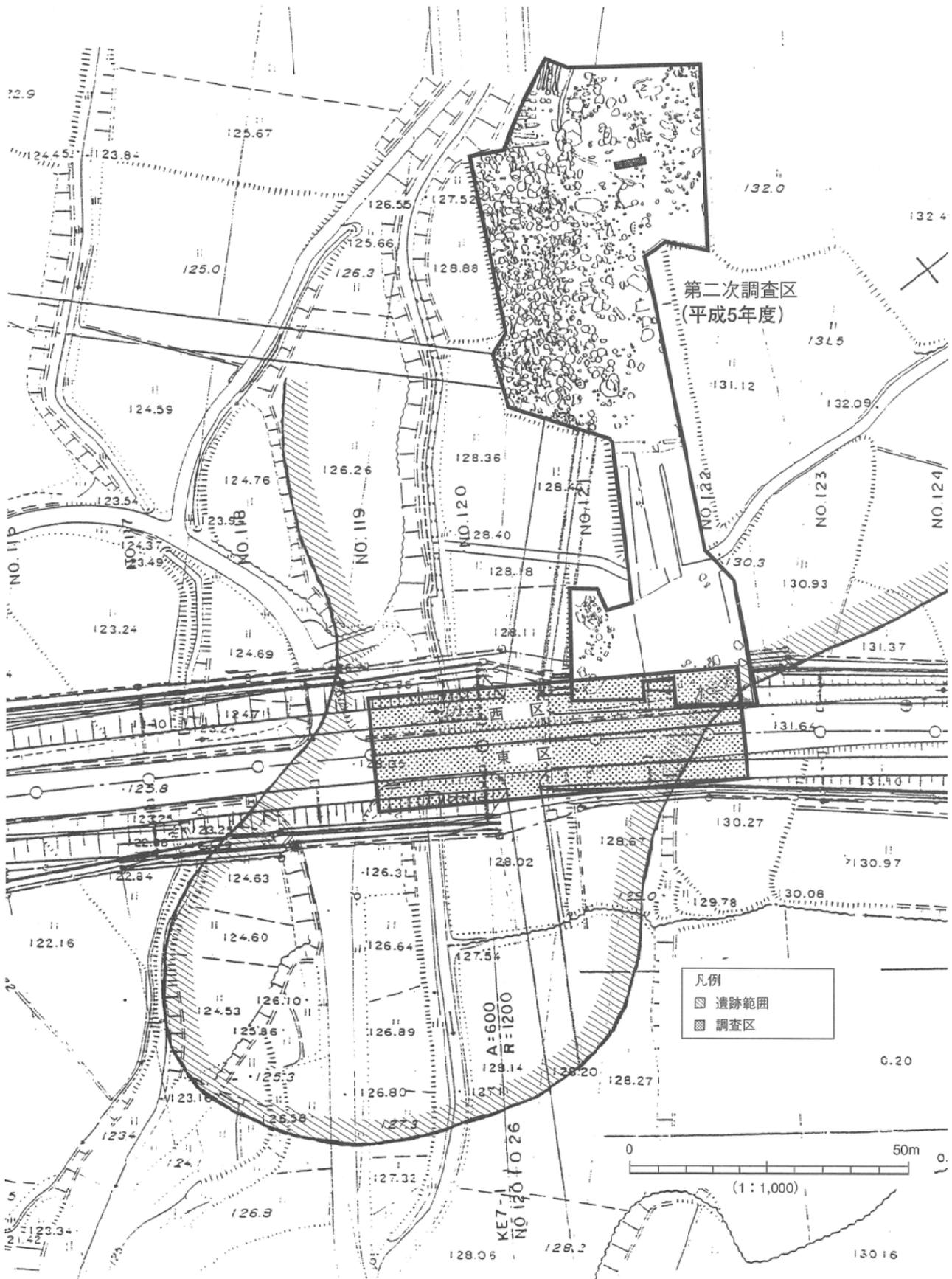
土器捨場には縄文時代後期末の所謂瘤付土器や、晩期前葉から後葉の大洞B式からA式のほぼ晩期全般の土器群が層的に出土し、他に石器と共に土偶や石棒、装飾具などの土製品や石製品が多数出土し、豊かな縄文時代後期末～晩期全般の長期間にわたる生活様式の一端が推測された。さて、今回の第三次発掘調査の調査区と、第二次調査の遺跡東側の第3捨場は、一部重複しており、本調査と第二次調査との関連性や変遷が窺える。

調査の経緯

報告書No.	遺跡No.	遺跡名	時期	33	632	入山B	(晩)	67	584	猿沢	(中)
1	615	宮の前	(後・晩)	35	650	白山堂	(中)	69	592	一本の森	(中)
2	620	岩倉	(中)	36	649	大倉小学校	(晩)	70	595	水口	(中)
3	621	ガンジヤ	(早・中)	37	651	矢島	(前)	71	590	川前	(中)
4	728	森袋	(前)	38	563	位碑田	(晩)	72	589	稲下	(前・中)
5	729	苗圃北	(中)	39	567	村山農校		73	591	山の外	(中)
6	730	宮林署苗圃	(中)	40	653	当岳		74	588	川口	
7	731	野尻権		41	654	ハノバ	(晩)	75	572	河島丸森	(後)
8	738	松ヶ沢	(中)	42	655	作野	(前・中)	76	573	河島山口A	
9	805	徳良湖	(中)	43	566	東沢	(早・中)	77	574	河島山口B	(中)
10	806	取上	(後・晩)	44	564	福岡小学校		78	575	後久保	(中)
11	807	寛福	(晩)	45	619	田沢新田	(早・中)	79	600	川口B	(中・晩)
12	801	横内	(中・晩)	46	622	境ノ目	(晩)	80	603	鹿の子沢C	(中)
13	802	古屋敷	(中)	47	611	古道	(中)	81	598	棚子	(晩)
14	800	五十沢公園	(中・晩)	48	614	中山	(中)	82	624	草伊賀	
15	799	観音前	(中)	49	617	西海御	(中)	83	667	上山	
16	625	源心坂	(中・晩)	50	612	深沢向山	(中)	84	666	小池山	
17	626	新平	(晩)	51	613	里向山	(中)	85	665	滝ノ沢	
18	637	清水脇		52	616	川口	(後)	86	656	本郷	
19	641	追分		53	623	小坂	(中)	87	661	上江B	
20	640	細田	(中)	54	601	鹿の子沢A	(中・後)	88	663	兵衛山	
21	643	拝見	(中)	55	610	小国沢	(早・前)	89	672	津河B	
22	642	落合	(中)	56	605	長峯	(中)	90	673	津河C	
23	644	赤石	(晩)	57	608	念仏壇B	(中・後)	91	675	大木沢	
24	645	南沢		58	609	トウボウ	(中)	92	682	女五郎清水	
25	635	北沢		59	604	平林	(中)	93	681	常楽	
26	633	高菜沢A		60	563	黒木沢A	(中)	94	680	日塔B	
27	634	高菜沢B		61	594	黒木沢B	(中)	95	679	日塔A	
28	629	壁山	(前・中)	62	576	峯山	(中)	96	676	薬師原	
29	627	大原口		63	579	中山	(晩)	97	671	津河A	
30	628	東徳野苗圃	(中)	64	578	中村A	(中)	98	669	東根花園	
31	630	第二農場	(前)	65	580	中山B	(晩)	99	684	六田東墓	
32	631	入山A	(晩)	66	577	高崖	(前)	100	717	六田西墓	



第1図 縄文時代遺跡位置図 (S=1:25,000)



第2図 調査区概要図(1)(S=1:1,000)

II 調査の概要

1 調査の経過

今回の発掘調査は、一般国道347号特殊改良一種事業に関わる1,320m²を対象にしている。

国道の通行を遮らないようにしながら調査を進める為に、先ず道路の西側部分を調査することにし、次に東側部分を調査することにした。西側部分を西区、東側部分を東区とし、国道を東西に横切る水路を境にして、北を北半、南を南半と称した。

調査は平成9年7月14日より開始し、最初に国道347号線センターライン杭No.248・249を結ぶラインを起点とする2m×2mを一単位とするグリッドを設定し、調査区南北ラインをY軸、それに直行する東西ラインをX軸として調査用の座標組みを行っている。すなわち、南西隅の座標交点を代表させて(X-Y)=(0-A)等で標記され、調査区全体は0～33-A～Mまでの各グリッドで表示される。なお、Y軸の方向は磁北から33°40′東方に振れている(N-33°40′-E)。

次に西区を重機による粗掘りで路盤や表土を除去し、人力の面整理などにより遺構・遺物を検出に努め、並行して、調査区は遺構全体が遺物包含層が厚く覆っている事が推測され、その堆積状況や遺物出土状況を確認するため、幅50cmのトレンチを調査区を縦断する南北軸壁面や中央部東西軸に設けた。

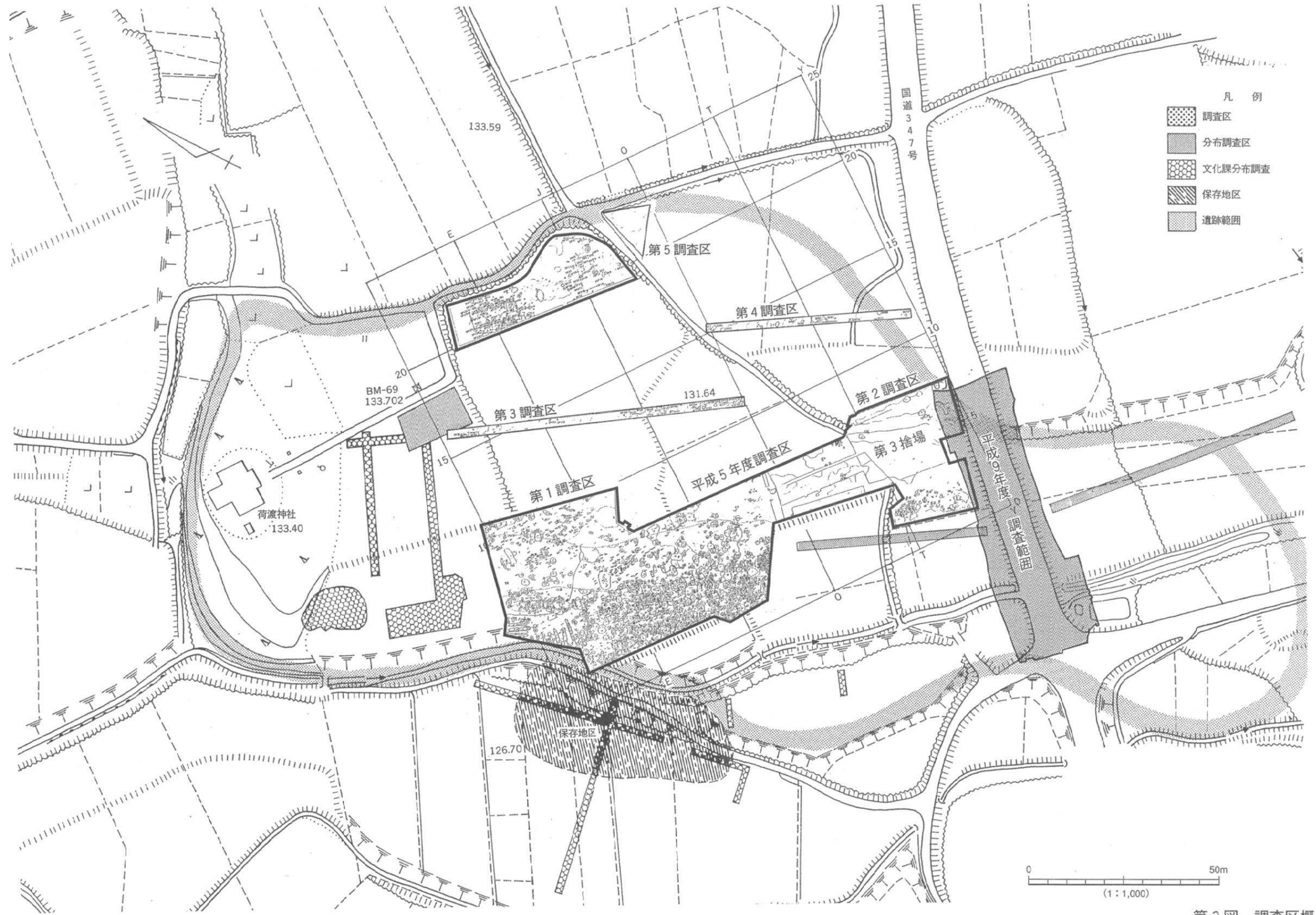
トレンチ作業の結果、調査区中央部を谷が南北に走行し、谷の最深部では確認面からの深さ1.2m以上にわたって堆積した土器捨場(遺物包含層)が認められた。土器捨場は、上層の黒色粘質土層、下層の暗褐色細砂層に大別され、下層は更に間層に洪水層を挟む事で細分された。これらの情報に基づき上層から遺物の出土状態に応じて、移植籠やジョレンを使用し、土色や土質の変化に着目しながら、各層位毎に掘り下げた。

各層で検出された遺構や遺物は、精査後、出土位置の平面分布図、断面図等の記録作業、写真撮影(空中写真や地上写真)を行った。

出土遺物は、遺物が集中して出土した地域を主に、おおよそ1個体と把握できるもの、破片でも各層位の基準となる文様を持つもの等を中心に登録番号(RP・RQ)を付し、その他の遺物は各層のグリッド毎に取り上げた。

調査区南半の中位段丘に構築された遺構群は主としてIV-3層とした洪水層を取り除いた面で確認され、プラン確定後にマーキングを行い平面図を作成し、精査、記録、写真撮影等の作業を実施した。遺物が出土した遺構を中心に遺構番号の登録を行い、多様な柱穴跡や土坑等の遺構群が検出され、当初の調査範囲より、南側に調査区が広がった。

西区調査後、国道の代替え工事を行い、同様に東区も調査を実施し、11月16日には現地説明会を開催し、同月21日に調査を終了した。柱穴跡や土坑等の総数300基を超える遺構群を検出し、谷の遺物包含層を主に約540箱に及ぶ多量の遺物を得た。



第3図 調査区概要図(2)

2 整理の経過

宮の前遺跡3次調査で出土した遺物は540箱である。遺跡の特徴である複雑な層位や膨大な出土量等から整理・報告作業に当たっては各段階において下記のような注意を要した。

洗浄作業では出土した遺物の洗浄を行うと共に、現地調査中には検出されなかった微細な遺物(定形石器や朱塗り土器片)の抽出にあたり、石器による土器の損傷を防ぐため土器と石器の分類を行った。また、洗浄に際しては漆、朱、アスファルト、煤等の付着物に注意し、確認できた段階で洗浄を最小限に止め、極力現状の状態に表し、各々分類した。

石器では多様な石材を用いていることから、剥片であっても石材毎の分類を行い、石材の大半を占める頁岩以外の石材の剥片、石核の抽出を試みた。

注記作業では遺物に遺跡名、出土位置、層位を記入し、微細な石鏃等は剥離面や二次調整の観察を考慮し、小袋に記載し収納した。

土器の復元にあたっては調査区の大半の遺物が出土した土器捨場の土器を中心に、資料の一括性を考慮し、各層位の遺物が集中して出土した地域をグリッドで表し、「遺物集中域」と呼称し、それ以外を集中外とし、復元に努めた。

特に集中域の土器群は、精製土器に限らず、所謂粗製土器も1個体(1/4以上で口径等が判別できる程度)と判断できるまで徹底的に復元を試みた。結果、Ⅲ・Ⅳ-1・2・3・4・4'(砂礫)・5の7層の集中域・集中外、遺構出土の土器群を復元した。

実測図に際しては復元作業により個体数として把握できるものを主に、各層で代表的な器種や形態のある土器や石器、特殊な遺物等を中心に行い、土器の口縁部の残存により径が推定し得るものは図上復元した。破片のため図上復元が不可能なものは拓影図で表した。土器の文様表現に当たっては沈線の幅や形態(施文具の種類)等に考慮し適宜に実測に表現した。

また、粗製土器については1個体と把握できるもの以外に、復元により大破片で地文が結節縄文や櫛歯条線文等の特色あるものを適宜拓影図で示した。

土器、石器についても出土している器種や分類の割合に応じ、おおよそその実測点数に表現している。土製品、円盤状石製品を除く石製品は大半を実測し、記載した。

表作成では土器は実測図・拓影図したものを含め、遺物集中域で1個体と判断できる土器について、石器類は実測を含め抽出したもの全てと加工痕、石核、原石等も掲載した。

両者とも出土位置、層位、器種、分類、計測値を付し、土器は図上復元等の推定値についても計測値として取り上げた。また、土器については口縁、胴部等主要な特徴の記載、漆、朱、アスファルト、炭等の付着物、補修孔の有無等を記した。石器については石材、アスファルトの付着の有無等を記した。土製品、石製品についても適宜付着物等の記載を示した。

報告書では土器については遺物の大半が出土した捨場を主に遺物集中域と集中外に分け、上層から各層位毎に器種と文様の特徴から図示し、地文のみの土器について各層の後半に図示した。石器は層位毎に並べる煩雑さを避け、器種、分類毎に図示した。

土製品は土偶、円盤状土製品、石製品は石棒・石剣・石刀、円盤状石製品を図示し、それ以外の垂飾品、三角状石製品、独鈷石等は土製品・石製品としてまとめて図示した。

Ⅲ 遺跡の立地と環境

1 遺跡の地理的環境

山形盆地は山形県内陸部のほぼ中央に位置し、東側を奥羽山脈、西側を霊峰月山や葉山に代表される出羽山地に挟まれた、南北約40km、東西約20kmの船底形を呈する盆地である。

盆地中央部には山形県の母なる川「最上川」が北流し、盆地両側の丘陵に源を発する中小河川が最上川に注いでいる。これらの河川流域には、先史時代より集落遺跡が点在し、歴史的にも内陸部の政治、経済の分野においても歴史的に重要な役割を果たしてきた。

宮の前遺跡はこの山形盆地北西縁部の村山市大字富並字宮の前に所在する。

村山市は山形盆地北部を占めている。市域を東西に二分する最上川は、盆地西縁部で葉山山系の丘陵に蛇行しながら切り込んでいる。

その東側は奥羽山脈から端を発する大沢川、大旦川により形成された楯岡扇状地、櫛山扇状地の二つの扇状地が見られる。本遺跡と同時期の作野遺跡は楯岡扇状地の頂端部に立地する。

本遺跡の位置する地域は、最上川沿いの蛇行帯に属し、最上川の旧河床が隆起して台地となった数段の河岸段丘が各所に形成され、本地域の集落遺跡の大半がこれら河岸段丘の台地上に立地している。

この地域の地形は、葉山の側火山「大高根山東部丘陵」、最上川の下刻や側刻による「最上川河岸段丘」、東流して最上川に注ぐ「富並川河岸段丘」によりなる。

本遺跡の立地環境は「富並川河岸段丘」にあたり、4面ある段丘面の高・中位面に跨って遺跡が広がる。最上川からの比高差は富並地区北西部の最も高い段丘面で約50m程である。

最上川及び富並川の河岸段丘の大半は洪積世に形成され、沖積世には殆ど安定した地形となる。今回調査の南端で確認された地山層河床礫層も上記の時期に形成されたものであろう。

また、宮の前遺跡第二次調査で検出された縄文時代早期の竪穴住居跡等から段丘形成後、早い段階から段丘が生活の一端として利用されていたことが窺える。

更に、富並川右岸の段丘上に西海淵遺跡(縄文時代中期)や最上川左岸の段丘上に川口遺跡(後期)等の拠点集落が近接して確認されており、長期にわたり縄文時代の集落が廃絶や移転を繰り返し、段丘を利用し続けたことが理解される。

すなわち、本遺跡は縄文時代晩期を主体とした集落跡であり、旧富並川によって形成された河岸段丘上にあってその生活基盤は近年まで鮭が遡上している最上川や葉山山系を中心とした豊富な動植物の狩猟採集を基にしたものであったろう。

遺跡範囲の地目は水田で、表層土は黒褐色粘質シルトである。主体となる遺構検出面の地山層は安定したシルト～微砂質土、河床礫層である。

土器捨場等の遺物包含層は発掘範囲の全体にわたって分布しており、最も厚い地点で1.2mを測る。標高は約125～130m前後を測る。

2 歴史的環境

山形盆地北部から尾花沢盆地にかけての北村山地域には縄文時代の遺跡が多いことで知られる。

特に縄文時代晩期の遺跡では本遺跡も含め約20遺跡を数え、周辺に位置する遺跡も含めると山形県内の縄文時代晩期の遺跡総数の約20%近くがこの村山地域に集中する。

富並地区周辺にも縄文時代の遺跡が多数確認されている。その分布は主として長島橋から昭和橋間の最上川左岸の段丘、富並川左岸の河岸段丘、大高根南麓の山裾部などに多く所在している。

縄文時代早期・前期では貝殻条痕文の土器群が出土する山ノ内遺跡を始とする遺跡が富並川上流部の山間丘陵地や最上川左岸の段丘上に所在する。

中期では西海淵遺跡や古道遺跡・中山遺跡を中心として岩倉遺跡・山ノ内・ガンジャ遺跡など村山市域を代表する著名な遺跡が富並川中・下流域や山麓に所在し、縄文時代前期末葉から中期末葉の大木10式期にわたり断続的に集落が形成される。

中山遺跡・古道遺跡は1974年に県道尾花沢・寒河江線の道路改良工事に先立って発掘調査が行われた。

中山遺跡では竪穴住居跡が4棟検出され、3号住居跡からは大木9式期の土器が検出された。同期の縄文土器はこれまで内陸地方であり発見されておらず貴重な資料とされた。

古道遺跡は石組み炉等のある竪穴住居跡10棟、土坑5基等が検出された。特に2号住居跡からは大木8b式期の土器群が出土し、その細分の可能性が論じられた。

西海淵遺跡は上記古道遺跡の南約1.5kmの富並川左岸に所在する。平成2年の県営ほ場整備事業に伴い緊急発掘調査が実施され、大木8b式期を主体とする直径120mの環状集落跡である。広場を中心に墓壙群、土坑群、竪穴住居群、掘立柱建物跡群の順で環状に配置される大規模集落の全容が明らかにされた。

後期は富並川と最上川合流地点近くに位置する川口遺跡がある。平成元年に県営ほ場整備事業富並地区に関わり調査が行われ、確実な竪穴住居跡が11棟、多くの墓壙群、フラスコ状土坑や集石遺構が検出された。これらの遺構から遺物も多量に検出され、県内では類例の少ない十腰内I式系の縄文土器がまとまって出土し、「パン状炭化物」や「アスファルト塊」も出土しており注目される。

晩期では前述したように村山市域に遺跡が多い。その中でも本遺跡の他に、調査が実施された遺跡として作野遺跡が上げられる。昭和54年村山市教育委員会、昭和58年県教育委員会によって緊急発掘調査が実施され、後期末から晩期初頭の竪穴住居跡3棟、晩期中葉の大洞C2式期の住居跡が1棟確認され、後期末葉から晩期末葉の大洞A'式期の土器群が出土している。特にB地区一括資料の大洞C2式期としたIV-D群土器について詳細な考察を加えている。

これら縄文時代の遺跡群からは、最上川に沿って点々と分布する特徴的なありかたや、富並川を拠り所として大規模集落が地点を移しながら断続的に連綿として形成されている様子が窺え注目される。

IV 遺跡の概観

1 立地と層序(第4～7図)

宮の前遺跡は、JR奥羽本線の袖崎駅から西へ約4kmの村山市大字富並字宮の前を中心とした水田地帯に所在している。遺跡の西側には雄大な葉山が迫り、南東には山形県内陸部を縦走する最上川が流れている。本遺跡は最上川左岸の支流である富並川沿いにあり、両河川の合流点から約4km上流の北岸に位置する。

本遺跡は富並川の形成した河岸段丘上に立地している。この河岸段丘は、現富並川より約10m高い面(高位面・標高131m前後)と約7m高い面(中位面・標高128m前後)に分けられ、高位面は概ね尾花沢段丘面(約1～2万年前)に相当する。

今回の調査は国道の道路幅という限定された調査区で、遺跡範囲の東側部分を南北に横断、富並川の段丘高位面と中位面を横断する調査区となった。調査区の標高差は約3mを測る。

また、高・中位面を刻む谷がおおよそ磁北方向に走っている。この谷は『宮の前遺跡第2次発掘調査』の第2調査区第3捨て場の延長部分と考えられ、台地を刻み、台地の南側を流れる富並川へ注ぐ谷である。

谷は、ある時期には『土器捨て場』として利用され、ある時期には大雨によって台地表面を流れる洪水層が堆積し、その後に生活面とされている。

土器捨て場及び遺跡の基本層序の詳細は、第4図に示した通りである。概ねⅠ・Ⅱ層は近現代の国道路盤や旧水田等の耕作土で、Ⅲ・Ⅳ層が谷の土器捨て場の堆積層(遺物包含層)である。

遺物包含層は上層の黒色粘質土層(Ⅲ層)と下層の暗褐色砂層(Ⅳ層)に分けられ、Ⅳ層は間層に複数の明瞭な洪水層を挟む事から、更に細分することが可能であった。

その結果、上層から順にⅣ-1・2・3・4・4'(砂礫)・5層に大別され、Ⅲ層を含めた土器捨て場の堆積層は全部で7層に分けられた。更に所により層序の細分が推測されたが、面的広がり不明瞭で、調査区全体の層序区分は概ね上記7層の区分で把握された。

洪水層はⅣ-1・3・4'(砂礫)層である。それらの谷床のレベル等から北から南へ流下堆積したと推定され、特にⅣ-3層は大規模な洪水層で、谷の凹部から砂が溢れだし、調査区全体を覆い、下位の遺構群を埋める様相が看取られた。

遺構群の主体である南半の遺構群はⅣ-3層に覆われるⅤ層上面で検出され、南端部ではⅥ層礫層に遺構群が掘り込まれている。

最南端部では地山がⅥ層礫層のため遺構の分布が薄く、遺跡範囲の南端にあたと推定された。

調査区周辺の東西の地形は、調査区西側の高位面が第2次調査において安定した遺構面の広がり分が分かっている。中位面は、今回の遺構分布から西方に遺構群が続く様相を示す。

調査区東側の高・中位面は全体に不明である。調査区中央部の現用水路を挟む地山層が舌状(J～K-13～15グリッド付近)に発達する事や、調査区北半部の土器捨て場の東谷壁が緩やかな摺鉢状を呈する事等から安定した面が続くであろう事が予想される程である。

2 遺構と遺物の分布(第8図)

宮の前遺跡の遺構と遺物の分布する範囲は、遺跡詳細分布調査等の結果から富並川の河岸段丘に沿って高・中位段丘面上の約30,000m²の範囲に及ぶと推測される。

平成5年に実施されたほ場整備に伴う第2次調査では高位面が主として調査され、多数の土坑や竪穴住居跡、埋設土器群と共に自然の浅い谷地形を利用した土器捨場が検出された。また、中位面の縁部から下方にかけて土器捨場が形成されており、現在保存地区として残されている。

本調査では国道改築事業に関わり、遺跡に対し調査区がほぼ南北に設定され、高位面から中位面に至る部分が調査された。第2次調査の第2調査区南東で検出された土器捨場の延長部分を検出しており、遺跡全体の自然地形と遺構分布が確認できた。

遺構の分布 調査区北半の高位面では少数のピット群が検出できたのみであり、第2次調査と同様に遺構分布は概ね希薄である。

調査区中央から南半の中位面では、谷より南側に柱穴群や土坑等多数の遺構が密集して確認され、時期的にも遺構の重複関係や出土遺物から数時期にわたることが明らかであった。

調査区南端にかけて地山層がシルト層から砂礫層に変わる事に伴い、遺構の分布もやや希薄になる様相が窺える。

遺物の分布 谷の凹部を利用した土器捨場の各層毎からの出土が大半であった。土器捨場の堆積層序区分については前述したが、ここでは遺物包含層と間層の特徴と土相、それらの形成過程等について、時期の古い順に述べる。

土器捨場(第9～16図)

土器捨場は高位面と中位面とを刻む谷の凹部を利用して形成された。高位面のうち平坦面では縄文時代早期の竪穴住居が第2次調査で確認されており、時期的には古い時期から集落が営まれている。

しかし、谷が土器捨場とされたのは破片を主とし一定量の出土遺物が散見される縄文時代後期末葉の時期が考えられる。

本遺跡の主体的な遺構分布や出土遺物から細かな変遷は推測されるが、高・中位面共に概ねこの時期か若しくは晩期初頭には明らかに遺構群が形成されており、土器捨場の利用とはほぼ同時期と推測される。

谷の土器捨場としての利用は、最下層のⅣ-5層の出土遺物等からも窺える。

Ⅳ-5層は黒色粘質土の泥炭質であり、緩慢で厚い堆積状況の割りには遺物が少なく、破片で一括性に乏しい。堆積時期は明らかでないが、集中域の出土土器片や上層との関係から晩期初頭の大洞B式以前の時期、つまり後期末～晩期初頭以前の時期が推測される。

Ⅳ-4'層は細砂洪水層で薄い堆積である。出土遺物も少ないが、おおよそ大洞B式期の古い段階の土器が出土した。また、調査区南半の谷床を埋めるⅣ-4'砂礫層は、当初Ⅳ-4'層の比重の重い砂礫が堆積した砂礫層と考えたが、摩滅した多くの土器片からはより上位層である可能性も判断された。

Ⅳ-4層は安定した暗褐色粘質土でゆっくりとした堆積状況が、出土土器の大洞B式～C1

式期の土器の時期幅や大半が破片の出土量の多さからも窺え、晩期前～中葉に至る時期である。

Ⅳ－４～５層までは各層毎で若干の違いはあるものの、谷の南側の最深部周辺に出土遺物が集中する。しかし、Ⅳ－４層は谷の最深部をほぼ埋めてしまい、その堆積上面は、中位段丘上面の遺構検出面と同じレベルに達している。

Ⅳ－３層は砂層洪水層で、既に谷がほぼ埋まりきった後の洪水層であるため谷から溢れだし、中位段丘上面の遺構群を覆う堆積状況が看取られた。この洪水層は他の洪水層と比較して厚く堆積しており、南半の遺構群は20cm前後の厚さで覆われている。北側はその基底が高く、洪水層が北から流れたことが判断され、下位のⅣ－４層上面の凹部で最も厚く堆積し、南側に溢れ出した砂層は徐々に堆積が薄くなり、南端では洪水層がほぼ尖滅する傾向が窺えた。出土遺物は少ないが前後の層位から大洞C1式期と考えられる。

Ⅳ－３層は堆積後、生活面として利用され、土器捨場の各層で埋設土器は検出されたが、Ⅳ－３層上面東区南半の一角に、R P 429・430・445・446・447の埋設土器群が集中して検出された。

Ⅳ－２層はⅣ－３層の堆積で埋まり切らなかった北半の凹部を主に堆積する。Ⅳ－４層と同様な暗褐色粘質土で、出土遺物も多いが出土状況は破片が多く大洞C1～C2式期にわたる時期が考えられ、晩期中葉のまとまった資料といえる。Ⅳ－２層は更に薄い砂層を挟み細分が可能であったが、面的な全体的な広がりとしての把握は困難であった。

Ⅳ－１層は、下位層の堆積でも埋まり切らなかった僅かな凹部に堆積した黄褐色細砂(Ⅳ－１'層)や黄褐色粘質土(Ⅳ－１層)で、基本的には洪水層と推測された。おおよそ下部が砂層で、上部に黄褐色粘質土が堆積するが、明かな分層はできなかった。黄褐色粘質土は洪水層というよりは高位面の地山層と推測され、高位段丘に掘り込まれた遺構の廃土が洪水層に混入し堆積したものと考えられる。出土遺物は完形品が土圧により倒壊した状況が多く、大洞C2式期と推測される。Ⅳ－１層の堆積により谷の凹部はほぼ埋まり切り、高位面から中位面にむかって緩やかに南側へ傾斜するごく浅い谷地形ができ上がり、Ⅲ層の地山層が形成されたのである。

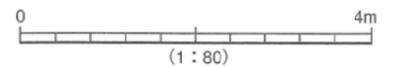
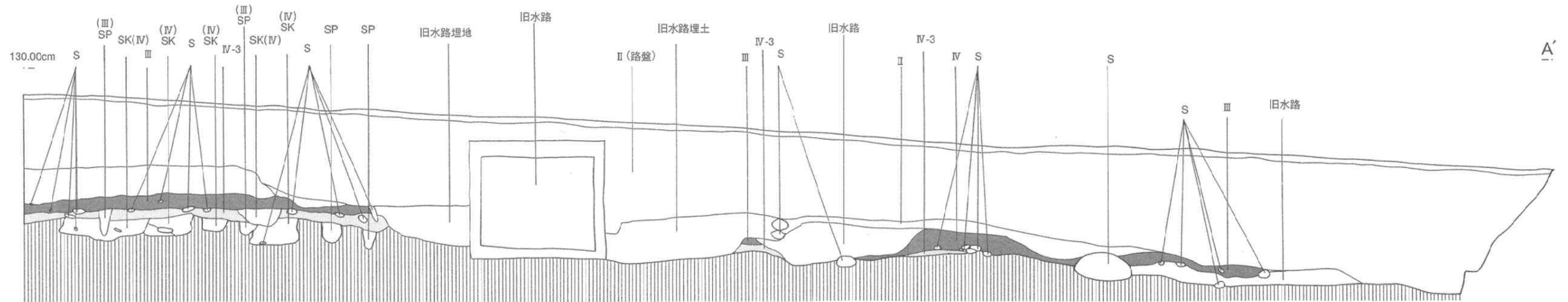
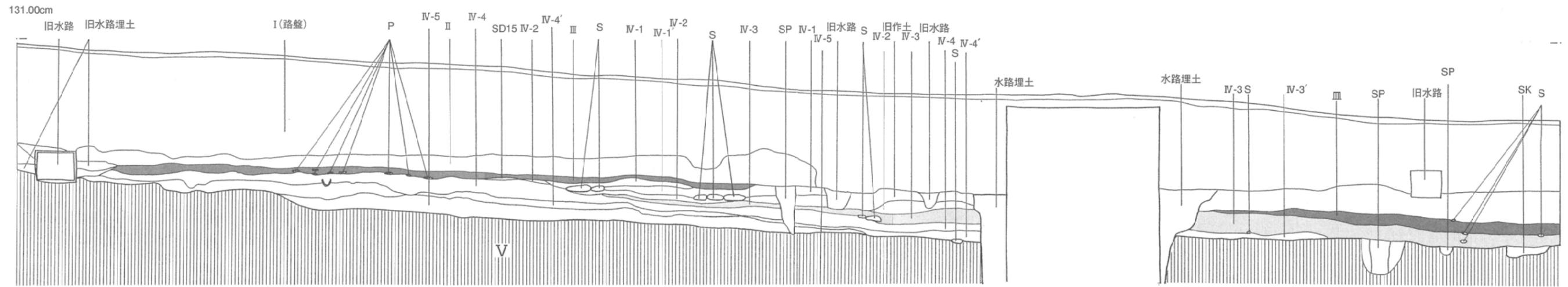
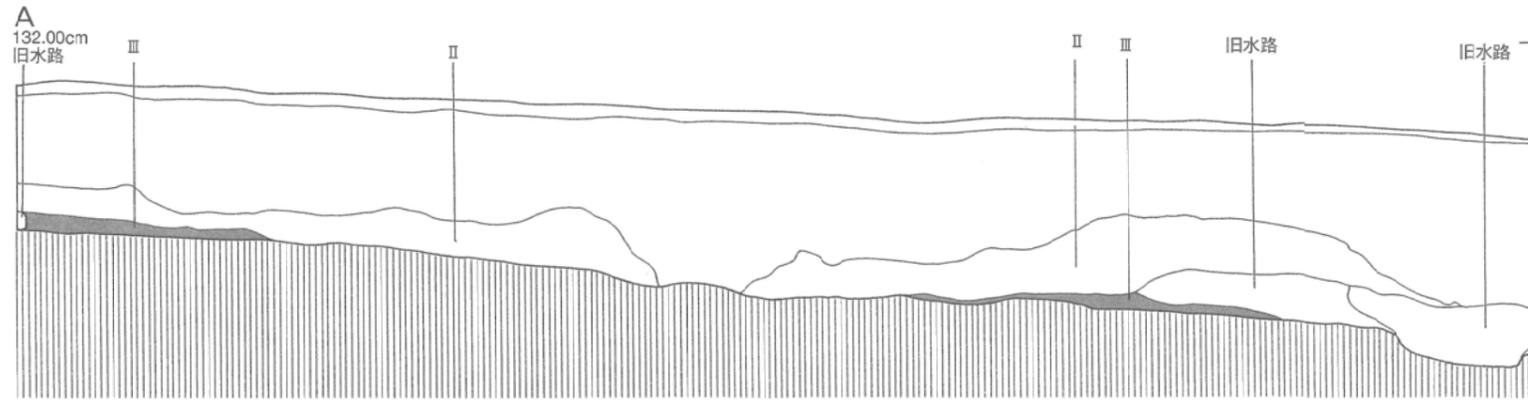
Ⅳ－１層上面では主に北半部でⅢ層の時期に構築されたと推測されるピットや溝跡が検出された。覆土が明らかにⅣ層とは異なり、Ⅲ層の黒色粘質土であることから確認できたが、ピット群などの組み合わせるまでには至らなかった。東区北半では焼土の広がりも確認された。

Ⅲ層は、ほとんど埋もれた浅い谷の緩やかな斜面を覆う堆積層で調査区全体に分布する。堆積の厚さは上面を旧耕作土や国道路盤によって削られているため不明であるが、調査区南半で最大20cm程は確認できた。出土遺物は上面が削平を受けているにも関わらず、本調査で最も良好な遺存状況を示し、特に北半部においては集中的な土器の廃棄状況が看取られる。大洞C2～A式期の晩期中葉から後葉にかけての土器群であった。

Ⅲ層の堆積により調査区の北側から南側にかけての斜面はほぼ同一のレベルまで埋まり切ったものと考えられる。今回の範囲では上層は削平により、遺構、遺物の有無が不明であるが、第2次調査等からもこの時が宮の前遺跡の最終の段階と推測される。

基本層序

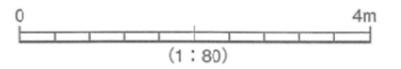
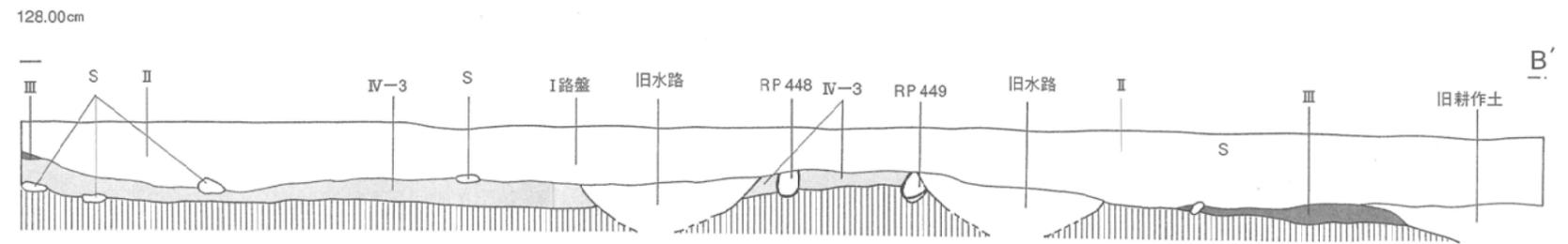
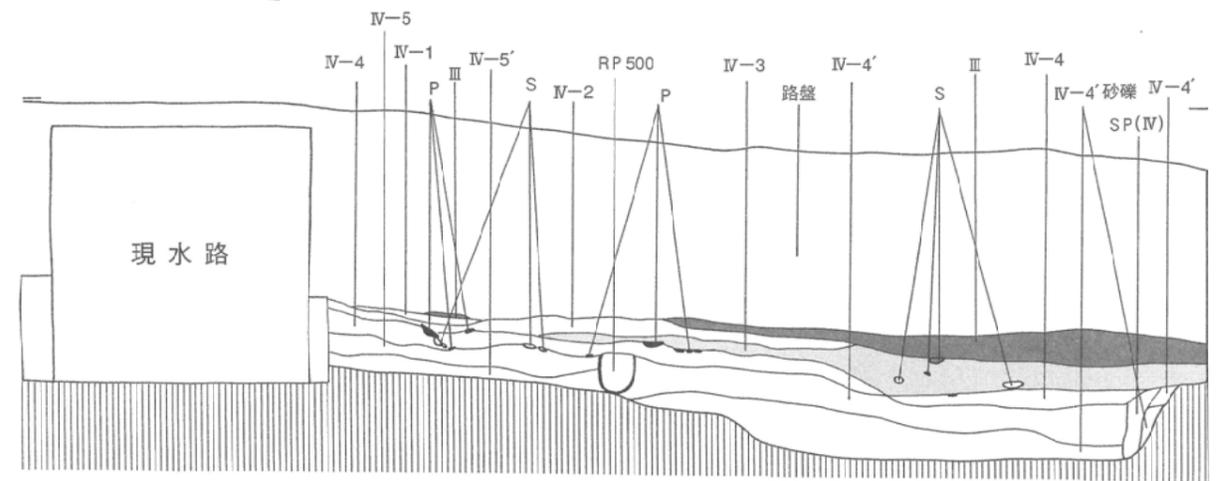
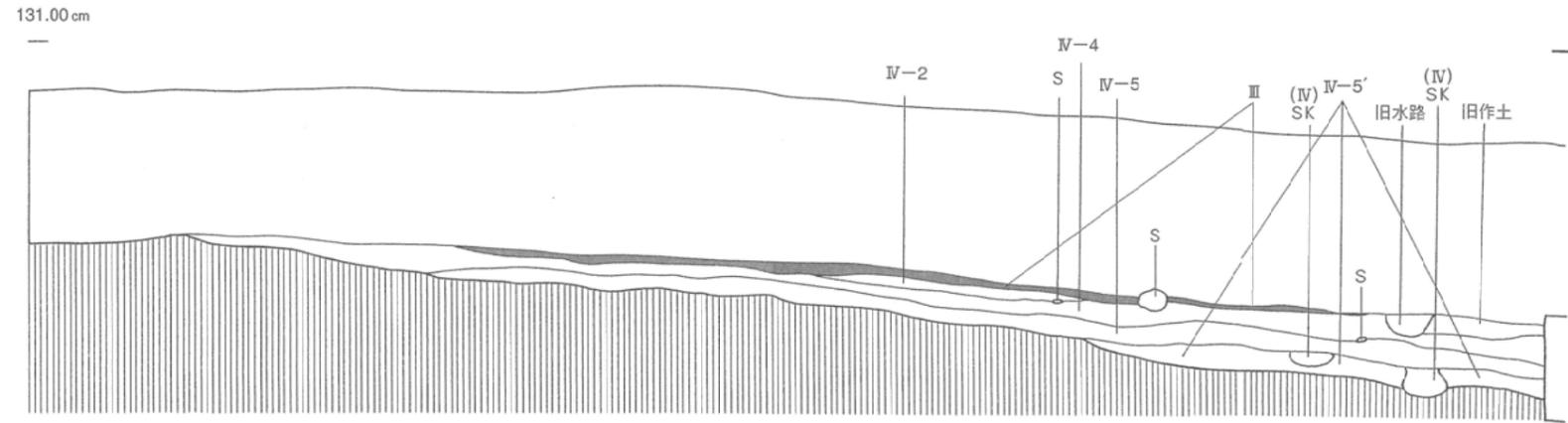
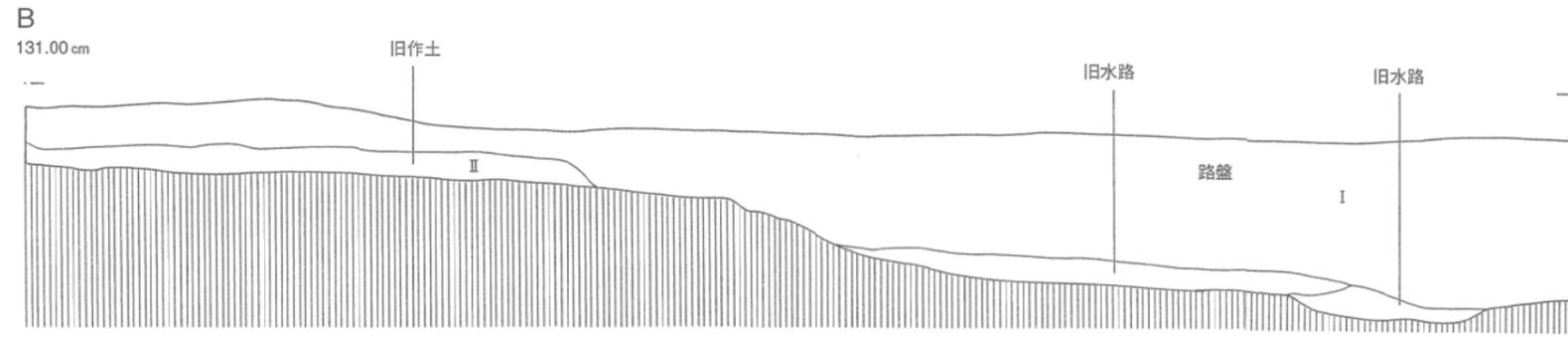
- I層：10Y R 6/6 明黄褐色礫層(現国道路盤)
- II層：10Y R 3/1 黒褐色粘質シルト(旧耕作土。旧水田跡)
- III層：10Y R 3/1 黒褐色粘質シルト(遺物を多く含み、地山塊を含み、かたくしまる)
- IV-1層：10Y R 4/3 におい黄褐色細砂(遺物を若干含み、炭化粒、地山粒を含む。明るい)
- IV-2層：10Y R 3/2 黒褐色微砂(上面に遺物を含み、地山粒を若干含む。上位(2 a層)は10Y R 3/1 黒褐色微砂で下位(2 b層)より暗い。中位(2 c層)に遺物を含む砂質層)
- IV-3層：10Y R 5/4 におい黄褐色微砂(単層。遺物を若干含み、砂質)
- IV-4層：10Y R 3/1 黒褐色微砂(上面に遺物を多く含む。炭化物、地山粒を含む。IV-2層類似)
- IV-4'層：10Y R 3/2 黒褐色微砂(単層。遺物若干含む。下位に炭化物を多く含み、汚れている)
- IV-4''層：10Y R 3/1 黒褐色砂礫層(東区南半最深部層。遺物を破片で多く含み、小中礫や粗砂を含む。)
- IV-5層：10Y R 2/1 黒色シルト(泥炭層。単層。遺物を含み、炭化粒を若干含む)
- IV-5'層：10Y R 4/4 褐色微砂(地山粒を微量に含み、汚れている。無遺物層)
- V層：10Y R 6/6 明黄褐色微砂(地山)
- VI層：10Y R 5/1 褐灰色砂礫(地山)



第4図 基本層序(1)

東区東壁南北ベルト土層断面

遺跡の概観

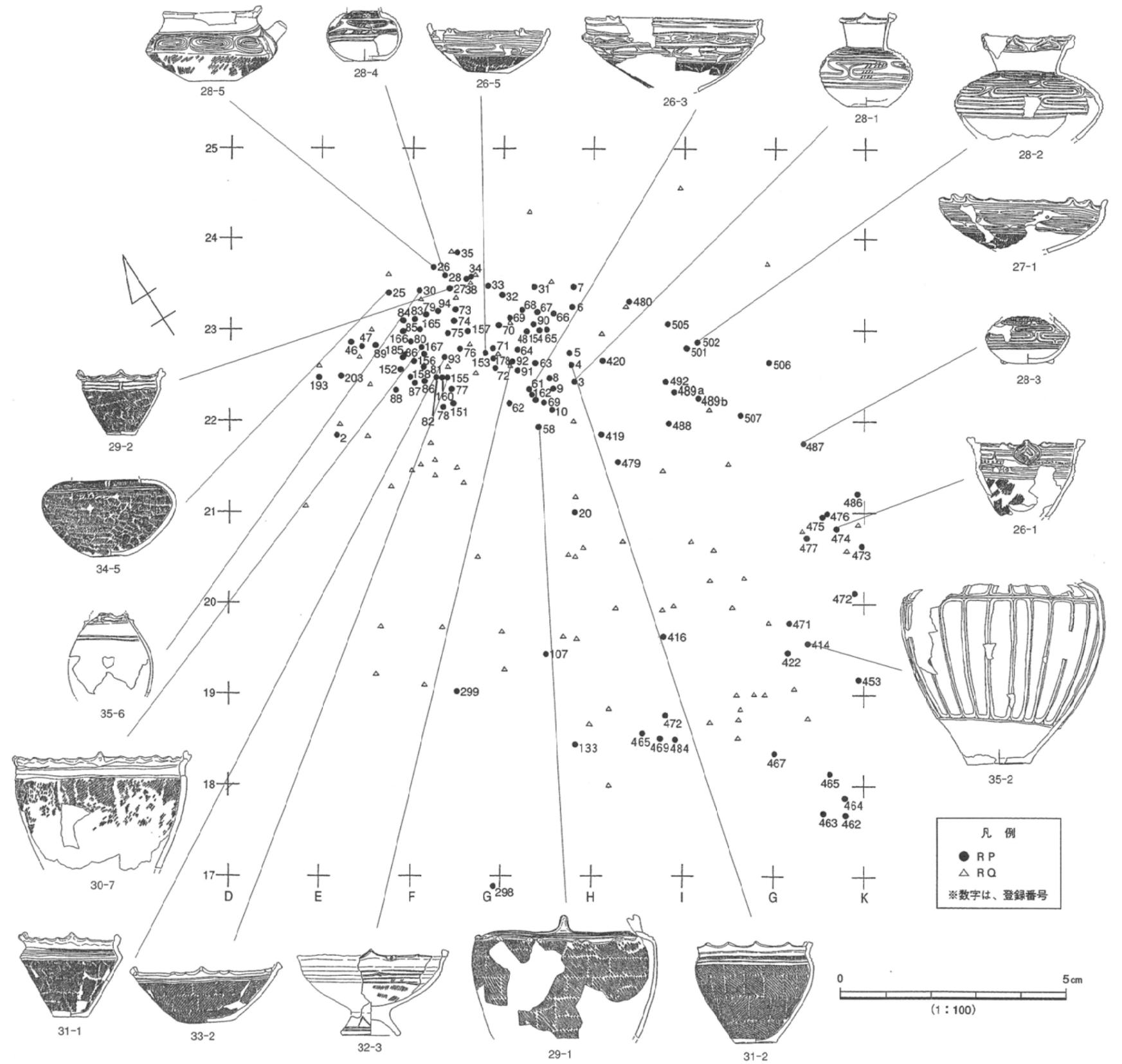


第5図 基本層序(2)

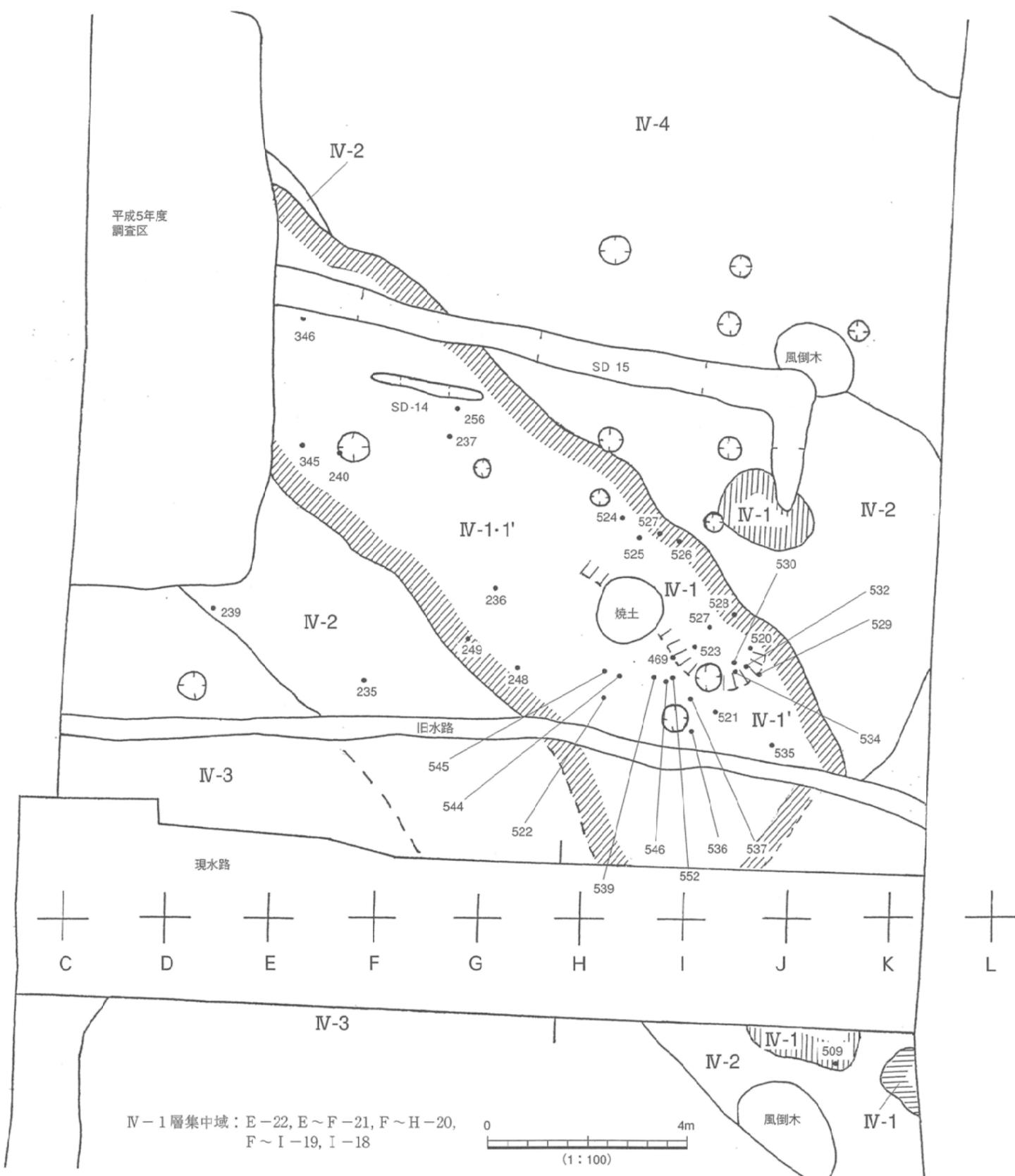
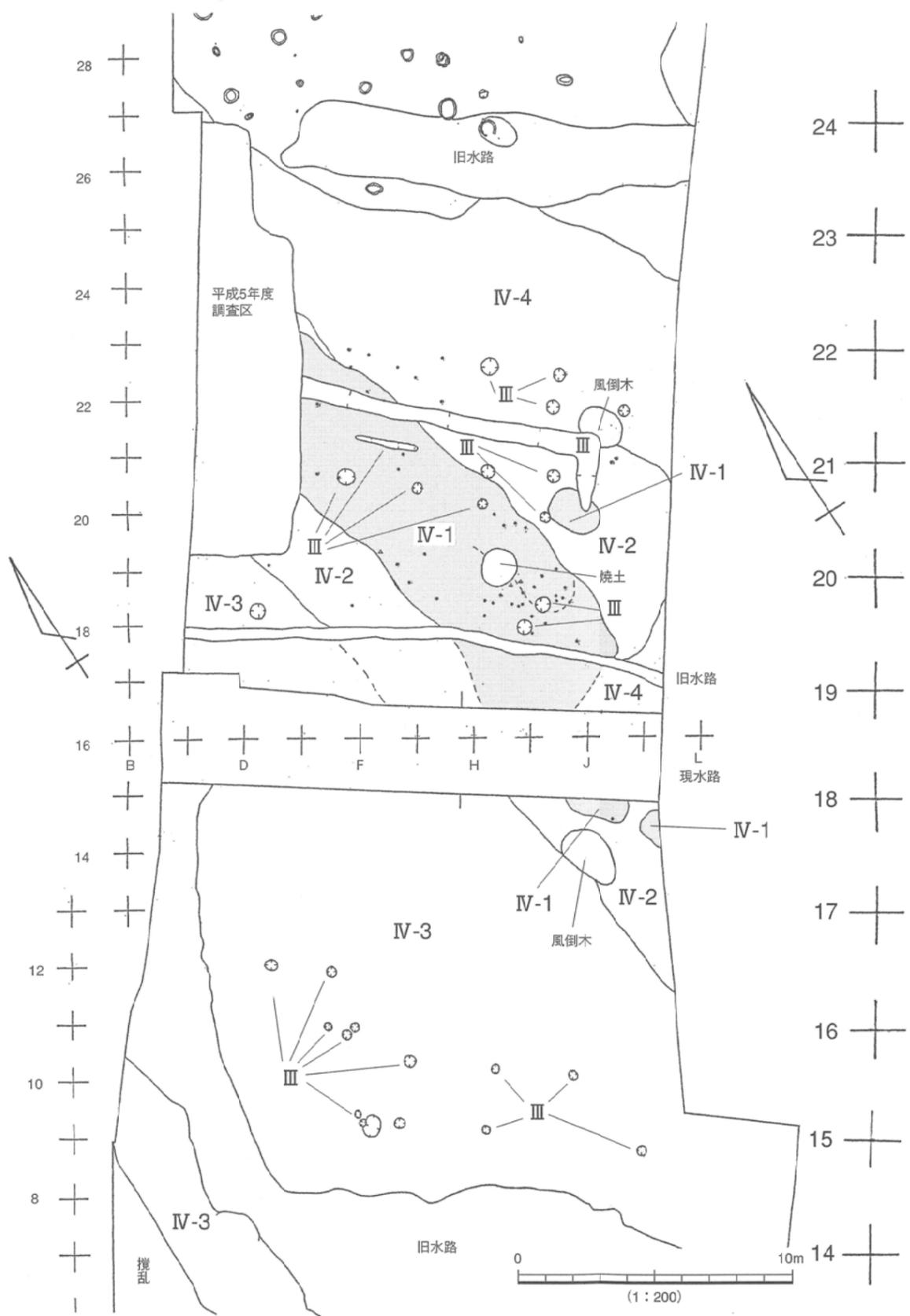


※数字は、遺構番号を示す
 ※英字は、基本層序のセクションポイントを示す

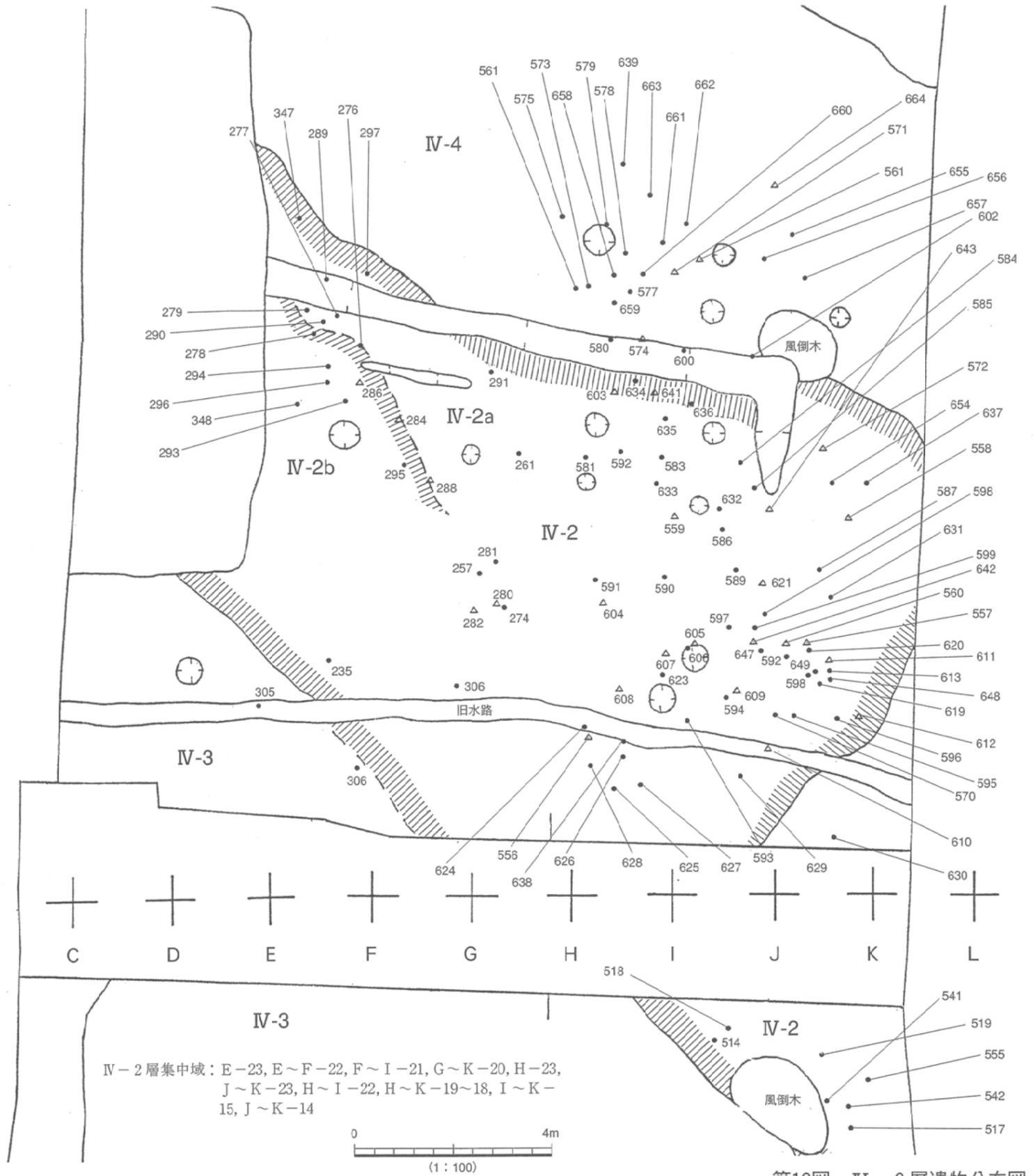
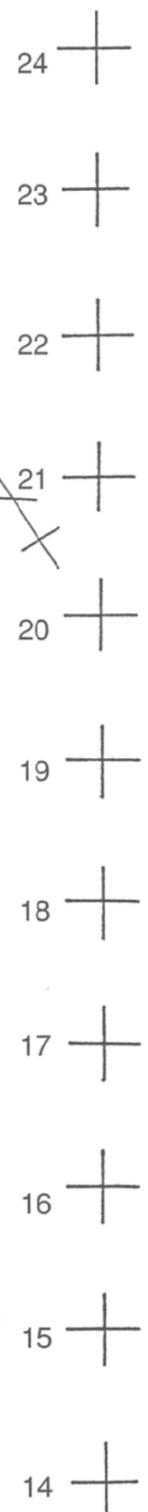
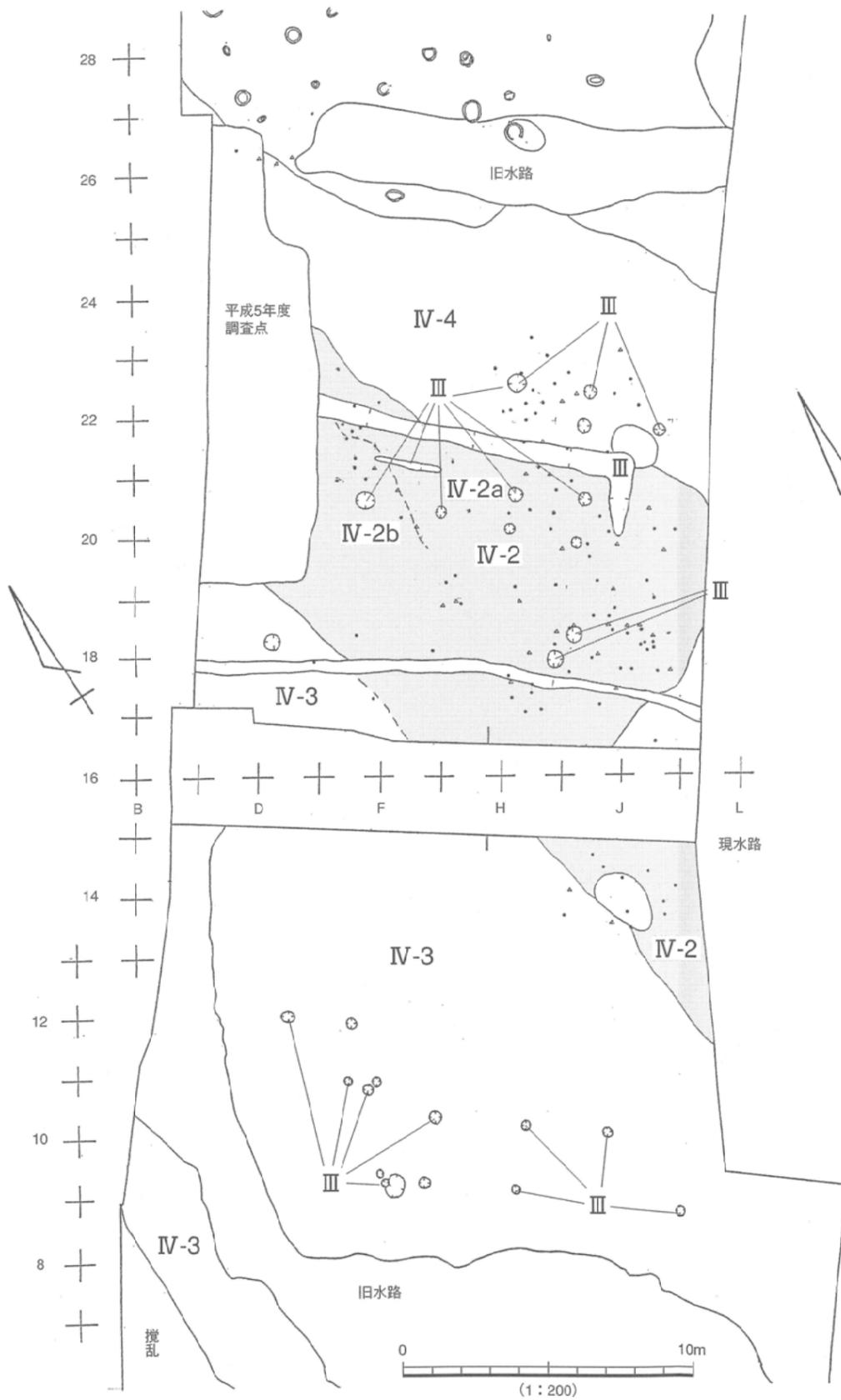
第8図 遺構配置図



第10図 III層遺物集中域拡大分布図

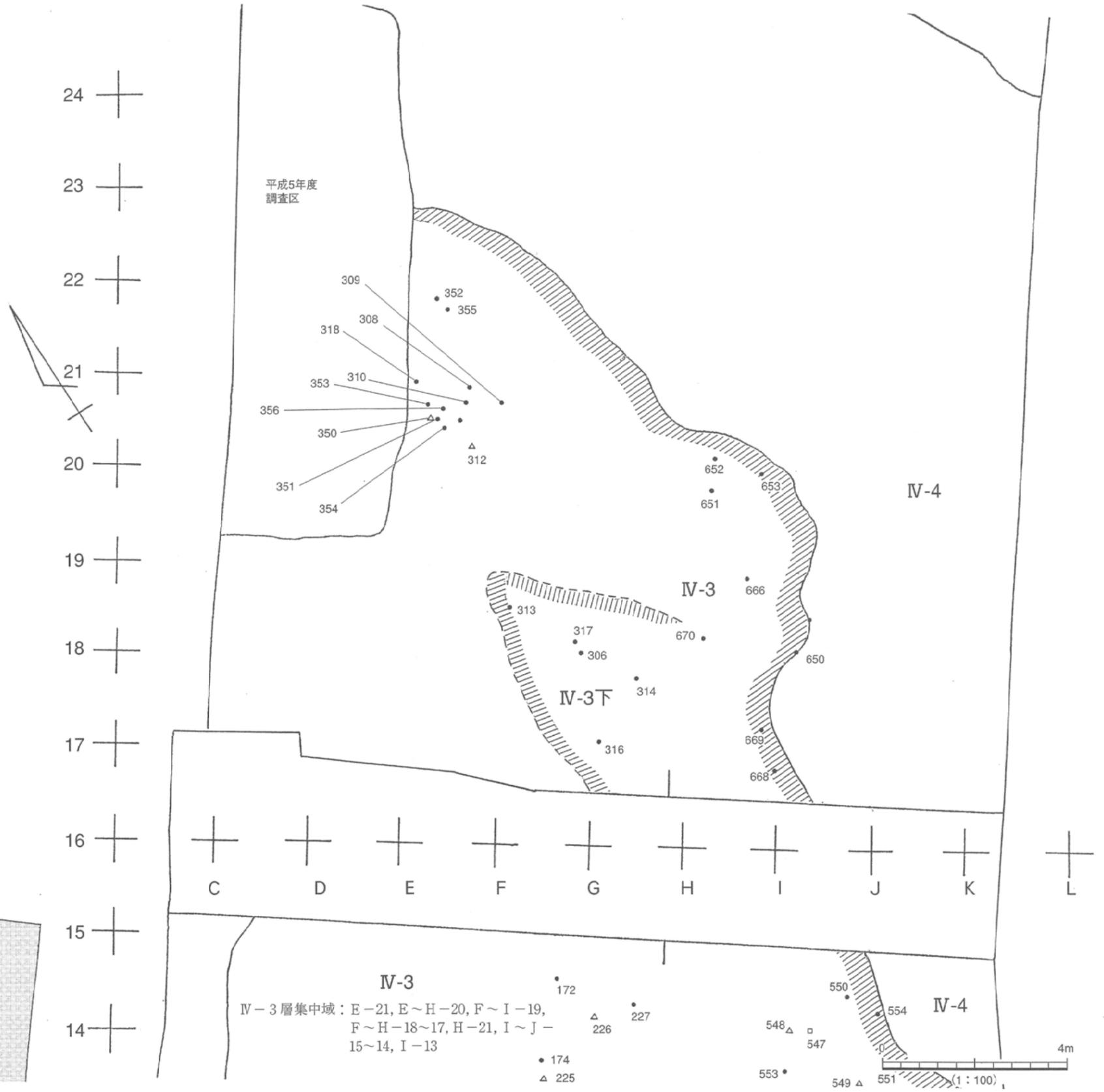


第11図 IV-1層遺物分布図
※左が全体図、右が拡大図

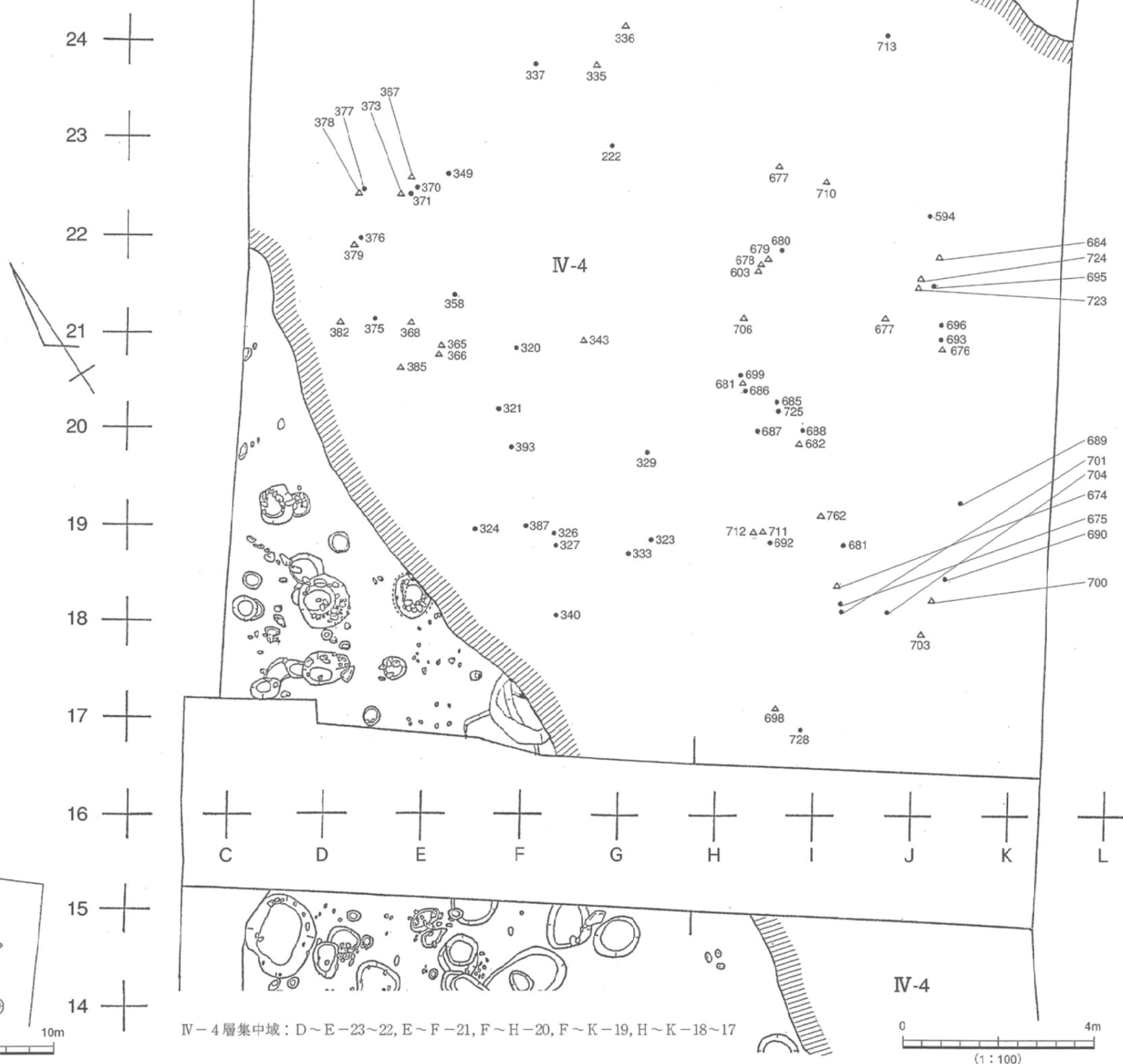


IV-2層集中域：E-23, E~F-22, F~I-21, G~K-20, H-23, J~K-23, H~I-22, H~K-19~18, I~K-15, J~K-14

第12図 IV-2層遺物分布図

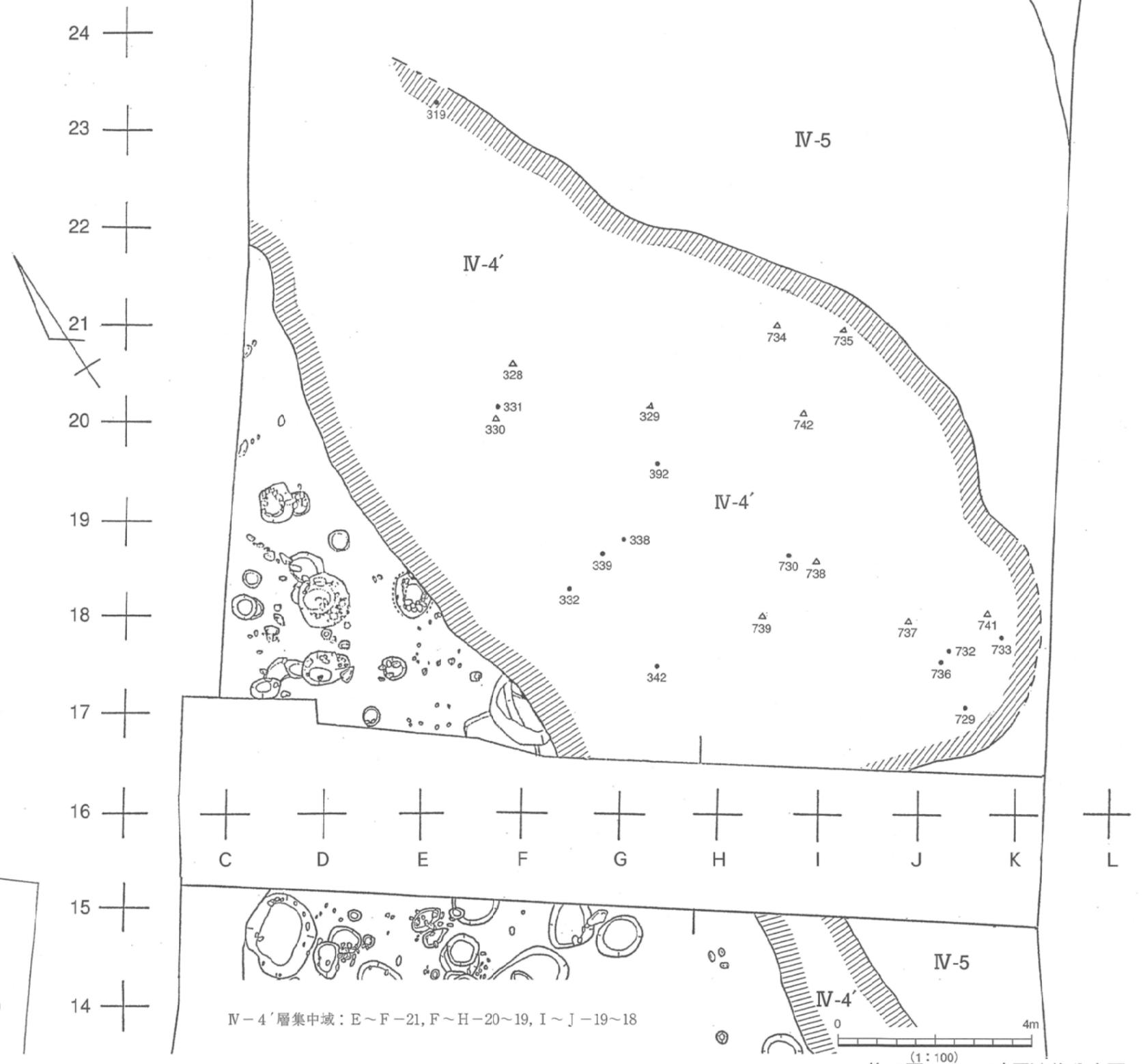
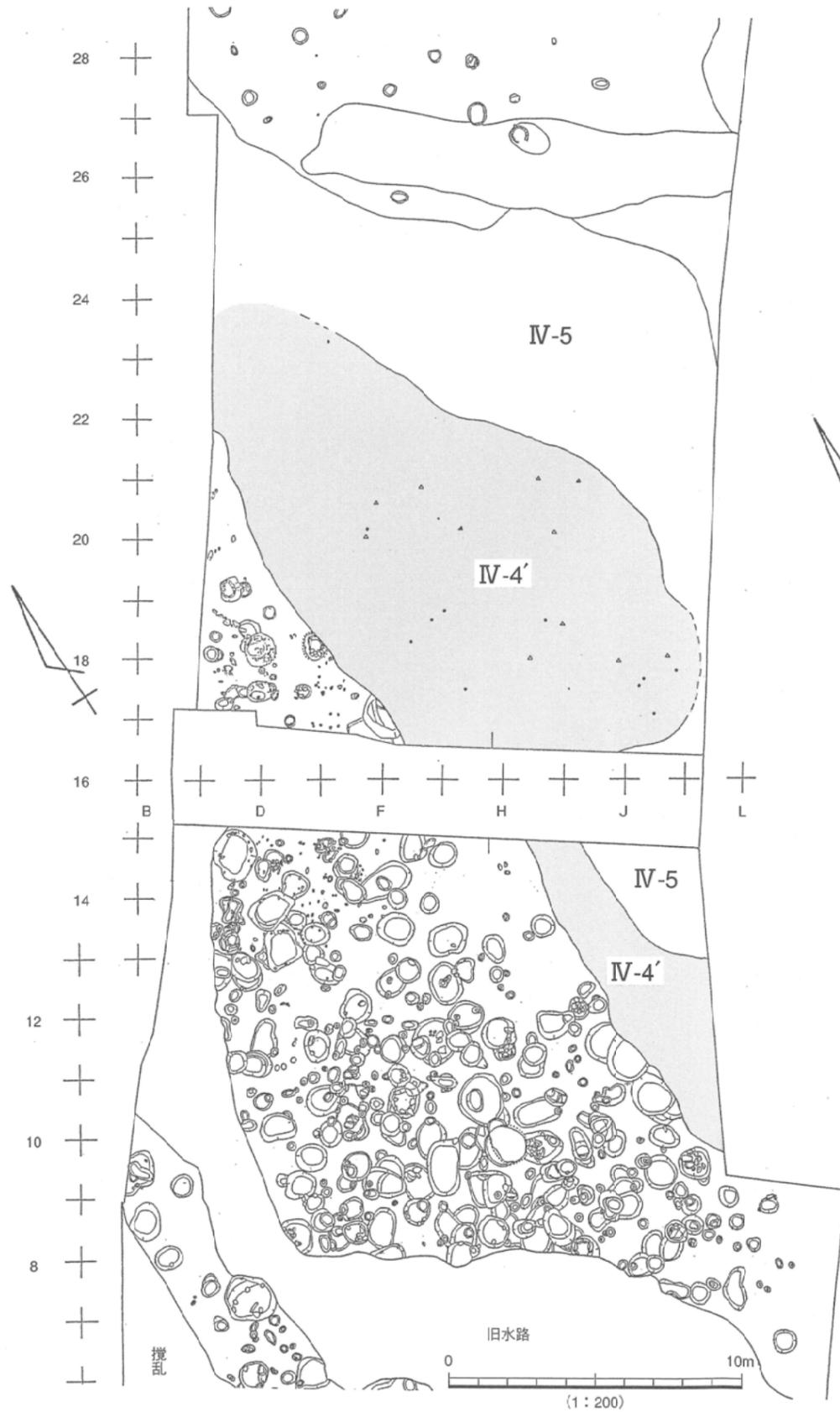


第13図 IV-3層遺物分布図

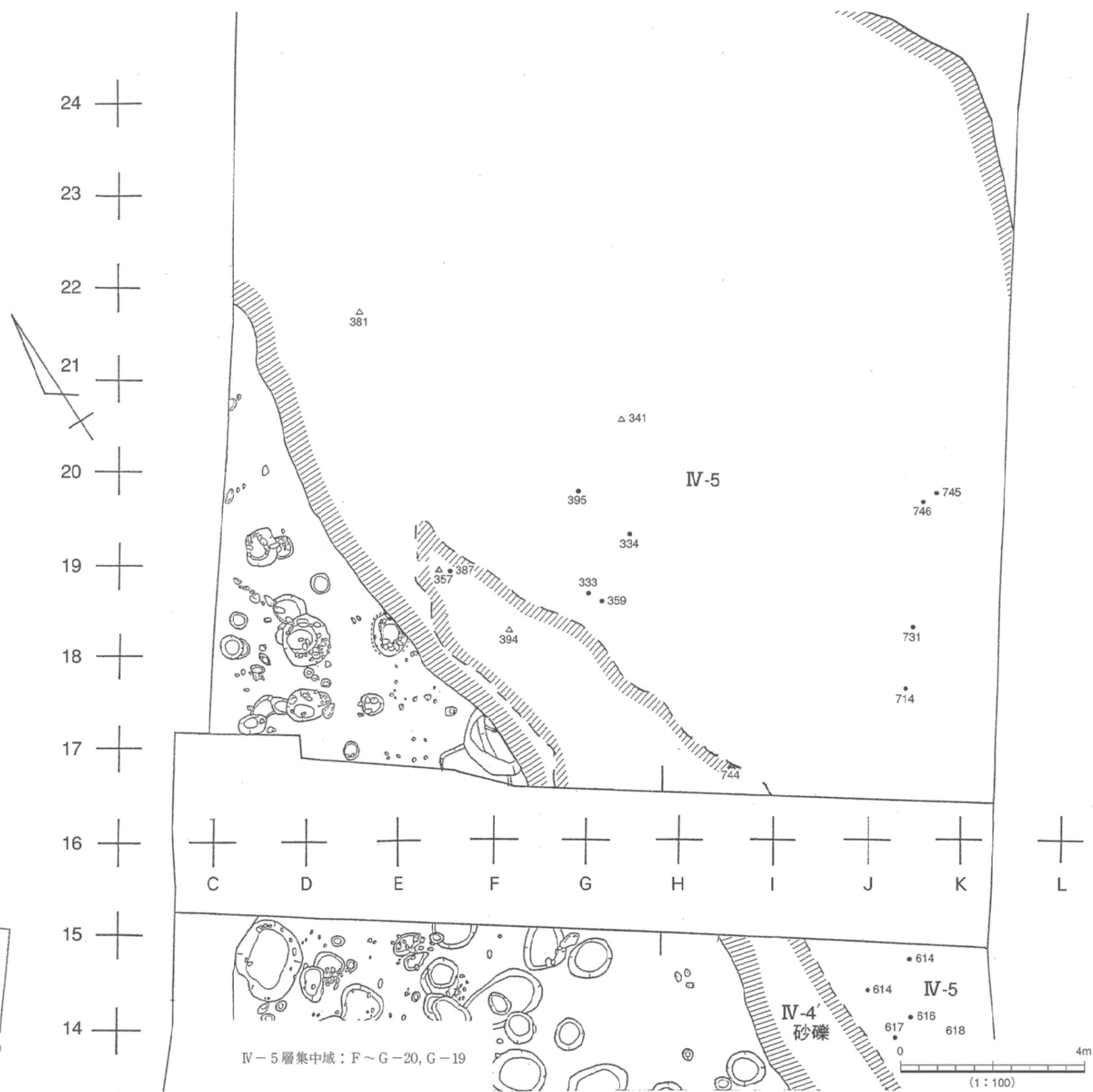


IV-4層集中域：D～E-23～22, E～F-21, F～H-20, F～K-19, H～K-18～17

第14図 IV-4層遺物分布図



第15図 IV-4'層遺物分布図



IV-5層集中域：F~G-20, G-19

第16図 IV-5層遺物分布図

V 検出された遺構

調査では柱穴跡、土坑、溝跡、埋設土器、ピット群等の多数の遺構が調査区南半を主に検出された。遺構の大半は当初土坑と考えていたが、調査の過程で、その多くは建物跡等の柱穴跡として捉えられた。現地では煩雑になるのを防ぐため、当初の所見であった土坑を表すSK表記を残し、通し番号で付した登録番号を優先させた。整理段階でもこれを踏襲し、報告では明らかな土坑にはSK表記の後に「土坑」表記を付した。以下に主だった遺構毎に概要を述べる。

1. 柱穴跡(第17図～23図・表1)

調査区南半では多様な柱穴群が検出され、詳細は別表に記した。明確な建物跡としての組み合わせには至らなかったが、大形の柱穴跡群では径が9m前後の弧状に廻る可能性が窺えた。

柱穴跡は掘り方や柱痕跡の規模や形態、埋土の種別によって分類でき、以下に大別される。

I類：掘り方の径や深さが1m前後を測り、柱痕跡が明瞭で大形のもの。

II類：掘り方の規模がI類と比べ、中～小形で、柱痕跡が中小形のものである。また、II類には断面形が細長くなる特徴的な小形の柱穴跡をII'類とした。

III類：平面形は中形が多いが、掘り方が比較的浅いもの。

IV類：抜き取り痕跡等が考えられるもの。

これらは更に、柱を固定するための埋土や形態の相違によって細別される。

1：柱痕跡が掘り方に対しほぼ直に設置され、黒色粘質シルトの単層の円柱形のもの。

2：埋土が黒色粘質土に地山塊、粒を含むもの。

3：埋土が地山の白色粘土のもの。

4：扁平な河原石を掘り方の内部に設置するもの。これには柱穴跡の両端や一端にだけ設置するものがある。

5：こぶし大の河原石を掘り方の内部に充満させるもの。これらの中には三段ほど丁寧に河原石を組み上げる柱穴跡もある(5'類)。

6：埋土の様相は2と同様で、底面に河原石を丁寧に敷き詰め根固め石としているもの。

これらは規模や埋土の組み合わせで多様に分類され、以下に特徴的で主体となる形態を、遺存状態が良好なものや新旧関係が把握できるものを中心に、大形柱穴跡から順に概述する。

I 1類：SK15・55c

I 1類は柱穴跡の規模が大形で、覆土が単層でほぼ掘り方全体が柱痕跡と推測される円柱形を呈する柱穴跡である。大形柱穴跡のI類だけに認められ、中形の柱穴跡等では未検出である。

SK15：直径約70cm、確認面からの深さは約60cmを測り、壁面に扁平な河原石が張り付く。

SK55c：SK55bを切り、直径約70cm、深さは約45cmを測る。壁面に扁平な河原石を含む。

I 2類：SK34・42・96・104・106・113・125・135・207・213a・213b・215・230b

I 2類は掘り方が大形で、柱痕跡も比較的大形である一群で、埋土が黒色粘質土に地山土等を含む柱穴跡である。大形の柱穴跡群で最も一般的で、諸形態から細分も可能であろう。

SK104：掘り方は直径約110cm、柱痕跡は直径約60cm程を測り、確認面からの深さは約60cm

を測る。底面壁際に河原石を弧状に配置し、北壁上面には50cm程の大形の河原石を2個組上げる。柱の固定や支え等の役割が考えられ、概ね柱の規模も河原石の廻る範囲であろう。

S K 207：浅く底面に河原石を敷き詰めるⅢ 6類の柱穴跡S K 209を切り、円柱形を呈し、掘り方は直径約110cm、柱痕跡は直径60cm程を測り、確認面からの深さは約70cmを測る。

S K 213 a・b：重複関係からS K 213 b (I 2類)→S K 214・248(Ⅲ 2類)→S K 213 a (I 2類)の順で新旧が認められる。S K 213 aは掘り方がほぼ円柱状を呈し直径約90cm、柱痕跡は摺鉢状で直径約50cm前後を測り、確認面からの深さは約50cmを測る。埋土に白色地山土を縞状に含み、下位に柱の沈下を防ぐ土砂を混入する。S K 213 bも同類であるが、掘り方の断面形はやや摺鉢状を呈し直径70cm以上、柱痕跡は直径約45cm程を測り、確認面からの深さは約70cmを測る。

S K 230 b：東区南半で検出され、一部旧用水路に切られる。調査区で最も多様な柱穴跡の重複が認められる。重複関係と柱穴形態はS K 230 b (I 2類)→S K 230 a (Ⅲ 6類)→S K 226 (I 5'類)、S K 240(Ⅲ 2類)→S K 238(Ⅱ' 4類)の順で新旧が確認された。以下に概要を記す。

S K 230 bは大形円柱形を呈し、掘り方は直径約110cm、柱痕跡は直径約55cmを測り、確認面からの深さは約65cmを測る。柱痕跡下は沈下を防ぐため地山と埋土を積み重ねた様相を示す。

S K 230 aは浅い掘り方に埋土で固めた扁平な河原石を緩やかなU字状に10個程配置する。掘り方は直径約90cm、河原石が配置された範囲の直径は約50cmを測り、深さは約25cmを測る。

S K 226はやや大形の円形を呈し、人頭大の河原石の扁平面を柱痕跡側に向け2～3段に組み上げ巡らす(Ⅱ 5 b類)。掘り方は直径約80cm、柱痕跡は直径約40cm程を測り、確認面からの深さは約65cmを測る。本形態は唯一確認され、規模等からⅡ 2類の一形態と推測される。

S K 240は中形の掘り方で細長の柱痕跡で、本遺跡の中形で一般的な柱穴跡形態である。掘り方は直径約65cm、柱痕跡は直径約15cmを測り、確認面からの深さは約30cmを測る。

S K 238は断面形が細長の柱穴跡で、扁平な河原石を東壁面に2段に詰め込んでいる。掘り方は直径約65cm、柱痕跡は直径約35cmを測り、確認面からの深さは約80cmを測る。

I 3類：S K 41 a・85・111 a・134・222旧

I 3類は掘り方、柱痕跡ともI 2類に類似するが、埋土に地山の白色化した粘質土を主体として用いる一群である。同形態の柱穴跡が散見されたが、組み合わせるまでには至らなかった。大形柱穴跡のI類だけに認められ、中形の柱穴跡等では未検出である。

S K 111 a：掘り方は直径約100cm、柱痕跡は直径70cm前後を測り、確認面からの深さは約50cmを測る。掘り方、柱痕跡は円柱形でI 1類に類似する。

近接するS K 41 aもI 3類で、それを切るS K 112はⅡ' 4類の断面形が細長の扁平な河原石を掘り方の一端に設置する小柱穴跡である。また、周辺にはS K 112と同類のS K 111 b・41 b・41 c等の小柱穴跡群が集中して分布し、掘り方に含まれた河原石のレベルや重複関係から大形の柱穴跡群よりS K 112と同様に新しいと推測される。S K 113は平面ではI 2類と判断されたが、土層断面から埋土下位は地山白色粘質土で、I 2・3類両者の形態を持ち注目される。

S K 222旧：S K 222新に切られ、円柱形を呈する。掘り方は直径約80cm、柱痕跡は直径55cm

程を測り、深さは約80cmを測る。埋土は地山様であるが、砂層地山との境は明瞭である。

Ⅱ 2類：S K 19・20・27・28 a・28 b・37・43・55 a・217・237・240・300

Ⅱ 2類は掘り方の規模や柱痕跡が中形(直径約40cm未満)で、埋土が黒色粘質土に地山土を含む柱穴である。柱穴跡群中で一定量認められたが、明確な建物跡として組むには至らなかった。

S K 19：比較的大柄の中形の柱穴跡で、S K 20を切る。掘り方は直径約100cm、柱痕跡は直径約40cmを測り、確認面からの深さは約50cmを測る。埋土に河原石を含み、Ⅱ 5類と類似する。

S K 300：中形の柱穴跡で、大形の河原石を底面に配置するⅢ 6類のS K 301を切る。掘り方は直径約65cm、柱痕跡は直径30cmを測り、確認面からの深さは約60cmを測る。

Ⅱ' 4類：S K 41 b・41 c・91・111 b・112・84 a・210・228・238

Ⅱ' 4類は小規模の柱穴跡で、断面形が細長の形態を呈し、覆土は柱痕跡を表す単層で、特徴的な扁平な河原石を柱部と掘り方の隙間に設置する柱穴跡群である。

S K 91：直径約75cmを測り、確認面からの深さは約60cmを測る。東側壁面を除き扁平な河原石を3段に積み上げている。

S K 210・228：S K 210・228は近接し、同規模の形態で直径約40cm前後を測り、確認面からの深さは約50cmを測る。各柱穴跡の東西壁上面の両端と一端に扁平な河原石を設置する。

Ⅱ 5類：S K 76・77・122・126・161 a・142・143・146

Ⅱ 5類は中型で拳大の河原石や小礫を埋土に充満させる一群で、西区北半に集中して分布する。調査区南端のS K 76・77・122・126・161 a等の柱穴跡は大半が同様の形態を示すが、調査区南端の地山自体が砂礫層(VI層)で、埋土はこの下位の地山層に起因していると推定される。

S K 143：円形で中形の掘り方を呈し、直径約70cmを測り、柱痕跡は直径35cmを測り、深さは約55cmを測る。拳大の河原石や小礫を充満し、上面では柱痕跡を囲む様に河原石を並べる。

Ⅲ 6類：S K 230 a・259・299・300旧・304・251・55 d・41 e・40・117

Ⅲ 6類は平面形は中形の円形を呈し、浅い掘り方で底面に扁平な河原石を単体か十数個で根固石状に敷き詰める。組み合わせは不明だが、分布状況からは弧状を呈する事が窺える。

S K 259：ほぼ円形で中形の浅い掘り方を呈し、床面に約15cm前後の河原石を10数個敷き詰め、直径約70cmを測り、河原石の範囲の径は約40cm前後で、確認面からの深さは約15cmを測る。円形の中心部を意識し、小～中形の河原石を配置し、外周の河原石は斜位に配置される。

S K 299：大形柱穴跡S K 207に北側を壊される。掘り方は直径約70cm、河原石の範囲の径は約40cm程で、確認面からの深さは約35cmを測る。床面に20cm前後の扁平な河原石を敷く。

Ⅳ類：S K 32・246

平面形や土層断面等から柱穴跡の抜き取り痕跡等が考えられるものである。

S K 32：規模はやや大形で、掘り方は直径約90cm、確認面からの深さは約50cmを測る。覆土は3層からなり、間層に黒色単層土を含む。東接するⅡ 2類の柱穴跡S K 130はS K 32を切ることから、新旧の建て替え等による柱の抜き取りの可能性が窺える。

2 土坑(第24図)

遺構の形態や遺物の出土状況から明らかに柱穴跡とは判断できない遺構群を土坑とした。

土坑の形態には大形で掘り方が深いフラスコ状土坑や、小形で掘り方が浅く断面形が袋状を呈する土坑群に大別される。他にも平面形が小判型を呈する形態も窺え、使用目的等による形態の相違が推測される。以下に主だった土坑について形態毎にまとめて概要を記す。

S K 229・11土坑

フラスコ状土坑で、平面形は円形や楕円形を呈し、概ね深さは約100cm弱を測る。底面は平坦で、断面形はフラスコ状やほぼ垂直に立ち上がる形態を示す。覆土はほぼ単層と判断された。

S K 208・105土坑

所謂断面形が袋状を呈する土坑で、平面形は円形を主とし、浅い緩やかな掘り方を呈するものが多く、底面は平坦である。S K 208からは底面直上に土器が倒壊して出土し、S K 105の底面からは縄文時代晩期前葉の大洞B式期の台付深鉢が横位で出土した。

S K 209土坑

平面形は小判形を呈し、長軸約110cm、短軸約85cmを測り、確認面からの深さは浅く約15cmを測る。底面は平坦で、ほぼ垂直に立ち上がり、覆土は砂質土の単層である。形態的には第2次調査で検出された墓坑跡と類似する。大形の河原石を配置するⅢ6類のS K 251に切られる。

3 埋設土器(第25図・表2)

本調査では埋設土器が全部で19基検出された。大半が谷の包含層中で確認され、各層位の掘り下げの段階で、正位で粗製の長胴形の深鉢を主に、単体若しくは近接して検出された。中には大小の鉢が並んで検出されたものもある。

特に東区南半の一角ではⅣ-3層堆積後、集中して5基の埋設土器群がほぼ正位で配置され、この一角が墓域として利用されていた事が窺えた。また、遺構確認面(V層)からは深鉢を横位に埋設した遺構が近接して2基が確認された。以下に特徴的な埋設土器について列記する。

R P 429・430・445・446・447埋設土器群

東区南半のL~M-4~5グリッドのⅣ-3層上面で約2mの範囲の中に近接して検出され、分布の状況から更に東側に延びる事が推測される。遺存状態は全体に良好で、R P 445とR P 447が各々旧水路に削平を受け、一部口縁部を欠損する。R P 447が南に傾き斜位に設置される以外は全て正位である。埋設土器はⅣ-3層を掘り込み配置され、埋土に上層のⅢ層黒色粘質土が含まれない。上記の事から時期は、層位的に大洞C1~C2式期の晩期中葉が推測される。

R P 718・727埋設土器群

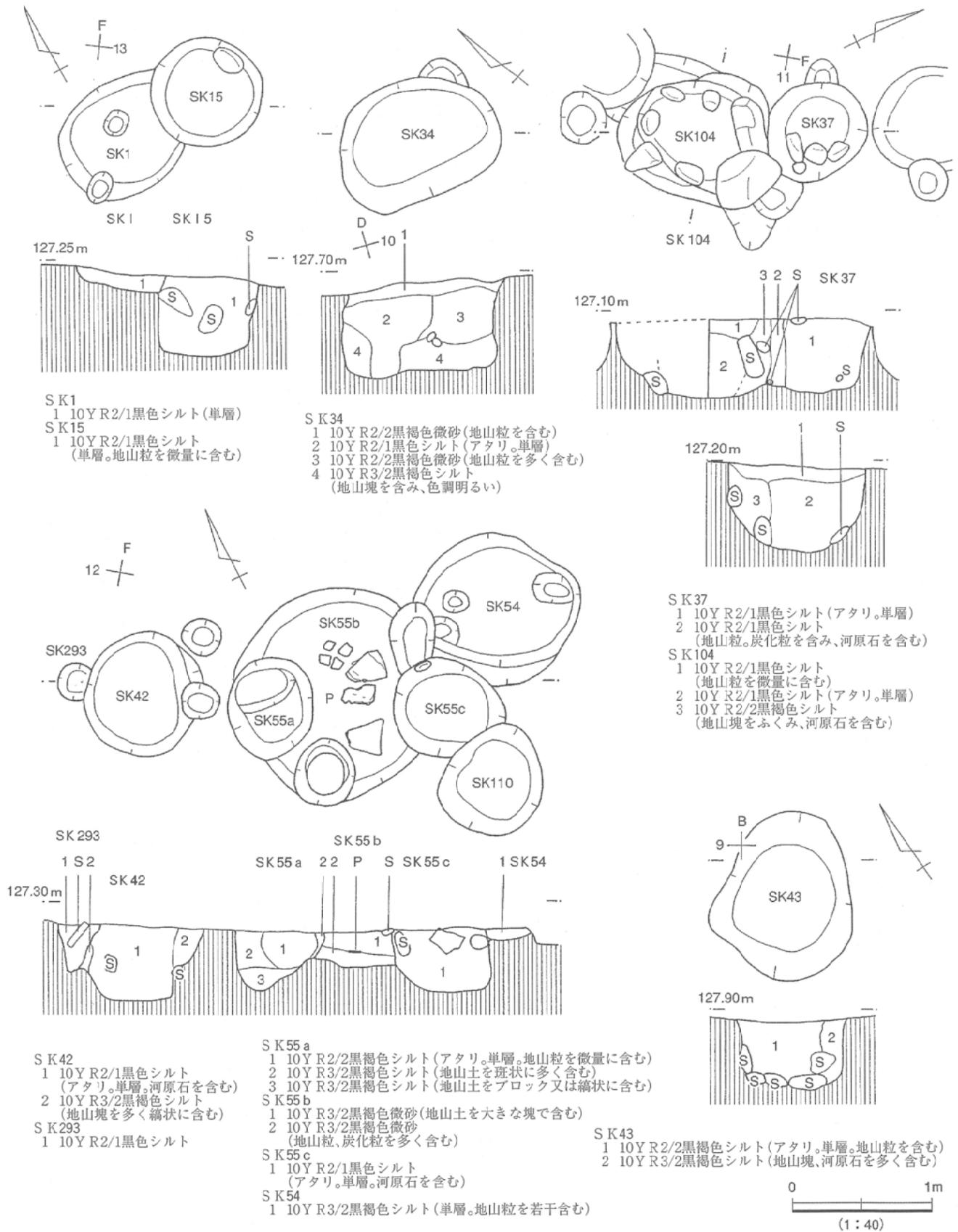
東区南半のK-9グリッドのV層地山の遺構確認面で近接して検出された。R P 718は遺構確認面で既に上部が削平された状態で横位に出土し、R P 727はS K 211とした円形の土坑掘り下げ後、確認された。両者は遺構確認面から深さ10cm前後の埋設土器とほぼ同規模の浅い掘り込みに、土器を横位に配置する点から同形態の埋設土器群と判断され、R P 727の覆土は焼土で充満する。時期はR P 727と重複関係にあるS K 212から大洞BC式期の土器片が出土する。

表1 主要柱穴跡一覧表

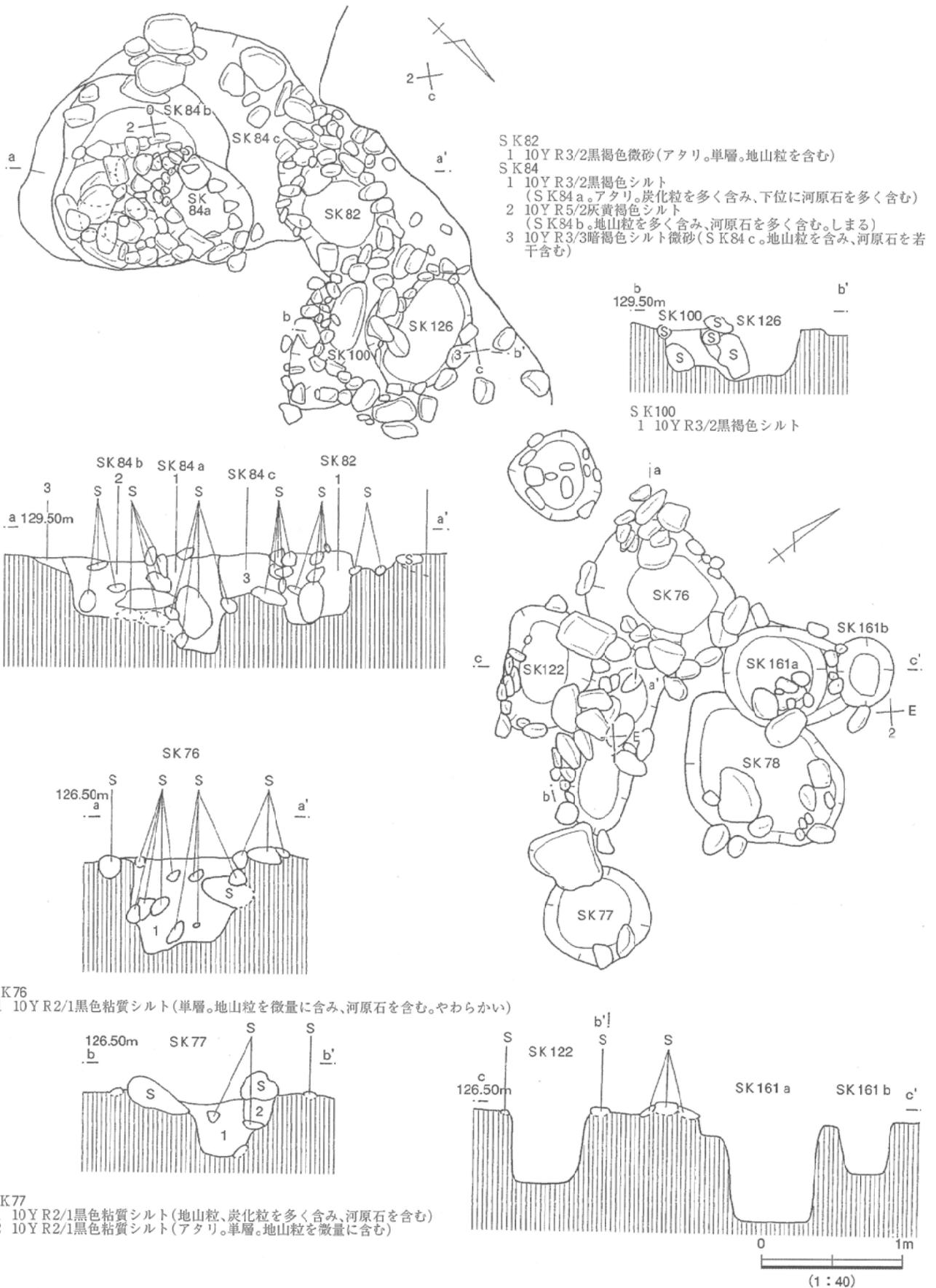
SK No.	出土地区	分類	形状	直径 (cm)	深さ (cm)	備考	SK No.	出土地区	分類	形状	直径 (cm)	深さ (cm)	備考
SK 1	F-13	Ⅱ 2	円形	120	39		SK 126	C-3	Ⅱ 5	楕円形	90	55	
SK 15	F-13	Ⅰ 1	円形	80	57		SK 130	C-12	Ⅱ 1	円形	80	60	SK32と重複
SK 19	F-15	Ⅱ 2	楕円形	190	50	SK28aとSK20と重複	SK 131	G-14	Ⅱ 3	円形	92	160	
SK 20	F-14	Ⅱ 2	円形	62	33		SK 134	D-10	Ⅰ 3	円形	72	58	
SK 26	G-13	Ⅱ 2	円形	23	140		SK 135	D-9	Ⅰ 2	円形	70	60	
SK 27	G-14	Ⅱ 2	円形	140	40		SK 137	D-18	Ⅱ 3	円形	40	5	
SK 28a	E-15	Ⅱ 2	円形	90	63		SK 138	F-18	Ⅱ 1	円形	56	40	
SK 28b	E-15	Ⅱ 2	円形	60	60		SK 139	F-18	Ⅱ 2	円形	170	56	SK138と重複
SK 34	D-11	Ⅰ 2	円形	118	81		SK 140	D-18	Ⅲ 6	円形	48	15	
SK 35	C-11	Ⅱ 5	円形	50	74		SK 141	D-18	Ⅱ 5	円形	92	33	
SK 37	F-12	Ⅱ 2	円形	70	83		SK 142	C-19	Ⅱ 5	円形	100	47	
SK 39	F- 9	Ⅱ 5	円形	84	39		SK 143	D-19	Ⅱ 5	円形	80	39	
SK 40	F-10	Ⅲ 6	円形	220	40		SK 144	D-19	Ⅱ 5	円形	70	32	
SK 41a	E-11	Ⅰ 3	円形	86	67	SK41eと近接	SK 146	C-20	Ⅱ 5	円形	50	60	SK151と重複
SK 42	F-12	Ⅰ 2	円形	90	58		SK 151	C-20	Ⅲ 6	円形	50	18	
SK 43	B- 9	Ⅱ 2	楕円形	122	52		SK 160	D-20	Ⅱ 5	円形	82	21	
SK 44	B- 9	Ⅰ 3	円形	90	48		SK 161	D-2	Ⅱ 5	円形	50	104	
SK 46	E-13	Ⅱ 2	円形	106	32		SK 197	K-10	Ⅱ 1	円形	72	62	
SK 50	D-14	Ⅱ 2	円形	60	93		SK 198	K-8	Ⅱ 1	円形	70	48	
SK 51	D-14	Ⅱ 1	円形	94	45		SK 201	I-10	Ⅱ 2	円形	60	62	
SK 52	C-13	Ⅱ 1	円形	118	61	SK2と重複	SK 202	G-6	Ⅰ 2	円形	110	47	
SK 55a	F-12	Ⅱ 2	円形	158	30		SK 203	K-10	Ⅲ 6	円形	110	46	
SK 55c	G-12	Ⅰ 1	円形	80	46		SK 207	G-12	Ⅰ 2	円形	116	72	SK299と重複
SK 58	E-10	Ⅱ 2	円形	100	40		SK 210	K-9	Ⅱ 4	円形	50	51	
SK 71	F- 6	Ⅱ 3	円形	175	63	SK72と重複	SK 213a	I-10	Ⅰ 2	円形	92	50	SK213b,248,214と重複
SK 75	D- 3	Ⅱ 4	円形	150	64		SK 215	I-11	Ⅰ 2	楕円形	74	91	SK249と重複
SK 76	E-13	Ⅰ 2	円形	110	70		SK 217	J-11	Ⅱ 2	円形	98	59	
SK 77	E- 1	Ⅱ 4	円形	75	42		SK 218	J-10	Ⅱ 2	円形	148	47	
SK 85	C- 8	Ⅰ 3	円形	156	68		SK 219	K-10	Ⅱ 2	円形	62	43	
SK 90	C- 1	Ⅰ 4	円形	170	66		SK 220	J-9	Ⅱ 2	円形	90	12	
SK 91	C-14	Ⅱ 4	円形	70	63		SK222旧	H-12	Ⅱ 2	円形	90	20	
SK 93	G-13	Ⅰ 1	円形	80	35		SK 225	G-11	Ⅰ 3	円形	250	23	SK304と重複
SK 100	C- 3	Ⅱ 4	円形	110	53		SK 226	I-9	Ⅱ 5	円形	80	91	SK230aと重複
SK 104	F-11	Ⅰ 2	楕円形	110	65		SK 228	L-10	Ⅱ 4	円形	60	63	
SK 106	D-10	Ⅰ 2	円形	100	58		SK 237	I-10	Ⅱ 2	円形	90	91	
SK 110	G-12	Ⅱ 2	円形	82	57	SK55cと重複	SK 238	H-9	Ⅱ 4	円形	50	100	SK239と重複
SK111a	D-11	Ⅰ 3	円形	100	55		SK 240	H-9	Ⅱ 2	円形	90	57	
SK 113	D-12	Ⅱ 2	円形	102	86		SK 245	J-8	Ⅱ 1	円形	50	32	
SK 117	F-11	Ⅲ 6	円形	90	34		SK 255	I-14	Ⅱ 2	円形	68	14	
SK 118	G 10	Ⅱ 2	円形	138	56		SK 257	J-14	Ⅱ 2	円形	68	54	
SK 120	F- 1	Ⅱ 1	円形	80	35		SK 259	I-13	Ⅲ 6	円形	70	42	SK246と重複
SK 121	E- 0	Ⅱ 5	円形	100	55		SK 264	I-9	Ⅱ 1	円形	55	73	SK220と重複
SK 122	D- 1	Ⅱ 5	円形	90	52		SK 271	H-9	Ⅰ	円形	110	29	SK240,230aと重複
SK 125	D-10	Ⅰ 2	円形	108	82		SK 294	E-12	Ⅱ 2	円形	65	66	
SK 849	C- 2	Ⅱ 4	円形	106	68		SK230b	I-9	Ⅰ 2	円形	110	55	SK230a,240と重複
SK 69	E-12	Ⅰ 2	円形	24	30		SK 251	H-11	Ⅲ 6	円形	72	27	SK208土坑と重複
SK 112	D-11	Ⅱ 4	円形	24	30		SK 300	I-9	Ⅱ 2	楕円形	65	60	SK330旧と重複

表2 埋設土器一覧表

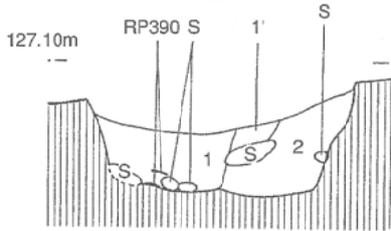
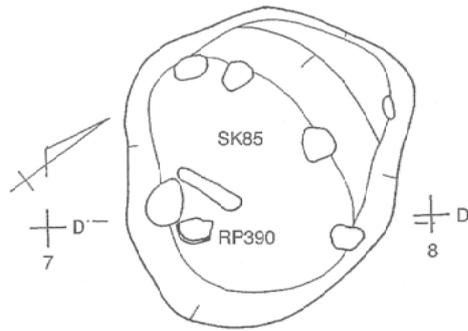
RP番号	整理番号	出土地区	グリッド	出土層位	出土状況	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	長さ (cm)	口縁部形状	主たる文様・地文	備考	挿図	図版
RP429	1129	東区南半	L- 5	Ⅳ 3上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/2	(28.0)	9.8	45.0		結節LR		62- 2	-
RP430	1078	東区南半	L- 5	Ⅳ 3上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/1	(35.0)	(9.8)	44.8	平縁	LR+RL		62- 1	-
RP445	1133	東区南半	L- 5	Ⅳ 3上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/2		(9.4)	(36.3)		LR		63- 1	-
RP446	1068	東区南半	M- 5	Ⅳ 3上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/2		(10.2)	(32.8)		結節LR	煤	62- 4	-
RP447	1082	東区南半	M- 4	Ⅳ 3上	斜位	深鉢	Ⅱ 8	1/1	32.5	11.2	45.5	平縁	結節LR	煤	62- 3	-
RP718	1089	東区南半	K- 9	V 上	横位	深鉢	Ⅱ 8	1/2	(34.4)	(10.0)	45.3	平縁	結節LR		63- 2	-
RP727	1096	東区南半	J- 9	V 上	横位	深鉢	Ⅱ 8	1/2	34.0	11.2	43.9	平縁	結節LR		63- 3	-
RP500	1074	東区南半	K-14	Ⅳ 4中	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/1	33.0	10.5	44.6	平縁	LR	煤	63- 4	-
RP410		東区南半	J-13	Ⅳ 2	正位	深鉢	Ⅲ 8	1/4	(23.0)	(15.0)	(21.0)	平縁	L	煤		
RP508	851	東区南半	I-11	Ⅳ 3上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/6		10.0			RL	破片顕著	64- 3	
RP714	850	東区北半	J-18	Ⅳ 5上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/6			(11.0)	平縁	RL+LR	破片顕著	64- 2	
RP694	1097	東区北半	J-23	Ⅳ 4上	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/1	32.1	10.0	51.8	平縁	結節LR	補修孔	64- 1	-
RP423		東区北半	J-23	Ⅳ 4	逆位	深鉢	Ⅲ 8	1/6	19.8		(13.0)	細波状	RL+LR	破片顕著		
RP468	370	東区北半	H-19	Ⅲ	正位	鉢	Ⅲ 5	1/4	(24.5)		(21.7)	刻目入平縁	頸：平行沈線 口内：横位沈線 LR+RL	RP469と隣接	64- 4	-
RP469	1025	東区北半	H-19	Ⅲ	正位	鉢	Ⅲ 5	1/2	16.5	5.4	12.2	A突起+小突起	頸：平行沈線 口内：横位沈線 結節LR	煤	64- 5	-
RP475		東区北半	J-22	Ⅲ	正位	深鉢	Ⅱ 8	1/6	(14.0)		(4.0)		LR	RP475と隣接		
RP476		東区北半	J-22	Ⅲ	正位	深鉢	Ⅲ 8	1/6	(23.0)		(4.0)	平縁	LR	破片顕著		
RP319	1079	西区北半	D-24	Ⅳ 4'	正位	深鉢	Ⅲ 5	1/1	40.3	10.0	48.0	平縁	RL	煤	64- 6	-
RP389		西区北半	F-26	Ⅳ 4	正位	深鉢	Ⅲ 5	1/6			(4.0)	平縁		底部のみ		



第17図 柱穴跡(1)

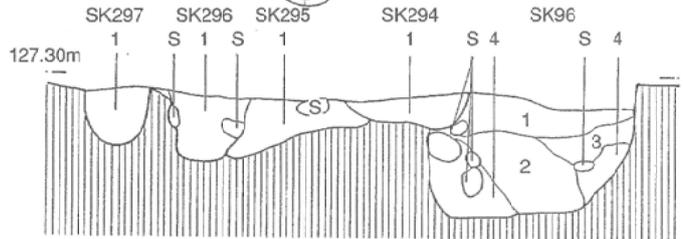
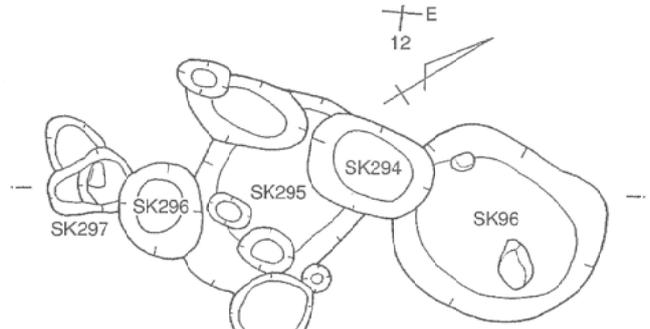


検出された遺構



SK85

- 1 10Y R3/2黒褐色シルト (アタリ。炭化粒を多く含む、下位に河原石を多く含む)
- 1' 10Y R4/2灰黄褐色シルト(1と2の混合土)
- 2 10Y R5/2灰黄褐色シルト (地山粒を多く含む、河原石を多く含む。しまる)



SK96

- 1 10Y R2/1黒色シルト(単層。地山塊を微量に含む)
- 2 10Y R2/2黒褐色微砂 (アタリ。地山砂を繻状に多く含む、河原石を含む。切り取り痕?)
- 3 10Y R3/2黒褐色シルト(地山塊をまだらに含む)
- 4 10Y R2/2黒褐色シルト(地山粒を若干含む、河原石を多く含む)

SK294

- 1 10Y R2/1黒色シルト (SK96F1と同質ながら色調暗い)

SK295

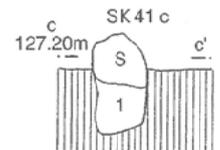
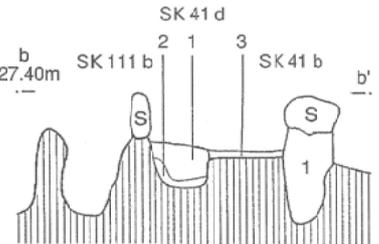
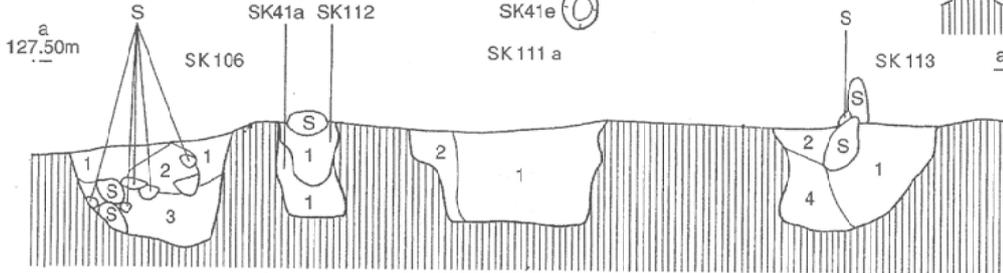
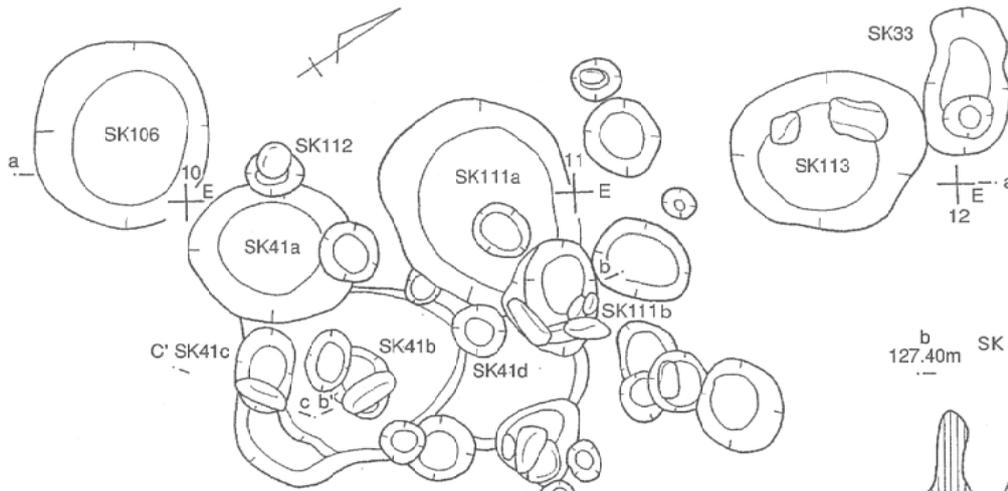
- 1 10Y R2/2黒褐色シルト (地山土を塊で含む)

SK296

- 1 10Y R2/1黒色シルト (炭化粒、地山粒を含む)

SK297

- 1 10Y R2/2黒褐色シルト (地山粒を含む)



SK106

- 1 10Y R3/2黒褐色微砂 (地山粒、炭化粒を多く含む)
- 2 10Y R3/2黒褐色微砂 (地山微砂の塊、河原石を含む)
- 3 10Y R2/2黒褐色シルト (アタリ。単層。河原石を含む)

SK111 a

- 1 10Y R2/1黒色シルト(アタリ。単層)
- 2 10Y R3/2黒褐色シルト(地山土を繻状に含む)

SK112

- 1 10Y R2/2黒褐色シルト(アタリ。単層)

SK113

- 1 10Y R2/1黒色シルト(アタリ。単層)
- 2 10Y R2/1黒色微砂(河原石を含む)
- 3 2と4の混合土
- 2 10Y R5/3にぶい黄褐色微砂 (地山塊を多く含む、河原石を含む)

SK41 a

- 1 10Y R3/2黒褐色微砂(地山粒、塊を多く含む。汚れている)

SK41 b

- 1 10Y R2/2黒褐色シルト(アタリ。単層)

SK41 c

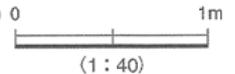
- 1 10Y R2/2黒褐色シルト(アタリ。単層)

SK41 d

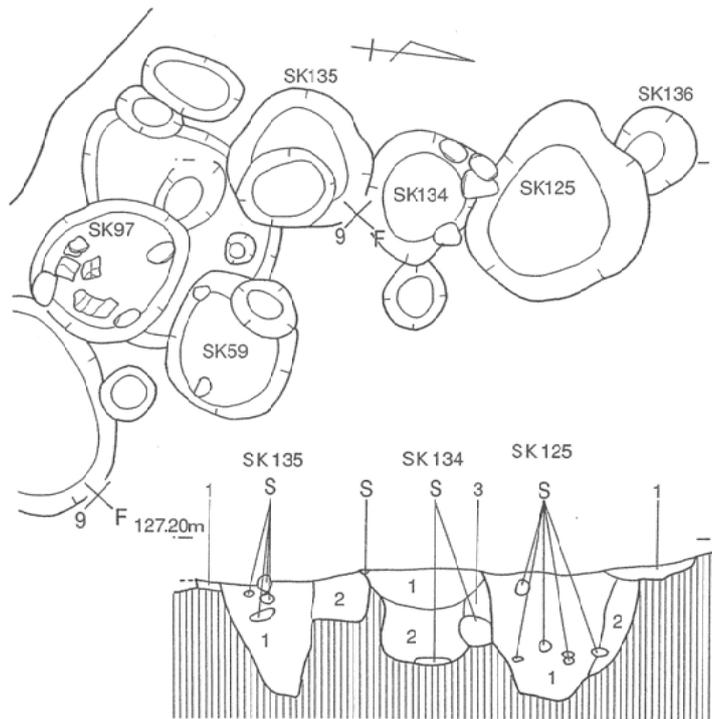
- 1 10Y R2/2黒褐色シルト (炭化粒、地山粒を微量に含む)

- 2 10Y R2/2黒褐色シルト (地山土をまだらに含む)

- 3 10Y R3/3黒褐色シルト (炭化粒、地山土を若干含む。汚れている。貼床縁)

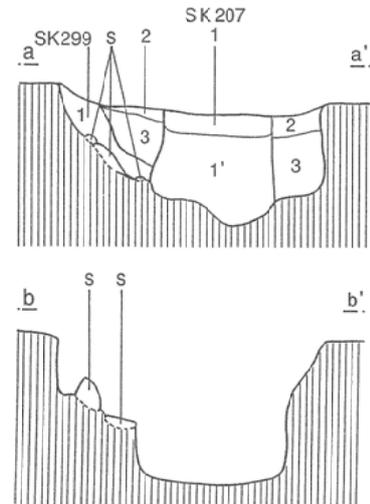
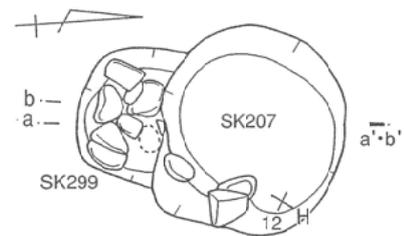


第19図 柱穴跡(3)

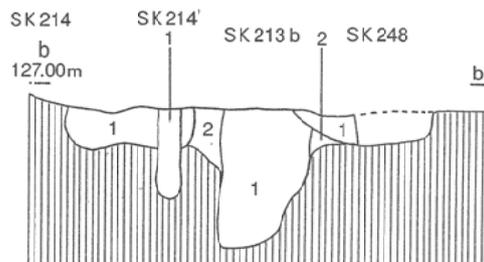
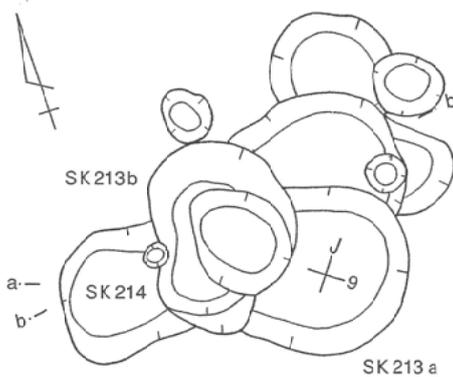
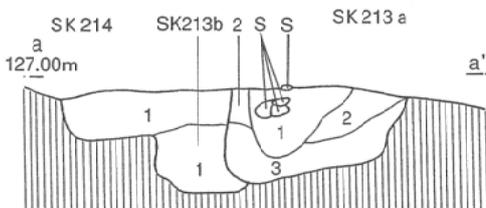
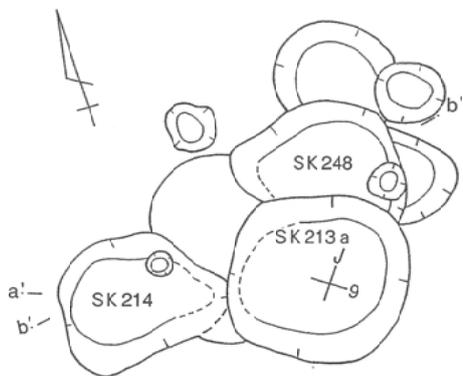


- SK135
 1 10Y R2/2黒褐色シルト (アタリ。単層。河原石を含む)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト (地山粒を多く含む)
 SK134
 1 10Y R5/2粘質シルト (地山粘土を塊で多く含み、しまる)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト (アタリ。単層。地山粒を若干含む)
 3 10Y R4/2灰黄褐色シルト (2と同質で汚れている)

- SK125
 1 10Y R2/2黒褐色シルト (アタリ。単層。河原石を含む)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト (地山塊を多く含む)
 SK136
 1 10Y R2/2黒褐色シルト



- SK207
 1 10Y R1.7/1黒色粘質シルト (アタリ。地山粒を微量に含む)
 1' 10Y R1.7/1黒色シルト (アタリ。単層。やわらかい)
 2 10Y R2/2黒褐色粘質シルト (地山粘土を塊で含む。しまる)
 3 10Y R3/2黒褐色シルト (地山土をブロックで多く含む)
 SK299
 1 10Y R3/2黒褐色シルト (地山粒、河原石を含む)

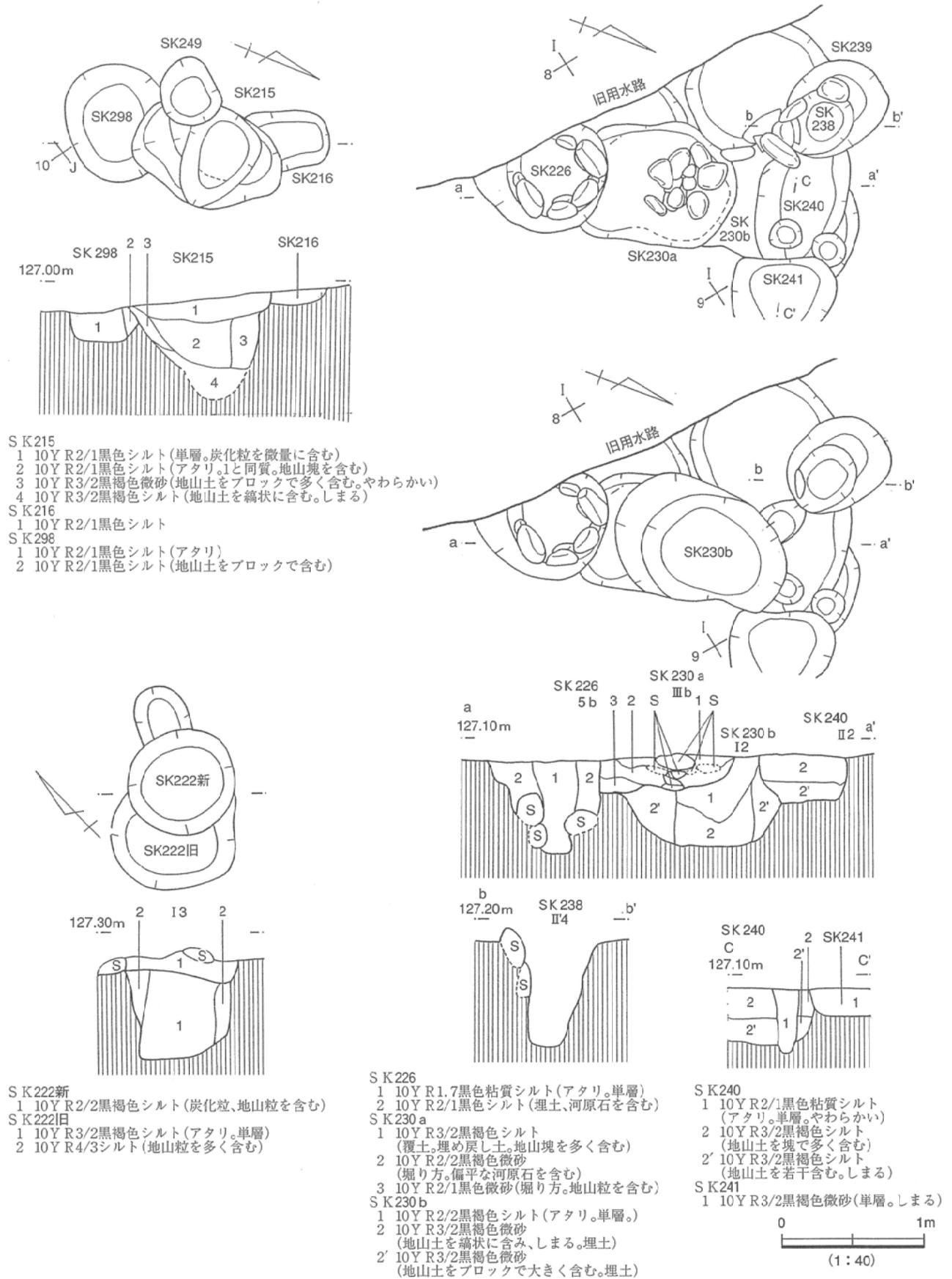


- SK213a
 1 10Y R2/1黒色シルト (アタリ。側面に河原石を含む。単層)
 2 10Y R2/2黒褐色シルト (地山土をブロックで多く含む。しまる)
 3 10Y R2/2黒褐色シルト (地山土を縞状に多く含む。しまる)
 SK213b
 1 10Y R2/2黒褐色シルト (アタリ。単層。上面に地山粒を若干含む)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト (地山土を塊、縞状に多く含む)
 SK214
 1 10Y R2/2黒褐色微砂 (地山粒、炭化粒を微量に含む)
 SK248
 1 10Y R3/2黒褐色シルト (地山粒を含む)
 SK214'
 1 10Y R2/2黒褐色シルト

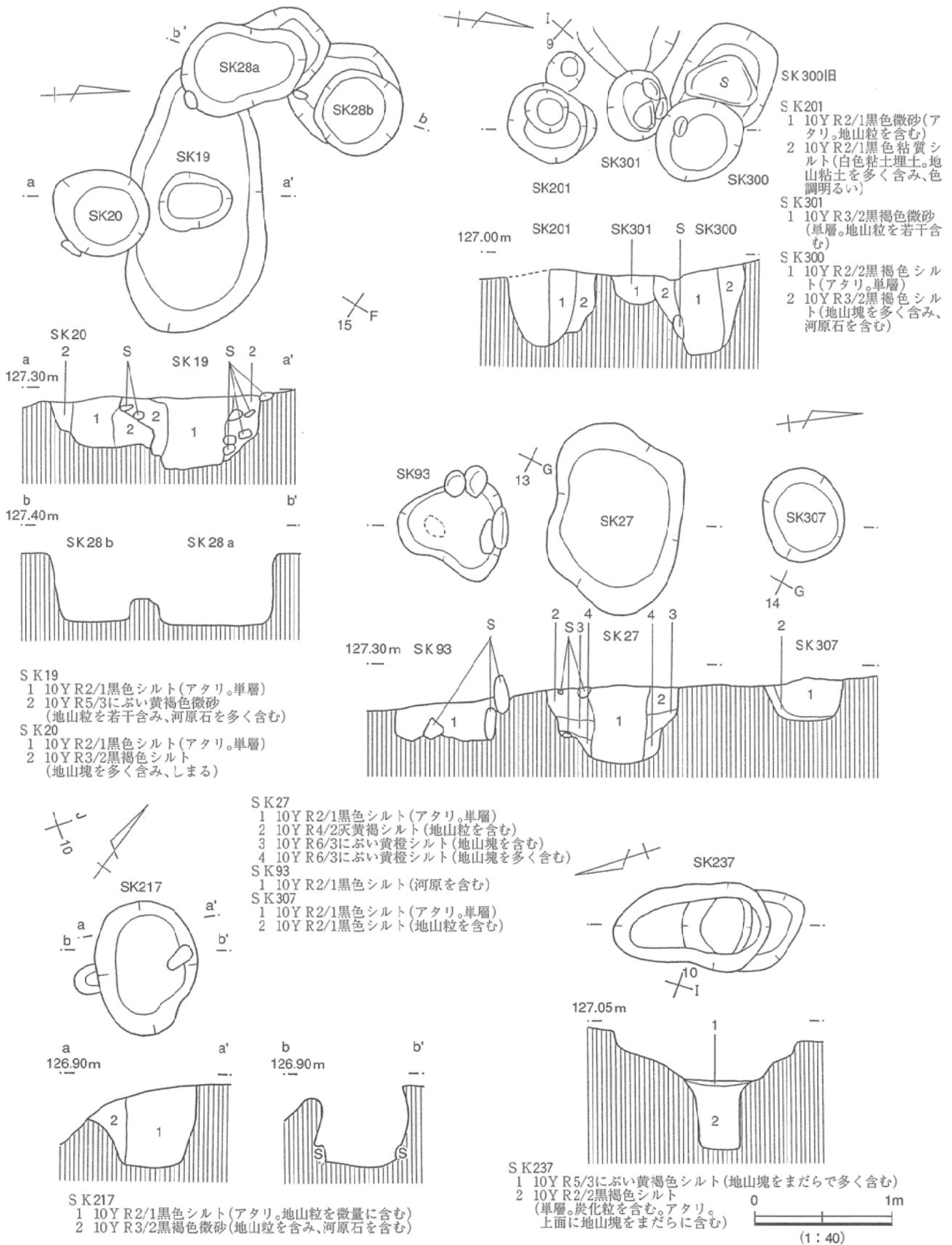


第20図 柱穴跡(4)

検出された遺構

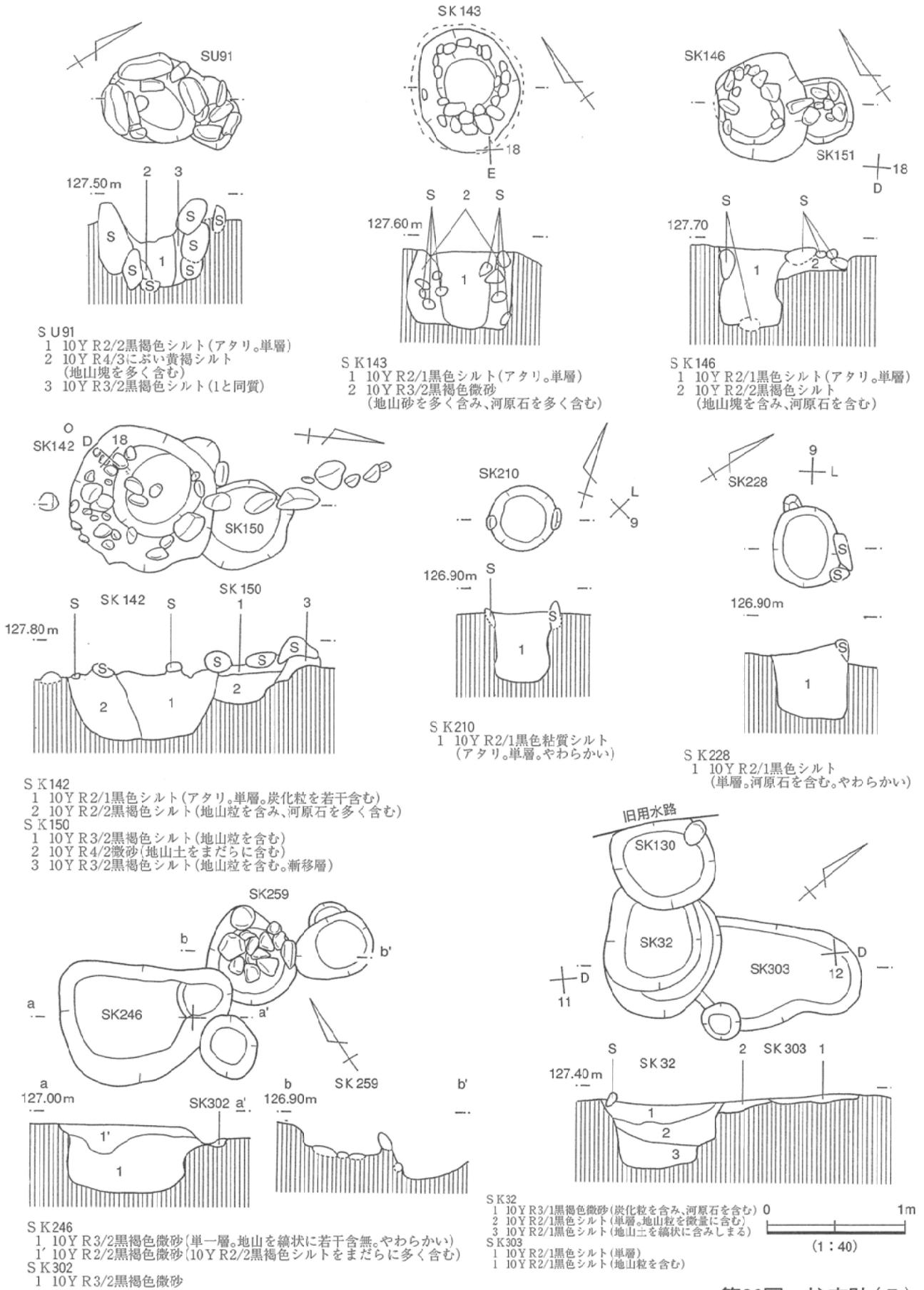


第21図 柱穴跡(5)

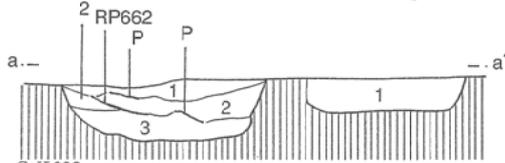
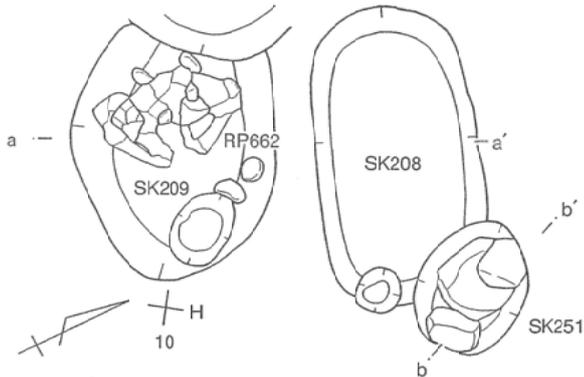


第22図 柱穴跡(6)

検出された遺構

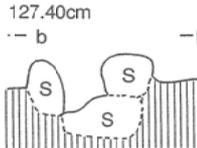


第23図 柱穴跡(7)

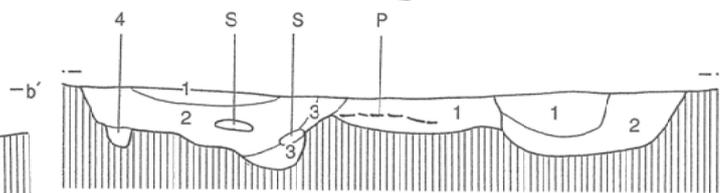
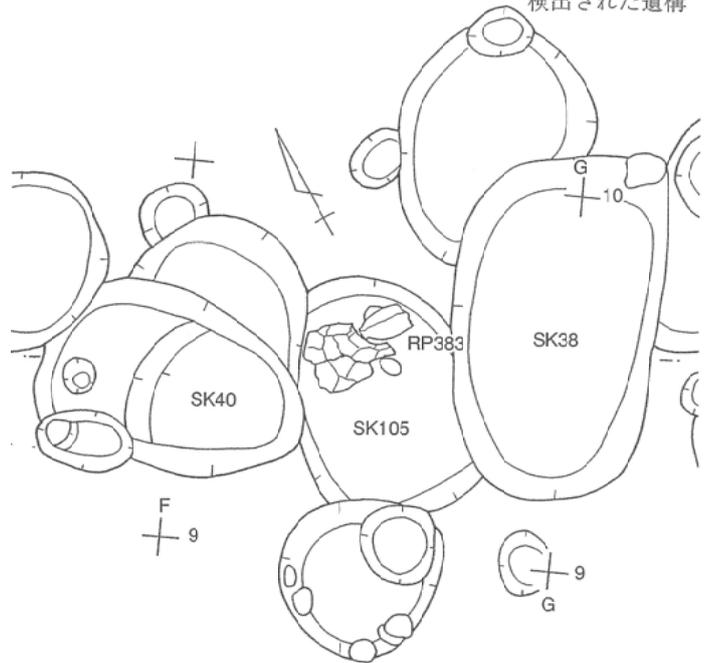


- S K 209
 1 10Y R2/1黒色シルト
 (地山粒を若干含む。しまる)
 2 10Y R2/2黒褐色シルト
 (地山粒を多く含む、遺物を含む)
 3 10Y R2/2黒褐色シルト
 (上面に遺物を含み河原石を多く含む)

- S K 208
 1 10Y R3/2黒褐色微砂
 (単層。地山を小ブロックで
 若干含む。やわらかい)

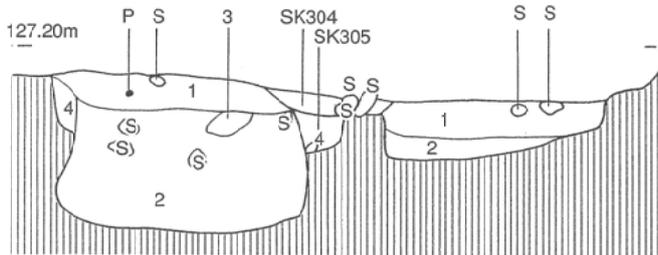
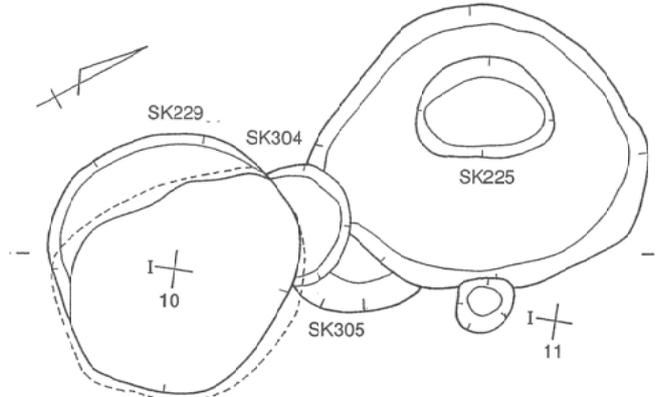


- S K 40
 1 10Y R3/2黒褐色シルト(酸化鉄を含む)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト(1と同質。河原石を多く含む)
 3 10Y R4/2シルト(1と地山土の混合土。河原石を含む)
 4 10Y R3/2黒褐色シルト



- S K 105
 1 10Y R3/2黒褐色シルト
 (地方粒を含み、遺物を含む)

- S K 38
 1 10Y R2/1黒色シルト(単層。炭化粒を多く含む)
 2 10Y R3/2黒褐色シルト
 (地山粒を含み、河原石を多く含む)

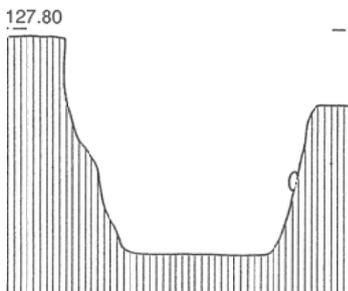
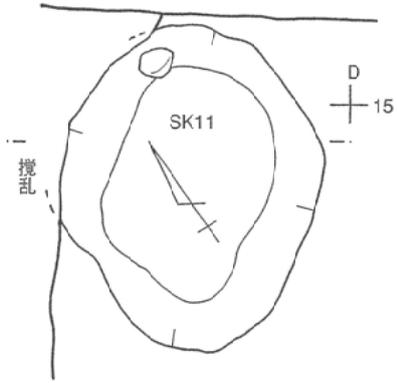


- S K 229
 1 10Y R2/2黒褐色シルト(炭化粒、地山粒を含む。しまる)
 2 10Y R3/2黒褐色微砂(単層。炭化粒、地山粒を若干含む。河原石を多く含む)
 3 10Y R5/3にぶい黄褐色シルト(地山ブロック)
 4 10Y R3/2黒褐色シルト(2と同質)

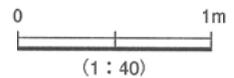
- S K 304
 1 10Y R2/2黒褐色シルト(河原石を多く含む。しまる)

- S K 305
 1 10Y R3/2黒褐色シルト(地山粘土を多く含む)

- S K 225
 1 10Y R3/2黒褐色シルト
 2 10Y R3/3黒褐色シルト



- S K 11
 1 10Y R2/1黒色シルト
 (河原石を中央に多く含む)



第24図 土坑

Ⅵ 出土遺物

本遺跡で出土した遺物は整理箱にして約540箱程である。種別的には縄文土器・石器・土製品・石製品・中世陶器があり、この中では縄文土器・石器が多数を占める。

以下に縄文土器は出土量が膨大であるため、最初に主体となる時期毎に分け、特に本遺跡の中心である縄文時代晩期の土器群に関しては器種や分類を概説し、大半の土器が出土した谷の土器捨場の集中域を中心に、各層毎の特徴的な出土土器や時期的な様相を概括的に述べる。

石器・土製品・石製品は器種毎に形態分類し、本遺跡の傾向や主な様相を器種毎に概括する。

1 縄文土器(第26～92図)

本調査で出土した縄文土器は大半が縄文時代後期末から晩期後葉に至る土器群である。

散発的に縄文時代中期の土器片が出土するが、明確な遺構に伴ったり土器捨場の堆積層のある時期を形成することはなく、ほとんどが周辺遺跡等からの流れ込みによるものと推測される。

本遺跡で主体を占める縄文後期末から晩期後葉の土器群を「縄文時代後期末」・「縄文時代晩期」に分け、既に一般的な縄文時代研究により明かにされた分類等を基準に様相を概括する。

a. 縄文時代後期末の土器群

本調査では縄文時代後期末葉の土器群が一定量確認された。大半が捨場からの出土であるが、明確な後期末葉の層位は確認できなかった。しかし、層位や個体のまとまりを欠くものの、出土量が一定量認められ、本遺跡の主体を示す晩期に繋がる時期の土器群であることから、器形や文様等を主に、本遺跡出土の後期末の土器群を取り上げる。

これら土器群は「瘤」を多用する事から、「瘤付土器」等とも称され、東北地方南半では「新地式」とされるものに相当する。器種は深鉢を中心に壺、注口土器等が出土した。破片資料が大半であるが、明らかに個体数を把握できるものもある。ここでは数量的にも安定している深鉢、鉢類について記す。

深鉢・鉢

器形は、胴部が膨らみ、胴から頸部で括れ、口頸部は外傾する一群(I類：80-2・71-1・74-8)と、括れをもたずそのまま口縁部に至る一群(II類：79-1)に大別される。

口縁形態は波状口縁、平縁、突起付波状口縁、突起付平縁等に分けられる。また山形突起の表裏に人物形象を表現するもの(69-5)もある。

文様の主体文様は、タスキ掛け状文(80-2)やカギ状入組文(76-13)、連結弧線文や孤線連結文といった孤線文系(71-1)、入組帯状文や連結入組帯状文といった入組文系(74-8・79-1)等がある。時期的に後者がより後出で、本遺跡の破片資料の出土量も後者がより多い。

文様が施される文様帯は、深鉢I類では胴部に文様帯を持つもの(74-8)と持たないもの(71-1)があるが、器形全体の知れる資料が少なく、文様と器形の相関関係は明瞭でない。深鉢II類の文様帯は口縁部に集中傾向が看取られる(79-1)。

口縁部の突起、瘤の様相は形態的特徴により以下に4大別される。大きな突起が施され瘤は未発達のもの(76-13)、突起は小形化し瘤が多用されるもの(71-1)、文様帯内に充填される

瘤が連続する掘起し瘤、刺突、刻目に変化し突起が衰退するもの(75-9・74-8)、大小の突起が施されたり、瘤があまり施文されないもの(68-7)等である。しかし、瘤の形態は一様ではなく同じ土器に各種の瘤を張り付ける状況も認められる。概ね文様形態等から、前者から後者にしたがって変遷する様相は窺える。

文様帯内の施文、充填にも幾つかの相違がある。縄文を多用するもの(80-2)や連続する掘起し瘤、刺突、刻目が施すもの(75-9・74-8)、櫛歯条線文を施すもの(69-7)等がある。

b. 縄文時代晩期の土器群

縄文時代晩期の土器群は谷の土器捨場を主に多数出土しており、土器が集中して出土する集中域においては層位的な変遷や土器組成等の傾向も窺える。出土した土器は既に一般的な縄文土器研究により明かにされた分類等を基準に6期区分が大枠で採用されている事から本報告でもこれを踏襲する。本遺跡では晩期末葉の大洞A'式を除く晩期全般の土器が出土する。

出土した器種は、各種の文様を施した精製の深鉢、鉢、浅鉢、皿、壺、注口土器、小型土器等に分類され、他に地文や無文の粗製の上記各器種が認められた。しかし、精製の鉢類を主に炭化物の付着が著しいものがあり、精製・粗製の判断は単純ではなく、区別が困難な状況も認められた。本報告では精製・粗製の区別を器種分類では行わず、文様や地文の分類に譲り、別表に炭化物付着の有無等を記した。以下に器種・器形・文様の分類基準を記す。

1. 器種・器形

土器の口径(最大径)と器高の比率で区分し、原則として口径より器高が高いものを深鉢、器高が口径の $1/2$ 以上を鉢、 $1/2$ 未満を浅鉢、 $1/3$ 未満を皿とした。壺は頸部が最大径の $2/3$ 以下のものとした。しかし、欠損や破片、容量等からみて深鉢と鉢の中間、鉢と浅鉢の中間に位置付けられるものもあり、或いは浅鉢と皿の中間的様相を示す土器群も存在する。これらについては法量や傾き等も考慮し、深めの鉢は深鉢、浅い鉢は浅鉢とする等の判断を行っている。以下に各器種の器形の特徴や文様の様相及び変遷を記す。

深鉢・鉢

深鉢・鉢の器形は3種類に大別される。胴～頸部に括れをもち頸部、口縁部が外傾するもの(I類)、胴部が若干膨らみながらそのまま口縁部にいたる器形で、口縁部は直立するか内湾するもの(II類)、口縁部が屈曲して外傾または外反するもの(III類)等に分類される。また、胴部や屈曲した口縁形態の特徴により、更に細分が可能であろう。

浅鉢・皿

浅鉢・皿は、底部から口縁部にかけての立ち上がりの差異から、緩やかに弯曲して立ち上がるもの(I類)と、直線的に立ち上がるもの(II類)がある。更に底部の形態や口縁部の特徴により細分可能であるが、中間的様相を示すものも多い。同一器形で大形品と中形品といった法量の異なるものや、器形、法量、文様等もほぼ同一形態の一群も存在する。

壺

壺は、細口壺、広口壺、長胴壺、胴上半部が膨らむ壺などがあり、小形品や中形品が主で、大形品も存在する。口縁部が隆帯、突起、装飾等を付す広口壺(I類)、口縁部が同様に、所謂

細口壺(Ⅱ類)、口縁部が単純にたちあがるもの(Ⅲ類)に分類した。

注口土器

口縁部の形態により大別され、頸部の傾きのままに口縁に至るもの(Ⅰ類)、頸部の上に受皿状の口縁部がつくもの(Ⅱ類)がある。注口部等で細分されるが、破片資料が多く不明である。

香炉形土器

香炉形土器は破片資料が大半であるため一括した。透かしのある口縁部を持つものもある。

小型土器

小型土器は小形の一群を小型土器として一括した。鉢と浅鉢の折衷品がある。土器外面に丁寧なミガキや朱を施した精製品やケズリや地文のみの粗製品、手捏土器等多様な様相を示す。

2. 文様

文様は主体となる単位文様によって1～6類に分けられるが、無文だが丁寧なミガキを施す一群を7類、地文や無文のみの所謂粗製的な一群を8類とし、以下に記す。

1類：三叉文、入組文、沈線文による区画を多用するものである。

2類：羊歯状文が文様を主体をなし、曲線的な入組文や渦文を施すものもある。

3類：羊歯状文が簡略化され、横位に連続する方形の珠文状文様や、ミガキを多用する磨消縄文の曲線的な雲形文を主体とし施文するもの。

4類：珠文状文様が列点化したもの或いはこれも省き単に多重の平行沈線が施されるものである。主に横位に延びる直線化する簡略化した雲形文。

5類：1～3条の平行沈線を主とし施文するもの。口縁形態等から4類とは区別される。

6類：工字文を主体とするものである。

7類：地文のみのものと無文のもので、丁寧なミガキを施し、朱塗りを施すものもある。

8類：地文のみのものと無文のものである。

主体となる分類した各種文様は1・2・3・4・6類が、縄文時代晩期6期区分のB・B C・C1・C2・A式期のそれぞれに対応すると考えられる。

5・7・8類の土器群は単体では時期が判断できず、各型式への比定が困難なものが多いが、他類の器形や口縁形態に対応するものもあり、概ね並行関係が相当し、地文や無文のみの土器群も出土層位の主たる文様の時期に伴うであろう。

これら土器の大半が出土した土器捨場の層位と文様の関係は、各層毎の土器集中域の主体的土器群の文様からみると、最も上層であるⅢ層が6・4類、Ⅳ-1層は4類、Ⅳ-2層が4類を中心に3類の一部、Ⅳ-3層が3類、Ⅳ-4層は3・2・1類、Ⅳ-4'層は1類の中でも古段階、Ⅳ-5層は1類以前の文様が主体を占める。

土器捨場の各層の集中外の土器群でも、東区南半の下位層を除き、概ね集中域の主体的文様と同様な土器相が確認される。

また、東区南半の土器捨場の下位層では、現用水路による土器捨場の破壊から層位の混乱が認められ、谷底レベルではⅣ-4'砂礫層が最も下位に堆積する。

各層位毎の遺物包含層の土器群について

本調査では土器、石器など遺物の大半が谷の土器捨場の包含層を中心に出土する。以下に各層毎の土器出土の集中域を主に様相や形態、特徴的な土器を上層から概述する。

Ⅲ層出土の土器群(第26～44図)

谷の遺物包含層の最上層であるⅢ層出土の土器は全体の約1/3以上を占め、遺物包含層の各層の中で最も安定した良好な状況が窺えた。Ⅳ層でほぼ埋まり切った谷の段丘高位面から中位面の変換点を中心に遺物が集中し、調査区全体にも散発的に遺物が確認された。

集中域の土器群は若干の削平は見られるが、概ね良好に遺存しており、破片資料も多いが、精製土器の壺や注口土器等の完形品も少なくなく、粗製土器深鉢、鉢類も土圧により倒壊した様相が窺え、出土状況や復元によりほぼ一団体になる事が確認された。

出土土器群は6類とした工字文や5類とした数条の平行沈線を主とし、一部列点化した刻目文を持つものもある。概ね縄文時代晩期中～後葉の大洞C2～A式の時期が当てられる。

工字文系の土器群(第26～28図)では精製の深鉢、鉢類は少なく、台付を含めた大小の浅鉢類が多く認められる。26-1は胴上部に工字文を施す鉢類で、口縁部に一単位の装飾突起を張り付ける。集中域の外(集中外)からは大形の深鉢73-3が出土し、26-2は大形の浅鉢である。

数条の平行沈線や列点化した刻目文をもつ土器群(第29～35図)は深鉢、鉢類を主に文様の多様性が窺えた。肩が張り口縁部が屈曲し外反する器形や、A突起や波状を呈する口縁形態は変化に乏しいものの、文様は前代の珠文状文の影響を残す31-6、連続的な刻目文の31-1・2、平行沈線のみ30-1・6、平行沈線間に縦に一条の沈線や刻目により沈線間を区画する29-3・4、所謂工字文風の区画を有する29-2等が認められ、後者ほど新しい様相を示すものであろう。また、これらの中には器形や口縁形態は同様でも深鉢と鉢、粗製と精製の判断が困難なものも多いが、法量的には所謂深鉢タイプの大形品の他に中形、小形に大別される。

壺、浅鉢には直線化した雲形文や沈線により表出された雲形文、平行沈線間を縦位沈線や弧状沈線文により区画された文様等が認められ、後者が後出と考えられる。この器種にはミガキ等により丁寧な無文の土器も散見される。32-1は広口の大形壺で最大径は40cmを超し、胴上部に変形した雲形文(X字状文)が施される。35-2は壺の胴部で粘土紐の張り付けにより長方形の区画を連続的に作出する。

Ⅳ-1層出土の土器群(第45～49図)

Ⅳ-1層は下位層で概ね埋まり切った谷の僅かに残った最後の凹部に流出した洪水層で、遺物は少ないが、45-1・2、47-1等の良好品が倒圧して出土し、大洞C2式期が比定される。

47-1は大形の壺で、最大径は35cmを超し、胴上部に雲形文が施され、頸端部の平行沈線にはB状突起が縦に4単位で配置される。45-1は胴上半に変形の入組状文を施し、口縁に1単位の装飾突起が付される。45-4は胴上半に矢羽根状の文様を施す。

Ⅳ-2層出土の土器群(第50～61図)

下位の大規模な洪水層のⅣ-3層堆積後、谷の埋まり切らなかった凹部に主に堆積した暗褐色土層である。遺物は包含層の斜面立ち上がりによりまとまって認められ、出土状況からは破片を

主とした様相が推測されたが、一括土器も一定量出土した。土層断面からは細分層されたが、平面での広がり、出土遺物の時期差を確認するまでには至らなかった。大半の遺物が斜面立ち上がり部分からの出土とも関連し、若干の上下層の混在も窺えるが、概ね土器の文様は4類や各種の珠文状文を主とする3類で、晩期中葉の大洞C2～C1式期の時期が判断される。

数条の平行沈線や直線的な弧状沈線、弧線文等で磨消し帯を設ける大洞C2式期と推測される土器群(第50～51図)で一般的な鉢類の他に、51-2の胴最大径部に把手が付くランプ形の注口土器や、51-3の注口部を欠く3孔の香炉形注口土器等がある。

各種の珠文状文や雲形文を有する土器群(第52～55図)は丁寧な磨消しやミガキを施した大洞C1式期を前後する時期が比定される。深鉢や鉢、浅鉢類が多く、浅鉢、皿類は精巧品である。

鉢や浅鉢に付される珠文状文には、平行沈線間を連続的に沈線や刻目を施す事により同一の区画を作出する各種の形態(52-2・55-3)が認められるが、中には連続的同一区画に前代の羊歯状文の組合う部分を意識した幅広の区画を有するもの(52-3・7・9)も少なくない。

浅鉢、皿類には大形品と中形品が大別され、多様な雲形文を施すものが存在する。直線的な変形雲形文(53-2)、大腿骨文(52-9)、k字状文(53-3・55-1)、x字状文(54-1・55-2)、入組文(55-3・4)等があり、55-2・3は底部にもx字状文や入組文等を施す。

全体では前者がより後出的で、口縁装飾やミガキの文様表現も単純、粗略化の傾向が窺える。

IV-2層集中外の76-5・52-10は同一の破片資料等から、本段階の普遍的な装飾口縁形態や文様モチーフと考えられる。52-10に類似する62-6・84-16等からは法量においての規格品の可能性も考えられ、76-5と類似する63-1は大形品で、法量の分化の一端を見て取れる。

IV-3層出土の土器群(第62～66図)

包含層中で最も規模の大きく、下位のIV-4層の凹部だけでは収まらず、谷から溢れだし中位面まで堆積する洪水層で、遺物出土量もそれほど多くはない。出土状況から62-9・65-2等が基準資料として窺え、復元により下位層と接合した資料や上下層の土器様相等から鑑み、珠文状文や雲形文を主として概ね大洞C1式期と考えられる。

63-1は浅鉢で口径で45cmを超える大形品で、精巧な口縁装飾や文様を施す。一方、62-9の浅鉢は、口縁部に簡略的な弧状沈線を連続的に施し、弧間に刻目文を充填し文様表現とする。

IV-4層出土の土器群(第67～71図)

地山が削られ形成された本来の谷に堆積した土層で、出土遺物は斜面に平行した主軸方向の凹部に集中して認められた。しかし、完形品や一括資料は少なく破片資料が大半であった。珠文状文や羊歯状文、三叉文や入組文の1～3類が出土し、縄文時代後期の資料も少なくない。下位層との関係から晩期中葉～前葉の大洞C1～B式の数型式にわたる時期幅が考えられる。

羊歯状文では多様な形態が確認され、丁寧にミガキが施され精巧に組合うもの(67-7・10)、直線的で組合わせが弱いもの(67-4・6)、組合わないもの(67-5)、平行沈線の片側のみに枝が規則的な間隔で延びるもの(67-8)等があり、全体的に前者から後者への変遷が窺え、67-1の連続的な裁痕による珠文状文に移行するのであろう。

同様の文様形態として出土層は異なるが、56-1・2は深鉢口縁部・注口土器で、両者とも

丁寧なミガキを施した大形品である。64-5・8は深鉢口縁部に沈線で入組文や簡略化した組合わぬ羊歯状文を配置するが、口唇部のB突起に刻目文を施す形態から本段階前後の所産と判断される。81-6は注口土器で口縁に羊歯状文、下段に沈線の多重の渦巻文を配置する。

三叉文系土器群は口縁形態が波状や大小の突起により構成され、入組三叉文(68-2)、玉抱き三叉文(70-6~8)等が見られ、各々に三叉文や円文が付随し磨消し帯や無文帯を創出する。

同様な形態として36-7は波状口縁に平行沈線間に玉抱き三叉文を沈線で表し、縦に沈線で区画、縄文を充填する。64-6は深鉢口縁に主に沈線により入組三叉文や弧状沈線文を配置し、ミガキにより浮彫調を表出している。

IV-4'層出土の土器群(第72図)

IV-4・5層間に堆積する洪水層で、調査区北半では薄く、遺物も斜面立ち上がり、破片で僅かなまとまりを示す。出土土器から概ね晩期初頭の大洞B式期でも古い段階で形成される。

72-1は入組带状文の縄文時代後期末葉の要素を残すが、胴部の括れが弱くなる事等から、72-2の三叉文が主体を示す時期への移行期と判断した。同様な形態として他層で、56-8は台付深鉢で口縁に大小の突起を配置し、玉抱き三叉文や入組文を上下に設置し、三叉文や弧線文、円文等を多用する。76-10は胴部中位に弱い括れを持つ小波状口縁の深鉢で入組文、三叉文、弧線文等で文様体が構成される。

IV-5層出土の土器群(第72図)

谷の最下層の堆積土で、斜面や床面には砂礫や河原石等も廃棄され、遺物も非常に少ない。上層との関連や出土土器等から縄文時代晩期初頭~後期末葉以前の時期が推測され、溯っても上層でも破片資料のまとまりが窺える後期後葉の所謂瘤付土器の時期以降に谷が形成され堆積が進行したとも推測される。72-9は無文の注口土器で注口下部にふぐり状突起が付す。

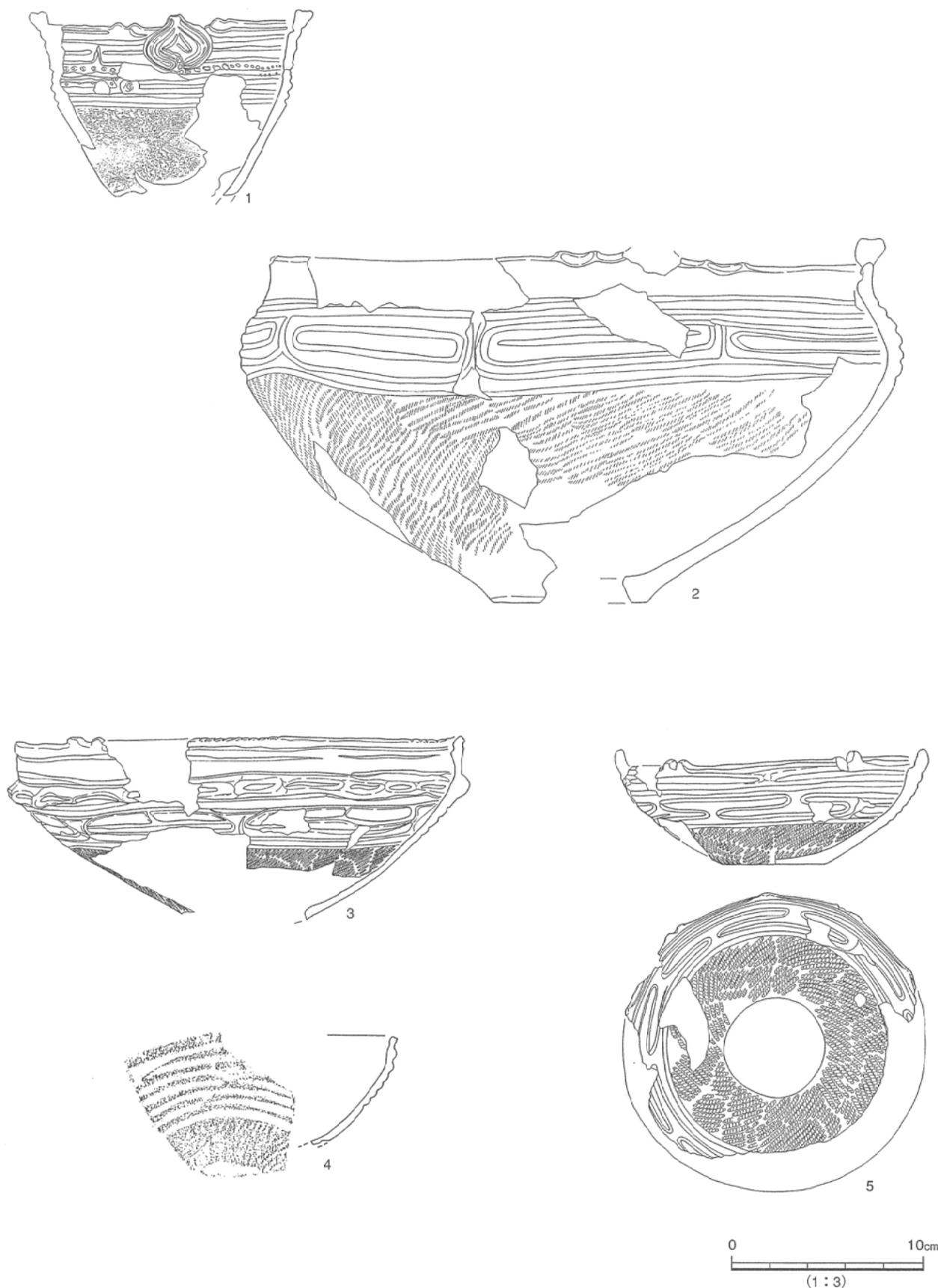
地文のみの土器群(第37~44・48~49・57~61・65~66・71~72)

地文のみの土器は各層位で、深鉢・鉢・壺等が一定量出土しているが、それ単体では時期が判断できない。上位層では個体としてまとまった出土状況を示しており、形態や様相を以下に概括する。

深鉢、鉢は大形品、中形品を中心に、口縁形態は平縁、小波状等があるが、概ね大形品ほど前者が多い。地文の縄文は単節横位回転が一般的でLRがRLより多く、無節、撚糸文等が一定量あり、複節、直前段多条も散見できる。他にLRとRLを交互に施文した羽状縄文や、結節縄文を連続的に施文した縄文等も文様表現として一定量看取られる。櫛歯条線文は下位層を主として出土し、43-1は粘土紐の巻上げ痕を残し文様表現の一端とする。

遺構出土の土器(第90~92)

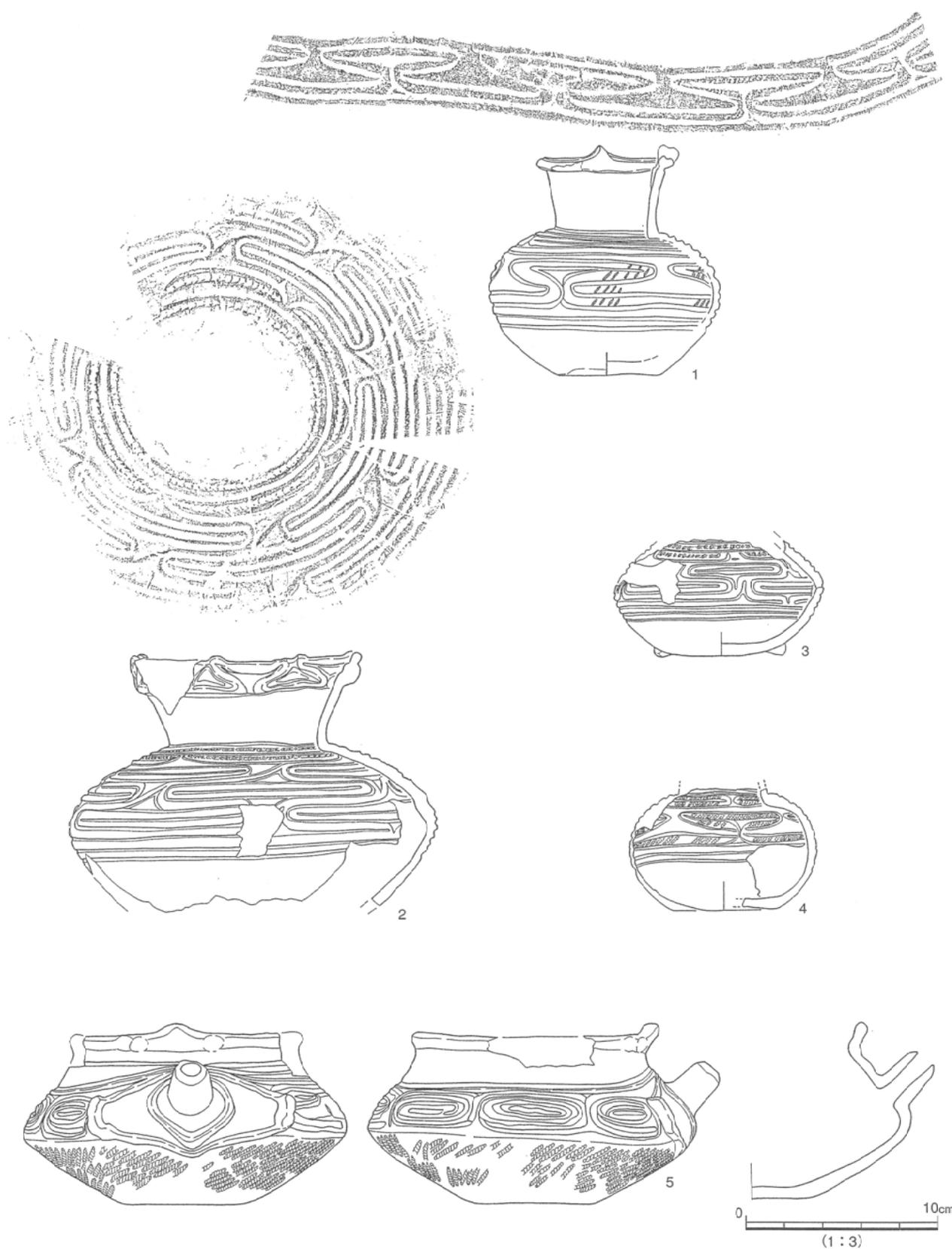
調査区南半を主とした谷から溢れ出たIV-3層下から検出された遺構群で、一部Ⅲ層からの掘り込みも認められたが、層序と遺物等から晩期中葉の大洞C1式期以前の時期が窺え、主体は遺物の出土状況や形態から晩期前葉頃と推測される。90-12は所謂高坏類で基部に入組文の組合わせ部に連続的に穿孔する装飾帯を設け大洞BC式期、92-1は台付深鉢で玉抱き三叉文、弧線文、三叉文で構成され大洞B式期に比定される。



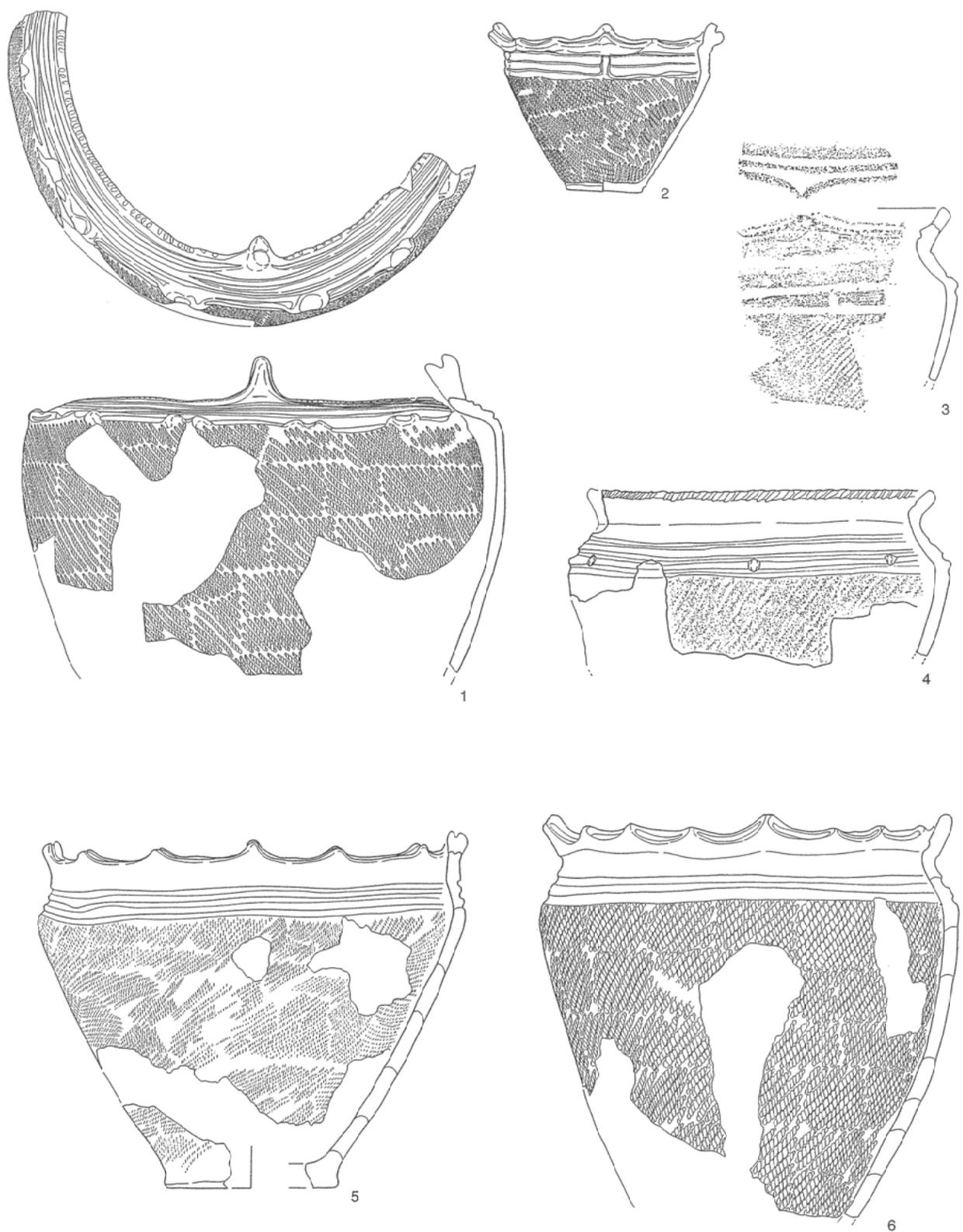
第26図 土器実測図(1)集中域皿層



第27図 土器実測図(2)集中域Ⅲ層

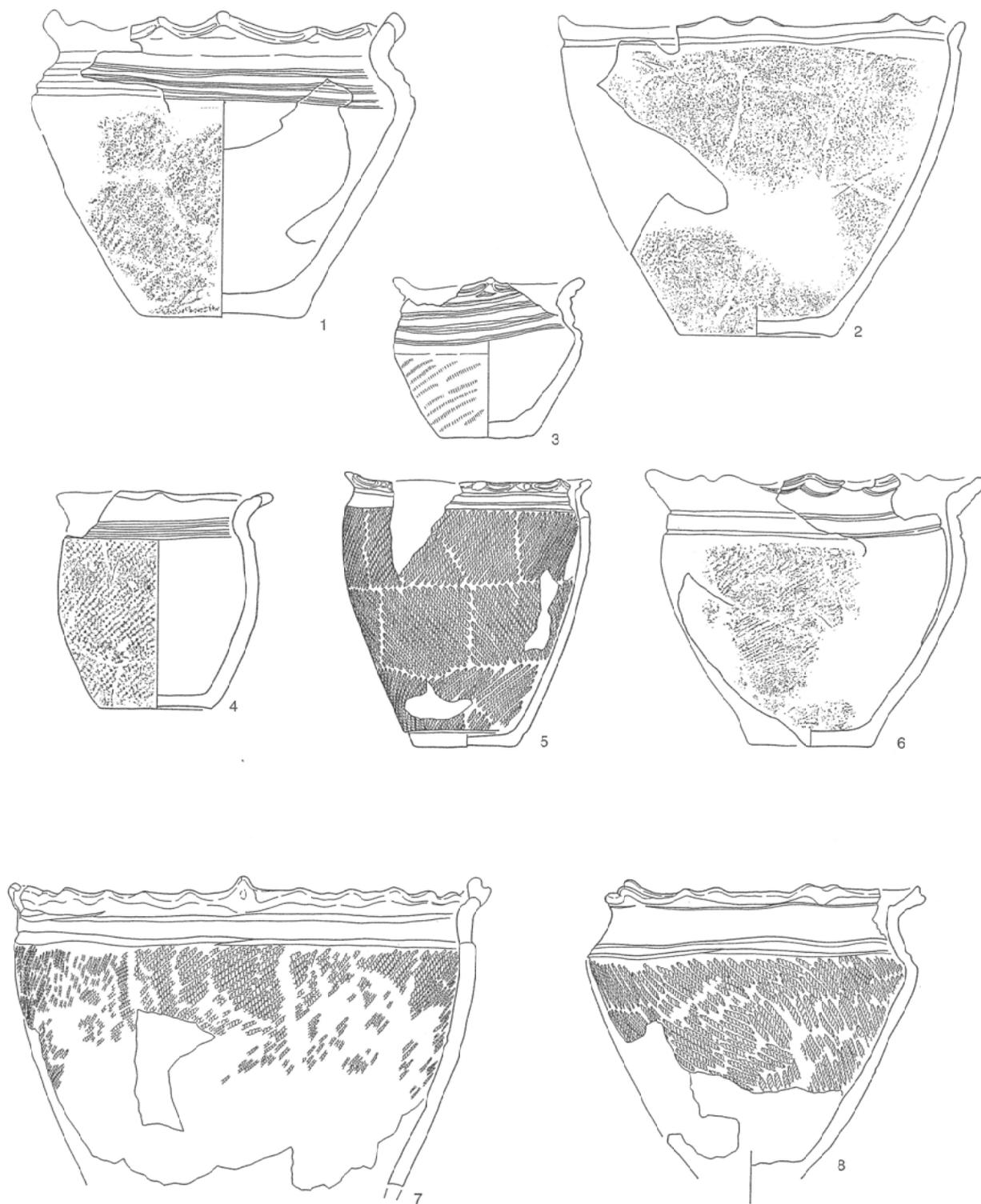


第28図 土器実測図(3)集中域Ⅲ層



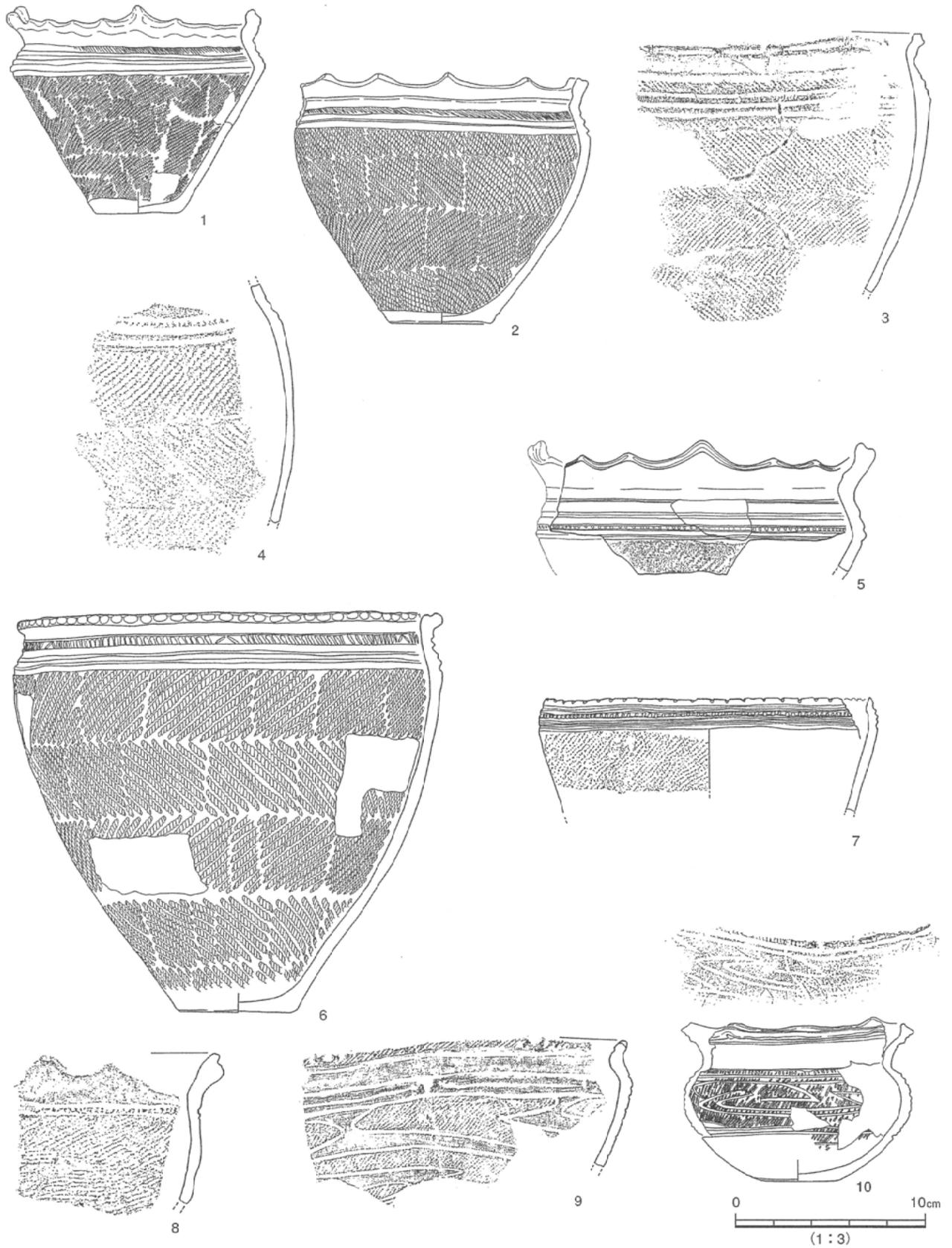
0 10cm
(1:3)

第29図 土器実測図(4)集中域Ⅲ層

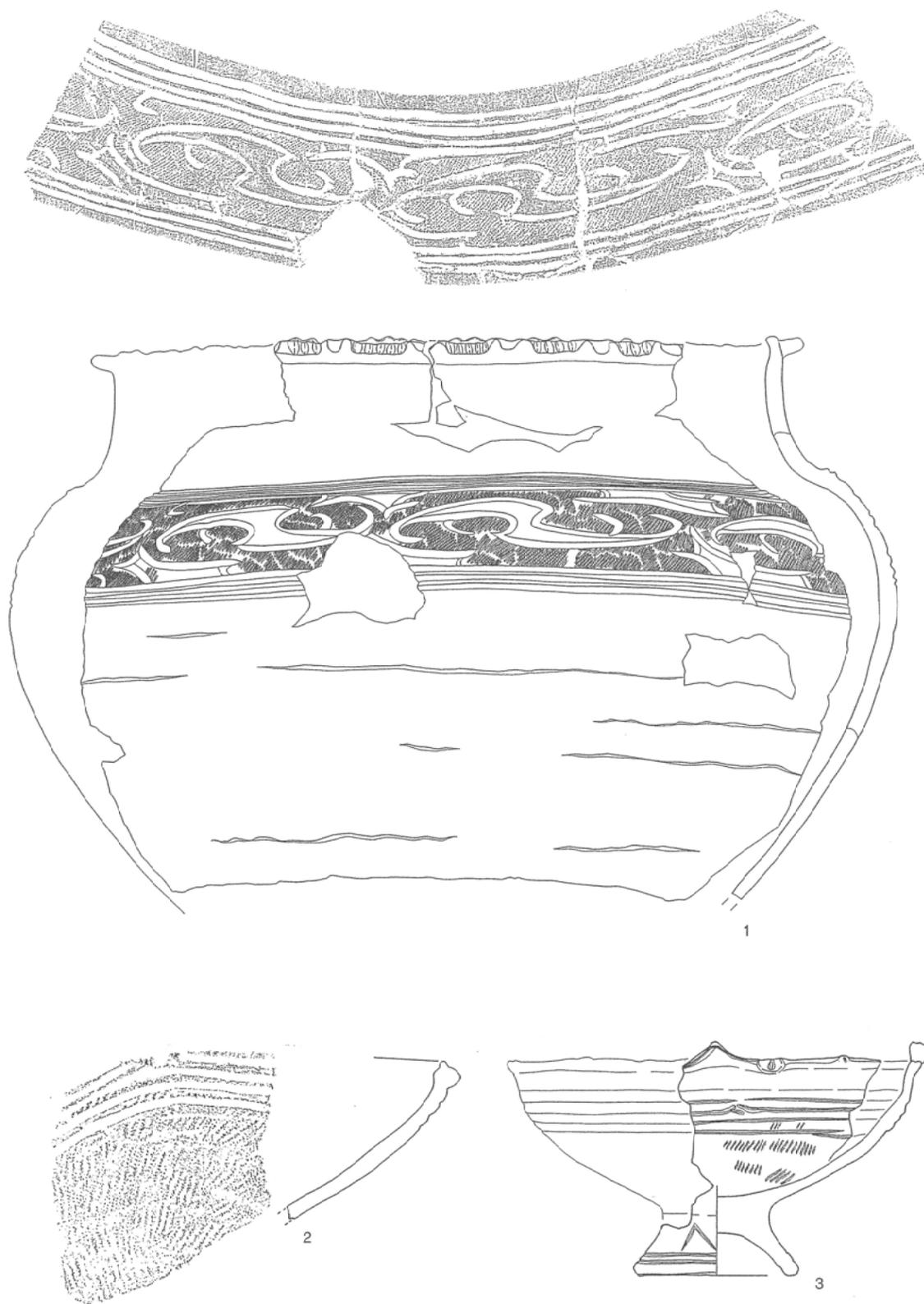


0 10cm
(1:3)

第30図 土器実測図(5)集中域Ⅲ層



第31図 土器実測図(6)集中域Ⅲ層

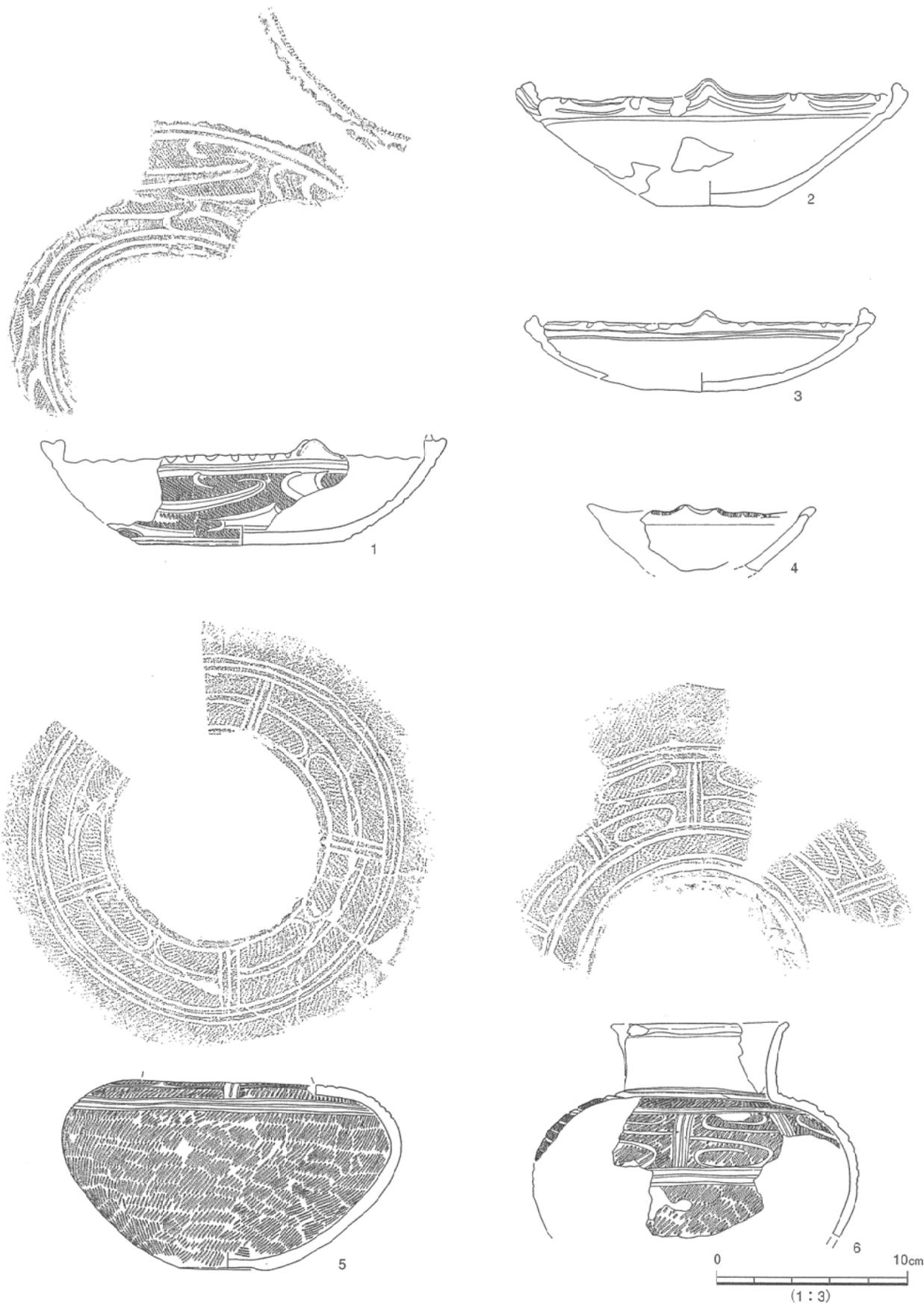


0 10cm
(1:3)

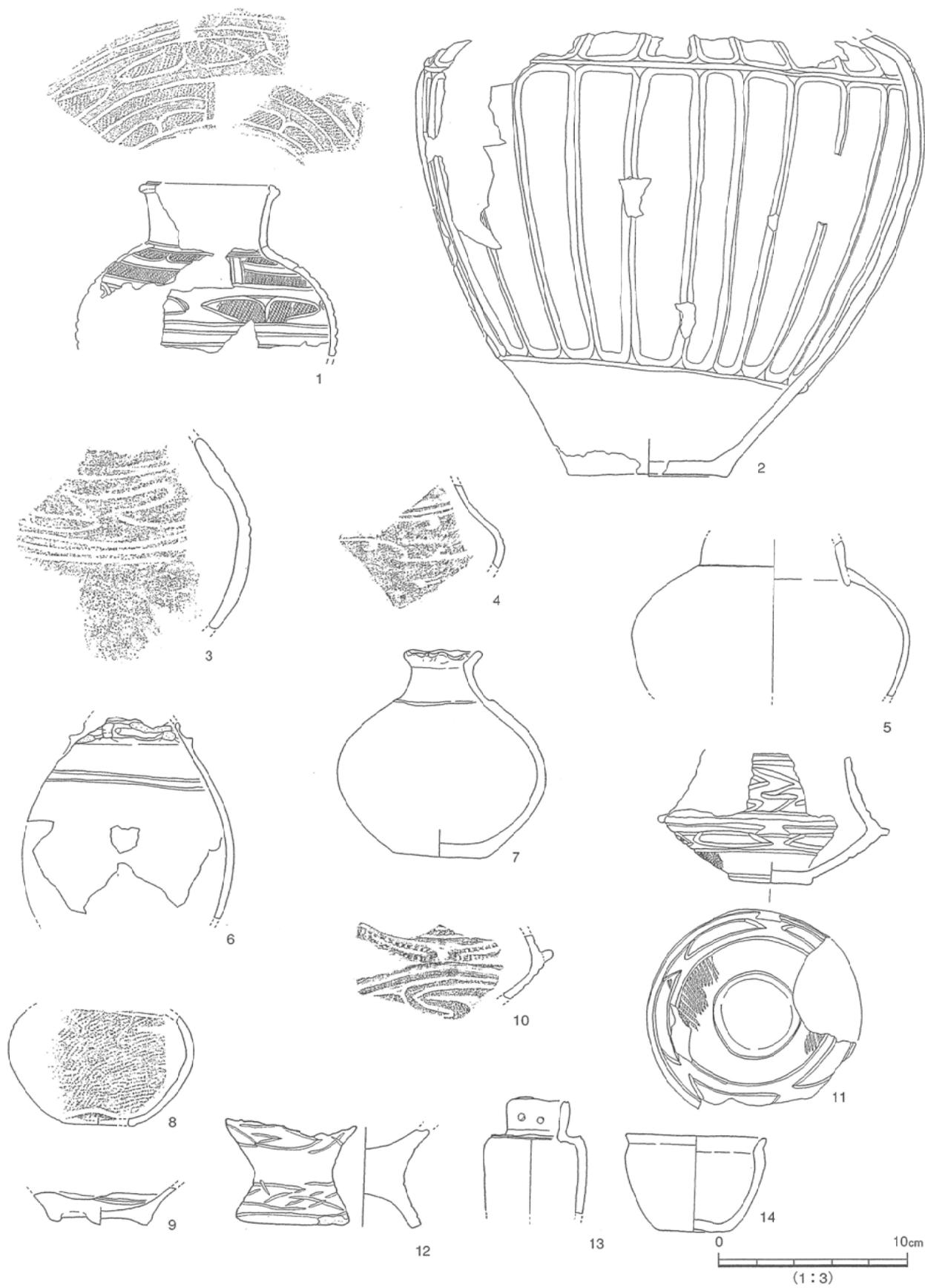
第32図 土器実測図(7)集中域Ⅲ層



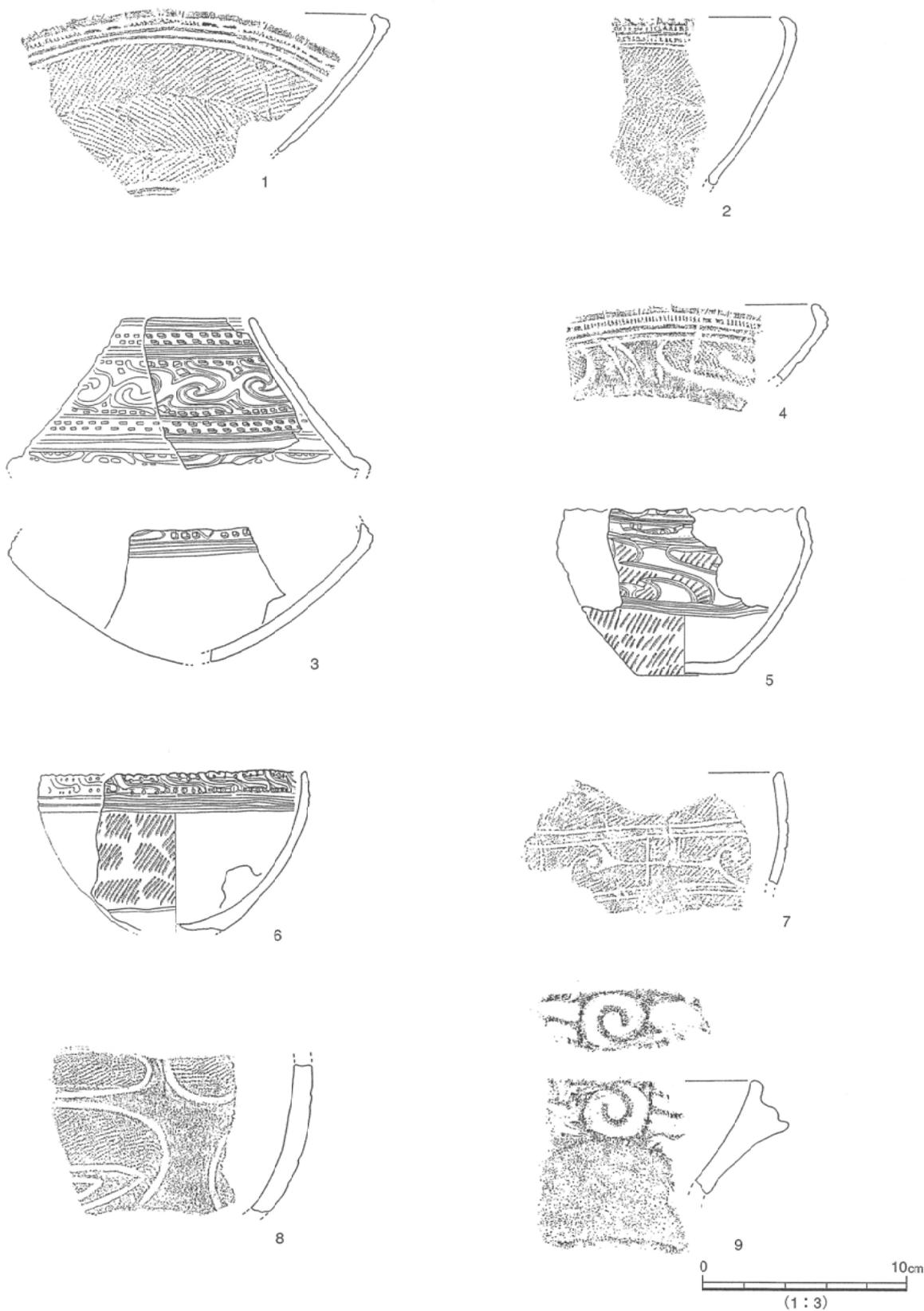
第33図 土器実測図(8)集中域Ⅲ層



第34図 土器実測図(9)集中域皿層



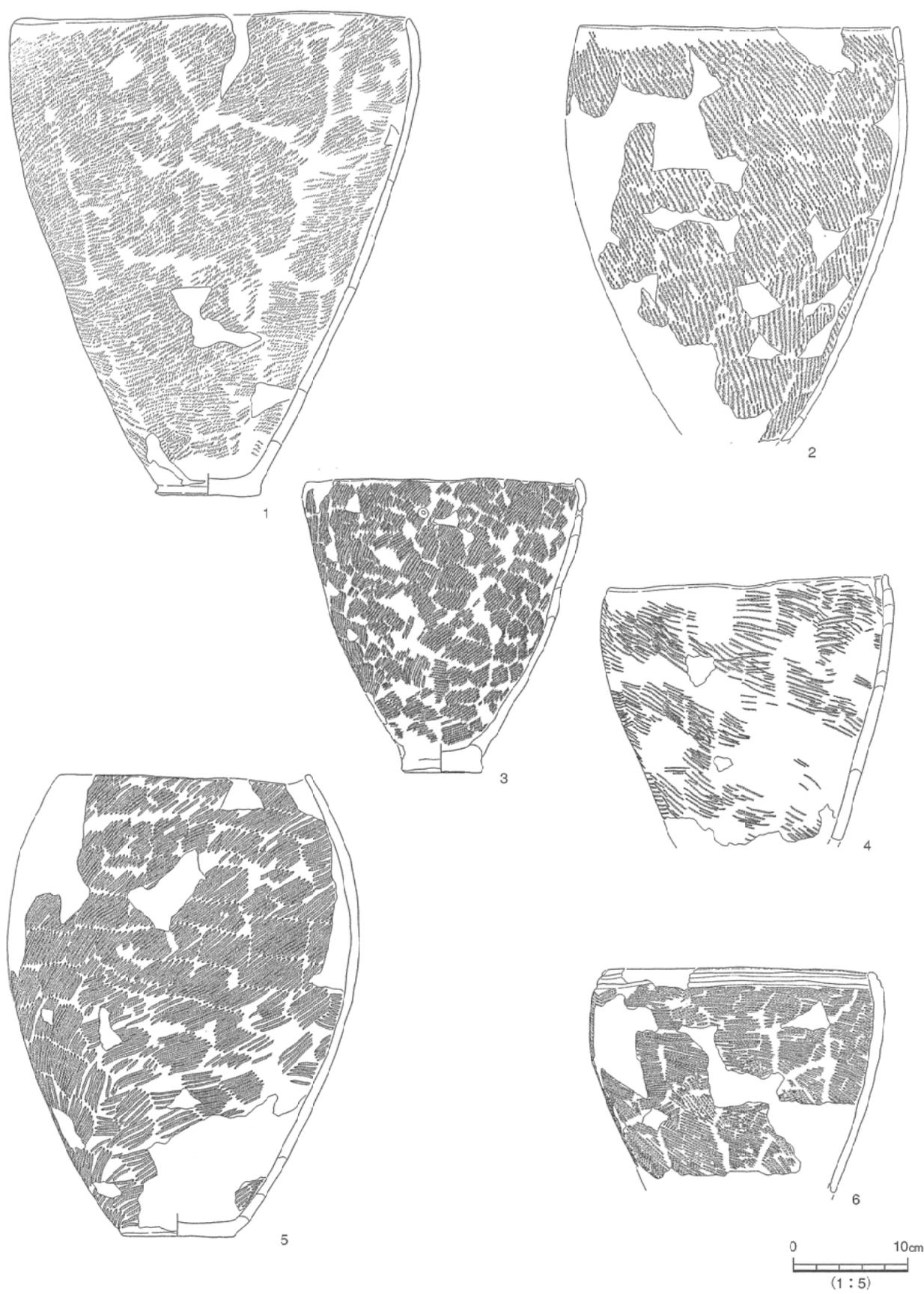
第35図 土器実測図(10)集中域Ⅲ層



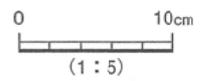
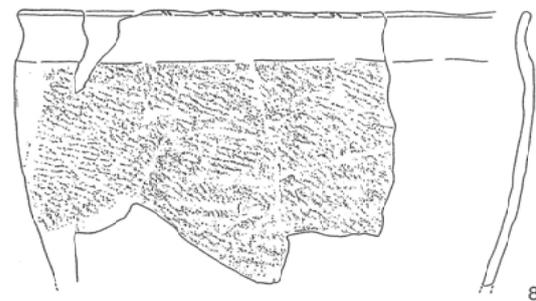
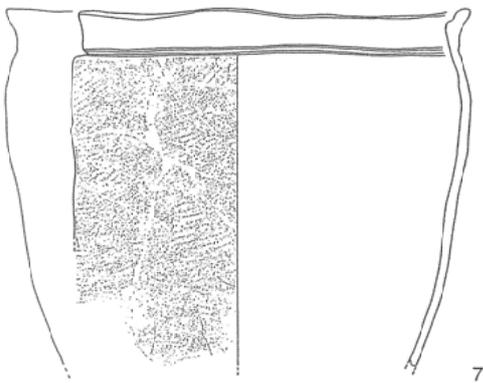
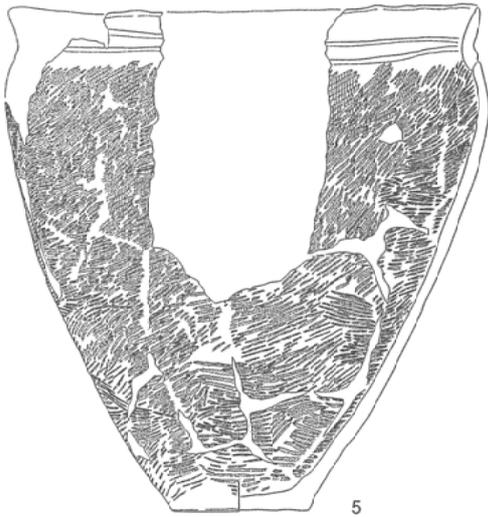
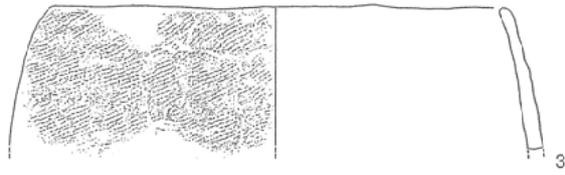
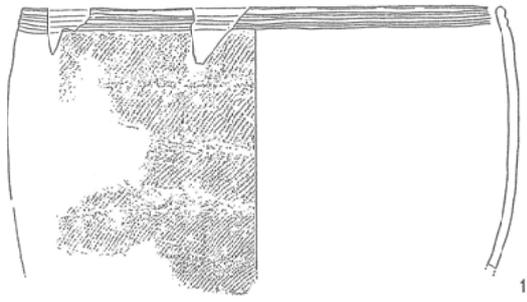
第36図 土器実測図(11)集中域Ⅲ層



第37図 土器実測図(12)集中域Ⅲ層



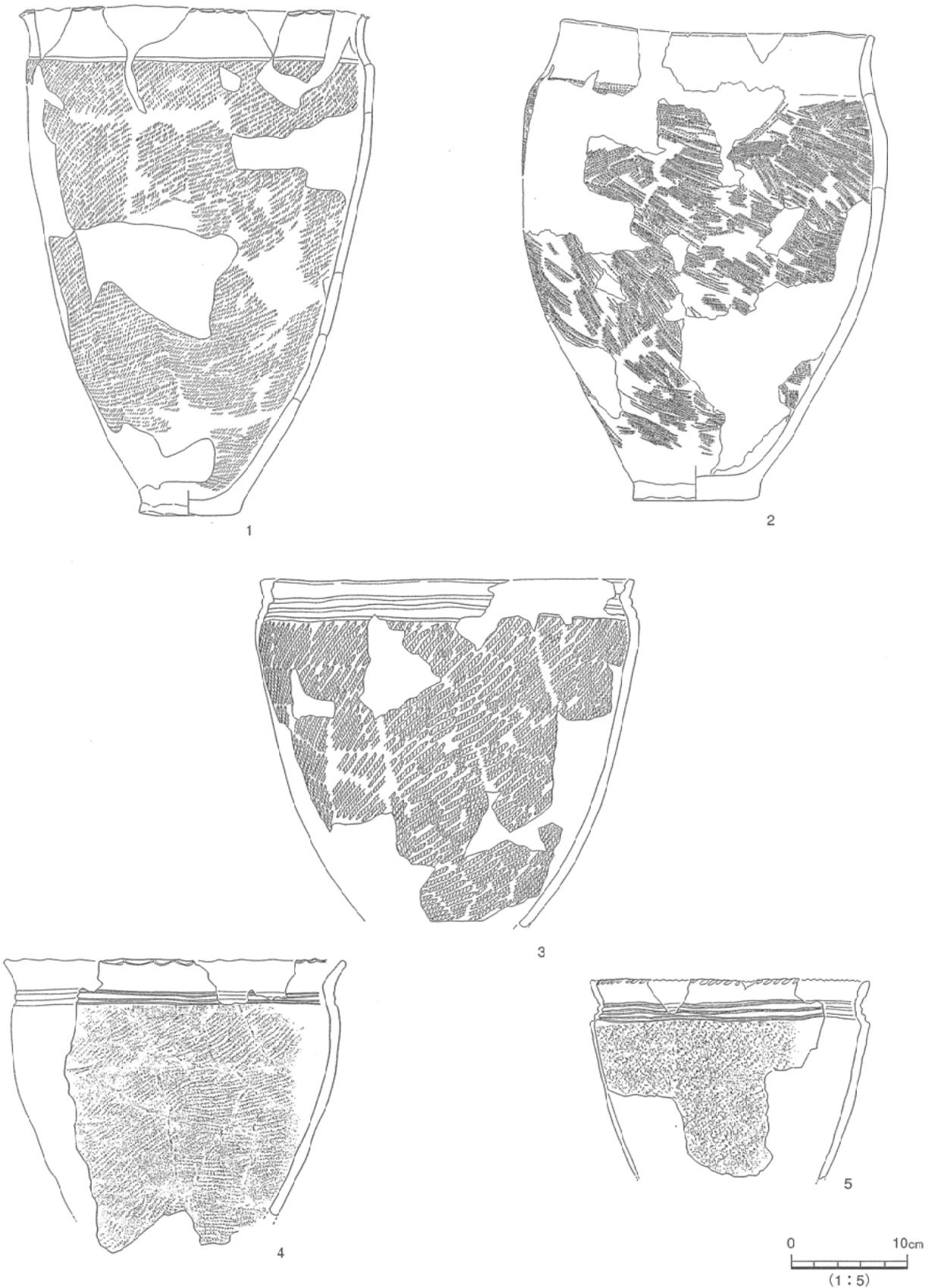
第38図 土器実測図(13)集中域Ⅲ層



第39図 土器実測図(14)集中域Ⅲ層



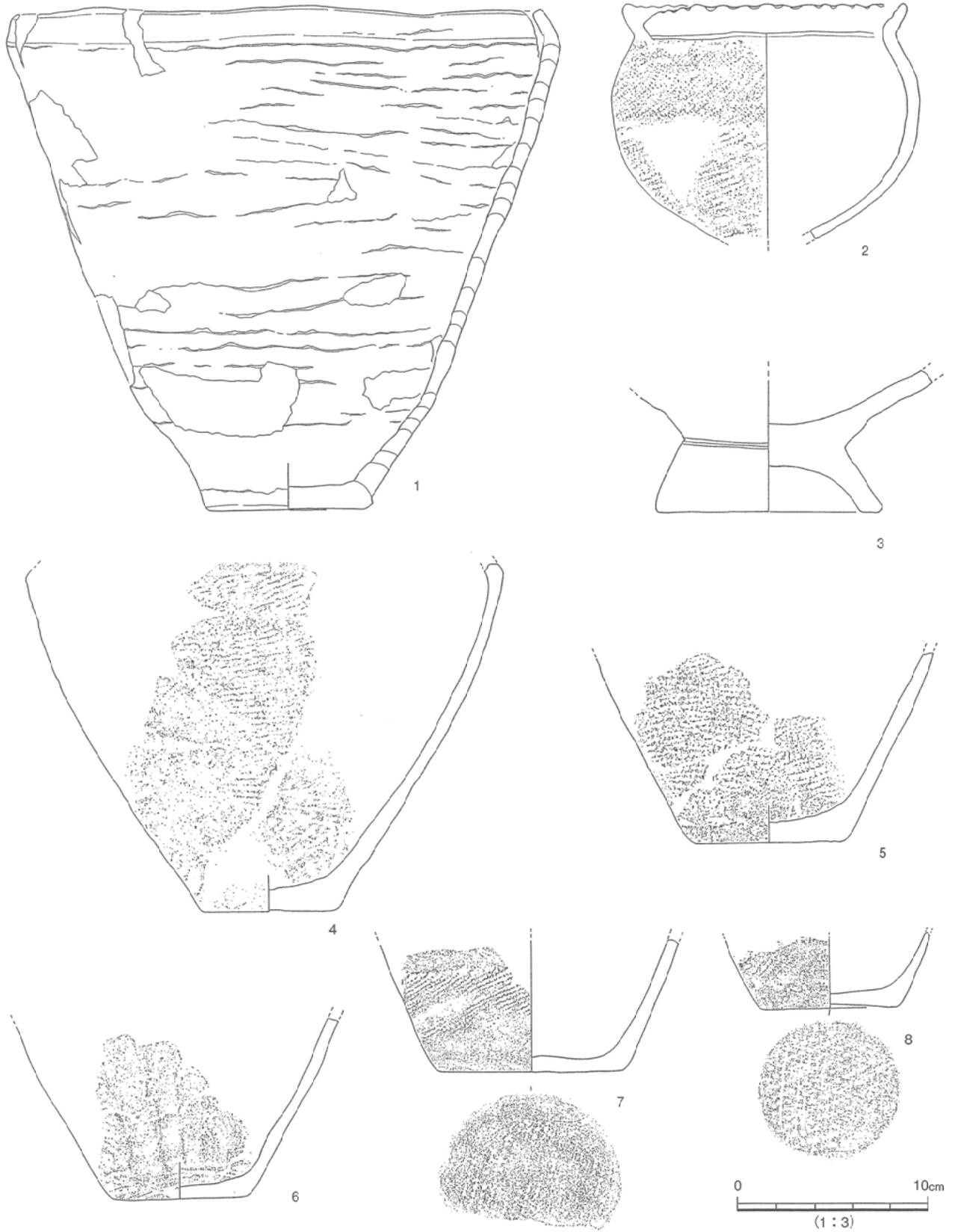
第40図 土器実測図(15)集中域Ⅲ層



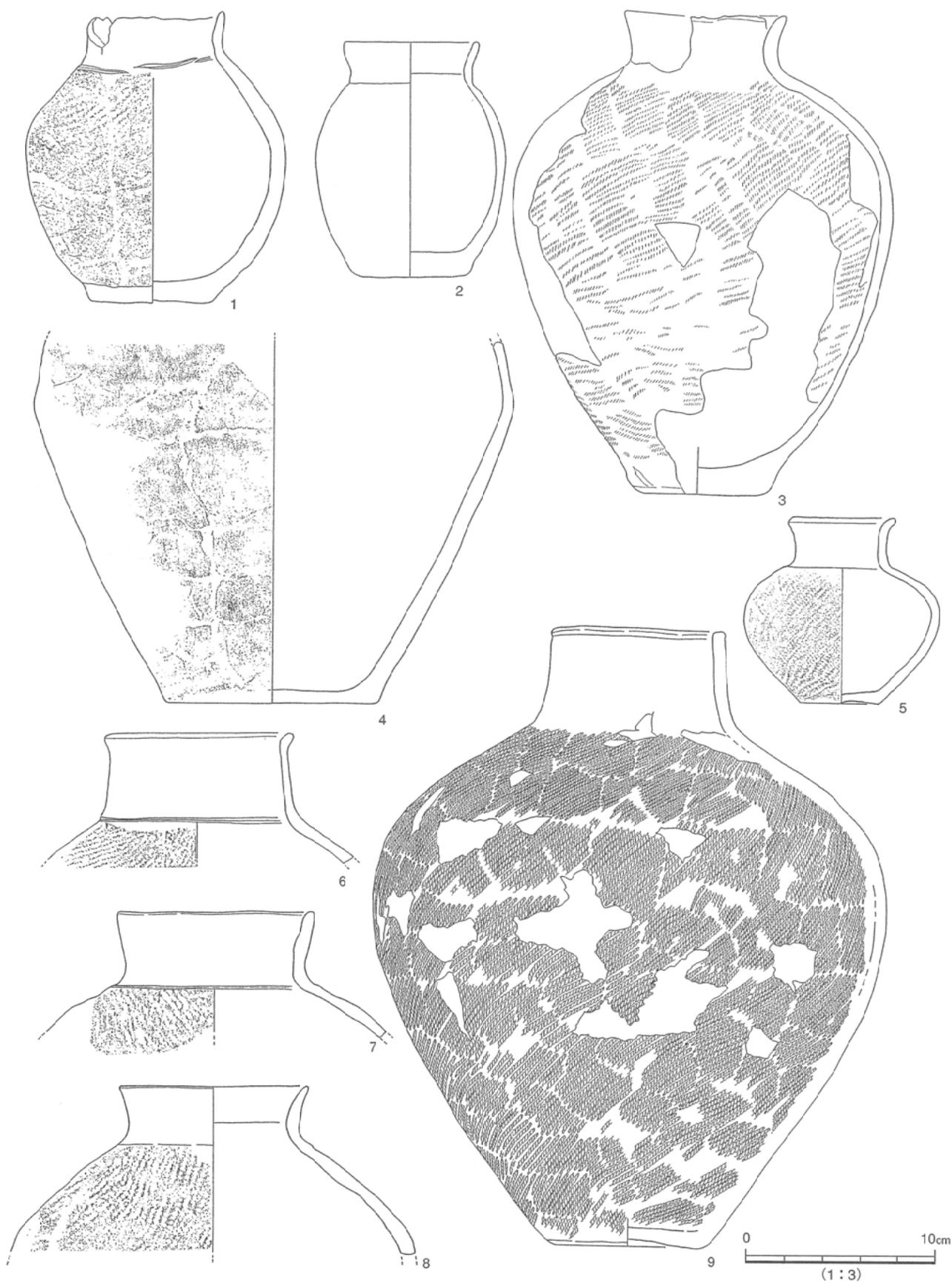
第41図 土器実測図(16)集中域Ⅲ層



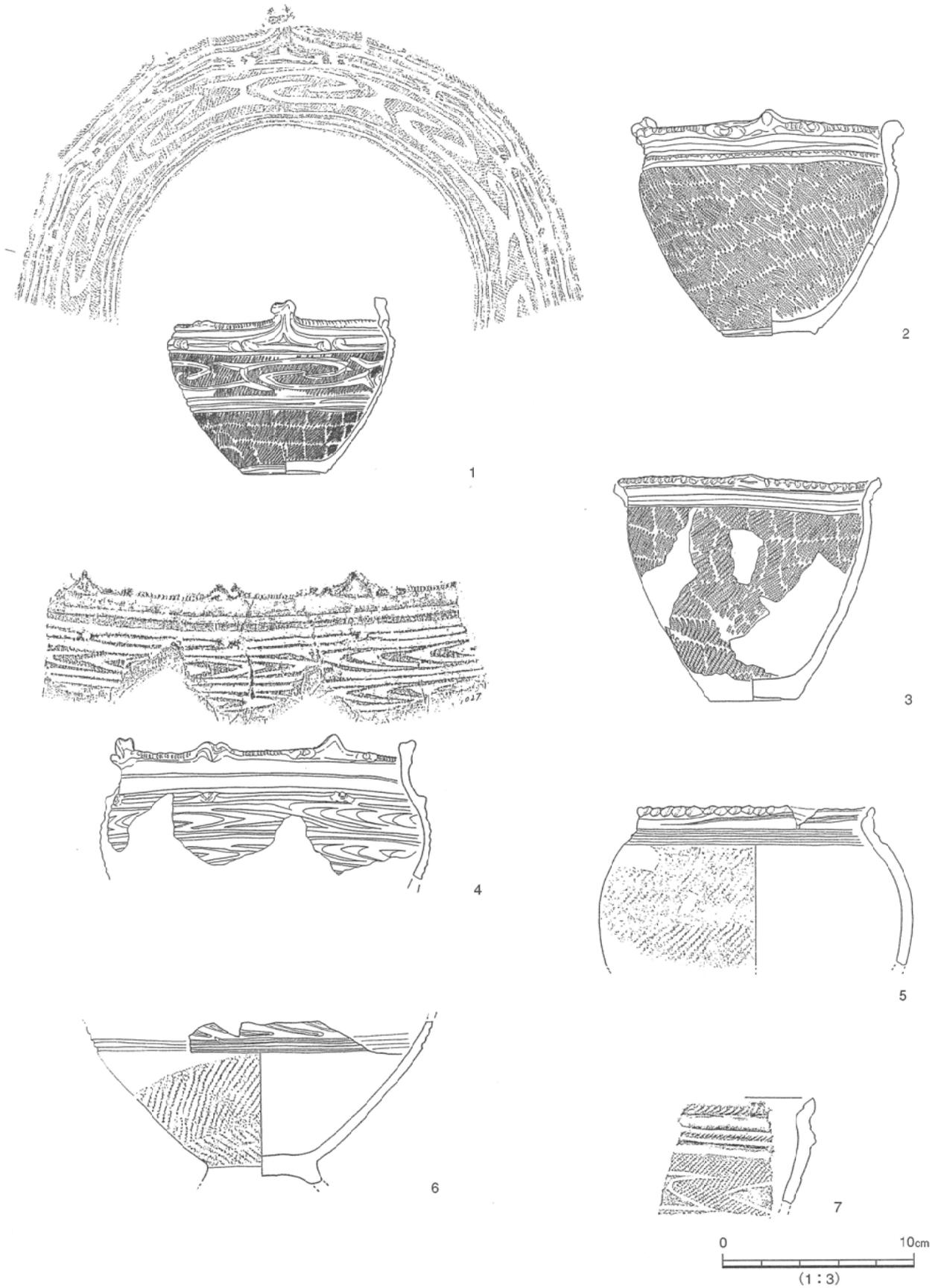
第42図 土器実測図(17)集中域Ⅲ層



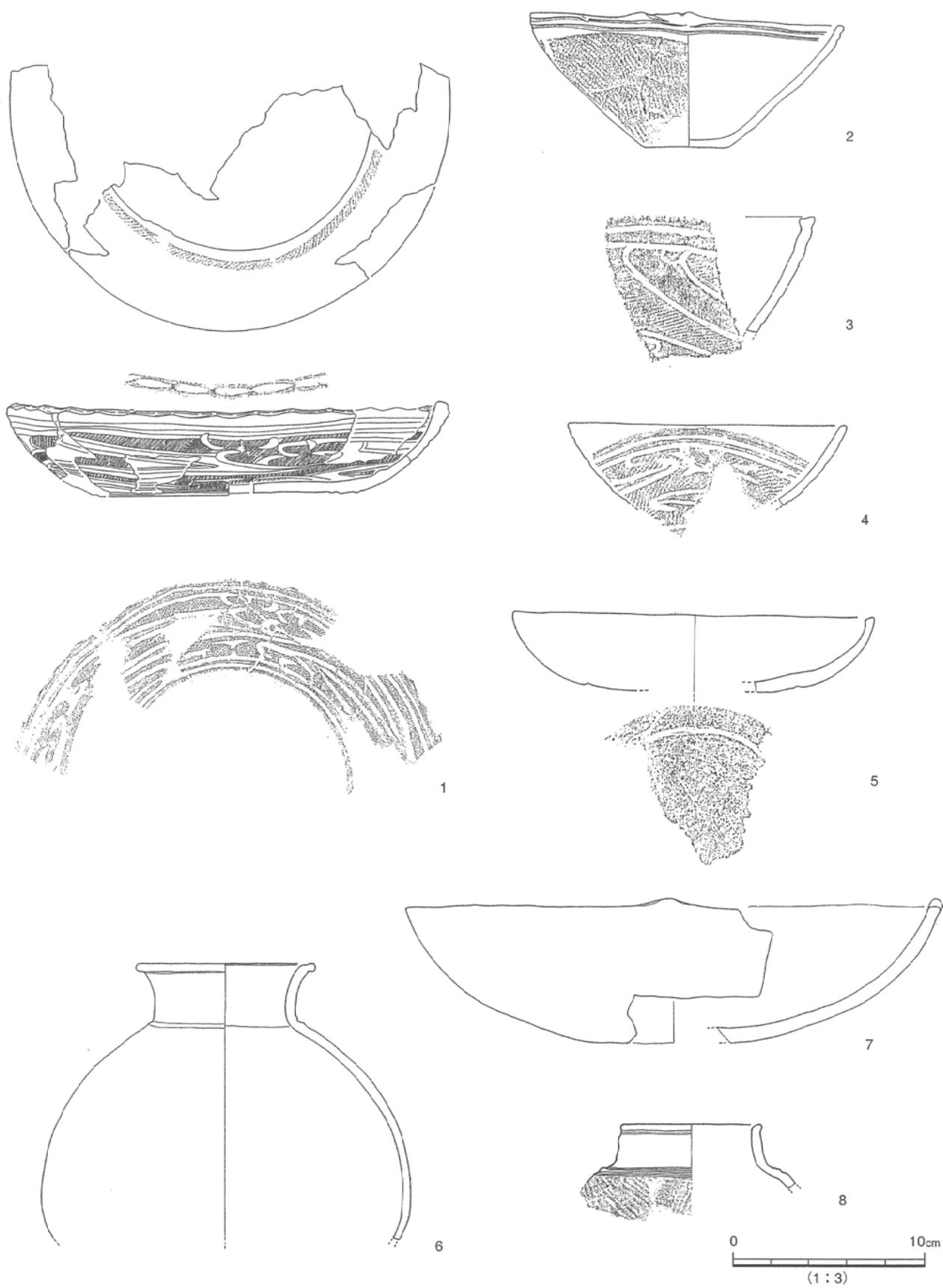
第43図 土器実測図(18)集中域Ⅲ層



第44図 土器実測図(19)集中域Ⅲ層



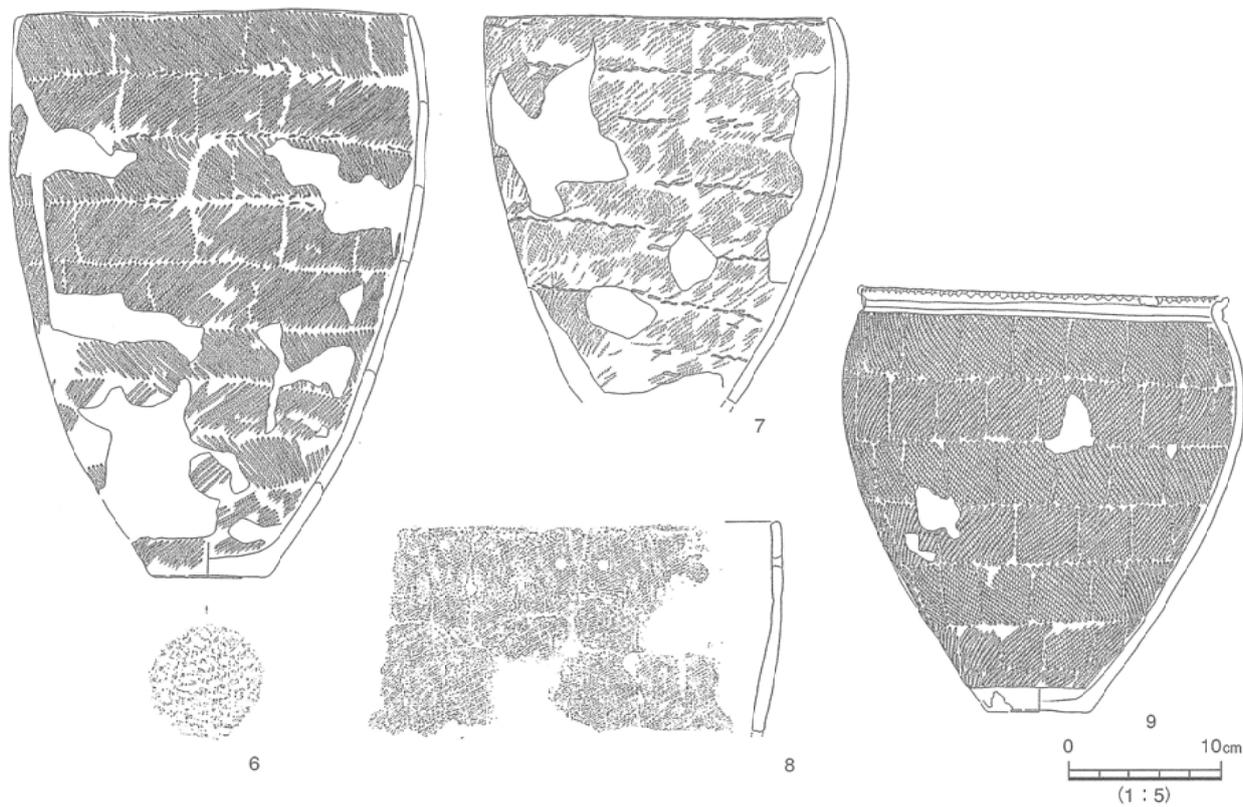
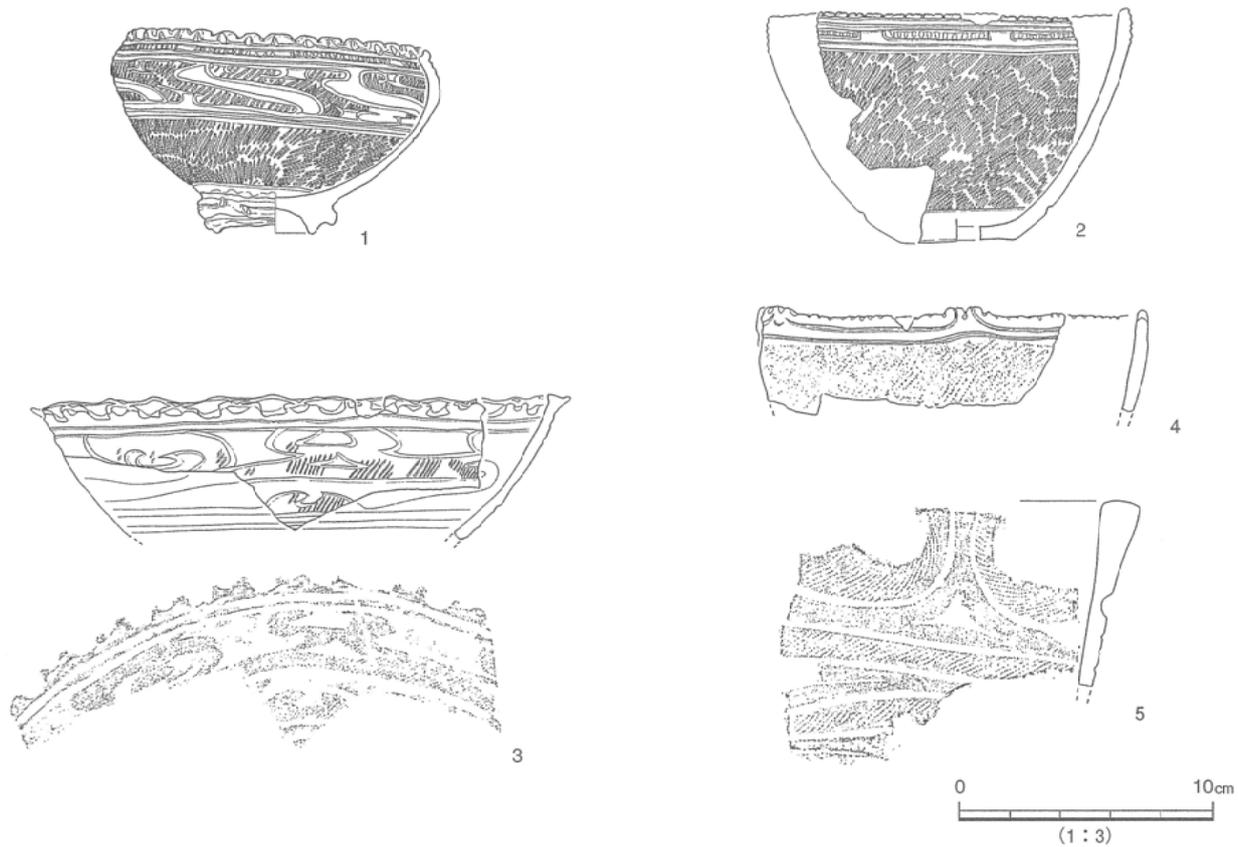
第45図 土器実測図(20)集中域Ⅳ—1層



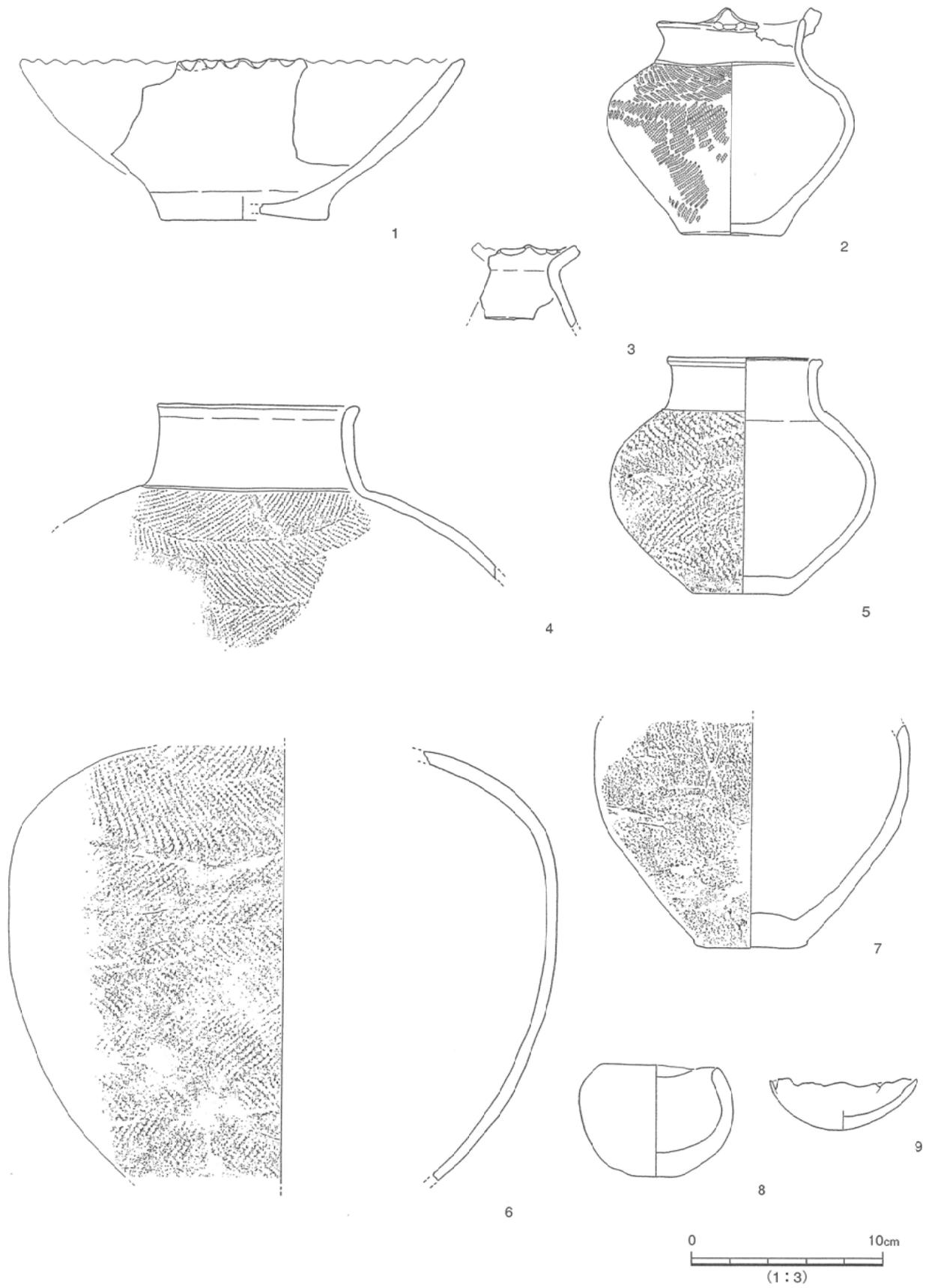
第46図 土器実測図(21)集中域Ⅳ-1層



第47図 土器実測図(22)集中域Ⅳ-1層



第48图 土器実測図(23)集中域Ⅳ-1層



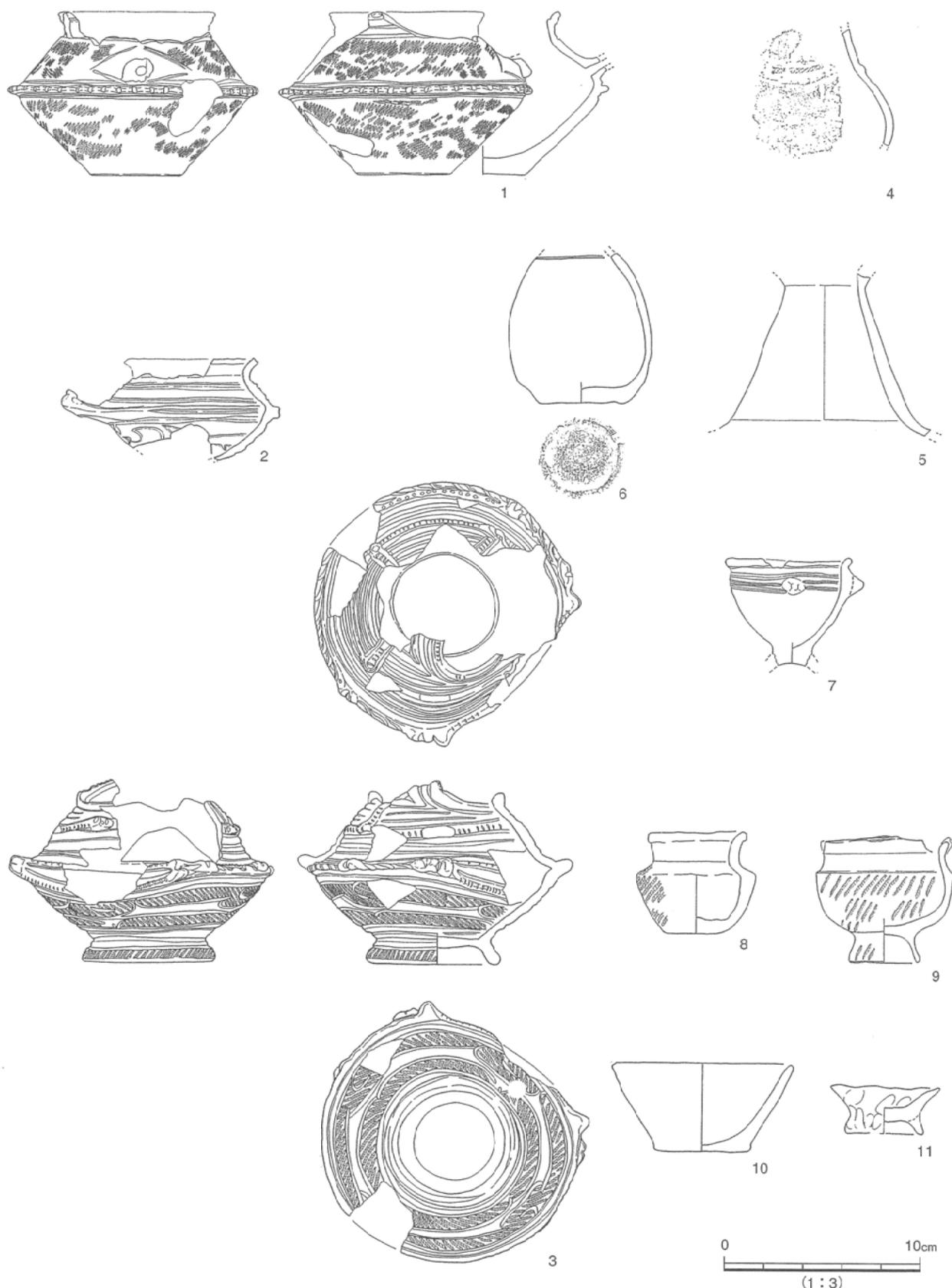
第49図 土器実測図(24)集中域Ⅳ-1層



第50図 土器実測図(25)集中域IV-2層



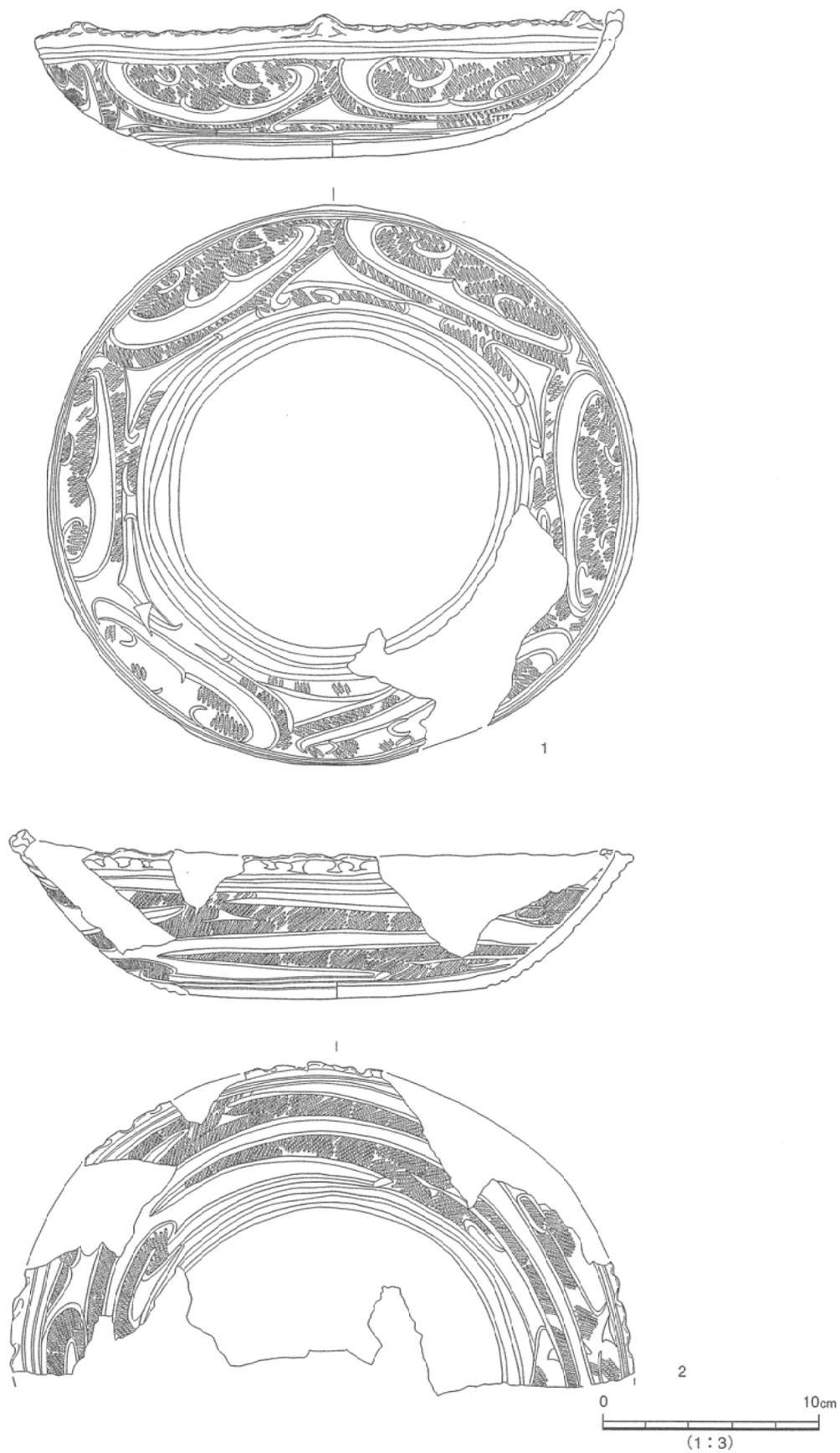
第51図 土器実測図(26)集中域Ⅳ-2層



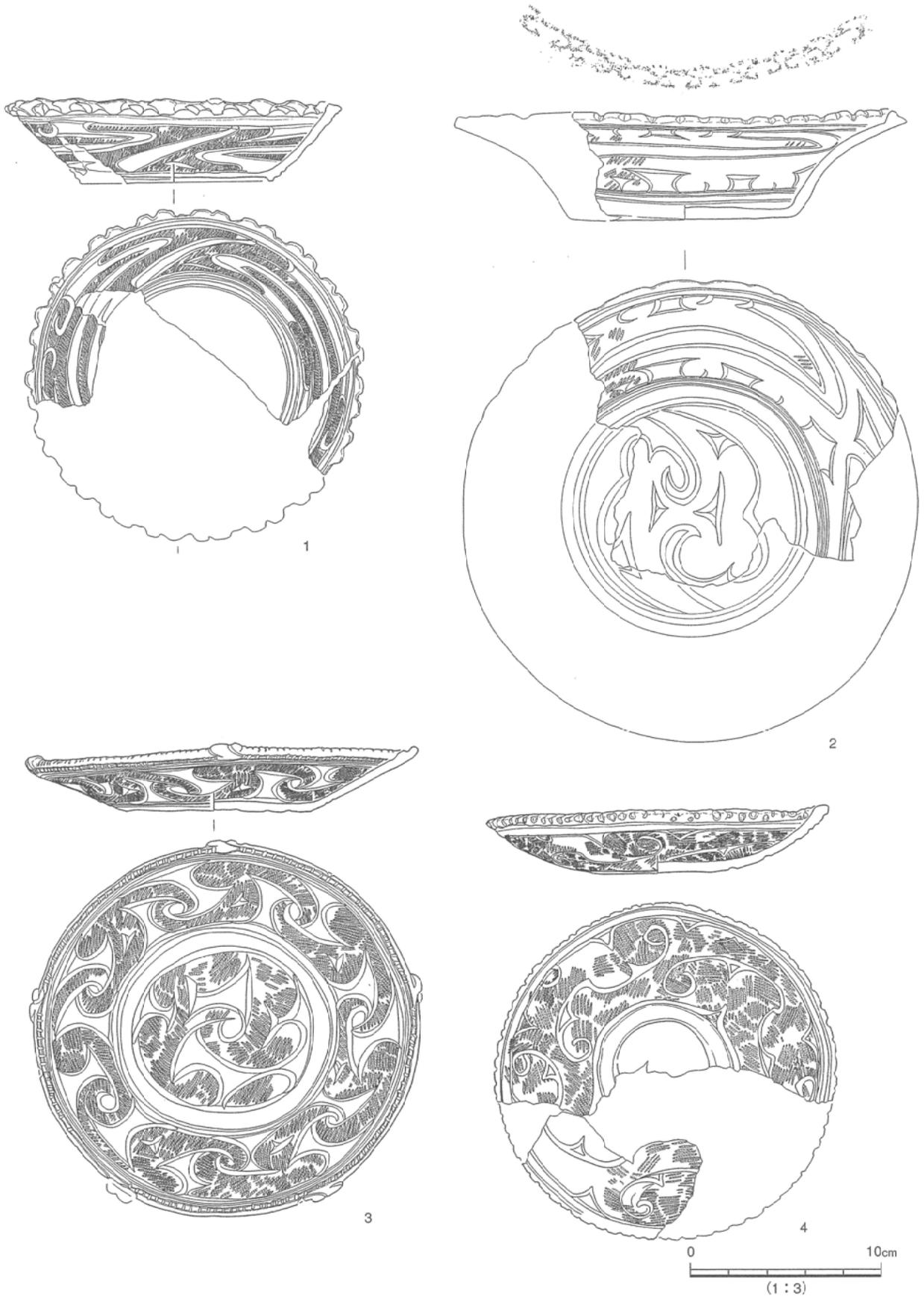
第52図 土器実測図(27)集中域Ⅳ-2層



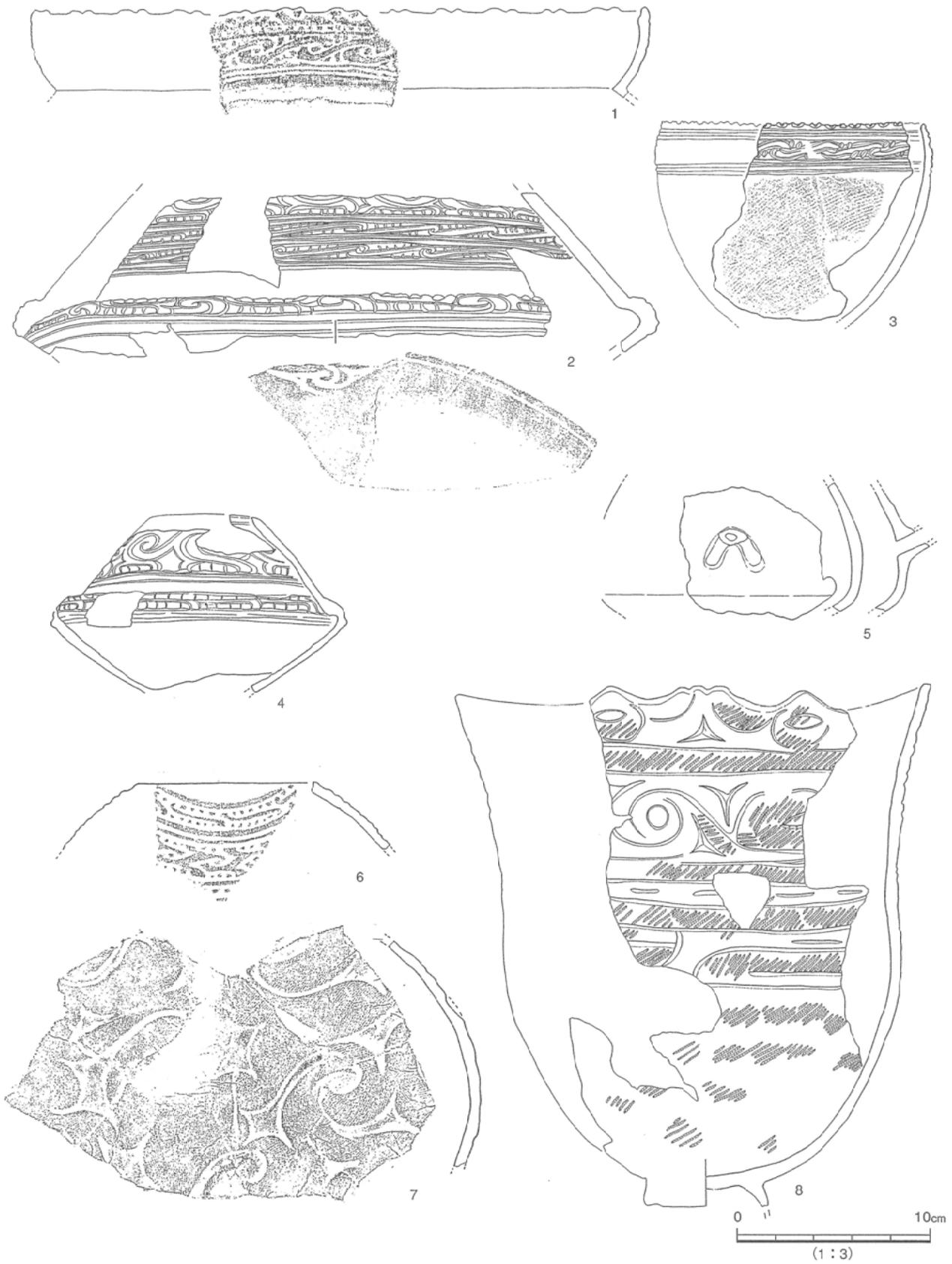
第53図 土器実測図(28)集中域Ⅳ-2層



第54図 土器実測図(29)集中域Ⅳ-2層



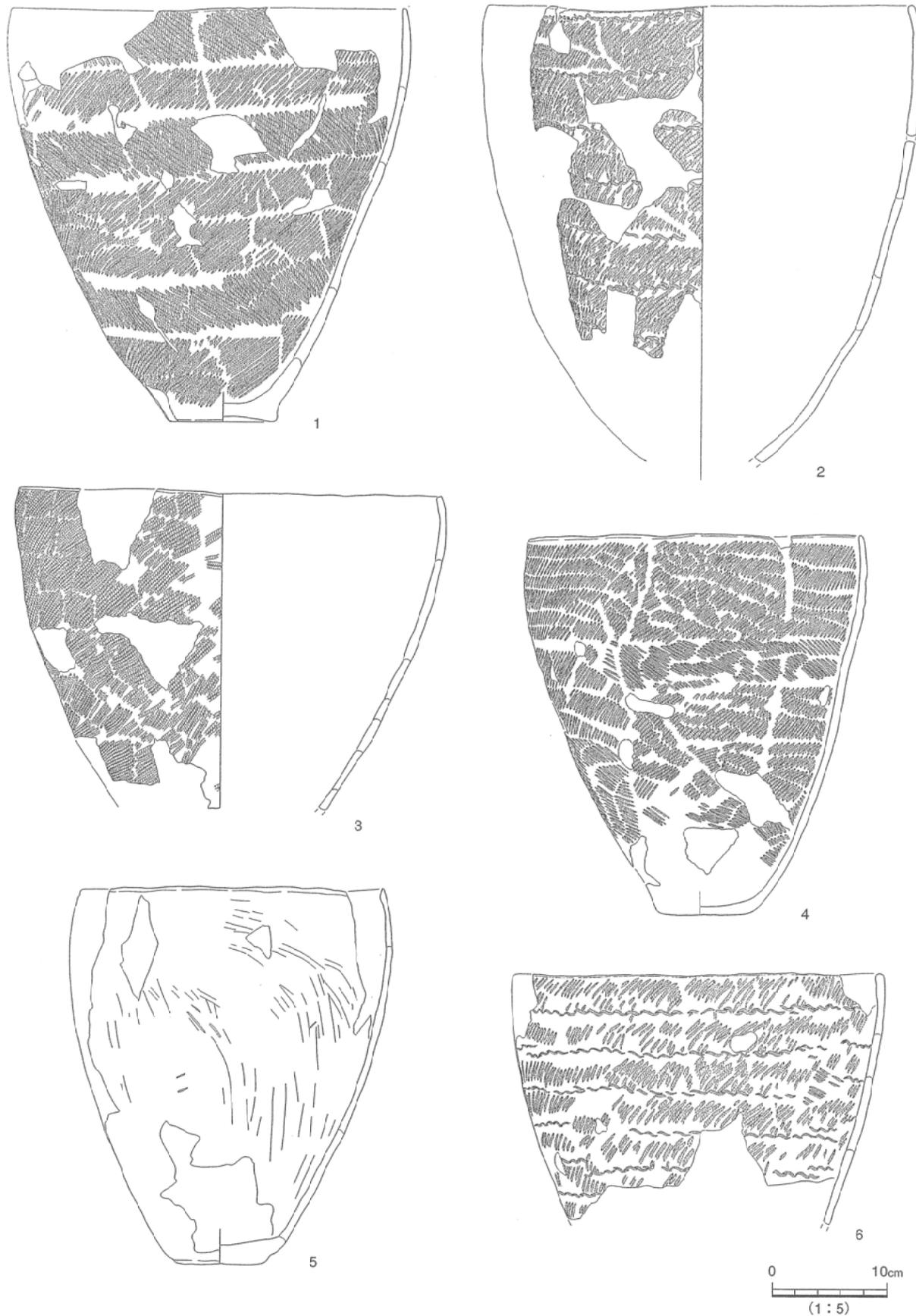
第55図 土器実測図(30)集中域Ⅳ-2層



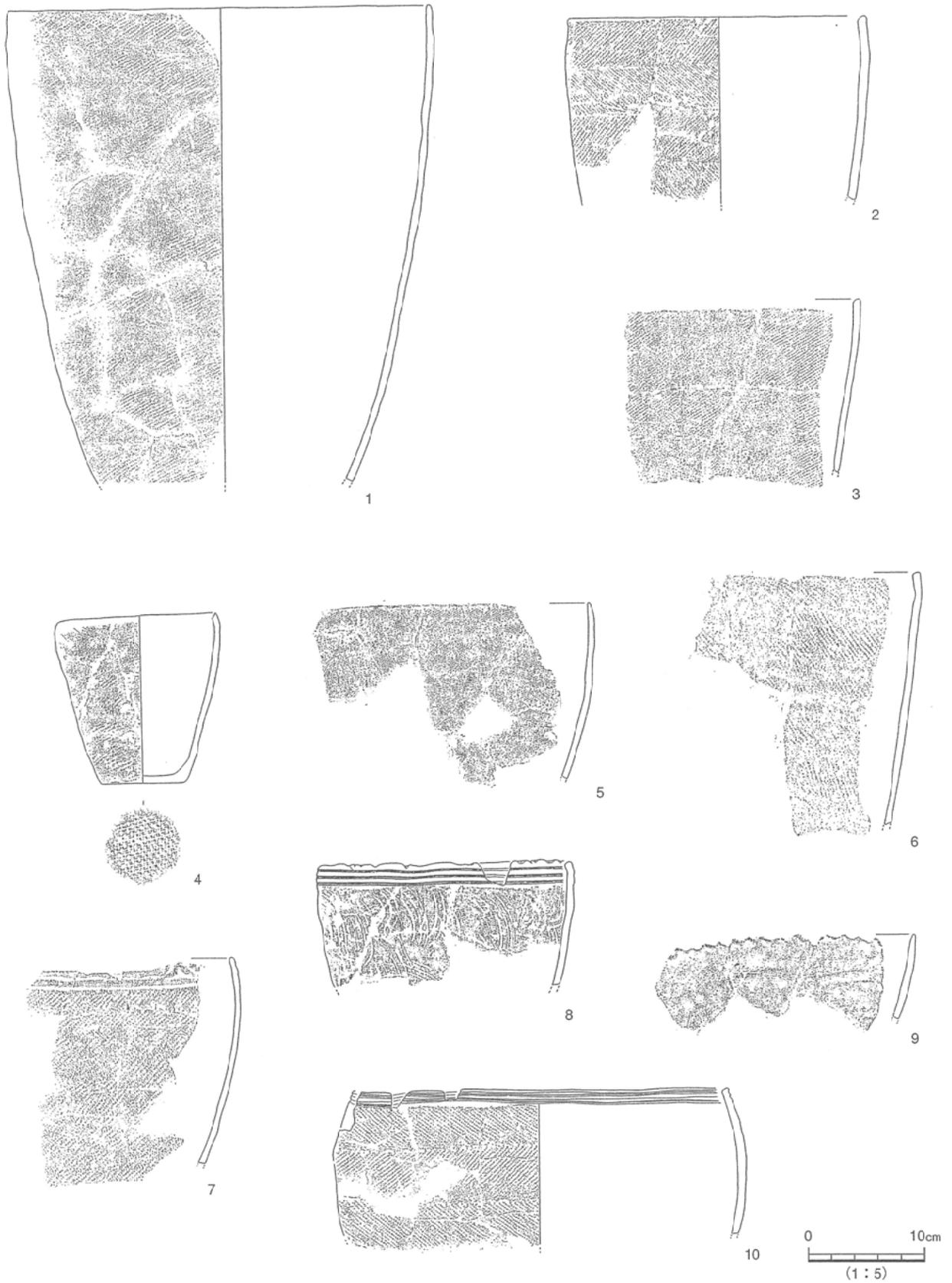
第56図 土器実測図(31)集中域Ⅳ-2層



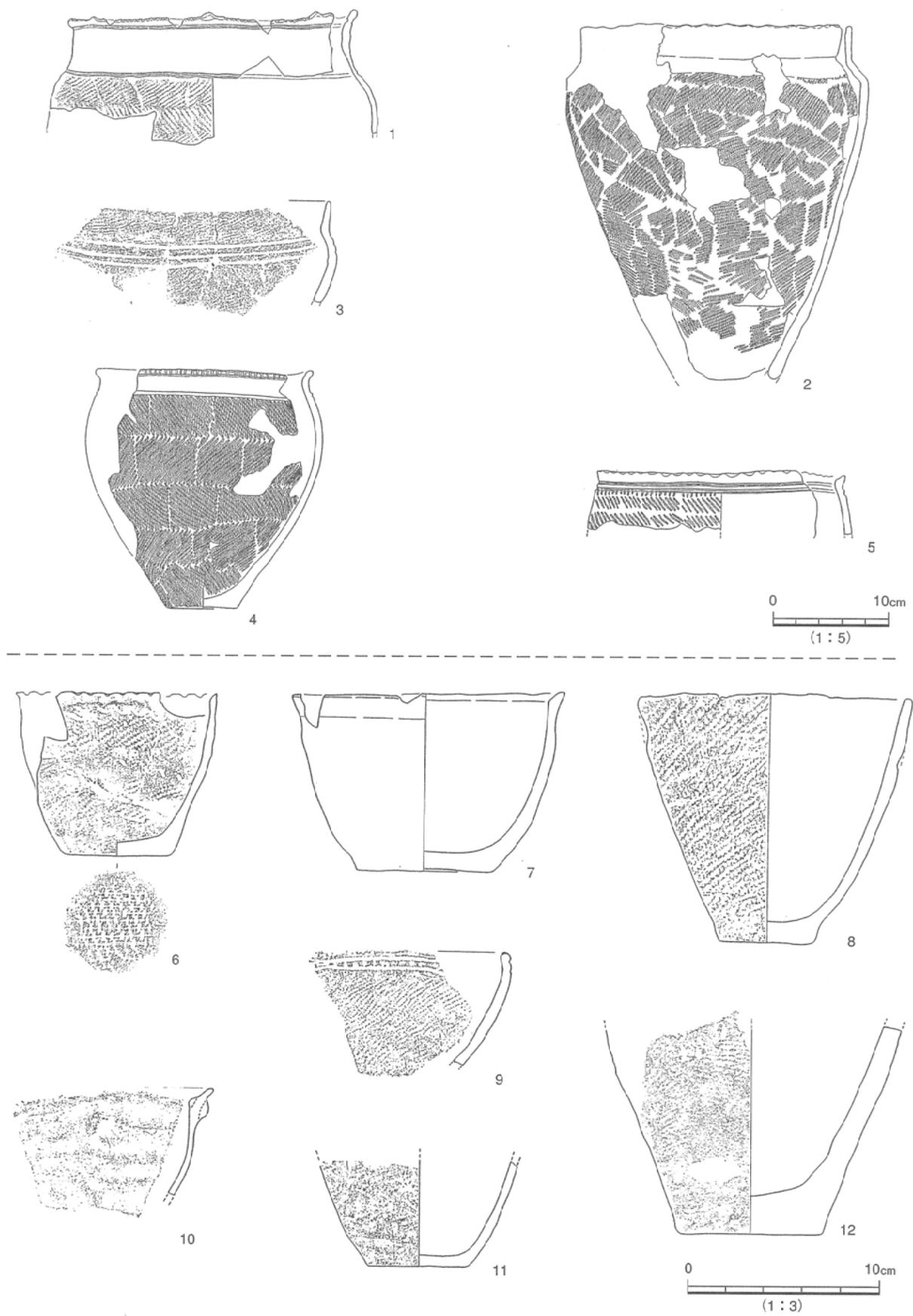
第57図 土器実測図(32)集中域Ⅳ—2層



第58図 土器実測図(33)集中域Ⅳ-2層



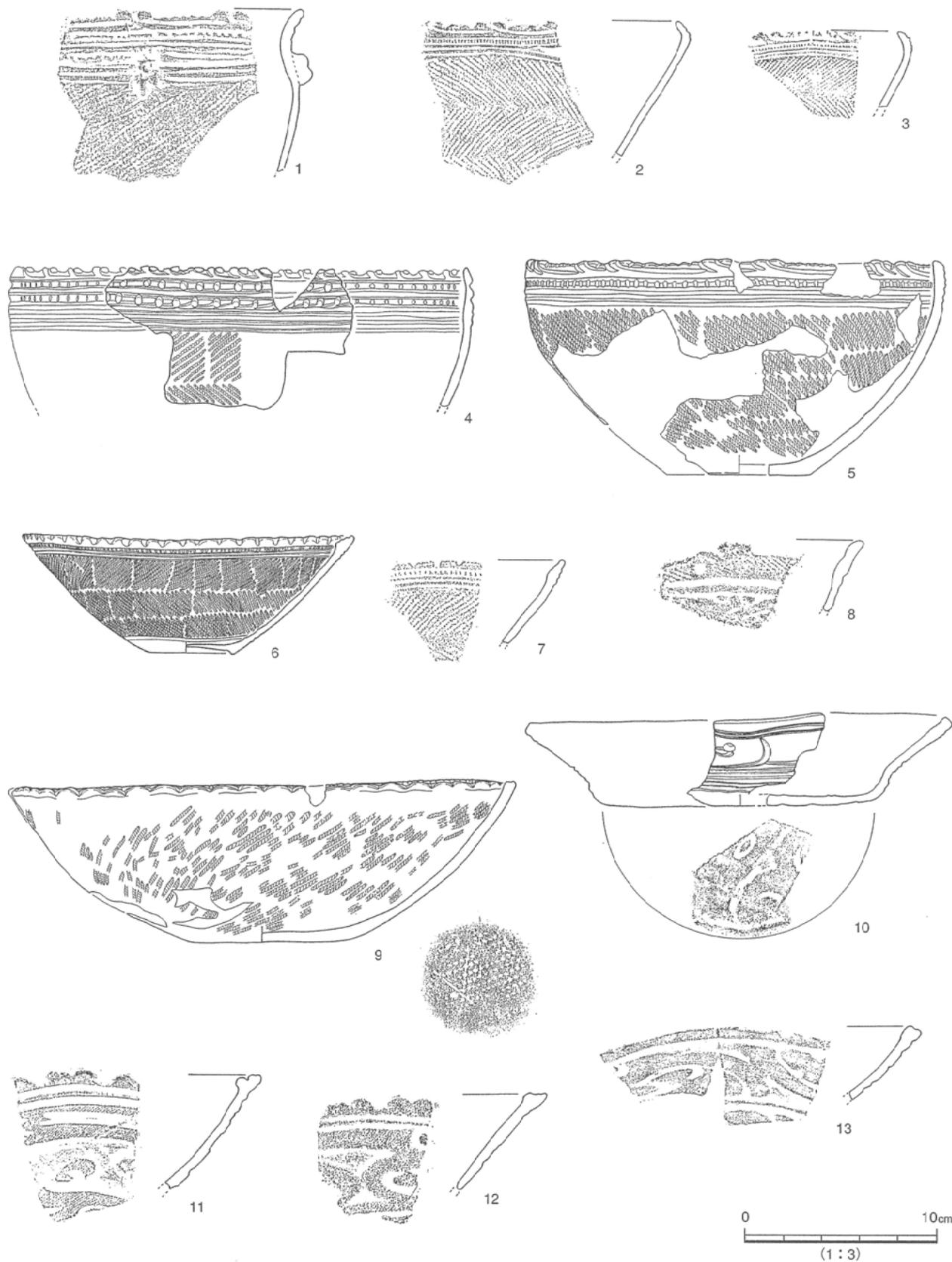
第59図 土器実測図(34)集中域Ⅳ-2層



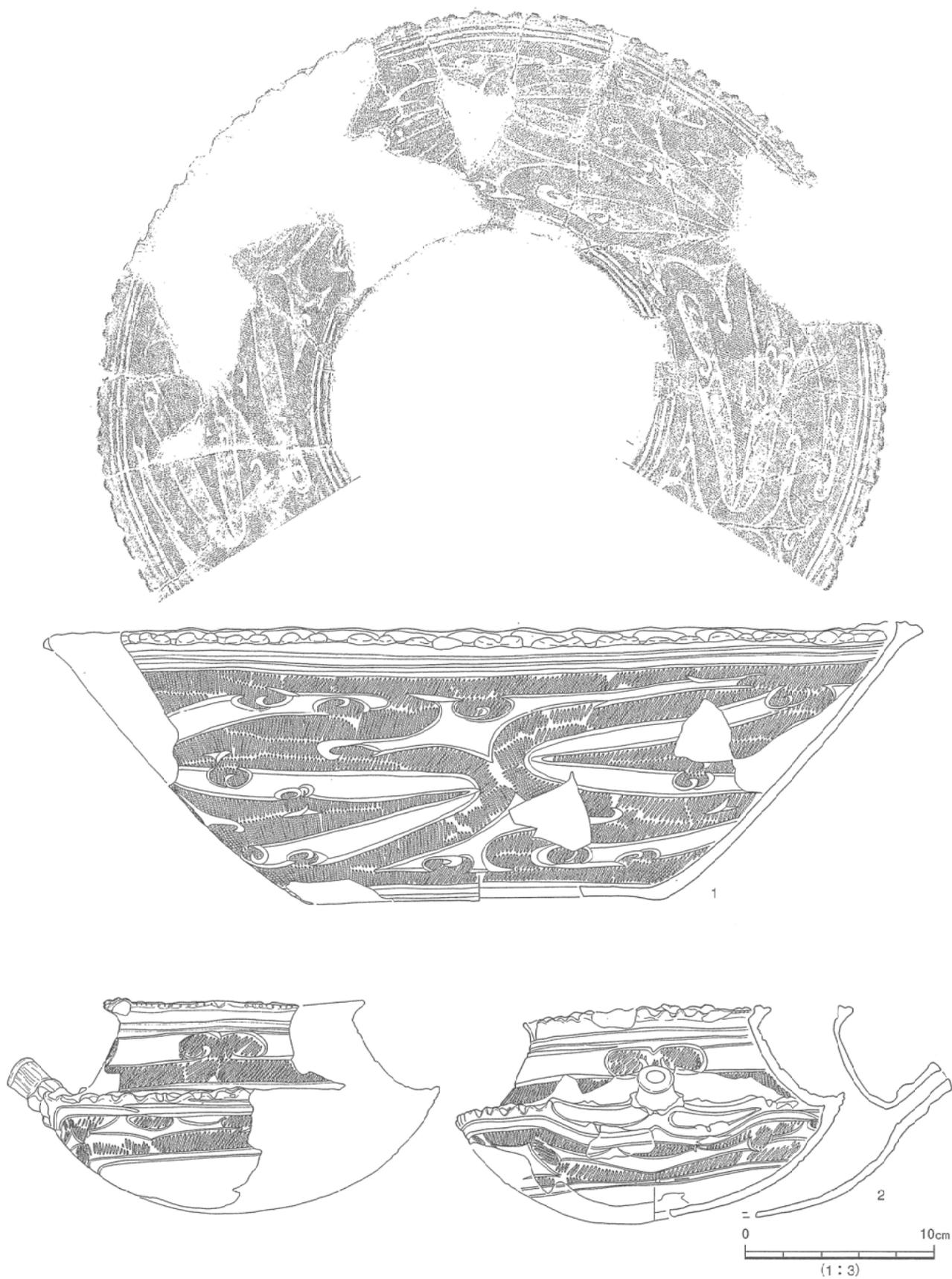
第60図 土器実測図(35)集中域Ⅳ-2層



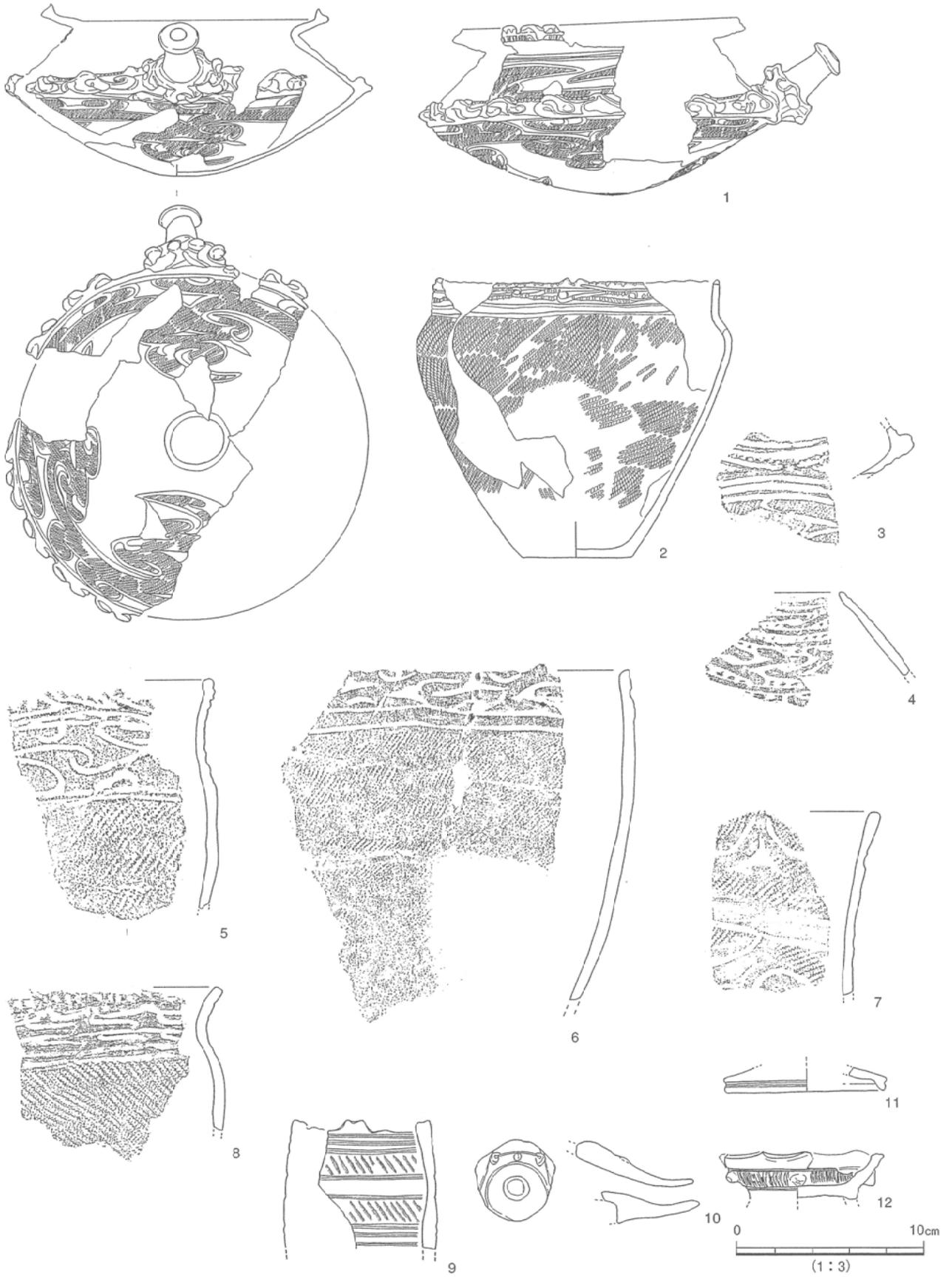
第61図 土器実測図(36)集中域Ⅳ-2層



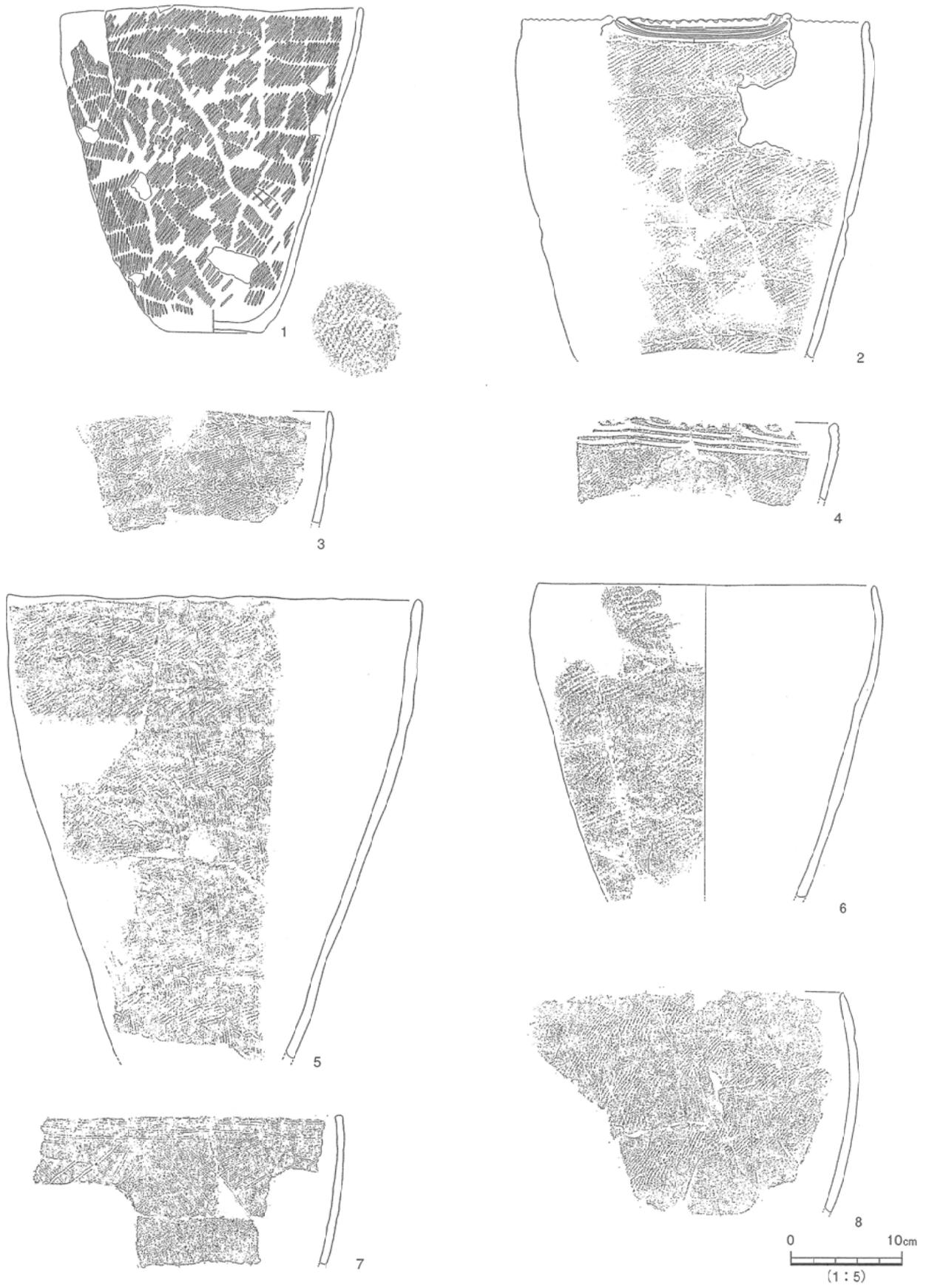
第62図 土器実測図(37)集中域Ⅳ-3層



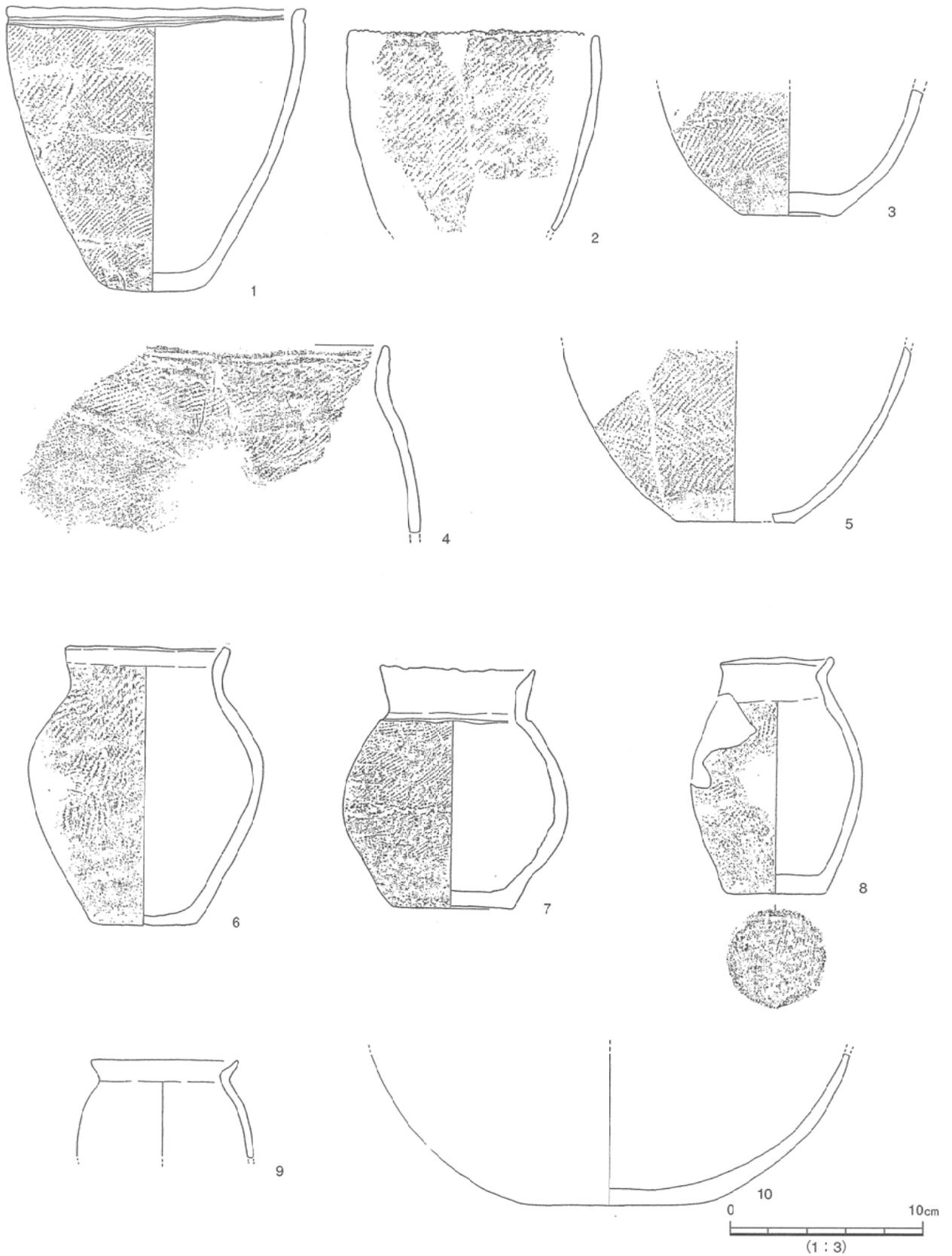
第63図 土器実測図(38)集中域Ⅳ—3層



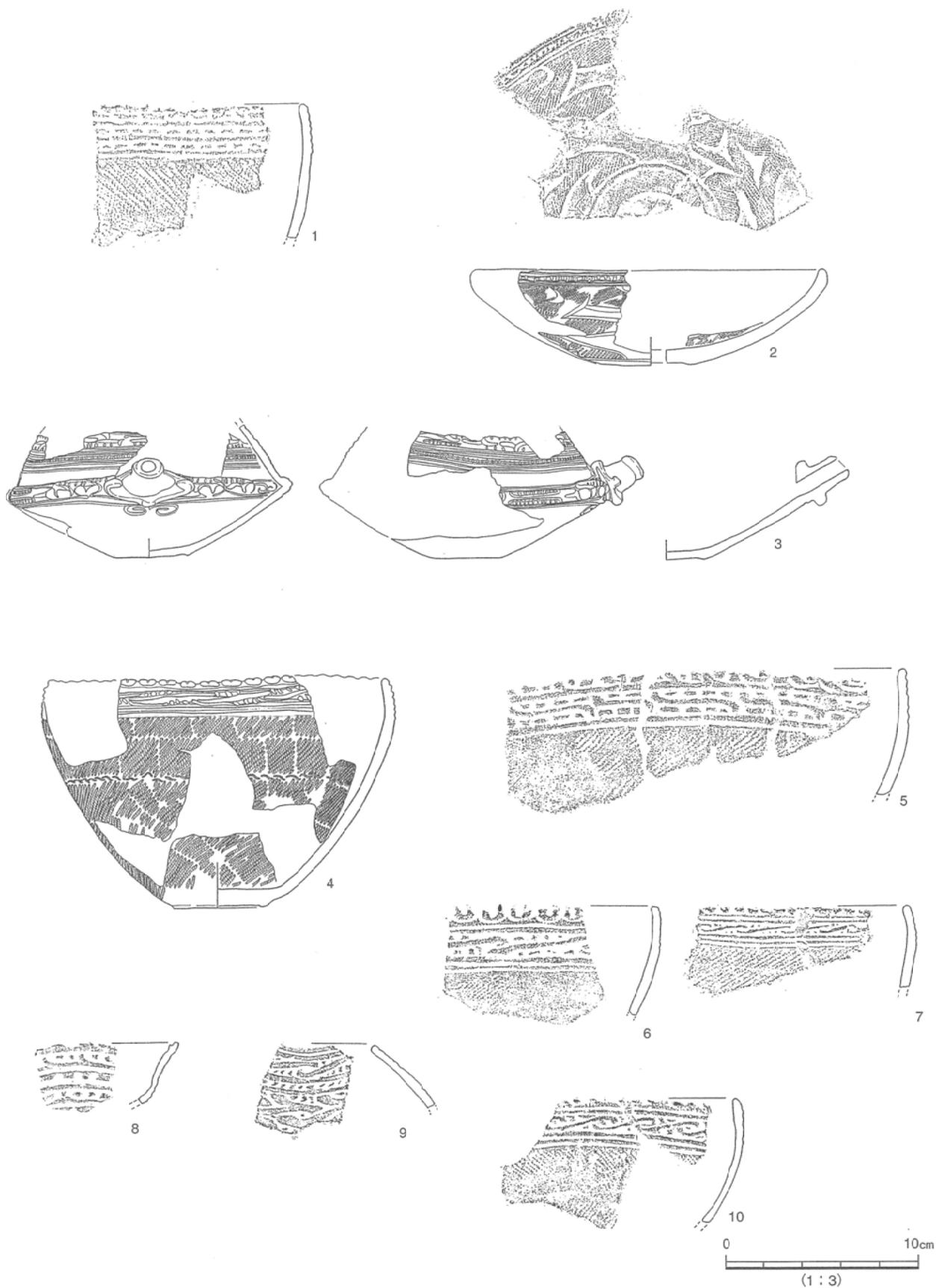
第64図 土器実測図(39)集中域Ⅳ-3層



第65図 土器実測図(40)集中域IV-3層



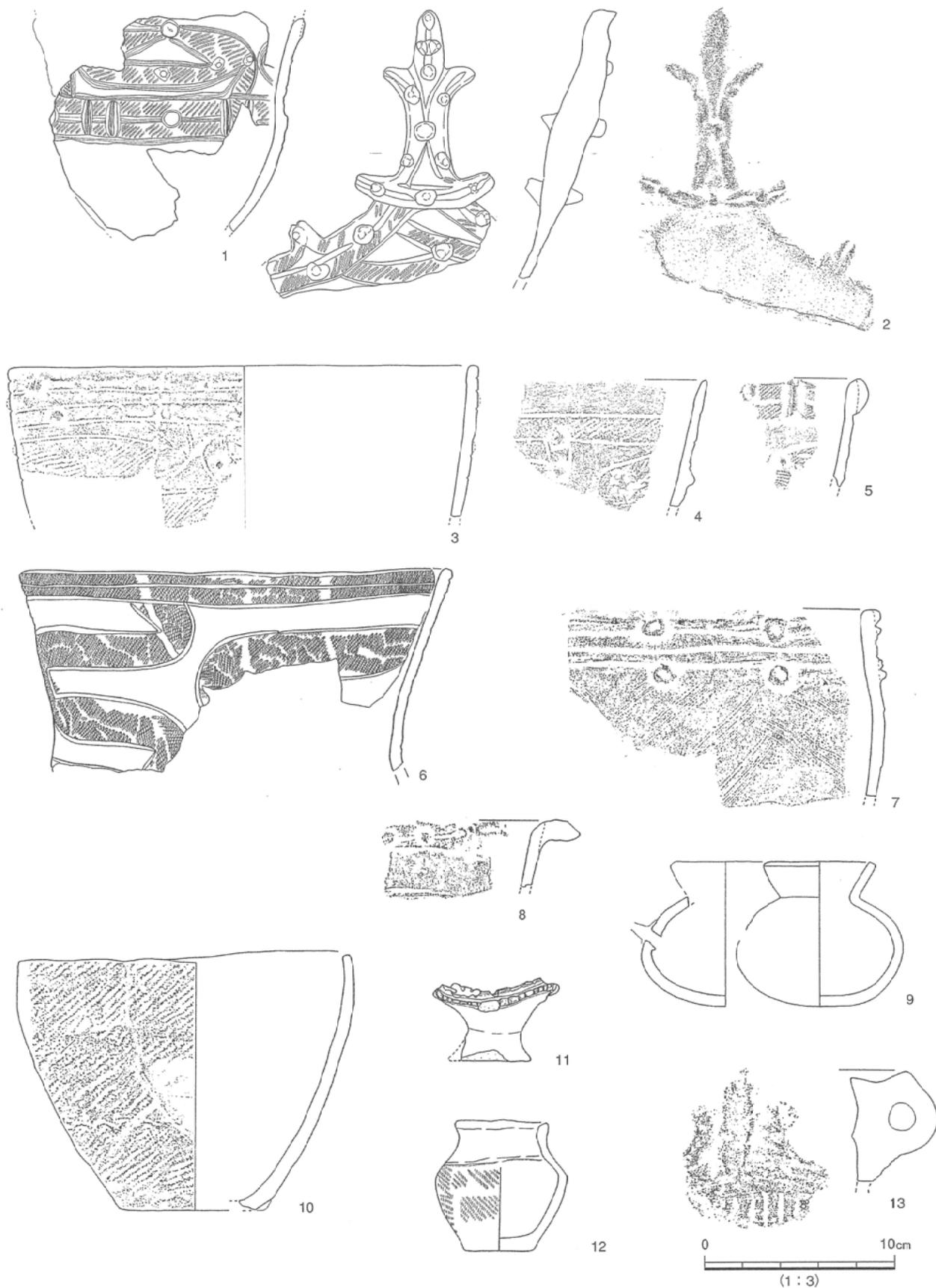
第66図 土器実測図(41)集中域Ⅳ-3層



第67図 土器実測図(42)集中域Ⅳ-4層



第68図 土器実測図(43)集中域Ⅳ—4層



第69図 土器実測図(44)集中域Ⅳ-4層

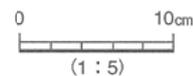
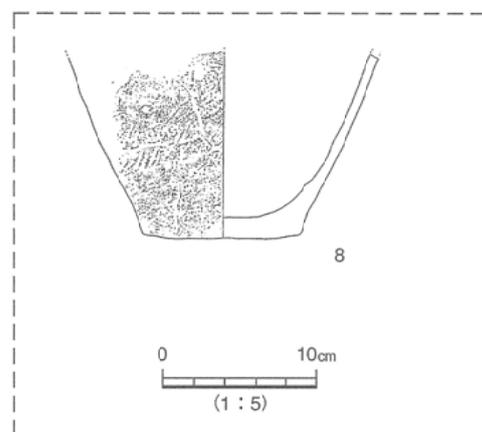
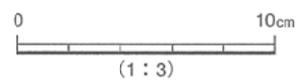
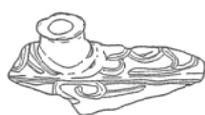


第70図 土器実測図(45)集中域Ⅳ-4層

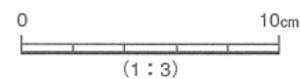
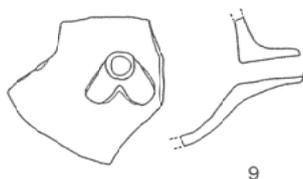


第71図 土器実測図(46)集中域Ⅳ-4層

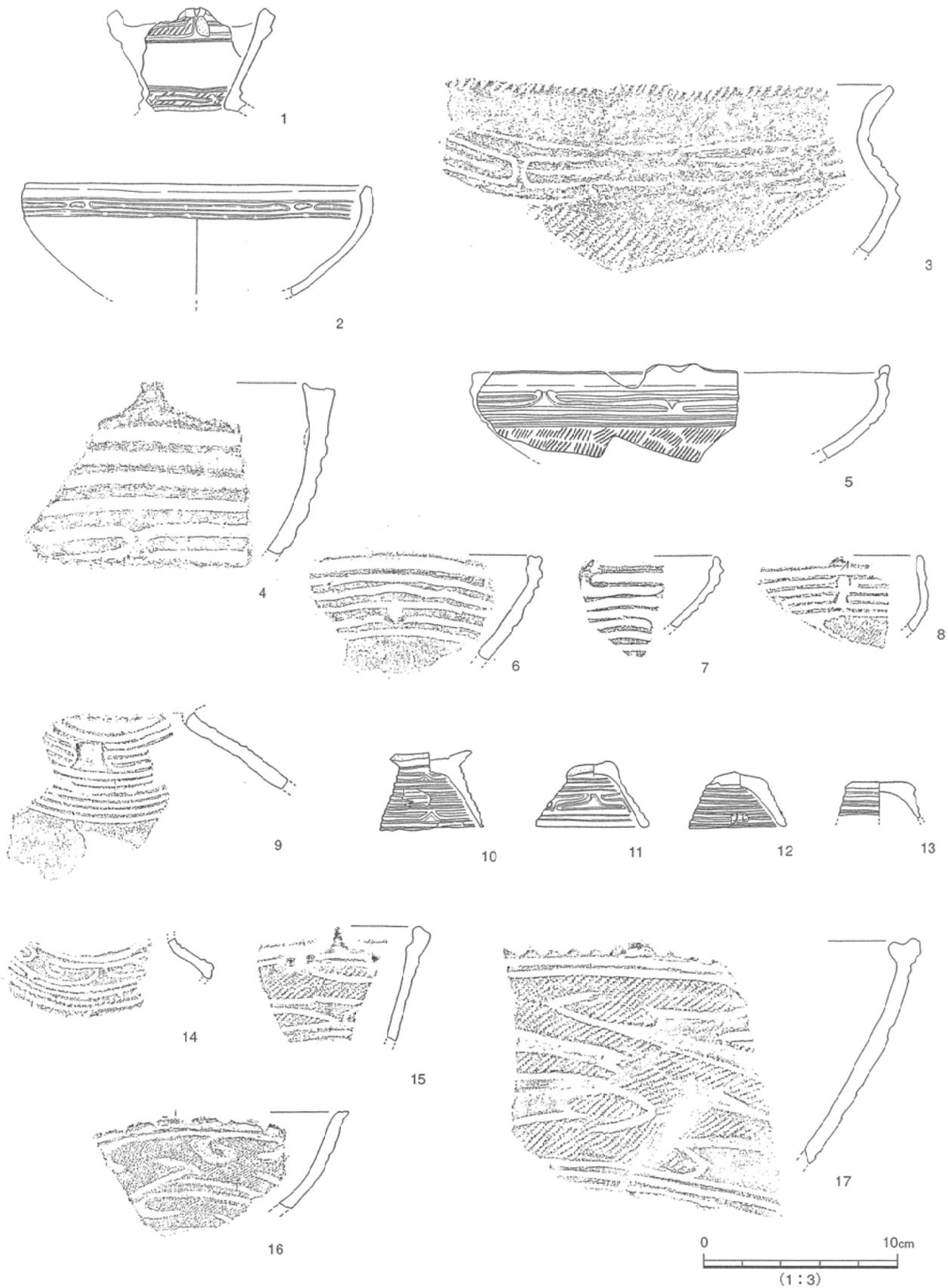
IV-4'層



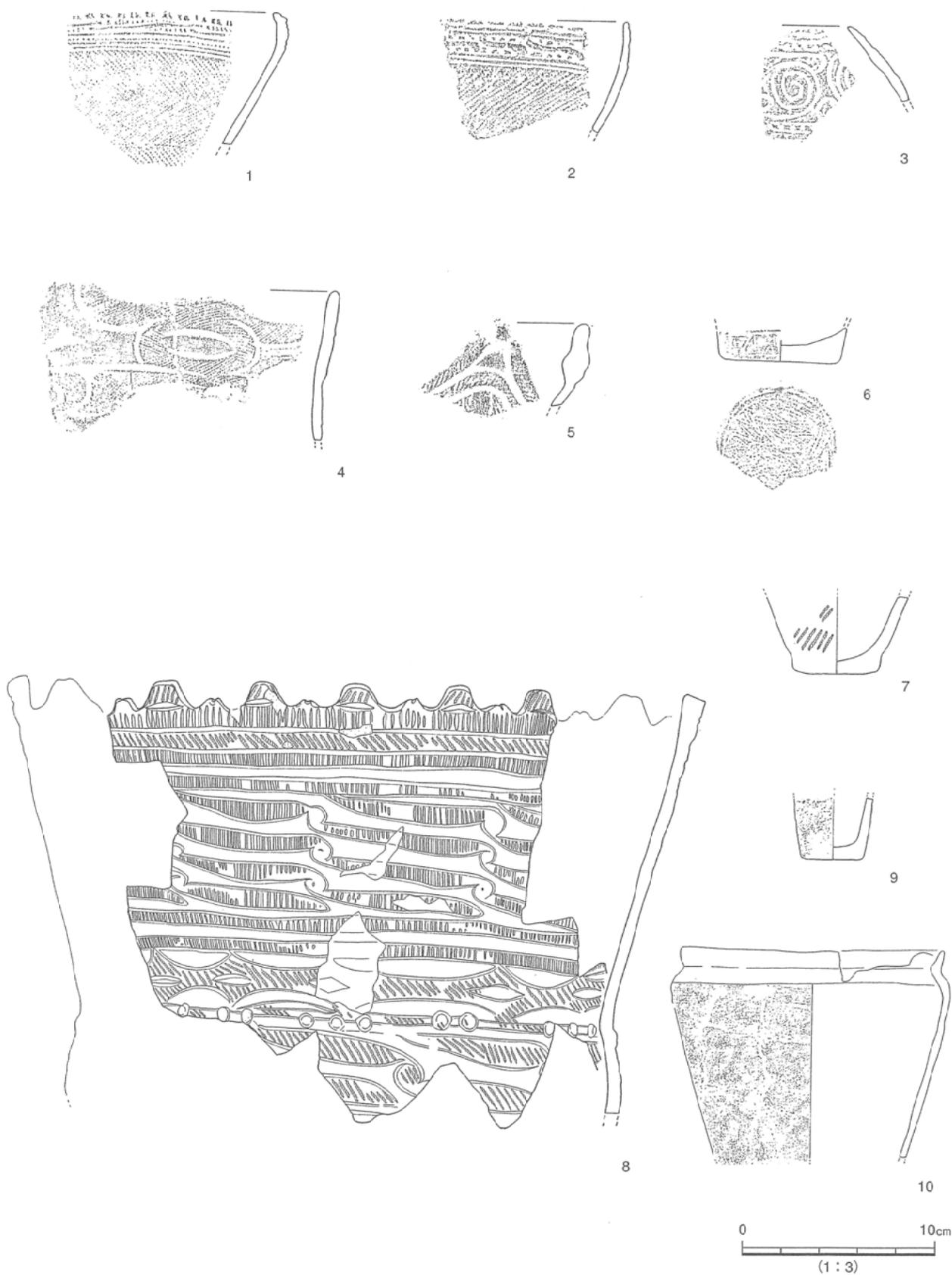
IV-5層



第72図 土器実測図(47)集中域IV-4'・5層



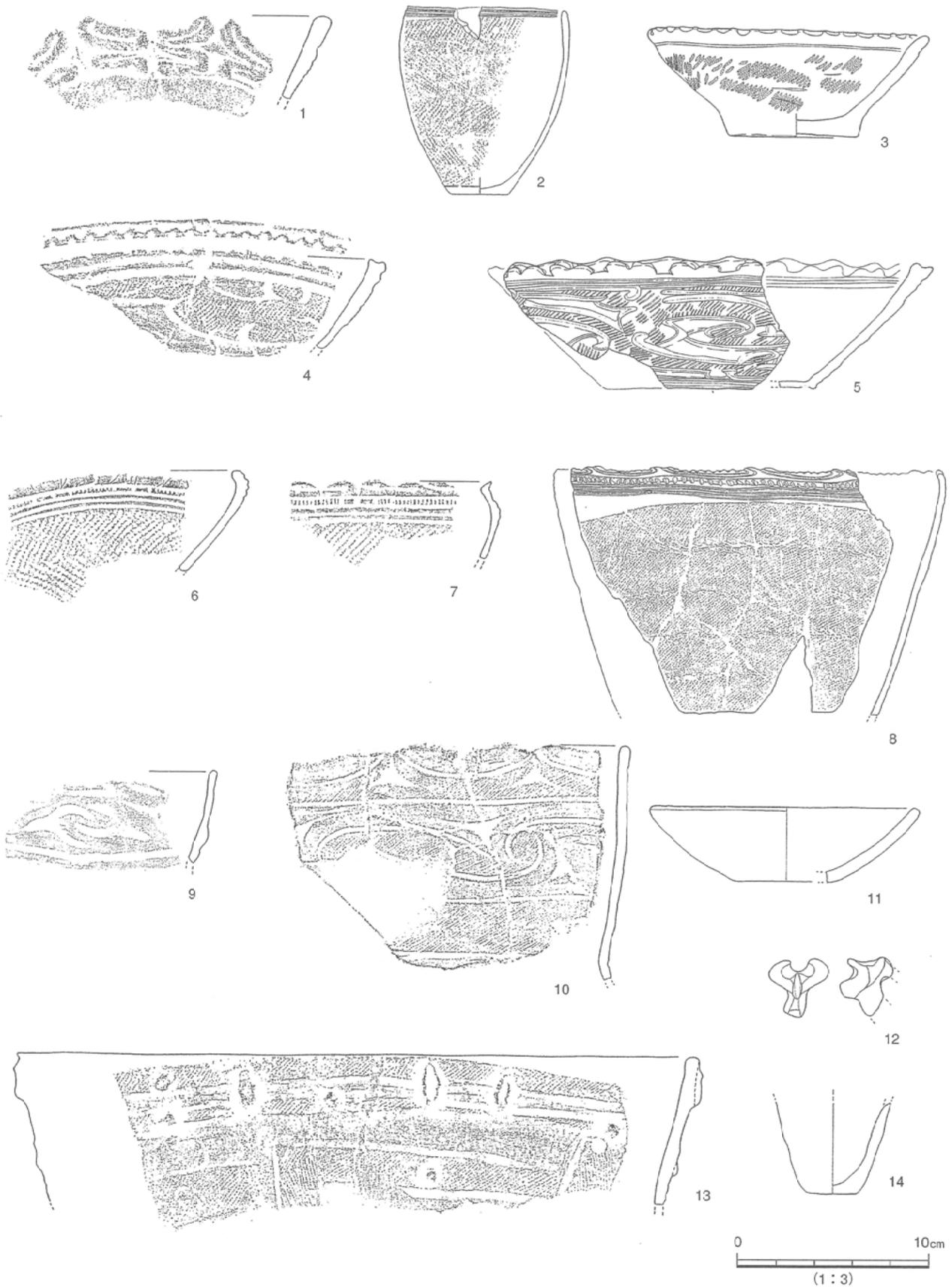
第73図 土器実測図(48)集中外Ⅱ・Ⅲ層



第74図 土器実測図(49)集中外皿層

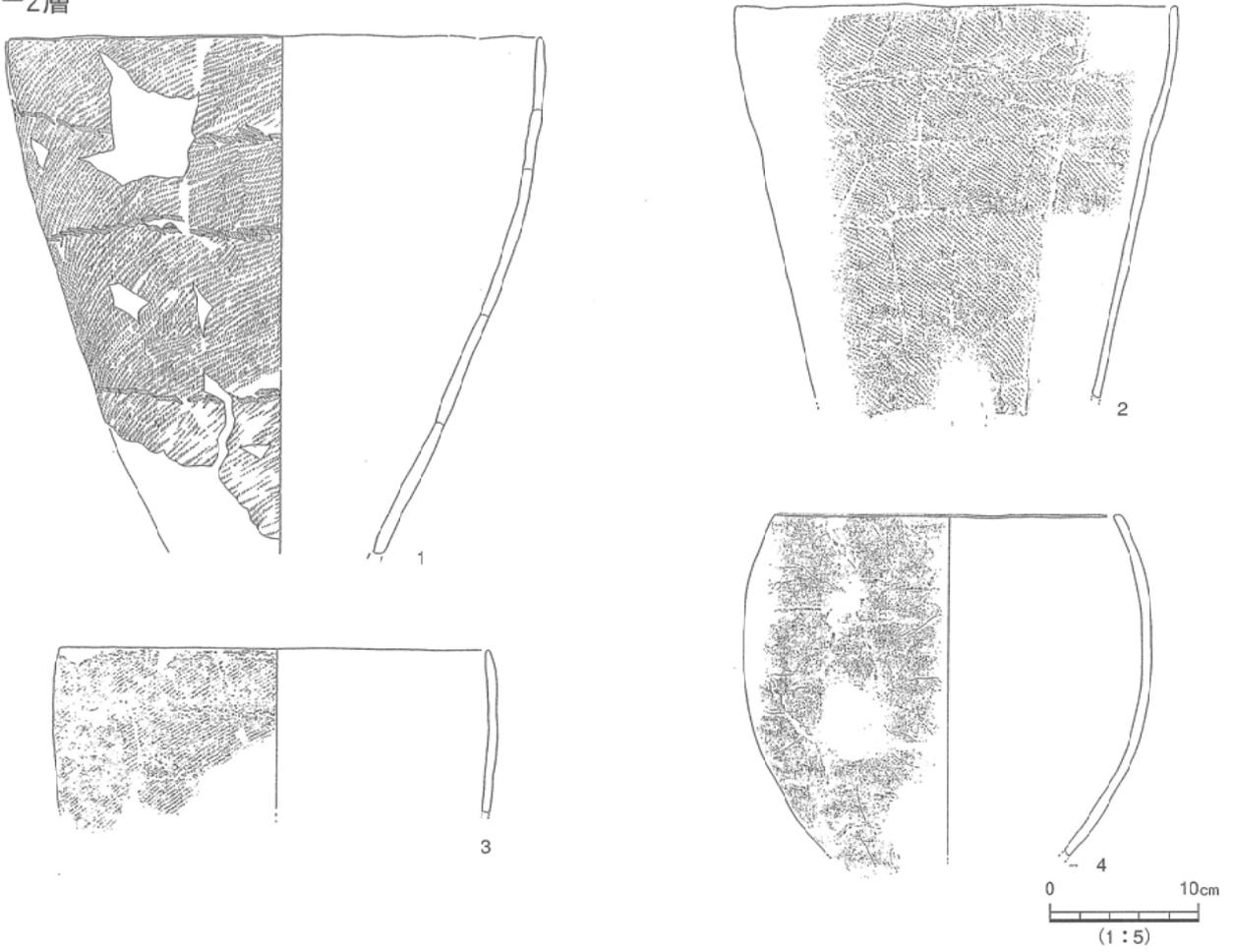


第75図 土器実測図(50)集中外IV-1層

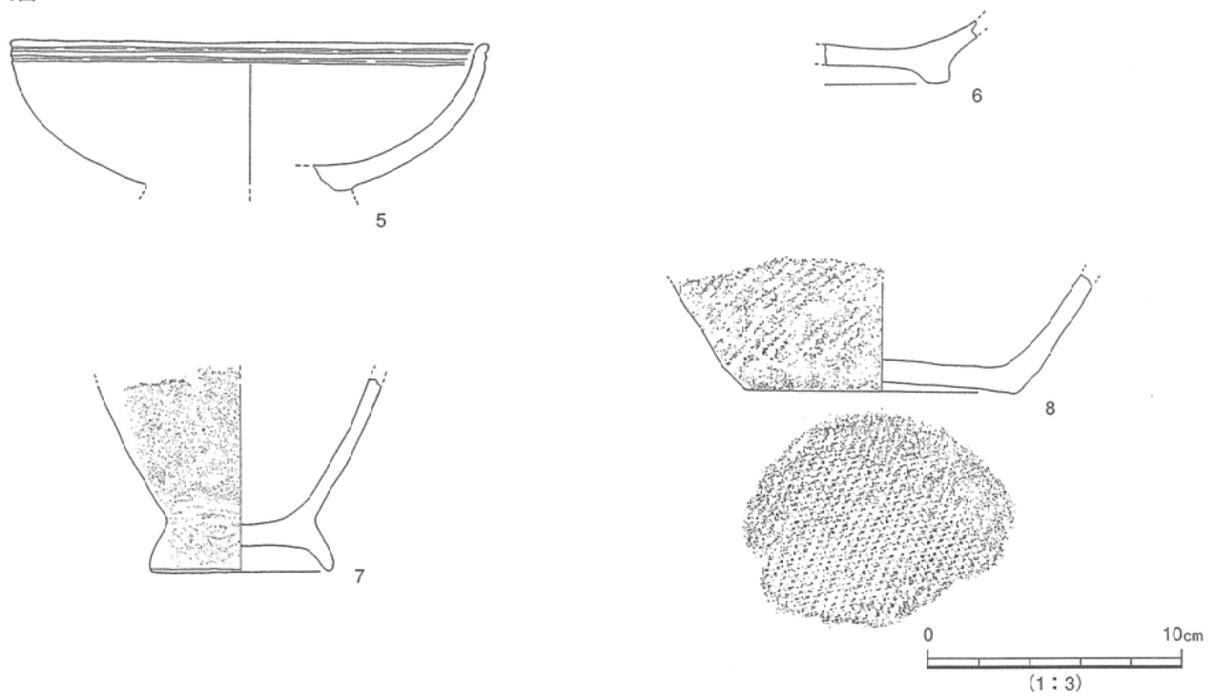


第76図 土器実測図(51)集中外IV-2層

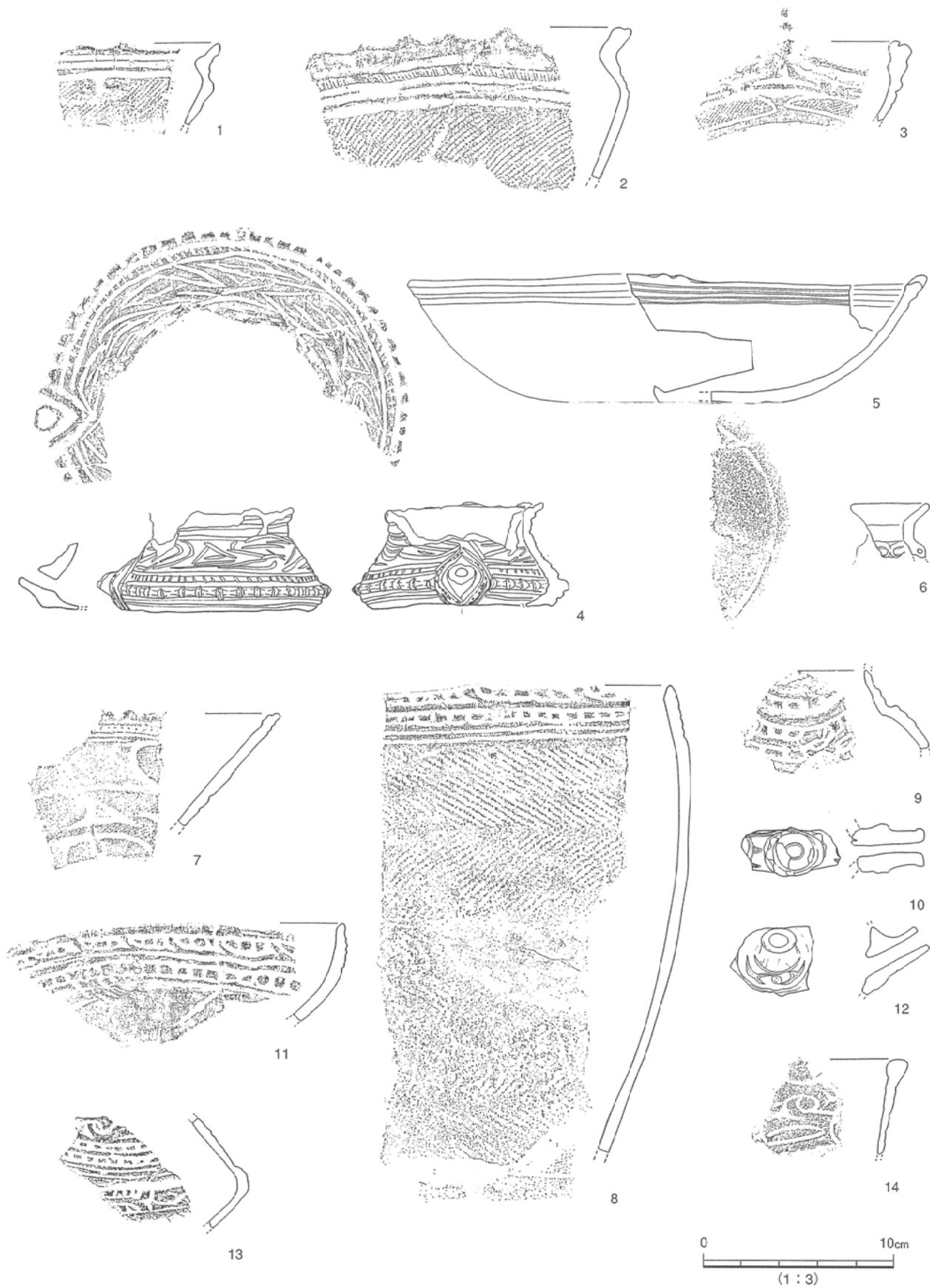
IV-2層



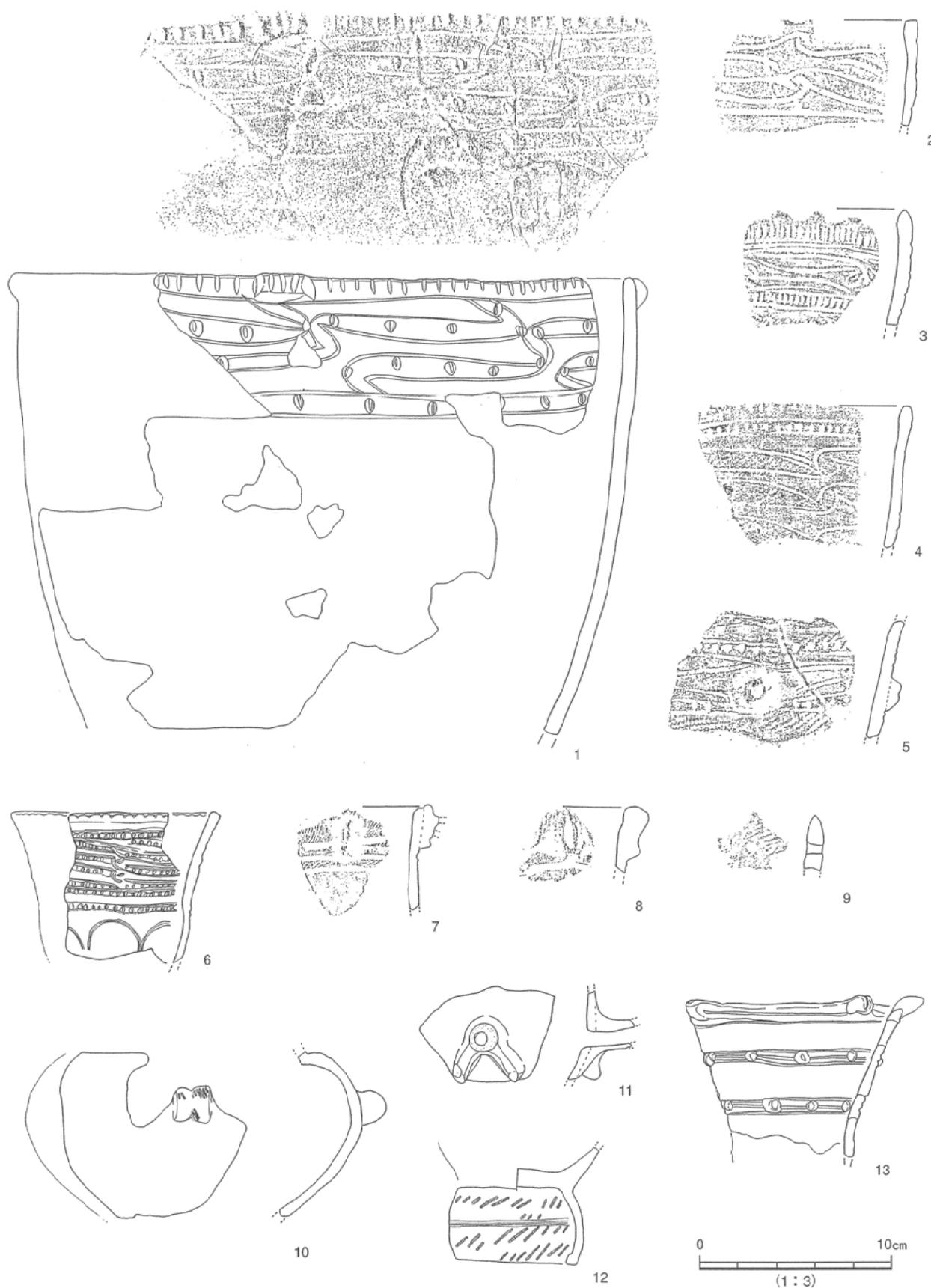
IV-3層



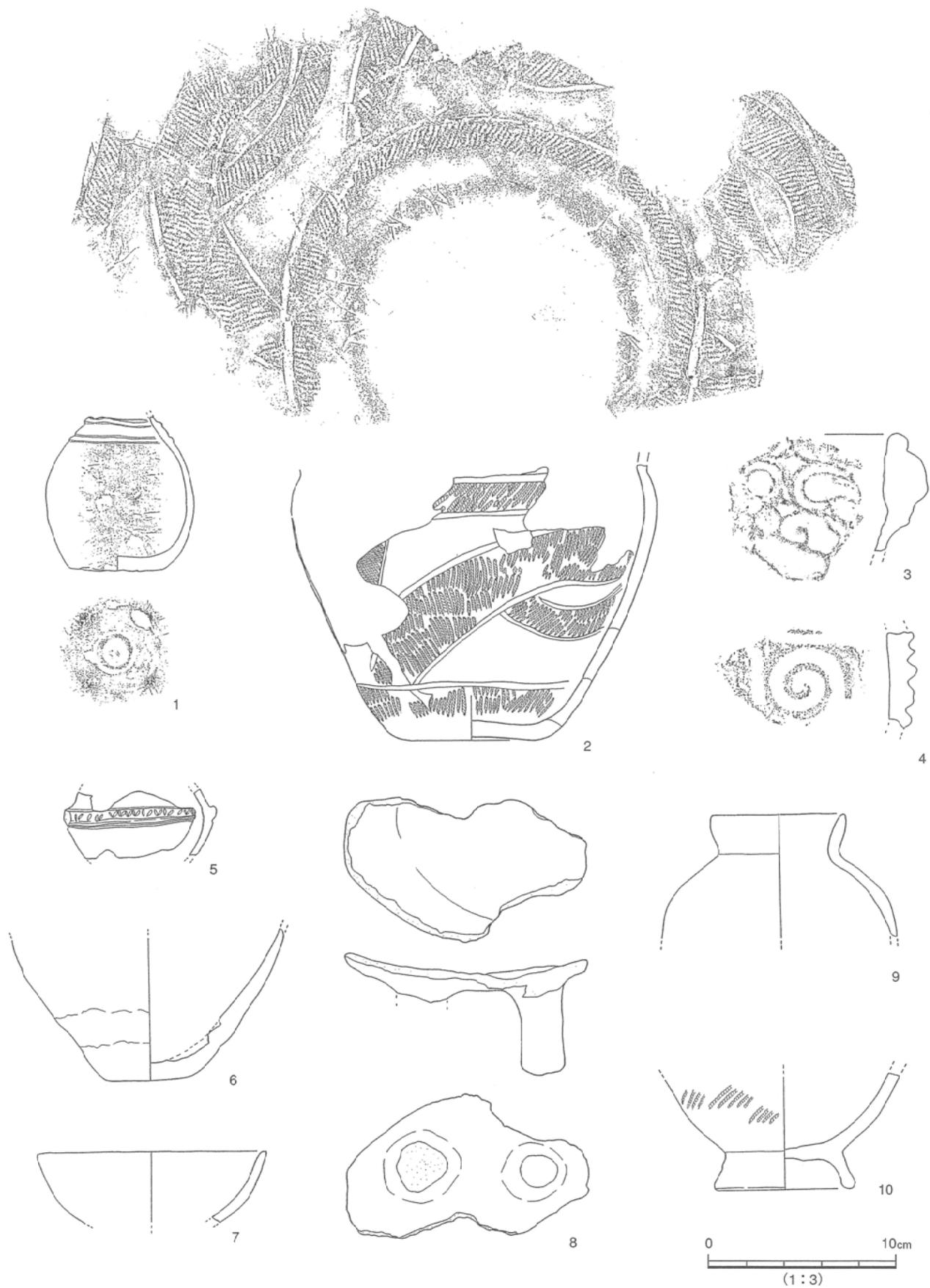
第77図 土器実測図(52)集中外IV-2・3層



第78图 土器実測図(53)集中外IV-4層

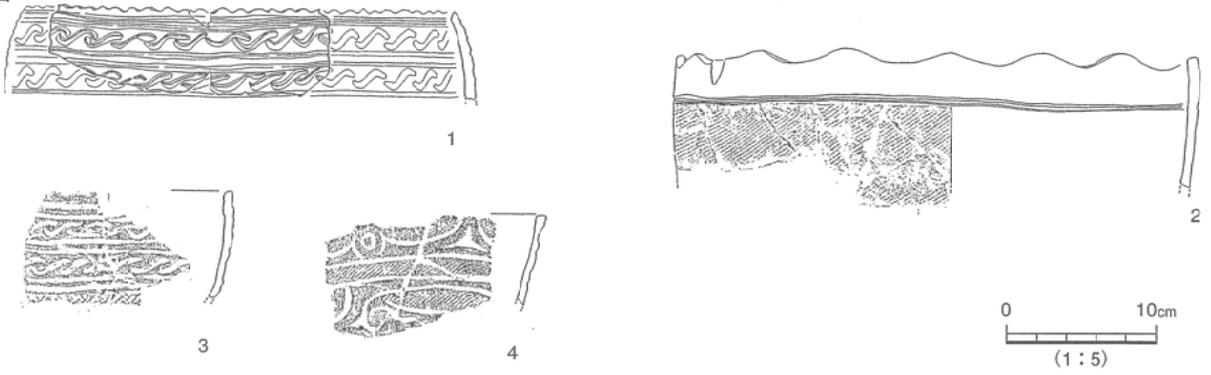


第79圖 土器実測図(54)集中外Ⅳ—4層



第80图 土器実測図(55)集中外IV-4層

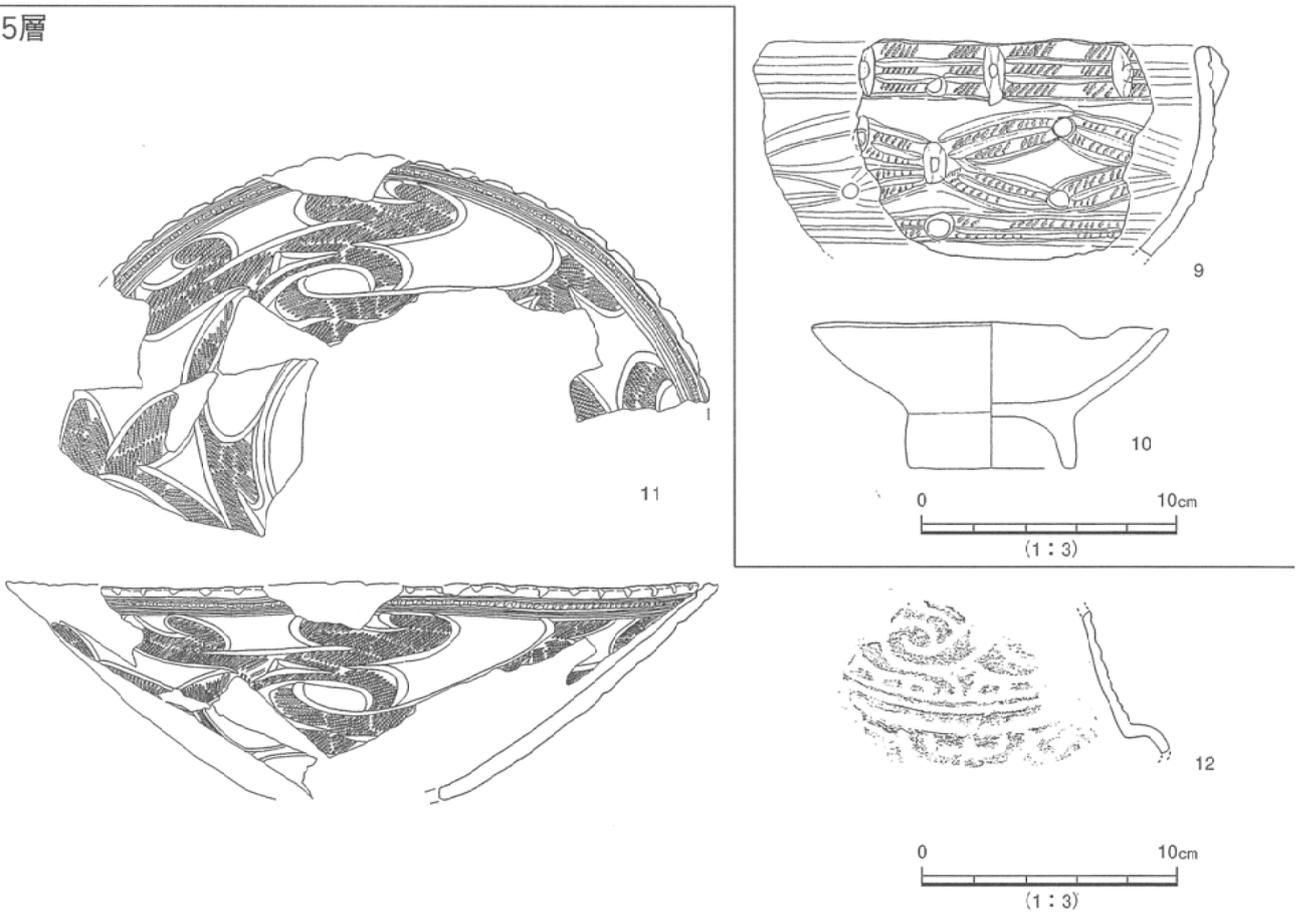
IV-4層



IV-4'層

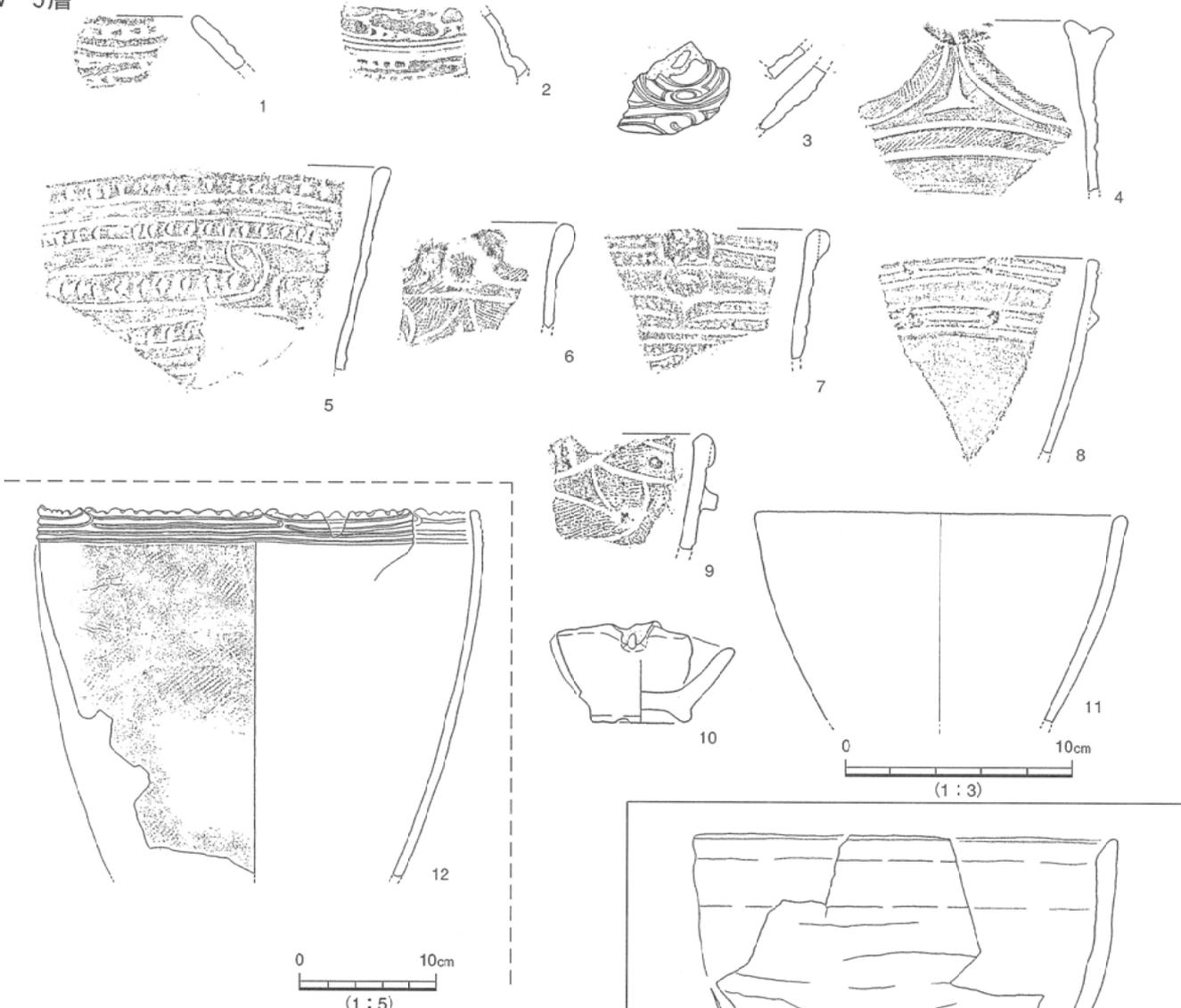


IV-5層

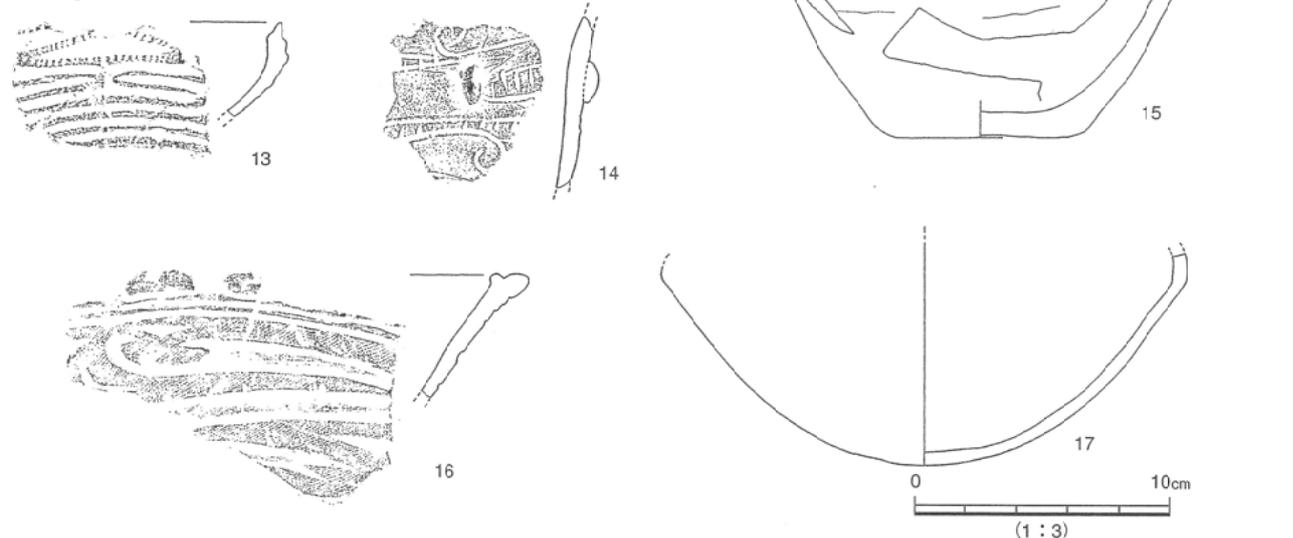


第81図 土器実測図(56)集中外IV-4層・4'層・5層

IV-5層

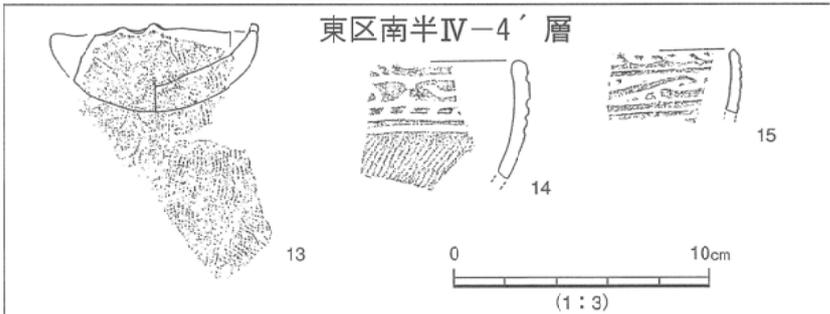


IV層・X-O



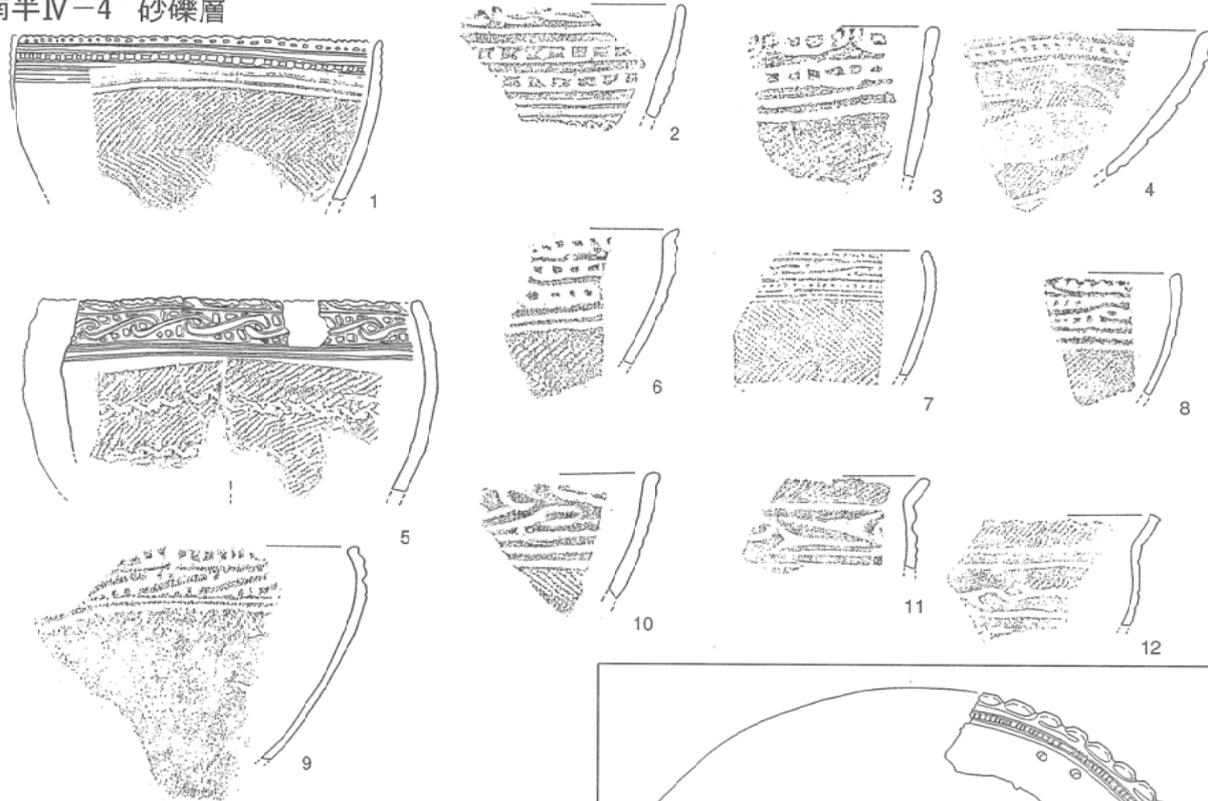
第82図 土器実測図(57)集中外IV-5層・IV層・X-O

東区南半IV-4層

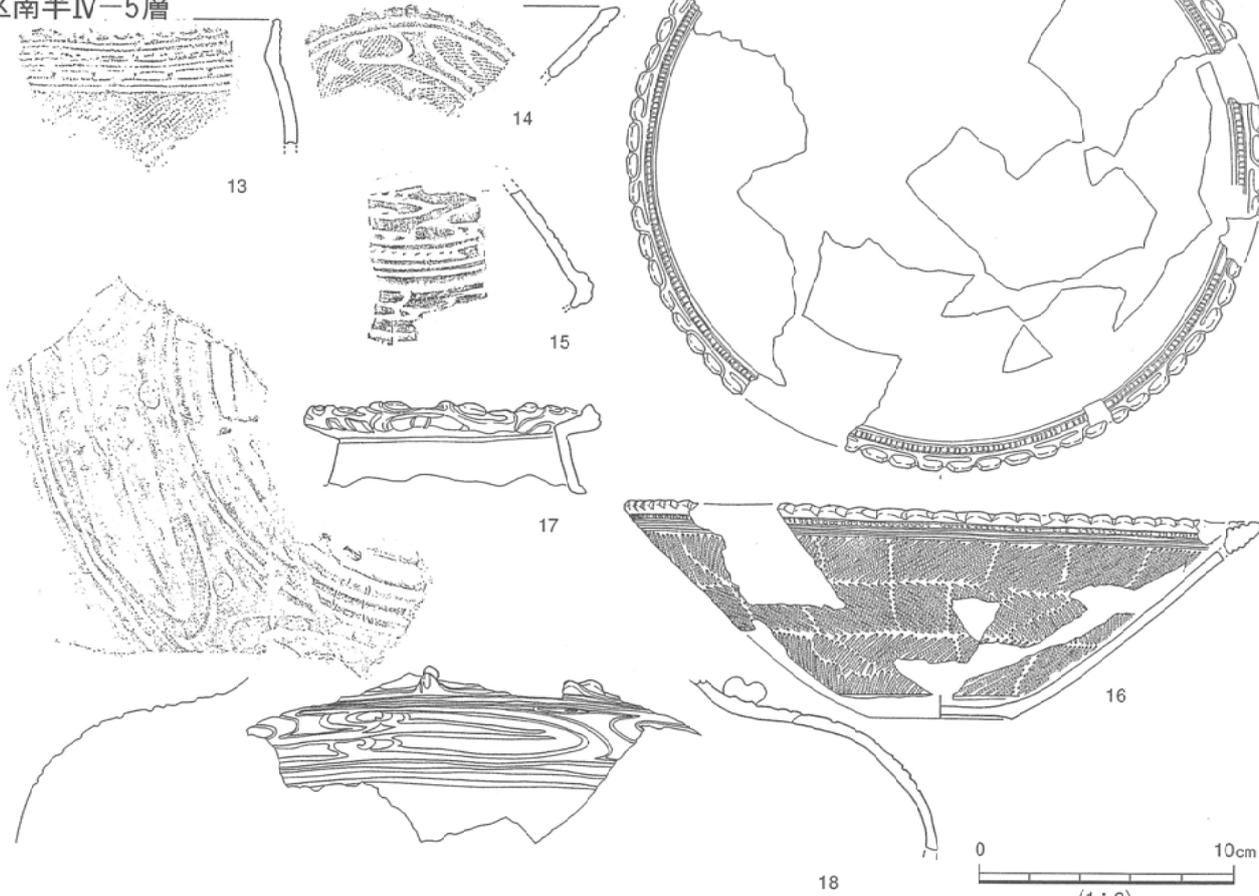


第83図 土器実測図(58)集中外東区南半IV-4層・4'層

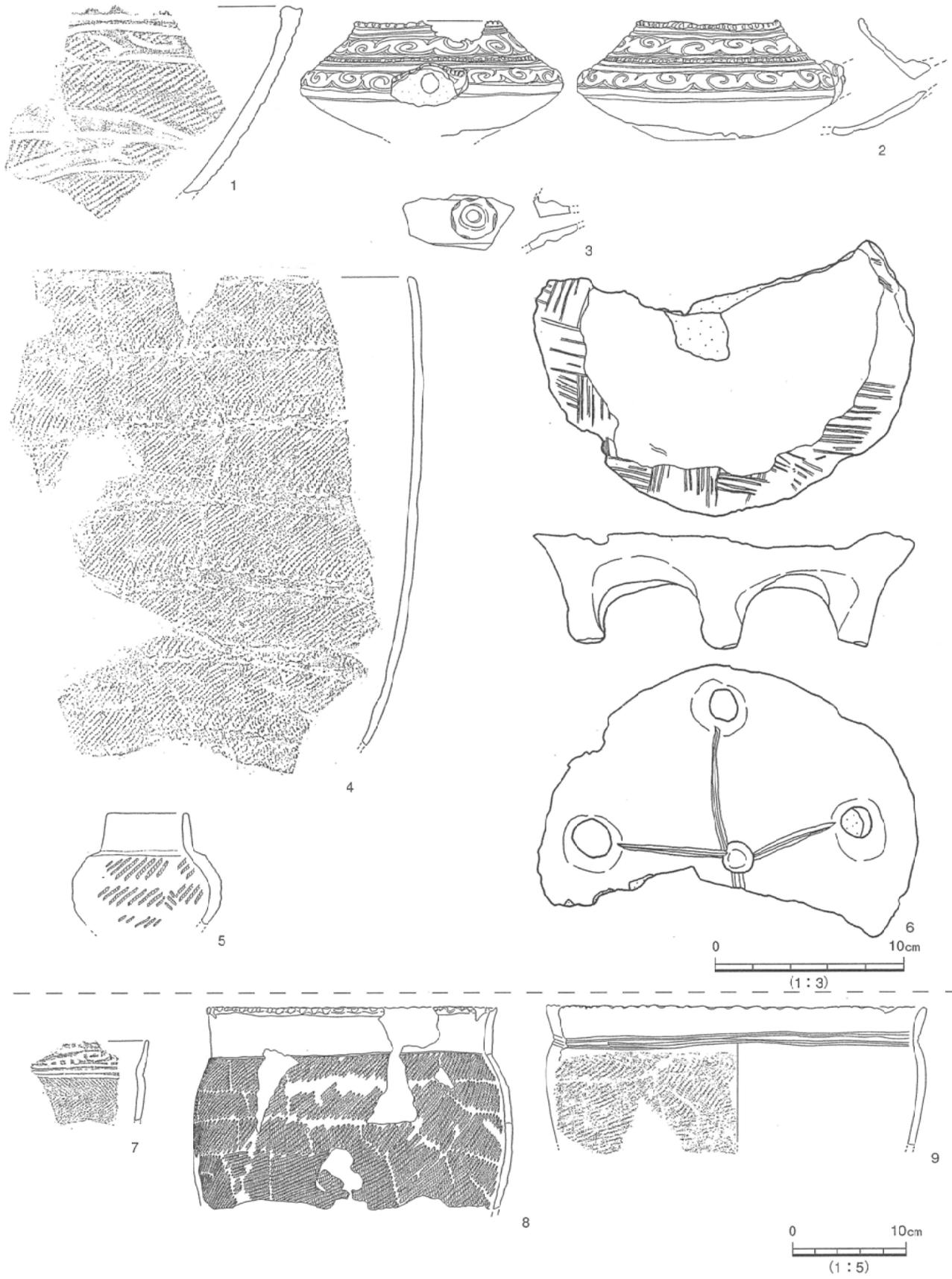
東区南半IV-4' 砂礫層



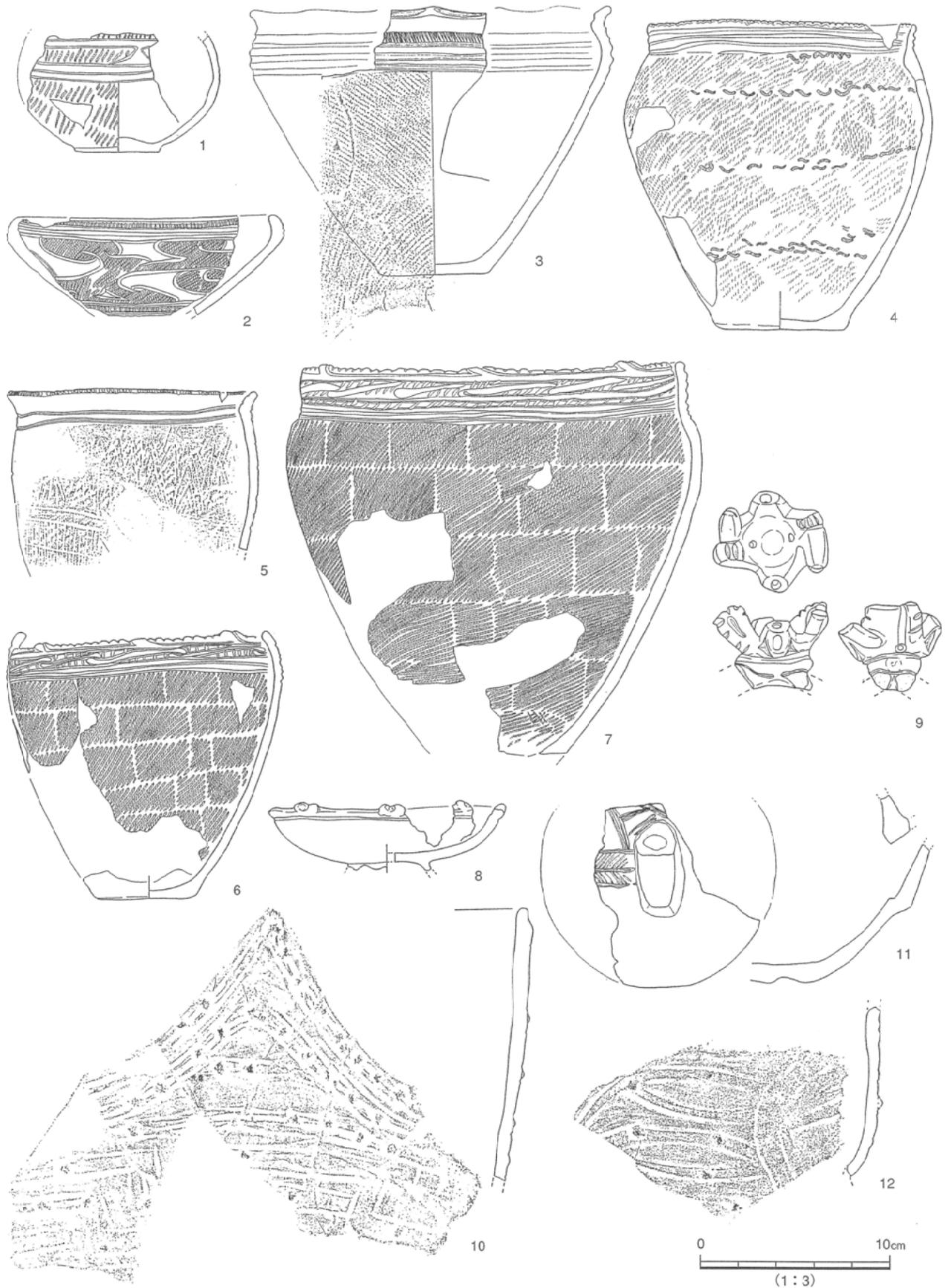
東区南半IV-5層



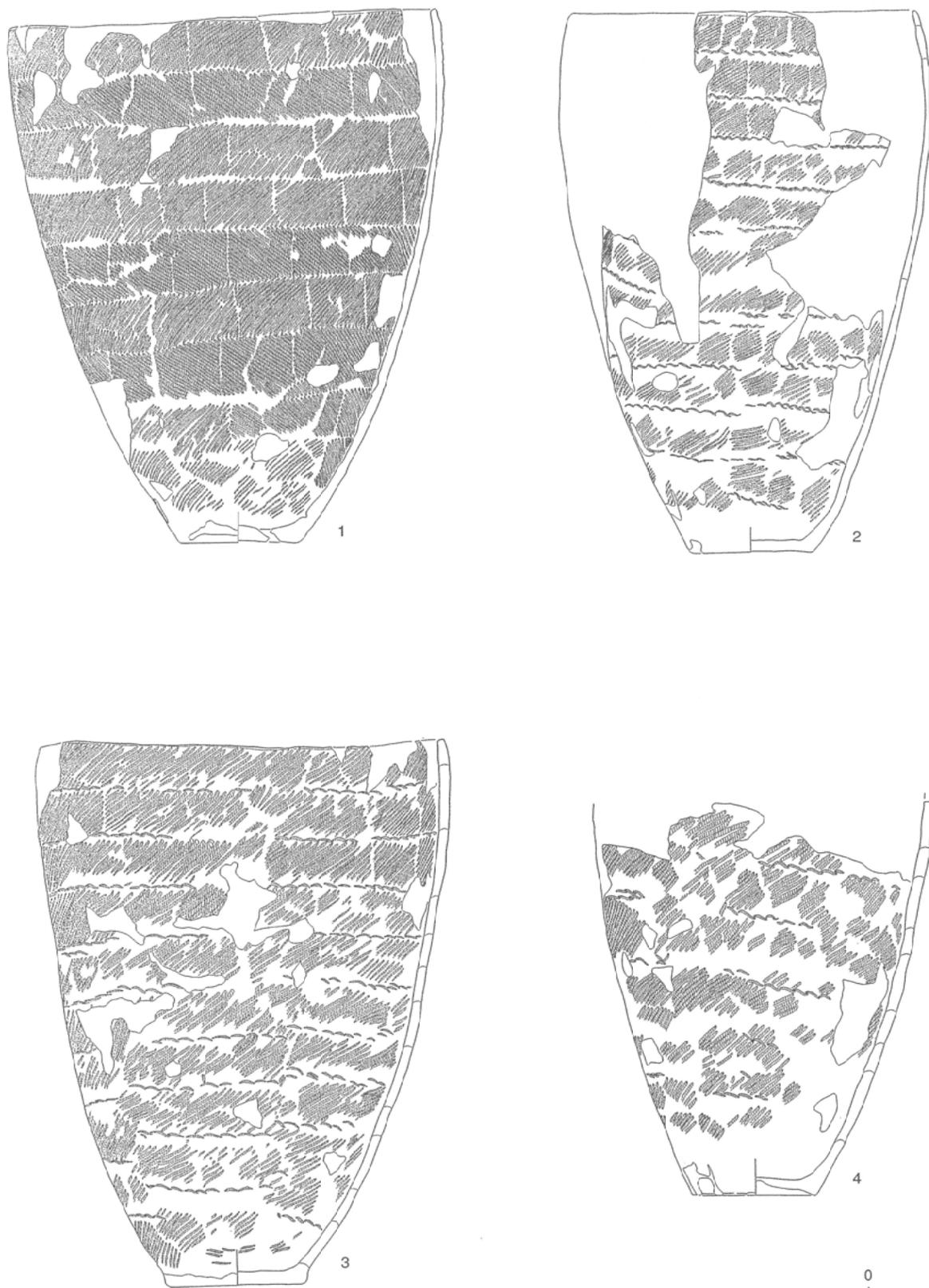
第84図 土器実測図(59)集中外東区南半IV-4' 砂礫層・5層



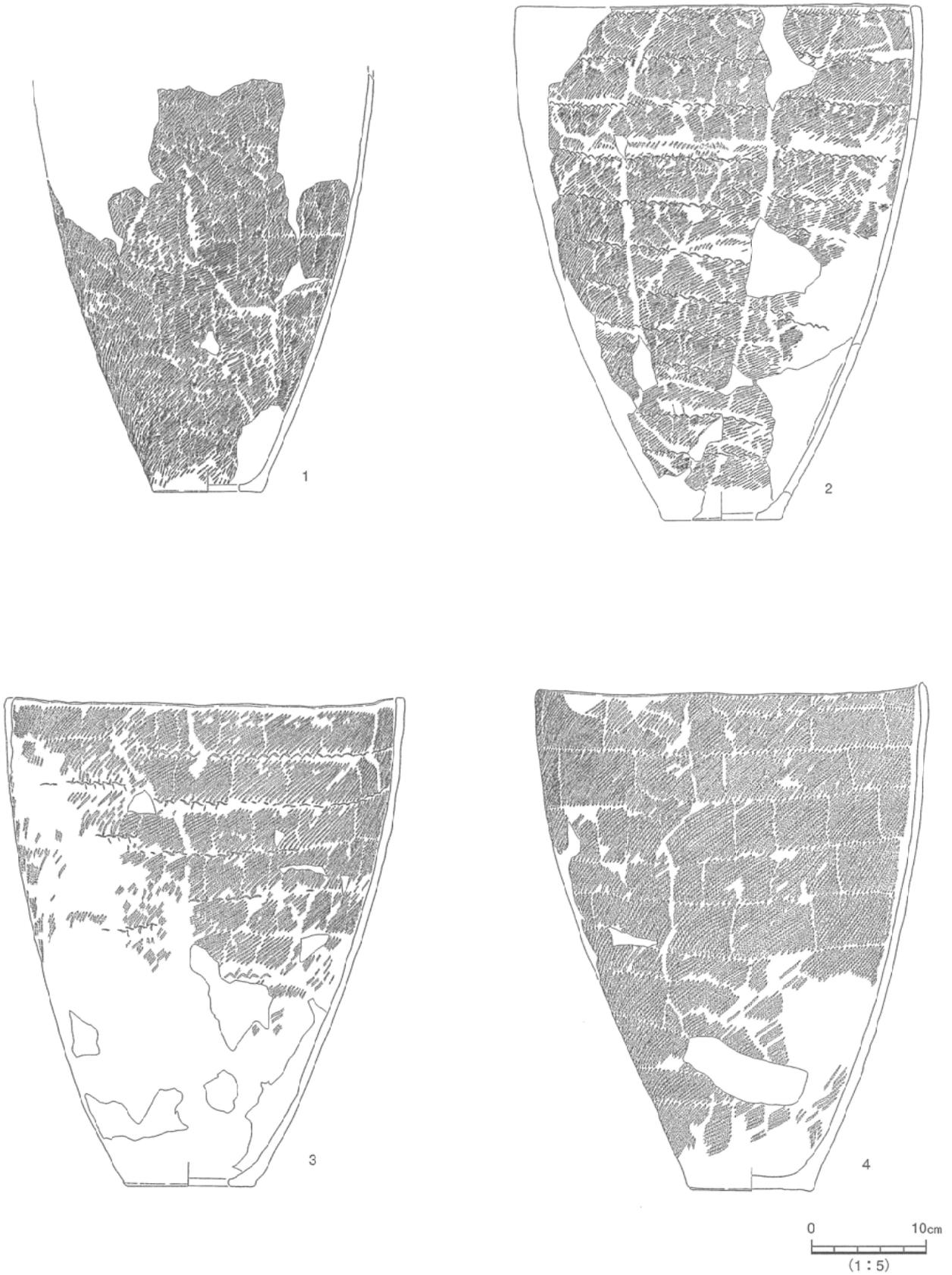
第85図 土器実測図(60)西区トレンチ



第86図 土器実測図(61)東区トレンチ



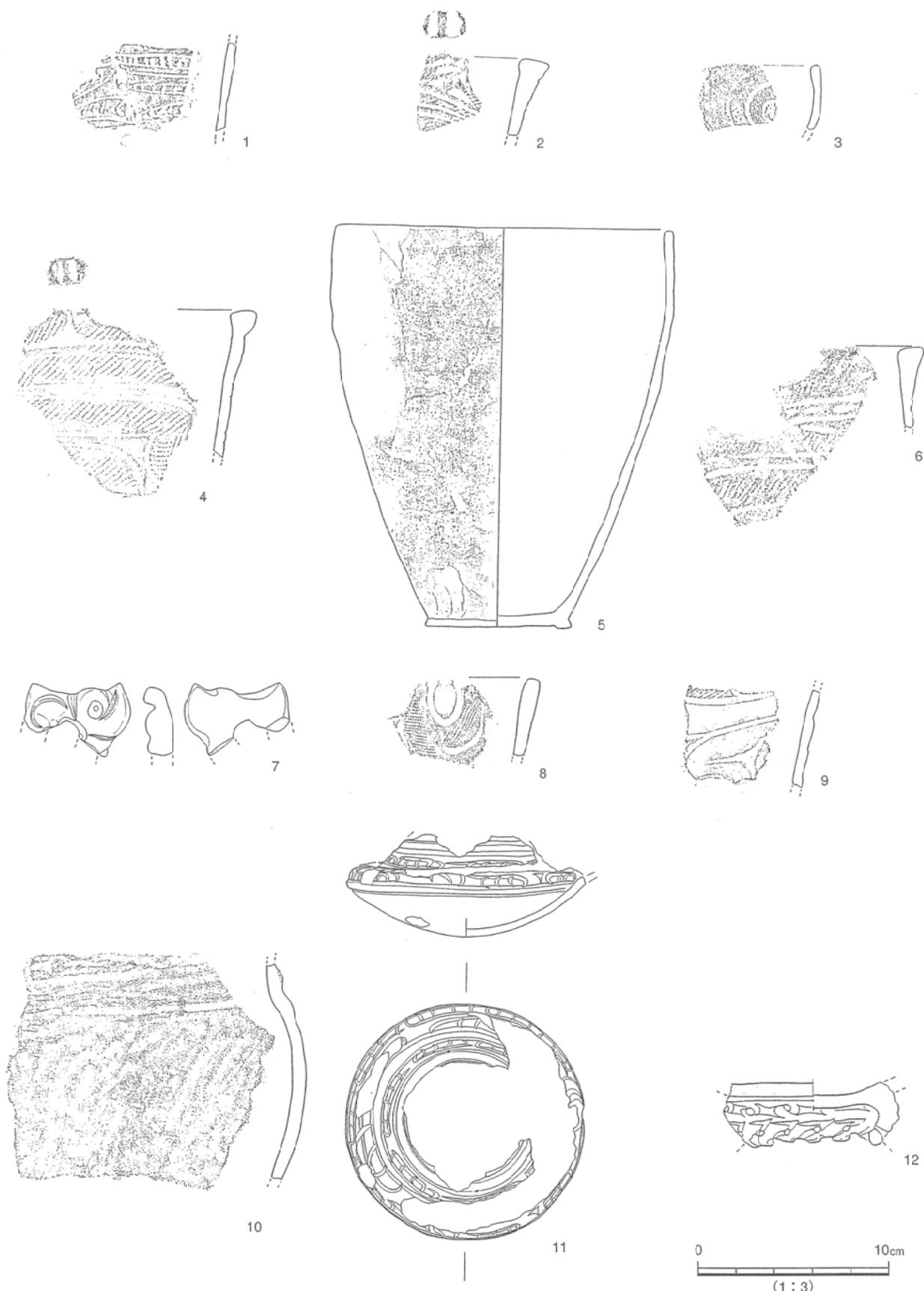
第87図 土器実測図(62)埋設土器



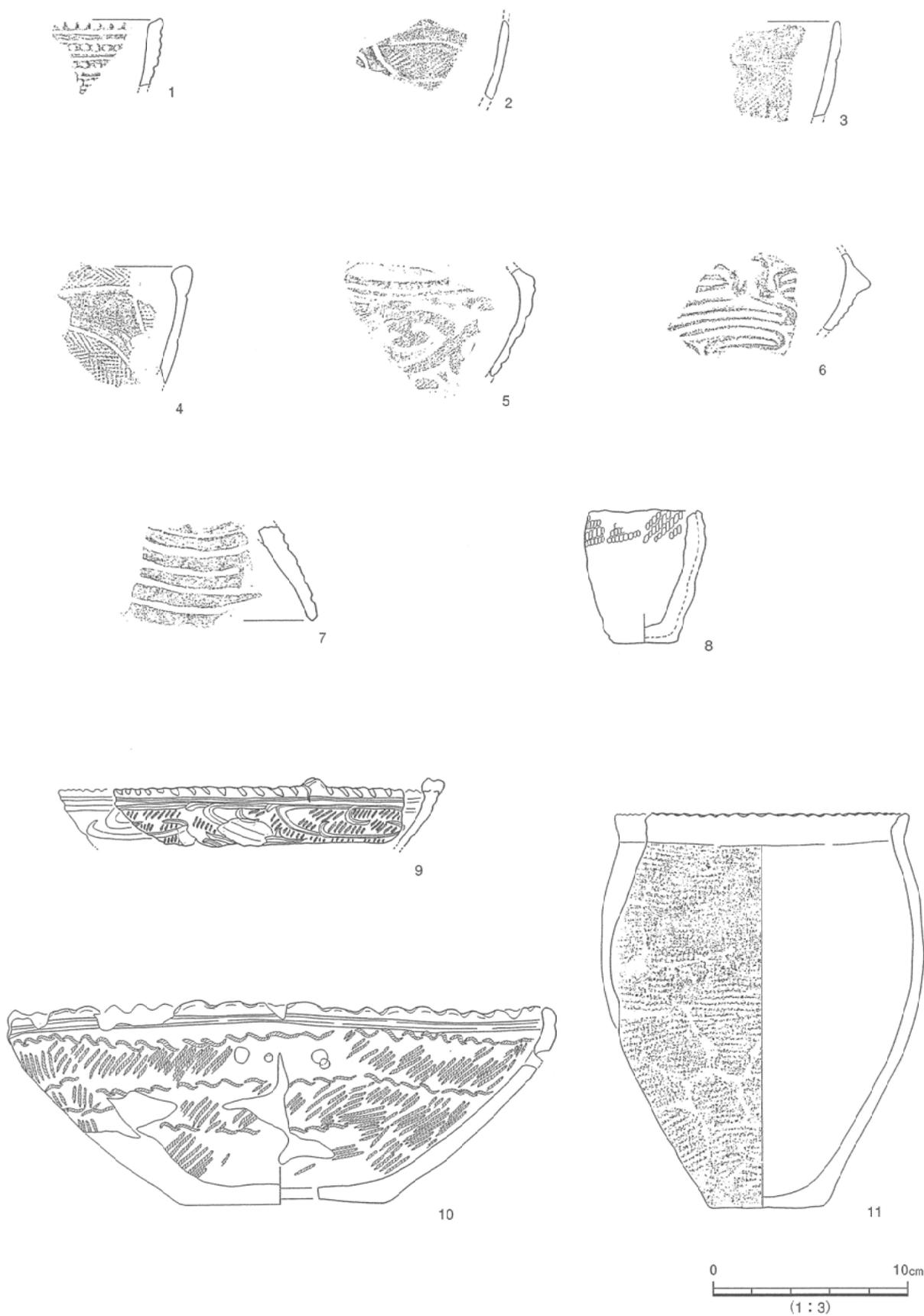
第88図 土器実測図(63)埋設土器



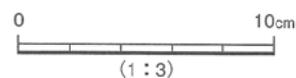
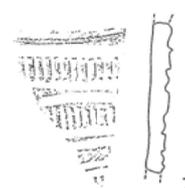
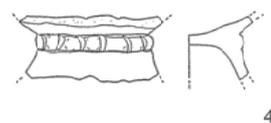
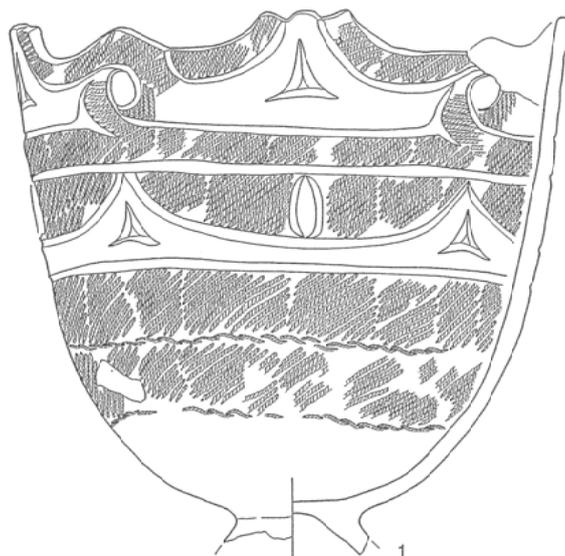
第89図 土器実測図(64)埋設土器



第90図 土器実測図(65)遺構



第91図 土器実測図(66)遺構



第92図 土器実測図(67)遺構

表3 縄文土器観察表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文	地文	備考	炭	挿	図	国版
1	1103	J-21	Ⅲ	鉢	Ⅲ6	1/2	15.6		(10.4)	小突起+B突起付平縁	口:裝飾突起 口~胴上:工字文+刺突文+平行沈線	LR	RP474 IV-4接合	◎	1-1	12-1	
2	1154	D-28	Ⅲ	浅鉢	I6	1/4	31.8	8.0	18.7	小突起+突起付平縁	口~胴上:無文+工字文 口内:横位沈線	L	RP231		1-2	12-2	
3	1105	G-23	Ⅲ	浅鉢	I6	1/2 (23.2)			(9.7)	B突起付平縁	口:無文 胴上:工字文(二段) 口内:横位沈線	LR	RP834	○	1-3	-	
4	18	H-22	Ⅲ	浅鉢	I6	1/6			(5.8)	平縁	口~胴上:工字文 口内:沈線	LR	RP491未		1-4	-	
5	1008	F-23	Ⅲ	浅鉢	I6	1/2	15.6	5.4	6.2	B突起付平縁	口~胴上:工字文 口内:平行沈線	LR	RP153		1-5	-	
6	1104	I-23	Ⅲ	浅鉢	I6	1/4 (22.2)			(6.8)	B突起+小突起付平縁	口:工字文(二段) 4単位 口内:平行沈線	LR	RP501 補修孔有		2-1	12-3	
7	222	J,I-15	Ⅲ	浅鉢	Ⅱ6	1/6			(8.8)	刻目入平縁	口:無文 頸:工字文 口内:平行沈線	L	IV-4'接		2-2	-	
8	79	D-28	Ⅲ	浅鉢	I6	1/6			(5.2)	B突起付平縁	口~胴上:工字文 口内:平行沈線				2-3	-	
9	462	H-23	Ⅲ	浅鉢	I6	1/6			(4.1)		胴上:工字文	LR			2-4	-	
10	185	K-21	Ⅲ	浅鉢 台付	I6	1/4		7.2	(7.3)		胴下:無文 台:工字文				2-5	-	
11	183	J-20	Ⅲ,Ⅳ,Y	浅鉢 台付	6	1/4		(8.7)	(4.1)		台:工字文		IV-2接		2-6	-	
12	58	F-22	Ⅲ	浅鉢 台付	6	1/4		7.9	(3.5)		台:工字文		RP2		2-7	-	
13	829	J-21	Ⅲ下	小型土器		1/2 (6.2)			(5.2)	平縁	口:工字文 台:工字文	LR	RP398		2-8	-	
14	1116	G-23	Ⅲ上	壺	I6	1/1	7.2	5.4	12.4	A突起付平縁	口:無文 胴上:工字文 口内:沈線	LR	RP34脚		3-1	12-5	
15	1042	I-23	Ⅲ	壺	I6	1/2	12.1		(13.7)	B突起付平縁(8単位)	口:変形工字文 頸:無文(ミガキ) 胴上:平行沈線(刻目文)+工字文 胴下:無文(ミガキ) 口内:平行沈線		RP502		3-2	12-4	
16	1112	J-22	Ⅲ	壺	I6	1/3		6.6	(6.2)		胴上:平行沈線(刺突文)+工字文4脚		RP487		3-3	12-5	
17	667	F-24	Ⅲ	壺	I6	1/4		(5.4)	(7.0)		胴上:工字文 胴下:無文	LR	RP610(RP28)		3-4	-	
18	1049	E-24	Ⅲ	注口土器	Ⅱ6	1/1	11.9	6.4	9.7	A突起+B突起付平縁	口~頸:無文 胴上:工字文 口内:横位沈線	LR	RP26		3-5	12-8	
19	1037	G-23	Ⅲ	鉢	Ⅱ5	1/4 (19.0)			(16.3)	把手+刻目入平縁	口~頸:平行沈線+B突起	RL	RP58,61		4-1	14-2	
20	1016	F-24	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/1	10.7	3.8	8.5	A突起付波状(4単位)	頸:工字文沈線 口内:横位沈線	RL	RP27	◎	4-2	13-1	
21	612	G-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/6			(8.9)	A突起付刻目入平縁	頸:無文+平行沈線(縦位刻目) 口内:平行沈線	LR	RP61		4-3	-	
22	369	C-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/4 (17.1)			(8.5)	刻目入平縁	頸:無文+平行沈線(縦位刺突) 口内:横位沈線	LR	RP228	◎	4-4	-	
23	1137	E-18	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	20.0	(8.5)	17.9	A突起+小突起	口~頸:無文+平行沈線	L	RP138 補修孔有	◎	4-5	-	
24	1136	C-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	20.2		(20.8)	A突起付波状	頸:平行沈線 口内:横位沈線 口:4単位	LR		◎	4-6	13-3	
25	582	C-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	16.7	7.8	15.1	A突起付波状	頸:平行沈線 口内:沈線	LR		◎	5-1	-	
26	2	E-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ5	1/2 (19.5)	7.5	16.0		小突起付平縁	頸:無文+横位沈線 口内:横位沈線	結節LR	RP158 RP152接合		5-2	-	
27	375	F-24	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	9.0	4.6	(8.2)	A突起付平縁	頸:平行沈線 口内:横位沈線	L	RP33		5-3	-	
28	76	D-28	Ⅲ,Ⅳ	鉢	Ⅲ5	1/2 (10.3)	5.5	10.9		A突起付平縁	口~頸:無文+平行沈線 口内:横位沈線	LR			5-4	-	
29	1024	I-20	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/2	11.8	5.0	13.1	波状	頸:横位沈線 口内:横位沈線	LR+RL	RP840	◎	5-5	-	
30	585	C-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2 (16.2)	(6.0)	(13.5)		A突起付波状	口~頸:弧状沈線+無文+平行沈線 口内:横位沈線	L		◎	5-6	13-4	
31	1063	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	22.5		(15.3)	A突起付波状	頸:平行沈線 口内:横位沈線	LR	RP167.81	◎	5-7	-	
32	1039	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/2	15.0		(14.4)	A突起+小突起	頸:平行沈線 口内:平行沈線	RL	RP166		5-8	-	
33	1021	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/1	12.4	4.5	11.3	A突起付波状(4単位)	頸:刻目文+平行沈線 口内:横位沈線	LR	RP93	◎	6-1	13-5	
34	1117	G-23	Ⅲ上	鉢	Ⅲ4	1/1	14.3	5.4	13.3	波状	口~頸:刻目文+平行沈線	RL+LR	RP4	◎	6-2	13-7	
35	398	H-19	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/6			(14.0)	波状	頸:刻目文+平行沈線 口内:沈線	RL+LR	RP470	○	6-3	-	
36	609	G-21	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/6			(12.8)		頸:刻目文+平行沈線 口内:横位沈線	LR+RL	RP20	○	6-4	-	
37	589	C,D-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/4 (16.0)			(6.6)	A突起付波状	頸:平行沈線+連続刺突文 口内:平行沈線	LR		◎	6-5	-	
38	1044	J-15	Ⅲ・Ⅳ2	鉢	Ⅲ4	1/1	22.4	6.0	21.4	刻目入平縁	口~頸:連続刻目間三角刻目文+平行沈線 口内:連続沈線	LR+RL	RP496	◎	6-6	16-3	
39	595	F-21	Ⅲ	鉢	Ⅱ5	1/4 (17.2)			(6.0)	刻目入平縁	口:平行沈線+連続刺突文	LR	IV2b	○	6-7	-	
40	450	I-22	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/6			(8.1)	A突起+小突起	口~頸:連続刺突文 口唇:横位沈線	L		○	6-8	-	
41	75	G-21	Ⅲ	浅鉢	I4	1/6			(6.9)	B突起付刻目入平縁	口~頸:無文+平行沈線 胴上:雲形文 口内:横位沈線	LR		◎	6-9	-	
42	1111	F-23	Ⅲ	壺	I4	1/2	11.3	3.8	8.4	小突起付平縁	口:横位沈線 胴上:雲形文	LR	口内:沈線		6-10	14-4	
43	1067	G-21	Ⅲ	壺	I4	1/4 (31.0)			(27.0)	B突起付刻目入平縁	口~頸:無文 胴上:雲形文 胴下:無文	LR	RP20	○	7-1	15-5	
44	14	G-24	Ⅲ	浅鉢	I5	1/6			(8.2)	平縁	口~頸:平行沈線+B突起	LR	RP69		7-2	-	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭	挿	図	図版	
45	238	H-23	Ⅲ	浅鉢	台付	I 4	1/4 (19.5)	7.6	11.2	A突起+小突起付平縁	口~頸:無文+状台;平行沈線+棘状沈線	LR	RP920 口内:沈線		7-3	-		
46	583	G-19	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 5	1/6		(10.9)	B突起付平縁	頸:平行沈線 口内:刻目文	LIRRR			8-1	-		
47	1114	F-23	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 4	1/2	19.1	6.0	7.4	A突起+小突起付平縁	口:平行沈線 口内:横位沈線	LR	RP155		8-2	14-6	
48	83	J-18	Ⅲ	浅鉢		I 4	1/6		(9.7)	A突起付刻目付平縁 (4単位)	口~胴上:平行沈線+弧状文+平行沈線(二段) 胴下:無文(ミガキ) 口内:横位沈線	LR	補修孔		8-3	-		
49	553	D-18	Ⅲ	浅鉢		I 4	1/6		(8.1)	A突起付刻目入平縁	口~頸:平行沈線 胴:沈線雲形文 口内:刻目文	LR			8-4	-		
50	74	C-28	Ⅲ	浅鉢		I 4	1/6 (22.1)		(7.2)	平縁	口~頸:無文帯+B突起+横位沈線 胴:沈線雲形文 口内:横位沈線	LR			8-5	-		
51	329	F-24	Ⅲ	浅鉢		I 7	1/4 (12.9)	(7.6)	5.1	平縁	口~胴:平行沈線+無文(ミガキ) 脚付		RP805		8-6	-		
52	80	H-21	Ⅲ	浅鉢		I 4	1/6 (12.5)		(5.4)	A突起+B突起付刻目入平縁	口~胴:横位沈線+B突起+雲形文	LR	朱		8-7	-		
53	1001	G-23	Ⅲ Y	浅鉢		I 4	1/1	7.5	2.7	2.9	B突起付平縁	口~頸:無文帯+B突起+隆沈線 胴:弧状文+平行沈線	LR	口内:横位沈線		8-8	-	
54	188	J-19	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 8	1/1	14.9	3.4	7.1	A突起付刻目入波状(4単位)	口内:横位沈線	RL			8-9	-	
55	1106	E-22	Ⅲ	浅鉢		I 4	1/4 (21.0)	(10.8)	5.5	A突起付刻目入平縁	口~胴:平行沈線+雲形文 口内:刻目文 胴内:降帯	RL	RP815		9-1	-		
56	1134	C-28	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 4	1/2	19.2	5.5	6.9	A突起+小突起付平縁	口~胴:弧状沈線+横位沈線+無文 口内:横位沈線		RP233		9-2	-	
57	1099	H-20	Ⅲ 下	皿		I 4	1/1 (17.3)	5.2	4.3	A突起+小突起付平縁	口~胴:平行沈線+無文(ミガキ) 口~胴:横位沈線		RP416 口:4単位		9-3	14-5		
58	664	F-23	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 8	1/4 (11.7)		(3.5)	小突起付刻目平縁	口~胴:無文(ナデ)				9-4	-		
59	1048	E-24	Ⅲ	壺		I 4	1/2		4.6 (9.9)		胴上:平行沈線+縦区画沈線+弧状沈線文	LR	RP25	○	9-5	15-3		
60	1040	G-21	Ⅲ Y	壺		I 4	1/4	9.1	(11.7)	平縁	口~頸:無文(ミガキ) 胴上:平行沈線+縦区画沈線+入組状沈線 口内:横位沈線	LR			9-6	15-4		
61	1108	E-23	Ⅲ	壺		I 4	1/4 (6.7)		(9.1)	平縁	口~頸:無文 胴上:平行沈線+縦区画沈線-弧状沈線 口唇:沈線	LR			10-1	-		
62	1064	J-20	Ⅲ	壺		I 4	1/2 (8.3)		(23.8)		胴:縦位隆帯区画文+横位隆帯	(ミガキ)	RP414		10-2	15-8		
63	399	E-24	Ⅲ	壺		Ⅱ 4	1/4		(10.3)		胴上:平行沈線+矢羽状沈線 胴下:無文(ミガキ)		RP823		10-3	-		
64	395	E-24	Ⅲ	壺		I 5	1/6		(4.5)		胴上:平行沈線+沈線雲形文	LR	RP826朱		10-4	-		
65	82	F-24	Ⅲ	壺		I 7	1/4		(8.3)		口~胴:無文(ミガキ)		朱		10-5	-		
66	838	F-24	Ⅲ	壺		Ⅱ 5	1/4		(10.6)		頸:B突起+隆沈線 胴:平行沈線+無文(ミガキ)		朱		10-6	-		
67	670	E-23	Ⅲ Y	壺		Ⅱ 7	1/1	4.0	4.8	11.0	小波状	口~胴:無文(ミガキ)		RP242朱		10-7	-	
68	191	J-19	Ⅲ	注口土器		Ⅱ 6	1/6		(3.7)		頸:B突起+平行沈線+刻目文 胴下:I字状文	LR			10-10	-		
69	1152	F-24	Ⅲ	注口土器		Ⅱ 4	1/4	7.7	4.1	7.1	平縁	胴上:綾杉文 胴下:弧状沈線文	LR	RP74		10-11	15-6	
70	618	E-22	Ⅲ	壺		I 4	1/4		(3.8)	(6.1)		胴:平行沈線+縦区画沈線	LR	RP818		10-8	-	
71	577	F-24	Ⅲ	壺		I 4	1/6		5.2 (1.8)			胴下:平行沈線、ミガキ4脚	RP28		10-9	-		
72	830	J-21	Ⅲ 下	小型土器			1/2		5.0 (5.3)			口~台:綾杉文	RP398		10-12	-		
73	13	G-24	Ⅲ	小型土器			1/2	3.1	(6.3)	平縁	無文(ミガキ)		RP31 肩突孔有		10-13	-		
74	341	E-22	Ⅲ	小型土器			1/1	7.1	3.6	5.2	平縁	無文	RP816		10-14	-		
75	839	F-24	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 3	1/6		(6.8)	平縁	頸:珠文状文+平行沈線	LR+RL			11-1	-		
76	549	G-19	Ⅲ	鉢		Ⅱ 3	1/6		(8.4)	B突起付平縁	頸:珠文状文二段	LR		◎	11-2	-		
77	85	G-21	Ⅲ	注口土器		I 3	1/4 (6.3)		(14.4)	平縁	口~胴:珠文状文+x字文+珠文状文+羊齒状文 胴下:無文		同一個体		11-3	-		
78	557	F-23	Ⅲ	浅鉢		Ⅱ 3	1/6		(3.6)	平縁	頸:珠文状文+平行沈線 胴:雲形文	RL			11-4	-		
79	81	F-23	Ⅲ	鉢		Ⅲ 2	1/4	12.0	5.0	8.4	刻目入平縁	頸:羊齒状文 胴上:雲形文	LR		○	11-5	-	
80	78	C-28	Ⅲ,Ⅳ	鉢		Ⅱ 2	1/4	13.2	(7.6)		刻目入平縁	頸:羊齒状文+平行沈線	LR		◎	11-6	-	
81	556	C-28	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 1	1/6		(5.4)	小波状	口~胴上:平行沈線+縦位沈線+玉抱三叉文	LR		◎	11-7	-		
82	460	G-20	Ⅲ	深鉢	後	1/6			(7.6)		胴:弧状文	LR			11-8	-		
83	570	F-22	Ⅲ	深鉢	中	1/6			(5.6)		口:渦巻文 胴:無文				11-9	-		
84	1087	H-22	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/2	33.8	8.4	39.0	平縁		L	RP488補修孔3箇所	○	12-1	-	
85	1086	G-22	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/2	31.8	9.0	35.0	平縁		L	RP420	○	12-2	-	
86	1100	F-23	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/2	20.4	8.8	21.6	平縁		L	RP82		12-3	-	
87	1143	H-23	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/2	40.6	(22.0)		平縁		L	RP489補修孔		12-4	-	
88	607	E-23	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/6		(25.0)	平縁		LR	RP71		12-5	-		
666	641	H-23	Ⅲ	深鉢		Ⅱ 8	1/6		(15.8)	平縁		LR	RP489b		12-6	-		

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文	様	地文	備考	炭	挿	図	図版
90	633	F-22	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/6			(11.0)	平縁			結節L			12-7	-	
91	1080	D-24	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/1	34.2	9.0	42.6	平縁			L	RP10	○	13-1	-	
92	1127	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/2	27.6		(36.0)	平縁			RLR	補修孔	○	13-2	-	
93	1070	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/1	23.8	6.8	26.0	平縁			LR	RP10補修孔		13-3	20-2	
94	1145	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/2	24.5		(23.1)	平縁			撚糸R	RP19		13-4	-	
95	1073	E-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/2	21.6	9.6	40.6	平縁			LR	RP88		13-5	-	
96	1142	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ5	1/2	23.5		(20.1)	平縁	口：平行沈線		撚糸R	RP62		13-6	-	
97	371	F-24	Ⅲ	深鉢	Ⅱ5	1/4	31.3		(18.0)	平縁	口：平行沈線		結節LR	RP30	○	14-1	-	
98	611	J-19	Ⅲ	深鉢	Ⅱ5	1/6		(11.4)		平縁	口：平行沈線		RL	RP467		14-2	-	
99	644	F-24	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	29.2		(10.0)	平縁			L	RP807		14-3	-	
100	623	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/6			(16.6)	平縁	頸：無文		撚糸R	RP64	○	14-4	-	
101	1126	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/2	30.4	8.6	(33.1)	細波状	頸：平行沈線		LR+LRRR	RP90		14-5	-	
102	587	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/6			(15.5)	小波状	頸：平行沈線		L		○	14-6	-	
103	234	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/2	30.2		(23.8)	A突起+平縁	頸：平行沈線 口内：横位沈線		L	RP69	○	14-7	-	
104	368	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/4	(33.4)		(18.4)	平縁	口唇：縄文 口～頸：無文		R	RP31	○	14-8	-	
105	235	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/2	21.7		(14.6)	平縁	頸：平行沈線		撚糸R	RP32		15-1	-	
106	1141	F-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/4	23.0		(14.2)	A突起+小突起付刻目入平縁 (3単位)	頸：平行沈線 口内：横位沈線		LR	RP34	○	15-2	-	
107	233	F-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/4	26.7		(8.3)	細波状	頸：横位沈線 口内：沈線		LR	RP78補修孔		15-3	-	
108	230	F-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/4	26.4		(12.8)	細波状+刻目入平縁	頸：無文		LR	RP74	○	15-4	-	
109	378	E-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/4	(26.7)		(22.4)	細波状	頸：平行沈線		結節L	RQ1	○	15-5	-	
110	10	E-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/6			(17.0)	A突起付小波状	頸：無文		RL	RP86		15-6	-	
111	624	J-20	Ⅲ	深鉢	8	1/6		8.9	(19.8)				LR	RP841		15-7	-	
112	1098	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4		8.7	(33.8)				LR	RP63補修孔		15-8	-	
113	236	F-24	Ⅲ	深鉢	8	1/6		8.8	(11.6)				L	RP34網代		15-9	-	
114	1075	E-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/1	29.0	8.8	44.6	細波状	頸：無文+横位沈線		L	RP152		16-1	20-3	
115	1083	G-22	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/1	26.4	11.0	41.1	刻目入平縁	頸：無文		撚糸R	RP421	○	16-2	-	
116	1157	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/4	31.4		(30.0)	平縁	頸：平行沈線		LR	RP31	◎	16-3	-	
117	231	G-24	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/4	29.0		(22.9)	細波状	頸：平行沈線		LR	RP154補修孔		16-4	-	
118	372	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/4	24.0		(17.0)	細波状	頸：平行沈線		LR	RP229		16-5	-	
119	5	G-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ8	1/2	(15.0)	5.8	(13.7)	A突起+小突起付平縁	口～頸：無文		R	RP162	◎	17-1	-	
120	4	H-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ8	1/2	14.4	6.0	13.8	平縁	口～頸：無文 口内：横位沈線		L	RP492	◎	17-2	-	
121	77	I-20	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/2	12.5		(14.4)	刻目入平縁	頸：横位沈線口内：横位沈線		RL+LR		◎	17-3	-	
122	1031	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ5	1/1	17.0	6.5	14.0	細波状	頸：横位沈線		L	RP160	◎	17-4	20-6	
123	25	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ8	1/1	13.3	6.4	11.0	刻目入平縁	口～頸：無文		L	RP178		17-5	-	
124	6	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/4	(13.7)	7.8	15.0	平縁	頸：横位沈線		撚糸R	RP839	◎	17-6	-	
125	1045	H-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/1	17.6	7.0	20.3	波状	口～頸：無文		L	RP919	◎	17-7	-	
126	237	H-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/2	(13.6)	6.0	(14.8)	平縁	口～頸：無文		LR	RP489b		17-8	-	
127	1115	E-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ8	1/1	12.5	7.7	12.4	細波状	口：無文		L	RP193		17-9	20-5	
128	339	F-23	Ⅲ	鉢	Ⅲ5	1/2	11.0	3.8	9.3	刻目入平縁	頸：横位沈線口内：横位沈線		LR	RP72		17-10	-	
129	608	G-21	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/6			(10.5)	刻目入平縁	頸：横位沈線口内：横位沈線		RL+LR	RP20	◎	17-11	-	
130	599	J-15	ⅢIV2	鉢	Ⅱ5	1/2	(16.5)	6.5	14.7	細波状	頸：横位沈線		LR	RP404	◎	17-12	-	
131	1062	G-23	Ⅲ	鉢	Ⅱ8	1/1	27.7	8.4	27.0	平縁	口～胴：無文 (輪積み痕)			RP61		18-1	20-4	
132	588	D-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ5	1/4	(14.7)		(12.6)	細波状	頸：横位沈線		LR		○	18-2	-	
133	1	I-23	Ⅲ	鉢	台付	8	1/6		11.6	(7.0)				RP507		18-3	-	
134	625	J-22	Ⅲ	鉢	Ⅲ8	1/4		7.2	(18.6)				L	RP486	◎	18-4	-	
135	628	G-23	Ⅲ上	鉢	8	1/6		7.8	(10.0)				LR	RP5		18-5	-	
136	627	F-23	Ⅲ	鉢	7	1/6		7.0	(9.4)		胴：無文 (ミガキ)		LR	RP157		18-6	-	
137	576	F-23	ⅢY	鉢	8	1/6		9.7	(7.0)				結節LR	RP244網代		18-7	-	
138	579	F-23	ⅢY	鉢	8	1/6		7.3	(3.6)				LR	RP244網代		18-8	-	
139	15	F-24	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/1	7.0	6.5	15.5	平縁	頸：横位沈線		LR	RP30a		19-1	-	
140	337	F-23	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/2	7.0	5.8	12.8	平縁	口～胴：無文			RP155		19-2	-	
141	1084	J-18	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/2	8.6	6.5	25.8	平縁	口：無文		L	RP464		19-3	20-8	
142	232	G-24	Ⅲ	壺	Ⅱ7	1/4		11.3	(19.6)		胴：無文 (ミガキ)			RP66		19-4	-	
143	338	C-28	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/1	5.4	4.2	9.9	平縁	口～胴：無文			RP217		19-5	-	
144	11	E-23	Ⅲ上	壺	Ⅲ8	1/4	9.8		(7.2)	平縁	口：無文 頸：横位沈線		LR	RP821		19-6	-	
145	3	E-24	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/4	10.2		(6.6)	平縁	口：無文 頸：横位沈線		R	RP85		19-7	-	
146	12	F-24	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/4	9.9		(9.0)	平縁	口：無文		LR	RP94		19-8	-	
147	1128	J-15	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/1	9.2	7.7	33.9	平縁	口：無文		LR	RP496		19-9	20-7	
148	1122	I-19	Ⅳ1	鉢	Ⅱ4	1/1	11.0	4.2	9.4	把手+B突起付刻目入平縁	口：平行沈線+B突起 胴上：雲彩文 口内：沈線 (把手1単位)		LR	RP521	◎	20-1	14-1	
149	1022	G-20	Ⅳ1	鉢	Ⅲ4	1/1	13.0	4.9	12.0	A突起+小突起付刻目入平縁 (4単位)	口～頸：平行沈線+刻目文		RL	RP236	○	20-2	14-3	
150	1017	F-19	Ⅳ1'	鉢	Ⅲ4	1/2	13.4	4.3	12.0	A突起付刻目入平縁	頸：平行沈線 口内：横位沈線		LR		○	20-3	-	
151	1027	I-18	Ⅳ1'	鉢	Ⅲ4	1/4	15.3		(7.4)	A突起+B突起付刻目入平縁	胴上：平行沈線+B突起+口内：横位沈線				◎	20-4	13-6	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭	挿	因	図版
152	115	G-20	IV1	鉢	Ⅲ5	1/4	12.4		(8.4)	刻目入平縁	頸：平行沈線 口内：横位沈線	LR			20-5	-	
153	99	I-19	IV1'	鉢 台付	4	1/6			(8.8)		胴上：雲形文+平行沈線 台：無文	LR+RL		○	20-6	-	
154	470	H-19	IV1	浅鉢	I4	1/6			(5.6)	B突起付刻目入平縁	頸：平行沈線+連続刻目 胴上：沈線雲形文 口内：横位沈線	LR		◎	20-7	-	
155	1109	F-19	IV1,2	浅鉢	I4	1/2	22.6	13.4	4.4	細波状	口~胴：雲形文 底内：縄文帯	LR			21-1	-	
156	106	G-20	IV1,2	浅鉢	Ⅱ5	1/1	16.2	4.4	7.4	B突起口：付平縁(1単位)	三又状沈線+平行沈線	RL			21-2	-	
157	116	E-22	IV1	浅鉢	I4	1/6			(6.2)	刻目入平縁	口~胴：平行沈線+沈線雲形文	LR			21-3	-	
158	117	E,F-22	IV1	浅鉢	I4	1/4	(14.6)		(4.4)	平縁	口~胴：平行沈線+雲形文	LR			21-4	-	
159	101	G-20	IV1	浅鉢	I7	1/2	(19.0)	(10.3)	(4.0)	平縁	口~胴：無文(ミガキ) 底：平行沈線				21-5	-	
160	133	G-19	IV1,2	壺	I7	1/4	9.4		(14.7)	平縁	口~胴：無文(ミガキ)				21-6	-	
161	134	G-20	IV1	浅鉢	I7	1/2	(27.8)		(7.8)	A突起付平縁	口~胴：無文(ミガキ)				21-7	-	
162	102	G-20	IV1	壺	I5	1/4	6.8		(3.8)	平縁	口~頸：無文+平行沈線	RL	内外朱		21-8	-	
163	1123	G-20	IV1	壺	I4	1/2	(15.8)	13.0	39.2	平縁	頸：平行沈線+B突起 胴上：雲形文	LR	RP248		22-1	18-1	
164	1015	I-19	IV1'	鉢 台付	Ⅱ3	1/2	11.6	3.8	(7.9)	漣状	口~頸：三又状沈線+珠文状文 胴上：B突起+大腿骨文 口内：横位沈線	LR	RP520	◎	23-1	16-8	
165	1023	H-19	IV1'	鉢	Ⅱ3	1/4	14.2	(4.4)	9.1	B突起付平縁	頸：平行沈線+珠文状文	LR	RP923	○	23-2	-	
166	129	I-18	IV1'	浅鉢	I3	1/4	(20.0)		(5.6)	浮彫裝飾	口：平行沈線+雲形文	LR			23-3	-	
167	64	H-19	IV1'	鉢	Ⅱ5	1/6	(14.8)		(4.4)	B突起付刻目入平縁	頸：平行沈線	LR	RP546	◎	23-4	-	
168	122	G-20	IV1	深鉢	Ⅱ1	1/6			(7.3)	大突起付小突起	口：三又文+平行沈線 胴上：入組文	LR		◎	23-5	-	
169	1091	H-19	IV1	深鉢	Ⅱ8	1/2	25.6	7.4	37.6	平縁		RL+LR	RP522	○	23-6	-	
170	1144	G-19	IV1	深鉢	Ⅱ8	1/4	22.3		(25.6)	平縁		結節L		○	23-7	-	
171	635	H-19	IV1'	深鉢	Ⅱ8	1/6			(14.1)	平縁		L	RP546 補修孔		23-8	-	
172	1061	H-19	IV1'	深鉢	Ⅲ5	1/1	23.7	7.0	27.8	刻目入平縁	頸：横位沈線	RL+LR	RP537	○	23-9	-	
173	240	H-20	IV1上	浅鉢	Ⅱ8	1/4	(23.2)	8.9	8.6	細波状	胴：無文		RP418		24-1	-	
174	669	H-19	IV1'Y	壺	I4	1/1	(7.5)	5.2	12.0	A突起付平縁	頸：無文(ミガキ)	RL+LR	RP523		24-2	-	
175	596	H-19	IV1	壺	Ⅱ7	1/6	(5.1)		(4.0)	A突起付波状	頸：無文(ミガキ)				24-3	-	
176	584	G-20	IV1	壺	Ⅲ8	1/4	10.4		(9.2)	平縁		LR+RL			24-4	-	
177	184	C-28	IV1	壺	Ⅲ8	1/2	7.9	5.0	12.6	平縁		LR+RL			24-5	-	
178	643	F-21	IV1	壺	Ⅲ8	1/4			(23.0)			LR+RL	RP256朱		24-6	-	
664	632	E-21	IV1	壺	Ⅲ8	1/6		5.7	(12.0)			RL	RP345	○	24-7	-	
180	27	E-22	IV1	小型土器		1/1	6.2	2.4	5.9	平縁	口~胴：無文(手づくね)		RP346朱		24-8	-	
181	97	G-19	IV1	小型土器		1/1	7.9	1.8	2.9	平縁	口~胴：無文(手づくね)				24-9	-	
182	1140	J-23	IV2	鉢	Ⅲ6	1/4	(9.2)		(6.6)	B突起付刻目入平縁	胴上：B突起+刻目文+工字状文 口内：沈線	LR	RP655	○	25-1	-	
183	124	I-22	IV2	鉢	Ⅲ4	1/6			(7.5)	平縁	頸：工字状文；刻目文 口内：平行沈線	LR			25-2	-	
184	1059	I-22	IV2 Y	鉢	Ⅲ4	1/2	19.4	7.2	21.0	A突起+小突起付平縁(4単位)	頸：平行沈線	LR	RP600	◎	25-3	13-2	
185	36	J-18	IV2 Y	深鉢	Ⅲ5	1/6			(9.2)	A突起付刻目入平縁	口：平行沈線 口内：平行沈線	LR	RP596		25-4	-	
186	100	E-23	IV2 a	鉢	Ⅱ5	1/4	(12.5)		(10.4)	漣状	口：平行沈線	LR		◎	25-5	-	
187	1028	H-22	IV2下	鉢	Ⅲ4	1/4	16.8		(9.2)	刻目入平縁	頸：刻目文+平行沈線 口内：横位沈線	LR	RP634	◎	25-6	13-8	
188	141	I-21	IV2	鉢	Ⅲ4	1/4	(16.6)		(5.8)	B突起付刻目入平縁	口~胴：無文+平行沈線+沈線雲形文 口内：横位沈線	LR,RL		◎	25-7	-	
189	126	E-22	IV2	浅鉢	I4	1/6			(5.0)	漣状	口~胴：平行沈線+雲形文	LR			25-8	-	
190	29	HJ-21	IV2下	浅鉢	I4	1/4		9.8	(5.4)		胴下：沈線雲形文+平行沈線 底：無文(ミガキ)	LR	RP635 内面有段		25-9	-	
191	1131	H-23	IV2 Y	浅鉢	I5	1/2	(19.8)	6.2	7.8	平縁	口：平行沈線 口内：平行沈線	LR	RP575		26-1	-	
192	1006	E-22	IV2 a	浅鉢	I4	1/4	(22.2)	8.5	6.0	平縁	口：連続刻目 胴上：沈線雲形文 胴下：無文(ミガキ)	LR	RP286		26-2	14-7	
193	1004	J-14	IV2下	浅鉢	I4	1/2	31.4	16.4	8.3	波状	口唇：横位沈線 口~胴：平行沈線+雲形文+平行沈線	LR	IV-3下接合 R2903 補修孔 内面有段	◎	26-3	15-1	
194	1054	H-18	IV2下	注口土器	Ⅱ5	1/2	(8.0)	4.7	8.4	小突起	頸：平行沈線 胴上：平行沈線+漣状突起 注口部：菱形沈線文	LR	RP638		27-1	16-2	
195	636	G-20	IV2 b	壺	Ⅱ7	1/6			(5.8)		頸：隆帯+無文(ミガキ)	LR	RP275朱		27-4	-	
196	96	H-18	IV2下	壺 把手付	I4	1/2	(6.4)		(5.3)	平縁	頸：無文 胴上：平行沈線 胴中：突起付ヒレ状把手 胴下：雲形文				27-2	-	
197	574	E-23	IV2 a	壺	Ⅱ7	1/4	(6.4)	4.3	(7.7)		胴：無文(ミガキ)		RP289朱		27-6	-	

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭 挿	因	図版	
198	586	H-19	IV2	壺	II7	1/6			(8.5)		頸:無文(ミガキ)		朱	27-	5		
199	1051	H-19	IV2'下	香炉形注 口土器	II4	1/2	(6.0)	6.6	(9.7)		口:円孔 胴上:平行沈線 +B突起+刻目文 胴下:雲 形文 注口部:刻目文	RL	RP545朱	27-	3	15-7	
200	779	J-15	IV2	小型土器		1/2	6.6		(5.4)	突起付平縁	口:平行沈線+突起 胴:無文		RP519	◎	27-	7 -	
201	348	H-23	IV2	小型土器		1/1	5.0	2.6	5.3	平縁		LR	RP658		27-	8 -	
202	103	G-20	IV2.1	小型土器		1/2		3.5	6.7	小突起		LR			27-	9 -	
203	32	H-23	IV2 Y	小型土器		1/2	9.1	4.8	4.7	平縁	口~胴:無文		RP918	○	27-	10 -	
204	663	H-21	IV2	小型土器		1/2		(3.9)	(2.5)	平縁	口~胴:無文(手づくね)				27-	11 -	
205	394	I-21	IV2 Y	深鉢	II3	1/6			(6.2)	B突起+小突 起付平縁	頸:平行沈線+珠文状文	RL	RP585	○	28-	1 -	
206	1019	I-20	IV2 Y	鉢	II3	1/1	11.1	4.6	8.6	B突起付刻目 入平縁(8単位)	口:珠文状文+平行沈線	RL+LR	RP588	◎	28-	2 16-6	
207	113	I-20	IV2	鉢	II3	1/6	(15.2)		(5.0)	漣状	口:刺突文+変形珠文状文+ 平行沈線	LR		○	28-	3 -	
208	332	H-19	IV2下	浅鉢	II3	1/4	(18.2)	4.8	9.6	B突起付平縁	口:珠文状文+平行沈線	結節LR	RP623	○	28-	4 -	
209	471	I-18	IV2下	浅鉢	I3	1/6			(4.6)	B突起付平縁	口~胴:平行沈線+雲形文	LR			28-	5 -	
210	1119	E-22	IV2 a	壺	II3	1/4		5.8	(9.4)		胴上:沈線雲形文(ミガキ)		RP290朱		28-	6 -	
211	1014	J-18	IV2.1	浅鉢	II3	1/1	12.4	5.0	5.8	平縁	頸:珠文状文+平行沈線	LR+RL	RP570		28-	7 16-5	
212	41	H-18	IV2下	浅鉢	II3	1/6			(3.2)	漣状	口~胴:平行沈線+雲形文	LR	RP638,626		28-	8 -	
213	46	H-18	IV2下	浅鉢	II3	1/6	(23.7)		(7.4)	平縁	口~胴:珠文状文+平行沈線 +雲形文	RL	RP627 補修孔有		28-	9 -	
214	1118	I-21	IV2 Y	浅鉢	II3	1/2	19.8	5.2	5.7	漣状	口:珠文状文+平行沈線 口内:珠文状文	RL+LR	RP583		28-	10 -	
215	1010	J-14	IV2下	浅鉢	I3	1/2	26.7	8.6	6.8	A突起付細波 状	頸:平行沈線 胴:雲形文 (X字状文) 胴内:隆帯	RL	RP500 RP541 (6単位)		29-	1 14-8	
216	1153	F-20	IV2	浅鉢	I3	1/2	27.4	8.0	7.1	浮彫装飾	頸:平行沈線 胴:雲形文	LR	胴内:有段漆		29-	2 -	
217	1013	G-20	IV2	浅鉢	II3	1/2	17.5	(10.0)	(4.4)	浮彫装飾	頸:平行沈線 胴:雲形文	LR	RP801朱		30-	1 17-3	
218	1009	I-19	IV2 Y	浅鉢	II3	1/4	(23.0)	12.0	5.6	浮彫装飾	頸:平行沈線 胴:雲形文	LR	RP594		30-	2 17-6	
219	1121	E-23	IV2 a	皿	II3	1/1	19.8	9.7	3.7	B突起付刻目 入平縁	頸:珠文状文+入組文	LR	RP347 (5単位)		30-	3 -	
220	1012	G-20	IV2	皿	I2	1/2	17.8	6.0	3.5	浮彫装飾	頸:平行沈線 胴:入組文	LR	RP281		30-	4 17-5	
221	119	I-19	IV2下	深鉢	III2	1/6	(32.3)		(4.8)	B突起付平縁	口:珠文状文+羊歯状文+平 行沈線		朱		31-	1 -	
222	1052	K-15	IV2上	注口土器	I2	1/2			(8.6)		胴上:連続弧線文+羊歯状文 (二段) 胴下:無文 注口部下 :三又文		RP407		31-	2 19-2	
223	594	H-20	IV2	鉢	II2	1/4	13.6		(10.4)	B突起付平縁	口:羊歯状文	結節LR		◎	31-	3 -	
224	1102	J-21	IV2	注口土器	I3	1/4	(5.5)		(9.3)	平縁	口~胴上:入組文+羊歯状文 胴下:無文				31-	4 19-1	
225	656	F-21	IV2 b	注口土器	I7	1/6			(6.9)		胴:無文(ミガキ) 注口:フグリ				31-	5 -	
226	127	I-19	IV2'下	注口土器	I2	1/6	(9.5)		(3.4)	平縁	胴上:羊歯状文+変形羊歯状 文				31-	6 -	
227	88	J,I-18	IV2	壺	I2	1/6			(12.4)		胴:入組三又文	LR	朱		31-	7 -	
228	1066	E-22	IV2 a	深鉢 台付	I1	1/4	(24.9)	(6.6)	28.2	大突起+小突 起	口~胴上:三又状沈線+連続 弧線文+玉抱三又文+破線文 胴下:入組状文	LR	RP291	○	31-	8 19-3	
229	1085	J-15	IV2上	深鉢	II8	1/2	(28.4)	9.2	35.8	平縁		RL+LR	RP517		32-	1 -	
230	1077	H-23	IV2 Y	深鉢	II5	1/2	29.0	9.4	42.3	平縁	口:平行沈線	L	RP577		32-	2 -	
231	1072	H-18	IV2下	深鉢	II8	1/2	(27.5)	8.6	31.4	平縁		LR	RP627		32-	3 -	
232	1071	H-18	IV2下	深鉢	II8	1/4	32.6		(37.9)	平縁		結節LR	RP624	○	32-	4 -	
233	1130	J-15	IV2上	深鉢	II8	1/2	(33.5)	9.3	36.1	平縁		LR+RL			33-	1 -	
234	1081	G-20	IV2 b	深鉢	II8	1/4	(36.4)		(40.1)	平縁		結節LR		補修孔		33-	2 -
235	1139	H-23	IV2 Y	深鉢	II8	1/4	36.2		(27.5)	平縁		LR	RP579		33-	3 -	
236	1069	J-14	IV2下	深鉢	II8	1/2	28.6	8.0	33.3	平縁		LR+RL	RP542		33-	4 -	
237	1092	J-19	IV2 Y	深鉢	II8	1/2	(25.9)	7.8	33.0	平縁	無文(ケズリ)		RP598		33-	5 -	
238	1158	E-22	IV2 b	深鉢	II8	1/4	31.5		(21.9)	平縁		結節LR	RP293,294		33-	6 -	
239	241	H-21	IV2 Y	深鉢	II8	1/4	35.7		(40.0)	平縁		結節LR	RP581		34-	1 -	
240	364	C,D-2	IV2,3	深鉢	II8	1/4	(25.5)		(15.6)	平縁		LR+RL		○	34-	2 -	
241	616	E-22	IV2	深鉢	II8	1/6			(14.8)	平縁		LR	RP278	◎	34-	3 -	
242	26	E-22	IV2 b	深鉢	II8	1/2	13.3	7.2	14.8	平縁		L	RP844網代	○	34-	4 -	
243	639	E-22	IV2aF	深鉢	II8	1/6			(15.1)	平縁		結節L	RP287	◎	34-	5 -	
244	621	J-19	IV2 Y	深鉢	II8	1/6			(21.7)	平縁		RL	RP597	○	34-	6 -	
245	640	I-19	IV2'下	深鉢	II1	1/4			(17.8)	小突起付平縁	頸:三又状沈線+平行沈線	LR	RP667	◎	34-	7 -	
246	156	G-20	IV2,4	深鉢	II5	1/4	21.4		(10.6)	刻目入平縁	口:平行沈線 胴:弧状沈線 文			◎	34-	8 -	
247	638	F-21	IV2 b	深鉢	II8	1/6			(7.3)	細波状	胴:無文		RP295		34-	9 -	
248	648	J-20	IV2	深鉢	II5	1/4	(31.8)		(13.4)	平縁	口:平行沈線	RL+LR	RP606	○	34-	10 -	
249	345	J-20	IV2 Y	深鉢	III5	1/4	(22.9)		(11.0)	A突起付刻目 入平縁	頸:無文+平行沈線 口内:横位沈線	LR+RL	RP589		35-	1 -	
250	1093	H-23	IV2 Y	深鉢	III8	1/2	(23.4)		(30.8)	細波状	口~頸:無文	LR	RP578		35-	2 -	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図	図版
251	629	J-23	IV2	深鉢	Ⅲ5	1/6			(8.9)	平縁	頸:平行沈線	LR	RP657	○	35-3	-
252	1146	H-18	IV2Y	深鉢	Ⅲ5	1/2	(19.0)	6.0	20.7	刻目入平縁	口~頸:無文 口内:横位沈線	RL+LR	RP593	◎	35-4	-
253	344	H,I-20	IV2Y	深鉢	Ⅲ5	1/4	(21.4)		(4.9)	刻目入平縁	頸:平行沈線 口内:沈線	RL	RP590	○	35-5	-
254	21	J-19	IV2下	鉢	Ⅱ8	1/4	(10.3)	5.5	8.7	刻目入平縁		結節LR	RP631網代		35-6	-
255	35	E-22	IV2b	鉢	Ⅱ8	1/2	14.0	7.0	9.4	平縁	口~胴:無文(ミガキ)		RP296		35-7	-
256	37	G-20	IV2	深鉢	Ⅱ8	1/1	13.9	4.7	13.1	平縁		L RRR	RP392	◎	35-8	-
257	538	F-21	IV2	鉢	Ⅱ5	1/6			(6.1)	小突起付平縁	口:平行沈線間刺突文	LR			35-9	-
258	137	E-22	IV2a	鉢	Ⅲ7	1/6			(5.8)	小突起付平縁	頸:突起 胴:無文(ミガキ) 口内:貼付コブ2ヶ				35-10	-
259	575	E-22	IV2	鉢	8	1/6		5.2	(5.7)			結節LR	RP276	◎	35-11	-
260	38	J-23	IV2	深鉢	8	1/6		7.3	10.7			L	RP656		35-12	-
261	615	E-22	IV2a	壺	I8	1/6		5.9	(4.6)		胴下:平行沈線+無文(ミガキ)	LR+RL	RP286		36-1	-
262	20	I-15	IV2上	壺	Ⅲ8	1/2	(9.3)	(8.8)	10.8	平縁		結節LR	RP518	○	36-2	-
263	31	I-19	IV2Y	壺	Ⅲ8	1/2	8.1	6.8	14.8	平縁	頸:横位沈線	結節LR	RP592		36-3	-
264	45	I-19	IV2	壺	Ⅲ8	1/4	9.3		(6.7)	平縁		LR	RP916V-I'		36-4	-
265	1043	J-20	IV2Y	壺	I5	1/2	13.1	6.2	20.9	小突起付平縁	頸:平行沈線	LR	RP587	○	36-5	-
266	454	G-19	IV2	壺	I5	1/6			(3.6)	平縁	頸:平行沈線	RL			36-6	-
267	1020	H-23	IV2	壺	I4	1/1	7.8	5.0	11.7	A突起付平縁	頸:平行沈線	LR	RP573		36-7	-
268	42	H-22	IV2Y	壺	8	1/6		8.0	(6.8)		胴下:無文 脚:4脚		RP580		36-8	-
269	560	I-15	IV3下	鉢	Ⅲ3	1/6			(8.9)	B突起付刻目入平縁	口~頸:刻目文+平行沈線+刻目文+B突起	LR		○	37-1	-
270	208	F-17	IV3上	鉢	Ⅱ3	1/6			(7.0)	B突起付刻目入平縁	口~頸:珠文状文+平行沈線	RL+LR		◎	37-2	-
271	660	F-18	IV3中	鉢	Ⅱ3	1/6			(4.0)	B突起付刻目入平縁	口~頸:珠文状文+平行沈線	LR+RL			37-3	-
272	418	H-19	IV3	鉢	Ⅱ3	1/4	(23.5)		(7.1)	B突起付平縁	口~頸:珠文状文(2段)+平行沈線	LR+RL		◎	37-4	-
273	1046	J-14	IV3下	浅鉢	I3	1/2	21.2	(7.4)	11.3	B突起付刻目入平縁	口~頸:珠文状文+平行沈線(8単位)	RL	RP551	◎	37-5	16-7
274	1101	G-19	IV3中	浅鉢	Ⅱ3	1/2	17.1	4.4	6.0	漣状	口~頸:珠文状文+平行沈線	LR+RL	口内:珠文状文		37-6	-
275	381	F-18	IV3上	浅鉢	Ⅱ3	1/6			(4.4)	漣状	口~頸:珠文状文+平行沈線 口内:珠文	LR+RL			37-7	-
276	40	H-18	IV3下	鉢	Ⅱ3	1/6			(3.7)	B突起付平縁	口:縄文帯 胴上:沈線雲形文 口内:裝飾浮文	RL	RP669刺突孔		37-8	-
277	1135	G-17	IV3下	浅鉢	I3	1/2	25.4	8.0	8.2	刻目入平縁	口:連結弧状沈線	L RRR	RP315網代		37-9	15-2
278	48	E-21	IV3	皿	Ⅱ4	1/6	(21.6)	(14.0)	4.5	平縁	口~胴:平行沈線+沈線雲形文+平行沈線 底:沈線雲形文 口内:横位沈線		RP356 朱補修孔有		37-10	-
279	459	I-15	IV3上	浅鉢	Ⅱ3	1/6			(6.2)	浮彫裝飾	口~胴:平行沈線+雲形文	LR	朱		37-11	-
280	452	I-15	IV3	浅鉢	Ⅱ3	1/6			(5.0)	B突起付平縁	口~胴:平行沈線+雲形文	LR			37-12	-
281	422	I-13	IV3	皿	Ⅱ3	1/6			(3.9)	平縁	口~胴:沈線雲形文(ミガキ)		朱		37-13	-
282	1057	J-14	IV3,4	浅鉢	Ⅱ3	1/2	46.0	19.0	14.6	浮彫裝飾	胴:平行沈線+雲形文	LR	RP904孔有		38-1	17-4
283	1055	J-14	IV3下	注口土器	Ⅱ3	1/4	(13.7)		11.2	浮彫裝飾	胴上:平行沈線+鉢巻状文+浮彫裝飾突起 胴下:連結弧状文+平行沈線+無文(ミガキ)	LR	RP906		38-2	-
284	1056	J-13	IV3,4上	注口土器	Ⅱ3	1/2	14.2	2.8	8.3	浮彫裝飾	胴上:雲形文+浮彫裝飾突起 胴下:雲形文	LR	RP901 J-14IV		39-1	18-2
285	1033	E-21	IV3	鉢	Ⅲ2	1/2	(15.0)	(5.9)	15.0	B突起付刻目入平縁	頸:羊歯状文	LR	RP354	◎	39-2	-
286	380	F-19	IV3上	注口土器	3	1/6			(2.5)		胴上:平行沈線+刻目文 胴下:平行沈線+雲形文	LR	朱		39-3	-
287	430	H-19	IV3	注口土器	I3	1/6			(4.2)	平縁	胴上:羊歯状文+変形羊歯状文				39-4	-
288	109	G-18	IV3	深鉢	Ⅲ2	1/4			(12.1)	B突起付刻目入平縁	口~頸:刺突文+入組沈線文	結節LR			39-5	-
289	145	H-19	IV3下	深鉢	Ⅱ1	1/6			(17.6)	突起+小突起	口:入組三叉文+平行沈線	結節LR	口:ミガキ	○	39-6	-
290	451	I-15	IV3	深鉢	Ⅱ1	1/6			(10.0)	液状	口:三叉状沈線+弧線文 胴:入組状文	LR			39-7	-
291	142	G-17	IV3,4上	深鉢	Ⅲ2	1/6			(7.7)	B突起付刻目入平縁	口~頸:入組沈線文(ミガキ)	RL		○	39-8	-
292	108	E-21	IV3,4中	注口土器	後	1/6			(6.9)	突起付平縁	胴上:平行沈線	RL			39-9	-
293	114	G-18	IV3'	注口土器	後	1/6			(4.9)		注口:貼コブ+刺突孔				39-10	-
294	111	G-18	IV3上	小型土器		1/6		8.6	(1.2)		胴:無文(ミガキ) 胴端:横位沈線		朱		39-11	-
295	666	J-14	IV3下	小型土器		1/6	(8.0)		(2.2)	液状	台:平行沈線+刻目文+貼コブ		RP902		39-12	-
296	1088	F-19	IV3	深鉢	Ⅱ8	1/2	26.4	8.6	28.8	平縁		LR	RP317	○	40-1	-
297	343	E-21	IV3中	深鉢	Ⅱ2	1/4	(30.2)		(29.0)	B突起付刻目入平縁	頸:平行沈線	結節LR	RP311SK235	○	40-2	-
298	631	E-21	IV3中	深鉢	Ⅱ8	1/6			(10.0)	平縁		結節LR	RP309	○	40-3	-
299	561	G-17	IV3上	深鉢	Ⅱ3	1/6			(6.8)	B突起付刻目入平縁	頸:平行沈線	L			40-4	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図版
300	239	G-18	Ⅲ3Y	深鉢	Ⅱ8	1/2	36.0		(40.6)	平縁		結節L	RP113	○	40-5-
301	605	E-21	Ⅲ3中	深鉢	Ⅱ8	1/4	29.5		(28.0)	平縁		LR	RP310	○	40-6-
302	443	E-21	Ⅲ3下	深鉢	Ⅱ8	1/6			(13.2)	平縁	口~胴:ヘラガキ 沈線文				40-7-
303	642	G-18	Ⅲ3下	深鉢	Ⅱ8	1/6			(20.0)	平縁		LR	RP314	◎	40-8-
304	144	G-20	Ⅲ3	鉢	Ⅱ5	1/1	15.0	4.4	15.0	平縁	口:横位沈線	LR		◎	41-1-
305	593	E-21	Ⅲ3	鉢	Ⅱ8	1/2	12.9		(10.5)	刻目入平縁	口:刺突文	LR		◎	41-2-
306	617	H-19	Ⅲ3下	鉢	8	1/6		4.9	(6.6)		胴下:無文帯	結節LR	RP666	◎	41-3-
307	606	H-18	Ⅲ3下	壺	Ⅲ8	1/6			(10.0)	平縁	頸:平行沈線	結節LR	RP669	○	41-4-
308	613	H-19	Ⅲ3下	鉢	8	1/6		(6.0)	(9.0)		胴下:無文帯	RL+LR	RP670		41-5-
309	55	E-21	Ⅲ3中	壺	Ⅲ8	1/2	8.3	5.5	14.7	平縁		LR	RP308		41-6-
310	47	I-15	Ⅲ3下	壺	Ⅲ8	1/1	7.8	6.0	12.7	平縁		結節LR	RP550		41-7-
311	56	F-20	Ⅲ3下	壺	Ⅲ8	1/1	5.2	5.2	12.5	平縁		LR	RP313網代		41-8-
312	649	I-15	Ⅲ3下	小型土器		1/6	7.2		(5.0)	平縁	口~胴:無文(ミガキ)		朱		41-9-
313	131	F-19	Ⅲ3'	浅鉢	I7	1/4		(9.1)	(8.0)		胴:無文(ミガキ)				41-10-
314	437	H-20	Ⅳ4上	鉢	Ⅱ3	1/6			(6.8)	漣状	口:連結弧線文+平行沈線+珠文状文(2段)+平行沈線	RL		◎	42-1-
315	1150	E-23	Ⅳ4	浅鉢	I3	1/4	18.4	5.0	5.2	平縁	口~胴:珠文状文+雲形文	LR			42-2-
316	1050	I-17	Ⅳ4Y	注口土器	I3	1/2		3.8	(6.8)		胴上:羊歯状文+平行沈線+刻目文+B突起+弧線文内刻目文 胴下:無文		RP568		42-3 18-3
317	1035	F-20	Ⅳ4	鉢	Ⅱ2	1/2	17.8	5.0	12.4	漣状	口:平行沈線+羊歯状文+平行沈線	結節LR		◎	42-4 18-7
318	842	H-20	Ⅳ4上	鉢	Ⅱ2	1/6			(6.8)	B突起付刻目入平縁	口:羊歯状文+平行沈線	LIRRR		◎	42-5-
319	432	G-19	Ⅳ4	鉢	Ⅱ2	1/6			(5.6)	漣状	口:連結弧線文+羊歯状文+平行沈線	結節L		◎	42-6-
320	535	J-19	Ⅳ4上	鉢	Ⅱ2	1/6			(4.5)	漣状	口:連結弧線文+平行沈線+羊歯状文+平行沈線	LIRRR		◎	42-7-
321	123	H-19	Ⅳ4下	鉢	Ⅲ3	1/6			(2.9)	B突起付平縁	口:変形羊歯状文+平行沈線+珠文状文(ミガキ)		朱		42-8-
322	172	G-20	Ⅳ4	注口土器	I3	1/6			(3.6)	平縁	口:平行沈線+羊歯状文+珠文状文+乙字状文		39-4 同一文様		42-9-
323	548	J-19	Ⅳ4	鉢	Ⅱ2	1/6			(6.6)	B突起付平縁	口:羊歯状文+平行沈線	RL+LR		○	42-10-
324	155	H-20	Ⅳ4下	鉢 台付	Ⅱ1	1/2	16.2	6.5	13.8	波状	口:渦巻文+円文	結節LR		○	43-1-
325	54	E-21	Ⅳ4上	鉢 台付	Ⅱ1	1/4		6.0	(8.0)		胴:入組三叉文+平行沈線	LR	RP320	○	43-2-
326	383	E-21	Ⅳ4	鉢	Ⅱ1	1/6			(2.9)	突起付平縁	口:入組三叉文				43-3-
327	592	H-20	Ⅳ4下	注口土器	I1	1/4	6.8		(11.0)	平縁	胴上:平行沈線+雲形文+無文 胴下:無文(ミガキ)	LR			43-4-
328	374	H-19	Ⅳ4下	注口土器	I1	1/6			(5.0)		注口:入組三叉文 胴:無文(ミガキ)				43-5-
329	176	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(5.8)	突起付平縁	口:平行沈線文+入組帯状文(刻目文)+貼コブ	L	43 9同		43 6
330	49	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/4	10.4		(6.3)	大小突起	口:平行沈線+破線文+入組文	LR	RP701	○	43-7-
331	653	H-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(6.2)	平縁	口:平行沈線+入組帯状沈文+横位沈線文+貼コブ(ミガキ)				43-8-
332	423	H-20	Ⅳ4,4'	深鉢	後	1/4			(7.9)		胴上:平行沈線文+入組帯状文(刻目文)+平行沈線文	L			43-9-
333	539	D-22	Ⅳ4下	注口土器	後	1/6			(5.1)	突起付平縁	胴:連弧文	LR			43-10-
334	382	I-19	Ⅳ4上	深鉢	後	1/6			(3.3)	突起付平縁	口:平行沈線文(刻目文)				43-11-
335	448	D-23	Ⅳ4	深鉢	後	1/6			(3.9)	突起付平縁	口:平行沈線文+隆起コブ				43-13-
336	488	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(5.5)	突起付平縁	口:平行沈線文(刻目文)+対向貼コブ				43-12-
337	652	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(5.1)	突起付平縁	口:平行沈線文+貼コブ	LR			43-14-
338	489	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(3.7)	突起付平縁	口:平行沈線+貼コブ				43-15-
339	469	H-20	Ⅳ4	深鉢	後	1/6			(8.3)		胴:平行沈線+貼コブ				43-16-
340	568	H-20	Ⅳ4,4'	深鉢	後	1/4			(12.3)		胴上:弧線文+貼コブ くびれ:平行沈線文+貼コブ	LR		◎	44-1-
341	482	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(7.3)	平縁	口:カギ状入組文+貼コブ	LR		◎	44-4-
342	490	I-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/6			(6.2)	突起付平縁	口:平行沈線文+入組帯状文	LR			44-5-
343	174	E-22	Ⅳ4上	深鉢	後	1/6	(22.0)		(8.5)	平縁	口:平行沈線+貼コブ 胴上:入組帯状文+貼コブ	L			44-3-
344	1147	K-18	Ⅳ4	深鉢	後	1/6			(15.5)			LR	RP399		44-2 19-8
345	1041	J-19	Ⅳ4下	深鉢	後	1/4	25.5		(10.9)	平縁	口:平行沈線+入組帯状文	L		◎	44-6-
346	552	G-20	Ⅳ4	深鉢	後	1/6			(10.0)	平縁	口:平行沈線+貼コブ(刺突) 胴上:櫛歯条線文			◎	44-7-
347	491	I-19	Ⅳ4下	壺	後	1/6			(3.6)	突起付平縁	口:平行沈線+貼コブ				44-8-
348	23	I-19	Ⅳ4上	注口土器	Ⅱ7	1/4	6.0		7.9	平縁	口~胴:無文(ミガキ)		RP675		44-9-
349	57	G-19	Ⅳ4,4'	鉢	Ⅱ8	1/4	(17.2)		(14.0)	平縁		結節LR	RP359	○	44-10-
350	63	F-19	Ⅳ4	小型土器		1/4	5.6		(4.6)	刻目入平縁	口:刻目隆帯+平行沈線 胴:無文	胴	RP327		44-11-
351	24	J-18	Ⅳ4	小型土器		1/1	4.9	3.6	(7.1)	平縁		R	RP452		44-12-
352	160	G-19	Ⅳ4	深鉢	中	1/6			(6.0)	平縁	口:把手+刻目文	押圧縄文L			44-13-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図	図版	
353	95	G-19	IV4	鉢	II3	1/4	(21.0)		(8.9)	漣状	口:変形羊歯状文+珠文状文	LR+RL		◎	45-1	-	
354	547	G-19	IV4	鉢	II3	1/6			(11.0)	B突起付刻目入平縁	口:変形羊歯状文+珠文状文	LR+RL		◎	45-2	-	
355	458	H-18	IV4	鉢	II3	1/6			(6.0)	B突起付刻目入平縁	口:変形羊歯状文+珠文状文	RL+LR			45-3	-	
356	433	G-19	IV4	鉢	II3	1/6			5.0	B突起付刻目入平縁	口:変形羊歯状文+珠文状文	LR			45-4	-	
357	167	I-18	IV4上	深鉢	II1	1/4	16.0		(6.4)	大小突起	口:三叉状沈線 胴上:玉抱三叉文+弧線文	LR	補修孔		45-5	-	
358	1138	H-19	IV4上	深鉢	II1	1/2	26.0	8.0	28.0	波状	口:玉抱三叉文+平行沈線	結節LR	RP692	◎	45-6	19-4	
359	214	J-19	IV4下	深鉢	II1	1/6			(9.4)	大小突起	口:三叉状沈線+入組三叉文+弧線文	LR		◎	45-7	-	
360	146	H-19	IV4下	深鉢	II1	1/4	(19.0)		(8.6)	大小突起	口:三叉状沈線+入組三叉文+弧線文	RL		◎	45-8	-	
361	1094	E-21	IV4上	深鉢	II3	1/4	25.0	8.0	31.0	小突起付平縁	口:平行沈線	結節LR	RP321	◎	45-9	-	
362	53	I-19	IV4上	深鉢	II1	1/4	28.0		(11.6)	小突起付平縁	口:三叉状沈線+平行沈線	LR	RP691	◎	45-10	-	
363	1124	D-23	IV4下	深鉢	後	1/2	29.0		(33.0)	大波状(4単位)	口~胴上:弧状沈線+平行沈線+貼コブ 胴下:無文(ミガキ)		RP370 補修孔	○	46-1	19-7	
364	170	E-22	IV4	深鉢	II8	1/4	25.0		(21.5)	平縁		結節LR	RP729	◎	46-2	-	
365	400	J-18	IV4	深鉢	II8	1/6			(22.4)	平縁	口~胴:薔薇条線文		RP377	◎	46-3	-	
366	401	D-23	IV4下	深鉢	II8	1/6			(27.6)	平縁	口~胴:薔薇条線文				46-4	-	
367	376	I-19	IV4'	深鉢	II1	1/4	(17.4)		(9.3)	大小突起	口:平行沈線+入組三叉文	LR		◎	47-1	-	
368	159	G-20	IV4'	鉢	II1	1/4	(14.3)		(6.9)	大小突起	口:平行沈線+連弧文+三叉文+平行沈線	L		◎	47-2	-	
369	388	J-19	IV4'Y	注口土器	1	1/6			3.9		注口:入組三叉文		RP331		47-3	-	
370	814	E-21	IV4'	小型土器		1/1	3.6	2.0	7.0	平縁	胴:無文(ミガキ)		RP729		47-4	-	
371	397	J-18	IV4'	深鉢	後	1/6			(4.6)	平縁	口:平行沈線+貼コブ	L			47-5	-	
372	168	E-21	IV4'	濾器形土器		1/6	(4.6)	(0.8)			底:刺突13孔				47-6	-	
373	402	F-19	IV4'	小型土器		1/4	(4.0)	(1.9)			台:無文		RP339 手づね		47-7	-	
374	630	F-19	IV4'	深鉢	8	1/6		10.0	12.2			結節LR	RP332	◎	47-8	-	
375	152	G-20	IV5上	注口土器	7	1/6			(5.9)		注口基部:ふぐり状突起 胴:無文				47-9	-	
376	603	F-20	IV5	深鉢	後	1/6			(4.7)	突起	口:連結弧線文+貼コブ	RL	RP211		47-10	-	
377	67	G-20	IV5上	深鉢	II8	1/6			(23.0)		口~胴:薔薇条線文		RP334	◎	47-11	-	
378	393	F-20	IV5上	深鉢	II8	1/6			(21.0)		口~胴:薔薇条線文		RP395	○	47-12	-	
379	187	-	III	壺	I5	1/4	(7.7)		(5.4)	突起付平縁	口:平行沈線+無文+平行沈線文+コブ状突起	LR	E区S半		48-1	-	
380	186	G-14	II・IV4	浅鉢	I6	1/2	17.6		(5.8)	平縁	口:工字文 胴:無文(ミガキ)			口内:沈線		48-2	-
381	817	H-13	III・IV	深鉢	III6	1/6			(9.0)	刻目入平縁	胴:工字文	LR	RP412	◎	48-3	-	
382	92	E-15	III Y	浅鉢	I6	1/6			(8.9)	突起付平縁	胴上:工字文 口内:横位沈線				48-4	-	
383	195	E-11	III Y	浅鉢	I6	1/4	21.2		(4.6)	B突起付平縁	口~胴上:工字文 口内:横位沈線	LR			48-5	-	
384	495	G-12	III	浅鉢	II6	1/6			(5.4)	平縁	口:工字文+無文 口内:沈線				48-6	-	
385	91	C-18	III	浅鉢	I6	1/6			(3.8)	A突起付平縁	口:工字文 口内:横位沈線				48-7	-	
386	193	C-13	III	浅鉢	I6	1/6			(4.2)	A突起付平縁	胴上:工字文 口内:横位沈線	LR			48-8	-	
387	196	E-12	III	壺	II6	1/6			(4.0)		胴上:工字文+平行沈線+無文(ミガキ)				48-9	-	
388	7	F-16	III	浅鉢 台付	6	1/6		5.4	(4.0)		台:工字文		RP163		48-10	-	
389	8	E-10	III Y	浅鉢 台付	6	1/6		5.8	(3.3)		台:工字文		RP218		48-11	-	
390	9	G-15	III	浅鉢 台付	6	1/6		5.0	(2.8)		台:工字文		RP128		48-12	-	
391	626	F-29	III	浅鉢 台付	6	1/6			(1.7)		台:工字文		RP206		48-13	-	
392	431	C-14	III	注口土器	5	1/6			(2.2)		胴:平行沈線+渦巻沈線+平行沈線刺突文				48-14	-	
393	86	D-16	III	鉢	II4	1/6			(6.1)	突起付平縁	口:平行沈線+2付貼コブ+雲形文 胴下:無文	LR		口内:横位沈線	○	48-15	-
394	435	E-29	III	浅鉢	I4	1/6			(5.1)	B突起付平縁	口:平行沈線+雲形文	LR			48-16	-	
395	17	K-14	III	浅鉢	I4	1/6			(11.9)	A突起付細波状	口~胴:平行沈線+雲形文+平行沈線 口唇内:刻目文	LR		口内:横位沈線 RP401		48-17	-
396	192	I-14	III・IV3	鉢	II3	1/6			(6.9)	刻目入平縁	胴:羊歯状文+珠文状文+平行沈線	RL+LR		◎	49-1	-	
397	434	E-29	III	鉢	II2	1/6			(5.8)	刻目入平縁	口:弧状沈線+平行沈線+羊歯状文	L RRR			49-2	-	
398	201	H-14	III・IV3下	注口土器	I3	1/6			(3.9)	刻目入平縁	口:平行沈線+刺突文+渦巻沈線文				49-3	-	
399	554	D-29	III	深鉢	II1	1/6			(7.8)	大小突起	口:連結弧線文+三叉状沈線	LR			49-4	-	
400	567	C-27	III	深鉢	後	1/6			(4.3)	突起	口:連結弧線文	LR			49-5	-	
401	853	-	III	小型土器		1/6		6.0	(1.6)		胴下:綾杉沈線 底:綾杉文				49-6	-	
402	578	D-15	III	小型土器		1/6		4.5	(4.0)			LR	RP177漆	◎	49-7	-	
403	87	C-27	III	深鉢	後	1/4	(36.0)		(21.9)	大小突起	口:平行沈線文(刻目文)+入組帯状文(刻目文)+連結弧線文	RL		○	49-8	19-5	
404	580	C-13	III	小型土器		1/6		2.9	(3.1)			原体不明	RP198		49-9	-	

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図版	
405	581	H-2	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/2	13.8		(11.0)	平縁	胴：無文(ナデ)		輪積み痕	49-10	-	
406	1034	I-20	Ⅳ1上	鉢	Ⅲ4	1/2	(17.0)	6.2	16.2	B突起付細液状	頸：平行沈線 口内：横位沈線	RL+LR	RP415	◎	50-1	-
407	202	G-21	Ⅳ1'中	鉢	Ⅱ5	1/4	(10.7)	4.4	9.2	刻目入平縁	口：平行沈線	LR		◎	50-2	-
408	130	E-20	Ⅳ1	浅鉢	Ⅱ5	1/6			(6.7)	刻目入平縁	口：平行沈線	結節LR		◎	50-3	-
409	112	F-22	Ⅳ1,2	浅鉢	Ⅱ4	1/6			(5.8)	漣状	口～胴：平行沈線 口内：平行沈線+刻目文	結節LR			50-4	-
410	220	F-22	Ⅳ1,4	鉢	Ⅱ3	1/2	(16.9)		(9.8)	刻目入平縁	頸：珠文状文+珠文状文	結節L			50-5	-
411	138	E-20	Ⅳ1	浅鉢	Ⅱ3	1/6	(18.9)		(6.7)	平縁	頸：珠文状文+平行沈線 胴：雲形文	LR			50-6	-
412	180	F-22	Ⅳ1	深鉢	Ⅲ2	1/2	(18.8)		(17.2)	B突起付刻目入平縁	頸：平行沈線+沈線文	LR			50-7	-
413	189	J-24	Ⅲ1下	深鉢	Ⅱ1	1/6	24.4		(11.4)	平縁	胴上：入組三又文+平行沈線	LR		○	50-8	-
414	492	D-24	Ⅳ1	深鉢	後	1/6			(10.8)	平縁	口：平行沈線+入組帯状文+隆起コブ			○	50-9	-
415	199	D-24	Ⅳ1	皿 台付	Ⅰ7	1/4	11.2	5.8	3.6	平縁	口～胴：無文(ミガキ)				50-10	-
416	474	G-18	Ⅳ1	深鉢	Ⅲ1	1/6			(3.7)	突起	口：入組三又文+平行沈線				50-11	-
417	416	E-24	Ⅳ1	深鉢	Ⅱ1	1/6			(6.7)	突起	口：玉抱三又文+平行沈線	LR			50-12	-
418	198	G-21	Ⅳ1'中	壺	後	1/6			(5.4)	突起	口：三又状沈線+楷円文+平行沈線+刺突文				50-13	-
419	60	D-20	Ⅳ1	壺	8	1/6		5.6	(7.5)			LR	RP42 漆	◎	50-14	-
420	497	I-24	Ⅳ2	壺	Ⅰ6	1/6			(4.3)	小波状	口：変形工字文				51-1	-
421	229	D-20	Ⅳ2	深鉢	Ⅱ5	1/1	8.6	3.0	9.8	平縁	口：平行沈線	LR+RL	RP239補修孔	◎	51-2	-
422	671	E-21	Ⅳ2 a	浅鉢	Ⅱ5	1/1	14.4	6.8	5.7	細波状	頸：平行沈線	L RRR	RP285		51-3	-
423	203	D-20	Ⅳ2 a	浅鉢	Ⅰ4	1/6			(4.8)	細波状	口：刺突文+平行沈線文+雲形文 口唇：横位沈線	LR	胴内：段有り		51-4	-
424	121	F-19	Ⅳ2	浅鉢	Ⅱ3	1/4	(22.0)	(10.7)	6.6	浮彫装飾	頸：平行沈線 胴：雲形文	LR	補修孔		51-5	-
425	559	E-20	Ⅳ2 a	浅鉢	Ⅱ3	1/6			(5.4)	平縁	口：珠文状文+平行沈線	LR+RL	補修孔		51-6	-
426	455	G-19	Ⅳ2	鉢	Ⅲ3	1/6			(4.0)	B突起付平縁	頸：珠文状文+平行沈線	LR			51-7	-
427	347	E-20	Ⅳ2 b	深鉢	Ⅱ3	1/4	(20.0)		(13.0)	B突起付刻目入平縁	頸：珠文状文+平行沈線	結節LR	RP393	○	51-8	-
428	206	D-22	Ⅳ2 a	深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.0)	B突起付平縁	口：横位沈線+入組三又文				51-9	-
429	120	J-21	Ⅳ2下	深鉢	Ⅰ1	1/6			(12.2)	液状	口～胴上：三又状沈線+連結弧線文+入組三又文+三又状沈線	LR		○	51-10	-
430	104	G-19	Ⅳ2	皿	Ⅰ7	1/4	13.8	(4.6)	3.9	平縁	胴：無文				51-11	-
431	854	F-20	Ⅳ2	把手		1/6				把手	把手：装飾把手		RP260		51-12	-
432	128	J-18	Ⅳ2下	深鉢	後	1/6	35.1		(7.8)	平縁	口：平行沈線+貼コブ 胴：カギ状入組帯状文+貼コブ	L	補修孔		51-13	-
433	342	E-20	Ⅳ2	小型土器		1/2		2.6	(4.9)		口～胴：無文(ミガキ)		朱		51-14	-
434	1125	G-19	Ⅳ2	深鉢	Ⅱ8	1/2	35.4		(34.8)	平縁		結節L	朱		52-1	-
435	245	G-19	Ⅳ2b下	深鉢	Ⅱ8	1/2	29.4		(26.8)			RL	補修孔		52-2	-
436	604	J-21	Ⅳ2	深鉢	Ⅱ8	1/4	28.3		(10.8)			結節LR	RP654	○	52-3	-
437	597	J-17	Ⅳ2下	深鉢	Ⅱ7	1/4	23.0		(23.0)		口～胴：無文(ミガキ)		RP630	◎	52-4	-
438	590	H-22	Ⅳ3,4下	浅鉢 台付	Ⅰ5	1/4	18.6		(5.6)	平縁	口：平行沈線+無文(ミガキ)				52-5	-
439	132	D-18	Ⅳ3	浅鉢 台付	Ⅰ7	1/6			(2.5)		脚：無文(ミガキ)				52-6	-
440	204	D-22	Ⅳ3中	鉢 台付	8	1/6		7.0	(7.3)			LR		◎	52-7	-
441	637	G-10	Ⅳ3	深鉢	8	1/6		10.6	4.4			LR	RP258網代	◎	52-8	-
442	457	H-21	Ⅳ4下	鉢	Ⅲ5	1/6			(4.3)	小突起付平縁	頸：平行沈線+コブ状突起	LR	口内：横位沈線	◎	53-1	-
443	650	H-22	Ⅳ4上	鉢	Ⅲ4	1/6			(7.8)	A突起+小突起	頸：刻目文+平行沈線 口内：横位沈線	LR	RP580	◎	53-2	-
444	480	H-23	Ⅳ4下	鉢	Ⅱ4	1/6			(4.0)	刻目入平縁+把手	頸：三又状沈線+平行沈線+B突起 胴：弧状文	LR	口内：横位沈線	○	53-3	-
445	1053	G-21	Ⅳ4	注口土器	Ⅱ4	1/4	8.3		5.4		頸：平行沈線 胴上：綾杉沈線文+刻目文 口内：横位沈線		RP261		53-4	16-1
446	216	I-21	Ⅳ4上	浅鉢	Ⅰ5	1/4	(27.0)	(11.0)	6.5	B突起付平縁	口：平行沈線 胴：無文(ミガキ) 底：横位沈線 口内：横位沈線				53-5	-
447	169	F-20	Ⅳ4	壺	Ⅱ5	1/6	(4.0)		(3.0)	平縁	頸：隆沈線+刺突孔		朱		53-6	-
448	446	D-22	Ⅳ4下	浅鉢	Ⅱ3	1/6			(5.8)	漣状	口：珠文状文+平行沈線 胴：雲形文 口内：横位沈線	LR			53-7	-
449	225	J-12	Ⅳ4'サレキ	深鉢	Ⅱ3	1/4			(25.2)	B突起付刻目入平縁	口：羊歯状文+珠文状文	LR+RL		◎	53-8	-
450	417	E-19	Ⅳ4	壺	Ⅰ2	1/6			(4.5)		胴上：変形羊歯状文		朱		53-9	-
451	110	I-22	Ⅳ4下	注口土器	2	1/6			(2.6)		注口：B突起				53-10	-
452	207	F-18	Ⅳ4	浅鉢	Ⅰ3	1/4			(5.4)	平縁	口：変形羊歯状文+珠文状文				53-11	-
453	147	G-24	Ⅳ4	注口土器	1	1/6			(3.6)		注口：入組三又文				53-12	-
454	90	H-23	Ⅳ4下	注口土器	Ⅱ3	1/6			(6.0)		胴上：入組文+珠文状文+平行沈線+羊歯状文 胴：無文				53-13	-
455	566	H-21	Ⅳ4下	深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.2)	突起	口：球状突起+入組三又文+弧線文	LR			53-14	-
456	1149	F-25	Ⅳ4	深鉢	後	1/4	(33.0)		(24.0)	刻目入平縁	口：突起(刻目文)+入組帯状文+貼コブ(刻目文)				54-1	19-6
457	219	I-22	Ⅳ4上	深鉢	後	1/6			(5.5)	突起付平縁	口：入組三又文+横位沈線 胴：無文			◎	54-2	-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図	図版
458	228	J-20	IV4下	深鉢	後	1/6			(6.1)	突起付平縁	口:刻目文+入組帯状文+平行沈線刻目文	RL	RP686		54-3	-
459	70	H-21	IV4上	深鉢	後	1/6			(7.5)	平縁	口:平行沈線文(刻目文)+入組状文	LR		○	54-4	-
460	500	G-23	IV4	深鉢	後	1/6					胴:平行沈線(刻目文)+貼コブ	LR		○	54-5	-
461	373	G-23	IV4上	小型土器	後	1/4	(11.1)		(8.0)	刻目入平縁	胴:平行沈線文(刻目)+入組帯状文(刻目)+平行沈線文(刻目) 胴下:連結弧線文			○	54-6	-
462	177	H-23	IV4上	深鉢	後	1/6			(5.5)	突起付平縁	口:平行沈線文+貼コブ(刻目)	LR			54-7	-
463	178	H-23	IV4下	深鉢	後	1/6			(3.5)	突起	口:三叉状沈線+貼コブ				54-8	-
464	647	F-23	IV4上	深鉢	後	1/6			(2.9)	突起	口:L+刺突孔	L			54-9	-
465	50	H-21	IV4上	注口土器	後	1/4			(8.9)		注口基部:ふぐり状装飾+無文(ミガキ)	LR	RP699		54-10	-
466	52	H-21	IV4上	注口土器	後	1/6			(4.8)		注口基部:ふぐり状装飾		RP687		54-11	-
467	153	H-23	IV4上	鉢 台付	後	1/6		6.2	(6.4)		台:平行沈線	L RRR			54-12	-
468	1030	G-22	IV4	壺	後	1/4	(11.0)		(8.7)	突起付平縁	口:平行沈線+貼コブ(刺突)				54-13	-
469	59	H-22	IV4上	壺	II5	1/4		5.0	(8.2)		胴上:平行沈線+平行沈線 胴下:無文(ミガキ) 底:凹文		RP680朱		55-1	-
470	1032	G-21	IV4下	深鉢	後	1/4		7.0	(14.9)		胴下:タスキ掛状入組文	LR	RP363	○	55-2	-
471	569	E-20	IV4	深鉢	中	1/6			(6.4)	半縁	口:渦巻文+菱形文				55-3	-
472	572	I-20	IV4下	深鉢	中	1/6			(5.3)		胴上:渦巻文				55-4	-
473	215	D-27	IV4上	小型土器		1/4			(3.5)		胴上:隆沈線+刻目文 胴下:無文				55-5	-
474	659	D-27	IV4上	壺	II7	1/4		4.2	(7.7)		胴:無文(ミガキ)		朱		55-6	-
475	19	H-21	IV4上	浅鉢	I7	1/4	12.0		(3.9)	平縁	口:無文(ミガキ)		RP688		55-7	-
476	154	H-24	IV4下	皿 脚付	I8	1/4			(6.7)		胴:無文				55-8	-
477	602	H-21	IV4上	壺	III8	1/4	7.0		(6.7)	平縁	胴:無文		RP685		55-9	-
478	601	H-21	IV4上	鉢 台付	8	1/6		7.2	(6.1)			LR	RP688	◎	55-10	-
479	502	I-23	IV4下	深鉢	II1	1/4	(28.4)		(5.8)	漣状	口:平行沈線+入組沈線文	LR	56-3同一		56-1	-
480	242	H-21	IV4上	深鉢	II1	1/4	(34.5)		(9.0)	波状	口~頸:無文+横位沈線	結節LR		○	56-2	-
481	563	H-22	IV4上	深鉢	II1	1/6			(7.0)	漣波状	口:平行沈線+入組文沈線文	LR			56-3	-
482	171	H-21	IV4上	深鉢	I1	1/6			6.0	大小突起	口:三叉状沈線+連結弧線文+凹文 胴上:平行沈線+入組三叉文	LR			56-4	-
483	148	G-18	IV4'5	鉢	II5	1/4			(8.3)	平縁	口:平行沈線	結節LR	朱		56-5	-
484	173	G-18	IV4'	注口土器	I2	1/6			(3.8)	平縁	口:羊歯状文+平行沈線+渦巻沈線文				56-6	-
485	645	G-18	IV4'Y	深鉢	後	1/6			(8.3)		胴:破線文+三叉状沈線文+弧状沈線	LR			56-7	-
486	157	G-18	IV4'	鉢 台付	1	1/6			(4.1)		重弧文+透かし孔+把手	RL			56-8	-
487	165	I-20	IV4'	鉢	後	1/4	(17.6)		(8.5)	平縁	口:平行沈線文+貼コブ 胴:重弧文+貼コブ+平行沈線文+貼コブ	LR			56-9	-
488	61	E-22	IV4'	皿 台付	II7	1/1	14.0	6.5	5.9	平縁	口~胴:無文(ミガキ)		RP358	○	56-10	-
489	1132	G-18	IV5	浅鉢	II3	1/4	(28.0)		(8.8)	漣状	口:平行沈線+珠文状文 胴:雲形文 口内:横位沈線+刻目	LR			56-11	17-1
490	190	J-13	IV5'	注口土器	2	1/6			(5.5)		胴上:入組文+羊歯状文+平行沈線+連結弧線文				56-12	-
491	675	E-20	IV5上	注口土器	I2	1/6			(2.5)	平縁	口:珠文状文+羊歯状文				57-1	-
492	392	E-20	IV5上	注口土器	2	1/6			(3.0)		胴上:変形羊歯状文+平行沈線+羊歯状文				57-2	-
493	161	E-20	IV5上	注口土器	1	1/6			(4.3)		注口基部:入組三叉文(ミガキ)				57-3	-
494	68	D-22	IV5上	深鉢	II1	1/6			(7.8)	大突起	口:戴環突起+連結弧線文+三叉状沈線+平行沈線	LR	RP381	○	57-4	-
495	221	I-22	IV5	深鉢	後	1/6			(9.3)	平縁	口:平行沈線文+入組帯状文(隆起コブ)				57-5	-
496	217	J-13	IV5'	深鉢	後	1/6			(4.6)	小突起	口:連結弧線文+貼コブ+平行沈線+弧状文	LR		◎	57-6	-
497	386	J-19	IV5	深鉢	後	1/6			6.9	平縁	口:平行沈線文(刺突文)+貼コブ+凹文(刺突)				57-7	-
498	149	G-23	IV5上	深鉢	後	1/6			(8.9)	平縁	口:平行沈線+貼コブ		朱		57-8	-
499	391	E-20	IV5上	深鉢	後	1/6			(5.2)	小突起	口:入組帯状文+貼コブ	L			57-9	-
500	212	F-21	IV5上	小型土器		1/4	(8.1)	4.4	(4.5)	突起付平縁	胴:無文				57-10	-
501	71	J-19	IV5上	鉢	II8	1/4	(16.5)		(9.3)	平縁	口~胴:無文		RP731	○	57-11	-
502	244	G-18	IV5	深鉢	II3	1/4	(32.3)		(28.5)	B突起付刻目入平縁	口:平行沈線	結節LR		○	57-12	-
503	506	-		浅鉢	I6	1/6			(3.9)	突起付平縁	口:工字文(刻目文)		×-○		57-13	-
504	503	F-3	IV	深鉢	後	1/6			(6.6)		胴:入組帯状文(刻目文)+貼コブ			○	57-14	-
505	181	E-20	IIIIV	鉢	II8	1/2	(19.1)	7.0	(15.3)	平縁	口~胴:無文		輪積み痕	○	57-15	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図	図版
506	210	E-21	IV	浅鉢	II3	1/6			(5.0)	浮彫裝飾	口：平行沈線+雲形文	LR				57-16 -
507	223	H-5		注口土器	7	1/4			(9.0)		胴下：無文(ミガキ)		×-○			57-17 -
508	1011	J-15	IV4	浅鉢	II5	1/1	18.0	7.2	5.5	漣状	口：平行沈線 口内：横位沈線	LR	RP563 網代			58-1 -
509	387	I-15	IV4・4'	浅鉢	II5	1/6			5.0	B突起付平縁	口：平行沈線	R				58-2 -
510	449	I-15	IV4上	浅鉢	I3	1/6			(4.0)	平縁	口：平行沈線 胴：雲形文	LR	朱			58-3 -
511	1018	I-15	IV4Y	鉢	II3	1/2	10.6	5.3	8.6	漣状	口：平行沈線+珠文状文	結節LR	RP565	◎		58-4 16-4
512	1026	I-14	IV4Y	鉢	II2	1/4	17.3		(8.0)	細波状	口：平行沈線+羊歯状文+平行沈線	結節LR		◎		58-5 18-5
513	175	J-14	IV4	鉢	II1	1/4	14.4		(5.0)	平縁	口：連結弧線文+平行沈線	結節L		◎		58-6 -
514	384	J-15	IV4サ	香炉	2	1/6			() (4.4)	B突起付平縁	口：玉抱三又文 透かし孔					58-7 -
515	22	J-15	IV4	小型土器		1/1	7.8	3.0	9.4	小突起付平縁	口：三又状沈線+平行沈線 胴：無文 口内：横位沈線		RP566			58-8 -
516	600	J-15	IV4上	皿	I7	1/2	15.5	(6.0)	3.5	平縁	胴：無文(ミガキ)		RP907			58-9 -
517	1060	J-15	IV4	深鉢	II8	1/1	31.4	(10.0)	46.6	平縁	口~胴：櫛歯条線文		RP564網代	◎		58-10 -
518	1095	J-14	IV4Y	深鉢	II8	1/4	37.0	()	(22.5)	平縁		結節LR	RP567	◎		58-11 20-1
519	598	J-14	IV4Y	深鉢	II8	1/4	21.8		(16.0)	平縁		LR	RP567	◎		58-12 -
520	51	I-14	IV4'	小型土器		1/4	7.9		3.6	突起付平縁		原体不明	RP900			58-13 -
521	421	I-14	IV4'下	鉢	II3	1/6			(4.8)	B突起付平縁	口：入組沈線文+珠文状文	LR				58-14 -
522	509	J-12	IV4'	鉢	II2	1/6			(2.6)	突起付平縁	口：羊歯状文			◎		58-15 -
523	209	J-12	IV4'サ	鉢	II3	1/4	14.6		(6.4)	刻目入平縁	口：刺突文+平行沈線+刺突文+平行沈線	LR+RL		◎		59-1 -
524	512	J-12	IV4'サ	鉢	II3	1/6			(4.5)	B突起付刻目入平縁	口：羊歯状文+珠文状文+縄文					59-2 -
525	513	J-12	IV4'サ	鉢	II3	1/6			(6.1)	B突起付平縁	口：平行沈線+珠文状文	LR		◎		59-3 -
526	591	I-14	IV4'サ	浅鉢	I3	1/6			(5.8)	平縁	口：珠文状文+雲形文	LR				59-4 -
527	211	J-12	IV4'サ	鉢	II2	1/4	(15.0)		(7.2)	刻目入平縁	口：羊歯状文+平行沈線	結節LR		◎		59-5 -
528	519	J-12	IV4'サ	鉢	II2	1/6			(5.4)	刻目入平縁	口：羊歯状文+平行沈線	LR		◎		59-6 -
529	657	I-14	IV4'Yサ	鉢	II2	1/6			(4.9)	刻目入平縁	口：羊歯状文+珠文状文+平行沈線	RL+LR		◎		59-7 -
530	510	J-12	IV4'サ	鉢	II2	1/6			(4.9)	刻目入平縁	口：刺突文+羊歯状文+平行沈線	LR		◎		59-8 -
531	555	I-15	IV4'Y	鉢	II2	1/6			(8.6)	B突起付刻目入平縁	口：羊歯状文	LR		◎		59-9 -
532	514	J-12	IV4'サ	鉢	II1	1/6			(5.0)	B突起付平縁	口：入組三又文+平行沈線	RL				59-10 -
533	673	I-14	IV4'サ	鉢	III1	1/6			(3.7)	B突起付平縁	口：入組三又文	LR		◎		59-11 -
534	440	I-15	IV4'サ	鉢	III1	1/6			(4.4)	細波状	口：平行沈線文+入組三又文	LR		◎		59-12 -
535	564	J-15	IV5	深鉢	III3	1/6			(5.0)	B突起付刻目入平縁	口：連結弧線文+平行沈線+珠文状文+平行沈線	LR	口内：横位沈線	◎		59-13 -
536	565	J-15	IV5	浅鉢	II3	1/6			(2.8)	漣状	口：平行沈線+雲形文 口内：刻目文	LR				59-14 -
537	551	I-15	IV5	注口土器	II3	1/6			(4.7)		胴上：Z字文+珠文状文+入組三又文					59-15 -
538	1005	J-14	IV5	浅鉢	II3	1/2	(25.1)	5.6	8.4	漣状	口：珠文状文+平行沈線 口内：珠文状文	LR+RL	RP910 補修孔			59-16 17-2
539	1002	J-15	IV5	壺	II3	1/4	11.0			B突起付平縁+浮彫裝飾	頸：無文(3単位)		RP615			59-17 17-7
540	1007	J-14	IV5	壺	II3	1/4			(7.1)		胴上：隆沈線+B突起+雲形文(ミガキ) 胴下：無文(ミガキ)		RP909 (RP617) 朱			59-18 17-8
541	472	H-19	III,IV	浅鉢	I4	1/6			(10.0)	細波状	口：平行沈線+雲形文 口内：刻目文	LR				60-1 -
542	1120	E-22	IV	注口土器	I3	1/2	7.8	(4.5)	(6.1)	刻目入平縁	口~胴上：平行沈線+入組文+珠文状文+入組文 胴下：無文		RP205			60-2 18-4
543	125	F-20	IV	注口土器		1/6			(2.9)		注口：刺突文					60-3 -
544	622	H-18	IV	深鉢	II8	1/6			(25.0)	平縁		結節LR	RP431	◎		60-4 -
545	646	E-22	IV	小型土器		1/4	4.1		(6.0)	平縁		LR	RP819			60-5 -
546	333	G-24	IV	皿 脚付	I8	1/4			(5.8)		底：円文+沈線 4脚		RP803			60-6 -
547	546	H-17	IV	深鉢	III2	1/6			(7.2)		口~頸：羊歯状文	RL+LR		◎		60-7 -
548	1058	I-20	III,IV	深鉢	III8	1/2	25.5		(18.0)	刻目入平縁	頸：無文 口内：横位沈線	LR	RP842			60-8 -
549	243	J-20	IV	深鉢	III5	1/4	33.0		(12.2)	細波状	頸：平行沈線	燃糸R		◎		60-9 -
550	194	-15	III,IV	壺	I4	1/4		4.4	6.5		胴：平行沈線+弧文	LR				61-1 -
551	1148	-	IV下	浅鉢	II3	1/4	13.7		(5.0)	平縁	口：平行沈線+珠文状文 胴：雲形文	LR				61-2 -
552	179	H-20	III,IV	鉢	III5	1/4	(19.0)	5.8	14.5	波状	頸：刻目文+平行沈線	LR+RL	口内：横位沈線	◎		61-3 -
553	1036	-	IV	鉢	III4	1/4	14.2	6.6	16.8	刻目入平縁	頸：平行沈線	結節L	RP843	◎		61-4 -
554	334	-19	III,IV	鉢	III5	1/2	13.1		8.6	刻目入平縁	頸：平行沈線 胴上：縹杉文 胴下：平行沈線+縦位沈線文 口内：平行沈線			◎		61-5 -
555	1038	H-17	III,IV	鉢	II2	1/4	13.5	5.1	14.5	B突起付刻目入平縁	口：羊歯状文+平行沈線	LR	RP914	◎		61-6 18-8
556	1151	J-13	IV	鉢	III2	1/2	20.0		21.0	B突起付刻目入平縁	口：羊歯状文+平行沈線	LR		◎		61-7 18-6

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文様	地文	備考	炭挿	図	園版
557	668	K-19	Ⅲ,Ⅳ	皿 台付	I 7	1/4	12.4		(3.8)	B突起付平縁	口:横位沈線+無文(ミガキ)	口内:沈線	RP830朱	61- 8	-	
558	558	H-20	Ⅳ	香炉	1	1/6			(4.8)	把手	把手:対向2突起+三又文+刺突文+刻目文(2孔)	RL		61- 9	-	
559	16	K-19	Ⅲ,Ⅳ	深鉢	後	1/6			(14.9)	山型突起	口:平行沈線+斜位平行沈線+カギ状入組文+貼コブ		RP831	○	61-10	-
560	98	H-20	Ⅳ 中	注口土器	後	1/4			(10.0)		胴:平行沈線+刻目文 胴下:無文(ミガキ)底:くぼみ				61-11	-
561	541	H-21	Ⅳ	深鉢	後	1/6			(9.2)		胴:たすき掛け入組文+貼コブ				61-12	-
562	1078	L- 5	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/1	(35.0)	(9.8)	43.4	平縁		LR+RL	RP430埋設	62- 1	21-1	
563	1129	L- 5	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/2	(28.0)	9.8	45.0	平縁		結節LR	RP429埋設	62- 2	21-2	
564	1082	M- 4	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/1	32.5	11.2	45.5	平縁		結節LR	RP447埋設	○	62- 3	21-3
565	1068	M- 5	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/2		(10.2)	(32.8)			結節LR	RP446埋設	○	62- 4	21-4
566	1133	L- 5	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/2		(9.4)	(36.3)		網代	LR	RP445埋設	○	63- 1	21-5
567	1089	K- 9	Ⅴ上	深鉢	Ⅱ8	1/2	(34.4)	(10.0)	45.3	平縁		結節LR	RP718埋設	63- 2	21-7	
568	1096	J- 9	Ⅴ上	深鉢	Ⅱ8	1/2	34.0	11.2	43.0	平縁		結節LR	RP727埋設	63- 3	21-8	
569	1074	K-14	Ⅳ4中	深鉢	Ⅱ8	1/1	33.0	10.5	44.6	平縁		LR	RP500埋設	○	63- 4	21-6
570	1097	J-23	Ⅳ4上	深鉢	Ⅱ8	1/1	32.1	10.0	51.8	平縁		結節LR	RP694埋設補修孔	64- 1	22-1	
834	850	J-18	Ⅳ5上	深鉢	Ⅱ8	1/4			(11.0)	平縁		RL+LR	RP714埋設	64- 2	-	
573	851	I-11	Ⅳ3上	深鉢	Ⅱ8	1/4		10.0	(9.2)			RL	RP508埋設	64- 3	-	
574	370	H-19	Ⅲ	鉢	Ⅲ5	1/4	(24.5)		(21.7)	刻目入平縁	頸:平行沈線 口内:横位沈線	LR+RL	RP468埋設	64- 4	-	
575	1025	H-19	Ⅲ4	鉢	Ⅲ4	1/2	16.5	5.4	12.2	A突起+小突起	頸:平行沈線 口内:横位沈線	結節LR	RP469埋設	○	64- 5	13-4
576	1079	D-24	Ⅳ4'	深鉢	Ⅱ8	1/1	40.3	10.0	48.0	平縁		RL	RP319埋設補修孔	○	64- 6	22-2
577	849	SK207		深鉢	後	1/6			(4.8)		胴:入組帯状文(掘起コブ)			◎	65- 1	-
578	847	SK207		深鉢	後	1/6			(4.1)	突起	口:三又状沈線+平行沈線	LR		65- 2	-	
579	848	SK207		鉢	Ⅱ1	1/6			(3.4)	波状	口:円文	LR		65- 3	-	
580	351	SK208		深鉢	後	1/6			(8.0)	突起	口~胴上:三又状沈線+入組文	LR		○	65- 4	-
581	349	SK209		深鉢	Ⅱ7	1/1	18.0	(7.8)	26.6	平縁	口~胴:無文(ミガキ)			65- 5	-	
582	353	SK209		深鉢	後	1/6			(4.5)	突起	口~胴上:平行沈線(横位刻目文)+入組文	LR		65- 6	-	
583	844	SK229		鉢	1	1/6			(3.5)	把手	口:三又状沈線+刺突孔			65- 7	-	
584	291	SK229		深鉢	Ⅱ1	1/6			(4.2)	突起	口:弧線文+円文	LR		65- 8	-	
585	843	SK229		深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.3)		胴:入組三又文	LR		65- 9	-	
586	295	SK230		深鉢	後	1/6			(11.7)		胴上:平行沈線+貼コブ 胴下:無文			○	65-10	-
587	1156	SK238		注口土器	I 2	1/4			(5.5)		胴上:平行沈線+変形羊歯状文 胴下:無文(ミガキ)		RP726	65-11	22-4	
588	1110	SK280		鉢 台付	2	1/6			(3.3)		台:三又状沈線+連続刺突文(二段)		RP746	65-12	22-6	
589	314	SK32F		深鉢	後	1/6			(3.5)	刻目入平縁	口~胴:平行沈線+刺突文			66- 1	-	
590	846	SK34		深鉢	後	1/6			(4.0)		胴:入組文	LR		66- 2	-	
591	320	SK37F		深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.0)	小突起	口:横位沈線	LR		66- 3	-	
592	309	SK42F		深鉢	後	1/6			(6.2)	小突起	口:入組文	RL+LR		○	66- 4	-
593	365	SK42		鉢	Ⅲ3	1/6			(5.7)		胴:平行沈線+雲形文	LR		66- 5	-	
594	261	SK51		鉢	I 6	1/6			(4.1)		胴上:工字文			66- 6	-	
595	360	SK51F		浅鉢 台付	I 6	1/6			(4.9)		台:工字文			66- 7	-	
596	377	SK59		小型土器	1/1	5.5	3.1	7.0		平縁		LR	RP307漆	66- 8	-	
597	361	SK50		浅鉢	Ⅱ4	1/4	(19.8)		(3.6)	A突起+刻目入平縁	口~胴:平行沈線+雲形文	LR		66- 9	-	
598	1155	SK90		浅鉢	Ⅱ8	1/4	27.4	10.4	10.2	漣状	口:横位沈線	結節LR	RP360補修孔	○	66-10	22-5
599	674	SK85		深鉢	Ⅲ8	1/1	(14.8)	15.8	20.7	刻目入平縁	口内:横位沈線	LR	RP390	◎	66-11	-
600	1065	SK105		深鉢 台付	Ⅱ1	1/4	21.9		(21.9)		胴:玉抱三又文(4単位)	結節LR	RP566	◎	67- 1	22-7
601	263	SK96		深鉢	Ⅱ1	1/6			(3.7)		口~胴上:連続弧状沈線文+玉抱三又文+三又状沈線+横位沈線	LR		67- 2	-	
602	275	SK113		深鉢	後	1/6			(3.1)	突起	口:弧状沈線+貼コブ	LR		67- 3	-	
603	841	SK121		浅鉢 台付	3	1/6			(2.4)		台:珠文状文		RP361	67- 4	-	
604	286	SK132		壺	I 2	1/6			(4.0)		胴:入組沈線文(ミカキ)	LR		67- 5	-	
605	287	SK133		浅鉢	I 6	1/6			(2.7)	平縁	口:平行沈線 口内:横位沈線			67- 6	-	
606	289	SK143		深鉢	後	1/6			(5.9)		胴:平行沈線(刻目文)	LR		67- 7	-	
607	722	H-22	Ⅲ	浅鉢 台付	Ⅱ6	1/4		8.0	(6.7)		胴上:平行沈線(ケズリ)	擦糸R		-	-	
608	800	G-23	Ⅲ	注口土器	Ⅱ4	1/4	(8.0)		(4.9)	B突起付刻目入平縁	胴上:刻目文+弧状文(LR) 胴下:弧状文	LR	RP62	-	-	
609	837	F-23	Ⅲ	壺	Ⅲ8	1/2			(29.5)			結節LR	RP151 RP77	-	-	
610	84	C-28	Ⅲ	浅鉢	Ⅱ8	1/2	(28.0)	8.0	1.7		口内:横位沈線			-	-	
611	93	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/2	(26.0)	6.3	22.0	波状	頸:横位沈線	LR		◎	-	-
612	679	H-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(31.0)		(28.9)	平縁		L		-	-	
613	711	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ5	1/4	28.0		(26.4)	波状	頸:平行沈線	LR		○	-	-
613	712	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ4	1/4	(26.0)	8.2	(18.7)	突起付平縁	頸:平行沈線 口内:横位沈線	RL+LR		◎	-	-
614	713	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/2	20.7		(17.8)	平縁	頸:無文	R		○	-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	器種	分類	残存	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	口縁形態	文	地文	備考	炭	挿	図	図版
615	714	C-28	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(25.0)		(13.0)	平縁		L		○	-	-	
616	716	C-28	Ⅲ	鉢	Ⅲ4	1/4	(22.4)		(10.0)	大小突起付	類：平行沈線 口内：横位沈線	LR		◎	-	-	
617	767	H-19	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(33.0)		(41.5)			LR	RP470	○	-	-	
618	796	H-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(34.0)		(14.7)	平縁		L	RP505		-	-	
619	797	J-21	Ⅲ	深鉢	Ⅲ8	1/4			(37.0)	平縁	類：無文	燃糸R	RP477		-	-	
620	798	G-23	Ⅲ	深鉢	Ⅲ6	1/4	(36.0)		(12.3)	刻目入平縁	類：工字文 口内：平行沈線	LR	RP162		-	-	
621	803	E-23	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(25.6)		(22.0)	平縁	類：無文(ケズリ)		RP838		-	-	
622	804	H-22	Ⅲ	深鉢	Ⅱ8	1/4	(28.0)	8.3	(13.8)	平縁		LR	RP491補修孔	○	-	-	
623	682	D-28	Ⅳ1	深鉢	Ⅲ5	1/4	(24.4)		(10.1)	刻目入平縁	類：平行沈線 口内：横位沈線	L RRR		◎	-	-	
624	808	I-19	Ⅳ1	浅鉢	I4	1/2	(18.0)	6.5	6.5	A突起付細波	口：平行沈線+無文		RP466(RP530と接合)		-	-	
625	806	H-19	Ⅳ1	浅鉢	I4	1/4	(16.0)		(4.2)	B突起付刻目	類：平行沈線+雲彩文	LR	RP532		-	-	
626	693	H-19	Ⅳ1	壺	I8	1/4	(32.0)	(6.0)	(11.7)	平縁	類：無文	LR			-	-	
627	805	H-19	Ⅳ1'	壺	Ⅲ8	1/4		7.3	(7.2)		類：無文+横位沈線	LR+RL	RP528		-	-	
628	676	F-20	Ⅳ1'	鉢	Ⅲ4	1/2	(30.0)	(7.4)	24.5	突起付刻目入平縁	類：平行沈線 口内：横位沈線	LR		○	-	-	
629	774	H-19	Ⅳ1'	鉢	Ⅱ8	1/1	12.5	4.3	9.2	平縁	類：無文(刺突痕)		RP522刺突孔	○	-	-	
630	677	H-19	Ⅳ1'	深鉢	Ⅱ8	1/4	(31.0)		(23.6)	平縁		LR+RL			-	-	
631	778	F-21	Ⅳ2	壺	Ⅲ8	1/4	(11.0)		(8.0)	平縁		結節L	RP295		-	-	
632	28	H-23	Ⅳ2	壺	I6	1/4		0.7	(0.6)		類：工字文		RP576		-	-	
633	775	I-20	Ⅳ2	深壺	Ⅲ8	1/4	(6.0)		(10.5)	平縁	類：無文		RP589		-	-	
634	685	I-20	Ⅳ2	鉢	Ⅲ4	1/4	(16.6)		(4.4)	波状	類：刻目文+平行沈線	RL+LR	口内：横位沈線	◎	-	-	
635	810	H-21	Ⅳ2	鉢	Ⅱ8	1/2	(18.0)		(11.0)	平縁	類：無文		RP582		-	-	
636	782	H-18	Ⅳ2下	深鉢	Ⅱ8	1/2			(14.5)	平縁		結節L	RP638	○	-	-	
637	783	H-18	Ⅳ2Y	深鉢	Ⅱ5	1/4	17.5		(17.2)	平縁	口：平行沈線	LR	RP593	◎	-	-	
638	736	F-21	Ⅳ2a下	壺	Ⅲ8	1/4	(32.0)		(18.2)	平縁		結節L	RP590		-	-	
639	784	E-22	Ⅳ2a下	深鉢	Ⅱ8	1/2	(7.6)	6.3	18.8	平縁	類：無文(ケズリ)		RP286	○	-	-	
640	688	H-17	Ⅳ3	鉢	Ⅲ5	1/4		(6.8)		刻目入平縁	口：破縁文+平行沈線	LR		○	-	-	
641	786	H,F17	Ⅳ3,4	壺	Ⅲ8	1/4			(9.0)	平縁		結節LR	RP668	○	-	-	
642	789	D-22	Ⅳ4	鉢	Ⅲ5	1/4	(16.0)	5.8	(6.4)	刻目入平縁	類：平行沈線(刺突文)	LR	RP376	○	-	-	
643	816	J-19	Ⅳ4上	深鉢	Ⅱ8	1/4	(26.0)		(10.8)	平縁		RL+LR	RP690	○	-	-	
644	335	SK 38		鉢	Ⅱ3	1/4	(11.0)	4.7	8.5	B突起付平縁	口：朱文状文	RL+LR		○	-	-	22-3
645		SK 55		鉢	Ⅱ1	1/6			(6.5)	突起	口：玉抱三又文+人組三又文	LR	RP374	◎	-	-	22-8上
646		SK 55		深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.5)		類：三又文	LR	RP374		-	-	22-8上
647		SK195		鉢	Ⅱ3	1/6			(5.0)	刻目入平縁	口：変形羊歯状文+朱文状文	L RRR		◎	-	-	22-9上
648		SK160		深鉢	Ⅱ1	1/6			(5.3)	細波状	口：平行沈線+三又文	LR		○	-	-	22-9上
649		SK 71		浅鉢	Ⅱ3	1/6			(4.0)	浮彫裝飾	口：平行沈線+雲彩文	LR			-	-	22-10上
650		SK 71		浅鉢	I2	1/6			(8.5)		類：入組文	LR			-	-	22-10上
651	710	J-15	Ⅳ5	壺	Ⅱ7	1/4		6.3	(11.4)		類：ミガキ	結節L	アスファルト補		-	-	-

土器属性表注記

- ※出土地区は出土土器のグリッドや遺構を示し、出土層位は出土土器の層序を示し、例えば、ⅢはⅢ層、Ⅳ1はⅣ-1層の略である。Ⅳ4' 礫は調査区南半のⅣ-4' 砂礫層を表す。上下は各層の上・下位を示し、Yは層の最下位(床面)を示す。
- 上下層で接合した土器は原則として上層で取り上げた。
- ※分類は縄文時代中・後期の土器群については破片資料が主となるため時期区分に留め、本遺跡の中心である晩期について細分した。晩期の破片資料については土器研究により器形、文様が把握可能なものを判断し分類した。
- ※口径・底径を計測可能を実数で表し、測定値を括弧で表した。器高については残存高を括弧で表している。
- ※口縁形態・文様・地文は外的な文様を主として明記し、無文のミガキを除き調整等は割愛し、本分にその概要を記した。粗製深鉢の地文や充填等の縄文についても地文で一括した。
- 一部余白の都合上、備考欄等にも概要を記した所がある。
- ※備考欄はRP番号や朱、補修孔、網代、その他の特記事項等を記入した。RP800番代と900番代は整理段階で番号を付しているため、出土位置はグリッド出土に留まる。
- ※炭は炭化物の付着と略とし、炭化物の付着の著しいものには二重丸、付着が認められるものは丸印で表した。
- ※挿図番号は繁雑を防ぐため土器挿図内の括弧番号とした。

2 石器

本遺跡の第3次調査では谷の土器捨場を主に油脂箱で約50箱の石器が出土した。そのうち、剥片素材のいわゆるtoolが600点、磨製石器が60点ある他は、ほとんどが石器生産にかかわる剥片、石核類である。

器種は剥片を素材とする打製石器として石鏃、尖頭器、石錐、石匙、石篋、搔器、削器のほか、剥片の縁辺に簡単な2次調整あるいは使用の際の刃こぼれがみられるものがある。また、磨製石器では磨製石斧、礫石器には磨石、凹石、有溝砥石、敲石、石皿が出土している。

石器の多くが谷の土器捨場から検出され、本遺跡の縄文土器が後期後葉から晩期後葉を中心として出土しており、石器の大半もこれら土器が使用された時期に所属するものと考えられる。以下では各器種毎の分類を中心にその概要を述べる。

石鏃(第93～95図・表4・図版26)

石鏃は未製品と考えられる一群を含めると203点が出土し、加工痕のある剥片を除いた打製石器での割合は約40%となる。使用されている石材は頁岩を主体に玉髓、鉄石英、緑泥石、黒曜石など多様である。これらは基部形態により大別され、さらに細分できる。

I類：基部に抉り込みの入るもの。全部で6点の出土がある。

a：丸みを帯びた深い抉り込みの入るもの。左右対称になるものと片脚になるものがある。2点の出土。

b：半円形や凹弧状のわずかな抉り込みが入るもの。4点の出土。

II a類：基部が直線状をなすもの。いわゆる平基鏃であり5点出土。

II b類：基部が丸みを帯びて突出する形態となるもの。円基鏃と把握できるもの。5点出土。

III類：基部が尖り突出し、明瞭に茎が把握できないもの。所謂尖基鏃であり、12点出土。

IV類：基部が茎をもつ形態となるもの。いわゆる有茎鏃である。IV類は石鏃の約8割を占め、大きさや厚さなども多様な様相を示す。a、bに細分できる。

a：尖頭部の下半から丸みを帯びて茎に至るもの。68点の出土。

b：尖頭部の下端が外側に張り出す形態となるもの。61点の出土。

V類：折損して基部の形態が不明なものをV a類、図示しなかったが石鏃の未成品と考えられるものをV b類とした。V aが29点、V bが17点出土した。

尖頭器(第96図・表5・図版27)

両面加工もしくは片面加工によって尖った先端部を作出した石器を尖頭器とした。17点の出土があり、形態や加工方法などから以下のように分類できる。

I類：中央部付近が石器の最大幅となり、平面形が木葉形となる槍先形の尖頭器である。

両面加工で側縁を主に調整を施されたものが多い。左右対称になるものと左右非対称になり先端が傾くものがある。全部で14点の出土がある。

II類：尖頭部の両側縁が直線状となり基部が凸弧状を呈する、円基鏃を大きくしたような平面形をもつもの。2点出土。

III類：石槍の未成品。両面加工の木葉形あるいは柳葉形を作出しようとしたもの。1点出土。

石錐(第97図・表6・図版27)

素材となった剥片の縁辺に調整加工を施して、その一端あるいは両端に尖った先端部を作出した石器を石錐とした。全部で120点の出土があり、以下のように分類される。

I類：長い尖頭部をもつもの。尖頭部の加工が顕著であり、基部との間にノッチが入るため部位の区別は明瞭である。さらに細分される。

a：平面形が左右対称になるもの。22点の出土。

b：基部の片側が張り出して左右非対称となるもの。14点の出土。

II類：細長い棒状の形態となり、基部と尖頭部との境目が不明瞭なもの。次のように細分される。

a：二カ所の尖頭部の両端が刃部となるもの。16点の出土。

b：一端が刃部となるもの。これには両面加工となるものや厚手の細長い剥片または折断剥片を素材として、その形をあまり変化させないものがある。21点の出土。

III類：素材となる剥片の一端を尖らせて短い尖頭部を作出したもの。素材の形を大きく変えることはなく、それ故、素材の形に制約され、多様な形態となる。37点の出土。

IV類：I～III類に該当しない特殊な形態となるもの。尖頭部を三カ所作出するものと四カ所作出するもの(第97図21、図版27-21・22)がある。両者とも尖頭部は折損しているものが多く、順次、尖頭部を作出した結果の形態と考えられる。3点出土。

V類：石錐の未製品。図示しないが尖頭部の製作段階の途中、形態不明なものを一括した。7点出土。

石匙(第98・99図・表7・図版28)

相対する二つのノッチを入れる事によって作出されたつまみをもつ石器を石匙とした。全部で122点の出土がある。これらはつまみと刃部の位置関係によって以下に分類される。

I類：原則として側縁が刃部となる縦形のもので、次のように細分できる。

a：左右が対称形になるもの。これらは先端部の形態の相異でさらに細分できる。

1. 尖頭器のような先端部をもつもの。片面加工のものが多い。5点の出土。

2. 先端部が幅広となりここにも加工があって刃部となるもの。5点の出土。

3. 幅広の先端部をもつが加工のないもの。1点の出土。

4. 折損のため先端部の形態が不明なもの。13点の出土。

b：左右が非対称なもの。

1. 右側縁が直線状をなし、左側縁が弧を描くもの。7点の出土。

2. 右側縁が凹弧状、左側縁が弧を描くもの。2点出土。

3. 左側縁が直線状をなし、右側縁が弧を描くもの。13点の出土。

4. 左側縁が直線状をなし、右側縁が弧を描くが、下端に幅広の刃部をもつもの。3点の出土。

II類：つまみを上方に置いたとき、その下端の縁辺が刃部となる横形のもの。

a：左右が対称形になるもの。30点の出土。

b：左右が非対称なもの。

1. 平面形が右側に長いもの。5点の出土。
2. 平面形が左側に長いもの。8点の出土。そのうち、幅広のつまみをもつものが1点ある。

c：折損のため形態が不明なもの。図示しなかったが7点出土がある。

Ⅲ類：I・Ⅱの中間的形態となるもの。以下に細分される。

- a：平面形が三角形状を呈するもの。縁辺部を全周加工を施し、三縁辺が刃部となり得る。6点の出土。
- b：右側縁が「く」の字状に曲がって肩が張り、左側縁下方に先端があるもの。6点出土。
- c：左側縁が「く」の字状に曲がって肩が張り、右側縁下方に先端があるもの。7点の出土がある。
- d：平面形が不整形で、刃部は不連続な加工が施される。4点出土。

石篋(第100・101図・表8・図版28)

素材となった剥片の背面と主要剥離面の両面に加工され、その長軸の末端が刃部になると考えられる一群、また、背面側だけの片面加工であっても、刃部と考えられる末端の刃角が小さく、搔器とはなり得ないものをここで扱った。本遺跡で主体的な石器で235点出土した。これらは平面的な形、刃部の形態、加工部位の相異によって以下に分類される。

I類：撥形で刃部が片刃状となるもの。56点の出土。これらはさらに次のように細分できる。

- a：両面加工のもの。17点出土。
 - b：素材の背面側はほぼ全面が調整加工面で覆われるが、主要剥離面側は側縁部だけに周辺加工が施されるもの。20点出土。
 - c：主要剥離面側に一切の加工が認められないもの。1点の出土。
 - d：刃部が素材の剥離面や自然面で構成され、刃部加工が認められないもの。11点。
 - e：刃部にノッチ状の調整加工が施されるもの。4点の出土。
 - f：平面形が逆T字状を呈するもの。3点の出土。
- aからfの刃部の形態は丸みを帯びるものと直線状となるものが主となる。

Ⅱ類：撥形で刃部が両刃状となるもの。31点出土。

- a：両面加工のもの。22点出土。
- b：素材の背面側はほぼ全面が調整加工面で覆われるが、主要剥離面側は側縁部だけに周辺加工が施されるもの。9点出土。

Ⅲ類：短冊形で刃部が片刃状となるもの。37点出土。

- a：両面加工のもの。12点出土。
- b：素材の背面側はほぼ全面が調整加工面で覆われるが、主要剥離面側は側縁部だけに周辺加工が施されるもの。20点の出土。
- c：刃部が素材の剥離面や自然面で構成され、刃部加工が認められないもの。5点の

出土。

Ⅳ類：短冊形で刃部が両刃状となるもの。

a：両面加工のもの。19点出土。

b：素材の背面側はほぼ全面が調整加工面で覆われるが、主要剥離面側は側縁部だけに周辺加工が施されるもの。7点出土。

c：素材の背面側はほぼ全周が調整加工面で覆われるが、主要剥離面側は刃部と考えられる先端部にわずかに浅い加工が認められるもの。1点出土。

d：刃部が素材の剥離面や自然面で構成され、刃部加工が認められないもの。1点の出土。

Ⅴ類：撥形のかたちとなるが、刃部の折損するもの。図示しなかったが23点の出土がある。

Ⅵ類：短冊形であるが刃部の折損するもの。図示できないが32点の出土がある。

Ⅶ類：平面形が撥形にも短冊形にもならないもの。かたちは多様であるが、いずれも長軸先端を刃部と認めることができる。8点出土。

Ⅷ類：製作段階の途中もしくは製作中の折損により廃棄されたとみられる一群。未製品、失敗品と考えられる。図示しなかったが20点の出土がある。

搔器(第102図・表9・図版29)

急角度の調整加工によって刃部を作出した石器を搔器とした。この定義にあてはまる石器は75点出土している。刃部の作出に際し槌状剥離が多用される。石材は頁岩が多い。素材は縦長剥片が多く用いられ、長軸端には必ず刃部が作出される。原則として調整加工は背面部に限られ、両面加工の石篋とは区別される。これらは刃部の位置と数により以下のように分類される。

Ⅰ類：素材の全周が刃部となるもの。基本的に片面加工である。3点出土。

Ⅱ類：両側縁から先端に調整加工を施し素材の一縁辺を除く三縁辺が刃部となり得るもの。4点の出土がある。

Ⅲ類：縦長剥片が素材として用いられ、背面側を表、打面を上にした場合、その両側縁と末端が刃部となるもの。全部で6点の出土がある。

Ⅳ類：縦長剥片が素材として用いられ、右側縁と末端が刃部となり得るもの。9点出土。

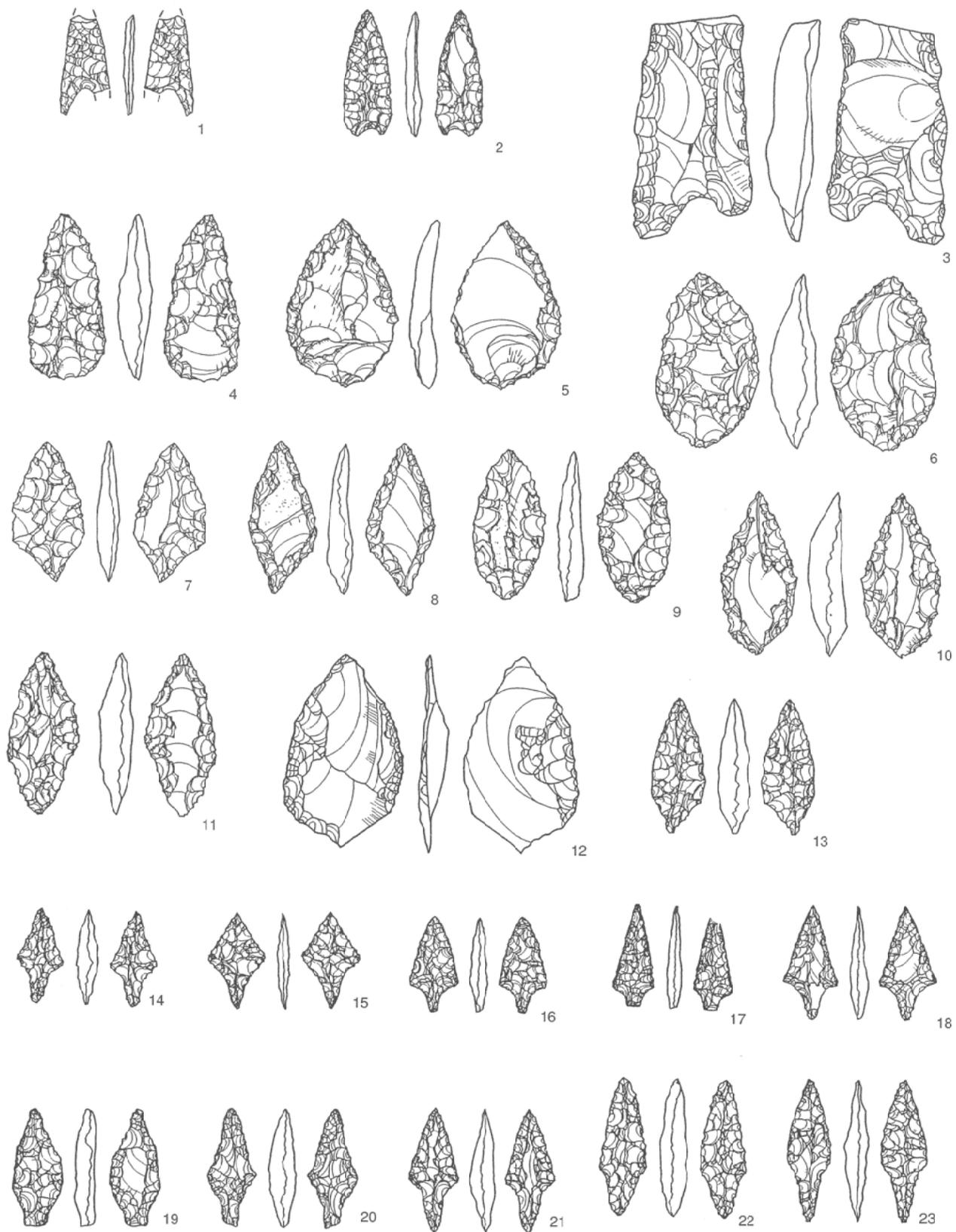
Ⅴ類：縦長剥片が素材として用いられ、左側縁と末端が刃部となり得るもの。13点出土。

Ⅵ類：縦長剥片が素材として用いられ、一側縁が素材の剥離面や自然面で構成され、急角度の刃部となるもの。3点出土。

Ⅶ類：素材の長軸先端部に刃部を作出したもの。他の側縁には調整加工が認められても、角度が浅く、搔器の刃部とはならない。21点の出土がある。

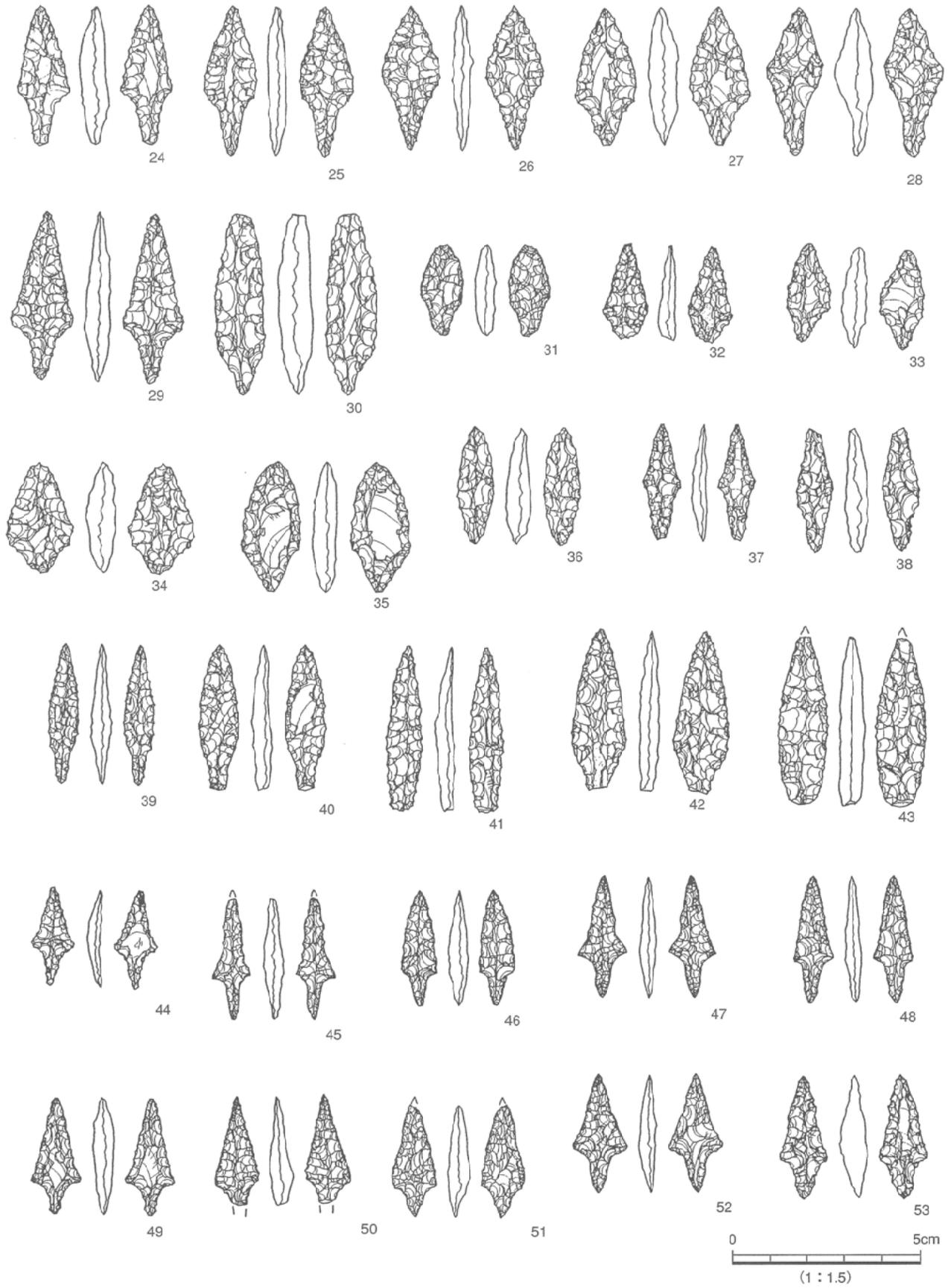
Ⅷ類：素材の長軸両端部が刃部と考えられるもの。その場合、刃部は背面側の末端と主要剥離面側の相対する長軸端部に認められる事が多い。5点の出土。

Ⅸ類：基部の折損したもの。いずれも末端部には刃部となり得る調整加工が施されている。図示しなかったが11点出土している。

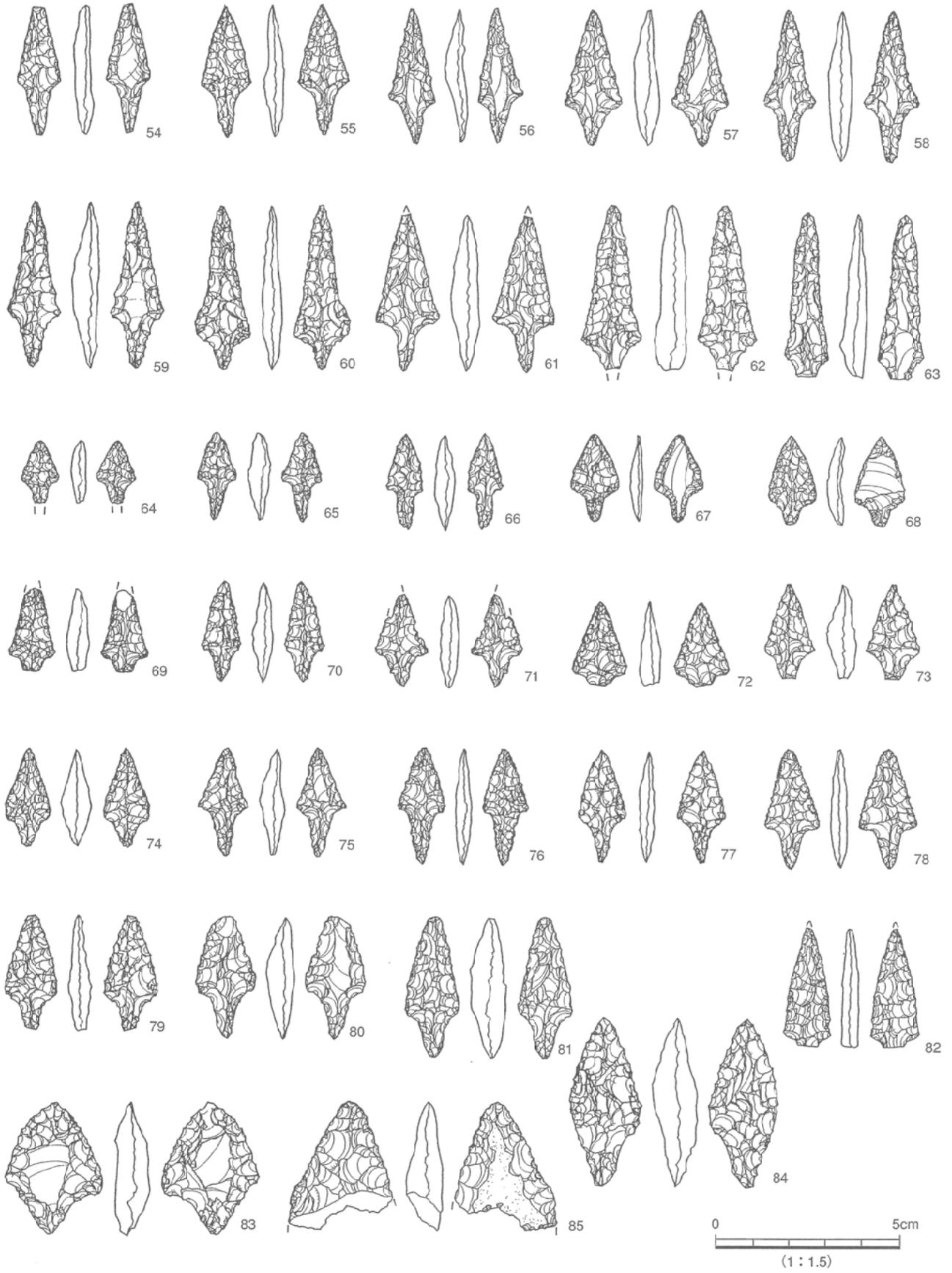


0 5cm
(1:1.5)

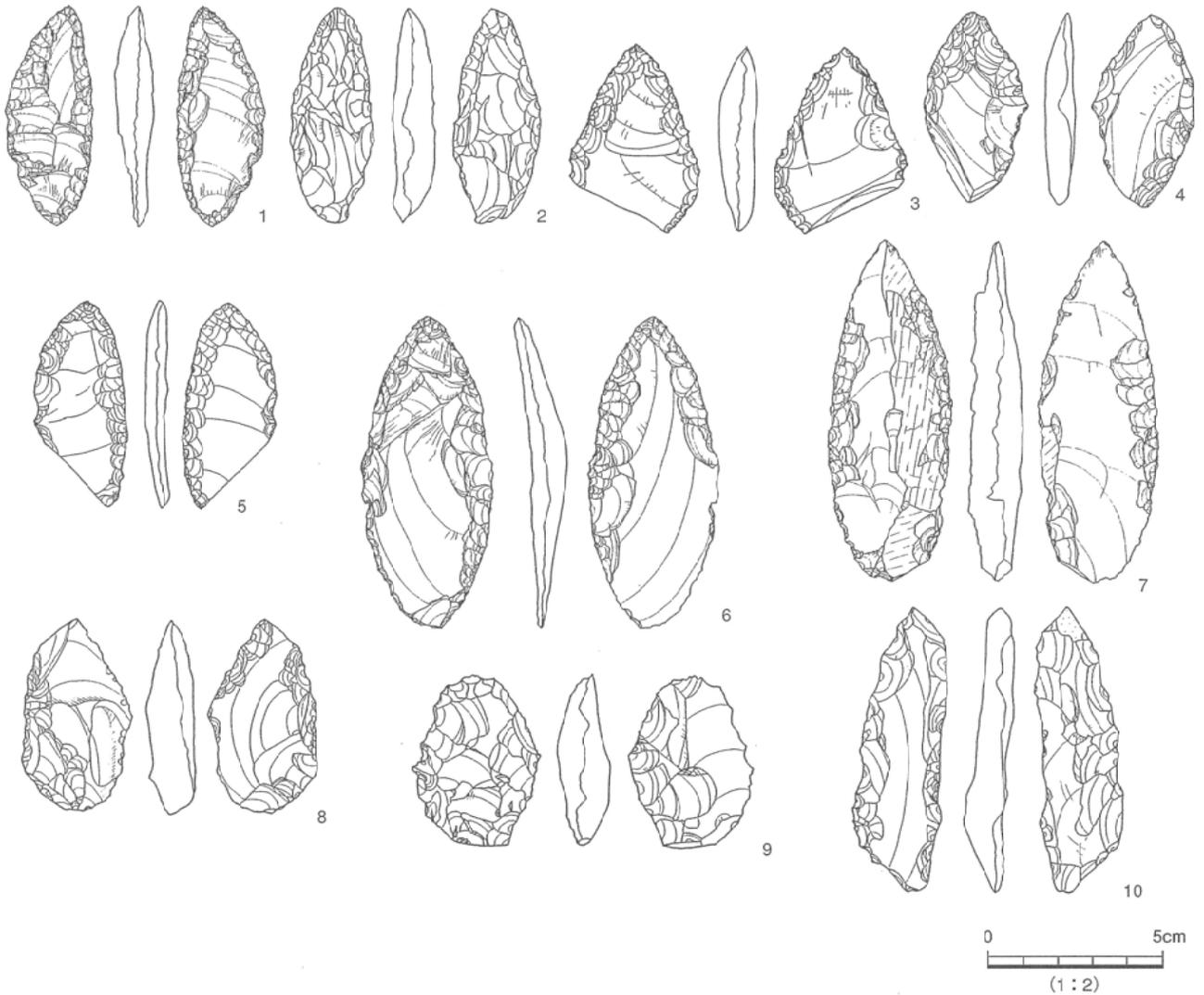
第93図 石器実測図(1) 石鏃(1)



第94図 石器実測図(2) 石鏃(2)



第95図 石器実測図(3) 石鏃(3)



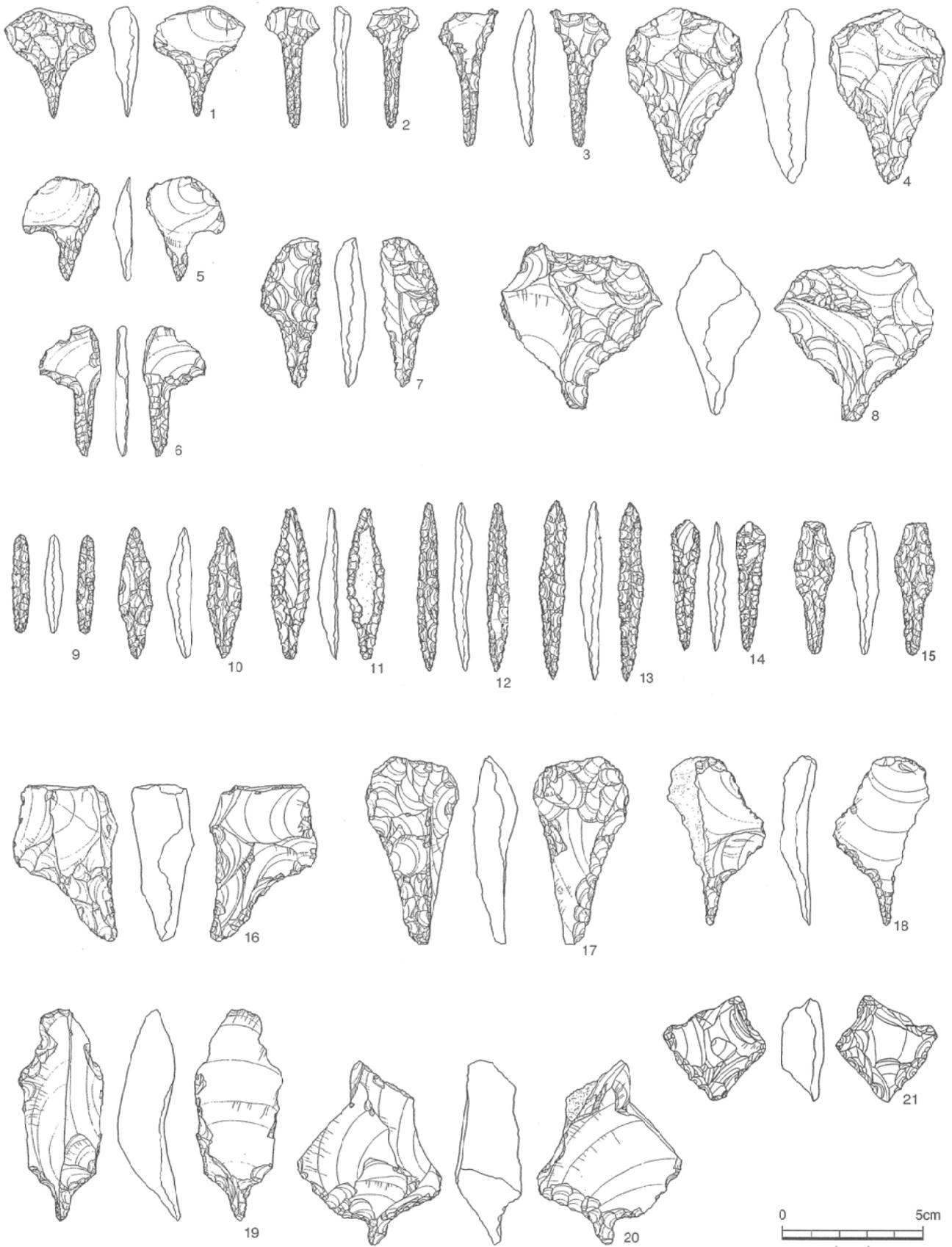
第96図 石器実測図(4) 尖頭器

削器(第103・104図・表10・図版29)

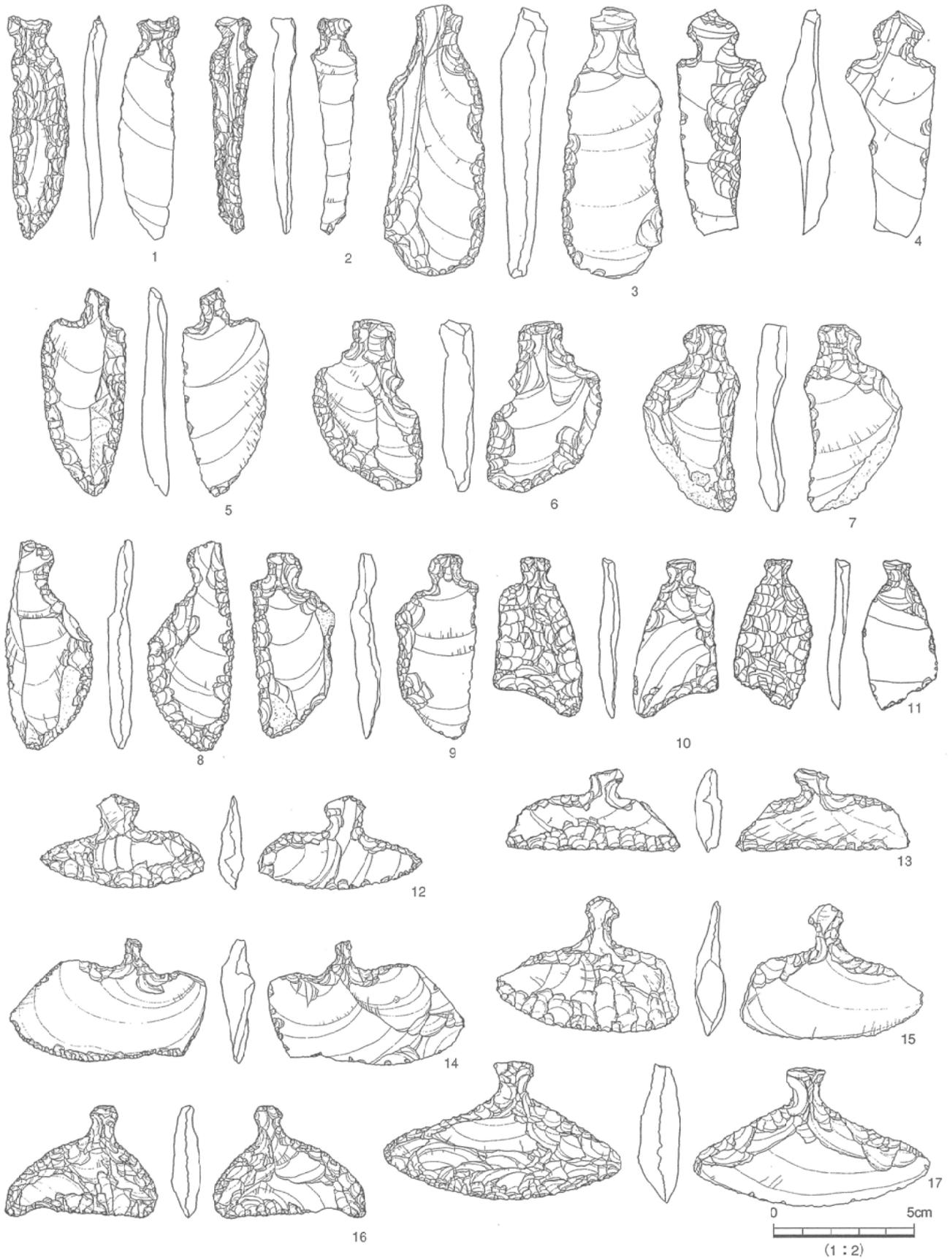
剥片の縁辺に連続的な調整加工を施して、刃部を作出した石器を削器とした。素材の形を大きく変えることがないため不定形のものが多い。製作に使用されている石材は頁岩が主体である。109点が出土している。これらは形態、刃部の作出方法と位置関係の相違により次のように分類できる。

I類：素材となる剥片の背面側を表、打面を上にして置いた場合の両側縁に調整加工を施し、刃部を作出するもの。刃部加工部位により細分できる。片面・両面加工を施すものがあり、刃部の位置により細分される。

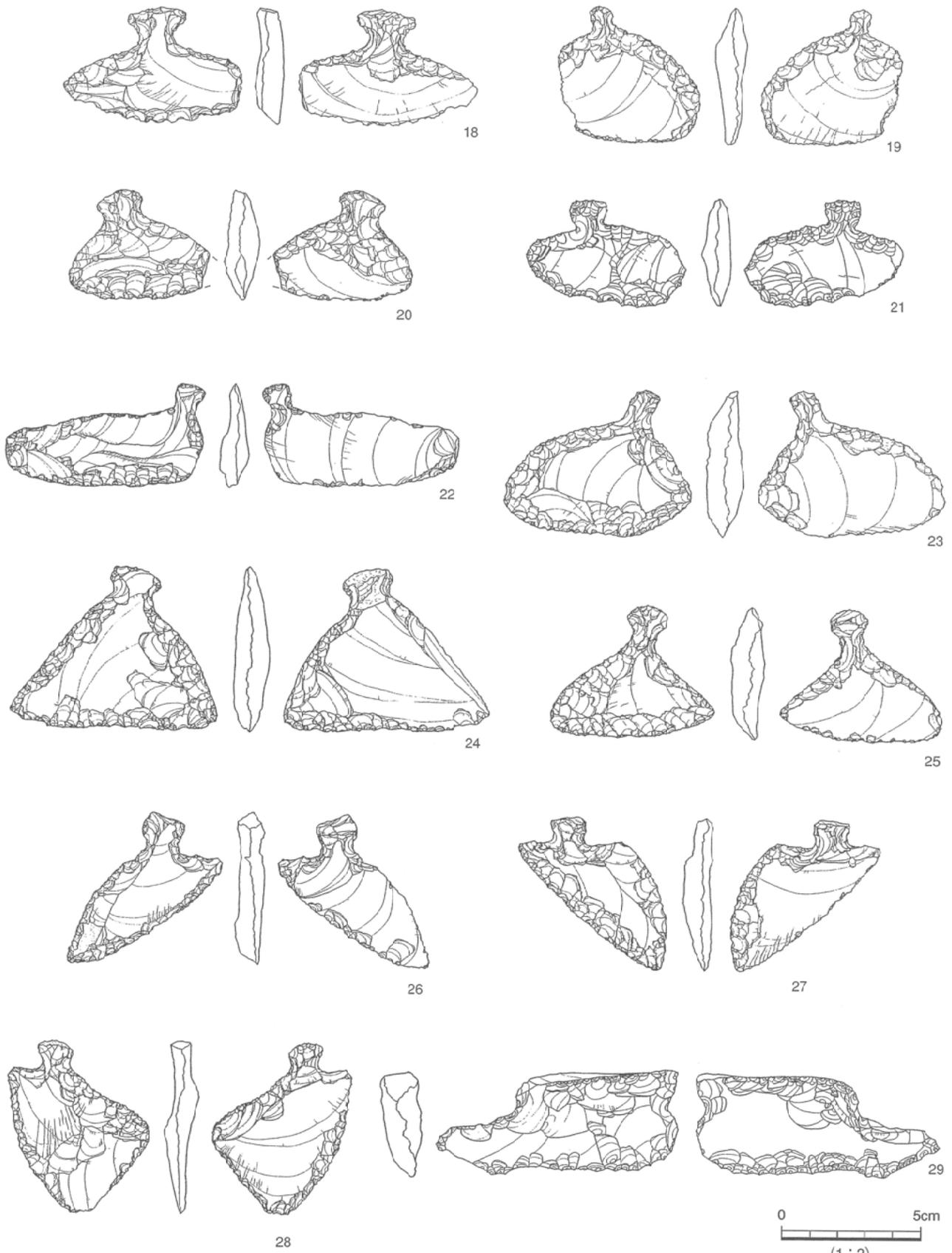
- 1：両側縁が両面にわたり調整加工を施されるもの。1点出土。
- 2：右側縁が両面加工で、左側縁は片面加工のもの。2点出土。
- 3：左側縁が両面加工で、右側縁は片面加工のもの。3点出土。
- 4：両側縁が片面加工、若しくは一側縁が背面側、もう一側縁が主要剥離面側に調整加工が施されるもの。6点出土。



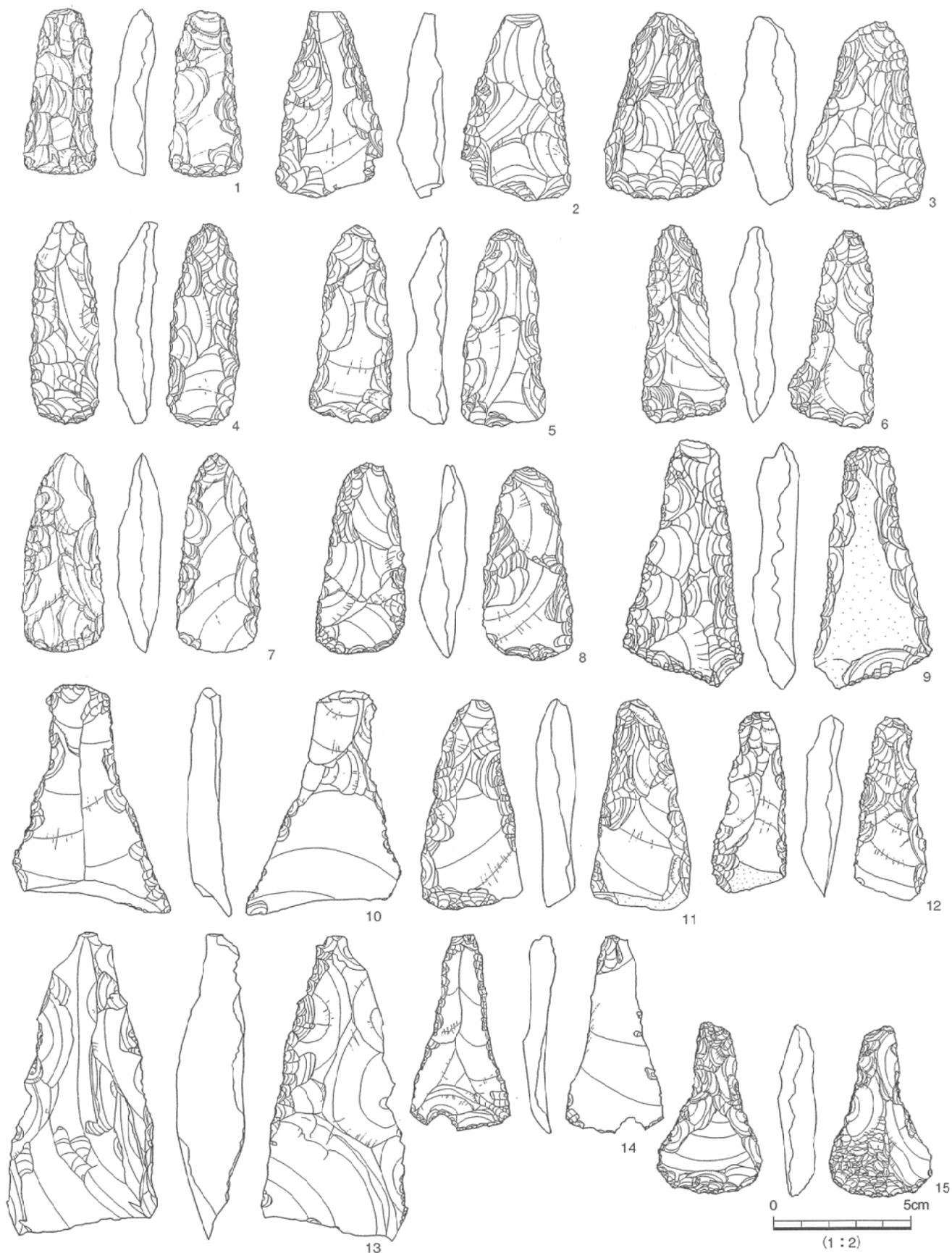
第97図 石器実測図(5) 石錐



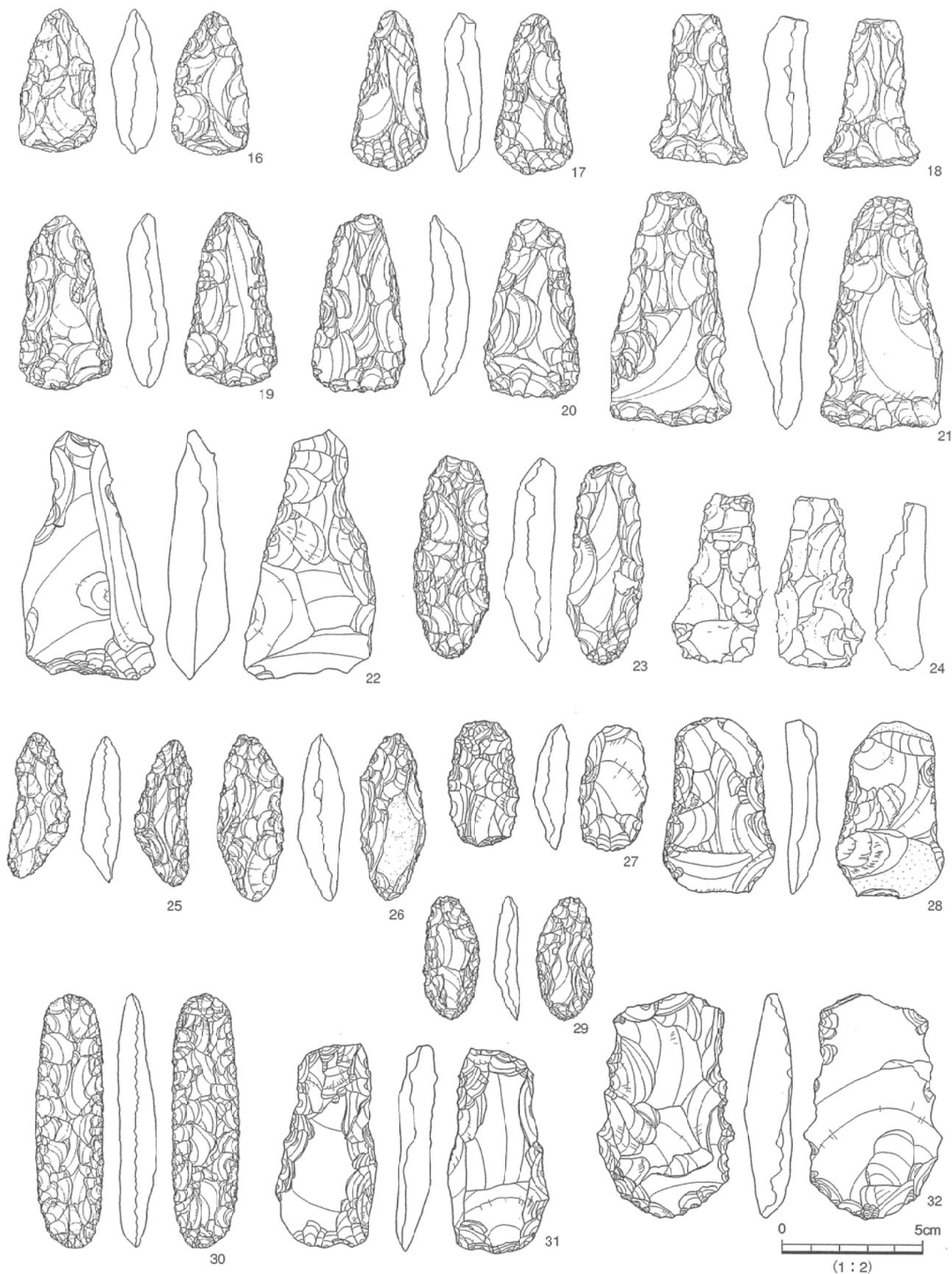
第98図 石器実測図(6) 石匙(1)



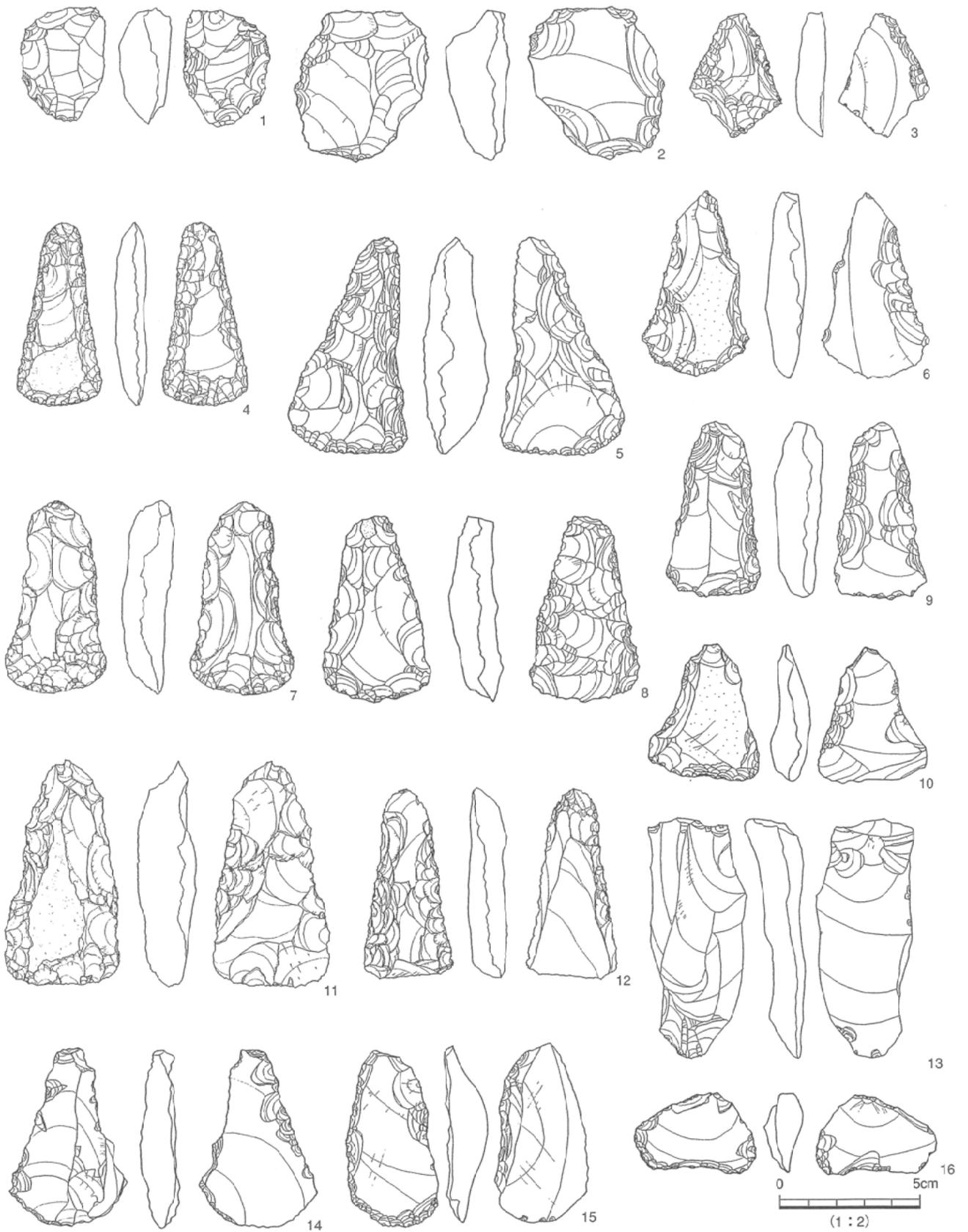
第99図 石器実測図(7) 石匙(2)



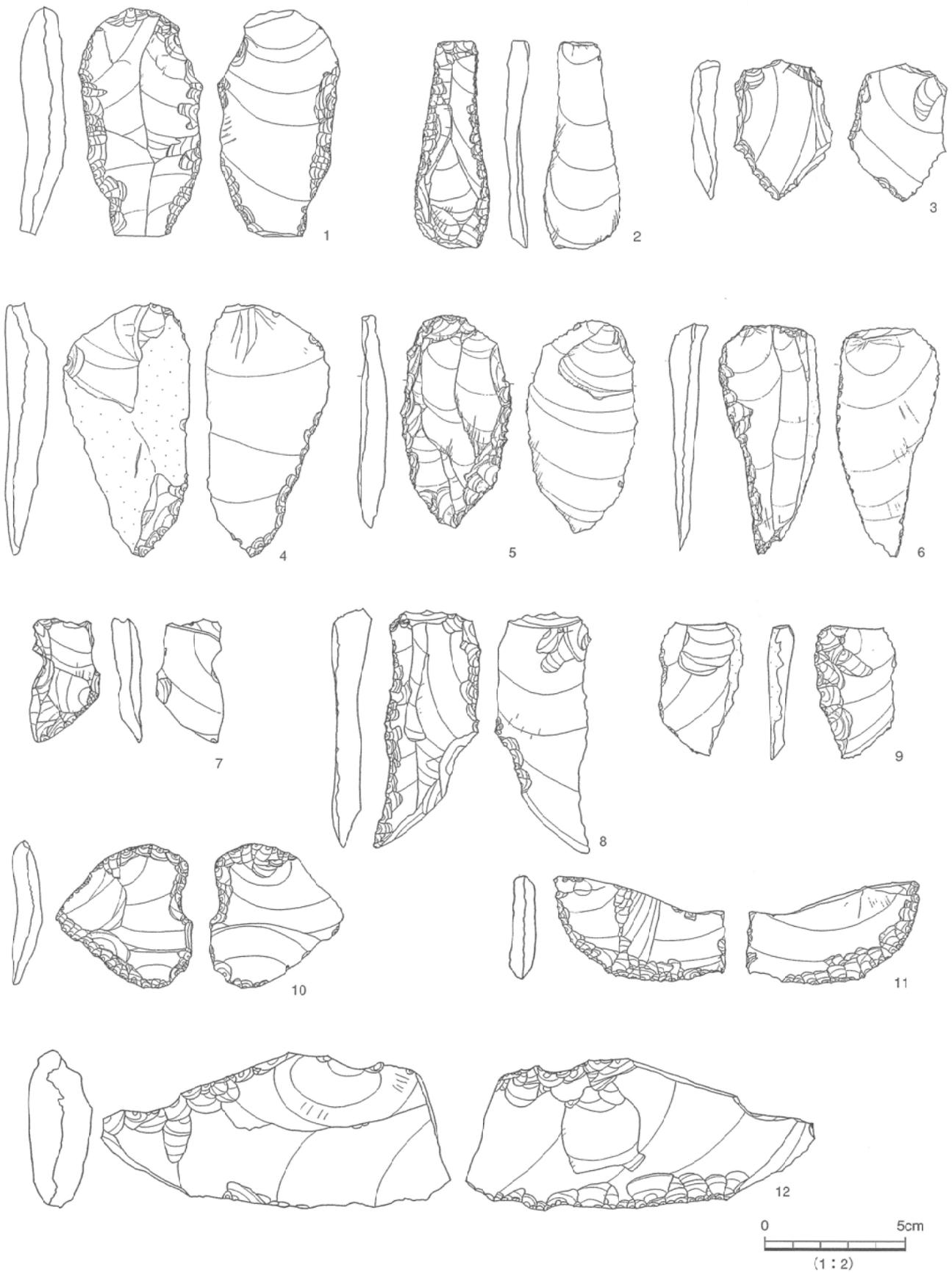
第100図 石器実測図(8) 石筈(1)



第101図 石器実測図(9) 石篋(2)



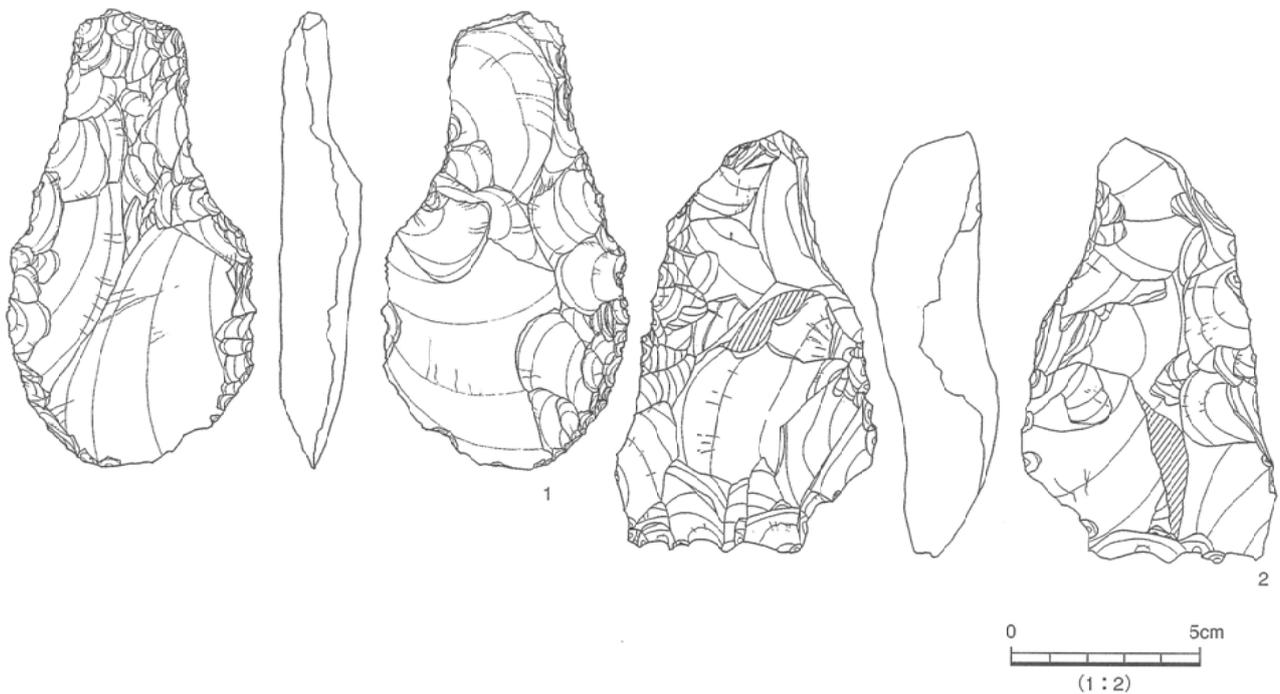
第102图 石器实测图(10) 搔器



第103図 石器実測図(11) 削器(1)



第104図 石器実測図(12) 削器(2)・異形石器



第105図 石器実測図(13) 打製石斧

Ⅱ類：側縁から先端に調整加工を施し、先端部が尖った形態となるもの。先端部の加工によって細分される。

a：両側縁に調整加工を施し、先端部を尖らせるもの。

1. 右側縁が両面加工で、左側縁は片面加工のもの。1点出土。
2. 左側縁が両面加工で、右側縁は片面加工のもの。3点出土。
3. 両側縁が片面加工、若しくは一側縁が背面側、もう一側縁が主要剥離面側に調整加工が施されるもの。8点出土。

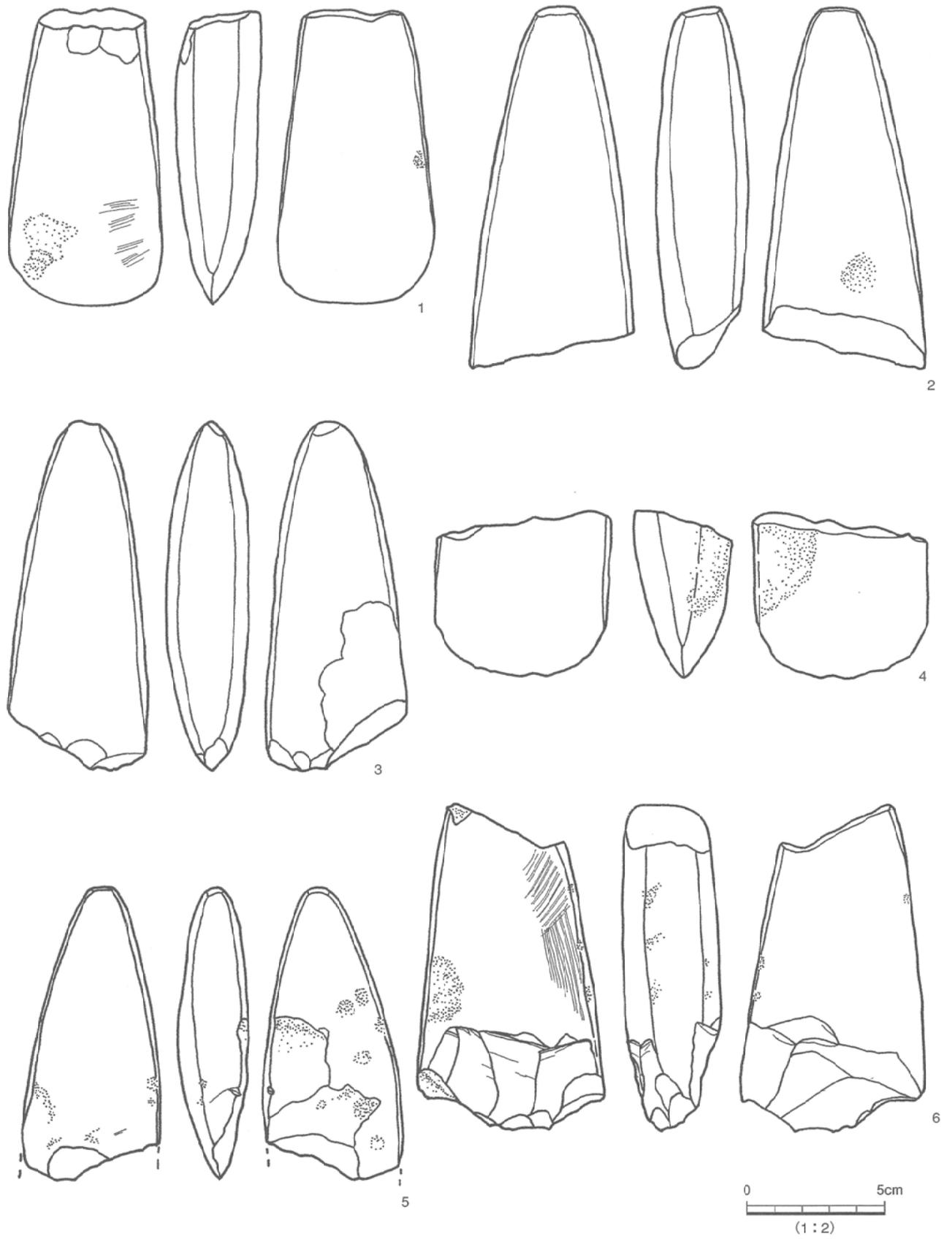
b：一側縁に調整加工を施し、もう一側縁は素材の剥離面や自然面で構成されるもの。

1. 右側縁の片面のみ調整加工が施されるもの。2点出土。
2. 左側縁の両面に調整加工が施されるもの。1点出土。
3. 左側縁の片面のみ調整加工が施されるもの。4点出土。

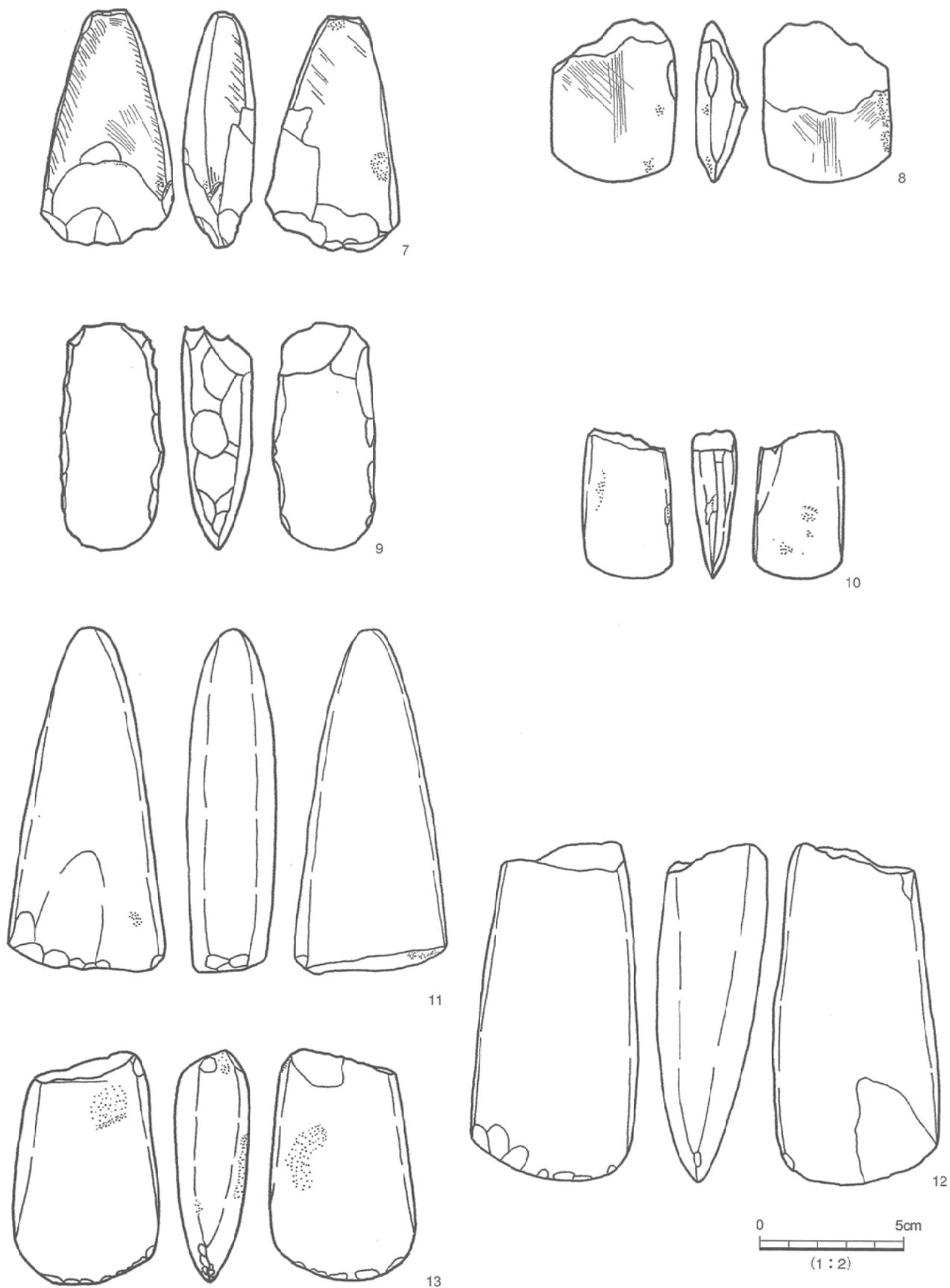
Ⅲ類：側縁と先端部が幅広となり、この部分にも調整加工が施されるもの。

a：両側縁と先端部の三辺に調整加工が施されるもの。

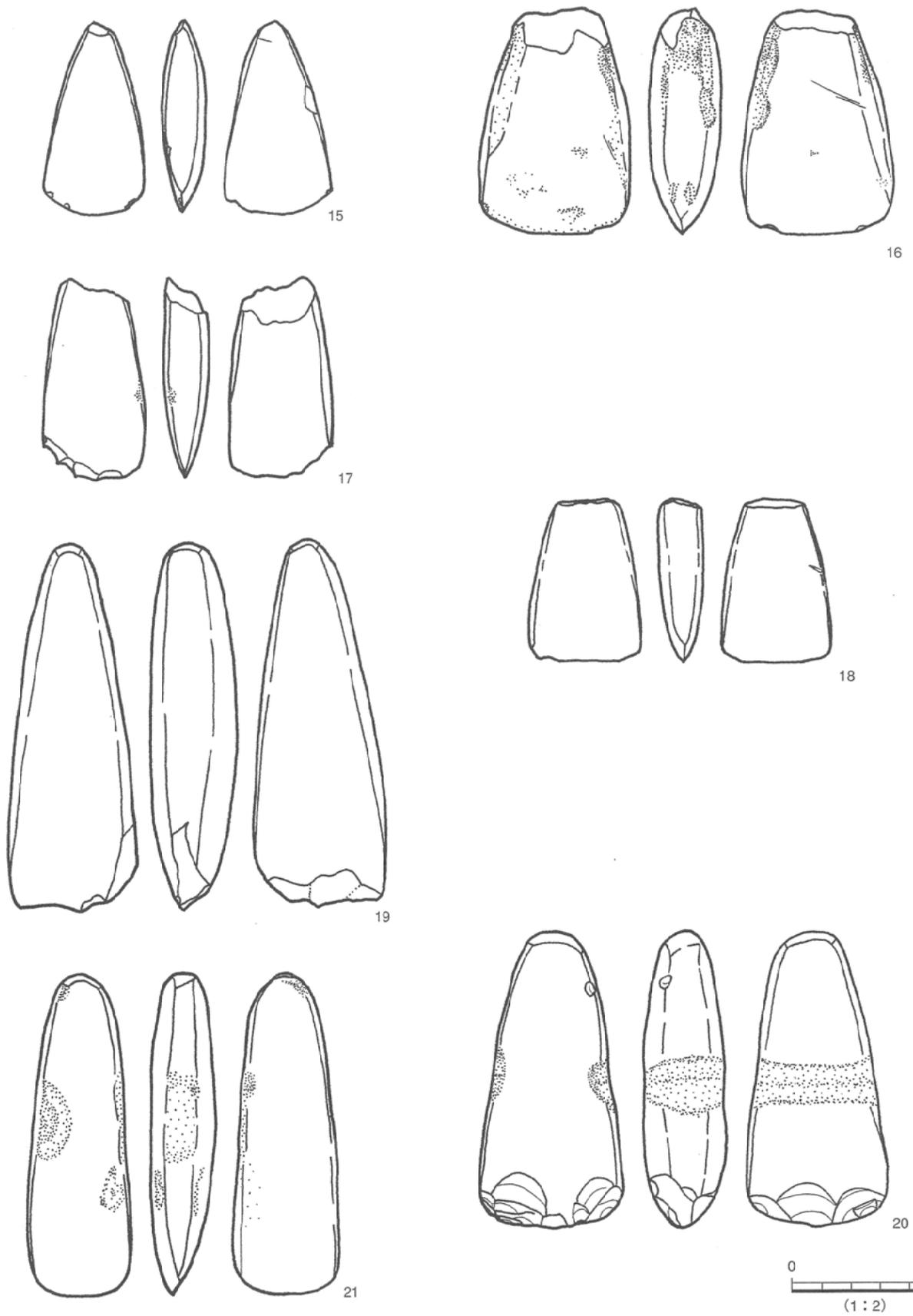
1. 右側縁と先端部は両面加工、左側縁は片面加工。2点出土。
2. 両側縁は両面加工、先端部は片面加工。1点出土。
3. 左側縁は両面加工、右側縁と先端部は片面加工。1点出土。
4. 両側縁と先端部とも片面加工のもの。1点出土。



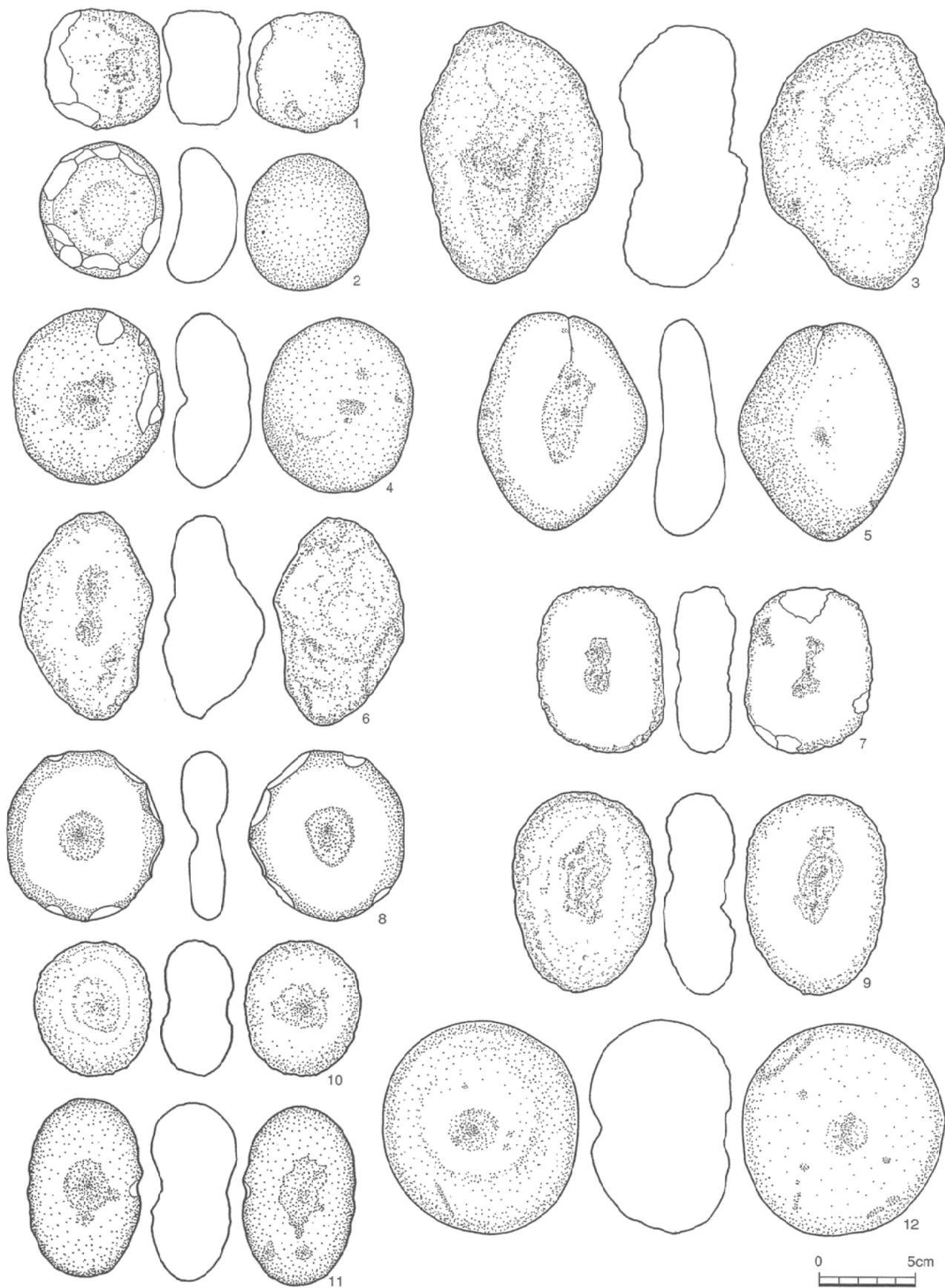
第106図 石器実測図(14) 磨製石斧(1)



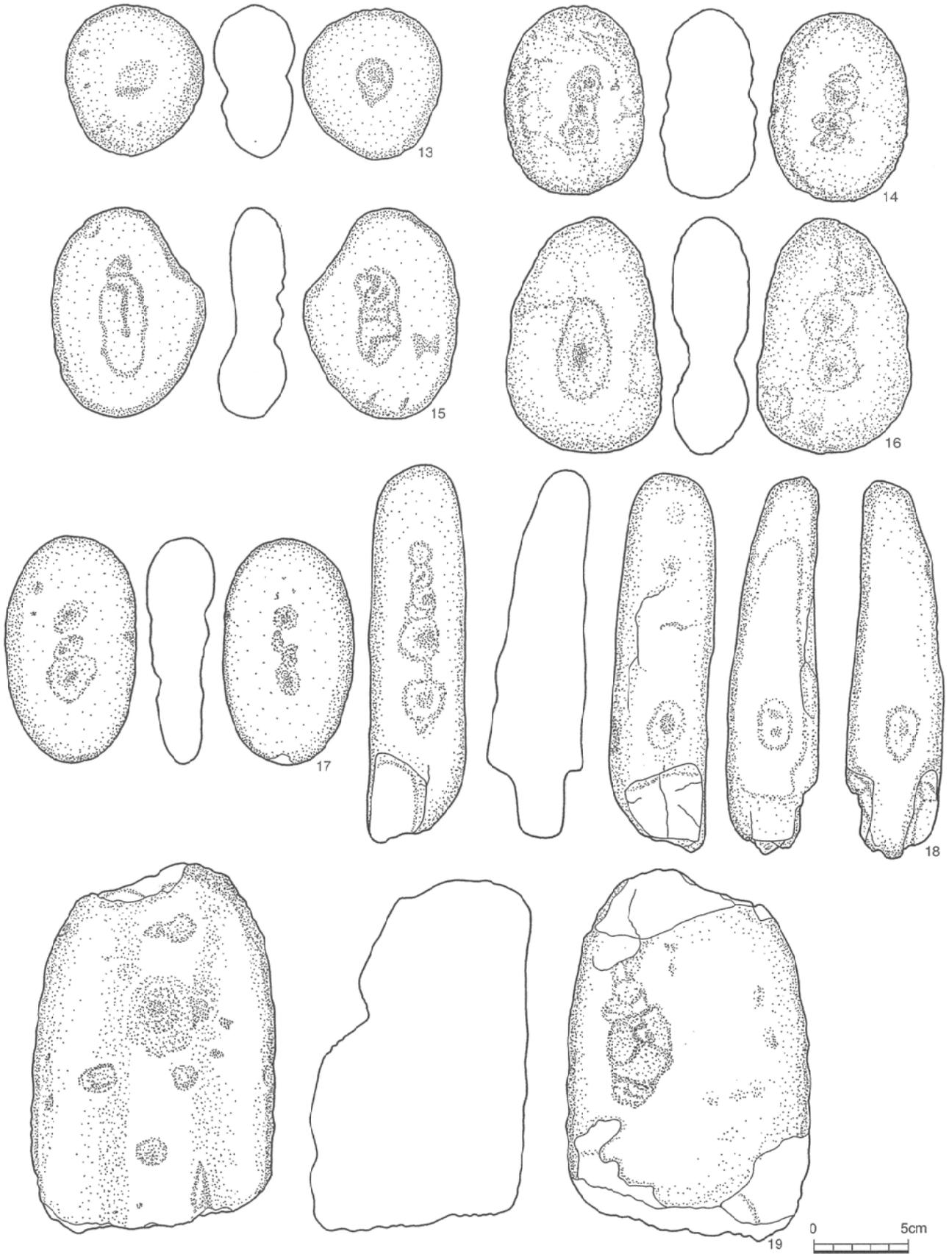
第107図 石器実測図(15) 磨製石斧(2)



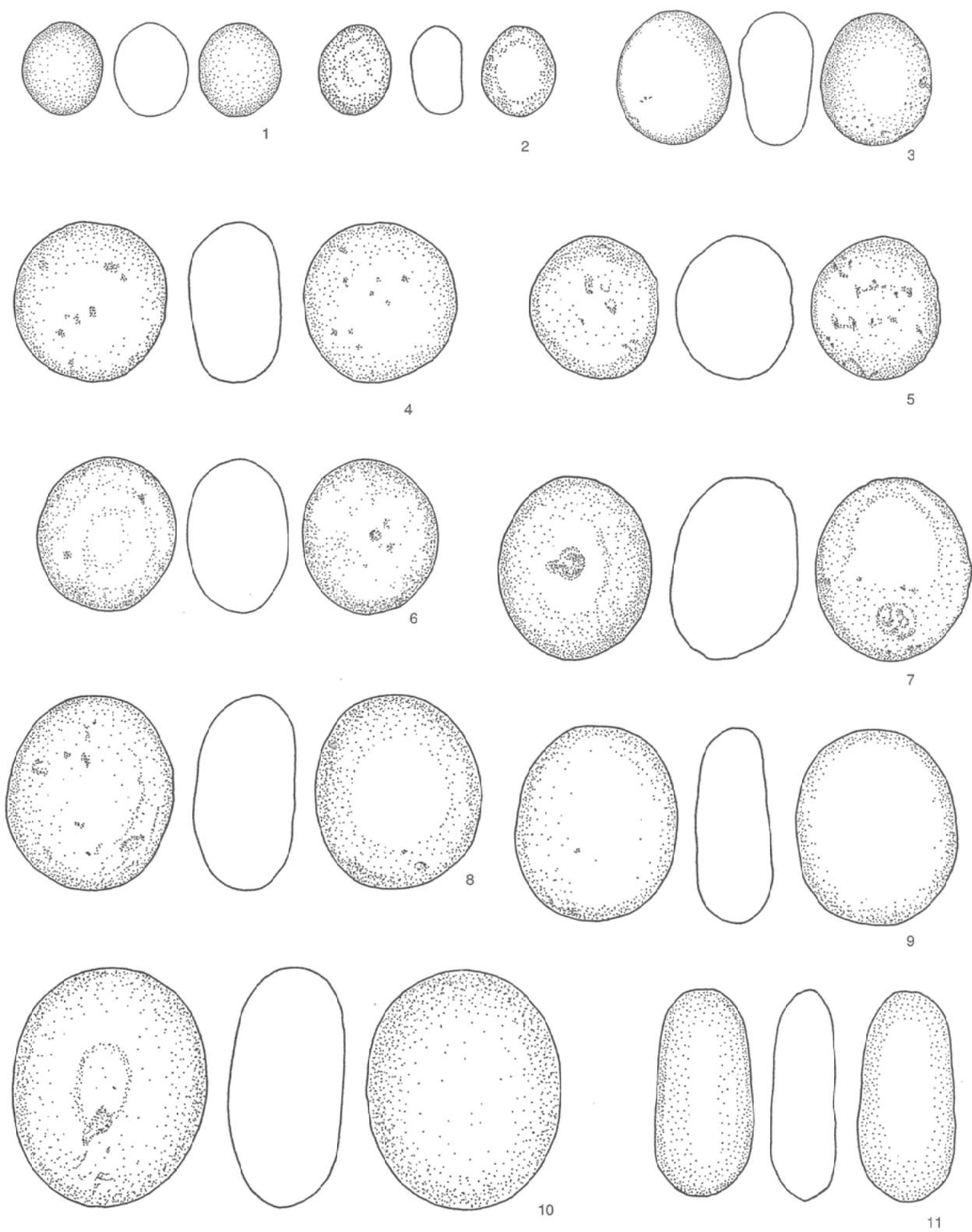
第108図 石器実測図(16) 磨製石斧(3)



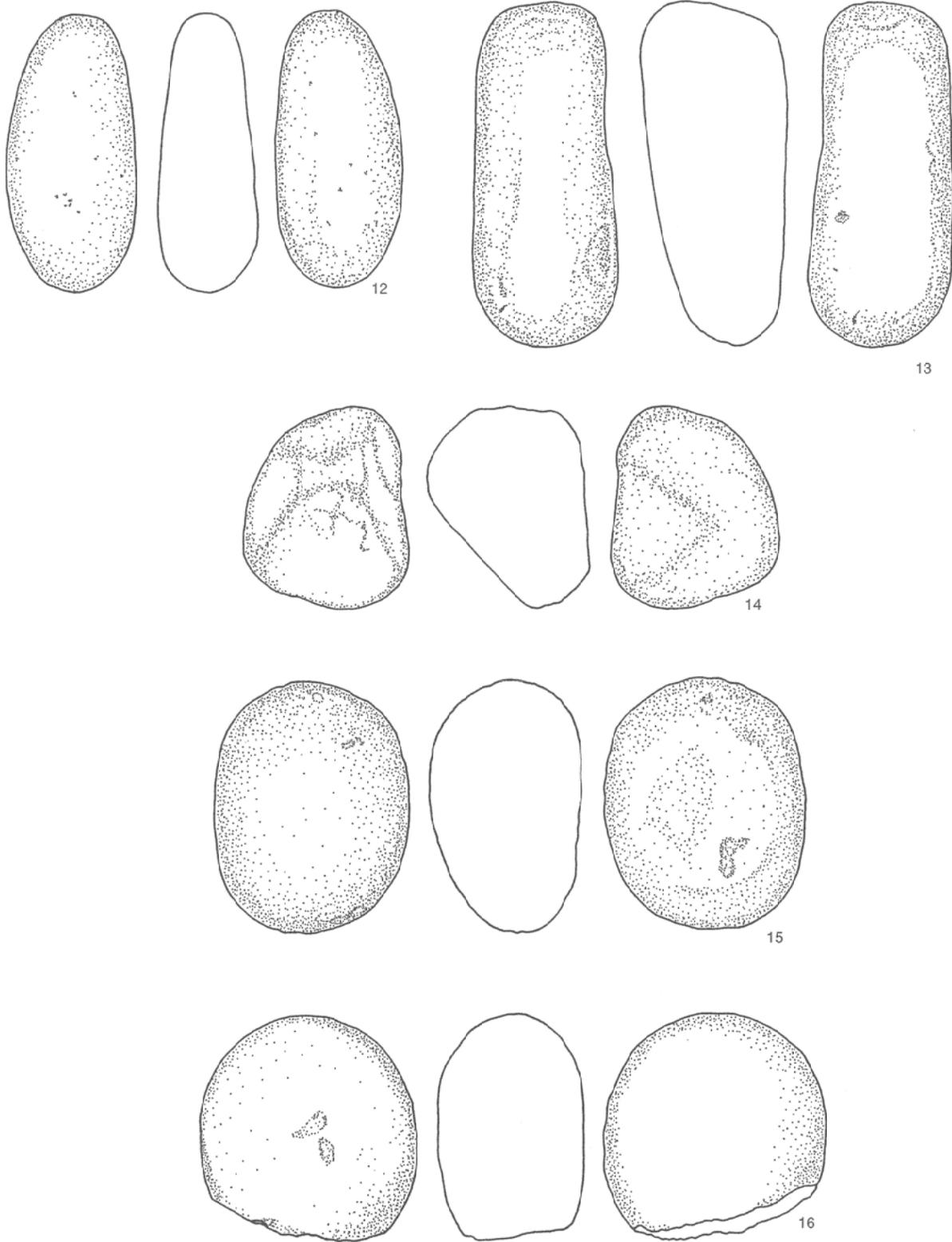
第109図 石器実測図(17) 凹石(1)



第110図 石器実測図(18) 凹石(2)

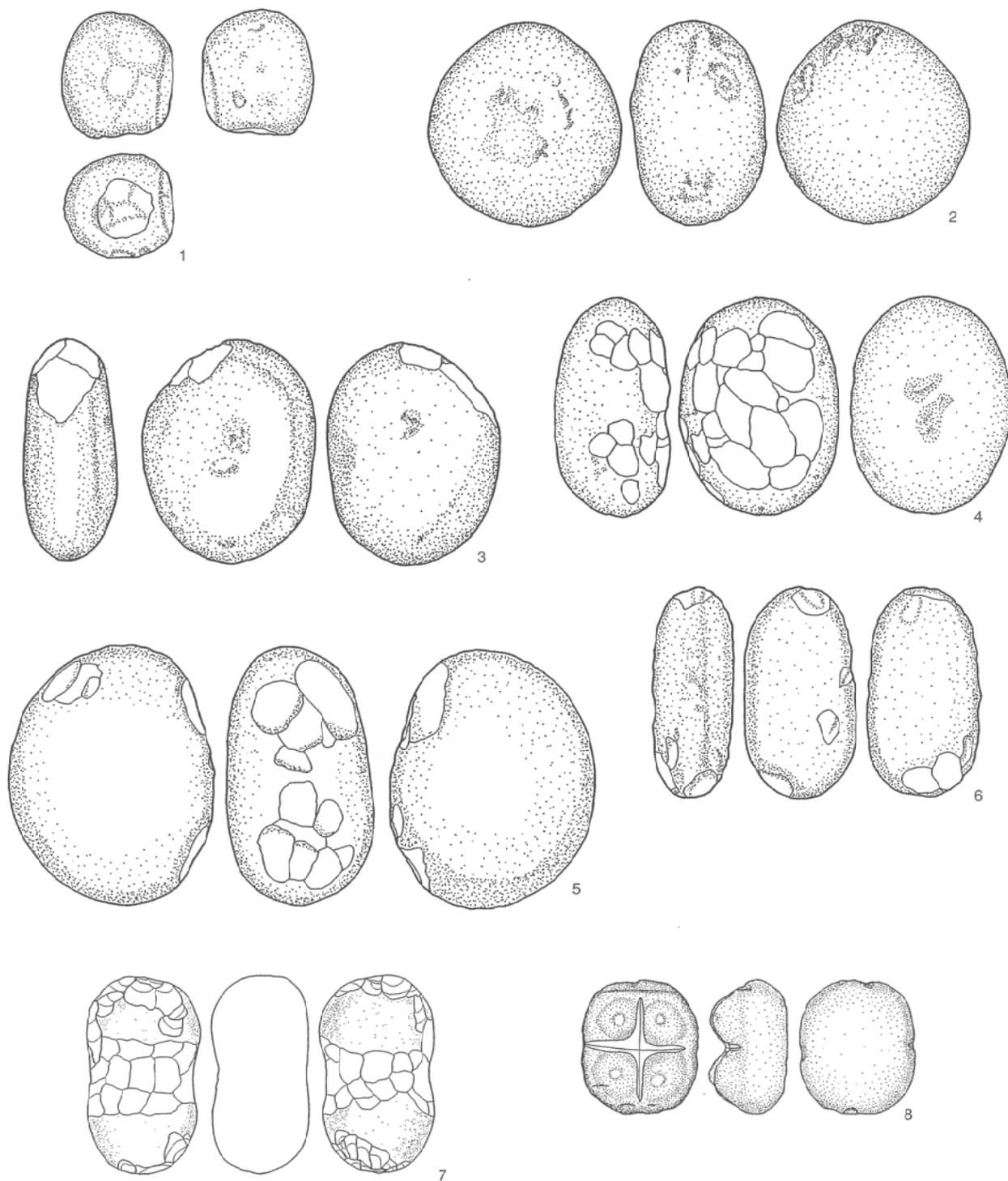


第111図 石器実測図(19) 磨石(1)



0 5cm
(1:3)

第112図 石器実測図(20) 磨石(2)

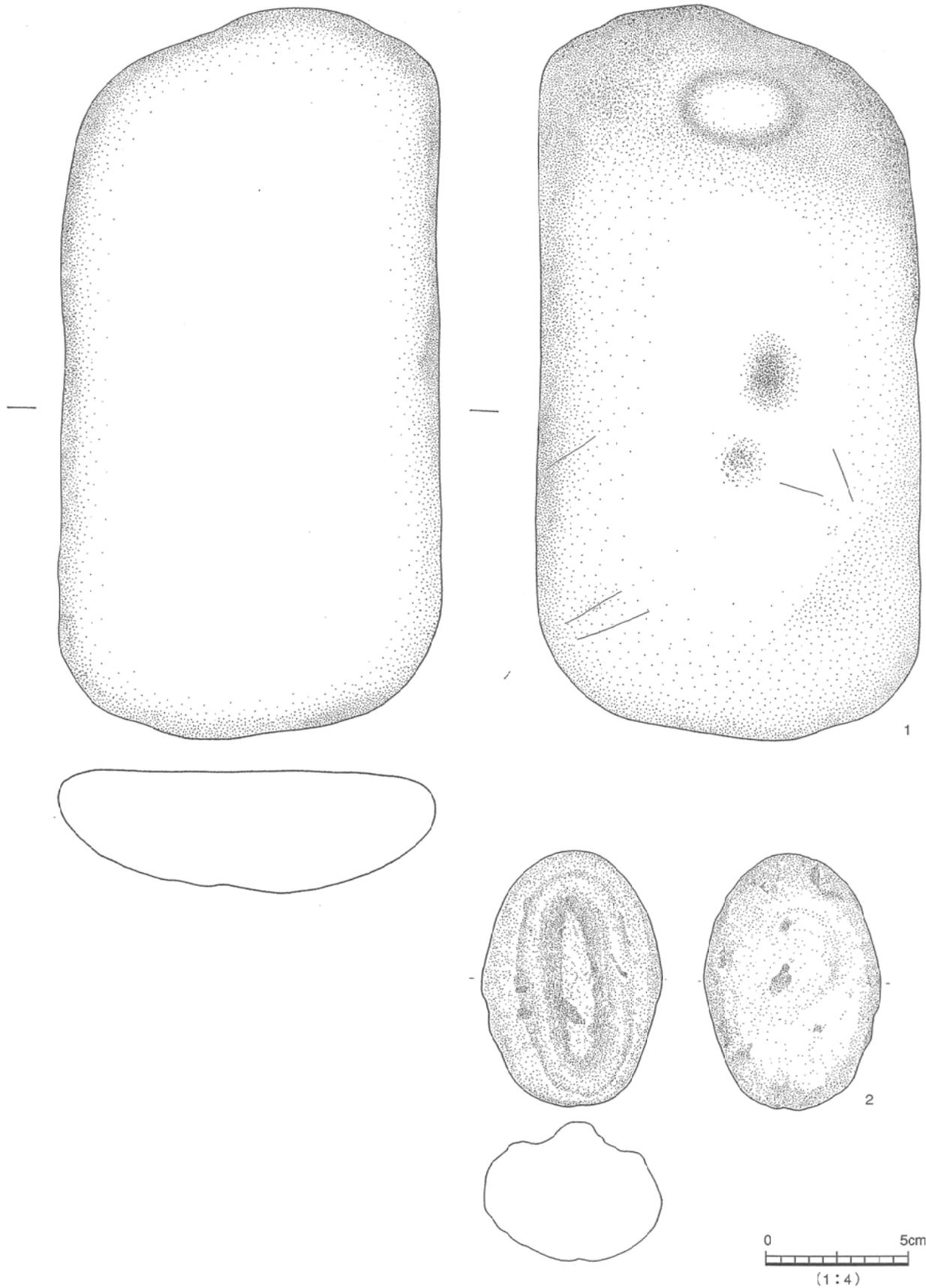


0 5cm
(1:3)

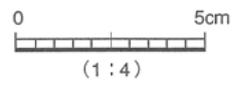
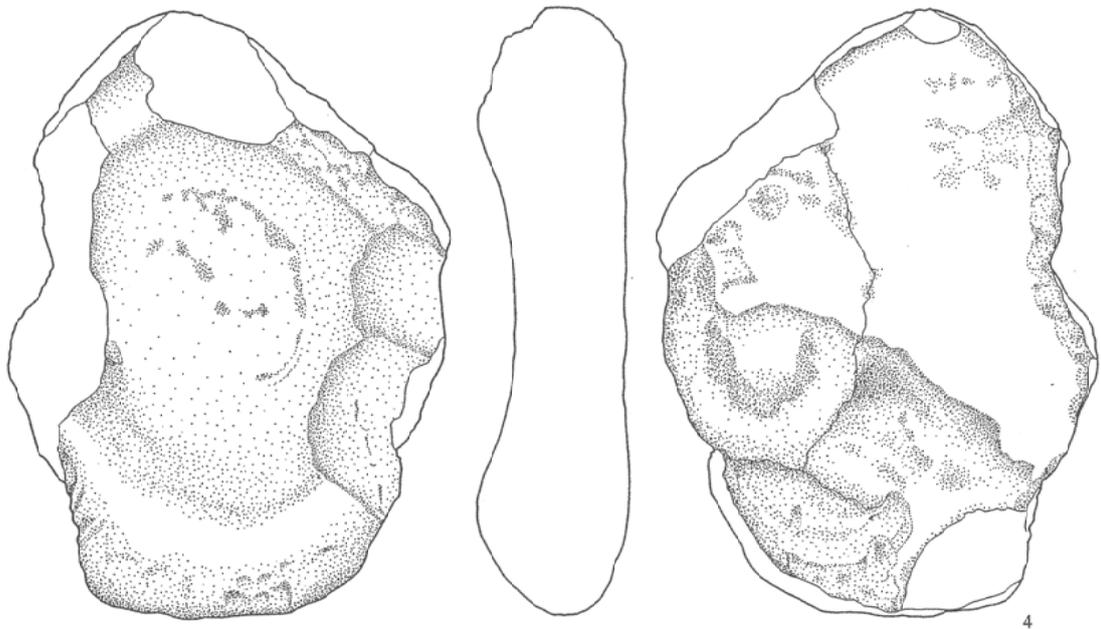
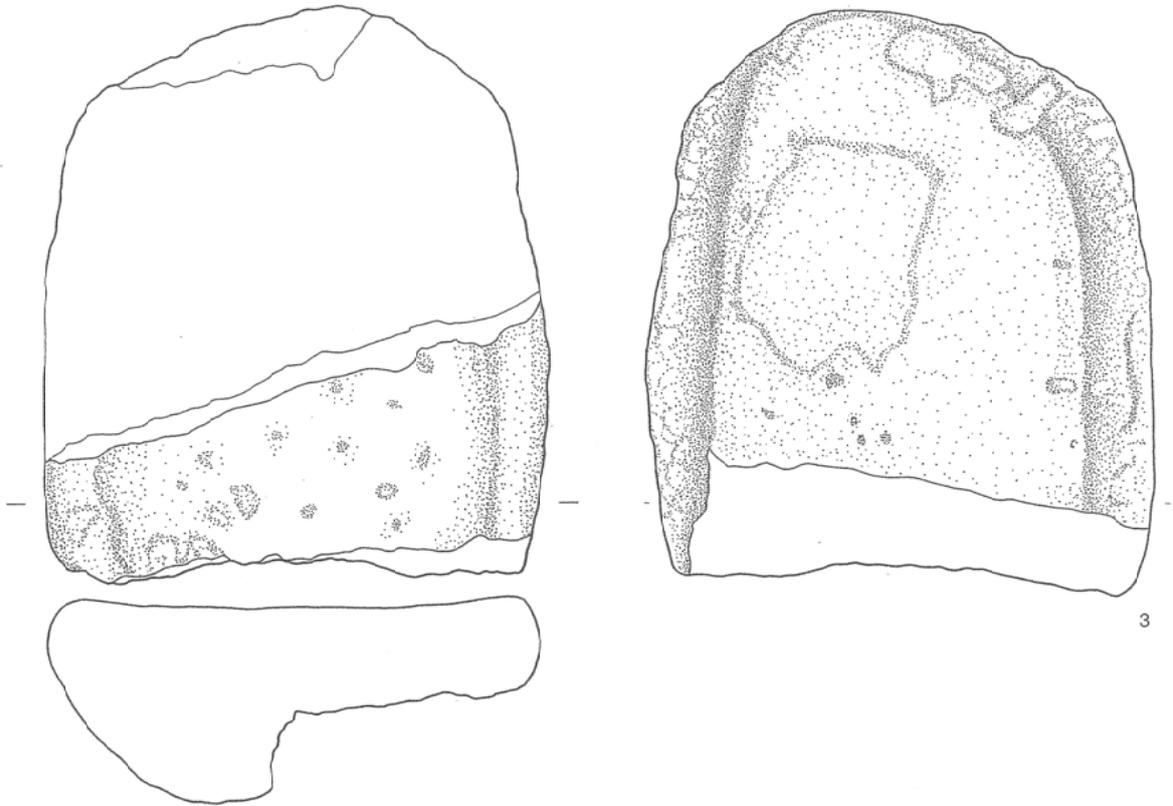
第113図 石器実測図(21) 敲石



第114図 石器実測図(22) 砥石



第115図 石器実測図(23) 石皿(1)



第116図 石器実測図(24) 石皿(2)

- b：右側縁と先端部の二辺に調整加工が施されるもの。
 - 1. 右側縁は両面加工、先端部は片面加工。1点の出土。
 - 2. 右側縁と先端部とも片面加工。4点出土。
- c：左側縁と先端部の二辺に調整加工が施されるもの。
 - 1. 左側縁は両面加工、先端部は片面加工。1点出土。

IV類：横長剥片が素材として用いられるもの。

- 1：刃部を先端部に施し、両面加工のもの。5点出土。
- 2：刃部を先端部に施し、背面側にのみ加工を施すもの。7点出土。
- 3：刃部を先端部に施し、主要剥離面にのみ加工を施すもの。7点出土。
- 4：刃部を先端部と打点の両端に加工を施すもの。3点出土。
- 5：右側縁に刃部加工を施すもの。2点の出土。
- 6：左側縁に刃部加工を施すもの。1点出土。

V類：一辺のみに調整加工が施されるもの。

- 1：左側縁に背面側のみに加工(片面加工)を施すもの。11点出土。
- 2：右側縁に両面加工を施すもの。2点出土。
- 3：右側縁に片面加工を施すもの。13点出土。
- 4：先端部に片面加工を施すもの。2点の出土。

VI類：剥片のほぼ全縁辺に連続的な調整加工を施し、刃部とし、円盤状を呈するもの。

- 1：両面の周縁部に調整加工が施されるもの。10点出土。
- 2：片面のみ周縁部に調整加工が施されるもの。4点出土。

異形石器(第104図・表11)

特殊な形態を有する石器を異形石器とした。3点出土し、12-25は基部にノッチが入り、先端部は弧状を呈する。12-26は先端部にノッチが入り、両側縁部の基部には舌状の突起が作出される。図示しなかったが、12-26に類似する形態のものが1点ある。

加工痕のある石器(表12)

側縁の一部に調整加工が施されるが、連続的な調整加工により刃部を作出するまでには至っていない石器である。石器の中で最も点数が多く、302点を超し、多様な形態が認められる。緩やかな調整加工を施すものや、ノッチを施すもの等がある。

打製石斧(第105図・表13・図版30)

大形の礫の縁辺に連続的な調整加工を施して、刃部を作出した石器を打製石斧とした。製作に使用されている石材は頁岩や安山岩を主体とするが、やや粗い材質のものが多。11点出土し、これらの一部は石篋の大形品の可能性もあるが、石材の質や調整加工の様相から打製石斧とした。形態等の相違により次のように分類できる。

- I類：撥形を呈するもの。7点出土。
- II類：素材の形を大きく変える事なく、長軸の先端に刃部を施す。2点出土。
- III類：未製品と考えられる。2点出土。

磨製石斧(第106～108図・表14・図版30)

磨製石斧は破片も含めて全部で69点の出土がある。石材は安山岩が多く、その形態から以下に分類できる。

I類：両側縁を面取りする所謂、定角式磨製石斧である。小型品もある。29点出土。

II類：横断面形が楕円形になる乳棒状磨製石斧である。40点の出土。

凹石(第109・110図・表15・図版31)

河原石の表面に敲打によると考えられる凹痕を持つもので、そのほとんどが磨痕を合わせ持つ。全部で81点が出土した。平面形が楕円形や円形な礫が大半を占め、安山岩が主である。

I類：一面に凹痕をもつもの。32点出土。

II類：二面に凹痕をもつもの。48点出土。

III類：三面以上の凹痕をもつもの。1点出土。

磨石(第111・112図・表16・図版31)

河原石の礫面に磨痕をもつ石器で、総数で114点があり、大半が安山岩である。

I類：平面形、断面形が球状を呈するもの。19点出土。

II類：平面形、断面形が円形または楕円形を呈するもの。30点出土。

III類：平面形が棒状で、断面形が楕円形または棒状を呈するもの。65点出土。

敲石(第113図・表17)

河原石の周縁に敲打した痕がみられる石器を敲石とした。全て安山岩質で、全部で27点以上出土した。平面形は円形又は楕円形を呈し、先端部や、側縁部を主に敲打痕が認められる。

石錘(第113図・表18)

河原石に敲打や刻みにより中央部付近に凹部を作出した石器を石錘とした。2点出土し、共に安山岩を用いる。21-7は中央部と先端部に敲打痕を加え、中央部に凹部を作出し、21-8は片面に十字に刻みを入れ中央部に凹部を作出する。

砥石(第114図・表19・図版32)

目の粗い砂岩製の礫に数条の溝が走行するものを砥石とした。8点出土した。断面形が幅の狭い鋭角のものと広く緩やかな溝を形成するものがある。

石皿(第115・116図・表20・図版32)

扁平でやや大形の河原石の一面に磨痕をもつ石器で安山岩と砂岩が主で7点出土がある。

I類：表面が全体に扁平なもの。1点出土。

II類：中央部が緩やかに浅くくぼみ、袖部に縁が認められるものもある。5点の出土。

III類：表面中央に細長の突起をもち、その周辺がくぼむもの。1点出土。

石核(表21)

132点の出土。原石の数量に比べ頁岩多い。石器素材に縦長剥片が一部散見される。

原石(表22)

42点出土。頁岩以外の石材が多い。珪化木中のめのう分を素材にした剥片も1点出土。

表4 石鏃属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	A 81	D-22	IV5	Ia	珪質頁岩	(26.3)	12.7	2.5	0.4		1- 1	26- 1
2	A 84	C-29	III	Ia	頁岩	(57.1)	30.4	12.2	17.0		1- 3	26- 3
3	A102	H-12	III	Ib	珪質頁岩	27.9	(14.3)	3.6	1.7	RQ504	-	-
4	A103	H-22	IV4上	Ib	珪質頁岩	31.9	12.7	3.9	1.3	RQ679・アスファルト	-	-
5	A 82	J-24	IV2	Ib	珪質頁岩	32.8	12.4	3.9	1.5		1- 2	26- 2
6	A 83	E-21		Ib	珪質頁岩	39.8	13.5	4.0	2.0		-	-
7	A180	G-	III	IIa	頁岩	27.0	19.0	6.2	3.1	トレンチ	-	-
8	A178	D-23	IV4下	IIa	珪質頁岩	33.4	23.4	9.0	10.8		-	-
9	A157	F-30	III	IIa	緑泥石	40.0	15.1	7.3	4.3		-	-
10	A 70	E-19	IV4'	IIa	黒色頁岩	43.0	19.7	8.4	6.2		1- 4	26- 4
11	A218	I-20	IV2	IIa	珪岩	50.3	28.4	10.0	11.4		-	-
12	A182	G-24	III	IIb	頁岩	26.5	13.0	3.3	1.8	チップ	-	-
13	A 58	I-20	III	IIb	黒色頁岩	33.8	28.6	5.3	7.3	RQ437	1- 5	26- 5
14	A173	G-20	IV	IIb	珪質頁岩	35.2	20.0	5.3	4.2		2-31	-
15	A181	G-		IIb	頁岩	35.4	24.6	18.6	7.1	トレンチ	-	-
16	A 65	SK157		IIb	珪質頁岩	45.3	26.7	11.5	12.9		1 6	26 6
17	A153	H-22	IV2下	II	珪質頁岩	24.2	12.0	4.8	2.1	RP634	-	-
18	A 42	I-21	III	II	珪質頁岩	35.2	9.2	8.2	3.5	RQ455	1-13	-
19	A159	G-11	III	III	鉄石英	36.0	16.2	6.0	2.6	RQ111	-	-
20	A 63	J-18	IV4'	II	流紋岩	36.8	19.1	5.6	3.3	RQ737	1- 7	-
21	A 64	SK120		III	鉄石英	39.2	18.5	6.7	4.4		1 9	26 8
22	A174	F-23	III	III	黒色頁岩	39.3	44.6	8.0	4.7		-	-
23	A 61	J-21	IV2	III	頁岩	39.6	17.1	5.2	3.7	RQ572	1- 8	26- 7
24	A 60	H-21	III	III	珪質頁岩	42.0	19.6	9.2	7.2	RQ490	1-10	26- 9
25	A 69	D-12	II	III	珪質頁岩	42.0	17.7	8.7	6.0		1-11	26-10
26	A172	F-15	III	III	頁岩	45.5	23.2	9.4	10.3		-	-
27	A156	K-14	III	III	黒色珪質頁岩	51.0	30.4	6.7	7.0	トレンチ	1-12	26-11
28	A179	G-15	III	III	珪質頁岩	51.4	32.4	8.5	13.0		-	-
29	A202	H-22	IV5	IVa	玉髄	(28.0)	26.8	9.3	6.5		3-85	-
30	A 86	D-19	III	IVa	鉄石英	16.0	(9.0)	4.7	0.6		-	-
31	A 85	G-19	III	IVa	石英	(16.7)	8.9	3.1	0.4		-	-
32	A 7	E-23	III	IVa	玉髄	16.8	10.2	4.0	0.6	RQ54	3-64	26-46
33	A143	F-11	III	IVa	鉄石英	18.1	11.3	4.6	0.8		-	-
34	A120	G-21	III	IVa	鉄石英	(18.8)	11.2	3.7	0.6	RQ18,W区N半E壁	-	-
35	A119	F-22	IV5上	IVa	玉髄	(19.4)	11.9	3.6	0.8	RQ343	-	-
36	A139	C-18	III	IVa	黒色頁岩	(19.4)	11.1	3.3	0.9	RQ109	-	-
37	A 88	C-13	III	IVa	珪質頁岩	(19.8)	10.7	4.1	0.8		-	-
38	A118	C-11	III	IVa	黒色頁岩	(20.3)	11.5	5.0	0.9		-	-
39	A117	F-23	III	IVa	玉髄	(21.1)	10.9	4.0	0.6	RQ51	-	-
40	A193	E-10	III	IVa	玉髄	(22.0)	12.1	6.2	1.2		3-69	-
41	A140	E-15	III	IVa	鉄石英	(22.6)	8.3	3.4	0.6	RQ104	-	-
42	A195	C-19	III	IVa	珪質頁岩	(22.6)	14.2	5.0	1.2	RQ221,アスファルト	3-72	-
43	A115	E-23	III	IVa	珪質頁岩	(23.1)	11.1	4.3	1.0	アスファルト	-	-
44	A 13	E-22	III	IVa	黒曜石	23.2	12.7	3.1	0.6	RQ187	3-67	26-49
45	A114	D-23	II	IVa	玉髄	(23.4)	10.7	4.3	0.7		-	-
46	A 1	G-23	III	IVa	鉄石英	23.5	10.7	6.7	0.9	RQ15,W区N半E壁	3-65	26-47
47	A 23	J-21	III	IVa	鉄石英	(23.6)	12.9	4.0	1.0	RQ457	3-68	26-50
48	A 4	G-24	III	IVa	めのう	23.8	12.4	4.0	0.8	RQ49	2-47	26-34
49	A 3	F-24	IV	IVa	珪質頁岩	24.2	13.7	5.0	1.1	RQ39,アスファルト	3-71	26-53
50	A133	G-12	III	IVa	珪質頁岩	(24.4)	13.7	3.2	0.9	RQ13,W区N半E壁	-	-
51	A113	H-22	IV4上	IVa	玉髄	(24.5)	16.3	4.6	1.8	RQ679,アスファルト	-	-
52	A 14	F-21	III	IVa	玉髄	25.0	9.3	5.0	0.9	RQ190	3-66	26-48
53	A 32	E-12	IV	IVa	玉髄	(25.0)	13.2	7.4	1.7		3-73	-
54	A116	G-11	III	IVa	玉髄	(25.0)	9.5	4.4	0.8	RQ112	-	-
55	A 18	F-13	II	IVa	玉髄	26.0	12.0	7.9	1.5	RQ250	3-74	-
56	A 44	I-21	III	IVa	めのう	26.1	11.2	3.1	0.6	RQ459	2-44	26-32
57	A 30	-	II	IVa	珪質頁岩	26.7	10.6	5.5	1.0	N半	3-70	26-52
58	A 87	F-24	III	IVa	玉髄	26.7	10.3	3.0	0.5	RQ23,アスファルト	-	-
59	A112	F-15	III	IVa	頁岩	(26.7)	10.0	3.1	0.8	RQ127	-	-
60	A135	E-23	III	IVa	頁岩	26.7	9.6	6.4	1.0	RQ55	-	-
61	A131	E-20	IV	IVa	珪質頁岩	27.7	(14.8)	4.4	1.3	RQ212	-	-
62	A 5	G-23	III	IVa	玉髄	28.2	13.0	6.4	1.5	RQ50	3-75	26-54
63	A111	F-24	III	IVa	頁岩	(28.2)	10.3	4.3	1.1	RQ29	-	-
64	A110	D-23	IV4下	IVa	珪質頁岩	(28.5)	16.0	4.3	1.4	アスファルト	-	-
65	A201	J-19	III	IVa	鉄石英	28.8	11.1	7.1	1.3	RQ449	-	-
66	A 6	F-23	III	IVa	鉄石英	(28.9)	11.7	6.2	1.2	RQ52	2-50	-
67	A196	D-15	III	IVa	玉髄	29.0	19.0	8.6	2.9	RQ97	-	-
68	A 28	G-13	III	IVa	珪質頁岩	29.5	11.4	6.0	1.5	RQ114,アスファルト	2-51	-
69	A 25	SP193		IVa	珪質頁岩	30.0	9.1	4.9	1.0	RQ561	2-46	-
70	A 45	H-24	III	IVa	珪質頁岩	30.1	12.7	4.1	1.1	RQ481	3-77	26-56
71	A 39	G-20	IV2	IVa	鉄石英	(30.6)	14.0	16.7	1.9	RQ282	3-79	-
72	A 21	H-18	IV 中	IVa	玉髄	30.8	12.2	4.0	1.0	RQ428	3-76	26-55
73	A 17	C-19	III	IVa	珪質頁岩	30.9	12.4	4.9	1.5	RQ223,アスファルト	2-49	-
74	A126	E-23	III5	IVa	頁岩	(31.1)	14.6	6.6	2.4	RQ53	-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
75	A 22	I-19	Ⅲ	Ⅳa	黒色頁岩	31.2	14.2	4.2	1.1	RQ442,アスファルト	2-52	26-36
76	A 24	J-21	Ⅲ	Ⅳa	珧質頁岩	31.2	13.1	6.4	1.9	RQ478	-	-
77	A 20	F-21	Ⅳ2	Ⅳa	碧玉	31.4	15.0	4.7	1.4	RQ284,アスファルト	3-78	26-57
78	A 31	-	Ⅱ	Ⅳa	黒色頁岩	31.8	12.3	7.4	1.9	E区N半	2-53	26-37
79	A 9	C-18	Ⅲ	Ⅳa	珧質頁岩	32.0	10.1	4.9	0.9	RQ136,アスファルト	2-45	26-33
80	A 16	J-15	Ⅲ	Ⅳa	流紋岩	32.1	16.8	7.6	2.1	RQ453	3-80	26-58
81	A194	J-18	Ⅳ2	Ⅳa	珧質頁岩	(32.1)	12.9	4.3	1.2		3-82	-
82	A 26	H-22	Ⅳ2	Ⅳa	黒色頁岩	33.4	10.5	4.4	0.9	RQ641	2-48	26-35
83	A 2	E-24	Ⅲ	Ⅳa	珧岩	(34.8)	12.0	4.7	0.6	RQ24,アスファルト	3-54	26-38
84	A 10	D-19	Ⅲ	Ⅳa	珧質頁岩	35.2	13.5	5.3	1.5	RQ148	3-55	26-39
85	A 67	SK157	Ⅲ	Ⅳa	鉄石英	35.5	26.2	8.1	6.8		3-83	26-60
86	A 91	E-13	Ⅲ	Ⅳa	珧質頁岩	36.0	11.0	4.4	1.4		3-56	26-40
87	A 12	F-22	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	36.1	11.6	5.0	1.4	RQ182	3-57	26-41
88	A 19	G-11	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	36.2	15.1	6.6	2.4	RQ251	3-81	26-59
89	A 15	G-20	Ⅳ2	Ⅳa	珧岩	37.9	14.4	8.8	4.0	RQ282	3-58	26-42
90	A 11	D-19	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	40.2	14.4	6.0	2.4	RQ150,アスファルト	3-61	26-45
91	A 8	G-13	Ⅲ	Ⅳa	硬砂岩	(41.8)	16.5	7.7	3.3	RQ115	3-60	26-44
92	A 34	G-19	Ⅳ5上	Ⅳa	珧質頁岩	44.2	14.9	5.2	2.3		3-62	-
93	A 47	I-23	Ⅳ2	Ⅳa	珧質頁岩	(44.2)	15.6	8.2	4.2	RQ571,アスファルト	3-63	-
94	A 53	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅳa	頁岩	(44.3)	11.7	6.7	2.4	W区N半	3-59	26-43
95	A 46	H-22	Ⅲ	Ⅳa	珧質頁岩	44.5	14.0	6.7	2.9	RP491	-	-
96	A141	J-21	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(16.9)	11.7	3.7	1.6	RQ461,アスファルト	-	-
97	A145	G-20	Ⅲ	Ⅳb	鉄石英	(17.5)	11.7	3.7	0.7	RQ106,アスファルト	-	-
98	A142	D-19	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(19.8)	11.6	4.7	1.0	RQ102,アスファルト	-	-
99	A144	D-11	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(21.1)	9.0	4.4	0.7		-	-
100	A137	G-12	Ⅳ	Ⅳb	頁岩	(21.5)	8.9	3.6	0.5	アスファルト	-	-
101	A197	J-14	Ⅳ4Y	Ⅳb	碧玉	(23.8)	9.9	5.1	1.3	RP567,アスファルト	-	-
102	A136	E-12	Ⅳ	Ⅳb	めのう	24.3	(11.1)	4.4	1.3		-	-
103	A 68	B-9	Ⅲ,Ⅳ	Ⅳb	黒色珧質頁岩	24.4	15.2	5.7	3.0		2-35	-
104	A 27	I-20	Ⅳ4下	Ⅳb	玉髄	24.5	12.4	4.5	0.7	RQ702,アスファルト	1-16	26-14
105	A 90	E-13	Ⅱ	Ⅳb	鉄石英	(25.0)	11.7	7.5	2.7		-	-
106	A 35	G-23	Ⅲ	Ⅳb	めのう	25.1	12.3	6.1	1.2	RQ8,Eトレンチ	1-14	26-12
107	A134	F-11	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(25.2)	13.5	2.3	0.9		-	-
108	A 41	I-20	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	25.3	15.0	3.2	0.7	RQ438,アスファルト	1-15	26-13
109	A 59	I-19	Ⅲ	Ⅳb	黒色珧質頁岩	25.4	11.3	4.2	1.1	RQ440	2-32	-
110	A155	F-20	Ⅳ2	Ⅳb	めのう	(25.5)	12.3	6.0	2.0	RQ259	-	-
111	A203	H-19	Ⅳ1'	Ⅳb	頁岩	(25.9)	9.7	3.9	0.8	アスファルト	-	-
112	A138	C-20	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	26.3	9.6	4.3	1.2	RQ103	-	-
113	A 43	H-20	Ⅲ	Ⅳb	めのう	26.5	11.4	6.4	1.9	RQ458	2-33	-
114	A199	F-22	Ⅲ	Ⅳb	玉髄	(26.8)	10.4	3.7	0.8	RQ57	2-17	26-15
115	A 93	-	-	Ⅳb	玉髄	27.1	10.5	4.9	1.5	X.O.	-	-
116	A130	E-23	Ⅲ	Ⅳb	鉄石英	28.4	10.7	7.3	1.7	RQ54	-	-
117	A 62	H-19	Ⅳ2下	Ⅳb	珧質頁岩	28.7	17.4	6.9	3.1	RQ608	2-34	-
118	A 29	SK40	-	Ⅳb	頁岩	29.3	14.5	4.8	1.2	アスファルト	1-18	26-16
119	A132	E-24	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(29.6)	12.7	4.2	1.5	RQ46	-	-
120	A129	G-20	Ⅲ	Ⅳb	鉄石英	30.0	10.9	6.0	1.8	RQ16,W区N半Eトレ	-	-
121	A 33	E-20	Ⅳ	Ⅳb	鉄石英	30.6	9.8	3.6	0.9		2-37	26-26
122	A198	F-24	Ⅲ	Ⅳb	碧玉	(30.6)	12.6	4.7	2.0	RQ37,アスファルト	1-19	-
123	A 80	K-13	Ⅳ4Y	Ⅳb	頁岩	30.7	9.5	6.0	1.8	アスファルト	2-36	-
124	A127	D-11	Ⅱ	Ⅳb	頁岩	(30.9)	11.1	5.7	1.3	アスファルト	-	-
125	A200	G-15	Ⅲ	Ⅳb	鉄石英	(31.0)	13.3	6.8	2.0	RQ129	1-20	-
126	A124	C-19	Ⅲ	Ⅳb	黒色頁岩	(32.1)	12.0	6.7	2.5	RQ95	-	-
127	A154	D-22	-	Ⅳb	頁岩	32.3	12.5	5.9	2.2	W壁	-	-
128	A 78	E-21	Ⅳ3下	Ⅳb	珧質頁岩	(32.5)	9.4	6.1	1.7	アスファルト	2-38	26-27
129	A 48	H-22	Ⅳ2	Ⅳb	珧質頁岩	32.7	12.6	6.4	1.8	RQ574,アスファルト	1-21	26-17
130	A128	C-18	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(32.8)	8.6	5.4	1.4	RQ135	-	-
131	A121	F-14	Ⅲ	Ⅳb	玉髄	(33.8)	7.8	9.9	4.5	RQ101	-	-
132	A168	E-20	Ⅳ	Ⅳb	頁岩	35.0	19.7	5.3	3.8		-	-
133	A123	D-19	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	35.1	14.4	5.2	2.3	RQ123,アスファルト	-	-
134	A125	J-14	Ⅲ	Ⅳb	頁岩	35.3	12.9	6.7	2.7		-	-
135	A151	E-20	Ⅳ4Y	Ⅳb	珧質頁岩	(35.5)	12.4	7.3	3.0	アスファルト	-	-
136	A167	G-23	Ⅲ	Ⅳb	玉髄	35.8	10.1	4.8	1.3	RP4,W区N半	-	-
137	A 49	H-19	Ⅳ2下	Ⅳb	頁岩	35.9	11.9	6.9	2.6	RQ607	1-22	26-18
138	A 54	E-24	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	36.3	8.0	6.7	2.7		2-24	26-20
139	A 38	C-28	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	36.6	15.7	7.2	4.0	RQ230	2-27	26-23
140	A 51	I-22	Ⅳ4下	Ⅳb	珧質頁岩	37.3	11.6	6.2	1.8	RQ707,アスファルト	1-23	26-19
141	A 55	F-13	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	37.4	7.6	5.0	1.0		2-39	26-28
142	A 50	H-20	Ⅳ4上	Ⅳb	珧質頁岩	(38.3)	10.6	5.2	1.9	RQ682,アスファルト	2-40	26-29
143	A 40	F-19	Ⅳ5下	Ⅳb	珧質頁岩	38.4	15.0	5.0	2.1	RQ394	2-26	26-22
144	A 36	F-23	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	39.6	15.0	19.5	3.9	RQ176	2-28	-
145	A 52	SK12	-	Ⅳb	珧質頁岩	39.8	13.7	4.8	2.2	アスファルト	2-25	26-21
146	A122	E-22	Ⅳ3	Ⅳb	頁岩	(42.7)	14.3	4.3	2.8	アスファルト	-	-
147	146	I-22	-	Ⅳb	黒色頁岩	43.0	17.9	9.1	6.2		-	-
148	72	C-28	Ⅲ	Ⅳb	珧質頁岩	(43.7)	9.2	4.8	1.8	RQ230	2-41	26-30

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
149	A 76	D-23	IV2	IVb	珧質頁岩	(44.4)	12.8	6.3	4.0			2-43	-
150	A 56	H-24	III	IVb	珧質頁岩	44.9	11.0	6.0	3.0	アスファルト		2-29	26-24
151	A 37	C-28	III	IVb	鉄石英	45.0	18.2	11.3	7.7	RQ229		3-84	26-61
152	A 75	SK188		IVb	頁岩	(48.0)	12.9	8.9	5.9			2-30	26-25
153	A171	G-17	II,III	IVb	珧質頁岩	48.8	24.0	12.8	11.7			-	-
154	A169	F-14	III	IVb	珧質頁岩	49.5	16.0	9.2	8.3			-	-
155	A 57	I-11	IV3	IVb	緑泥石	(52.9)	14.2	5.0	2.8	アスファルト		2-42	26-31
156	A 92	G-23	III	Va	珧質頁岩	21.3	11.0	4.2	0.9	チップ		-	-
157	A184	H-20	III	Va	珧質頁岩	(23.2)	19.2	9.5	4.8	チップ		-	-
158	A186	C-19	III	Va	珧質頁岩	23.2	15.3	3.5	1.1	チップ		-	-
159	A160	H-19	IV3下	Va	珧質頁岩	28.5	13.9	4.1	1.4	チップ		-	-
160	A209	E-20	IV4	Va	黒色頁岩	32.0	38.8	11.7	12.2			-	-
161	A170	L-5	IV	Va	頁岩	32.6	12.2	12.7	2.0	RP430		-	-
162	A100	SK121		Va	黒色珧質頁岩	(32.8)	18.6	8.6	5.3			-	-
163	A188	F-24	III	Va	珧質頁岩	(33.0)	26.8	10.0	10.2			-	-
164	A 99	H-21	III	Va	黒色珧質頁岩	(33.1)	22.4	8.6	5.3			-	-
165	A212	F-14	III	Va	珧質頁岩	(34.1)	23.2	10.0	8.7			-	-
166	A175	F-10		Va	珧質頁岩	34.7	22.4	11.3	8.9			-	-
167	A192	E-22	III	Va	黒色頁岩	(35.4)	22.2	10.1	6.3			-	-
168	A208	J-23	III	Va	珧質頁岩	37.4	22.8	10.4	7.3			-	-
169	A 96	I-20	III	Va	黒色頁岩	38.6	16.9	5.7	2.6			-	-
170	A211	H-23	IV4	Va	珧質頁岩	39.9	32.3	13.9	18.6			-	-
171	A185	I-14	III	Va	玉髓	(40.4)	25.7	10.6	11.5			-	-
172	A214	J-14	III	Va	黒色頁岩	41.4	26.7	8.2	10.6			-	-
173	A204	E-20	IV1'	Va	頁岩	(41.6)	24.3	11.3	12.3			-	-
174	A190	F-32	III	Va	緑泥石	42.2	27.3	11.1	12.7			-	-
175	A 97	H-21	IV4上	Va	珧質頁岩	43.0	27.6	10.6	13.9			-	-
176	A217	G-		Va	頁岩	43.0	24.8	7.3	7.5	トレンチ		-	-
177	A191	J-20	III,IV	Va	珧質頁岩	44.2	37.6	16.7	19.8			-	-
178	A215	D-24	IV	Va	黒色頁岩	44.8	31.9	9.3	14.1			-	-
179	A183	H-21	IV4上	Va	珧質頁岩	46.2	26.0	11.1	12.3			-	-
180	A205	C-27	IV4	Va	珧質頁岩	46.9	35.0	10.4	14.9			-	-
181	A210	E-18	IV	Va	頁岩	48.6	28.5	9.8	17.9			-	-
182	A207	G-20	IV	Va	珧質頁岩	(51.7)	31.2	9.4	15.3			-	-
183	A213	E-21	III	Va	玉髓	53.6	37.6	11.7	23.0			-	-
184	A109	E-23	IV	Vb	玉髓	(16.2)	9.9	3.2	0.5	RQ196		-	-
185	A108	E-23	IV2a	Vb	めのう	(17.0)	18.4	6.2	1.5			-	-
186	A 89	D-22	IV	Vb	緑泥石	(20.0)	8.5	2.6	0.5	アスファルト		-	-
187	A177	F-14	III	Vb	頁岩	(26.7)	14.5	4.1	1.8			-	-
188	A166	J-20	III	Vb	頁岩	(27.1)	13.4	4.0	1.8	RQ450		-	-
189	A165	E-19	IV3	Vb	珧質頁岩	(29.0)	13.4	3.9	1.6			-	-
190	A106	I-16	IV2下	Vb	珧質頁岩	(29.4)	20.8	7.0	4.1			-	-
191	A162	H-21	IV2	Vb	黒色頁岩	(30.6)	21.1	5.2	4.2			-	-
192	A163	I-14	IV4'	Vb	頁岩	(32.0)	13.5	3.7	1.4	アスファルト		-	-
193	A161	I-23	IV2Y	Vb	頁岩	(32.4)	26.0	6.9	6.1			-	-
194	A104	F-13	III	Vb	頁岩	(32.8)	22.1	9.2	6.3			-	-
195	A158	I-3	IV3	Vb	珧質頁岩	34.8	20.0	7.6	5.5			-	-
196	A 98	I-20	IV2Y	Vb	珧質頁岩	36.2	23.5	8.2	7.0	RP589		-	-
197	A187	H-18	IV下	Vb	珧質頁岩	(40.1)	28.3	11.5	14.0	Wトレンチ		-	-
198	A189	F-15	III	Vb	頁岩	(42.4)	27.1	8.0	9.8			-	-
199	A105	C-27	IV4	Vb	珧質頁岩	(42.6)	17.6	8.5	5.3			-	-
200	206	D-22	IV4下	Vb	黒色頁岩	47.3	38.7	8.6	11.5			-	-
201		D-18	III4下	Va	玉髓	(24.0)	(17.3)	9.3	3.3	RP132		-	-
202				IVb	珧質頁岩		11.1	7.1	2.1	X.O.		-	-
203				IVa	頁岩	(37.2)	16.0	5.4	2.5	X.O. アスファルト		-	-

表5 尖頭器属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	B 39	I-14	IV4'礫	I	頁岩	(29.1)	28	12.4	8.3		-	-
2	B 40	F-13	III	I	頁岩	(46.5)	27.6	9.8	13.6		-	-
3	B 41	SK160		I	珪質頁岩	(48.5)	38.5	13.7	24.6		-	-
4	B 14	E-26		I	珪質頁岩	(54.1)	28.9	8.6	13.6		4- 4	27- 4
5	B 38	E-21	IV2 a	I	頁岩	58.7	22.4	10.6	12.3		-	-
6	B 5	G-23	III	I	頁岩	60.4	23.7	12.8	17.9		4- 2	-
7	B 2	K-19	IV5	I	珪質頁岩	62.3	24.3	10.9	14.0	Eトレンチ	4- 1	27- 2
8	B 20	F-24	IV4'	I	頁岩	69.7	24.6	9.0	13.3		-	-
9	B 7	E-18	III	I	頁岩	80.6	23.9	9.5	21.7		4-10	-
10	B 3	-		III	頁岩	88.3	37.2	9.5	26.9	X.O.	4- 6	27- 6
11	B 1	I-15	III	I	珪質頁岩	96.7	34.4	14.2	43.2		4- 7	27- 7
12	B 11	E-20	IV	I	頁岩	(31.8)	19.1	9.4	6.7		-	27- 8
13	B 10	G-	III	I	頁岩	(38.2)	19.7	5.4	5.2	トレンチ	-	-
14	B 16	F-19	III Y	I	頁岩	(44.0)	37.4	8.7	18.1		4- 3	27- 3
15	B 15	G-	III	I	珪質頁岩	(50.1)	25.7	5.9	9.9	トレンチ	4- 5	27- 1
16	B 36	F-13	III	II	珪質頁岩	47.2	34.4	11.3	21.7		4- 9	-
17	B 34	L- 3	IV3	II	頁岩	54.7	30.6	13.7	14.2		4- 8	27- 5

表6 石錐属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	C 62	H-24	III	Ia	頁岩	30.0	(18.3)	3.2	2.2	RQ481	-	-
2	C 48	F-12	III	Ia	珪質頁岩	30.7	52.0	4.9	21.4		-	-
3	C 11	H-19	IV1'	Ia	黒色頁岩	(37.9)	31.5	2.5	8.9	RQ516	5- 1	27- 1
4	C 52	F-15	III	Ia	頁岩	38.2	24.7	3.0	3.9	RQ173	-	-
5	C 49	G-	III	Ia	頁岩	38.7	48.7	3.4	10.8	トレンチ	-	-
6	C 51	I-20	III	Ia	頁岩	40.9	16.0	3.8	3.2	RQ443	-	-
7	C 35	F-23	III	Ia	珪質頁岩	41.5	24.7	4.4	7.2	一括	-	-
8	C 10	E-19	IV5	Ia	珪質頁岩	(43.4)	19.2	2.5	2.4	RQ357	5- 2	27- 2
9	C 50	E-23	IV	Ia	黒色頁岩	44.7	49.8	5.9	16.4		-	-
10	C 23	G-15	III	Ia	黒色頁岩	(51.3)	21.1	3.6	7.6		-	-
11	C 55	I-14	III	Ia	珪質頁岩	52.0	34.6	4.5	19.2	RQ141	-	-
12	C 2	J-20	IV2	Ia	珪質頁岩	63.0	40.8	6.7	40.2	RQ643	5- 4	27- 7
13	C122	F-12	IV	Ia	頁岩	67.6	41.0	4.1	28.0	スズ付着	-	-
14	C 75	G-		Ia	頁岩	70.4	26.9	4.1	31.0	トレンチ	-	-
15	C 93	I-20	IV4'	Ia	黒色頁岩	91.1	66.3	2.5	60.0		-	-
16	C 20	I-15	IV4'下	Ia	石英	(15.4)	6.0	2.3	0.3		-	-
17	C 21	SK160		Ia	珪質頁岩	(30.6)	9.3	3.7	1.8		-	-
18	C 60	E-19	III	Ia	頁岩	(32.0)	21.7	4.4	6.6		-	-
19	C 22	E-21	III	Ia	珪質頁岩	33.3	14.3	2.8	2.5		-	-
20	C 71	H-21	IV3	Ia	珪質頁岩	(33.4)	14.4	4.2	3.7	RP652	-	-
21	C 57	F-12	III	Ia	頁岩	(38.9)	30.5	6.2	10.6	RQ201	-	-
22	C 38	SK145	II	Ia	黒色頁岩	(44.9)	34.2	6.2	20.6	N半	-	-
23	C 14	H-22	III	Ib	珪質頁岩	36.7	25.5	2.7	4.4		5- 5	27- 4
24	C 67	H-14	III	Ib	頁岩	(44.5)	41.8	4.0	21.8		-	-
25	C 76	G-19	IV4'	Ib	黒色珪質頁岩	45.9	39.6	5.1	23.5		-	-
26	C 12	I-20	IV	Ib	珪質頁岩	46.9	(21.8)	3.0	3.3		-	27- 5
27	C 13	G-22		Ib	頁岩	48.0	18.1	2.8	4.1		5- 3	27- 3
28	C 1	E-15	III	Ib	珪質頁岩	53.6	19.1	3.1	9.1	RQ108	5- 7	27- 6
29	C 9	J-15	III	Ib	黒色頁岩	60.0	56.5	4.7	56.6		5- 8	-
30	C 61	SK145		Ib'	黒色頁岩	(31.3)	21.2	4.4	3.5		-	-
31	C 26	E-21	III	Ib'	珪質頁岩	(33.6)	(40.9)	3.5	13.5		-	-
32	C 59	F-11	III	Ib'	頁岩	(33.9)	19.2	6.5	6.5		-	-
33	C 98	J-13	III	Ib'	珪質頁岩	(38.2)	20.8	3.9	6.7		-	-
34	C 56	I-15	IV2下	Ib'	黒色頁岩	(45.8)	25.2	5.6	7.9		-	-
35	C 37	A-		Ib'	珪質頁岩	49.9	29.9	3.0	9.8	トレンチ	-	-
36	C 25	E-24	III	Ib'	珪質頁岩	(50.2)	22.4	3.4	5.4		-	-
37	C 17	G-23	IV4	IIa	珪質頁岩	35.3	6.1	3.0	1.4		5- 9	27- 8
38	C112	F-14	III	IIa	黒色頁岩	35.3	10.6	2.9	1.7		-	-
39	C117	G-10	III	IIa	頁岩	35.3	9.2	4.2	2.0	RQ12	-	-
40	C109	SK268		IIa	頁岩	38.5	9.2	4.6	2.5	RQ722	-	27- 9
41	C 64	H-10	III,IV	IIa	頁岩	40.3	11.8	4.5	4.0	トレンチ	-	-
42	C116	F-23	IV4下	IIa	頁岩	40.9	11.7	4.1	3.7		-	-
43	C110	E-18	III	IIa	頁岩	43.6	10.5	4.3	4.2		-	-
44	C111	G-20	IV2 a	IIa	頁岩	43.8	10.9	5.8	5.8		-	27-10
45	C 18	H-24	III	IIa	黒色頁岩	46.9	12.0	3.2	4.4	RQ481	5-10	27-11
46	C115	C-28	IV5	IIa	頁岩	47.8	11.9	4.5	5.0		-	-
47	C 54	H-24	III	IIa	黒色頁岩	(48.5)	10.1	3.6	4.1	Wトレンチ	-	-
48	C108	I-18	IV2下	IIa	頁岩	(54.5)	13.3	2.5	4.4	RQ610	5-11	27-12
49	C 15	H-21	IV4上	IIa	珪質頁岩	60.3	7.7	2.8	2.8	RQ681	5-12	27-13
50	C 16	G-19	IV4'	IIa	珪質頁岩	64.3	8.6	2.5	3.5		5-13	27-14

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
51	C118	-		IIa'	珪質頁岩	(40.1)	9.8	3.6	2.7	X.O.	-	-
52	C65	E-19	IV4	IIa'	頁岩	(41.1)	9.2	5.6	3.2		-	-
53	C120	E-12	III	IIb	珪質頁岩	(32.5)	16.5	3.2	5.4		-	-
54	C113	F-11	III	IIb	珪質頁岩	35.3	11.3	2.0	2.0	RQ140III	-	-
55	C27	G-20	III	IIb	珪質頁岩	36.6	11.0	2.1	2.2	RQ107	-	-
56	C28	G-14	III Y	IIb	頁岩	41.6	16.0	(3.8)	5.3		-	-
57	C53	I-14	III	IIb	珪質頁岩	42.3	15.5	2.8	5.3	RQ499	-	-
58	C36	G	III	IIb	頁岩	43.8	22.4	(4.2)	6.4	トレンチ	-	-
59	C72	SK26		IIb	珪質頁岩	46.2	18.1	3.9	7.0		-	-
60	C114	I-22	IV4上	IIb	玉髓	46.5	14.8	4.2	7.4	RQ677	-	-
61	C107	G-13	III	IIb	珪質頁岩	46.9	10.4	2.3	2.4	RQ11	5-14	27-15
62	C19	H-22	IV4上	IIb	碧玉	(47.7)	14.0	3.1	5.3	RQ678	5-15	27-16
63	C63	F-2	III Y	IIb	珪質頁岩	52.7	18.1	4.6	12.0		-	-
64	C5	I-24	IV2	IIb	珪質頁岩	(60.2)	39.8	5.8	36.4		5-16	27-17
65	C6	G-22	III	IIb	頁岩	68.6	33.3	4.2	22.9	RQ17,トレンチ	5-17	-
66	C73	G-	IV	IIb	珪質頁岩	69.9	16.0	4.0	13.2	トレンチ	-	-
67	C42	G-2	IV2 a	IIb	頁岩	91.6	24.9	6.9	26.6		-	-
68	C119	I-19	IV4上	IIb'	頁岩	(29.6)	11.7	3.3	2.9		-	-
69	C30	G-19	IV5	IIb'	頁岩	(34.4)	20.9	4.2	7.2		-	-
70	C74	E-23	III	IIb'	頁岩	45.6	24.0	3.8	12.0		-	-
71	C40	J-19	IV5	IIb'	頁岩	(48.9)	19.3	9.8	16.1		-	-
72	C41	C-27	III	IIb'	頁岩	(67.7)	18.9	9.8	34.8		-	-
73	C44	G-23	III	IIb'	黒色頁岩	(80.0)	28.1	6.7	62.8		-	-
74	C83	SK160		III	頁岩	25.1	27.7	3.0	4.5		-	-
75	C46	E-24	IV	III	頁岩	25.7	20.7	2.1	2.0		-	-
76	C85	J-11	IV4'	III	珪質頁岩	26.8	16.4	3.6	1.9		-	-
77	C121	E-23	IV4'	III	頁岩	27.6	(30.7)	6.9	5.6		-	-
78	C70	SK121		III	鉄石英	29.4	(13.8)	3.9	2.4		-	-
79	C68	I-14	IV4'	III	珪質頁岩	32.4	(21.9)	4.4	5.1		-	-
80	C24	I-20	III	III	頁岩	(32.5)	(29.8)	5.1	6.5		-	-
81	C69	I-21	IV2	III	珪質頁岩	33.1	17.2	3.1	2.7		-	-
82	C97	G-21	III Y	III	黒色頁岩	33.2	25.2	4.9	5.1		-	-
83	C33	F-31	III	III	珪質頁岩	(33.9)	22.0	3.4	8.0		-	-
84	C89	F-19	IV3下	III	頁岩	35.5	45.2	5.4	17.5		-	-
85	C29	-	II	III	珪質頁岩	36.2	21.2	2.4	4.9	E区N半	-	-
86	C86	F-12	III	III	黒色頁岩	37.7	36.3	4.2	7.7		-	-
87	C126	D-12	III	III	頁岩	(40.5)	33.9	13.8	16.5		-	-
88	C90	F-20	IV	III	珪質頁岩	42.6	(22.7)	5.3	9.5		-	-
89	C32	G-24	IV4	III	黒色頁岩	43.0	19.8	4.1	7.1		-	-
90	C31	I-17	IV4'	III	珪質頁岩	45.0	18.9	3.9	9.0		-	-
91	C87	H-21	IV4下	III	珪質頁岩	47.7	29.2	1.9	6.5		-	-
92	C77	D-23	IV4下	III	珪質頁岩	49.0	25.4	5.3	5.9		-	-
93	C95	G-18	III,IV	III	珪質頁岩	49.8	32.4	2.2	10.1		-	-
94	C96	F-19	IV4'	III	頁岩	(49.8)	29.4	4.7	9.4		-	-
95	C34	H-20	IV中	III	珪質頁岩	53.7	18.6	4.0	4.8		-	-
96	C102	E-24	IV1	III	黒色頁岩	53.7	58.0	7.3	28.9		-	-
97	C100	E-22	IV2 a	III	黒色珪質頁岩	56.7	40.8	6.6	30.4		-	-
98	C124	E-18	III	III	頁岩	59.6	31.2	10.6	17.8		-	-
99	C3	-	II	III	黒色珪質頁岩	60.5	26.5	2.8	12.6	E区S半	5-18	27-18
100	C92	J-22	IV4上	III	黒色頁岩	62.2	37.9	3.5	15.9		-	-
101	C103	J-21	IV4上	III	珪質頁岩	64.1	56.2	4.4	16.4		-	-
102	C78	E-21	IV	III	珪質頁岩	65.5	30.3	3.5	16.9		-	-
103	C91	I-19	IV4下	III	珪質頁岩	66.0	42.9	4.4	37.2		-	-
104	C8	H-22	IV4上	III	頁岩	(66.2)	52.0	4.8	47.5		5-20	27-20
105	C79	H-20	IV中	III	珪質頁岩	71.7	44.3	4.4	34.5	中トレンチ	-	-
106	C81	G-25	III	III	頁岩	73.4	54.6	10.3	89.3	石核から転用	-	-
107	C47	F-18	IV4	III	黒色珪質頁岩	74.1	38.6	5.3	42.6		-	-
108	C4	K-12	IV下	III	頁岩	76.7	30.5	3.6	29.2	トレンチ	5-19	27-19
109	C43	G-19	III	III	珪質頁岩	81.1	33.8	4.2	30.5		-	-
110	C123	F-23	III	III	黒色珪質頁岩	(85.4)	42.0	15.0	40.4		-	-
111	C125	J-20	IV2 Y	IV	頁岩	(29.4)	27.6	9.5	8.6		-	-
112	C84	G-29	IV	IV	珪質頁岩	33.6	36.9	4.3	15.2		5-21	27-21
113	C45	G-24	III	IV	黒色頁岩	45.1	31.8	2.6	11.0		-	27-22
114	C94	D-22	IV5	V	珪質頁岩	(28.6)	37.7	4.6	9.0		-	-
115	C99	G-22	III	V	頁岩	(31.6)	(43.1)	3.8	21.0		-	-
116	C105	F-20	III	V	黒色頁岩	(46.0)	60.8	3.7	19.7		-	-
117	C82	D-28	III	V	珪質頁岩	(52.4)	(28.4)	3.5	12.5		-	-
118	C101	I-1	IV3	V	珪質頁岩	58.8	40.2	3.7	24.6		-	-
119	C104	G-11	IV4	V	黒色頁岩	63.2	52.1	5.8	52.5		-	-
120	C106	F-20	IV	V	珪質頁岩	88.0	47.6	4.7	54.1		-	-

表7 石匙属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	D 84	J-23	IV4上	Ia1	珪質頁岩	57	29	8	7		-	-
2	D 48	G-13	IV	Ia1	珪質頁岩	(67)	32	13	23		-	-
3	D119	F-15	III	Ia1	頁岩	(68)	34	10	23		-	-
4	D 10	J-12	IV4'礫	Ia1	珪質頁岩	80	17	6	7		6-2	28-2
5	D 8	E-21	III Y	Ia1	頁岩	81	21	6	11		6-1	28-1
6	D117	H-22	III	Ia2	頁岩	66	29	8	14	RP491	-	-
7	D118	F-20		Ia2	珪質頁岩	74	26	9	29		-	-
8	D 6	SK142		Ia2	珪質頁岩	74	30	11	24		-	-
9	D 1	C-28	III	Ia2	珪質頁岩	78	45	19	43	RQ220,アスファルト	-	-
10	D 2	H-20	III	Ia2	黒色珪質頁岩	99	37	15	50	RQ485	6-3	28-3
11	D 82	SK55		Ia3	頁岩	82	32	13	23		6-4	-
12	D134	I-23	IV4上	Ia4	頁岩	(31)	21	8	6	アスファルト	-	-
13	D 91	F-13	II	Ia4	珪質頁岩	(32)	24	5	5		-	-
14	D 39	G-	III	Ia4	頁岩	(34)	35	9	7	トレンチ	-	-
15	D 61	H-19	IV4下	Ia4	頁岩	35	(21)	6	4		-	-
16	D 92	I-19	IV2	Ia4	頁岩	(40)	20	5	5		-	-
17	D121	G-	III	Ia4	頁岩	(40)	41	14	18	トレンチ	-	-
18	D133	F-14	III	Ia4	頁岩	(40)	29	8	9	アスファルト	-	-
19	D 89	J-19	IV4下	Ia4	頁岩	(46)	15	7	8		-	-
20	D 38	G-	III	Ia4	黒色頁岩	(50)	26	9	9	アスファルトEトレ	-	-
21	D120	F-22		Ia4	頁岩	(54)	29	12	17		-	-
22	D 81	J-20	IV	Ia4	頁岩	(59)	45	15	28	中トレンチ	-	-
23	D 80	J-21		Ia4	頁岩	(68)	47	11	35		-	-
24	D136	I-14	IV4'上	Ia4	黒色頁岩	(83)	51	13	50		-	-
25	D 40	E-17	IV3下	Ib1	珪質頁岩	(45)	28	8	9		-	-
26	D 43	G-	III下	Ib1	頁岩	(61)	32	9	19	W区S半Eトレ	-	-
27	D 3	-14	III	Ib1	黒色珪質頁岩	64	37	12	28	RQ409,S半N壁E側III	6-6	28-4
28	D 65	K-5	III	Ib1	頁岩	70	32	12	21	トレンチ	-	-
29	D 33	F-22	IV4	Ib1	黒色頁岩	76	49	10	36		-	-
30	D 9	E-21	IV4	Ib1	珪質頁岩	77	31	9	20		6-5	28-7
31	D 49	L-9	IV	Ib1	頁岩	78	(31)	14	32		-	-
32	D 4	J-19	IV4'	Ib2	黒色頁岩	69	35	10	25	RQ741	6-7	-
33	D 63	I-22	IV	Ib2	頁岩	95	36	11	34	アスファルト	-	-
34	D122	E-23	III	Ib3	珪質頁岩	(34)	31	10	10	RP88	-	-
35	D 90	L-9	IV3	Ib3	黒色頁岩	36	24	8	5	チップ	-	-
36	D 85	J-19	IV2	Ib3	黒色珪質頁岩	(50)	31	11	15	RQ557	-	-
37	D 64	C-21		Ib3	珪質頁岩	(55)	42	12	26		-	-
38	D 32	C-19	III	Ib3	頁岩	(61)	32	9	14		-	-
39	D 83	D-23	IV4下	Ib3	黒色頁岩	64	43	5	11	RQ378	-	-
40	D146	F-15	III	Ib3	頁岩	67	30	11	24		-	-
41	D 5	H-22	IV4下	Ib3	頁岩	68	30	8	16	RQ706	6-9	-
42	D 79	F-13	III	Ib3	頁岩	73	43	7	28	RQ99	-	-
43	D 12	K-23	III	Ib3	珪質頁岩	76	31	9	20	アスファルト	6-8	28-6
44	D 35	C-28	III	Ib3	頁岩	85	43	12	37		-	-
45	D 62	J,K-12	IV4'礫	Ib3	頁岩	86	42	14	41		-	-
46	D 78	D-28	III	Ib3	頁岩	93	44	14	38	RQ232	-	-
47	D106	D-25	II	Ib4	頁岩	(53)	46	9	14	アスファルト	-	-
48	D 87	H-18	IV 中	Ib4	珪質頁岩	54	27	5	7	RQ427,Wトレンチ	6-11	-
49	D 7	E-21		Ib4	珪質頁岩	60	32	7	11		6-10	28-5
50	D114	I-20	IV2	IIa	頁岩	30	(46)	30	8		-	-
51	D 50	G-23	III	IIa	珪質頁岩	30	(45)	7	8		-	-
52	D 22	SP186		IIa	頁岩	31	63	8	11	RQ515,アスファルト	6-13	28-8
53	D 24	H-21	IV4'	IIa	珪質頁岩	34	(60)	8	12	RQ740	6-12	-
54	D131	-		IIa	珪質頁岩	36	56	10	13	アスファルト・W区N半	-	-
55	D125	F-20	III	IIa	黒色頁岩	40	63	10	24		-	-
56	D 75	J-19	IV2	IIa	頁岩	42	50	9	13	RQ560,再調整	-	-
57	D 31	G-20	IV3	IIa	頁岩	42	63	10	21		7-18	-
58	D 72	G-18	IV4'	IIa	頁岩	44	54	6	18	再調整	-	-
59	D123	F-15	III	IIa	頁岩	44	84	20	58		-	-
60	D 73	C-6	IV	IIa	珪質頁岩	45	43	6	15	RQ268,アスファルト	-	-
61	D 70	-	II	IIa	珪質頁岩	45	60	10	23	E区S半	-	-
62	D105	I-19	IV4上	IIa	頁岩	45	53	8	13	RQ674	-	-
63	D132	H-20	IV	IIa	頁岩	46	69	9	28	中トレンチ	-	-
64	D 20	H-22	III	IIa	珪質頁岩	46	70	10	18	RQ511	6-14	-
65	D 18	C-6	IV	IIa	珪質頁岩	46	54	10	17	RQ273	6-16	28-9
66	D 42	G-13	III	IIa	頁岩	47	41	11	15		-	-
67	D 68	K-22	III, IV	IIa	頁岩	48	(53)	6	23	トレンチ	-	-
68	D103	E-20	IV4'Y	IIa	珪質頁岩	50	(49)	9	19		-	-
69	D 14	H-18	IV4下	IIa	珪質頁岩	51	85	14	43	RQ698	6-17	28-11
70	D101	E-19	IV4'Y	IIa	珪質頁岩	51	58	12	31	アスファルト	-	-
71	D 55	D-21	IV1'	IIa	頁岩	52	69	12	37	アスファルト	-	-
72	D 26	SK80		IIa	頁岩	53	49	11	19		7-19	-
73	D 69	I-19	IV2下	IIa	頁岩	53	64	9	25	RQ605	-	-
74	D 97	J-23	IV4上	IIa	頁岩	56	83	9	24		-	-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
75	D 67	H -		IIa	頁岩	59	78	15	45	トレンチ	-	-	-
76	D 57	-		IIa	頁岩	66	71	17	61	W区N半	-	-	-
77	D 27	SK117		IIa	珪質頁岩	66	49	10	22		6-15	-	-
78	D 66	SK244		IIa	頁岩	76	61	16	73		-	-	-
79	D 15	SK95		IIa	頁岩	84	79	17	78		-	-	-
80	D 51	C -22		IIb1	珪質頁岩	35	57	10	17	アスファルトWトレ	7-21	-	-
81	D 21	H -21	III	IIb1	玉髄	42	(50)	11	19	RQ512	7-20	-	-
82	D109	D - 3	IV	IIb1	頁岩	43	47	5	10	RQ263	-	-	-
83	D 56	-		IIb1	頁岩	46	57	8	18	W区N半	-	-	-
84	D100	-		IIb1	珪質頁岩	(51)	52	10	28	X.O.	-	-	-
85	D 53	J -19	III	IIb2	頁岩	(41)	(49)	10	16		-	-	-
86	D145	G -17	IV3,4	IIb2	頁岩	(41)	53	8	12		-	-	-
87	D 99	G -21	IV4	IIb2	頁岩	43	79	10	27		-	-	-
88	D 17	H -18	IV2	IIb2	黒色珪質頁岩	46	67	7	16	RQ556	7-22	28-10	-
89	D 74	J -22	IV4上	IIb2	珪質頁岩	48	54	8	18	RQ684	-	-	-
90	D 98	J -20	IV2	IIb2	珪質頁岩	50	81	14	38	RQ643	-	-	-
91	D 23	H -18	IV4'	IIb2	珪質頁岩	54	77	12	35	RQ739	-	-	-
92	147	E -20	III	IIb2	頁岩	(84)	35	13	40	アスファルト	7-23	-	-
93	D113	C -13	III	IIc	頁岩	32	45	5	6		-	-	-
94	D126	I -18	IV1'	IIc	黒色頁岩	34	(32)	5	5	RP535	-	-	-
95	D115	D - 0	IV	IIc	鉄石英	34	45	10	11	RQ264	-	-	-
96	D127	D -22	IV4下	IIc	珪質頁岩	39	(27)	8	7		-	-	-
97	D111	I -20	IV4下	IIc	頁岩	48	(39)	9	16		-	-	-
98	D102	D -28	III	IIc	珪質頁岩	48	(51)	51	24	RQ232	-	-	-
99	D 86	E -22	IV2 b	IIc	頁岩	53	(29)	10	14		-	-	-
100	D 58	F -18	IV3'下	IIa	黒色頁岩	43	(38)	5	7		-	-	-
101	D 28	H -20	IV3	IIa	珪質頁岩	50	57	12	20		7-25	-	-
102	D 71	H -20	III, IV	IIa	頁岩	(51)	49	10	20	アスファルト	-	-	-
103	D 16	J -14	IV3	IIa	珪質頁岩	61	74	11	45		7-24	-	-
104	D 30	F -19	IV3	IIa	頁岩	62	67	9	28	アスファルト	-	-	-
105	D 13	I -20	IV2	IIa	珪質頁岩	64	73	12	36	RQ559	-	28-12	-
106	D112	H -20	IV	IIIb	頁岩	(37)	41	9	11	中トレンチ	-	-	-
107	D110	-18	III, IV	IIIb	頁岩	46	(52)	11	15	RQ406,N半S壁W側	-	-	-
108	D 44	-		IIIb	頁岩	52	42	10	16	W区S半	-	-	-
109	D108	I -20	IV2下	IIIb	珪質頁岩	(53)	42	11	16		-	-	-
110	D 19	E -21	IV4上	IIIb	珪質頁岩	64	55	10	19	RQ325	7-26	28-14	-
111	D 35	J -13	Y	IIIb	黒色珪質頁岩	80	73	12	42		-	-	-
112	D 59	E -23		IIIc	黒色頁岩	(30)	44	10	13		-	-	-
113	D107	J -20	IV	IIIc	頁岩	45	(63)	5	14	アスファルト	-	-	-
114	D 52	E -24	IV	IIIc	頁岩	49	(43)	12	21	アスファルト	-	-	-
115	D 29	E -22	IV1	IIIc	珪質頁岩	55	53	10	19	アスファルト	7-27	28-16	-
116	D 25	F -24	III	IIIc	黒色珪質頁岩	62	49	9	21	RP94	7-28	28-15	-
117	D 11	J -14	IV2下	IIIc	頁岩	74	43	12	21		-	28-13	-
118	D 95	F -17	IV2	IIIc	珪質頁岩	(80)	61	13	61	アスファルト	-	-	-
119	D130	-		III d	頁岩	60	54	13	36	W区N半	-	-	-
120	D128	G -	III	III d	玉髄	62	43	14	33	アスファルトトレンチ	-	-	-
121	D142	E -23	III	III d	頁岩	66	51	16	35		-	-	-
122	D 94	G -20	IV1下	III d	頁岩	77	77	13	63		-	-	-

表 8 石筩属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
1	E 40	F -18	IV1	Ia	珪質頁岩	15	32	12	17		-	-	-
2	E105	F - 9	III	Ia	頁岩	50	19	12	20		-	-	-
3	E 82	G -	III	Ia	頁岩	56	33	13	27	トレンチ	-	-	-
4	E 42	G -	III	Ia	頁岩	66	40	17	35	トレンチ	-	-	-
5	E 44	C -27	III	Ia	頁岩	67	54	18	55		-	-	-
6	E 38	J -20	IV	Ia	頁岩	67	36	14	28	中トレンチ	-	-	-
7	E 36	F -15	III	Ia	頁岩	68	39	10	28		-	-	-
8	E 53	J -21	III	Ia	頁岩	68	40	13	36	一括	8- 2	28-17	-
9	E 27	G -25		Ia	硬砂岩	69	44	21	53		8- 3	28-16	-
10	E 78	H -14	III,IV	Ia	頁岩	70	30	14	34	トレンチ	8- 5	28-20	-
11	E 56	J -23		Ia	頁岩	74	25	14	28		8- 4	28-18	-
12	E 61	D -30	III	Ia	頁岩	74	43	16	60		-	28-19	-
13	E 67	-		Ia	黒色頁岩	78	49	14	55	X.O.	-	-	-
14	E113	F -11	III	Ia	頁岩	(40)	41	14	23		-	-	-
15	E114	C -13	III	Ia	頁岩	(46)	40	14	21		-	-	-
16	E143	G -13	III	Ia	黒色頁岩	(48)	39	16	27		-	-	-
17	E116	-	II	I'a	頁岩	(50)	42	10	24	N半	-	-	-
18	E 17	E -19	III	Ib	頁岩	51	32	10	19		-	-	-
19	E 33	D -12	III	Ib	頁岩	54	36	16	28		9-23	-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
20	E 34	G-29	Ⅲ	Ib	頁岩	56	41	12	23		-	-
21	E 68	J-12	Ⅲ	Ib	珪質頁岩	57	27	18	23		-	-
22	E 30	C-15	Ⅲ	Ib	黒色頁岩	59	35	14	26	RQ139	-	-
23	E 80	G-		Ib	黒色頁岩	64	23	14	18	トレンチ	-	-
24	E 52	-		Ib	頁岩	67	45	20	54	W区S半	-	-
25	E 62	H-24	Ⅲ	Ib	頁岩	68	32	15	31		8-8	28-25
26	E106	G-		Ib	頁岩	70	33	14	30	トレンチ	-	-
27	E 31	H-22	Ⅳ4下	Ib	珪質頁岩	71	33	12	25		8-6	28-22
28	E 3	I-20	Ⅲ	Ib	頁岩	72	30	16	31	RQ451	8-7	28-21
29	E 32	G-	Ⅲ	Ib	頁岩	73	52	18	56	トレンチ	-	-
30	E 37	E-19	Ⅳ4'	Ib	頁岩	82	75	21	116		-	-
31	E 48	F-12	Ⅳ	Ib	頁岩	85	43	14	49		8-9	28-24
32	E187	E-11	Ⅲ	Ib	頁岩	(22)	39	6	8		-	-
33	E200	G-		Ib	黒色頁岩	(34)	36	13	17	トレンチ	-	-
34	E185	I-20	Ⅳ4下	Ib	頁岩	(46)	38	13	27		-	-
35	E217	E-18	Ⅲ	Ib	黒色頁岩	(52)	38	20	41		-	-
36	E174	J-23	Ⅳ4上	Ib	珪質頁岩	(61)	47	15	49		-	-
37	E 45	G-		Ic	頁岩	55	32	13	20	W区N半トレンチ	-	-
38	E222	H-20	Ⅳ	Id	頁岩	77	62	11	35	中トレンチ	8-10	28-20
39	E 26	E-7		Id	頁岩	53	36	18	25		-	-
40	E 20	I-23	Ⅲ	Id	頁岩	59	40	10	19	RQ482	9-29	-
41	E 29	I-20	Ⅲ	Id	頁岩	62	44	13	32		-	-
42	E 81	I-22		Id	頁岩	64	23	13	21		8-12	-
43	E 18	G-25	Ⅲ	Id	頁岩	67	43	16	38		-	-
44	E 25	G-	Ⅲ	Id	頁岩	69	44	12	29	トレンチ	-	-
45	E 24	F-14	Ⅲ	Id	頁岩	74	37	13	36		8-11	28-27
46	E 28	F-13	Ⅲ	Id	頁岩	83	49	13	58		-	-
47	E 57	J-19	Ⅳ4下	Id	珪質頁岩	100	45	18	71		-	28-28
48	E230	J-22	Ⅲ	Id	珪質頁岩	109	54	23	105		8-13	28-29
49	E204	F-23	Ⅳ4'	Ie	黒色頁岩	46	48	21	38		-	-
50	E194	E-23	Ⅳ2	Ie	頁岩	52	52	18	41		-	-
51	E233	F-21	Ⅳ2b	Ie	珪質頁岩	53	38	15	30		-	-
52	E232	G-		Ie	黒色頁岩	72	35	7	13	トレンチ	8-14	28-5
53	E237	F-11	Ⅲ	If	珪質頁岩	37	48	19	16		-	-
54	E236	E-19	Ⅳ4	If	珪質頁岩	53	32	6	23		8-15	-
55	E119	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱb	頁岩	20	35	9	6	W区N半	-	-
56	E207	E-25	Ⅲ	Ⅱb	頁岩	36	41	19	19		-	-
57	E169	F-10	Ⅲ	Ⅱb	黒色頁岩	53	52	29	56		-	-
58	E172	D-15	Ⅲ	Ⅱb	頁岩	57	48	17	43		-	-
59	E239	H-18	Ⅲ	Ⅱa	珪質頁岩	41	59	9	28		-	-
60	E 9	J-14	Ⅲ	Ⅱa	頁岩	51	29	15	20		9-16	-
61	E 85	F-13	Ⅲ	Ⅱa	頁岩	52	28	26	21		-	-
62	E 8	H-3	Ⅲ	Ⅱa	頁岩	53	34	15	23		9-18	28-7
63	E 51	E-21	Ⅳ2b	Ⅱa	頁岩	53	44	24	47		-	-
64	E 2	I-19	Ⅲ	Ⅱa	頁岩	56	27	13	19	RQ441	9-17	-
65	E 43	G-11	Ⅳ4	Ⅱa	頁岩	60	34	10	23		-	-
66	E 47	SK41		Ⅱa	頁岩	61	35	18	37		-	-
67	E 5	E-19	Ⅳ4	Ⅱa	頁岩	62	33	16	28		9-19	28-6
68	E 70	G-	Ⅲ	Ⅱa	珪質頁岩	63	26	13	21	トレンチ	-	-
69	E 1	F-15	Ⅲ	Ⅱa	珪質頁岩	64	35	13	32	RQ100	9-20	-
70	E 41	-		Ⅱa	頁岩	67	33	16	36	W区N半	-	-
71	E 89	I-3	Ⅳ	Ⅱa	黒色頁岩	70	31	22	49		-	-
72	E 19	D-28	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱa	頁岩	76	40	19	48		-	-
73	E 46	F-20	Ⅳ下	Ⅱa	頁岩	81	44	20	63		-	-
74	E 95	F-23	Ⅳ4上	Ⅱa	頁岩	82	50	24	101	RQ322	-	-
75	E 22	D-21	Ⅳ1,2	Ⅱa	黒色頁岩	83	51	15	54		-	-
76	E 7	F-22	Ⅳ4上	Ⅱa	頁岩	83	43	18	60		9-21	28-8
77	E 35	C-1	Ⅳ	Ⅱa	頁岩	84	48	27	106		-	-
78	E 23	C-30	Ⅲ	Ⅱa	頁岩	93	39	22	77		-	-
79	E216	E-20	Ⅳ4'Y	Ⅱa	黒色頁岩	(35)	48	14	32		-	-
80	E168	J-18	Ⅳ5	Ⅱa	頁岩	(53)	41	19	22	RP714	-	-
81	E 50	C-28	Ⅲ	Ⅱb	頁岩	59	36	15	29		-	-
82	E 21	C-30	Ⅲ	Ⅱb	珪質頁岩	63	55	19	71		-	-
83	E 39	D-21		Ⅱb	頁岩	75	59	22	81	W壁	-	-
84	E 49	E-23	Ⅳ4	Ⅱb	頁岩	86	46	20	69		9-22	28-9
85	E 88	F-15	Ⅲ	Ⅲa	頁岩	47	20	17	8	RQ126	-	-
86	E 15	H-22	Ⅲ	Ⅲa	頁岩	53	21	14	13		9-25	28-1
87	E 73	F-11	Ⅲ	Ⅲa	黒色頁岩	56	26	11	20		-	-
88	E 77	F-14	Ⅲ	Ⅲa	頁岩	61	31	19	31		9-24	28-10
89	E100	H-20	Ⅳ2	Ⅲa	頁岩	62	33	15	28		-	-
90	E 71	H-24	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲa	珪質頁岩	62	25	13	22		-	-
91	E 91	C-27	Ⅲ	Ⅲa	頁岩	65	41	18	42		-	-
92	E 13	B-9	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲa	頁岩	72	27	16	32		9-23	-
93	E107	E-15	Ⅲ	Ⅲa	頁岩	85	33	15	50		-	28-11

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
94	E212	G-9	Ⅲ	Ⅲa	玉髓	(30)	25	8	8			-	-
95	E214	H-19	Ⅳ5	Ⅲa	珪質頁岩	(52)	32	12	27			-	-
96	E201	E-26		Ⅲa	珪質頁岩	(53)	37	11	30			-	-
97	E59	SK44		Ⅲb	黒色頁岩	44	25	11	13			9-27	28-2
98	E76	H-1	Ⅳ3	Ⅲb	珪質頁岩	48	20	12	11			-	28-3
99	E198	E-20	Ⅳ	Ⅲb	黒色頁岩	54	38	22	35			-	-
100	E75	H-24	Ⅳ2下	Ⅲb	頁岩	54	34	13	27			-	-
101	E10	I-19	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	60	23	15	21	RQ444		9-26	28-4
102	E69	G-	Ⅲ	Ⅲb	珪質頁岩	61	35	14	28	トレンチ		-	-
103	E92	J-14	Ⅳ4下	Ⅲb	黒色頁岩	61	23	14	21			-	-
104	E84	G-	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	62	30	10	22	トレンチ		-	-
105	E96	F-15	Ⅲ, Ⅳ	Ⅲb	黒色頁岩	64	30	11	24	RP172		-	-
106	E97	C-19	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	68	37	29	44			-	-
107	E101	H-20	Ⅲ	Ⅲb	珪質頁岩	68	35	12	33	RQ454		-	-
108	E60	G-24	Ⅳ4	Ⅲb	黒色頁岩	71	30	16	37			-	-
109	E93	F-13	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	72	33	19	35			-	28-12
110	E90	F-12	Ⅲ	Ⅲb	黒色頁岩	72	38	21	60			-	-
111	E64	J-20	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	83	49	21	71	中トレンチ		-	-
112	E199	G-	Ⅲ	Ⅲb	黒色頁岩	(33)	37	11	16	トレンチ		-	-
113	E196	C-19	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	(42)	43	15	26			-	-
114	E186	F-12	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	(47)	25	12	16			-	-
115	E167	J-5	Ⅳ3	Ⅲb	頁岩	(50)	38	12	23			-	-
116	E182	D-15	Ⅲ	Ⅲb	頁岩	(75)	36	23	54			-	-
117	E173	D-28	Ⅲ	Ⅲc	黒色珪質頁岩	59	38	15	32			-	-
118	E218	F-24	Ⅳ4上	Ⅲc	珪質頁岩	62	40	10	29			9-28	-
119	E240	F-12	Ⅲ	Ⅲc	珪質頁岩	66	36	12	28			-	-
120	E55	D-28	Ⅲ, Ⅳ	Ⅲc	頁岩	78	46	24	71			-	-
121	E159	E-22	Ⅳ1	Ⅲc	黒色頁岩	(46)	41	19	40			-	-
122	E12	H-19	Ⅳ2下	Ⅳa	頁岩	45	20	8	7	RQ623		9-29	-
123	E188	G-15	Ⅲ	Ⅳa	珪質頁岩	52	19	11	11			-	-
124	E72	E-23	Ⅲ	Ⅳa	珪質頁岩	55	26	12	21			-	-
125	E63	G-12	Ⅲ	Ⅳa	珪質頁岩	56	31	11	23			-	28-14
126	E66	F-22	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	57	25	11	17			-	-
127	E98	SK236		Ⅳa	頁岩	59	27	13	20			-	-
128	E235	D-28	Ⅲ, Ⅳ	Ⅳa	珪質頁岩	61	21	14	18			-	-
129	E4	E-15		Ⅳa	頁岩	82	34	30	58			-	28-13
130	E87	G-25	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	87	32	22	63			-	-
131	E11	I-24	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	92	24	14	34	RQ503		9-30	28-15
132	E215	D-11	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	(14)	24	13	8			-	-
133	E118	F-30	Ⅱ	Ⅳa	頁岩	(29)	23	10	7			-	-
134	E125	G-20	Ⅳ1	Ⅳa	黒色頁岩	(29)	43	10	14			-	-
135	E130	I-20	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	(29)	22	10	8			-	-
136	E138	K-	Ⅳ下	Ⅳa	頁岩	(31)	25	6	7	トレンチ		-	-
137	E132	F-13	Ⅱ	Ⅳa	頁岩	(34)	38	9	22			-	-
138	E134	D-29	Ⅳ	Ⅳa	頁岩	(36)	23	10	11			-	-
139	E142	E-26	Ⅲ	Ⅳa	頁岩	(40)	23	12	21			-	-
140	E170	E-22		Ⅳa	頁岩	(54)	44	25	53			-	-
141	E203	G-20	Ⅳ4	Ⅳb	黒色頁岩	71	36	23	60			9-31	-
142	E181	F-24	Ⅱ	Ⅳb	黒色頁岩	72	35	11	37			-	-
143	E94	D-20	Ⅲ	Ⅳb	黒色頁岩	81	36	17	44			-	-
144	E120	F-10	Ⅲ	Ⅳb	頁岩	(25)	28	9	8			-	-
145	E121	G-	Ⅲ	Ⅳb	頁岩	(28)	26	11	9	トレンチ		-	-
146	E137	E-21	Ⅳ1	Ⅳb	頁岩	(41)	36	10	19			-	-
147	E156	I-22	Ⅳ2	Ⅳb	黒色頁岩	(44)	30	18	25			-	-
148	E86	F-20	Ⅲ	Ⅳc	頁岩	81	50	10	64			9-32	-
149	E157	G-		Ⅳd	頁岩	46	31	12	20	トレンチ		-	-
150	E122	C-28	Ⅲ	V	玉髓	(28)	35	11	11			-	-
151	E126	F-21		V	珪質頁岩	(29)	33	11	10			-	-
152	E108	C-14	Ⅲ	V	頁岩	(31)	40	11	16			-	-
153	E109	E-22	Ⅳ2 a	V	頁岩	(33)	40	9	12			-	-
154	E191	E-19	Ⅳ4	V	頁岩	(36)	37	17	25			-	-
155	E110	G-		V	頁岩	(36)	32	10	9	トレンチ		-	-
156	E133	J-14	Ⅳ4'	V	頁岩	(38)	39	11	15			-	-
157	E111	D-14	Ⅱ	V	頁岩	(39)	27	14	15			-	-
158	E112	G-18	Ⅳ	V	頁岩	(39)	38	11	19			-	-
159	E154	H-15	Ⅲ	V	玉髓	(40)	32	10	16			-	-
160	E145	E-21	Ⅲ Y	V	めのう	(41)	25	18	18			-	-
161	E148	H-23		V	黒色頁岩	(42)	31	11	22			-	-
162	E146	G-9	Ⅲ	V	黒色頁岩	(44)	33	13	15			-	-
163	E193	E-21	Ⅳ2,1	V	黒色頁岩	(49)	56	15	42			-	-
164	E176	G-		V	頁岩	(55)	29	11	19	トレンチ		-	-
165	E117	J-13	Ⅳ下	V	頁岩	(58)	57	18	56	中トレンチ		-	-
166	E162	G-18	Ⅱ,4 Y	V	頁岩	(58)	39	16	31			-	-
167	E179	H-21	Ⅳ2 Y	V	珪質頁岩	(62)	40	19	54			-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
168	E 177	SK65		V	黒色珪質頁岩	(63)	37	14	39		-	-
169	E 210	G -		V	頁岩	(72)	51	13	43	トレンチ	-	-
170	E 124	I -24	Ⅲ	VI	玉髄	(30)	30	14	12		-	-
171	E 127	E -20	Ⅳ	VI	頁岩	(30)	24	9	7		-	-
172	E 206	J -21	Ⅲ	VI	珪質頁岩	(31)	22	11	8		-	-
173	E 131	H -23	Ⅳ4下	VI	黒色珪質頁岩	(32)	28	7	5		-	-
174	E 129	E -22	Ⅲ	VI	頁岩	(32)	19	9	4	RQ184	-	-
175	E 139	C -19	Ⅲ	VI	珪質頁岩	(35)	28	9	10		-	-
176	E 135	I -20	Ⅲ,Ⅳ	VI	黒色頁岩	(35)	22	9	6		-	-
177	E 136	J -19	Ⅲ	VI	黒色珪質頁岩	(38)	28	16	19	RP467	-	-
178	E 140	-		VI	頁岩	(38)	26	17	16	W区N半	-	-
179	E 197	G -25	Ⅲ	VI	黒色頁岩	(39)	37	13	23		-	-
180	E 213	F -25	Ⅳ4	VI	頁岩	(39)	31	12	17		-	-
181	E 141	-	Ⅱ	VI	黒色頁岩	(40)	20	12	13	E区N半	-	-
182	E 219	-	Ⅲ,Ⅳ	VI	頁岩	(41)	40	15	24	E区N半	-	-
183	E 149	J -12	Ⅳ4 礫	VI	珪質頁岩	(42)	25	11	12		-	-
184	E 150	C -21		VI	黒色頁岩	(43)	35	20	26	W壁	-	-
185	E 152	G -23	Ⅲ	VI	頁岩	(44)	25	10	14		-	-
186	E 147	J -22	Ⅲ	VI	頁岩	(44)	26	16	21		-	-
187	E 161	D -12	Ⅲ	VI	頁岩	(47)	26	12	19		-	-
188	E 160	G -18	Ⅳ2,1	VI	頁岩	(47)	38	22	41		-	-
189	E 189	K -19	Ⅳ5	VI	頁岩	(49)	40	14	29	Eトレンチ	-	-
190	E 164	E -21		VI	頁岩	(50)	33	17	21		-	-
191	E 166	E -25	Ⅲ	VI	珪質頁岩	(50)	26	16	23		-	-
192	E 163	F -25		VI	黒色珪質頁岩	(50)	37	17	31		-	-
193	E 241	-		VI	珪質頁岩	(50)	38	13	22	X.O. H5	-	-
194	E 175	SP189		VI	頁岩	(57)	42	22	49		-	-
195	E 224	C -12	Ⅲ	VI	頁岩	(60)	40	17	39		-	-
196	E 180	C -19	Ⅳ3	VI	硬砂岩	(68)	37	21	56		-	-
197	E 183	I -23	Ⅳ	VI	頁岩	(80)	43	26	91		-	-
198	E 202	E -23	Ⅲ上	VI	黒色頁岩	(87)	58	18	94	RP1	-	-
199	E 184	SK112		VI	黒色頁岩	(89)	34	29	78		-	-
200	E 209	E -18	Ⅲ	VII	珪質頁岩	41	48	17	45		-	-
201	E 205	E -20	Ⅳ2 a	VII	黒色頁岩	43	45	17	46		-	-
202	E 190	K -11	Ⅳ-4'	VII	頁岩	45	48	17	39		-	-
203	E 221	G -	Ⅲ	VII	頁岩	45	42	21	44	トレンチ	-	-
204	E 220	H -19	Ⅲ	VII	頁岩	50	36	9	21		-	-
205	E 227	I -21	Ⅲ	VII	珪質頁岩	55	30	13	20		-	-
206	E 223	I -19	Ⅲ	VII	黒色珪質頁岩	70	31	10	27		-	-
207	E 104	J -13	Ⅳ下	VII	頁岩	79	23	13	28		-	-
208	E 208	K -	Ⅳ	VIII	頁岩	(42)	32	15	26	トレンチ	-	-
209	E 155	C -19	Ⅲ	VIII	珪質頁岩	(43)	38	22	42		-	-
210	E 192	G -	Ⅲ下	VIII	黒色頁岩	(45)	40	20	37	トレンチ	-	-
211	E 153	D -19	Ⅲ	VIII	黒色頁岩	(46)	33	12	19		-	-
212	E 195	K -12		VIII	頁岩	(51)	31	12	22	Eトレンチ	-	-
213	E 178	F -24	Ⅲ	VIII	頁岩	(65)	43	22	60		-	-
214	E 228	G -19	Ⅲ	VIII	頁岩	(66)	46	11	35		-	-
215	E 229	A -		VIII	頁岩	(78)	46	22	63	トレンチ	-	-
216	E 102	J -18	Ⅳ	VIII	珪質頁岩	(80)	32	20	46		-	-
217	E 103	E -26		VIII	珪質頁岩	(85)	35	19	61		-	-
218	E 151	F -20	Ⅳ	VIII	頁岩	(143)	38	22	31		-	-
219	B 15		Ⅲ,Ⅳ	V	頁岩	(48)	28	(12)	12	W区N半	-	-
220	B 17	H -24	Ⅳ2 Y	V	珪質頁岩	54	31	11	16		-	-
221	B 18	F -29	Ⅲ Y	V	頁岩	75	35	25	54		-	-
222	B 21		Ⅱ	VIII	頁岩	56	30	14	23	N半	-	-
223	B 22	G -		VIII	頁岩	62	43	12	26	W区N半E壁	-	-
224	B 23	E -14	Ⅲ	VI	頁岩	(35)	26	11	1		-	-
225	B 32	G -	Ⅲ	VIII	頁岩	(52)	38	15	23	W区N半E壁トレⅢ	-	-
226	B 33	F -23	Ⅲ	VIII	黒色頁岩	52	32	17	22		-	-
227	B 34	F -9	Ⅲ	VIII	黒色頁岩	(53)	31	15	21		-	-
228	B 35	C -27	Ⅲ	VIII	頁岩	54	33	14	20		-	-
229	B 36	J -20	Ⅲ,Ⅳ	VIII	珪質頁岩	57	42	16	36	中トレ	-	-
230	B 39	E -19	Ⅳ4'	VIII	黒色頁岩	95	37	15	56		-	-
231	I 1	-18	Ⅲ,Ⅳ	I b	頁岩	86	56	18	66	E区N半S,S壁トレ	-	-
232	I 2	L -6	Ⅳ3	I f	頁岩	94	59	22	97		-	-
233	I 8	K -12	Ⅳ下	VI	頁岩	83	62	21	101	E壁トレ	-	-
234	I 9	F -23		Ⅱb	頁岩	94	50	27	140		-	-
235	I 6	G -12	Ⅲ	VIII	頁岩	58	60	16	51		-	-

表9 搔器属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	F 13	E-24	Ⅲ	I	真岩	30	42	28	24		10-1	29-1
2	F 60	I-21	Ⅳ2Y	I	流紋岩	55	45	22	47		10-2	29-2
3	F 68	C-14	Ⅲ	I	真岩	73	63	21	100		-	-
4	F 27	E-14	Ⅲ	Ⅱ	珪質頁岩	30	37	15	21		-	-
5	F 37	E-19	Ⅳ4	Ⅱ	珪質頁岩	(33)	38	10	12		10-3	29-7
6	F 10	C-15		Ⅱ	真岩	47	58	15	38		-	-
7	F 73	E-12	Ⅲ	Ⅲ	真岩	53	33	12	17		-	-
8	F 9	I-23	Ⅲ,Ⅳ,上	Ⅲ	珪質頁岩	60	31	22	45		-	-
9	F 7	F-13	Ⅳ	Ⅲ	珪質頁岩	63	39	15	34	Sトレンチ	-	-
10	F 16	F-15	Ⅲ	Ⅲ	真岩	63	24	15	24		-	-
11	F 1	E-23	Ⅲ上	Ⅲ	真岩	66	30	10	20	RQ1	10-4	29-3
12	F 21	H-19	Ⅲ	Ⅲ	真岩	79	43	21	56	RP469	10-5	29-8
13	F 24	-	Ⅱ	Ⅳ	真岩	(30)	26	9	10	N半	-	-
14	F 26	D-28	Ⅲ	Ⅳ	真岩	(32)	25	8	8		-	-
15	F 31	J-19	Ⅲ	Ⅳ	真岩	(49)	26	13	18	RP465	-	-
16	F 49	F-12	Ⅲ	Ⅳ	真岩	(50)	43	11	30		-	-
17	F 6	I-19	Ⅳ4下	Ⅳ	珪質頁岩	59	(27)	(11)	14		-	-
18	F 33	K-22	Ⅲ,Ⅳ	Ⅳ	珪質頁岩	61	(24)	25	44	トレンチ	-	-
19	F 70	F-13	Ⅲ	Ⅳ	珪質頁岩	61	27	12	23		-	-
20	F 8	-		Ⅳ	珪質頁岩	63	34	12	36	W区N半	10-9	-
21	F 38	F-10	Ⅳ3	Ⅳ	真岩	(67)	49	13	29		10-6	29-10
22	F 32	J-18	Ⅳ5	V	真岩	(48)	26	7	11		-	-
23	F 19	-	Ⅱ	V	珪質頁岩	49	40	12	20	E区N半	10-10	-
24	F 58	G-	Ⅲ	V	珪質頁岩	50	49	15	37	トレンチ	-	-
25	F 44	F-23	Ⅲ	V	珪質頁岩	(50)	54	14	25		-	-
26	F 29	R-30	Ⅲ	V	珪質頁岩	55	(33)	11	18		-	-
27	F 15	H-15	Ⅲ	V	真岩	58	34	11	20		-	-
28	F 59	E-20	Ⅲ	V	真岩	60	29	18	29		-	-
29	F 51	-		V	珪質頁岩	(60)	47	11	46	W区N半	-	-
30	F 22	I-22	Ⅳ1	V	黒色真岩	(68)	38	17	41		10-8	29-9
31	F 14	D-12	Ⅳ	V	真岩	68	20	15	21		-	-
32	F 4	J-19	Ⅳ2下	V	珪質頁岩	75	27	6	12	RQ611	10-7	29-5
33	F 52	G-	Ⅲ	V	珪質頁岩	77	46	29	98	トレンチ	-	-
34	F 3	G-23	ⅢY	V	黒色真岩	82	41	20	66	RQ247	10-11	29-6
35	F 20	K-14,15		Ⅵ	珪質頁岩	57	35	12	27	トレンチ	-	-
36	F 43	H-20	Ⅳ4下	Ⅵ	真岩	59	40	19	32		-	-
37	F 2	E-13	Ⅲ	Ⅵ	真岩	68	32	12	26	RQ181	10-12	29-4
38	F 71	G-31	Ⅲ	Ⅵ	真岩	28	40	5	8		-	-
39	F 77	E-23	Ⅲ	Ⅵ	真岩	28	19	5	2		-	-
40	F 75	G-	Ⅲ	Ⅵ	珪質頁岩	29	41	7	9	トレンチ	-	-
41	F 78	F-12	Ⅲ	Ⅵ	珪質頁岩	(41)	(20)	19	13		-	-
42	F 80	G-17	Ⅳ3'	Ⅵ	珪質頁岩	43	30	12	17		-	-
43	F 79	-	Ⅱ	Ⅵ	真岩	(43)	(20)	13	10	N半	-	-
44	F 74	E-23	Ⅲ	Ⅵ	真岩	44	53	23	46		-	-
45	F 45	I-19	Ⅳ4上	Ⅵ	黒色真岩	45	57	14	35		-	-
46	F 12	K-15	Ⅳ上	Ⅵ	珪質頁岩	47	57	14	31	RP400 トレンチ	-	-
47	F 76	G-	Ⅲ	Ⅵ	真岩	49	49	9	17	トレンチ	-	-
48	F 55	D-13	Ⅲ	Ⅵ	真岩	51	42	9	18		-	-
49	F 82	H-12	Ⅲ	Ⅵ	珪質頁岩	53	62	15	64		-	-
50	F 41	H-22	Ⅳ4上	Ⅵ	真岩	55	56	13	36		-	-
51	F 62	E-13	Ⅲ	Ⅵ	真岩	(59)	44	15	39		-	-
52	F 72	E-20	Ⅲ	Ⅵ	真岩	63	(21)	9	21		-	-
53	F 17	C-28	Ⅲ,Ⅳ	Ⅵ	珪質頁岩	64	62	12	23		10-14	29-11
54	F 61	J-13	Ⅳ下	Ⅵ	真岩	(70)	34	21	29	中トレンチ	-	-
55	F 67	C-27	Ⅳ5	Ⅵ	珪質頁岩	73	(57)	19	81		-	-
56	F 65	C-1	Ⅳ	Ⅵ	真岩	(76)	57	22	76		-	-
57	F 81	I-14	Ⅳ3	Ⅵ	真岩	(79)	70	21	87		-	-
58	F 66	E-22	Ⅳ2	Ⅵ	真岩	(88)	35	15	45		10-13	29-13
59	F 25	L-6	Ⅳ3	Ⅶ	真岩	29	26	8	5		-	-
60	F 56	C-28	Ⅲ	Ⅶ	真岩	40	32	7	10		10-16	-
61	F 47	G-20	Ⅲ	Ⅶ	珪質頁岩	44	(44)	13	30		-	-
62	F 69	I-22	Ⅲ	Ⅶ	真岩	63	32	13	26		10-15	29-12
63	F 18	D-14	Ⅲ	Ⅶ	真岩	71	34	12	36		-	-
64	F 28	SK213a		Ⅷ	めのう	(27)	35	16	12		-	-
65	F 23	E-22	Ⅲ	Ⅷ	黒色珪質頁岩	(33)	22	10	9		-	-
66	F 42	G-22	Ⅲ	Ⅷ	黒色真岩	(35)	38	8	14		-	-
67	F 54	H-11	Ⅳ3	Ⅷ	流紋岩	(43)	43	12	16		-	-
68	F 57	G-		Ⅷ	真岩	47	(41)	14	31	トレンチ	-	-
69	F 63	F-10	Ⅲ	Ⅷ	黒色珪質頁岩	(52)	46	23	66		-	-
70	F 35	E-14	Ⅲ	Ⅷ	真岩	(52)	20	14	13		-	-
71	F 48	H-22	Ⅳ2	Ⅷ	珪質頁岩	(53)	42	15	37		-	-
72	F 34	G-19	Ⅳ4上	Ⅷ	珪質頁岩	(53)	26	11	15		-	-
73	F 36	G-18	Ⅳ2,1	Ⅷ	真岩	(57)	43	19	58		-	-
74	F 50	I-20	Ⅲ,Ⅳ下,上	Ⅷ	真岩	(59)	52	17	56		-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
75		F-19	Ⅲ	Ⅱ	五徳	(52)	30	26	14			

表10 削器属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	G278	J-15	Ⅲ	I1	頁岩	(37)	28	4	5	RP496	-	-
2	G135	F-20	Ⅲ	I2	頁岩	(46)	35	8	17		-	-
3	G157	G-15	Ⅲ	I2	頁岩	73	32	12	21		-	-
4	G183	SK152	Ⅳ	I3	頁岩	66	50	17	58		-	-
5	G263	I-20	Ⅳ	I3	頁岩	(62)	53	9	35		-	-
6	G181	G-		I3	珪質頁岩	(82)	43	13	49	トレンチW区S半	11-1	-
7	G268	E-23	Ⅳ4'	I4	頁岩	(59)	34	8	22		-	-
8	G198	M-8	Ⅳ2下	I4	頁岩	91	49	18	77		-	-
9	G87	G-24	Ⅳ	I4	頁岩	(54)	49	8	58		-	-
10	G296	I-23	Ⅳ2	I4	珪質頁岩	69	36	16	41		11-2	29-1
11	G229	F-19	Ⅳ4	I4	頁岩	72	44	11	34		-	-
12	G264	I-20	Ⅲ,Ⅳ	I4	頁岩	(77)	42	20	49		-	-
13	G277	F-23	Ⅲ	Ⅱa2	珪質頁岩	50	35	3	15		11-3	-
14	G220	F-22	Ⅳ2b	Ⅱa1	頁岩	46	52	14	34		-	29-2
15	G119	G-		Ⅱa2	頁岩	(39)	37	7	9	トレンチ	-	-
16	G179	H-14	Ⅲ	Ⅱa2	頁岩	89	45	14	48		11-4	-
17	G13	F-12	Ⅲ	Ⅱa3	頁岩	(31)	27	7	5		-	29-3
18	G252	F-15	Ⅲ	Ⅱa3	頁岩	34	41	8	13		-	-
19	G112	I-19	Ⅳ2下	Ⅱa3	珪質頁岩	(50)	(28)	10	10		-	-
20	G185	F-23	Ⅳ4	Ⅱa3	黒色頁岩	(73)	55	12	43		-	-
21	G291	J-20	Ⅳ4下	Ⅱa3	頁岩	76	40	9	32		11-5	29-6
22	G247	I-15	Ⅳ4'	Ⅱa3	頁岩	(82)	35	11	25		11-6	29-4
23	G166	I-23	Ⅳ2	Ⅱb1	頁岩	(70)	47	11	30		-	-
24	G9	H-20	Ⅳ2	Ⅱb1	黒色頁岩	44	23	10	9		11-7	-
25	G259	I-20	Ⅳ4'	Ⅱb2	珪質頁岩	(55)	29	7	10		-	29-7
26	G279	E-23	Ⅲ	Ⅱb3	頁岩	(47)	29	8	12		11-9	-
27	G159	G-23	Ⅳ5上	Ⅱb3	頁岩	(56)	41	14	31		-	29-9
28	G80	D-12	Ⅲ	Ⅱb3	頁岩	68	48	8	26		-	-
29	G170	F-21	Ⅳ4上	Ⅱb3	頁岩	87	32	15	32		11-8	29-5
30	G284	-17	Ⅲ・Ⅳ	Ⅲa1	珪質頁岩	57	77	13	40	トレンチ	-	-
31	G297	F-28	Ⅲ・Ⅳ	Ⅲa1	頁岩	47	(49)	7	20		11-10	29-8
32	G102	-	Ⅱ	Ⅲa2	頁岩	(32)	18	7	5	E区N半	-	-
33	G109	D-24	Ⅳ	Ⅲa3	頁岩	37	26	6	8		-	29-10
34	G14	J-14	Ⅲ	Ⅲa4	珪質頁岩	(37)	28	6	5		-	-
35	G116	G-15	Ⅲ	Ⅲb1	頁岩	42	27	4	6		-	29-11
36	G187	SD15	Ⅲ	Ⅲb2	頁岩	65	52	13	51		-	29-12
37	G272	H-21	Ⅳ4下	Ⅲb2	頁岩	(52)	47	13	34		-	-
38	G32	F-21	Ⅳ3中	Ⅲb2	頁岩	61	32	13	17		-	-
39	G152	I-19	Ⅳ4下	Ⅲb2	珪質頁岩	62	33	11	25		-	29-13
40	G26	E-12	Ⅲ	Ⅲc1	珪質頁岩	50	26	12	13		-	-
41	G234	I-22	Ⅳ4下	Ⅳ1	頁岩	88	74	20	125		-	29-14
42	G281	G-	Ⅲ	Ⅳ1	頁岩	68	31	9	20	トレンチ	11-11	-
43	G186	J-18	Ⅲ	Ⅳ1	珪質頁岩	79	44	6	28		-	-
44	G302	I-17	Ⅳ4'	Ⅳ2	珪質頁岩	39	29	10	11		-	-
45	G12	G-		Ⅳ2	珪質頁岩	50	(20)	8	6	トレンチ	-	-
46	G251	E-25	Ⅲ	Ⅳ2	頁岩	31	(44)	7	7		-	29-17
47	G117	E-20	Ⅲ	Ⅳ2	珪質頁岩	(32)	29	9	13		-	-
48	G299	E-12	Ⅳ	Ⅳ2	珪質頁岩	51	26	6	8	アスファルト	-	-
49	G270	H-19	Ⅳ中	Ⅳ2	頁岩	68	54	14	32	Wトレンチ	-	-
50	G66	G-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅳ2	珪質頁岩	68	42	9	22	トレンチ	-	29-18
51	G201	I-23	Ⅳ2	Ⅳ3	頁岩	(121)	56	14	98		11-12	-
52	G222	E-21	Ⅲ	Ⅳ3	頁岩	41	63	11	26		-	-
53	G31	I-19	Ⅳ4下	Ⅳ3	珪質頁岩	52	34	8	13		-	-
54	G59	F-10	Ⅲ	Ⅳ3	頁岩	56	44	8	15		-	-
55	G91	H-22	Ⅳ2	Ⅳ3	頁岩	76	73	12	67		-	-
56	G95	D-27	Ⅳ4下	Ⅳ3	珪質頁岩	87	45	19	55		12-13	-
57	G92	G-	Ⅲ	Ⅳ3	頁岩	98	56	12	68	トレンチ	-	-
58	G301	I-13	Ⅳ4下	Ⅳ4	硬砂岩	(43)	49	9	17		-	-
59	G290	E-11	Ⅲ	Ⅳ4	頁岩	51	33	10	15		12-15	29-16
60	G200	G-	Ⅲ	Ⅳ4	頁岩	117	78	13	79	トレンチ	-	-
61	G39	G-	Ⅲ	Ⅳ5	頁岩	58	31	9	19	トレンチ	12-14	-
62	G86	F-15	Ⅲ	Ⅳ6	頁岩	80	53	13	40		12-16	-
63	G34	D-29	Ⅲ,Ⅳ	V1	頁岩	(60)	26	7	10		-	-
64	G255	G-24	Ⅳ4	V1	頁岩	(43)	24	11	27		-	-
65	G19	G-		V1	頁岩	43	34	10	13	トレンチ	-	-
66	G20	J-21	Ⅳ4上	V1	珪質頁岩	46	38	6	8		12-19	-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
67	G 36	J -22	IV4下	V1	頁岩	(48)	27	9	15		-	-
68	G258	D -13	Ⅲ	V1	珪質頁岩	(50)	31	7	13		-	-
69	G298	G -24	Ⅲ	V1	頁岩	(50)	52	14	37	RP32	-	-
70	G266	E -24	IV4	V1	珪質頁岩	52	27	18	14		-	-
71	G 50	E -		V1	珪質頁岩	(54)	34	13	26		-	-
72	G271	J -11	IV4'礫	V1	珪質頁岩	59	78	18	55		12-17	-
73	G192	SK229		V1	珪質頁岩	61	52	12	53		-	-
74	G108	J -15	IV5'サレキ	V2	頁岩	37	23	9	9		-	-
75	G 27	C -18	Ⅲ	V2	頁岩	52	27	9	12		-	-
76	G158	E -23	Ⅲ	V3	頁岩	54	43	12	28		12-15	-
77	G 22	SK160	Ⅲ	V3	珪質頁岩	(42)	23	4	8		-	-
78	G 69	I -20	IV2下	V3	頁岩	(48)	56	13	39		-	-
79	G300	E -22	Ⅲ,IV	V3	頁岩	(48)	37	8	14		-	-
80	G262	J -21	IV2上	V3	頁岩	(56)	43	15	26		-	-
81	G153	F -15	Ⅲ	V3	頁岩	(60)	28	5	30		-	-
82	G 71	E -15	Ⅲ	V3	頁岩	60	48	4	39		-	-
83	G 96	I -19	IV2下	V3	頁岩	(65)	51	18	51		-	-
84	G 65	E -28	Ⅲ	V3	黒色頁岩	73	45	10	35		-	-
85	G246	H -19	IV3	V3	珪質頁岩	(74)	24	15	38		12-21	-
86	G197	J -21	Ⅲ	V3	黒色頁岩	(83)	49	18	79		-	-
87	G303	I -22	IV4下	V3	頁岩	84	71	22	95		-	-
88	G265	J -21	Ⅱ	V3	珪質頁岩	120	39	18	68	E区N半	12-18	-
89	G 11	H -22	IV4下	V4	黒色頁岩	47	22	5	7		12-20	-
90	G127	F -29	ⅢY	V4	頁岩	50	34	11	24		-	-
91	G254	I -21	Ⅲ	V1	珪質頁岩	37	32	40	14		-	-
92	G237	F -15	Ⅲ	V1	珪質頁岩	38	35	13	17		-	-
93	G243	H -22	IV4上	V1	玉髓	39	31	9	13		-	-
94	G249	J -19	IV2下	V1	頁岩	39	34	10	14		12-23	-
95	G236	F -24	Ⅲ	V1	頁岩	42	33	8	11		-	-
96	G238	H -15	Ⅲ	V1	頁岩	46	42	12	26		12-22	29-19
97	G244	G -15	IV3	V1	黒色珪質頁岩	48	42	10	24		-	-
98	G256	D -13	Ⅲ	V1	頁岩	49	48	20	36		-	-
99	G242	C -11	Ⅲ	V1	頁岩	50	57	22	82		-	-
100	G267	F -22	IV4上	V1	鉄石英	51	41	13	23		-	-
101	G240	I -19	IV1'	V2	黒色頁岩	49	57	11	28		-	-
102	G248	E -23	IV2	V2	珪質頁岩	53	46	13	31		12-24	-
103	G241	E -10	Ⅲ	V2	珪質頁岩	54	43	14	37		-	-
104	G245	H -21	IV4下	V2	珪質頁岩	56	63	17	56		-	-
105	B 26	C -27	Ⅲ	Ⅱa3	頁岩	(72)	59	14	44		-	-
106	B 28	F -30	Ⅲ	Ⅱa3	頁岩	83	67	21	99		-	-
107	B 30	H -14	IV3下	IV5	頁岩	88	60	9	53		-	-
108		I -20	IV4下	IV1	黒色頁岩	38	51	10	18		-	-
109		D -24	IV	IV1	玉髓	29	25	9	6		-	-

表11 異形石器計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	K 1	F -14	IV4	鉄石英	35	19	8	4		12-25	-
2	K 2	J -12	IV4礫	頁岩	20	34	6	3		12-26	-
3				珪質頁岩	20	38	6	3		-	-

表12 加工痕のある石器計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
1	H351	J -18	Ⅲ	頁岩	(23)	(13)	4	2	RP462
2	H352	-		鉄石英	(25)	(24)	9	3	H5 X.O.
3	H103	G -	Ⅲ	頁岩	(25)	51	7	10	トレンチ
4	H331	F -23	Ⅲ	頁岩	26	47	15	23	
5	H355	H -21	Ⅲ	黒色頁岩	27	15	(5)	2	
6	H 74	D -24	IV	珪質頁岩	(27)	33	7	6	
7	H356	14,15	Ⅲ,IV	頁岩	(28)	21	5	3	トレンチ
8	H358	E -10	Ⅲ	頁岩	28	(25)	6	6	
9	H 3	-	Ⅲ,IV	頁岩	29	54	9	9	E区N
10	H 80	E -10	Ⅲ	頁岩	30	21	5	3	
11	H136	G -15	Ⅲ	珪質頁岩	30	31	9	8	
12	H 94	E - 7		頁岩	(31)	25	9	6	
13	H130	G -31	Ⅲ	珪質頁岩	(31)	48	16	21	
14	H123	H -14	Ⅲ	頁岩	31	(25)	7	6	
15	H325	G -		黒色頁岩	31	(46)	16	25	トレンチ
16	H139	F -11	Ⅲ	頁岩	(31)	(23)	10	6	

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層 位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
17	H113	F-11	Ⅲ	頁岩	32	19	8	4	
18	H310	J-15	Ⅲ	黒色頁岩	32	47	17	29	
19	H125	D-25	Ⅳ4'	珪質頁岩	(33)	43	10	13	
20	H335	H-21	Ⅲ,Ⅳ下,上	黒色頁岩	(33)	41	9	15	
21	H 95	E-20		頁岩	34	(15)	11	4	
22	H 89	G-		頁岩	34	(25)	9	7	トレンチ
23	H137	F-19	Ⅳ4	黒色頁岩	(35)	(18)	8	4	
24	H 54	D-13	Ⅲ	頁岩	35	(50)	11	20	
25	H 5	G-20	Ⅲ	珪質頁岩	(35)	43	10	12	
26	H357	F-22	Ⅲ	黒色頁岩	(35)	(17)	7	4	
27	H297	D-28	Ⅲ	珪質頁岩	(35)	39	17	18	
28	H334	C-19	Ⅲ	珪質頁岩	36	27	10	12	
29	H 96	I-21	Ⅲ	頁岩	(36)	19	9	5	
30	H126	G-2	Ⅳ3	頁岩	(36)	25	9	6	
31	H 11	G-28	Ⅲ	緑泥石	(37)	(41)	7	11	
32	H 85	J-20	Ⅳ4 下	珪質頁岩	(38)	(33)	10	14	
33	H 62	F-19	Ⅲ	頁岩	38	51	15	25	
34	H286	D-28	Ⅲ	頁岩	(38)	64	20	88	
35	H320	-		珪質頁岩	39	(45)	20	35	W区N
36	H 91	D-28	Ⅲ	頁岩	39	(51)	13	19	
37	H312	G-15	Ⅲ	頁岩	(39)	41	9	12	
38	H171	E-24	Ⅳ	黒色頁岩	(39)	46	12	19	
39	H116	F-18	Ⅳ	頁岩	(39)	32	10	16	
40	H244	D-13	Ⅲ	頁岩	(39)	47	21	29	
41	H177	E-18	Ⅲ	頁岩	(39)	49	9	19	
42	H337	J-14	Ⅳ4'サレキ	頁岩	39	43	12	29	
43	H 7	E-19	Ⅲ	珪質頁岩	40	26	9	10	
44	H 53	G-14	Ⅳ4'床	砂岩	40	55	13	24	
45	H 59	F-13	Ⅲ	頁岩	41	44	15	22	
46	H210	I-17	Ⅳ1	珪質頁岩	41	30	12	14	
47	H 72	G-14	Ⅳ4	頁岩	41	29	8	5	
48	H 82	G-23	Ⅲ	頁岩	(41)	21	12	9	
49	H298	I-20	Ⅳ4 上	頁岩	41	(31)	13	17	
50	H319	-		頁岩	(41)	(21)	12	10	W区N
51	H106	J-23		頁岩	42	33	11	15	
52	H327	C-27	Ⅲ	珪質頁岩	42	41	11	15	
53	H127	G-25	Ⅲ	頁岩	42	30	12	13	
54	H330	E-11	Ⅲ	頁岩	(42)	(19)	9	7	
55	H 84	L-5	Ⅲ,Ⅳ	珪質頁岩	42	31	9	14	
56	H 88	F-23	Ⅳ2 a	頁岩	42	49	18	22	
57	H122	G-20	Ⅳ2	頁岩	43	29	9	12	
58	H 63	F-23	Ⅲ	珪質頁岩	(43)	30	10	11	
59	H 77	J-20	Ⅳ4 上	頁岩	(43)	47	11	19	
60	H 6	J-14	Ⅲ	頁岩	(43)	39	13	26	
61	H328	F-12	Ⅲ	頁岩	(43)	42	12	24	
62	H 81	D-15	Ⅲ	頁岩	(43)	24	12	13	
63	H 48	E-15	Ⅳ4	頁岩	43	32	9	10	
64	H124	E-19	Ⅳ2 a	頁岩	43	54	9	18	
65	H360	E-20	Ⅳ4	珪質頁岩	43	40	12	21	
66	H 70	D-22	Ⅳ5	頁岩	43	(48)	15	27	
67	H 49	I-29	Ⅳ2 下	黒色頁岩	43	48	15	24	
68	H111	C-27	Ⅲ	頁岩	44	50	14	23	
69	H 50	F-23	Ⅲ	頁岩	44	34	14	18	
70	H346	C-26	Ⅲ	頁岩	44	34	7	10	
71	H120	G-23		頁岩	44	28	14	17	wトレンチ
72	H135	K-		珪質頁岩	45	30	13	20	トレンチ
73	H299	J-20	Ⅲ	頁岩	45	30	9	13	中トレンチ
74	H307	E-23	Ⅲ Y	頁岩	45	37	14	21	
75	H 99	E-12	Ⅲ	頁岩	45	40	13	25	
76	H109	E-18	Ⅳ	頁岩	(45)	32	10	17	
77	H107	F-14	Ⅲ Y	頁岩	(45)	37	11	22	
78	H192	F-22	Ⅳ4	黒色頁岩	(46)	41	26	42	
79	H 66	F-24	Ⅳ4	頁岩	46	31	12	14	
80	H 51	F-19	Ⅳ3	頁岩	(46)	34	9	10	
81	H117	G-26	Ⅳ2	頁岩	46	45	14	24	
82	H110	F-14	Ⅲ Y	頁岩	(46)	42	14	18	
83	H336	J-23	Ⅲ	玉髓	(46)	49	14	38	
84	H141	F-15	Ⅲ	珪質頁岩	(46)	(22)	10	6	
85	H 71	E-15	Ⅲ	珪質頁岩	46	37	14	20	
86	H 16	F-14	Ⅳ4	頁岩	46	41	13	25	
87	H219	F-15	Ⅲ	頁岩	46	(51)	13	29	
88	H 56	F-19	Ⅳ2 b 下	頁岩	47	(34)	14	18	
89	H104	C-28	Ⅲ,Ⅳ	頁岩	47	31	10	16	
90	H193	F-15	Ⅳ4	頁岩	(47)	43	8	16	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層 位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
91	H102	F-19	Ⅲ	頁岩	(47)	23	10	8	
92	H128	K-	Ⅳ 上	珪質頁岩	47	25	11	13	RP400, E区 S半 E壁IV上トレ
93	H 67	F-14	Ⅲ	頁岩	47	25	12	12	
94	H 68	H-19	Ⅳ4 下	頁岩	47	(31)	7	9	
95	H 12	G-28	Ⅲ	頁岩	47	52	1	21	
96	H243	F-23	Ⅳ4 上	頁岩	47	(72)	13	37	
97	H 8	D-28	Ⅲ	頁岩	48	33	8	11	
98	H347	G-	Ⅲ	黒色頁岩	48	63	17	36	トレンチ
99	H187	H-18	Ⅳ1' Y	頁岩	(48)	47	18	26	
100	H 75	I-20	Ⅲ,Ⅳ	頁岩	48	51	15	32	
101	H302	I-14	Ⅲ	頁岩	48	33	14	18	
102	H 55	E-29	Ⅱ	珪質頁岩	48	42	12	19	
103	H206	C-28	Ⅲ,Ⅳ	頁岩	48	35	9	15	
104	H 64	D-11	Ⅱ	頁岩	48	(41)	13	27	
105	H108	F-29	Ⅲ Y	珪質頁岩	48	36	12	17	
106	H237	F-22	Ⅳ1	黒色頁岩	49	32	7	12	
107	H349	F-21	Ⅳ4 上	頁岩	(49)	61	15	36	
108	H238	I-15	Ⅲ	頁岩	49	(44)	11	17	
109	H228	G-19	Ⅳ1' 中	頁岩	50	56	16	39	
110	H287	G-25	Ⅲ	珪質頁岩	50	78	11	45	
111	H304	G-25	Ⅲ	頁岩	50	52	21	67	
112	H321	F-22	Ⅲ	頁岩	(50)	52	21	68	
113	H169	G-	Ⅲ	頁岩	50	(54)	15	35	トレンチ
114	H105	E- 7		頁岩	50	35	15	22	
115	H338	G-23	Ⅳ4 下	黒色頁岩	(50)	57	18	52	
116	H198	E-18	Ⅳ	頁岩	50	(58)	15	46	
117	H 9	J-14	Ⅳ4	頁岩	51	28	11	14	
118	H245	F-15	Ⅳ	黒色頁岩	(51)	44	12	27	
119	H 43	A-		頁岩	(51)	56	23	70	トレンチ
120	H252	I-22	Ⅳ4 下	珪質頁岩	(51)	29	11	12	
121	H340	D-18	Ⅲ	珪質頁岩	51	40	10	22	
122	H173	G-24	Ⅲ 下	頁岩	(51)	43	13	24	
123	H231	G-31	Ⅲ	頁岩	(51)	49	11	24	
124	H 57	H-19	Ⅳ4 上	珪質頁岩	(51)	(24)	7	14	
125	H 97	E-19	Ⅳ4	頁岩	52	33	17	25	
126	H 36	F-15	Ⅲ	頁岩	(52)	47	11	36	
127	H308	K-		頁岩	52	(35)	7	16	トレンチ
128	H168	D-28	Ⅲ	頁岩	(52)	60	14	45	
129	H 10	F-22	Ⅳ4	頁岩	52	(27)	8	16	
130	H152	E-23	Ⅳ2 b	頁岩	52	40	13	33	
131	H186	I-19	Ⅲ	頁岩	52	45	18	37	
132	H223	E-28	Ⅲ	頁岩	53	34	14	21	
133	H234	G-15	Ⅲ Y	頁岩	53	35	10	19	
134	H296	C-22		頁岩	(53)	51	21	53	W壁
135	H 23	E-18		頁岩	(53)	29	6	12	F2
136	H182	F-32	Ⅲ	頁岩	53	34	12	19	
137	H209	F-14	Ⅲ	頁岩	53	60	10	22	
138	H354	H-25		頁岩	(53)	52	15	69	
139	H194	J-20	Ⅲ	黒色頁岩	(54)	36	9	16	RP414,中トレンチ
140	H300	F-12	Ⅲ	頁岩	54	44	14	22	
141	H250	E-12	Ⅳ5	頁岩	54	47	8	14	
142	H184	D-18	Ⅲ	頁岩	54	36	14	25	
143	H197	I-24	Ⅲ	珪質頁岩	54	46	18	44	
144	H149	E-18	Ⅳ3 下	頁岩	(54)	51	20	43	
145	H188	SK 95		頁岩	54	34	10	19	
146	H 33	SK 194		頁岩	(54)	41	17	28	
147	H226	J-12	Ⅳ3	頁岩	(54)	35	11	14	
148	H 93	G-20		頁岩	(55)	(24)	13	16	
149	H344	C-28	Ⅲ	頁岩	55	40	8	14	
150	H260	F-22	Ⅳ4	頁岩	55	69	18	56	
151	H 24	G-18	Ⅳ	頁岩	55	41	13	34	
152	H309	I-20	Ⅳ2 下	頁岩	55	55	16	37	
153	H121	E-13	Ⅳ	珪質頁岩	56	23	11	13	Sトレンチ
154	H199	G-	Ⅲ	頁岩	56	42	10	18	トレンチ
155	H 13	F-29	Ⅲ Y	頁岩	56	39	13	23	
156	H218	A-		黒色頁岩	57	50	16	34	トレンチ
157	H222	J-15	Ⅳ2 下	頁岩	(57)	63	13	44	
158	H115	D-19	Ⅳ3 上	頁岩	57	35	12	20	
159	H157	G-18	Ⅳ5	頁岩	(57)	42	19	31	
160	H142	G-22		珪質頁岩	58	(26)	10	19	Wトレンチ
161	H217	G-20	Ⅳ1	頁岩	58	56	13	20	
162	H185	SK 65		珪質頁岩	58	39	12	28	
163	H144	C-12	Ⅲ	頁岩	58	36	10	21	
164	H 69	F-19	Ⅲ	頁岩	58	26	7	11	

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層 位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
165	H305	F-24	IV4'	珪質頁岩	58	(37)	10	18	
166	H183	D-28	Ⅲ	頁岩	(58)	44	10	25	
167	H345	E-15	Ⅲ	頁岩	(59)	35	11	26	
168	H129	K-		頁岩	60	44	10	21	トレンチ
169	H339	I-19	IV4 下	頁岩	60	55	14	44	
170	H163	G-12	Ⅲ	頁岩	(60)	28	20	34	
171	H227	E-24	Ⅲ	頁岩	60	(29)	16	21	
172	H 65	F-14	Ⅲ	頁岩	60	33	8	13	
173	H285	D-22	IV1, 2	頁岩	(60)	43	20	51	
174	H 60	D-10	IV5	頁岩	60	31	11	19	
175	H301	G-	Ⅲ	黒色頁岩	61	(55)	26	75	トレンチ
176	H205	E-22		黒色頁岩	61	36	11	23	
177	H190	G-18	IV2, 1	頁岩	61	47	12	28	
178	H255	I-13	Ⅲ, IV	頁岩	61	66	18	53	中トレンチ
179	H146	H-19	IV2	頁岩	61	46	13	30	
180	H242	H-18	IV2 下	頁岩	61	(44)	11	27	
181	H162	E-26	Ⅱ	頁岩	62	52	19	29	
182	H317	D-21	IV1'	頁岩	62	54	13	50	
183	H229	J-21	IV4 上	頁岩	(62)	44	15	36	
184	H251	I-15	IV4	頁岩	62	47	17	32	
185	H241	I-24	IV4 上	頁岩	63	51	12	40	
186	H329	C-29	Ⅲ	頁岩	63	58	47	86	
187	H 78	E-16	Ⅲ	頁岩	63	31	10	17	
188	H203	F-15	Ⅲ	頁岩	(63)	54	24	82	
189	H232	G-	Ⅲ	黒色頁岩	63	49	12	29	トレンチ
190	H 35	A-	IV	頁岩	63	61	14	48	トレンチ
191	H233	E-21	IV4'	珪質頁岩	64	46	13	37	
192	H316	D-27	IV4 上	頁岩	64	47	16	42	
193	H213	H-19	IV4 下	黒色頁岩	64	54	15	39	
194	H326	C-19	Ⅲ	頁岩	64	(31)	12	31	
195	H191	F-25	Ⅲ	頁岩	64	48	17	47	
196	H160	F-21	IV1	頁岩	64	47	10	26	
197	H207	SK 12		頁岩	(64)	36	13	29	SK12
198	H274	I-15	Ⅲ	黒色頁岩	65	(52)	25	46	
199	H216	G-		頁岩	(65)	43	18	36	トレンチ
200	H180	G-21		頁岩	65	49	11	25	
201	H174	F-25		頁岩	65	46	13	37	
202	H279	E-19	IV 上	頁岩	65	62	19	56	
203	H225	D-18	Ⅲ	頁岩	65	50	19	57	
204	H195	F- 1	IV	頁岩	65	45	20	44	
205	H 21	C-13	Ⅲ	黒色頁岩	66	(24)	12	21	
206	H215	I-19	IV4 上	頁岩	66	49	13	28	
207	H294	J-23	IV4 下	黒色頁岩	66	62	17	76	
208	H178	C-19	Ⅱ	頁岩	66	51	14	43	
209	H 28	F-22	Ⅲ	黒色頁岩	66	43	12	38	
210	H166	F-18	IV	頁岩	66	41	22	51	
211	H276	C-28	Ⅲ	頁岩	(66)	49	13	34	
212	H155	G-20	IV1	頁岩	(67)	48	13	43	
213	H343	D-22	IV4 下	黒色頁岩	67	(21)	4	19	RP376
214	H208	SK 292		頁岩	67	54	10	35	SK292
215	H196	K-14	Ⅲ	頁岩	68	55	14	33	RP500
216	H221	K-	Ⅲ	頁岩	68	55	18	65	トレンチ
217	H254	D- 1	IV	頁岩	68	66	25	71	
218	H220	F-15	Ⅲ	頁岩	68	40	14	34	
219	H150	I-15	Ⅲ	頁岩	68	(36)	16	35	
220	H313	I-19	IV2 下	黒色頁岩	68	(52)	16	44	
221	H248	G-12	IV5	頁岩	68	47	18	39	
222	H212	D-24	Ⅲ	頁岩	68	39	13	38	
223	H202	F-14	Ⅲ	頁岩	69	34	11	31	
224	H 38	G-		黒色頁岩	69	48	26	98	トレンチ
225	H235	E-29	Ⅲ	頁岩	(69)	49	14	47	
226	H270	E-20	IV2 a	頁岩	69	74	19	103	
227	H211	F- 3	IV	頁岩	69	47	16	44	Sトレンチ
228	H167	-	Ⅲ, IV	頁岩	69	(32)	8	17	W区N半
229	H271	E-26	Ⅲ	頁岩	69	54	20	71	
230	H 42	SK 108		黒色頁岩	69	54	21	62	SK108
231	H154	B- 8	Y	頁岩	(69)	34	9	17	
232	H200	D-13	Ⅲ	黒色頁岩	69	42	10	31	
233	H269	I-17	IV4'	頁岩	70	41	10	29	
234	H181	E-23	IV	頁岩	70	55	13	53	
235	H172	G-25		黒色頁岩	71	51	12	55	
236	H159	J-20	IV	頁岩	71	52	12	45	中トレンチ
237	H165	E-22		頁岩	71	42	13	27	H 5
238	H175	F-20	IV1'	頁岩	71	46	11	31	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
239	H289	D-28	Ⅲ	頁岩	71	49	18	50	
240	H348	K-	Ⅳ	黒色頁岩	(71)	51	18	55	トレンチ
241	H314	E-16	Ⅲ	頁岩	71	31	13	30	
242	H322	J-20	Ⅲ	頁岩	71	(46)	14	44	RP414,
243	H291	G-	Ⅲ	頁岩	71	54	23	90	トレンチ
244	H341	J-5	Ⅳ	礫岩	71	54	21	64	
245	H161	F-22	Ⅳ4	頁岩	(71)	41	14	26	
246	H290	F-12	Ⅲ	頁岩	72	41	20	54	
247	H201	-	Ⅱ	頁岩	72	49	17	27	N半
248	H39	G-19	Ⅲ	頁岩	72	43	19	58	
249	H224	F-22	Ⅲ	珪質頁岩	72	58	18	59	
250	H179	H-24	Ⅲ	頁岩	73	47	13	35	
251	H34	F-23	Ⅲ	頁岩	73	50	19	62	
252	H268	I-21	Ⅳ2 Y	頁岩	73	65	17	85	
253	H273	I-24	Ⅳ2	珪質頁岩	73	63	21	82	
254	H90	D-13	Ⅲ	頁岩	74	29	10	18	
255	H350	F-19	Ⅳ3'	頁岩	(74)	29	14	26	RP317
256	H176	D-20	Ⅳ3	頁岩	(74)	41	18	48	
257	H158	H-18	Ⅳ1	珪質頁岩	74	60	19	57	
258	H332	F-23	Ⅳ2 a	頁岩	74	44	11	34	
259	H156	G-	Ⅲ	頁岩	74	55	19	67	トレンチ
260	H230	J-14	Ⅳ5	頁岩	(74)	(37)	22	47	
261	H153	G-18	Ⅳ4' Y	頁岩	75	45	17	48	
262	H264	F-22	Ⅳ1'	頁岩	75	50	20	51	
263	H258	H-10	Ⅳ3	珪質頁岩	75	57	14	59	
264	H303	G-28	Ⅲ	頁岩	75	64	12	63	
265	H359	E-17	Ⅳ3 下	黒色頁岩	76	72	16	62	G283から
266	H324	-15	Ⅳ 下	頁岩	77	51	22	57	トレンチ
267	H45	-	Ⅱ	頁岩	(77)	66	21	97	N半
268	H278	G-24	Ⅲ	頁岩	77	47	13	38	
269	H284	B-15	Ⅲ	黒色頁岩	(77)	68	27	105	
270	H318	D-21	Ⅳ2 a	珪質頁岩	78	28	11	20	
271	H214	E-21	Ⅳ1	頁岩	(78)	48	16	38	
272	H189	F-24	Ⅳ4	頁岩	78	38	13	40	
273	H147	C-28	Ⅲ	頁岩	78	45	21	57	
274	H281	F-11	Ⅲ	頁岩	79	64	21	66	
275	H333	SK 121		珪質頁岩	80	41	15	49	
276	H267	F-19	Ⅳ2 b 下	頁岩	80	56	12	51	
277	H342	D-28	Ⅲ, Ⅳ	黒色頁岩	80	54	29	145	
278	H265	-	Ⅱ	頁岩	80	54	32	94	E区N半
279	H293	B-9	Ⅲ Y	頁岩	81	43	11	50	
280	H275	F-25	Ⅲ	頁岩	84	37	19	60	
281	H282	I-21	Ⅲ	珪質頁岩	84	50	21	86	
282	H292	I-22	Ⅲ	頁岩	89	41	15	56	
283	H288	K-	Ⅲ 下	頁岩	90	(50)	18	68	RP397, E区N半E壁
284	H259	I-15	Ⅳ4'	頁岩	90	68	19	86	
285	H263	D-11	Ⅲ	頁岩	91	57	18	92	
286	H257	D-11	Ⅲ	頁岩	91	59	15	65	
287	H240	I-17	Ⅳ4'	珪質頁岩	95	29	9	24	
288	H280	I-14	Ⅳ3 下	頁岩	114	59	23	128	
289	H262	H-8	Ⅳ2	頁岩	118	49	22	80	
290	H283	G-20	Ⅳ4	珪質頁岩	123	71	14	105	
291		I-14	Ⅳ3	頁岩	67	97	19	127	
292		E-19	Ⅲ	頁岩	36	76	18	40	
293		J-14	Ⅲ	頁岩	38	32	18	20	
294		F-1	Ⅳ	頁岩	80	33	14	46	
295		I-22	Ⅳ4 下	頁岩	51	26	10	16	
296		G-24	Ⅲ	頁岩	54	30	10	15	
297		J-12	Ⅳ5' サレキ	頁岩	46	68	13	39	
298		F-22	Ⅲ	頁岩	49	60	24	68	
299		F-22	Ⅳ4	頁岩	76	58	21	85	
300		F-20		頁岩	45	45	17	40	
301		L-5		頁岩	68	58	16	44	
302		E-18	Ⅲ	頁岩	77	49	28	96	

表13 打製石斧属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	I 3	F-23	Ⅲ Y	I	頁岩	102	65	21	98		-	-
2	I 5	I-14	Ⅳ4下	I	頁岩	120	69	21	130		13- 1	30- 2
3	I 2	C-28	Ⅲ	I	頁岩	121	80	26	167		-	30- 1
4	I 13	F-25		I	頁岩	75	74	26	182		-	-
5	I 7	F-23		I	頁岩	94	60	27	140		-	-
6	I 8	J-13	Ⅳ3	I	頁岩	110	67	25	195		13- 2	-
7	I 9	E-26	Ⅲ	I	頁岩	110	65	22	189		-	-
8	I 18	G-25	Ⅲ	Ⅲ	頁岩	162	100	36	600		13- 3	-
9	J 33	J-13	Ⅳ 中	Ⅱ	安山岩	(110)	66	23	233	トレンチ		30- 3
10	J 71	G-30	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(98)	(51)	30	224			30- 4
11		J-16	Ⅲ	Ⅲ	砂岩	142	122	35	710			

表14 磨製石斧属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	J 69	SK272		I	砂岩	(79)	(37)	(11)	51		14- 3	-
2	J 8	SK38		I	黒色片岩	(83)	(45)	23	118		15- 7	-
3	J 4	E-23	Ⅳ	I	安山岩	(99)	(49)	25	193		14- 5	-
4	J 2	E-21	Ⅳ3中	I	安山岩	(108)	54	28	289	RQ312	14- 1	-
5	J 6	J-19	Ⅳ2下	I	安山岩	(109)	(66)	33	343	RQ640	14- 6	-
6	J 3	E-12	Ⅳ	I	安山岩	(126)	(58)	33	363		14- 2	-
7	J 1	E- 0	Ⅳ	I	安山岩	(126)	(50)	30	272	RQ270	-	30- 6
8	J 25	E-21	Ⅳ4	I	蛇紋岩	(48)	41	19	59	一括	-	-
9	J 5	E-11	Ⅲ	I	凝灰岩	(57)	64	24	176		14- 4	-
10	J 7	D-19	Ⅳ4	I	蛇紋岩	(57)	44	18	67		15- 8	-
11	J 24	I-19	Ⅳ2	I	安山岩	(58)	49	22	109		-	-
12	J 26	E-22	Ⅳ4	I	砂岩	(70)	52	27	151		-	-
13	J 23	G-20	Ⅳ2	I	砂岩	(86)	52	32	227	RQ280	-	-
14	J 22	F-26	Ⅲ	I	砂岩	(93)	49	25	215	RQ121	-	-
15	J 65	E-19	Ⅳ 上	I	安山岩	(33)	(42)	26	74		-	-
16	J 38	E- 21	Ⅳ2 b	I	閃緑岩	(41)	(49)	32	149		-	-
17	J 70	F-22		I	粘板岩	(46)	(34)	(23)	66		-	-
18	J 39	H-23	Ⅳ4下	I	蛇紋岩	(52)	(28)	(13)	25		-	-
19	J 36	E-19	Ⅳ3'	I	砂岩	(55)	(40)	25	91		-	-
20	J 37	F-29	Ⅲ	I	玄武岩	(57)	(38)	24	65	RQ209	-	30- 3
21	J 28	D-29	Ⅲ	I	砂岩	(59)	(35)	25	64		-	-
22	J 27	K-24	Ⅲ	I	砂岩	(60)	(37)	20	57		-	-
23	J 30	F-19	Ⅳ4	I	閃緑岩	(61)	(41)	30	106		-	-
24	J 33	F-21	Ⅳ2	I	流紋岩	(63)	(42)	28	117		-	-
25	J 32	I-20	Ⅳ2下	I	安山岩	(65)	(46)	29	140	RQ621	-	-
26	J 31	H-19	Ⅳ4'	I	安山岩	(78)	(43)	25	139	RQ738	-	-
27	J 29	J-18	Ⅳ2下	I	安山岩	(88)	(42)	22	120	RQ612	-	-
28	J 34	F-22	Ⅲ	I	流紋岩	(92)	(45)	28	177	RQ44	-	-
29	J 35	I-15	Ⅳ3下	I	砂岩	(103)	(49)	29	251	RQ550	-	-
30	J 13	J-20	Ⅳ	Ⅱ	流紋岩	(51)	31	16	115		15- 9	30- 5
31	J 12	-	Ⅱ	Ⅱ	安山岩	(80)	51	26	175	E区N半	15-13	-
32	J 21	F-24	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	103	50	27	215	RQ36	16-20	30- 8
33	J 10	G- 2	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(120)	56	36	380	RQ14,E壁トレンチ	15-12	30- 7
34	J 9	D-23	Ⅳ2	Ⅱ	安山岩	(122)	54	32	315		15-11	30- 9
35	J 63	E-15	Ⅲ Y	Ⅱ	安山岩	(49)	(35)	30	75		-	-
36	J 62	C-14	Ⅲ	Ⅱ	流紋岩	(52)	29	14	32		-	-
37	J 47	H-20	Ⅲ	Ⅱ	閃緑岩	(60)	43	23	91	中トレンチ	-	-
38	J 48	F-24	Ⅲ 下	Ⅱ	閃緑岩	(67)	42	22	115	RQ38	-	-
39	J 42	J-19	Ⅳ2	Ⅱ	安山岩	(73)	49	28	158	RQ642	-	-
40	J 61	SK37		Ⅱ	砂岩	(73)	44	26	133		-	-
41	J 46	G-19	Ⅳ 中	Ⅱ	ホルンヘルス	(74)	45	23	140		-	-
42	J 44	D-19	Ⅲ	Ⅱ	石英粗面岩	(74)	40	24	109	RQ119	-	-
43	J 41	F-20	Ⅳ	Ⅱ	粘板岩	(79)	49	27	179		-	-
44	J 14	G-	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(80)	36	23	36	トレンチ	15-10	30- 1
45	J 43	J-18	Ⅳ4下	Ⅱ	ホルンヘルス	(82)	44	25	162	RQ703	-	-
46	J 50	G-11	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(87)	47	31	54		-	-
47	J 45	D-13	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(96)	(49)	28	207		-	-
48	J 49	J-22	Ⅲ 下	Ⅱ	安山岩	(98)	56	29	233	RQ397,N半E壁Ⅲ下	-	-
49	J 40	F-14	Ⅲ	Ⅱ	石英粗面岩	(104)	61	29	288	RQ125	-	-
50	J 60	F-21	Ⅳ1	Ⅱ	安山岩	(49)	(47)	30	128		-	-
51	J 59	H-24	Ⅳ4下	Ⅱ	安山岩	(57)	(38)	27	84	RQ709	-	-
52	J 66	E-29	Ⅲ	Ⅱ	流紋岩	(57)	(37)	17	48		-	-
53	J 58	D-11	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(63)	(34)	27	91		-	-
54	J 57	G-20	Ⅳ5上	Ⅱ	砂岩	(73)	(42)	28	137		-	-
55	J 56	H-22	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(85)	(46)	(17)	94		-	-
56	J 55	I-15	Ⅳ4'	Ⅱ	安山岩	(89)	(47)	28	174	RP562	-	-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
57	J 51	G -	Ⅲ 下	Ⅱ	花崗岩	(89)	60	28	280	トレンチ	-	-
58	J 54	SK78	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(98)	(46)	29	236	RQ391 (SK78)	-	-
59	J 52	H -17	Ⅳ5	Ⅱ	閃緑岩	(105)	(49)	28	207	RQ744	-	-
60	J 53	F -20	Ⅳ1	Ⅱ	安山岩	(109)	(47)	26	210	RP249	-	-
61	J 67	J -13		Ⅱ	蛇紋岩	(44)	(21)	(7)	10	中トレンチ	-	-
62	J 16	G -25	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(56)	32	15	54	RQ45	16-18	-
63	J 15	C -29	Ⅲ	Ⅱ	花崗片麻岩	66	35	14	49	RQ216	16-15	30- 2
64	J 17	F -28	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(66)	35	15	62	RQ215	16-17	-
65	J 68	G -23	Ⅳ4上	Ⅱ	安山岩	(66)	(35)	-	40		-	-
66	J 18	G -	Ⅲ	Ⅱ	片麻岩	(77)	50	25	144	トレンチ	16-16	30- 4
67	J 19	D -21	Ⅳ5上	Ⅱ	安山岩	111	34	21	131	RQ385	16-21	30-10
68	J 20	B - 9	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(128)	45	29	244	RQ219	16-19	-
69	J 64	F -22	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(141)	(70)	(35)	4703	一括	-	-

表15 凹石属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	M 27	F -20	Ⅲ Y	I	安山岩	(61)	81	29	162		-	-
2	M 26	F -22	Ⅳ2 a	I	安山岩	(61)	73	49	345		-	-
3	M 6	E -21	Ⅳ4	I	安山岩	64	61	42	167		17- 1	31- 1
4	M 56	H -22	Ⅳ4下	I	安山岩	67	54	52	244		-	-
5	M 64	F -19	Ⅳ3	I	安山岩	(70)	51	-	160		-	-
6	M 3	J -12	Ⅳ4'下	I	砂岩	71	64	31	166		17- 2	31- 2
7	M 63	F -19	Ⅳ3	I	石英粗面岩	71	62	39	172		-	-
8	M 24	E -23	Ⅳ 下	I	石英粗面岩	(78)	67	32	217		-	-
9	M 70	H -15		I	石英粗面岩	82	68	51	426		-	-
10	M 5	F -13	Ⅳ	I	砂岩	92	79	41	280	S トレンチ	17- 4	31- 3
11	M 28	E - 3	Ⅳ	I	凝灰岩	92	67	30	228		-	-
12	M 21	C -28	Ⅲ	I	安山岩	93	75	46	405		-	-
13	M 20	C -19	Ⅲ	I	安山岩	94	89	41	438		-	-
14	M 61	D -18	Ⅲ	I	安山岩	94	63	43	396		-	-
15	M 62	C -19	Ⅲ	I	安山岩	94	65	49	383		-	-
16	M 71	E -21	Ⅳ4下	I	安山岩	94	54	59	520	RQ366	-	-
17	M 69	D -23	Ⅳ4下	I	砂岩	98	83	45	307	RQ379	-	-
18	M 55	E -28	Ⅲ	I	安山岩	98	69	45	417		-	-
19	M 80	C -19	Ⅲ	I	安山岩	105	95	62	730		-	-
20	M 59	B -10	Ⅲ Y	I	安山岩	(106)	54	31	262		-	-
21	M 23	C 10	Ⅳ4	I	安山岩	113	107	39	620		-	-
22	M 4	G -19	Ⅳ5上	I	安山岩	114	89	38	424		17- 5	-
23	M 54	E -20	Ⅳ4'Y	I	安山岩	123	84	44	610		-	-
24	M 53	F - 1	Ⅳ	I	安山岩	126	75	44	580		-	-
25	M 60	G -		I	安山岩	127	59	34	364	トレンチ	-	-
26	M 2	F -18	Ⅳ4	I	安山岩	138	98	63	960		17- 3	-
27	M 79	F -10	Ⅲ	I	安山岩	(155)	79	62	1170		-	-
28	M 1	G -21	Ⅲ	I	安山岩	(187)	131	115	3680		18-19	-
29	M 8	C - 7		I	安山岩	88	66	33	270		17- 7	31- 4
30	M 22	D -20	Ⅳ5	I	安山岩	97	78	50	520		-	-
31	M 25	D -20	Ⅳ5	I	安山岩	(107)	82	(35)	335		-	-
32	M 7	F -20	Ⅳ1	I	流紋岩	110	69	53	351		17- 6	-
33	M 33	C -28	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱ	安山岩	(65)	78	46	289		-	-
34	M 68	F -20	Ⅳ4'	Ⅱ	安山岩	65	65	32	155		-	-
35	M 13	D -28	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	72	61	38	174	一括	17-10	-
36	M 72	D -18	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	74	69	37	220	RQ116	-	-
37	M 12	J -21	Ⅳ4上	Ⅱ	安山岩	81	75	44	257	RQ676	18-13	-
38	M 40	F -17	Ⅳ2	Ⅱ	石英粗面岩	84	74	37	280		-	-
39	M 11	H -13	Ⅳ3	Ⅱ	砂岩	89	82	25	199		17- 8	31- 5
40	M 34	E -21	Ⅳ4'	Ⅱ	砂岩	(91)	70	41	345		-	-
41	M 73	D -22	Ⅳ4下	Ⅱ	安山岩	92	79	56	484	RQ382	-	-
42	M 14	SK160		Ⅱ	砂岩	94	59	46	249		17-11	31- 6
43	M 29	J -12	Ⅳ3	Ⅱ	石英粗面岩	96	75	65	610		-	-
44	M 35	-	Ⅱ	Ⅱ	安山岩	100	76	54	473		-	-
45	M 37	G -13	Ⅳ	Ⅱ	礫岩	(102)	60	38	228		-	-
46	M 39	F -23	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	104	64	41	427		-	-
47	M 10	G -14	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	106	75	38	385		17- 9	-
48	M 30	G -13	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	108	101	30	403		-	-
49	M 38	C -30	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	109	86	54	465		-	-
50	M 32	I -14	Ⅳ3下	Ⅱ	安山岩	112	66	38	329		-	-
51	M 81	E -19	Ⅳ 下	Ⅱ	安山岩	112	79	36	466		-	-
52	M 9	F -28	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	114	106	75	1040		17-12	31-11
53	M 36	SK26		Ⅱ	安山岩	119	67	43	500		-	-
54	M 74	G -12	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	121	94	45	730	RQ195	-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
55	M 31	D-20	IV5	II	安山岩	125	82	56	810		-	-
56	M 65	E-21	IV4下	II	石英粗面岩	172	82	45	770		-	-
57	M 57	G-10	III	II	安山岩	85	74	47	369		-	-
58	M 58	D-23	IV4下	II	安山岩	89	77	42	379	RP377	-	-
59	M 75	D-23	IV4下	II	安山岩	92	68	49	366	RQ373	-	-
60	M 48	J-23	IV4上	II	凝灰岩	98	76	35	335		-	-
61	M 76	D-21	IV4下	II	安山岩	98	82	57	510	RQ368	-	-
62	M 45	E-13	IV	II	安山岩	98	87	56	600	Sトレンチ	-	-
63	M 15	E-20	IV4'Y	II	安山岩	101	75	52	500		18-14	31-7
64	M 47	I-13	IV	II	安山岩	105	94	40	469		-	-
65	M 52	H-23	IV4下	II	安山岩	112	(85)	39	462		-	-
66	M 17	SK33		II	安山岩	112	83	37	367		18-15	31-10
67	M 66	J-14	III	II	安山岩	112	74	58	590		-	-
68	M 67	E-9	III Y	II	安山岩	112	76	42	550		-	-
69	M 51	-		II	安山岩	113	66	35	322	W区N半	-	-
70	M 49	-	III,IV	II	安山岩	119	67	42	530	W区	-	-
71	M 16	H-18	IV 中	II	安山岩	120	69	37	407		18-17	31-9
72	M 46	J-14		II	安山岩	120	75	48	439		-	-
73	M 78	D-11	III	II	安山岩	122	86	37	473	RQ161	-	-
74	M 18	C-10	IV4	II	安山岩	126	83	41	428		18-16	31-8
75	M 42	G-21	IV	II	安山岩	131	87	68	980		-	-
76	M 77	E-21		II	安山岩	132	69	42	550		-	-
77	M 50	SK85		II	安山岩	134	61	32	402		-	-
78	M 44	K-10	III	II	凝灰岩	137	74	33	441	トレンチ	-	-
79	M 41	E-28	III	II	安山岩	139	96	56	890		-	-
80	M 43	J-13		Y II	石英粗面岩	144	74	39	510	中トレンチ	-	-
81	M 19	G-20	IV5上	III	砂岩	222	52	51	610		18-18	31-12

表16 磨石属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	N 17	H-20	IV2	I	砂岩	34	32	29	34		-	-
2	N 19	F-22	III	I	安山岩	40	40	40	95		-	-
3	N 18	G-22	IV4上	I	安山岩	41	36	29	50		-	-
4	N 5	E-20	IV4'	I	安山岩	47	41	36	94		19-1	31-1
5	N 98	I-18	III	I	石英粗面岩	50	45	40	92		-	-
6	N 21	G-	III	I	安山岩	51	44	40	106	トレンチ	-	-
7	N 24	E-22		I	安山岩	52	49	32	95		-	-
8	N100	T-21	IV4上	I	石英粗面岩	55	54	47	166		-	-
9	N 22	J-13	IV下	I	安山岩	55	45	33	97	中トレンチ	-	-
10	N 23	E-19	III	I	砂岩	55	50	43	126		-	-
11	N 27	H-20	III,IV	I	頁岩	55	57	54	222		-	-
12	N 20	H-14	IV4'	I	安山岩	57	47	37	114		-	-
13	N 26	G-	IV	I	安山岩	58	51	48	177		-	-
14	N 28	E-13		I	安山岩	63	54	47	229	Sトレンチ	-	-
15	N 29	E-24	IV5上	I	安山岩	68	61	59	305		-	-
16	N 25	D-6	III Y	I	安山岩	68	53	45	141		-	-
17	N 2	SK242		I	安山岩	72	65	57	298		19-5	-
18	N 68	E-12	III Y	I	安山岩	83	79	69	520		-	-
19	N 97	E-22	IV1'下	I	安山岩	105	96	84	1120		-	-
20	N 30	G-	III	II	安山岩	(50)	72	28	94	トレンチ	-	-
21	N 31	C-19	III	II	安山岩	67	59	31	151		-	-
22	N 46	F-14	III Y	II	安山岩	67	49	29	119		-	-
23	N 35	K-19	III,IV	II	安山岩	79	55	44	218	トレンチ	-	-
24	N 42	G-9	III	II	安山岩	(83)	65	35	300		-	-
25	N 33	-		II	安山岩	(85)	61	30	216	H5,XO	-	-
26	N 39	G-10	IV3	II	安山岩	88	45	37	170		-	-
27	N 41	I-19	IV2下	II	安山岩	(90)	64	35	256		-	-
28	N 75	D-22	IV4下	II	安山岩	(91)	72	44	388		-	-
29	N 32	SK160		II	安山岩	93	48	30	175		-	-
30	N 45	F-24	III	II	安山岩	98	70	56	468	一括	-	-
31	N112	E-18	IV3下	II	安山岩	(100)	83	64	880		-	-
32	N 60	D-4	IV	II	花崗岩	(100)	48	41	343		-	-
33	N 40	J-14	IV4'末	II	安山岩	105	50	39	280		19-11	31-8
34	N 1	D-27	IV4上	II	安山岩	107	48	32	247		-	-
35	N 34	G-24	III下	II	安山岩	107	46	30	242		-	-
36	N 38	I-20	IV2下	II	安山岩	109	39	34	200		-	-
37	N 37	F-25	III	II	安山岩	111	42	34	220		-	-
38	N 43	C-14	III Y	II	安山岩	113	67	38	445		-	-
39	N107	E-2	IV2 a	II	安山岩	116	61	41	443		-	-
40	N 44	H-17	IV5	II	安山岩	116	59	32	316		-	-

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿	図	図	版
41	N 36	K-19	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱ	安山岩	118	44	35	255	トレンチ	-	-	-	-	-
42	N 61	G-11	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	123	63	45	467		-	-	-	-	-
43	N 11	G-13	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	138	63	46	580		20-12	31-9	-	-	-
44	N 94	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱ	安山岩	(142)	88	63	800	W区	-	-	-	-	-
45	N 88	E-10	Ⅲ	Ⅱ	閃緑岩	142	74	45	840		-	-	-	-	-
46	N 89	E-28	Ⅲ	Ⅱ	安山岩	(150)	70	57	620		-	-	-	-	-
47	N 90	G-20	Ⅳ5上	Ⅱ	安山岩	155	78	76	830		-	-	-	-	-
48	N111	K-14,15		Ⅱ	安山岩	156	76	52	550	トレンチ	-	-	-	-	-
49	N 14	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱ	安山岩	171	70	67	1270	W区	20-13	-	-	-	-
50	N 47	L-2	Ⅳ	Ⅲ	凝灰岩	29	28	25	16		-	-	-	-	-
51	N 6	J-18	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	46	35	26	62		19-2	31-2	-	-	-
52	N101	J-20	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	59	49	36	137		-	-	-	-	-
53	N 51	H-23	Ⅳ5上	Ⅲ	砂岩	(60)	(64)	(63)	232		-	-	-	-	-
54	N 54	H-13	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	(61)	71	47	211	中トレンチ	-	-	-	-	-
55	N 99	H-19	Ⅳ2Y	Ⅲ	安山岩	66	50	41	124		-	-	-	-	-
56	N102	I-18	Ⅳ4'	Ⅲ	凝灰岩	66	57	42	110		-	-	-	-	-
57	N 48	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	66	59	51	222	W区	-	-	-	-	-
58	N 55	H-13	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	67	65	57	283		-	-	-	-	-
59	N104	C-7	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	67	64	48	235		-	-	-	-	-
60	N103	I-21	Ⅳ4上	Ⅲ	安山岩	67	52	47	217		-	-	-	-	-
61	N 4	SP286		Ⅲ	安山岩	68	55	37	180		19-3	-	-	-	-
62	N 53	G-21	Ⅳ1	Ⅲ	安山岩	72	69	48	303		-	-	-	-	-
63	N 52	G-23	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	73	58	42	242	W トレンチ一括	-	-	-	-	-
64	N 49	SK50		Ⅲ	安山岩	77	46	45	154		-	-	-	-	-
65	N 3	I-20	Ⅳ2下	Ⅲ	安山岩	78	68	51	350		19-6	31-4	-	-	-
66	N 56	G-15	Ⅲ	Ⅲ	砂岩	79	65	38	259		-	-	-	-	-
67	N 57	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	79	66	59	457		-	-	-	-	-
68	N 69	D-6		Ⅲ	安山岩	79	79	54	421		-	-	-	-	-
69	N 7	T-4		Ⅲ	安山岩	81	77	46	418		19-4	31-3	-	-	-
70	N 63	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	81	75	55	454	W区	-	-	-	-	-
71	N 92	G-20	Ⅳ5上	Ⅲ	安山岩	(82)	101	52	460		-	-	-	-	-
72	N113	E-23	Ⅳ下	Ⅲ	安山岩	(84)	90	47	470		-	-	-	-	-
73	N 59	G-21	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	84	67	60	379	F2	-	-	-	-	-
74	N106	G-23	Ⅳ4上	Ⅲ	安山岩	84	66	37	266	一括	-	-	-	-	-
75	N105	C-18	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	87	69	25	214		-	-	-	-	-
76	N 62	SK71		Ⅲ	安山岩	87	74	52	420		-	-	-	-	-
77	N 50	D-27	Ⅳ4上	Ⅲ	安山岩	89	74	34	252		-	-	-	-	-
78	N 72	G-20	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	90	73	51	570	F2	-	-	-	-	-
79	N109	E-18	Ⅳ3上	Ⅲ	安山岩	90	87	74	800		-	-	-	-	-
80	N 80	D-17	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	92	74	62	500		-	-	-	-	-
81	N 78	K13,14	Ⅳ下	Ⅲ	安山岩	92	77	67	500	トレンチ	-	-	-	-	-
82	N 8	J-13	Ⅳ Y	Ⅲ	安山岩	93	79	63	600	中トレンチ	19-7	31-5	-	-	-
83	N 67	C-14	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	93	75	66	560		-	-	-	-	-
84	N 64	-	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	96	68	61	500	E区S Eトレ	-	-	-	-	-
85	N 86	E-13	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	96	85	82	870		-	-	-	-	-
86	N 66	-		Ⅲ	安山岩	96	77	58	570	W区	-	-	-	-	-
87	N 84	K-2,3	Ⅳ	Ⅲ	安山岩	97	72	59	560	トレンチ	-	-	-	-	-
88	N114	D-11	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	(97)	71	55	500		-	-	-	-	-
89	N 73	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	98	78	44	485	W区	-	-	-	-	-
90	N 12	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	100	83	78	730	W区	20-14	-	-	-	-
91	N 10	I-19	Ⅳ2下	Ⅲ	安山岩	100	80	37	452		19-9	31-7	-	-	-
92	N 9	G-20	Ⅳ4	Ⅲ	安山岩	100	83	51	590		19-8	31-6	-	-	-
93	N 58	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	102	62	36	343	W区	-	-	-	-	-
94	N 70	F-15	Ⅲ Y	Ⅲ	安山岩	103	80	55	492		-	-	-	-	-
95	N 65	C-19	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	103	74	60	570		-	-	-	-	-
96	N 87	-		Ⅲ	安山岩	103	82	71	760	X.O	-	-	-	-	-
97	N 71	-		Ⅲ	安山岩	104	65	53	530	W区	-	-	-	-	-
98	N 79	D-22	Ⅳ5	Ⅲ	安山岩	106	79	40	540		-	-	-	-	-
99	N 76	F-15	Ⅲ Y	Ⅲ	礫岩	(106)	73	49	381		-	-	-	-	-
100	N 74	D-6		Ⅲ	安山岩	107	71	41	476		-	-	-	-	-
101	N110	I-15	Ⅳ4下	Ⅲ	安山岩	107	80	71	930		-	-	-	-	-
102	N 15	G-11	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	(109)	109	71	1250		20-16	31-11	-	-	-
103	N 85	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	111	74	72	780	W区	-	-	-	-	-
104	N108	F-2	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	112	91	53	660		-	-	-	-	-
105	N 95	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	113	92	81	1220	W区	-	-	-	-	-
106	N 77	SK85		Ⅲ	安山岩	115	85	27	365		-	-	-	-	-
107	N 13	E-21	Ⅳ2,1	Ⅲ	安山岩	122	95	56	1020		19-10	-	-	-	-
108	N 16	F-12	Ⅲ	Ⅲ	安山岩	125	97	75	1310		20-15	31-10	-	-	-
109	N 82	C-7		Ⅲ	安山岩	128	73	54	720		-	-	-	-	-
110	N 91	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	129	107	49	820	W区	-	-	-	-	-
111	N 81	-		Ⅲ	安山岩	132	73	51	800	W区	-	-	-	-	-
112	N 93	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲ	安山岩	136	95	56	860	W区	-	-	-	-	-
113	N 83	SK133		Ⅲ	安山岩	137	81	49	660		-	-	-	-	-
114	N 96	F-15	Ⅲ Y	Ⅲ	安山岩	164	91	56	1090		-	-	-	-	-

表17 敲石計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
1	O 6	D-27	IV4上	安山岩	63	52	50	228			21- 1	-
2	O 10	J-19	IV2	安山岩	(64)	74	74	468			-	-
3	O 8	C-28	Ⅲ	安山岩	(79)	53	44	300			-	-
4	O 7	E-20	IV4	安山岩	85	50	42	272			-	-
5	O 27	E-21	IV1'F	安山岩	85	82	72	580			-	-
6	O 26	I-14		安山岩	88	67	57	461			-	-
7	O 19	SK160		安山岩	89	83	54	540			-	-
8	O 15	J-13	Ⅲ	安山岩	90	77	36	357	中トレンチ		-	-
9	O 14	I-21	IV2 Y	安山岩	91	81	62	580			-	-
10	O 16	G- 2	IV	安山岩	92	84	47	550			-	-
11	O 2	-	Ⅲ,Ⅳ	安山岩	99	94	61	790	W区		21- 2	-
12	O 20	G-15	Ⅲ	安山岩	101	90	41	401			-	-
13	O 5	H-19	IV1'	安山岩	103	55	49	316	RP535		21- 6	-
14	O 4	E-22	IV1	安山岩	105	78	53	590			21- 4	-
15	O 21	F-14	Ⅲ Y	安山岩	105	99	84	1070			-	-
16	O 17	E-28	Ⅲ	安山岩	108	72	46	433			-	-
17	O 11	G-10	IV3	安山岩	(108)	54	49	426			-	-
18	O 3	-	Ⅲ,Ⅳ	安山岩	109	84	46	600	W区		21- 3	-
19	O 13	C-30	Ⅲ	安山岩	116	68	61	630			-	-
20	O 12	F-15	Ⅲ	安山岩	119	71	46	500			-	-
21	O 1	I-15	IV4	安山岩	125	11	71	1280			21- 5	-
22	O 22	C-14	Ⅲ Y	安山岩	127	85	61	1060			-	-
23	O 25	C-19	Ⅲ	安山岩	130	113	61	1010			-	-
24	O 9	I-1,2	Ⅲ	安山岩	131	44	37	275	RP646		-	-
25	O 24	-	Ⅲ,Ⅳ	安山岩	138	105	67	1240	W区		-	-
26	O 18	D-11	Ⅲ	安山岩	144	68	41	510			-	-
27	O 23	F-23		安山岩	151	97	57	1290			-	-

表18 石錘計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
1	Q 23	G-26	Ⅲ	安山岩	65.3	56.2	35.7	167.6	RQ122		21- 7	-
2	Q 47	D-19		凝灰岩	96.5	55.5	47.0	364.3			21- 8	-

表19 砥石計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
1	Q 48	G-20		砂岩	(40)	(45)	20	35	W区N半 Eかへ		22- 3	32- 1
2	Q 17	G-24	IV4	礫岩	(62)	(73)	32	232			-	-
3	Q 16	C-28	Ⅲ	礫岩	65	38	81	202			22- 4	32- 2
4	Q 15	H-22	IV4上	シルト岩	92	38	20	130	RQ683,有溝無し		22- 1	-
5	Q 18	I-15	IV3下	砂岩	(100)	77	29	256	RQ548		22- 2	32- 4
6	Q 20	E-19	IV2 a	砂岩	(147)	(111)	(36)	660			22- 5	32- 3
7	Q 19	H-19	IV3下	砂岩	161	70	55	750	RQ671		22- 6	32- 5
8	Q 51	SK117		砂岩	(234)	153	63	2700			-	32- 6

表20 石皿属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
1	L 15	F-14	Ⅲ	I	砂岩	234	162	108	4340			23- 1	-
2	L 16	I-15	IV3下	Ⅱ	安山岩	(120)	(60)	45				-	-
3	L 6	F-15	Ⅲ Y	Ⅱ	安山岩	(256)	279	134	8940			-	-
4	L 4			Ⅱ	安山岩	290	267	111	9500	W区S半		24- 3	32- 1
5	L 3			Ⅱ	礫岩	325	226	59	6440	E区S半		24- 4	-
6	L 7			Ⅱ	安山岩	342	265	82	9720	W区S半		-	-
7	L 1		Ⅱ	Ⅲ	安山岩	(180)	120	98	2360	W区N半		23- 2	-

表 21 石核計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層 位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
1	T 5	C-9	Ⅲ Y	珪質頁岩	40	34	24	30	
2	T 53	F-26	Ⅳ4	頁岩	41	34	25	32	
3	T 83	D-22	Ⅳ4 下	珪質頁岩	44	34	18	28	H119から
4	T 90	J-11	Ⅳ4'下サレキ	珪質頁岩	46	47	16	25	H315から
5	T 10	E-21	Ⅳ1	珪質頁岩	51	36	23	50	
6	T 9	E-25	Ⅲ	珪質頁岩	54	33	17	30	
7	T 62	G-	Ⅲ	珪質頁岩	55	44	27	86	トレンチ
8	T 11	-		珪質頁岩	69	59	17	72	W区N半
9	T 44	E-26		珪質頁岩	90	58	39	171	
10	T 82	F-12	Ⅲ	頁岩	36	42	19	23	H58から
11	T 25	I-14	Ⅲ	頁岩	38	32	28	39	
12	T 57	E-18	Ⅳ	珪質頁岩	39	36	30	36	
13	T 24	F-23	Ⅲ	頁岩	40	39	31	39	
14	T 30	E-22	Ⅲ Y	頁岩	41	31	23	34	
15	T112	C-15	Ⅲ	頁岩	41	38	15	27	
16	T 21	E-28	Ⅲ	頁岩	41	30	24	27	
17	T 55	C-29	Ⅲ	頁岩	41	32	24	33	
18	T 51	H-22	Ⅳ2	珪質頁岩	42	28	7	21	
19	T 27	F-29	Ⅲ Y	頁岩	42	33	27	50	
20	T 63	H-19	Ⅳ1'	頁岩	43	44	37	73	RP544
21	T 32	D-28	Ⅲ	頁岩	44	41	28	98	
22	T 4	F-18		頁岩	45	22	20	24	F2
23	T 56	G-25		頁岩	47	42	28	41	
24	T 6	E-23	Ⅲ	頁岩	48	42	33	70	
25	T 84	J-5	Ⅳ	頁岩	48	41	16	26	H145から
26	T 50	E-22	Ⅲ	頁岩	48	37	21	37	
27	T 28	G-	Ⅲ	珪質頁岩	48	42	29	41	トレンチ
28	T 31	G-22	Ⅳ5	頁岩	49	40	29	63	
29	T 33	H-14	Ⅲ	頁岩	49	43	27	60	
30	T 52	F-27	Ⅳ4	珪質頁岩	50	29	28	44	
31	T 8	G-14	Ⅳ4	頁岩	51	32	31	44	
32	T 64	F-25		頁岩	52	39	21	53	
33	T115	D-6		頁岩	52	34	24	51	
34	T 61	G-25		頁岩	53	44	33	80	
35	T 3	G-23	Ⅳ5 上	黒色頁岩	54	36	17	39	
36	T113	F-25	Ⅲ	頁岩	54	38	20	48	
37	T120	E-15	Ⅲ	頁岩	54	44	21	39	
38	T 87	E-21	Ⅳ1	頁岩	55	44	13	32	H247から
39	T 80	A-		頁岩	55	25	18	25	H14から
40	T110	D-18	Ⅲ	頁岩	56	39	22	37	
41	T118	D-28	Ⅲ	頁岩	56	33	18	29	
42	T 85	G-15	Ⅲ	頁岩	57	45	25	48	H151から
43	T 60	E-15	Ⅲ	頁岩	57	34	31	43	
44	T 39	H-13		頁岩	59	51	37	141	中トレンチ
45	T 29	F-20	Ⅳ4'	頁岩	60	35	27	66	
46	T 88	E-26	Ⅲ	頁岩	60	51	14	48	H253から
47	T 12	G-25		頁岩	61	49	23	74	
48	T106	F-25		頁岩	61	45	27	73	
49	T 72	H-23	Ⅳ4 上	珪質頁岩	61	46	30	125	
50	T 92	C-27	Ⅳ5	頁岩	62	54	20	75	
51	T 38	F-22	Ⅲ	頁岩	63	58	37	104	
52	T 67	H-20	Ⅳ	頁岩	63	38	22	75	中トレンチ
53	T 68	H-14	Ⅲ	頁岩	63	46	40	84	
54	T 69	H-20	Ⅳ 中	頁岩	63	53	39	133	中トレンチ
55	T 45	I-19	Ⅳ4 下	頁岩	64	61	38	140	
56	T 95	G-12	Ⅲ	頁岩	64	53	27	95	
57	T 40	C-6	Ⅳ	珪質頁岩	65	44	38	118	
58	T 34	H-14	Ⅲ	頁岩	65	46	34	103	
59	T 65	H-24	Ⅲ	珪質頁岩	66	47	40	65	
60	T 81	I-3	Ⅳ	頁岩	66	35	15	35	H25から
61	T 70	G-25	Ⅱ	頁岩	66	65	51	174	
62	T 43	D-11	Ⅲ	頁岩	67	57	44	147	
63	T 7	F-30	Ⅲ	頁岩	68	45	14	46	
64	T105	F-14	Ⅲ	頁岩	68	41	31	99	
65	T 41	G-15	Ⅲ	珪質頁岩	71	62	39	189	
66	T122	D-28	Ⅲ	頁岩	71	65	30	178	
67	T117	D-30	Ⅳ	珪質頁岩	72	31	22	58	
68	T 98	G-	Ⅲ	頁岩	72	52	35	116	トレンチ
69	T 89	G-24	Ⅲ	頁岩	72	54	33	107	H266から
70	T 15	A-	Ⅲ 下	頁岩	73	49	45	121	トレンチ
71	T 36	F-23	Ⅳ4 上	珪質頁岩	73	48	24	99	
72	T104	J-19	Ⅳ1'	頁岩	74	71	23	128	
73	T 71	G-25	Ⅲ	頁岩	75	41	37	121	
74	T103	E-23	Ⅲ	頁岩	76	66	28	130	

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
75	T 16	E-29	Ⅲ	頁岩	77	54	66	210	
76	T100	G-24	Ⅳ4	頁岩	77	59	25	124	
77	T 37	C-15	Ⅲ	頁岩	77	36	29	86	
78	T 42	E-19	Ⅳ4	頁岩	78	56	29	126	
79	T 75	E-24	Ⅲ	頁岩	78	51	45	177	
80	T 96	C-27	Ⅳ4 上	頁岩	78	67	25	123	
81	T101	F-20	Ⅳ1	頁岩	79	57	26	107	
82	T 13	I-14	Ⅲ	頁岩	79	56	29	84	
83	T108	J-19	Ⅲ	頁岩	80	64	20	98	
84	T121	J-19	Ⅳ2	頁岩	81	69	38	258	
85	T 94	-15		黒色珪質頁岩	83	64	21	133	トレンチ
86	T 14	E-7		頁岩	84	53	39	156	
87	T 46	F-9	Ⅳ3	頁岩	84	60	37	194	
88	T 97	I-23	Ⅳ2	頁岩	85	52	25	114	
89	T109	I-21	Ⅲ	頁岩	85	60	33	170	
90	T 79	E-22	Ⅳ1' 下	頁岩	86	69	26	178	
91	T 78	C-28	Ⅲ, Ⅳ	頁岩	88	80	24	139	
92	T107	C-15	Ⅲ	頁岩	90	82	20	192	
93	T 47	C-27	Ⅲ 上	頁岩	91	59	34	186	
94	T 17	F-14	Ⅳ4	頁岩	93	70	53	263	
95	T 48	F-19	Ⅲ	頁岩	100	94	29	273	
96	T 74	I-2	Ⅲ	頁岩	100	49	42	208	
97	T123	I-1	Ⅲ	頁岩	110	102	64	610	RQ716
98	T 19	-	Ⅱ	頁岩	127	92	63	600	E区S半Ⅱ
99	T 18	SK85		頁岩	152	73	63	432	
100	T 49	D-12	Ⅲ	黒色頁岩	41	31	23	27	
101	T 93	F-20	Ⅳ	緑泥石	41	31	16	29	
102	T 91	-	Ⅱ	黒色頁岩	43	38	21	40	H323から
103	T 35	D-14	Ⅱ	黒色頁岩	45	41	44	74	
104	T 20	E-21	Ⅳ2 a	黒色頁岩	45	23	20	26	
105	T 23	G-19	Ⅳ1	黒色珪質頁岩	47	30	27	47	
106	T111	D-21	Ⅳ4 下	黒色珪質頁岩	47	47	17	40	
107	T 86	F-10	Ⅲ	黒色頁岩	54	39	23	39	H239から
108	T 26	G-24		黒色頁岩	56	35	26	53	Wトレンチ
109	T119	F-18	Ⅳ4	黒色頁岩	56	32	28	51	
110	T 73	-		黒色頁岩	61	57	36	129	W区N半
111	T 66	D-19	Ⅲ	黒色珪質頁岩	66	36	29	73	
112	T 99	G-	Ⅲ	黒色珪質頁岩	72	33	27	56	トレンチ
113	T102	C-29	Ⅲ, Ⅳ	黒色頁岩	85	57	23	154	
114	T 58	G-11	Ⅲ	緑泥石	36	34	26	35	
115	T 22	H-22	Ⅳ4 上	緑泥石	40	40	21	36	
116	T114	F-18	Ⅲ	緑泥石	47	41	27	60	
117	T 59	G-11	Ⅲ	緑泥石	63	43	29	68	
118	T 1	E-18	Ⅳ	玉髓	35	32	10	10	
119	T 2	F-21	Ⅳ2 a	玉髓	41	33	18	23	
120	T116	G-21	Ⅳ4	玉髓	42	31	18	22	
121	T 54	L-5	Ⅲ, Ⅳ	玉髓	44	31	21	25	
122	T 77	I-21	Ⅳ5	玉髓	76	65	20	87	
123	T 76	I-21	Ⅳ4 下	玉髓	82	55	19	72	
124	S 31	I-23	Ⅳ4 上	玉髓	62	47	33	130	
125	S 32	H-24	Ⅳ4 下	玉髓	55	44	33	128	
126	S 36	F-18	Ⅲ	玉髓	44	40	35	60	
127	S 23	-	Ⅲ	めのう	39	32	28	45	W区N半E壁
128	S 11	G-22	Ⅳ	鉄石英	55	33	28	52	
129	S 14	J-21	Ⅳ4 上	鉄石英	64	53	29	94	RP693
130	S 52	E-10	Ⅲ	黒色頁岩	76	52	35	164	F1
131	B 29	G-15	Ⅲ	頁岩	84	87	20	165	
132	B 40	K-21	Ⅲ	頁岩	149	42	38	163	

表22 原石計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
1	S 15	E-21	Ⅳ 下	円礫	軽石	56	53	47	91	
2	S 25	F-14	Ⅲ	円礫	玉髓	33	30	29	21	
3	S 35	D-11	Ⅲ	角礫	玉髓	87	69	69	580	
4	S 56	C-14	Ⅲ	角礫	珪岩	77	72	38	227	
5	S 42	C-28	Ⅲ	平板	頁岩	126	65	13	194	
6	S 55	E-1	Ⅳ	円礫	頁岩	62	41	28	68	
7	S 51	C-13	Ⅲ	円礫	黒色頁岩	69	51	36	180	
8	S 53	H-17	Ⅳ2	円礫	黒色頁岩	54	46	43	116	
9	S 54	C-19	Ⅲ	円礫	黒色頁岩	44	29	32	56	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考
10	S 58	D -21		円礫	黒曜石	31	17	12	36	H5
11	S 41	G -	Ⅲ 下	平板	砂岩	95	88	17	137	トレンチ
12	S 45	H -21	Ⅳ	平板	砂岩	55	45	16	43	Wトレンチ
13	S 22	H -20	Ⅳ4上	円礫	石英	46	34	14	29	
14	S 24	G -21	Ⅳ	円礫	石英	46	25	19	27	
15	S 26	D -18	Ⅲ	円礫	石英	34	36	23	33	
16	S 29	H -24	Ⅲ,Ⅳ	角礫	石英	79	39	28	64	
17	S 33	H -12	Ⅲ	角礫	石英	56	50	40	121	
18	S 34	C -25		円礫	石英	96	64	36	339	H.5XO
19	S 38	F -21	Ⅳ1	円礫	石英	42	32	11	20	
20	S 39	K -	Ⅲ	円礫	石英	37	30	19	31	トレンチ
21	S 49	H -21	Ⅳ4下	円礫	石英	51	50	32	76	
22	S 1	F -23	Ⅳ4下	円礫	鉄石英	39	21	19	22	
23	S 2	G -24	Ⅲ 下	円礫	鉄石英	39	31	21	23	
24	S 4	H -18	Ⅳ2下	角礫	鉄石英	51	30	23	20	
25	S 5	E -20	Ⅳ1	角礫	鉄石英	44	42	31	62	
26	S 6	J -12	Ⅲ	角礫	鉄石英	52	36	33	52	
27	S 7	F -19	Ⅲ	角礫	鉄石英	40	33	27	44	
28	S 9	H -20	Ⅳ4下	円礫	鉄石英	55	39	29	72	
29	S 10	E -20	Ⅳ2	円礫	鉄石英	35	34	28	49	
30	S 12	G -19	Ⅳ4上	円礫	鉄石英	49	37	30	83	
31	S 16	G - 1	Ⅳ3	円礫	鉄石英	50	46	45	148	
32	S 17	H -21	Ⅳ2Y	円礫	鉄石英	66	58	42	259	RN601
33	S 18	I -20	Ⅳ 下	円礫	鉄石英	65	50	33	117	中トレンチ
34	S 19	K - 6	Ⅳ3	円礫	鉄石英	87	57	40	185	
35	S 20	G -13	Ⅳ	円礫	鉄石英	95	73	57	381	Sトレンチ
36	S 48	J -22	Ⅲ	円礫	鉄石英	60	56	48	165	
37	S 50	I -20		円礫	碧玉	7	11	8	2	中トレンチ
38	S 27	H -19	Ⅳ4'	円礫	めのう	37	26	17	25	RP730
39	S 28	D -22	Ⅳ5	円礫	めのう	45	31	29	45	
40	S 37	D -30	Ⅲ	円礫	めのう	35	30	20	27	
41	S 21	D -28	Ⅲ	円礫	流紋岩	49	47	39	100	
42	S 46	F -21	Ⅳ5上	平板	緑泥石	96	60	18	139	

石器計測表注記

- 大きさは、長さ、幅が全長、ならびに最大幅である。厚さは最大厚を測定した。折損品については()を付し残存率を示した。単位はmmである。
※石匙・石筥・搔器・削器・加工痕のある石器は形態等から以下の計測方法を採用した。
石匙の長は左右のノッチの最奥部を結んだ線に垂線を引き、上端、下端の最も突出する位置から、この垂線に直交する線を引きその距離を計測した。幅はこの垂線を軸として、左、右の最も突出する位置から、垂線に平行な線を引き、その距離を計測した。したがって、長、幅ともみかけの大きさとなる。
石筥は石器の軸線を基準として、その全長を長さ、みかけの幅を幅とした。
搔器・削器は素材の背面側を表、主要剥離面を裏とし、基部側を上位に置いた時の全長を長、最大幅を幅、最大厚を厚に記した。
加工痕のある石器は原則としてみかけの全長、最大幅、最大厚を長、幅、厚で表した。
- 備考欄のE・W・S・Nは各々東・西・南・北を表す。W区N半は西区北半と読み替える。H5は平成5年度調査区の盛土中からの出土を表す。トレンチ(トレンチ壁)やX-O(表採)により出土位置や層が明確でないものは、出土位置や出土層位を空白で表した。
- その他については原則として土器の表に準じた。

3 土偶

土偶は全部で18点が出土した。すべてが土器捨場からの出土で、完形品がなく大半が著しい破損を受けている事などから、その用いられ方の一端が窺える。

形態的には古い様相を持つ板状土偶と中空立像の晩期遮光器土偶に繋がる系譜の土偶に大別される。破片が多く不明な点があるが、中空立像が若干多いと認められる。

時期的には、形態的特徴から縄文時代後期から晩期の範疇で捉えられる。しかし、基本的には出土した各層位の年代に比定されると考えられるが、施文文様や土偶の形態から明らかに各層位の時期とは合致しない土偶もある。これは各層の出土土器においても見られる古い段階の土器が微量に混在する状況等と同様な流れ込みによる影響が推測される。

以下に出土した土偶で文様の形態などにより時期が判断できるものを中心に概述する。

1～6・9～11は顔面表現のある土偶である。特に2は板状土偶ではあるが、全体の器形が分かる資料である。表の顔面と胴部に隆帯と沈線による孤状文や幾何学的な文様が施文され、裏側は沈線により円文が施される。顔面の両側には刺突孔があげられ、頭部にはB突起が付される。B突起や文様等から晩期前葉の所産と推測される。

1・5・10は沈線間に刻目文が施される主体的な文様表現がなされ、肩が張り腕が小さく突出するなどの形態が共通している。1・10は頭部裏側に円形の孔が2個並んでいる。

3・4は頭部に粘土紐を絡めた東北南半でいう後期の所謂鉢巻土偶で、顔面表現が欠ける。

6は板状の頭部で顔面は欠け、首部の接合部にアスファルトが付着する。

9は板状土偶で、顔面は窪みで表現されるのみの小形品である。後期より古い様相が窺える。

8・13は肩部、12は股部であるが、渦巻文や直線的な孤線文で形成され、晩期前葉から中葉の所産と推定され、中空立像の遮光器土偶タイプである。

4 石棒・石剣・石刀

石棒・石剣・石刀は本調査で破片を含め86点が出土した。同一石材の使用や調整等は類似するものがあるが、形態的な特徴から以下に大別した。石棒(I類)は断面形が棒状を呈し、基部から先端までの厚さが一様であるもの、石剣(II類)は断面形が楕円或いは菱形状を呈し、先端部が薄く細くなるもの、石刀(III類)は断面形が楔形を呈し、内反りのものとした。

更に、石剣、石刀では断面形の相違から更に細分される。石剣胴部では楕円形(体1類)、楕円で両側縁に稜(体2類)、やや長方形(体3類)に分類され、石剣先端はやや丸形(先1類)、楕円(先2類)、細長い楕円(先3類)、菱形(先4類)に分けられる。石刀は内反で細長い楕円の両側縁に稜(先1類)、楔形で明かな刃と背を持つもの(先2類)である。変成岩の片岩を主とする。

出土量は石棒、石剣が相当数出土し、石刀は少ない。全て折損品で、基部や先端の資料は少量である。また、先端は概して細かく欠けており、使用の一端を窺わせる。

3は石棒で、基部に沈線で数条単位の方形の区画を施す。両側面には耳状の突起が付く。5も刻目で基部を区画する。

19は石剣で、断面形が明かな菱形を呈し、精巧な作りから石棒とは様相を異にする。

20は石刀で、刃部に向かって内反りし、基部は全体的に小さく、境に平行な沈線を施す。

5 土製品・石製品

本調査では各種の多様な土製品や石製品が出土している。垂飾品と称される耳栓や勾玉をはじめとする穿孔のある一群や、祭祀的様相を示す岩版や三脚状の石製品、線刻礫等が出土した。石材は砂岩や凝灰岩等の加工しやすい石材が多いが、硬質の頁岩に穿孔するものもある。以下に各種毎に概述する。

1～13・15・16は垂飾品である。1は小玉で8mm程の微小な土製品で、朱塗りが施される。

2は耳栓ですそが広がる形態で、口唇部には細かな刻み目を施す。朱塗りされる。

4～7は勾玉の一種と考えられる。大きさは4cm程のものが多い。6・8は長軸方向に穿孔が2カ所ある。10は中実の円柱で両面に浅く途中まで穿孔される。

垂飾品の大半が砂岩や凝灰岩等の軟質の石材を利用するのに対し、11・12は頁岩製で自然面を残した剥片や縦長剥片の中央に穿孔が施される。

15は基部は面取りされ張り出し、胴から先端に向かい緩やかに尖る。胴部には斜位に浅い切り込みをいれる。基部と胴の付け根に穿孔される。垂飾品の多くが土器捨場からの出土だが、15は土坑の床面から出土した。

図示しなかったが、砂岩製の10cmを超える板状で穿孔を2カ所加える石製品もある。

16はサメの歯の化石を利用した垂飾品と推測され、基部の両側縁には斜上方に切り込みが1カ所づつ入れられている。大形品のホホジロザメの化石である

14は独鈷石で、凝灰岩製で磨痕が著しく残っている。左側縁は破損する。

17は岩版である。表面中央に渦巻き状を呈する沈線が数条単位で廻り、裏側には刻目による矢柄状の文様が施される。

18～24・26は三脚状の平面形がほぼ三角形を呈し、表面には多様な線刻が施されるものが多く、裏側はやや内反りで三角形の先端はやや突出しているものもある。

18は土製品で三角形の一端に、円文に一条の直線が施文され、下端には髭状の沈線が施されている。破損品であるが、残った部分や裏側の脚部の形状から三脚土製品と考えられ、裏側に反っている。

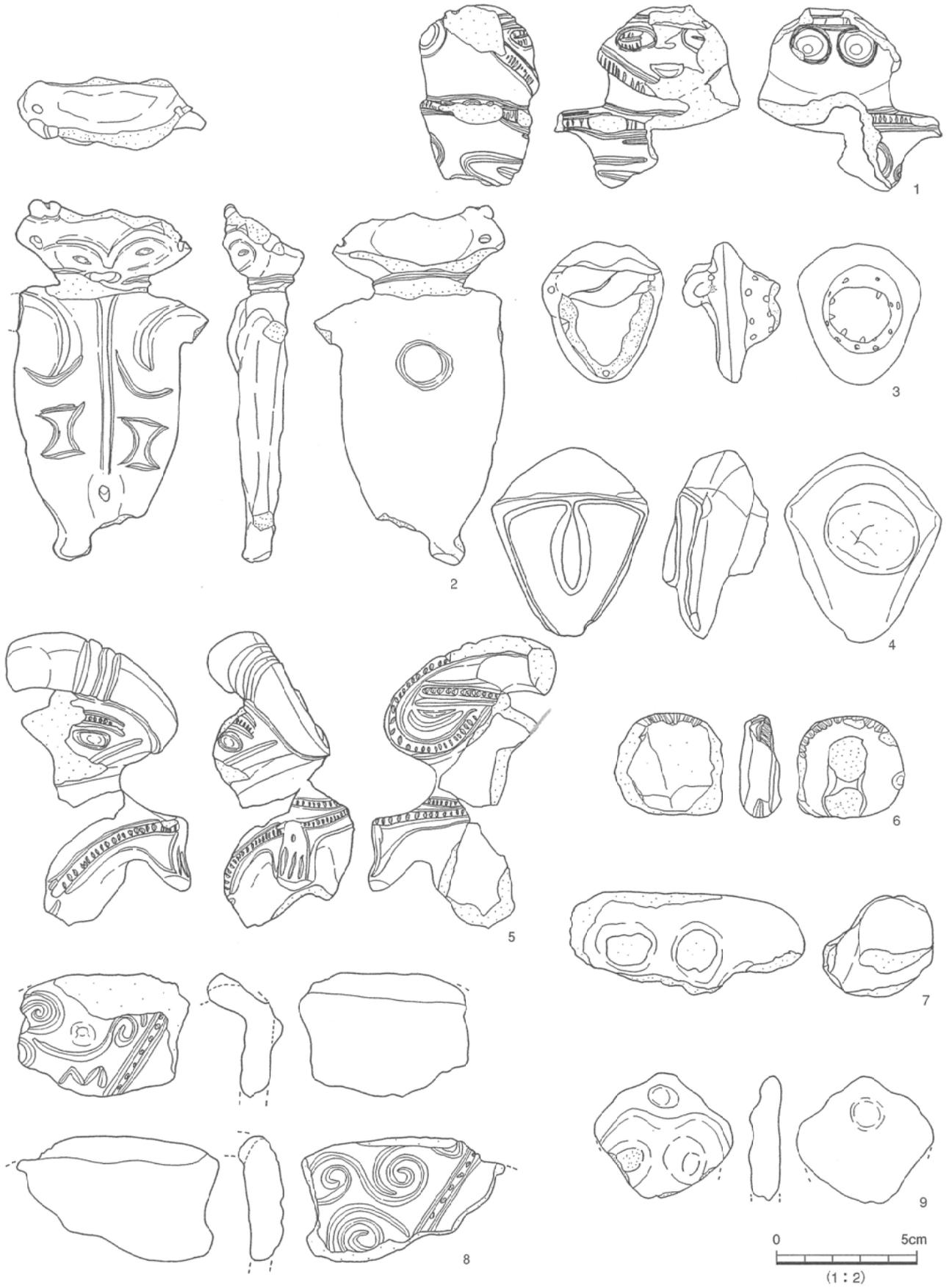
19は三脚石製器で、表面中央に入り組文風の渦巻き文が線刻が施され、裏側はほぼ平坦である。25は渦巻き文が線刻される。

20は三脚石製器で、表面に三条一単位で波状の線刻がある。

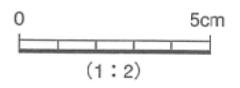
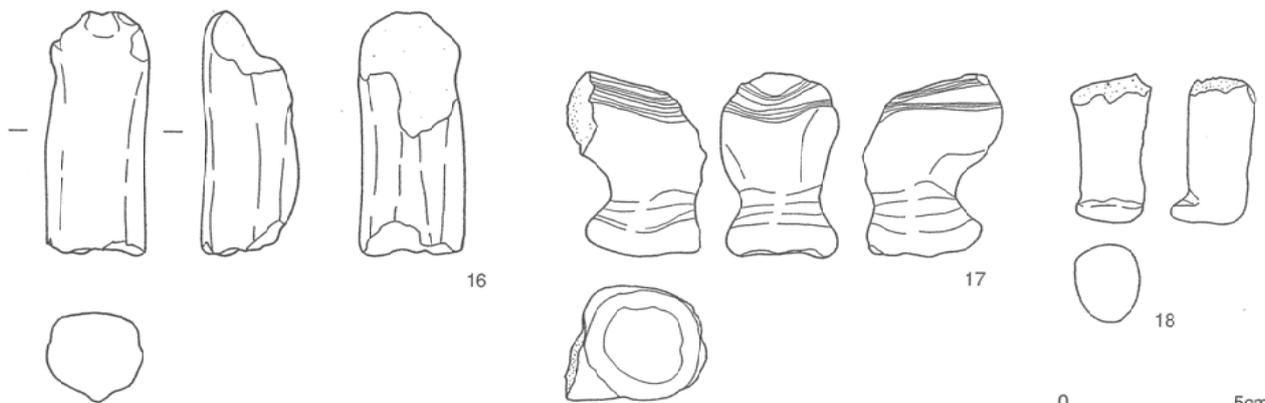
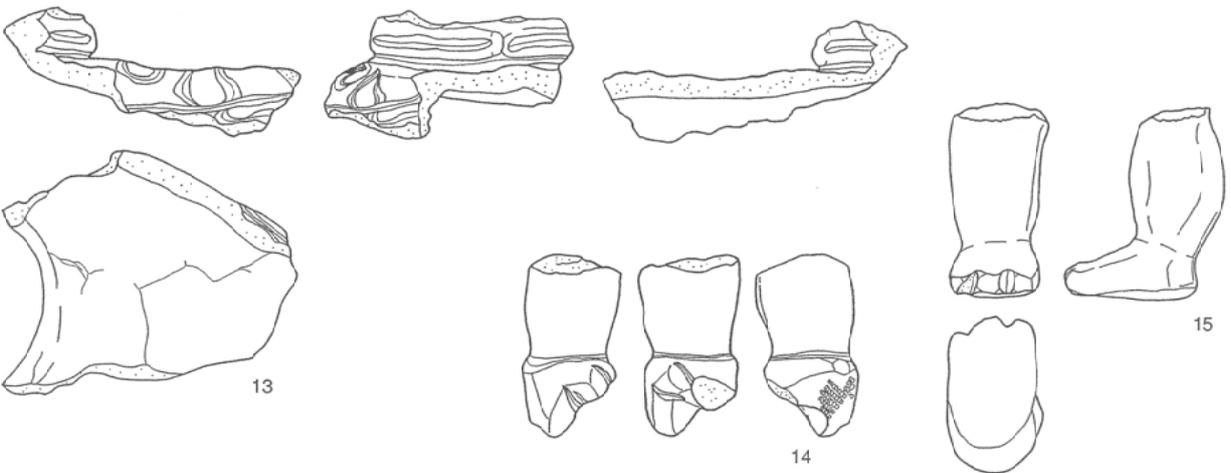
26は20と同様に表面に三条一単位で波状の線刻があり、側縁部には数条で一単位と考えられる円文の線刻も付す。

23は無文で線刻文様はないが、表面に相対する斜方向に磨痕が加えられている。28～32は線刻礫で素材の形状をあまり変える事なく、小型の河原石に直線状の線刻を数条にわたって施すものが多い。

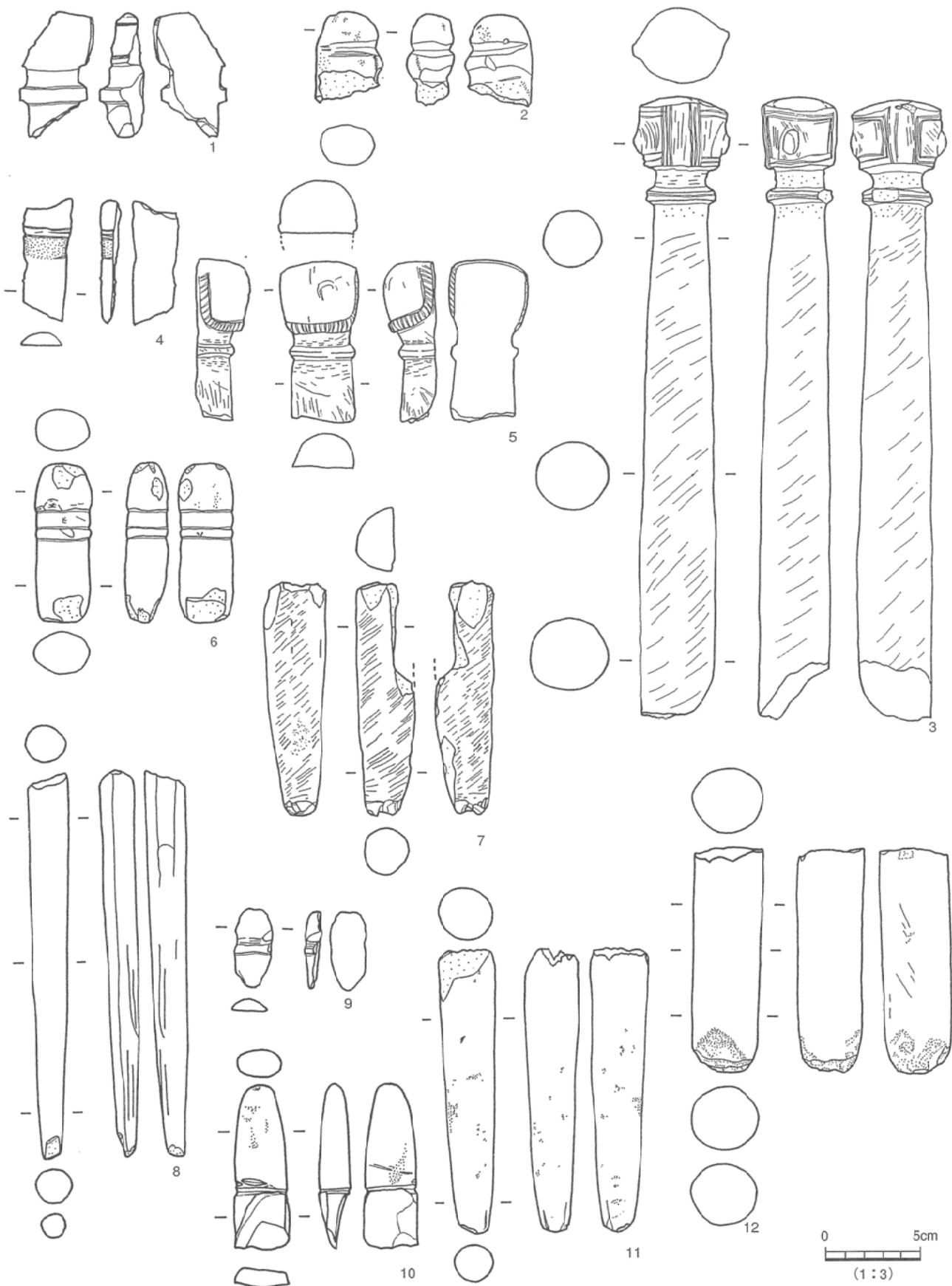
29・31は小型の石棒とも推測される。



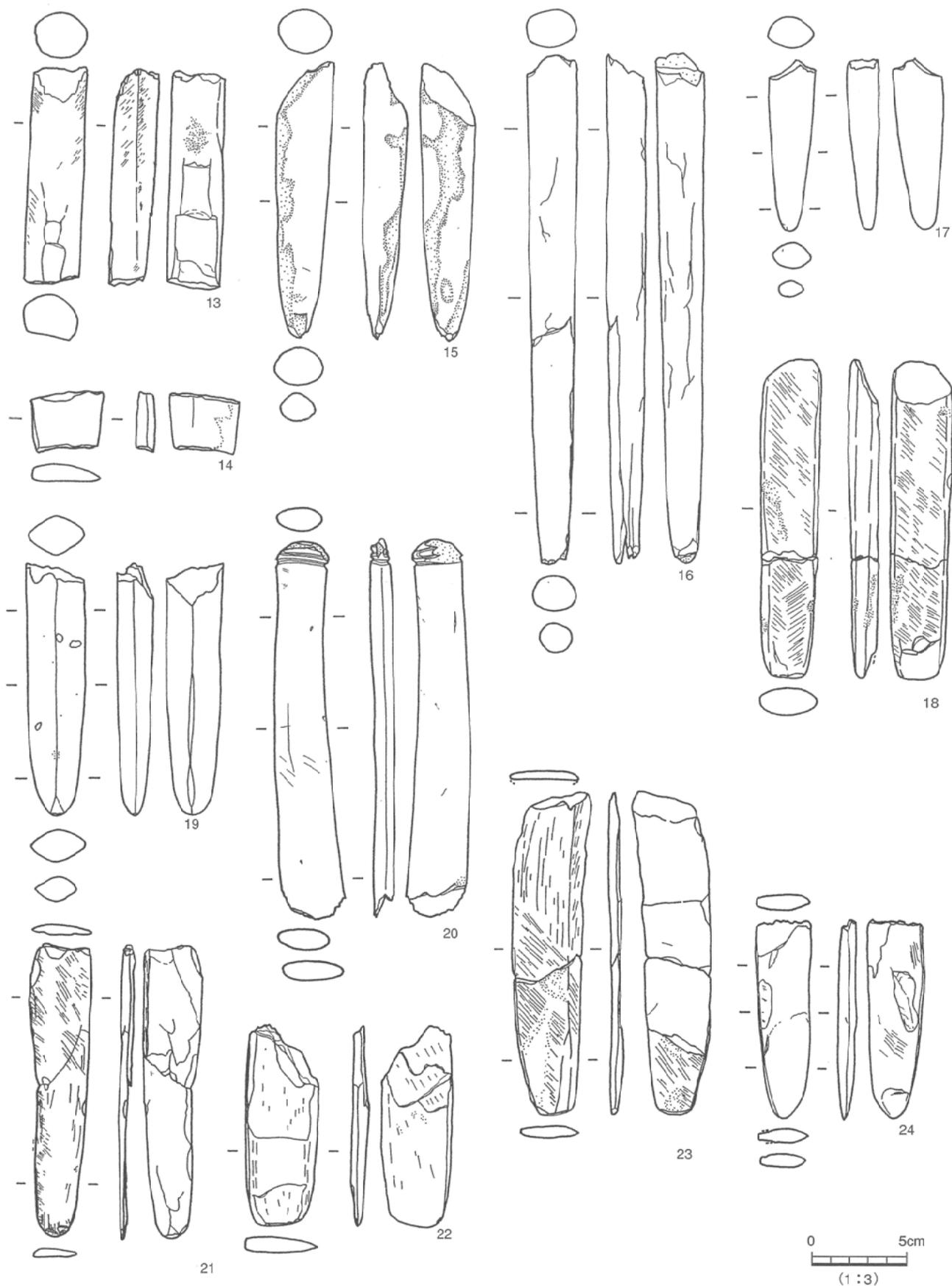
第117圖 土偶(1)



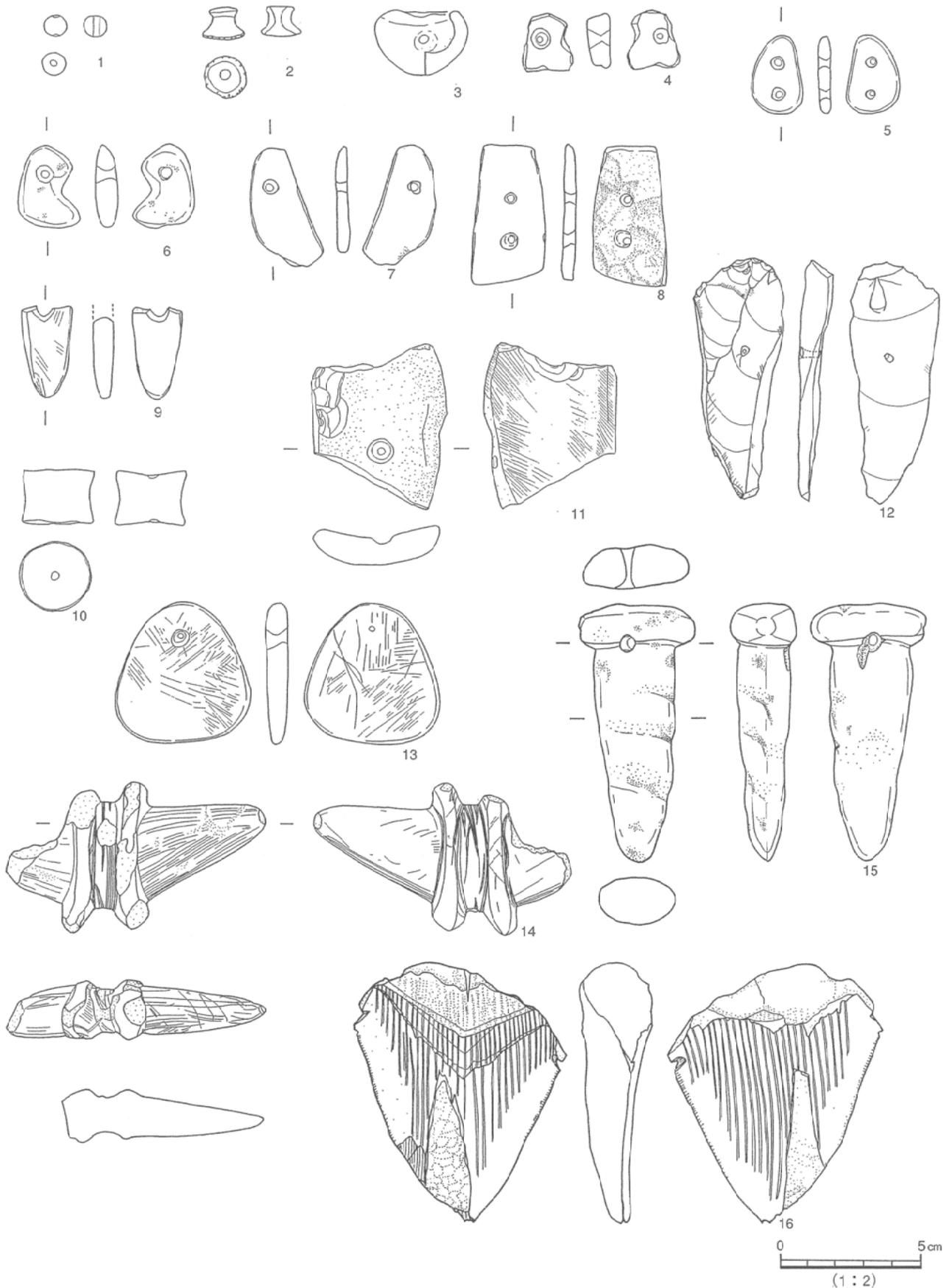
第118図 土偶(2)



第119図 石棒・石剣・石刀(1)



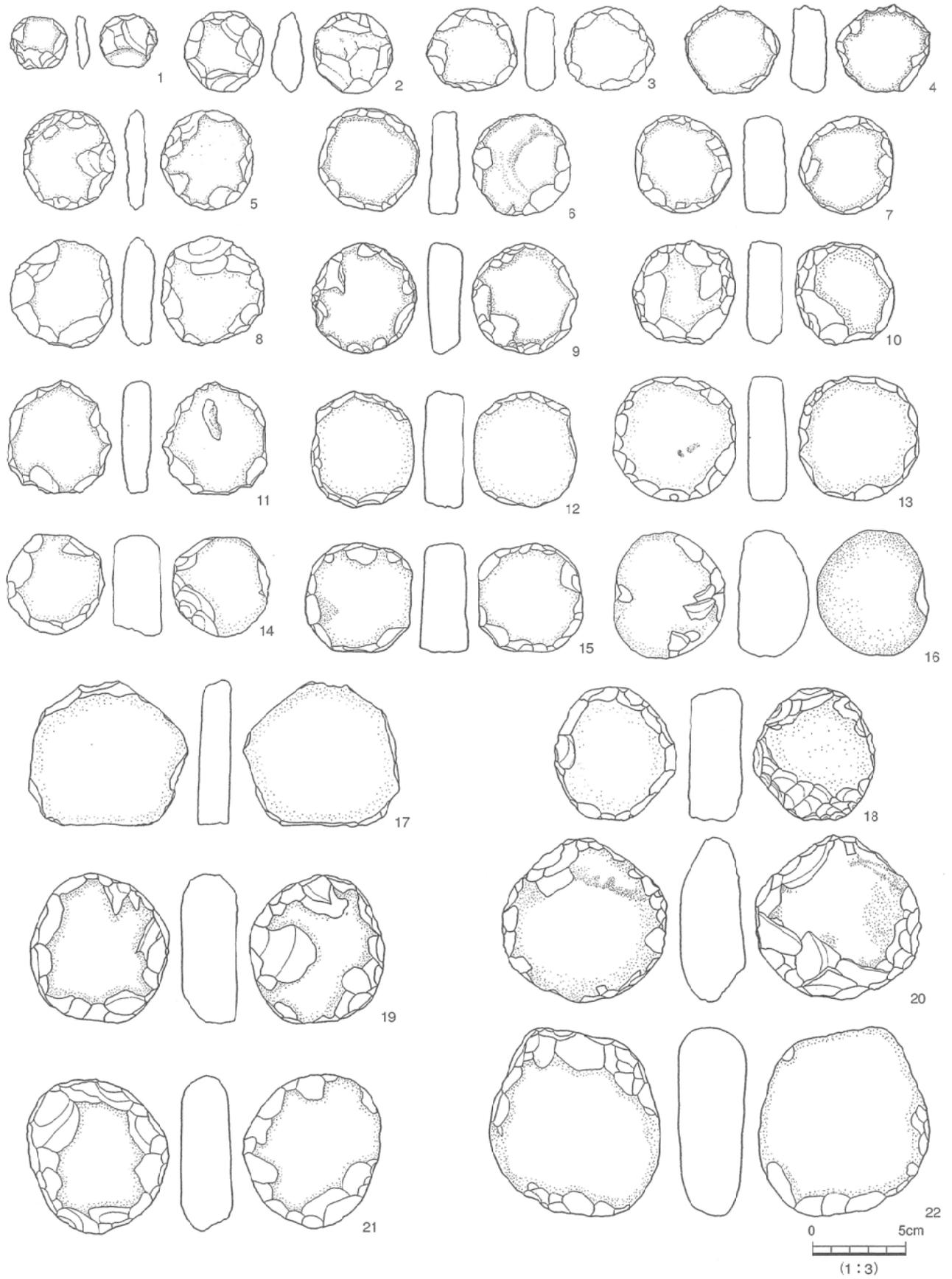
第120図 石棒・石剣・石刀(2)



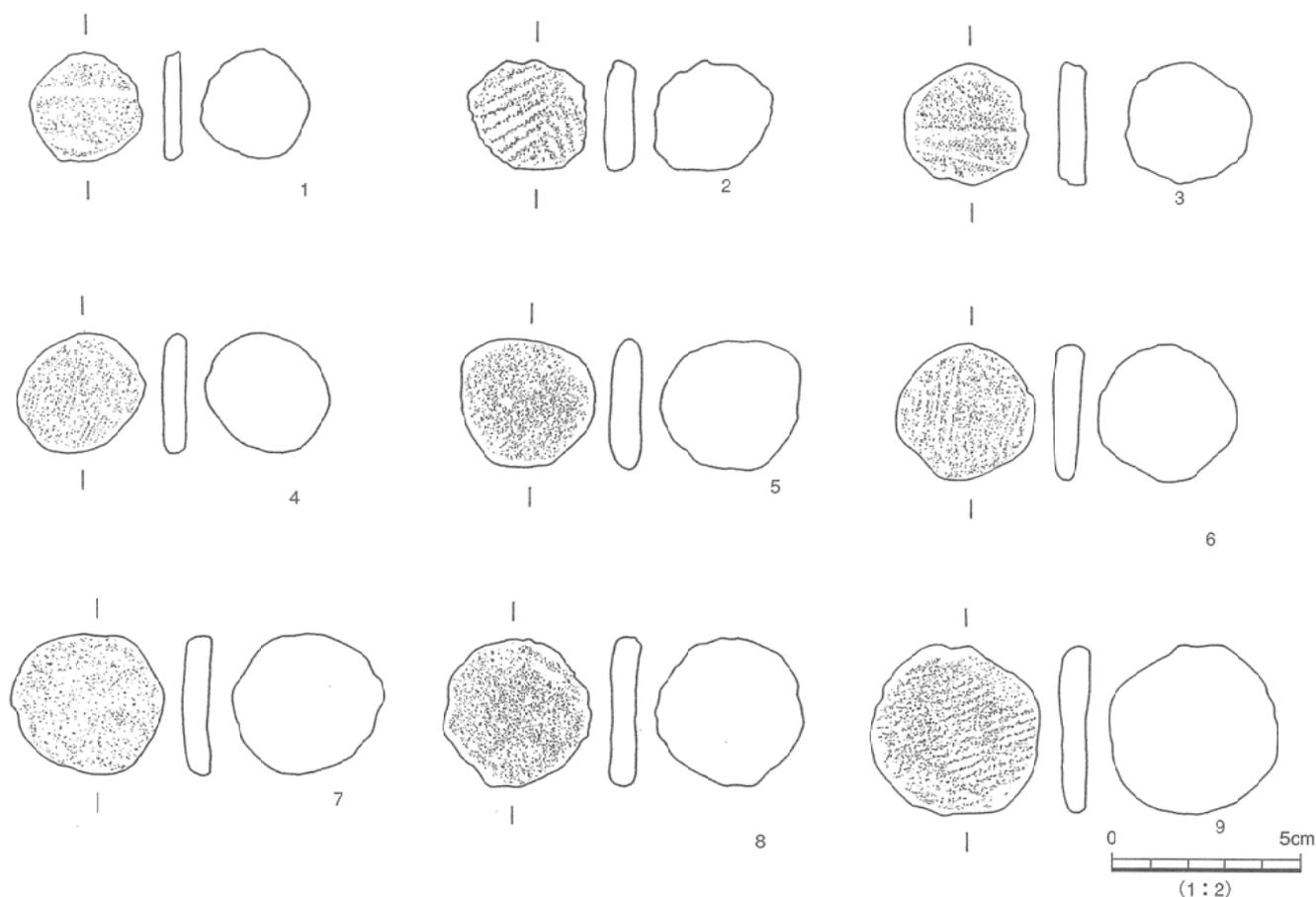
第121図 土製品・石製品(1)



第122図 土製品・石製品(2)



第123図 円盤状石製品



第124図 円盤状土製品

6 円盤状土製品・円盤状石製品

本調査では土器片や河原石を利用し、表面や側縁を打ち欠き、平面形が円形を呈する円盤状製品が多数出土した。

特に円盤状石製品は194点と多数検出され、多様な大きさのものがある。大きさは数は少数であるが3 cm以下の小さな一群(I類)と、最も普遍的に出土した5 cm前後を測る一群(II類)、8 cm前後を測る大型の一群(III類)がある。

厚さも2 cm前後の一群(a類)が一般的であるが、素材である河原石の側縁のみを加工し、素材の厚みを残したままの2 cm以上の厚さのある一群(b類)も散見される。

調整は側縁を原則として打ち欠いており、片面だけ加えるものもある。また、表面まで加工を加えるものは概して少ない。

石材は全て地山VI層の安山岩で、板状に割れる石材の特質をいかし、石材を板状に加工した後、周辺に調整を施し円盤状に仕上げている。

本調査では土器捨場を中心に一般的に出土するが、IV-4層の斜面立ち上がり2 m程の範囲からまとまって出土した一群があり、その用途や使用方法が窺える。

表23 土偶計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿	図	図版
1	13	F-21	IV4上	完形	(126)	67	27	116.8	RP326と接合		1-2	23-6	
2	16	F-10	IV3	頭・胴	(106)	(55)	(42)	85.5			1-5	23-7	
3	11	-	III,IV	頭・胴	(58)	(64)	(41)	62.5	W区N半		1-1	23-3	
4	2	E-22	IV2b	頭	(51)	(44)	(32)	40.1	RP348		1-3	23-4	
5	1	G-21		頭	(69)	(56)	(34)	75.2	RP7,Eトレンチ		1-4	23-5	
6	5	F-24	III	頭	(37)	(38)	(15)	17.1	アスファルト		1-6	-	
7	12	H-21	IV4上	胸	(37)	(84)	(39)	92.6	RP725		1-7	23-8	
8	10	J-22	IV4上	胸	(44)	(72)	(14)	42.8			1-8	23-10	
9	19	E-15	IV4	頭・胸	(40)	(39)	16	18.4			1-9	-	
10	4	J-15	IV5	顔	(55)	(60)	(42)	66.3	RP614,615,617		2-10	23-1	
11	3	H-19	IV1	顔	(57)	(62)	(30)	71.0	RP522		2-11	23-2	
12	18	H-20	IV4下	肩	(60)	(66)	(8)	47.8			2-13	-	
13	9	D-27	III,IV	足	(63)	(65)	(43)	63.8	RP304		2-12	23-9	
14	6	G-15	IV4	手	(49)	(25)	(26)	26.4	RP227		2-14	23-11	
15	7	I-19	IV4下	足	(52)	(26)	(25)	35.9	RP701		2-15	-	
16	17	E-22	IV3中	足	(64)	(26)	(24)	44.5	RP822		2-16	-	
17	8	H-22	III	足	(47)	(32)	(30)	48.4	RP912		2-17	23-12	
18	15	SP-94		足	(39)	(21)	(18)	13.8			2-18	-	

表24 石棒・石剣・石刀属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿	図	図版
1	P 8	G-	III下	I基	凝灰岩	45	34		36	トレンチ		1-2	-	
2	P 27	J-21	IV4上	I基	石墨片岩	46	23		16			-	-	
3	P 9	I-14	IV4'床	I基	石墨片岩	54	22		180			1-4	-	
4	P 7	D-23	IV4下	I基	黒色片岩	58	26		51	RQ367		1-1	25-3	
5	P 10	E-0	IV	I基	黒色片岩	65	13	22	26			-	-	
6	P 5	E-13	III	I基	黒色片岩	84	29	22	85	RQ255		1-6	-	
7	P 4	H-22	IV2Y	I基	黒色片岩	85	32		128	RQ350		1-5	25-2	
8	P 62	I-18	IV2下	I基	石墨片岩	112	26		56			-	-	
9	P 1	H-21	IV4'	I基	黒色片岩	333	40	37	860	RQ742		1-3	25-1	
10	P 53	-	IV下	I体	黒色片岩	118	43		120	E区S半		-	-	
11	P 2	I-22	IV4'	I体	黒色片岩	154	48	43	520	RQ735		-	-	
12	P 54	F-24	IV4	I体	黒色片岩	163	39		122			-	-	
13	P 51	H-		I先	安山岩	64	42	32	117	トレンチ		-	-	
15	P 23	I-19	IV2下	I先	黒色片岩	121	35	36	288	RQ609		1-12	-	
16	P 15	J-20	IV2	I先	黒色片岩	122	30	33	154	RQ558		1-7	-	
17	P 11	I-19	IV2	II基	砂岩	42	19		5			1-9	-	
18	P 6	F-20	IV下	II基	粘板岩	88	23	15	64			1-10	25-5	
19	P 84	H-15	III	II体	石墨片岩	26	26		12		剣体1類	-	-	
20	P 87	F-19	IV3下	II体	黒色片岩	27	18		3	P82と接合	剣体1類	-	-	
21	P 77	C,D-22		II体	黒色片岩	38	27		25	H5	剣体1類	-	-	
22	P 44	D-27	III,IV	II体	石墨片岩	39	24		29		剣体1類	-	-	
23	P 78	G-23	III	II体	石墨片岩	43	26		19	RP162	剣体1類	-	-	
24	P 76	H-22	IV4上	II体	石墨片岩	51	24		16		剣体1類	-	-	
25	P 75	G-20	III	II体	石墨片岩	51	29		37	RQ106	剣体1類	-	-	
26	P 82	E-18	IV3	II体	黒色片岩	53	22		14	P87と接合	剣体1類	-	-	
27	P 57	G-15	IV4	II体	粘板岩	56	41		42		剣体1類	-	-	
28	P 68	G-24	IV1	II体	石墨片岩	59	31		37	RQ40	剣体1類	-	-	
29	P 67	SK 95		II体	黒色片岩	65	29		33	SK95	剣体1類	-	-	
30	P 69	D-22	IV4下	II体	石墨片岩	67	26		29		剣体1類	-	-	
31	P 40	J-14	IV4	II体	粘板岩	68	31	20	54		剣体1類	-	-	
32	P 42	J-19	IV4下	II体	石墨片岩	69	26	21	67	RQ700	剣体1類	-	-	
33	P 56	E-18	IV3下	II体	粘板岩	69	39		41		剣体1類	-	-	
34	P 59	H-24	IV4下	II体	石墨片岩	71	29		69	RQ709	剣体1類	-	-	
35	P 39	H-23	IV4上	II体	石墨片岩	72	28	24	94	RQ697	剣体1類	-	-	
36	P 41	J-14	IV4'	II体	黒色片岩	72	27	22	79		剣体1類	-	-	
37	P 38	H-24	IV2	II体	石墨片岩	81	29	23	101		剣体1類	-	-	
38	P 37	E-21	IV3	II体	粘板岩	107	33	26	130	RP351	剣体1類	-	-	
39	P 24	F-29	III	II体	石墨片岩	115	22	29	220	RQ214III	剣体1類	-	-	
40	P 22	H-22	IV4'	II体	粘板岩	141	41	32	281	RQ734	剣体1類	-	-	
41	P 46	F-19	IV2	II体	黒色片岩	66	29	16	54		剣体2類	-	-	
42	P 25	J-2	IV3	II体	黒色片岩	159	34	25	139		剣体2類	2-13	-	
43	P 43	G-	III	II体	砂岩	35	34	16	38	トレンチ	剣体3類	-	-	
44	P 49	H-19	IV1	II体	頁岩	44	24	17	29		剣体3類	-	-	
45	P 79	G-20	IV2	II体	粘板岩	50	23		22		剣体3類	-	-	
46	P 47	F-20	III Y	II体	流紋岩	55	29	14	40		剣体3類	-	-	
47	P 48	C-28	III	II体	黒色片岩	69	26	11	31		剣体3類	-	-	
48	P 74	E-20	IV4' Y	II先	千枚岩	70	28		26		剣体1類	-	-	
49	P 61	G-		II先	黒色片岩	111	27		74	トレンチ	剣先1類	-	-	
50	P 14	J-24	IV2	II先	黒色片岩	151	30	28	190	RQ664	剣先1類	1-11	25-4	
51	P 13	H-18,19	IV	II先	石墨片岩	202	22	18	120	RQ433,Wトレンチ	剣先1類	1-8	-	

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
52	P 32	G-20	IV3	II先	千枚岩	31	16	13	9		剣先2類	-
53	P 81	H-20	IV 中	II先	黒色片岩	53	22		14	中トレンチ	剣先2類	-
54	P 31	J-22	IV4	II先	黒色片岩	59	20	15	28		剣先2類	-
55	P 30	G-24		II先	石墨片岩	60	23	16	22		剣先2類	-
56	P 29	I-22	IV4	II先	粘板岩	65	21	12	22		剣先2類	-
57	P 16	E-1	IV	II先	黒色片岩	89	14	16	127	RQ262	剣先2類	2-15
58	P 64	H-24	IV2	II先	石墨片岩	98	24		43	RQ663	剣先2類	-
59	P 35	H-20	IV2下	II先	頁岩	109	28		40	RQ604	剣先2類	-
60	P 63	K-14.15	III	II先	石墨片岩	117	27		49	RQ402, トレンチ	剣先2類	-
61	P 17	E-6	IV	II先	粘板岩	139	26	20	49	RQ267	剣先2類	2-17
62	P 12	H-25	III	II先	石墨片岩	272	26	21	233	RQ413	剣先2類	2-16
63	P 33	I-20	III	II先	粘板岩	65	30	14	36	P45と接合	剣先3類	2-18
64	P 45	-15	III, IV	II先	粘板岩	110	32	16	77	P33と接合	剣先3類	2-18
65	P 21	H-15	III	II先	緑泥片岩	133	29	21	117	RQ448 III	剣先4類	2-19
66	P 3	H-22	IV2Y	III基	黒色片岩	202	34	11	131	RQ603		2-20 25-7
67	P 26	J-12	IV4'下	III体	黒色片岩	29	36	10	22			-
68	P 65	I-23	IV4下	III先	千枚岩	69	32		24	RQ710, P36と接合	刀先1類	2-21
69	P 36	H-24	IV4下	III先	千枚岩	92	25		18	RQ708, P65と接合	刀先1類	2-21
70	P 28	G-15	III	III先	緑泥片岩	73	25	15	53	RQ180	刀先2類	-
71	P 19	H-23	IV-1	III先	千枚岩	81	34	8	25	P55と接合	刀先2類	2-23 25-6
72	P 55	G-21	IV1	III先	千枚岩	96	36		36	P19と接合	刀先2類	2-23 25-6
73	P 18	L-9	IV3	III先	黒色片岩	101	37	9	51		刀先2類	2-22
74	P 20	H-15	III	III先	黒色片岩	106	29	8	45	RQ435	刀先2類	2-24 25-8
75	P 86	I-15	III	IV	石墨片岩	24	19		13			-
76	P 85	F-20	IV3下	IV	石墨片岩	26	23		5	RP313		-
77	P 83	D-12	III	IV	安山岩	29	30		11			-
78	P 80	-		IV	石墨片岩	30	30		13	H5 XO		-
79	P 60	E-18	III, IV	IV	黒色片岩	55	33		37			-
80	P 72	C-13	II	IV	粘板岩	56	38		20			-
81	P 70	G-	III 下	IV	石墨片岩	57	29		32	トレンチ		-
82	P 88	G-	III	IV	千枚岩	60	30		13			-
83	P 73	SK263		IV	黒色片岩	62	26		24			-
14	P 71	G-28	III	IV	黒色片岩	74	23		28			-
84		J-14	IV2下	I体	粘板岩	81	39	23	76			-
85		F-11	III	II体	千枚岩	41	37	11	26			-
86		G-22	IV5上	I体	黒色片岩	55	35	11	33			-

表 25 土製品・石製品計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	Q 38	D-19	III	垂飾品	鉄石英	4.4	4.4	3.7	0.1		-	-
2	Q 39	-		垂飾品	シルト岩	7.9	8.3	8.0	0.4		1-1	24-1
3	Q 42	E-22	IV2	垂飾品	土製品	11.7	14.3	14.8	1.1	RP278, 耳栓	1-2	24-2
4	Q 43	F-30	III	垂飾品	土製品	19.6	24.6	23.0	14.2	RP303, 未貫通	1-10	24-11
5	Q 40	-		垂飾品	緑色凝灰岩	(21.0)	18.5	8.0	2.9		1-4	24-3
6	Q 44	SP278		垂飾品	土製品	23.0	33.3	30.4	14.8		1-3	-
7	Q 1	G-	III, IV	垂飾品	頁岩	28.0	18.5	5.0	3.0	二孔 トレンチ	1-5	24-4
8	Q 6	E-20	IV4	垂飾品	砂岩	(29.3)	17.7	6.9	5.3		1-9	24-8
9	Q 41	E-10	III	垂飾品	ヒスイ	39.8	20.8	18.3	6.7	RQ110	1-6	24-5
10	Q 2	I-14	IV4'	垂飾品	砂岩	42.4	20.7	3.1	4.6		1-7	24-6
11	Q 3	I-20	III	垂飾品	頁岩	50.3	24.4	3.9	9.0	二孔	1-8	24-7
12	Q 4	H-22	III	垂飾品	頁岩	50.5	47.2	6.7	25.1	RQ513	1-13	24-10
13	Q 45	H-24	III	垂飾品	頁岩	(67.5)	59.5	10.5	36.4	RP480, 未貫通	1-11	24-9
14	Q 5	I-24	IV2	垂飾品	頁岩	87.2	30.1	10.0	22.6		1-12	24-13
15	Q 50	SK267		垂飾品	シルト岩	91.7	27.2	16.8	17.4	RQ719	1-15	24-15
16	Q 37	E-13	IV	垂飾品	化石	92.0	71.9	26.6	92.0	RN283, サメ歯化石	1-16	24-14
17	Q 52	D-19	IV3	三脚土製品	土製品	(91.1)	52.6	20.5	56.6	三足	-	-
18	Q 7	G-20	IV2	三脚石製器	凝灰岩	22.4	38.9	8.0	5.1		2-19	-
19	Q 26	F-22		三脚石製器	凝灰岩	25.6	45.1	13.0	15.8		2-22	-
20	Q 11	-		三脚石製器	砂岩	(26.8)	53.5	12.5	24.4	スス, 三足	2-20	-
21	Q 46	H-20	IV	三脚石製器	粘板岩	28.5	44.0	5.4	7.2		-	-
22	Q 10	F-18	IV4	三脚石製器	砂岩	(31.1)	46.5	10.1	22.9	三足	2-26	-
23	Q 28	C-12	III	三脚石製器	砂岩	(34.1)	56.6	6.7	15.0		-	-
24	Q 27	J-12	IV4'下	三脚石製器	粘板岩	34.6	43.6	5.0	7.3		2-21	-
25	Q 49	H-14	IV4上	三脚石製器	シルト岩	(48.1)	(31.6)	10.5	10.2		-	-
26	Q 29	I-19	IV4上	三脚石製器	粘板岩	61.8	49.2	11.5	38.6		-	-
27	Q 13	H-21	IV4下	三脚石製器	シルト岩	(62.7)	(36.5)	11.6	16.9		2-25	-
28	Q 30	I-20	IV4下	三脚石製器	鉄平石	63.4	64.6	14.5	60.8		-	-
29	Q 31	H-19	IV4上	三脚石製器	砂岩	63.5	62.6	18.3	57.0	RP692, 三足	2-23	-
30	Q 32	C-3	IV	三脚石製器	粘板岩	68.0	67.7	11.0	66.7	RQ272	2-24	-
31	Q 33	H-22	IV4上	三脚石製器	鉄平石	87.0	(70.0)	9.4	55.3		-	-
32	Q 34	SK167		三脚石製器	鉄平石	100.0	64.6	13.0	192.0		-	-
33	Q 9	F-28	III	岩版	砂岩	(36.1)	(28.3)	13.4	14.9		2-17	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
34	Q 8	I-9	IV3	線刻礫	砂岩	(35.1)	(30.1)	10.8	8.3		2-27	-
35	Q 12	E-22		線刻礫	安山岩	40.1	35.7	31.3	58.9		2-30	-
36	Q 22	D-27	Ⅲ, IV4	線刻礫	シルト岩	51.4	36.9	27.4	38.6	RQ301	2-28	-
37	Q 14	G-21	IV5上	線刻礫	砂岩	61.8	62.3	23.2	96.4	RQ341	2-32	-
38	Q 35	F-14	Ⅲ	線刻礫	砂岩	64.6	24.4	20.9	33.3		2-29	-
39	Q 36	D-27	Ⅲ, IV4	線刻礫	砂岩	78.8	36.6	16.9	41.4	RQ302	2-31	-
40	Q 25	D-19	IV3	独孤石	砂岩	91.1	52.6	20.5	56.6		1-14	24-12
41		G-25	IV4	垂飾品	砂岩	114.0	66.2	12.2	106.8	RQ335		

表26 円盤状土製品計測表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	Y 7	H-17	IV4'	50	54	9	29		1-4	-
2	Y 4	G-22	Ⅲ	49	44	6	137		1-7	-
3	Y 5	E-21	IV4下	40	39	6	124		1-6	-
4	Y 3	H-20	IV4上	37	40	7	112		1-8	-
5	Y 2	F-11	Ⅲ	36	37	7	104		1-9	-
6	Y 10	I-21	IV2下	34	36	8	102		1-1	-
7	Y 8	G-21	IV4	31	33	6	73		1-3	-
8	Y 9	F-24	Ⅱ	33	32	7	73	RP30,一括	1-2	-
9	Y 6	G-21	IV1'中	29	30	7	78		1-5	-
10	Y 1	E-21	IV4	29	29	5	45		-	-

表27 円盤状石製品属性表

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備 考	挿 図	図 版
1	W176	G-	Ⅲ	Ia	流紋岩	(15)	41	7	17	トレンチ	-	-
2	W192	G-	Ⅲ	Ia	安山岩	28	30	6	7	トレンチ	1-1	22-1
3	W 25	F-23	Ⅲ	Ia	シルト岩	31	30	8	7		-	-
4	W 34	A-		Ia	安山岩	40	46	19	63	トレンチ	-	-
5	W 27	D-18	Ⅲ	Ia	流紋岩	40	38	8	14		-	-
6	W 26	I-24	IV4上	Ia	流紋岩	40	37	7	11		-	-
7	W160	-		Ia	安山岩	(41)	32	9	18	E区N半	-	-
8	W 28	I-14	IV'礫	Ia	安山岩	41	39	7	13		-	-
9	W141	E-20	IV	Ia	流紋岩	(42)	47	15	42	F2	-	-
10	W 29	H-18	IV2下	Ia	安山岩	42	41	9	22		-	-
11	W 30	J-11	IV5'礫	Ia	安山岩	43	41	8	18		-	-
12	W188	E-23	IV4上	Ia	砂岩	43	49	11	14		-	-
13	W 31	J-5	IV	Ia	流紋岩	44	41	9	25		-	-
14	W 2	E-23	Ⅲ	Ia	安山岩	45	49	16	54	一括	1-3	22-3
15	W159	F-19	IV4'	Ia	安山岩	(46)	(41)	14	42		-	-
16	W 45	H-19	IV4下	Ia	安山岩	46	50	22	88		-	-
17	W 5	F-24	Ⅲ	Ia	安山岩	47	50	19	66	RP30	1-4	22-4
18	W175	J-12	IV4'礫	Ia	安山岩	47	47	9	26		-	-
19	W 36	G-20	IV	Ia	流紋岩	48	46	20	61	F2'一括	-	-
20	W 1	F-28	Ⅲ	Ia	流紋岩	49	42	17	24		1-2	22-2
21	W 33	C-28	Ⅲ	Ia	安山岩	49	42	12	38		-	-
22	W150	J-15	IV2下	Ia	安山岩	(49)	45	14	45		-	-
23	W146	SK160		Ia	安山岩	(49)	35	16	47		-	-
24	W 32	F-10	Ⅲ	Ia	安山岩	(49)	36	15	41		-	-
25	W145	F-19	IV4	Ia	安山岩	(50)	41	16	58		-	-
26	W185	D-23	IV-4下	Ib	安山岩	49	49	25	127		-	-
27	W144	H-19	Ⅲ, IV	Ⅱa	安山岩	(29)	59	15	38	Wトレンチ	-	-
28	W139	A-		Ⅱa	頁岩	(35)	54	9	28	トレンチ	-	-
29	W149	C-27	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	(42)	57	17	65		-	-
30	W171	F-18	IV3下	Ⅱa	安山岩	(42)	63	21	111		-	-
31	W194	-		Ⅱa	安山岩	(43)	59	15	51	H5.XO	-	-
32	W143	SD 10		Ⅱa	安山岩	(44)	63	24	101		-	-
33	W 47	E-24	IV4上	Ⅱa	安山岩	46	52	15	72		-	-
34	W 52	F-9	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	47	54	18	83		-	-
35	W179	E-18	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	(49)	53	12	37		-	-
36	W180	L-7	IV	Ⅱa	安山岩	50	49	17	60		-	-
37	W166	G-23	IV4上	Ⅱa	安山岩	50	41	13	38		-	-
38	W 37	J-14	IV5'	Ⅱa	安山岩	50	50	12	45		-	-
39	W135	H-21	IV2Y	Ⅱa	安山岩	51	50	19	66	RP581	-	-
40	W 35	E-24		Ⅱa	安山岩	51	50	12	46	一括	-	-
41	W151	J-13	IV4下	Ⅱa	安山岩	(51)	35	15	44		-	-
42	W177	G-21	Ⅲ Y	Ⅱa	安山岩	51	48	13	42		-	-
43	W184	I-18	IV1'	Ⅱa	安山岩	(52)	(49)	13	54		-	-
44	W 40	G-		Ⅱa	安山岩	53	48	18	65	トレンチ	-	-
45	W129	E-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	53	47	14	48	RP185	-	-
46	W 7	F-14	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	53	50	23	101		1-7	22-8

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
47	W 42	E-18	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	53	51	13	56			-	-
48	W 3	F-21	Ⅳ4'	Ⅱa	流紋岩	54	49	11	38	RQ329		1-5	22-5
49	W 43	E-22		Ⅱa	安山岩	54	50	16	67			-	-
50	W174	I-15	Ⅳ2下	Ⅱa	流紋岩	(55)	57	13	61			-	-
51	W 13	D-23	Ⅳ4下	Ⅱa	安山岩	55	52	16	69	RQ380		1-6	22-6
52	W 39	H-19	Ⅳ1	Ⅱa	流紋岩	55	52	13	49			-	-
53	W132	C-28	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	55	53	23	79			-	-
54	W156	J-20	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱa	安山岩	(55)	47	12	43	中トレンチ		-	-
55	W 50	H-10	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	56	52	17	70			-	-
56	W147	E-22	Ⅳ2 a	Ⅱa	安山岩	(56)	61	15	74	RP286		-	-
57	W 10	E-21	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	56	54	19	82	RQ330		1-10	22-11
58	W 58	I-15	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	(56)	51	17	76			-	-
59	W165	H-13	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	(56)	(39)	13	37			-	-
60	W 48	I-21	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	56	53	16	58			-	-
61	W 61	F-21	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	56	53	24	90			-	-
62	W 38	J-13	Y	Ⅱa	安山岩	(57)	45	14	42	中トレンチ		-	-
63	W162	I-18	Ⅳ2下	Ⅱa	安山岩	(57)	30	8	23			-	-
64	W 6	K-	Ⅳ上	Ⅱa	安山岩	57	47	19	70	RP400,E区S半EトレⅣ上		-	22-7
65	W 44	E-20		Ⅱa	安山岩	57	54	13	55			-	-
66	W158	E,F-22	Ⅳ1	Ⅱa	安山岩	(57)	29	12	23			-	-
67	W 41	I-14	Ⅳ4'礫	Ⅱa	流紋岩	57	49	14	48			-	-
68	W178	G-24	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	57	50	9	36			-	-
69	W 68	H-21	Ⅳ4下	Ⅱa	流紋岩	(57)	56	19	97			-	-
70	W 4	G-19	Ⅳ5上	Ⅱa	流紋岩	58	55	17	69			1-8	22-9
71	W161	-		Ⅱa	安山岩	(58)	35	9	29	H.5XO		-	-
72	W 59	H-31	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	58	53	20	92			-	-
73	W 51	G-19	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	58	54	15	64			-	-
74	W169	C-28	Ⅲ,Ⅳ	Ⅱa	安山岩	(59)	45	24	74			-	-
75	W 49	I-14	Ⅳ4'礫	Ⅱa	安山岩	59	50	12	42			-	-
76	W 56	J-23	Ⅳ4上	Ⅱa	流紋岩	59	59	16	55			-	22-13
77	W 12	I-22	Ⅳ2Y	Ⅱa	流紋岩	60	57	18	84	RP602		1-9	22-10
78	W152	G-20		Ⅱa	安山岩	(60)	44	17	44			-	-
79	W168	J-22	Ⅳ2	Ⅱa	安山岩	(60)	39	8	27			-	-
80	W 76	F-23	Ⅳ4下	Ⅱa	安山岩	60	56	22	118			-	-
81	W 9	E-21	Ⅳ4'	Ⅱa	流紋岩	(61)	48	18	66	RQ328		-	22-12
82	W163	C-19	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	(61)	(32)	16	36			-	-
83	W 57	-	Ⅳ5,5'	Ⅱa	安山岩	61	51	15	67	E区S半		-	-
84	W126	D-23	Ⅳ4下	Ⅱa	鉄石英	61	53	19	66			-	-
85	W 91	D-24	Ⅳ	Ⅱa	鉄石英	61	64	19	101	F2		-	-
86	W154	F-19	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	(61)	45	10	29			-	-
87	W 62	E-19	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	61	50	22	107			-	-
88	W133	D-28	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	61	63	13	38			-	-
89	W 8	E-22	Ⅳ3	Ⅱa	流紋岩	61	45	16	49	RP352		1-11	-
90	W 69	E-21	Ⅳ4下	Ⅱa	安山岩	(61)	51	16	83			-	-
91	W142	-		Ⅱa	安山岩	(62)	38	10	32	H.5 XO		-	-
92	W 65	-	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	62	60	13	68	トレンチ W区N半 Eかべ		-	-
93	W 53	H-13	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	62	61	13	61			-	-
94	W102	H-17	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	62	60	22	162			-	-
95	W 79	G-31	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	62	61	20	113			-	-
96	W134	I-13	Ⅳ3	Ⅱa	流紋岩	(62)	42	13	36			-	-
97	W148	E-20	Ⅳ上	Ⅱa	安山岩	(63)	47	12	45			-	-
98	W 14	G-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	63	55	22	127	RP63		1-12	22-14
99	W 75	G-22	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	63	62	19	89			-	-
100	W 89	K-12	Ⅳ4'礫	Ⅱa	安山岩	63	68	11	53			-	-
101	W181	D-23		Ⅱa	安山岩	63	44	12	45			-	-
102	W183	E-21		Ⅱa	珪質頁岩	63	46	16	69			-	-
103	W128	SK124		Ⅱa	流紋岩	64	57	22	72			-	-
104	W 94	H-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	64	64	24	161	一括		-	-
105	W 90	E-28	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	64	58	22	111			-	-
106	W140	H-19	Ⅳ2	Ⅱa	安山岩	(64)	37	11	30			-	-
107	W 71	C-28	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	64	61	18	75			-	-
108	W189	E-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	64	54	11	51			-	-
109	W173	C-13	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	(64)	63	12	71			-	-
110	W186	E-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	65	50	23	95	一括		-	-
111	W 73	G-19	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	65	58	15	93			-	-
112	W 93	H-21	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	65	67	14	81			-	-
113	W 64	D-21	Ⅳ5	Ⅱa	安山岩	(65)	49	14	61			-	-
114	W130	H-18	Ⅳ2下	Ⅱa	安山岩	(65)	51	11	44	一括		-	-
115	W 67	E-23	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	65	69	12	68			-	-
116	W 60	G-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	66	50	19	89	一括		-	-
117	W 88	J-18	Ⅳ2下	Ⅱa	安山岩	66	63	14	92			-	-
118	W106	G-24	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	66	67	22	141			-	-
119	W138	E-18	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	(66)	56	16	73			-	-
120	W 74	G-19	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	66	60	20	120			-	-

出土遺物

報告書 No.	整理 No.	グリッド	層位	分類	石 材	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	備	考	挿 図	図 版
121	W190	E-23	Ⅲ	Ⅱa	安山岩	66	66	14	101			-	-
122	W 66	D-20	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	66	54	21	107			-	-
123	W 82	F-21	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	67	65	22	128			-	-
124	W 87	I-18	Ⅳ1'	Ⅱa	安山岩	67	60	13	72			-	-
125	W 96	-		Ⅱa	安山岩	67	67	24	128	H.5 XO		-	-
126	W193	G-22	Ⅳ1'中	Ⅱa	安山岩	67	59	12	71			-	-
127	W 95	G-11	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	67	63	20	137			-	-
128	W 77	J-18	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	67	60	19	115			-	-
129	W 18	D-12	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	67	65	21	159			1-13	22-15
130	W 97	H-24	Ⅳ2	Ⅱa	安山岩	68	62	9	42			-	-
131	W 46	I-18	Ⅳ2下	Ⅱa	流紋岩	68	45	18	84	一括		-	-
132	W182	I-19	Ⅳ2下	Ⅱa	安山岩	68	47	18	83			-	-
133	W137	F-19	Ⅳ4'	Ⅱa	安山岩	(68)	61	18	94			-	-
134	W131	E-20	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	68	54	10	45			-	-
135	W 83	F-21	Ⅳ4	Ⅱa	安山岩	69	67	20	126			-	-
136	W167	-		Ⅱa	安山岩	(69)	43	14	65	H.5 XO		-	-
137	W164	G-17	Ⅳ3	Ⅱa	安山岩	(69)	36	11	51			-	-
138	W170	G-	Ⅲ	Ⅱa	流紋岩	(70)	46	19	76	トレンチ		-	-
139	W 11	F-18	Ⅳ3下	Ⅱb	流紋岩	53	52	25	105			1-14	22-16
140	W 55	E-22	Ⅳ1'	Ⅱb	安山岩	56	52	54	97			-	-
141	W 63	E-21	Ⅳ4'	Ⅱb	安山岩	57	53	27	116			-	-
142	W 15	J-19,20	Ⅳ2下	Ⅱb	安山岩	58	56	25	148	RP631		1-15	22-17
143	W 54	H-19	Ⅳ4下	Ⅱb	安山岩	59	57	25	135			-	-
144	W157	G,H-18	Ⅳ下	Ⅱb	安山岩	(61)	48	25	115	RP434		-	-
145	W 81	F-21	Ⅳ4	Ⅱb	流紋岩	64	63	26	142			-	-
146	W191	F-3	Ⅳ	Ⅱb	安山岩	67	63	30	153			-	-
147	W 80	G-31	Ⅲ	Ⅱb	安山岩	67	63	30	161			-	-
148	W 19	F-12	Ⅲ	Ⅱb	安山岩	67	59	38	195			1-16	22-18
149	W113	F-9	Ⅳ	Ⅱb	安山岩	69	67	28	204			-	-
150	W104	D-26	Ⅲ	Ⅱb	安山岩	69	68	26	154			-	-
151	W103	I-23	Ⅳ2	Ⅱb	安山岩	69	65	25	178			-	-
152	W153	D-22	Ⅳ5	Ⅲa	安山岩	(49)	72	10	51			-	-
153	W 16	E-19	Ⅳ2	Ⅲa	流紋岩	70	69	22	160	RP235		-	-
154	W127	G-20	Ⅳ2	Ⅲa	流紋岩	70	79	14	119			-	-
155	W 99	K-	Ⅲ下	Ⅲa	流紋岩	71	64	19	92	RP397, E区N半E壁		-	-
156	W 70	H-22	Ⅳ4上	Ⅲa	流紋岩	71	59	19	78			-	-
157	W 98	H-25	Ⅲ,Ⅳ下,上	Ⅲa	安山岩	71	66	21	118			-	-
158	W100	G-21	Ⅲ	Ⅲa	流紋岩	71	68	17	104	RP20一括		-	-
159	W 78	E-22	Ⅳ3	Ⅲa	安山岩	71	56	12	62			-	-
160	W 92	J-13	Ⅳ下	Ⅲa	安山岩	72	59	18	78	中トレンチ		-	-
161	W 84	F-21	Ⅳ4	Ⅲa	安山岩	72	64	21	146			-	-
162	W110	G-18	Ⅳ4 Y	Ⅲa	安山岩	72	72	20	167			-	-
163	W172	C-19	Ⅲ	Ⅲa	安山岩	(72)	46	17	64			-	-
164	W136	E-21	Ⅳ3下	Ⅲa	安山岩	(72)	49	12	79			-	-
165	W105	I-23	Ⅳ2	Ⅲa	安山岩	72	63	21	140			-	-
166	W107	-	Ⅱ	Ⅲa	安山岩	73	66	23	177	E区S半		-	-
167	W 72	D-27	Ⅳ4上	Ⅲa	流紋岩	74	51	17	81	一括		-	-
168	W111	H-20	Ⅳ3	Ⅲa	安山岩	74	70	16	110			-	-
169	W 22	SK229		Ⅲa	安山岩	77	83	18	191			1-17	22-19
170	W155	I-18	Ⅳ2下	Ⅲa	安山岩	(78)	64	18	66			-	-
171	W114	-	Ⅲ,Ⅳ	Ⅲa	安山岩	79	72	15	111			-	-
172	W115	F-23	Ⅳ4上	Ⅲa	安山岩	79	76	14	109			-	-
173	W108	H-18	Ⅳ2下	Ⅲa	安山岩	(80)	72	14	98	一括		-	-
174	W118	H-23	Ⅳ	Ⅲa	安山岩	82	68	13	105	Wトレンチ		-	-
175	W124	G-18	Ⅳ4下	Ⅲa	安山岩	92	98	20	183.5			-	-
176	W119	H-18	Ⅳ2	Ⅲa	安山岩	186	69	20	190			-	-
177	W 17	E-21	Ⅳ3中	Ⅲb	安山岩	70	65	28	206	RP309		1-18	22-20
178	W109	F-22	Ⅲ	Ⅲb	安山岩	71	69	31	200	一括		-	-
179	W101	E-21	Ⅳ4	Ⅲb	安山岩	72	62	29	180			-	-
180	W 85	F-21	Ⅳ4	Ⅲb	安山岩	72	64	29	218			-	-
181	W122	G-20	Ⅳ4	Ⅲb	安山岩	74	70	32	292			-	-
182	W 86	F-21	Ⅳ4	Ⅲb	安山岩	76	62	26	169			-	-
183	W117	H-20,21	Ⅳ4上	Ⅲb	安山岩	76	68	27	219	RP687		-	-
184	W116	J-19	Ⅳ5	Ⅲb	流紋岩	77	68	26	206			-	-
185	W 21	D-27	Ⅳ4'	Ⅲb	安山岩	78	73	30	242			1-19	22-21
186	W112	D-20	Ⅳ4	Ⅲb	安山岩	79	67	29	167			1-21	22-23
187	W 20	H-18	Ⅳ4'	Ⅲb	安山岩	82	74	28	236			-	-
188	W121	D-6		Ⅲb	安山岩	83	79	27	289			-	-
189	W123	E-21	Ⅳ4'	Ⅲb	安山岩	85	83	28	264			1-20	22-22
190	W 23	J-13	Ⅳ5	Ⅲb	安山岩	88	89	34	303			1-22	22-24
191	W 24	H-25		Ⅲb	安山岩	97	91	35	510			-	-
192	W187	G-20	Ⅲ Y	Ⅲb	安山岩	98	76	26	222			-	-
193	W125	E-23	Ⅲ上	Ⅲb	安山岩	(99)	83	34	492	RQ1		-	-
194	W120	I-14	Ⅳ3下	Ⅲb	安山岩	183	180	26	202	RP553		-	-

Ⅶ まとめ

調査では縄文時代晩期の自然地形の谷を利用した広大な土器捨場をはじめ、300基を超える柱穴跡、土坑、溝跡、埋設土器遺構などが検出された。遺物は土器捨場を中心に、油脂箱で540箱の多量の土器や石器などが層位的に出土した。以下に大半の遺物が出土した土器捨場、遺構と遺物の変遷を整理してまとめにかえる。

土器捨場 土器捨場は遺跡の高位面と中位面を刻み、北西から南東方向に流れた自然地形の幅10m以上の谷の窪地を利用している。土器捨場の堆積は、最深部で約1.2mを測り長期間にわたり形成された事が窺え、洪水層と安定した堆積を繰り返しながら徐々に谷を埋めていく。

層位的にはⅢ・Ⅳ-1・2・3・4・4'・5層の7層が基準層として確認され、特に洪水層に挟まれた遺物包含層(Ⅲ・Ⅳ-2・4・5層)からは多量の遺物が出土した。安定した堆積を示す各層には遺物の集中する地域が認められ、その遺物集中域は各層の縁や斜面に多く確認され、各層の堆積範囲によって集中域も推移していく。

間層である洪水層はⅣ-1・3・4'層である。特にⅣ-3層は谷の凹部から溢れて出し、調査区南半の主な遺構群を覆って堆積し、上層に対する地山を形成する。

年代的には縄文時代晩期の最終末を除く、晩期全般の時期が考えられる。集中域を主に出土遺物等から概括すれば、上層のⅢ層が晩期中葉から後葉の大洞A～C 2式期、Ⅳ-2層は晩期中葉の大洞C 2～C 1式期、Ⅳ-4層は晩期中葉から前葉である大洞C 1～B式期、Ⅳ-5層は大洞B式期以前の所産と推測される。

洪水層は上記の包含層に挟まれている事からⅣ-1・3・4'層が、各々大洞C 2・C 1・B式期に相当し、1型式の範囲に収まる短期間での堆積が窺え、出土土器からも傍証された。

捨場の利用は一般的な土器や石器の廃棄場の他に、土偶や石棒等の祭祀的遺物、埋設土器、骨片、Ⅳ-1層の焼土、完形品の土器や出土状況から様々な廃棄、遺棄等の現象が考えられる。

検出遺構 主な遺構はⅢ層下とⅣ-3層下で検出され、特に調査区南半のⅣ-3層下で検出された柱穴跡群や土坑群は、本調査で最もまとまった遺構群である。

柱穴跡は大小の柱痕跡や多様な掘り方が検出され、大きいものは柱痕跡が50cm以上で、掘り方の平面、断面形が1m前後を測る一群もある。大きな柱痕跡をもつ柱穴の大半が埋土には白色粘土や人頭大の河原石を混入し、柱の倒壊を防いでいる。

これら大形の柱穴跡群は、調査区南半の北側に多く検出され、全てを組み合わせることはできなかったが、覆土や規模、形態等から弧状に廻る可能性が窺え、9m前後の径が推測された。

他に、底に根固石を配置したり、細長い柱穴の周囲に扁平な石で囲むもの等が確認された。

他にフラスコ状土坑や小判形を呈する土坑、横位に土器を埋設する埋設土器群が検出された。

時期的にはⅣ-3層下で検出される事から晩期中葉以前が考えられ、具体的には遺物が乏しく破片資料のため判断に窮する。出土土器群から晩期前葉頃を主とした時期が推測される。

また、埋設土器が土器捨場の各層を主に散見され、特に晩期中葉のⅣ-3層上面では、調査区南半の一角に埋設土器群が5基集中して配置され、当時の墓域の様相を呈している。

出土土器 縄文時代後期末～晩期の土器群の大半が土器捨場の各層毎に出土した。特にⅢ層や洪水層に挟まれた遺物包含層から集中して遺物が出土し、多くの良好な資料を得た。

これらは、復元作業により所謂粗製土器も含め多くの個体数が把握され、その結果を基に各層毎の器種や形態分類による数量から『土器捨場集中域出土の器種別組成表』を作成した。

今回は各層の詳細な分析は割愛し、最上層の晩期中～後葉のⅢ層、その下位のⅣ－2層に上下洪水層を補完した晩期中葉層のⅣ－1～3層、量的に不足する晩期前～中葉層のⅣ－4層以下を比較し、土器相や組成比等を概括し、本遺跡の縄文時代の出土土器としてまとめとする。

土器捨場全体や各層毎では深鉢が全体の1/4～1/3以上で最も割合が高く、深鉢と鉢類で普遍的に全体の50～60%以上を占める。Ⅲ層では大洞A式の深鉢、鉢の割合が減少する。

浅鉢は特に晩期中葉以降15～20%の一定した割合を示し、大洞A式期には台付が増加する。皿も晩期中葉を中心に2%未満で散見される。壺は中葉以降20%弱の一定した割合で推移し、注口土器は全体で5%前後の少量で、各段階で認められるが、中葉以降に減少傾向がある。

香炉形土器は個体数として認められず、破片資料や集中外で出土し特殊な器種である事が窺える。小形土器の割合は5%前後であるが、各段階に一定量存在する。

下位分類の各器種の器形では、特に深鉢・鉢類でその変遷が窺えた。具体的には深鉢・鉢類の器形分類の鉢Ⅰ：鉢Ⅱ：鉢Ⅲ類に文様分類の文様1：文様2・3：文様4・5・6類が各々概ね相当し、器形的に前者から後者への時期的変遷が理解される。他器種では注口土器等で同様な器形変遷が推測されたが、全体では明瞭な差異を判断するまでには至らなかった。

更に文様では、文様1～6類が表の構成上から各器種の器形毎に概ね一定の左下がり傾向が窺え、文様7類は壺を主に注口土器等に散見され、朱塗りが多い。文様8類の地文のみの所謂粗製類は各層で1/3以上の割合を保持し、深鉢や鉢類を主に補修孔やアスファルト補修が施される。一方、上記精製文様1～6類の中型鉢類の多くに著しい炭化物の付着が認められた。

出土石器 石器の大半が土器捨場から出土し、各層毎の特異性は希薄だが、剥片石器では加工痕のある石器を除くと、石鏃、石筥が約40%を占め、礫石器では凹石、磨石等が多い。

石鏃は小形品で有茎鏃が圧倒的な割合を占める。石材は頁岩を主に、他器種と比べ最も多様な様相を示す。原石や石核等の規模から他器種の中～大形石器の作出が困難だったのであろう。

石筥は本遺跡で最も多く出土した器種で、多様な形態が存在する。規模や形状、調整加工の相違により分類したが、本遺跡の普遍的な万能石器の一形態と考えられる。

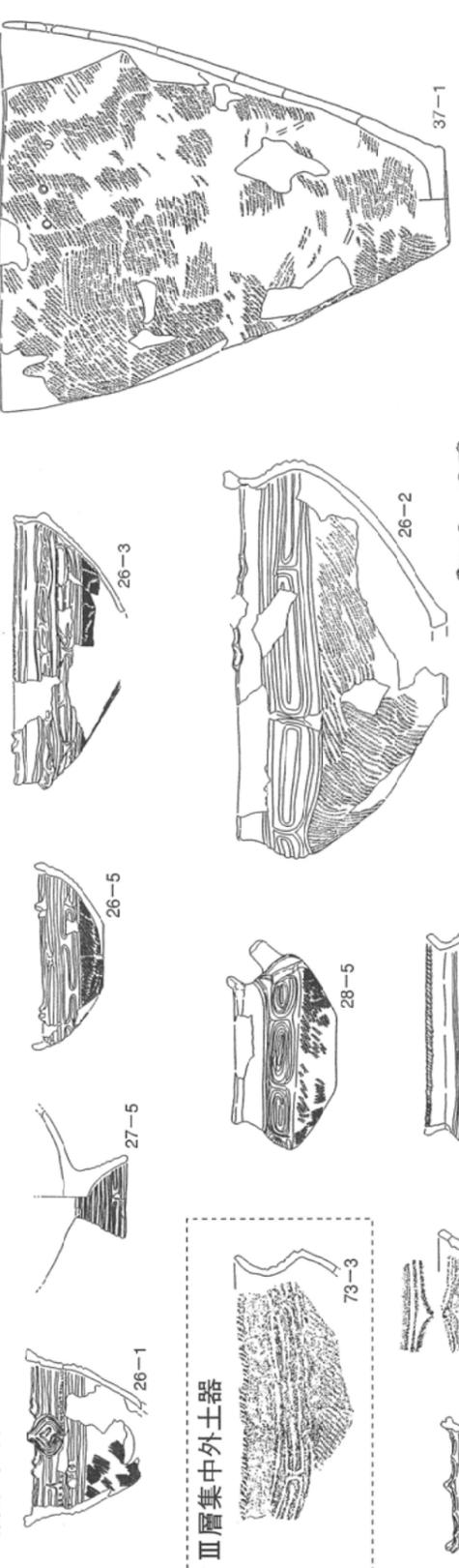
また、所謂定形石器以外の剥片石器である搔器や削器、加工痕のある石器は、素材を生かした簡略化された形態が多く、石器の機能を有すれば形状には拘わらない様子が推測される。

礫石器では定形的は石皿は稀だが、凹石、磨石類が多く、安定した拠点的な定住性が窺える。

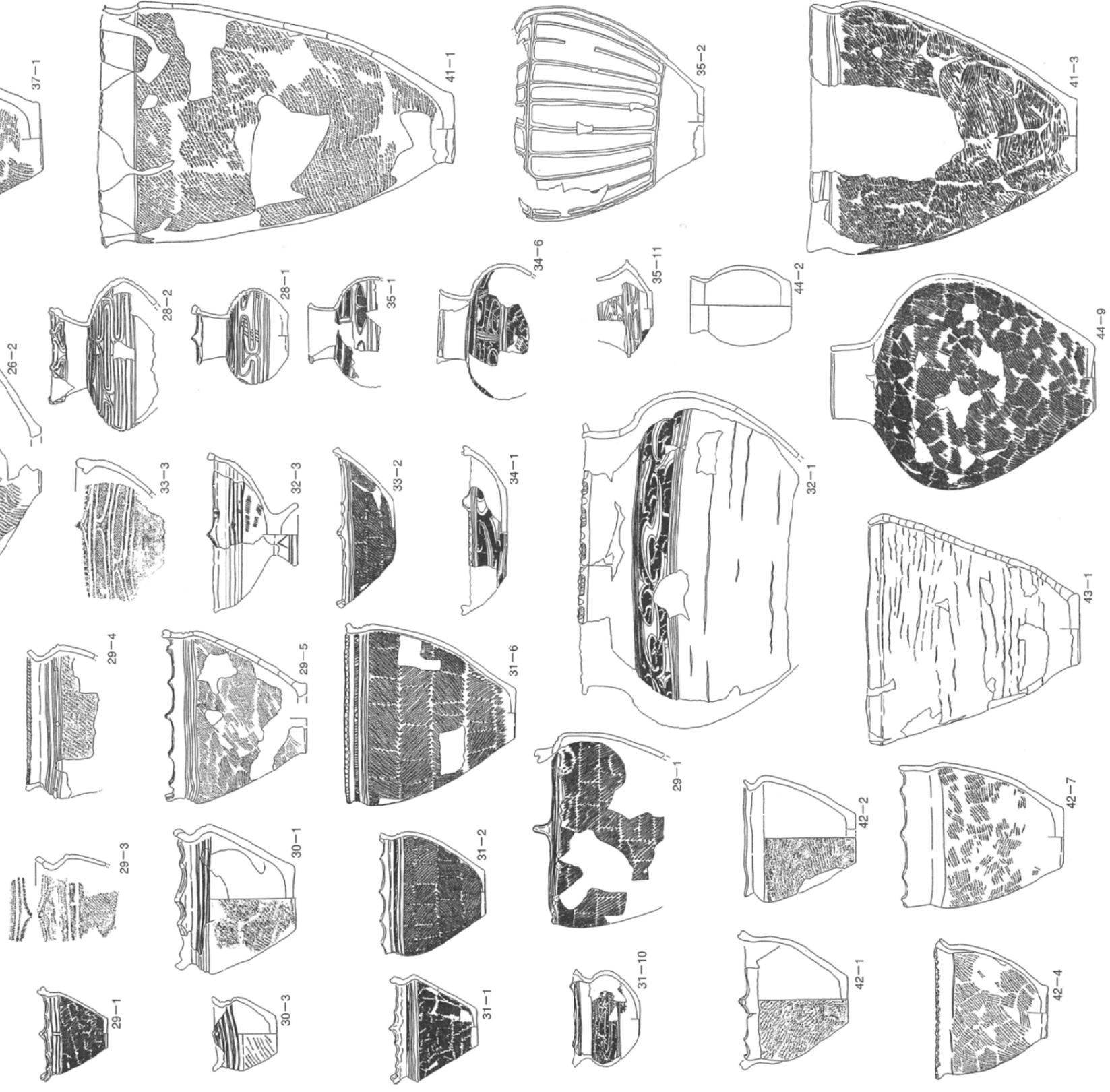
土偶・石棒類・土製品・石製品 土偶や石棒、各種垂飾品、各種土製品・石製品の大半が土器捨場の各層位から出土した。出土状況から具体的な用途や祭祀的傾向は判断できなかったが、晩期の円盤状石製品の一括出土や県内では採取の難しい石棒類の石材等の知見も得た。

今後、第1・2次調査も踏まえ縄文時代晩期の拠点集落の全体を明らかにする必要があるであろう。

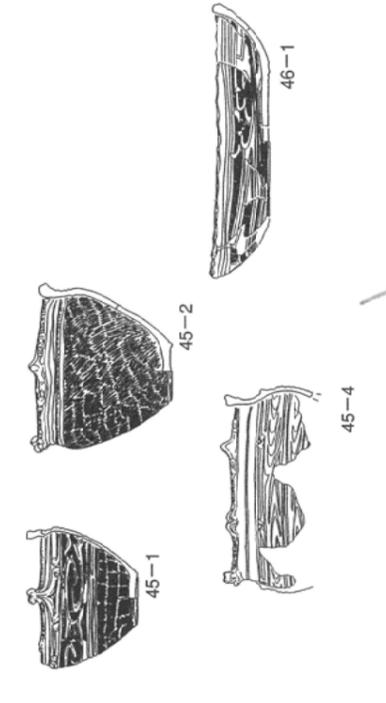
Ⅲ層集中域



Ⅲ層集中外土器

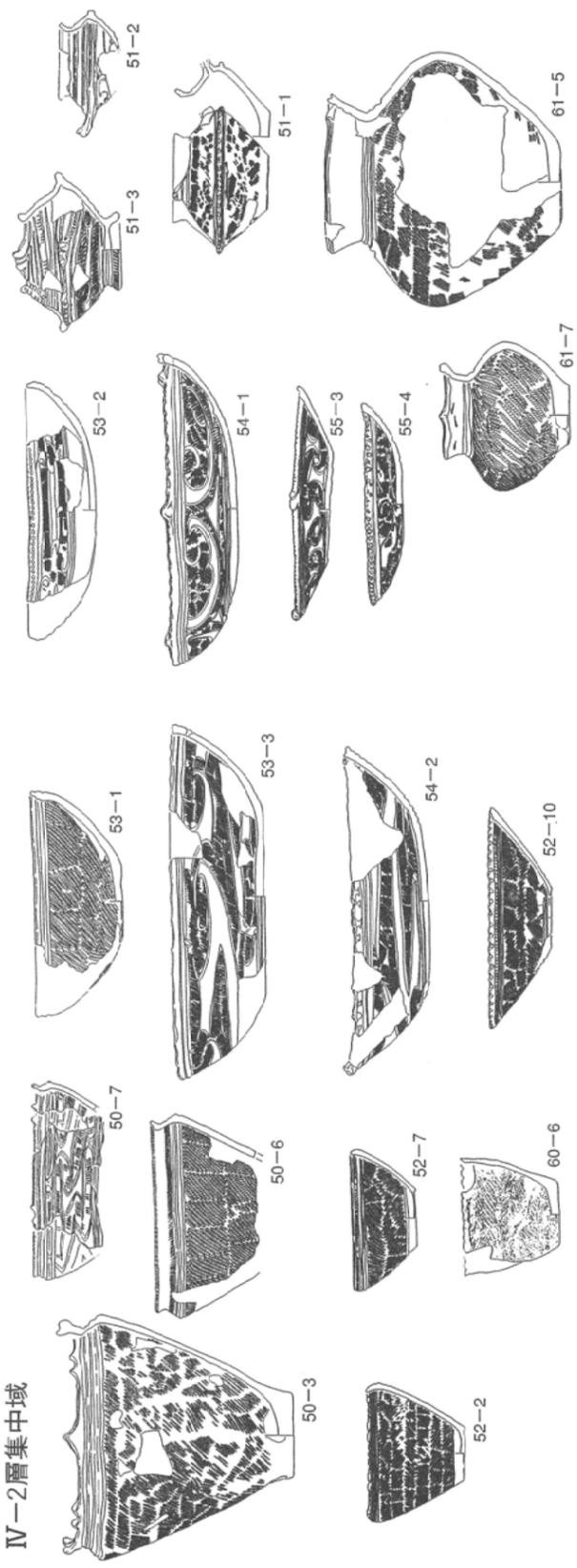


Ⅳ-1層集中域

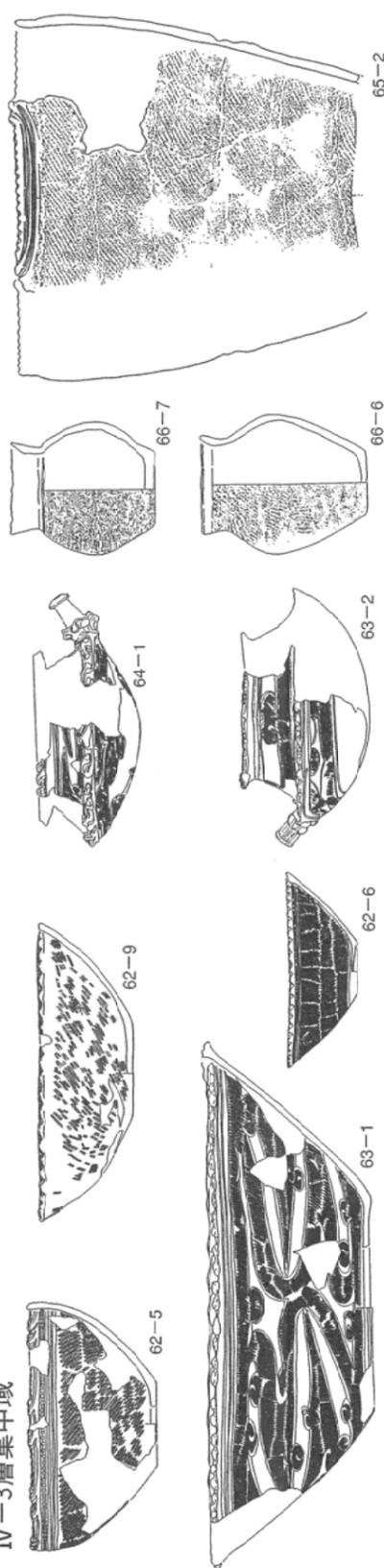


第126図 宮の前遺跡第3次調査出土土器集成図(1)
※スケールは全て1/6に統一

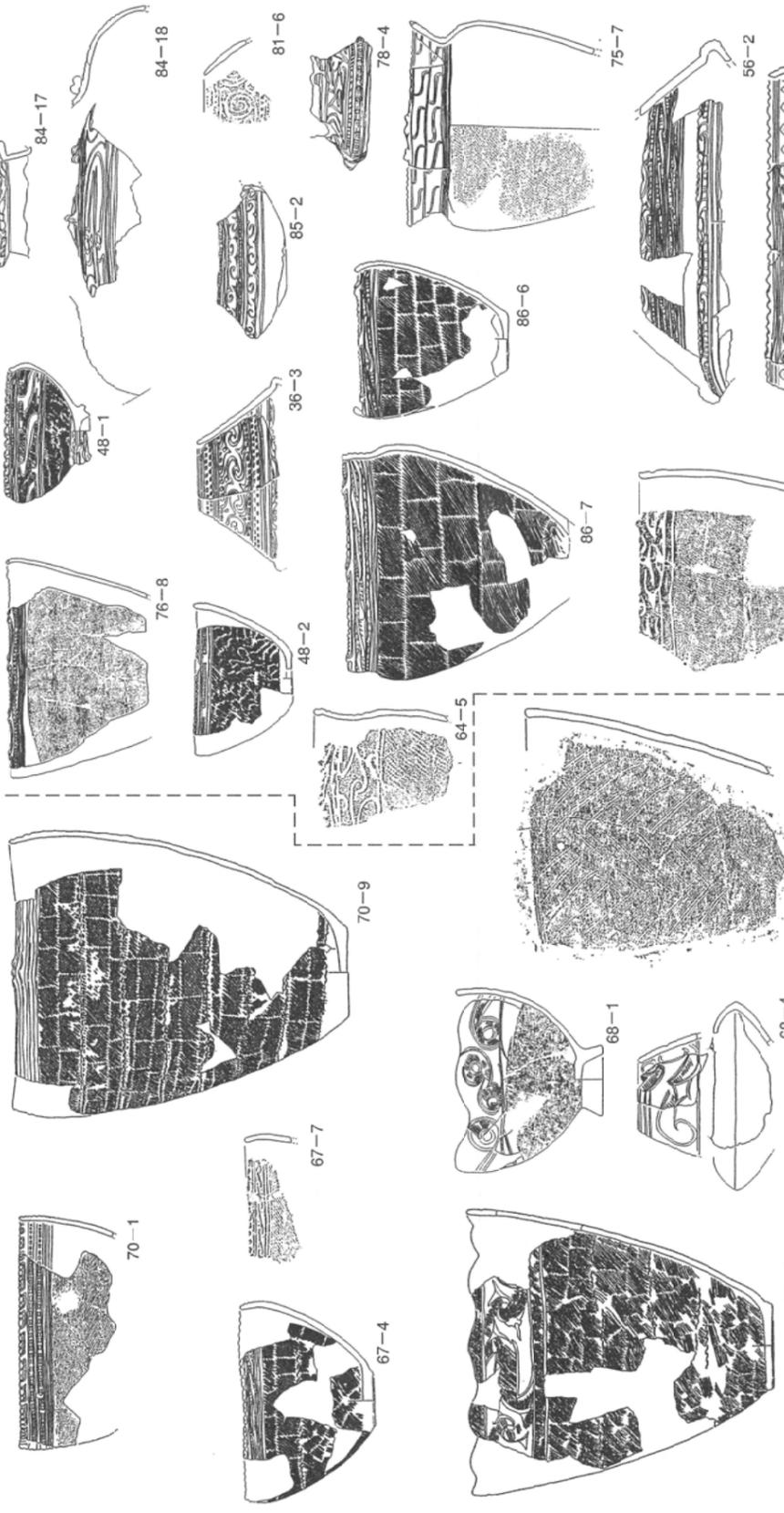
IV-2層集中域



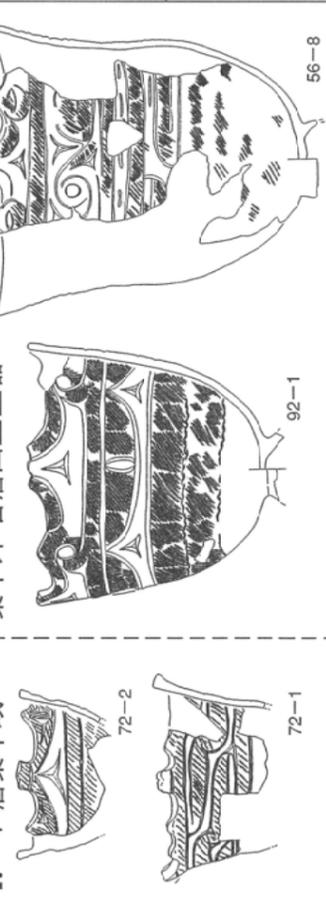
IV-3層集中域



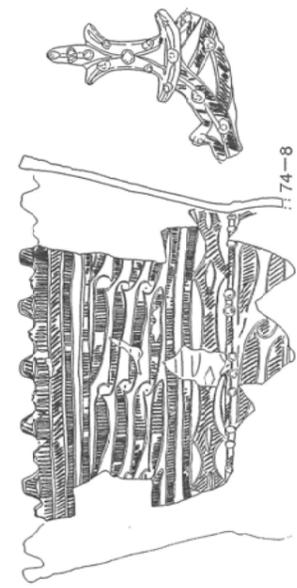
IV-4層集中域



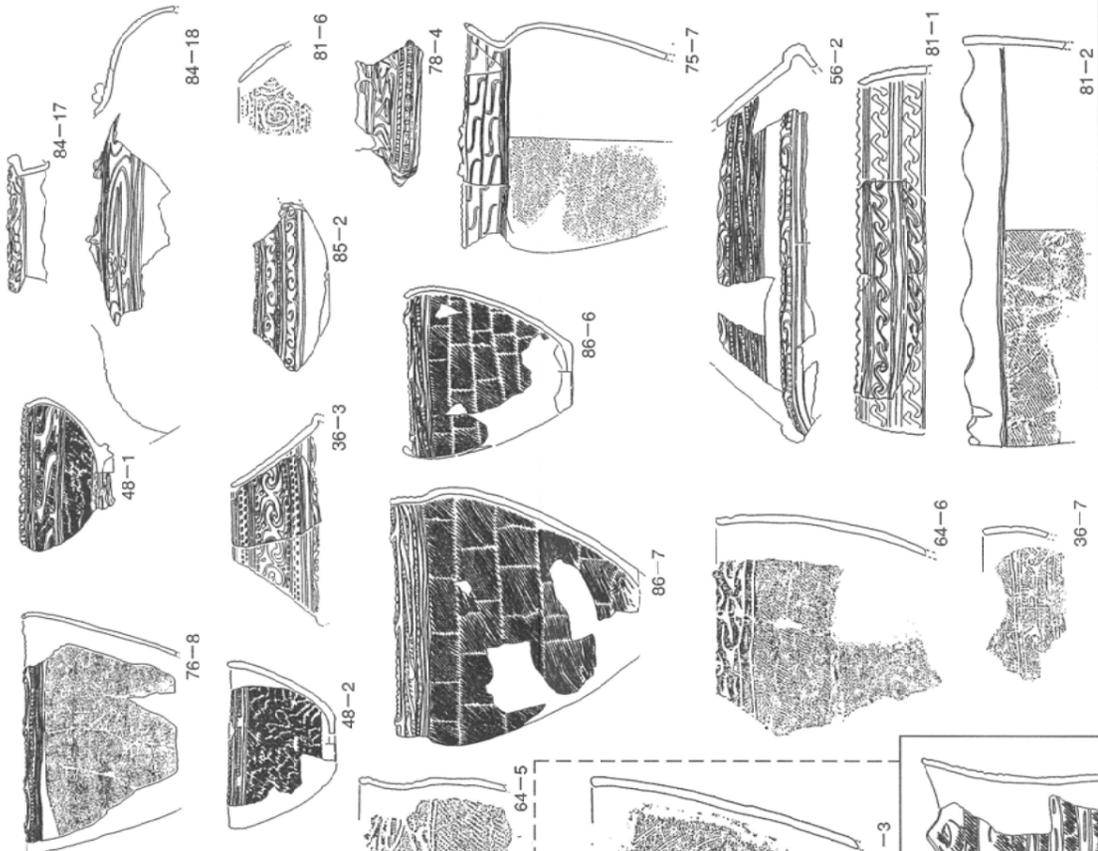
IV-4'層集中域



後期末土器群



集中外・各層出土土器



報告書抄録

ふりがな	みやのまえいせきだいさんじはっくつちょうさほうこくしょ							
書名	宮の前遺跡第3次発掘調査報告書							
副書名								
巻次								
シリーズ名	山形県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第65集							
編著者名	植松暁彦							
編集機関	財団法人山形県埋蔵文化財センター							
所在地	〒999-3161 山形県上市市弁天二丁目15番1号 TEL023-672-5301							
発行年月日	1999年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東緯	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
みやのまえいせき 宮の前遺跡	むらやまし おおあざとみなみ 村山市大字富並 あざみやのまえ 字宮の前	6208	615	38度 32分 03秒	140度 20分 33秒	19970714 ～ 19971121	1,320	一般国道 347号 特殊 改良一種事 業
種別	主な時代	主な遺構		主な遺物			特記事項	
集落跡	縄文時代	柱穴跡	150	縄文土器		18	自然地形の谷に、縄文時代晩期の深さ1m以上の土器捨場が層位的に形成され、多量の遺物が出土した。谷の下で検出された集落跡では、弧状に廻る大型の柱穴群や土坑、埋設土器等が確認された。 (総出土箱数 540箱)	
		土坑	10	石器				
		埋設土器	19	土偶				
		土器捨場	1	石棒・石剣・石刀				
				土製品 石製品				

圖 版



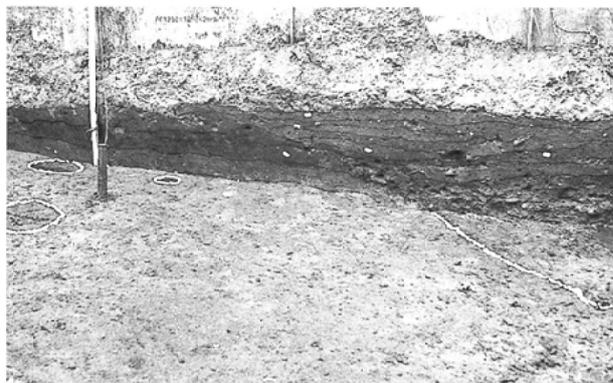
西区包含層検出状況(↑ N)



西区南半遺構検出状況(↑ S)



西区北半東西ベルト土層断面(↑ S)



東区北半中央部東西ベルト土層断面(↑ N)



西区北半完掘状況(↑ SW)



西区南半完掘状況(↑ NW)



東区南半完掘状況(↑ NE)



東区北半完掘状況(↑ SE)

図版 2



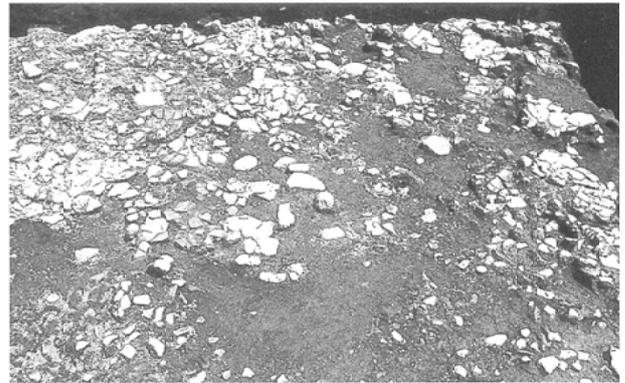
西区北半Ⅲ層遺物出土状況(↑SE)



東区北半Ⅲ層遺物出土状況(↑SE)



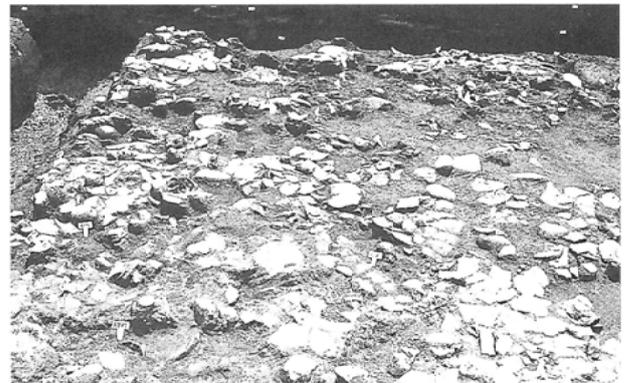
西区北半Ⅲ層精査状況(↑N)



西区北半Ⅲ層遺物集中出土状況(↑S)



西区北半Ⅲ層遺物集中出土状況(↑S)



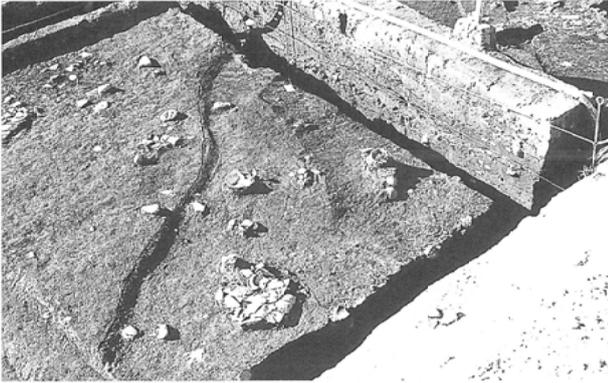
同左(↑W)



西区北半Ⅳ-1層上面(Ⅲ層遺構)検出状況(↑SE)



東区北半Ⅳ-1層上面焼土検出状況(↑S)



西区北半Ⅳ-1層遺物出土状況(↑SE)



東区北半Ⅳ-1層遺物出土状況(↑S)



同上(↑W)



R P 248出土状況(↑W)



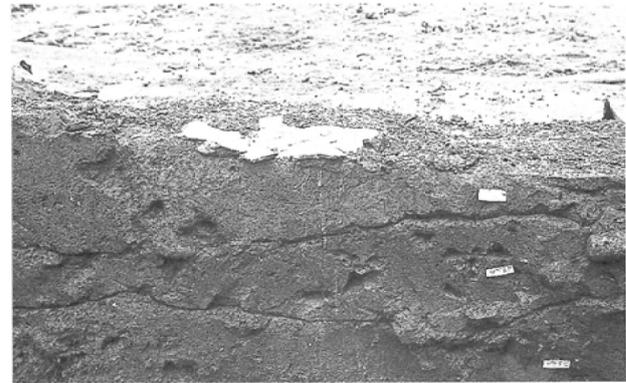
西区北半Ⅳ-2層遺物出土状況(↑SE)



東区北半Ⅳ-2層遺物出土状況(↑S)



西区北半Ⅳ-2層斜面遺物出土状況(↑E)

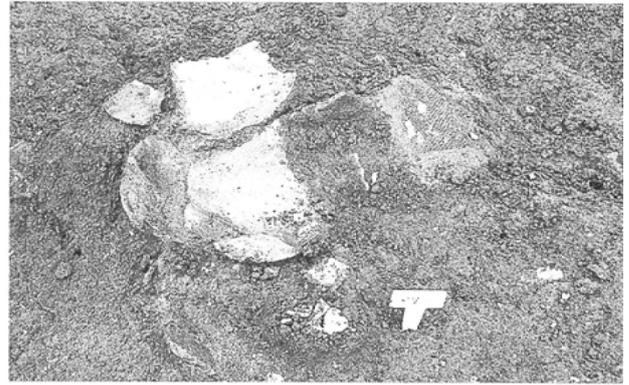


R P 393出土状況(↑S)

図版 4



R P 347出土状況(↑W)



R N 514(骨片)出土状況(↑S)



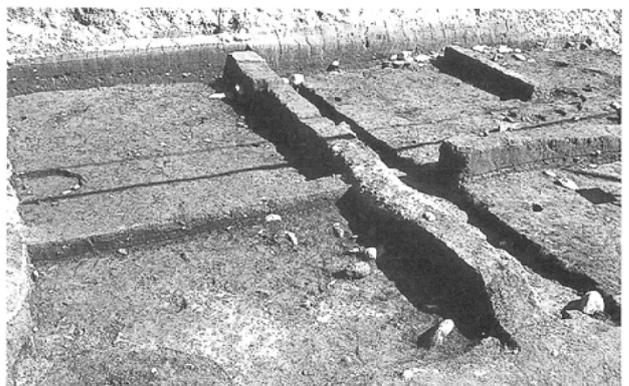
西区北半Ⅳ-3下層検出状況(↑SE)



東区北半Ⅳ-3層検出状況(↑SE)



Ⅳ-3下層完掘状況(↑SE)



西区南半Ⅳ-3層上面検出状況(↑W)



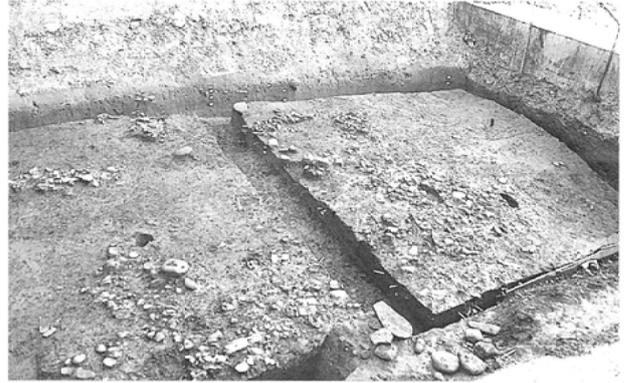
西区北半Ⅳ-4層遺物出土状況(↑SE)



東区北半Ⅳ-4層遺物出土状況(↑SE)



西区北半IV-4層集中域遺物出土状況(↑E)



東区北半IV-4層遺物出土状況(↑W)



IV-4'層完掘・IV-5層検出状況(↑SE)



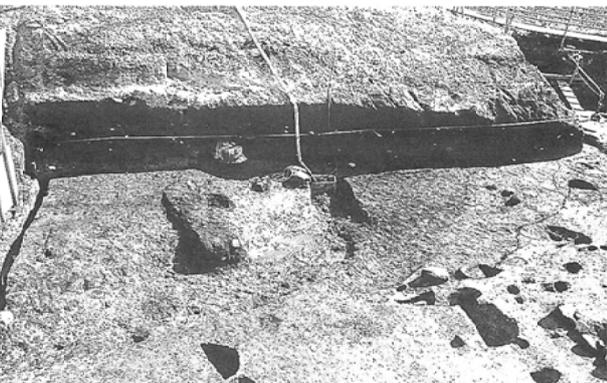
東区北半IV-4'層遺物出土状況(↑SE)



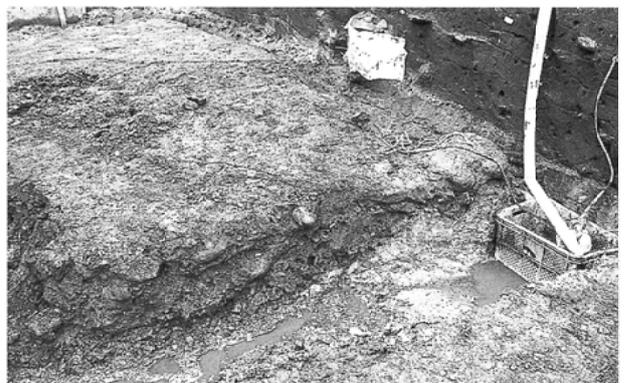
西区北半IV-5層完掘状況(↑SE)



東区北半IV-5層完掘状況(↑SE)



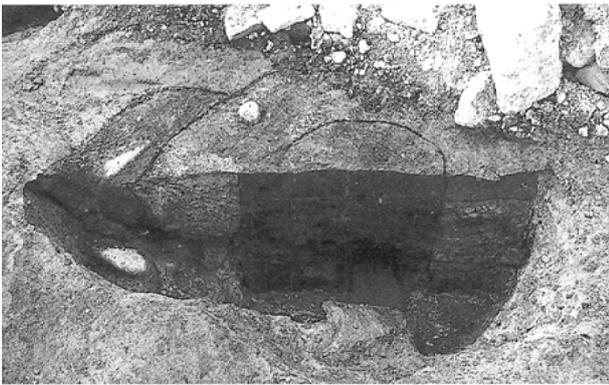
東区南半IV-4'砂礫層精査状況(↑W)



東区南半IV-4'砂礫層土層断面(↑S)



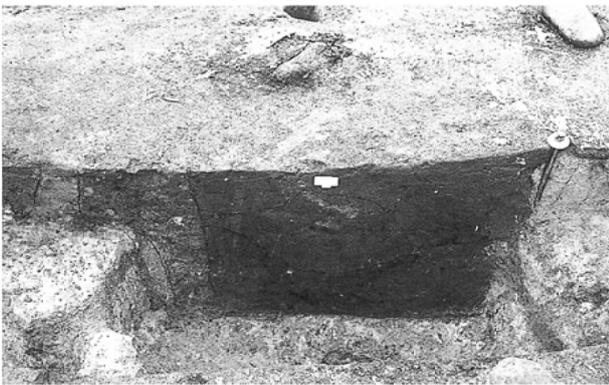
東区南半完掘状況(↑ N)



S K 207土層断面(↑ E)



S K 207完掘状況(↑ N E)



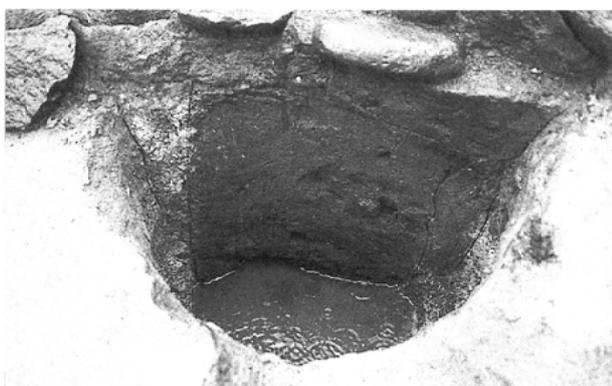
S K 111土層断面(↑ E)



S K 111完掘状況(↑ E)



西区南半完掘状況(↑ N)



S K 222土層断面(↑ N)



S K 104完掘状況(↑ SW)



S K 1・15完掘状況(↑ S)



S K 42・55・54土層断面(↑ S)



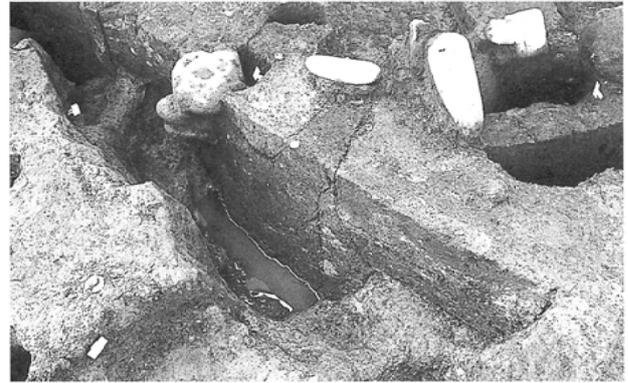
S K 213 a · b 土層断面(↑ S)



S K 213 a 完掘状況(↑ S E)



S K 161 土層断面(↑ E)



S K 226 · 230 a · b · 240 土層断面(↑ NW)



S K 238 完掘状況(↑ N)



S K 226 完掘状況(↑ E)



S K 230 a 完掘状況(↑ N)



S K 226, 230 b 完掘状況(↑ N)



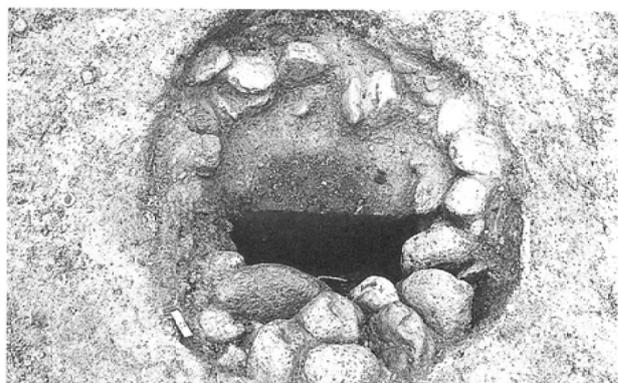
S K 19・28土層断面(↑NE)



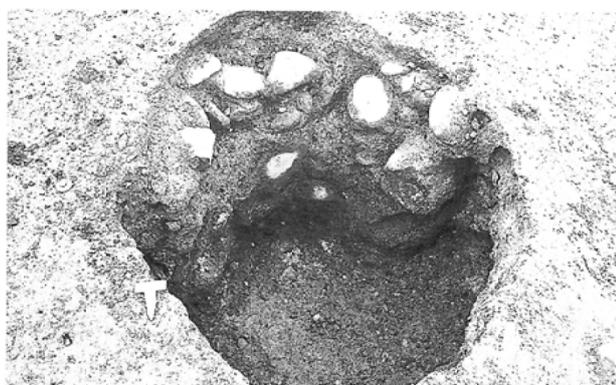
S K 27土層断面(↑E)



西区北半柱穴跡群完掘状況(↑SE)



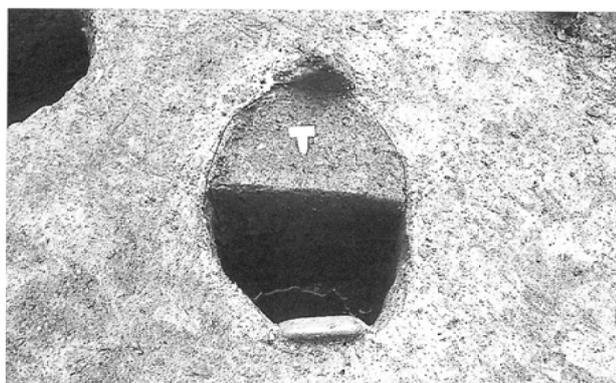
S K 143土層断面(↑S)



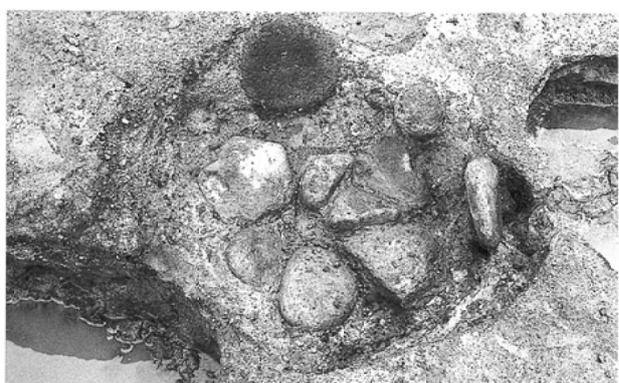
S K 143掘り方状況(↑S)



S K 91検出状況(↑E)



S K 210土層断面(↑S)



S K 246完掘石状況(↑S)

図版10



S K 229土坑跡土層断面(↑ E)



S K 229土坑跡完掘状況(↑ S W)



S K 208・209土坑跡土層断面(↑ E)



S K 209土坑跡遺物出土状況(↑ E)



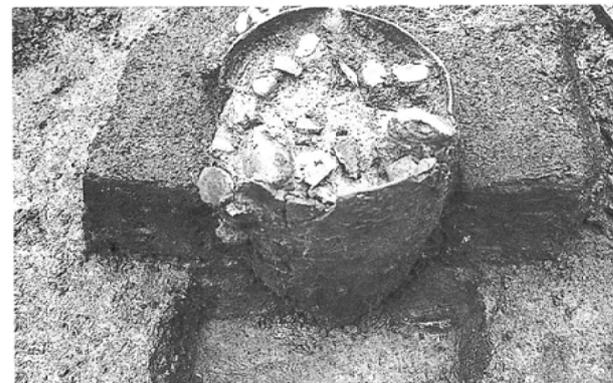
S K 208土坑跡・S K 251完掘状況(↑ E)



S K 105土坑跡遺物出土状況(↑ W)



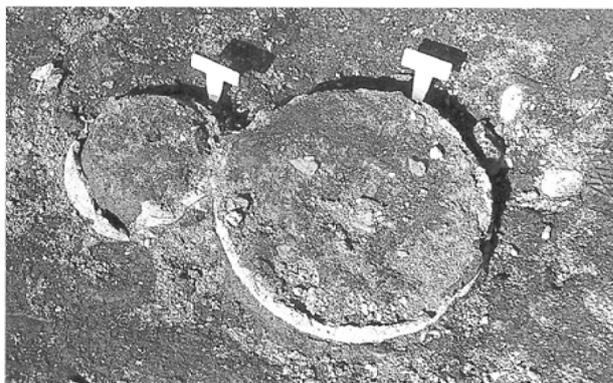
R P 319埋設土器出土状況(↑ S)



R P 694埋設土器出土状況(↑ S)



R P 410埋設土器土層断面(↑ S)



R P 475・476出土状況(↑ W)



東区南半埋設土器分布状況(↑ W)



R P 447埋設土器出土状況(↑ W)



R P 445・446出土状況(↑ W)



R P 429・430出土状況(↑ S)



R P 718・727埋設土器出土状況(↑ S E)



R P 727埋設土器出土状況(↑ E)



12-1



12-2



12-3



12-4



12-5



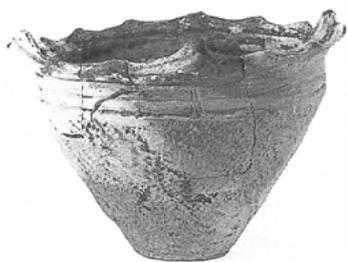
12-6



12-7



12-8



13-1



13-2



13-3



13-4



13-5



13-6



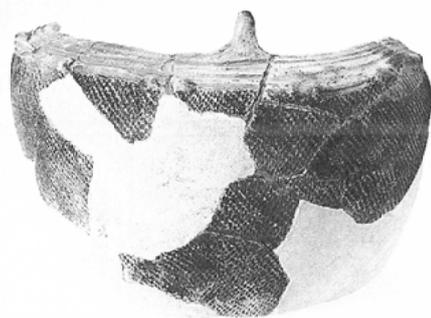
13-7



13-8



14-1



14-2



14-3



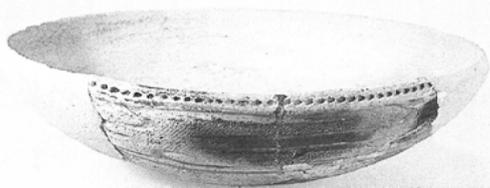
14-4



14-5



14-6



14-7



14-8



15-1



15-2



15-3



15-4



15-5



15-6



15-7



15-8



16-1



16-2



16-3



16-4



16-5



16-6



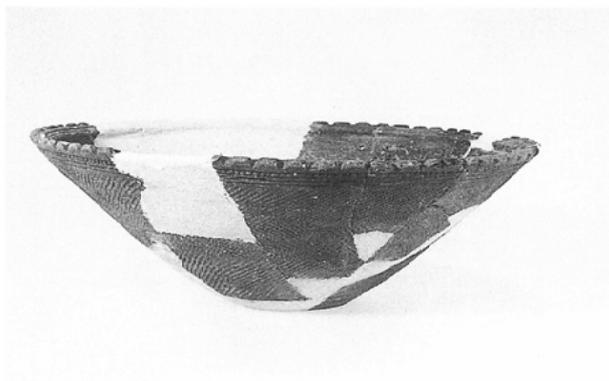
16-7



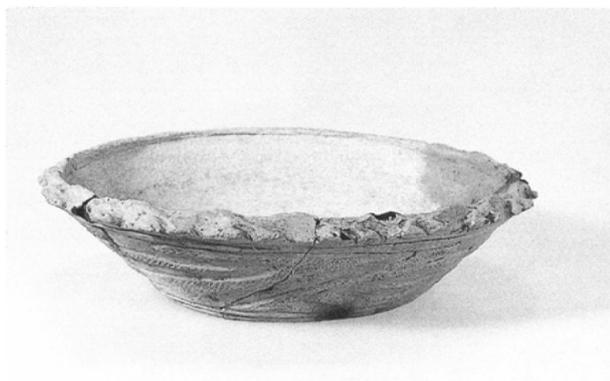
16-8



17-1



17-2



17-3



17-4



17-5



17-6



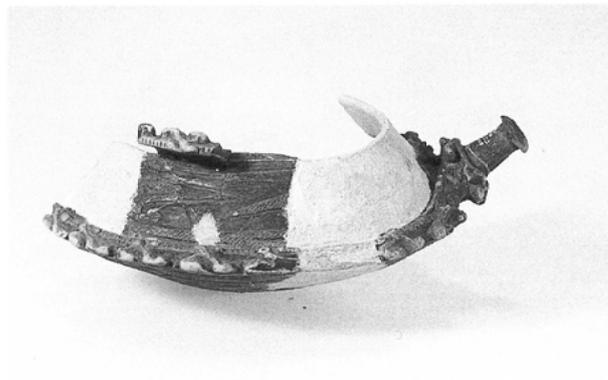
17-7



17-8



18-1



18-2



18-3



18-4



18-5



18-6



18-7



18-8



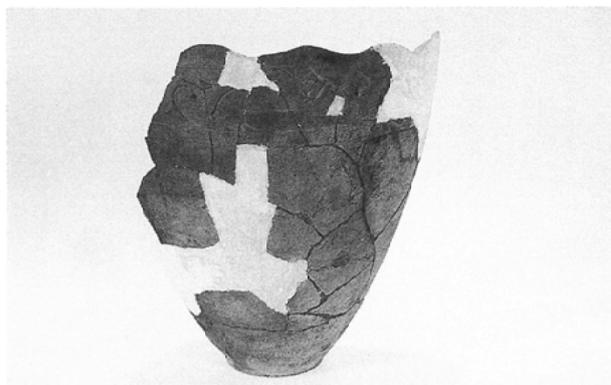
19-1



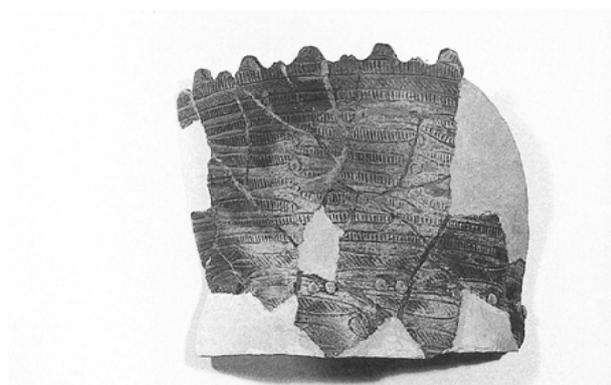
19-2



19-3



19-4



19-5



19-6



19-7



19-8



20—1



20—2



20—3



20—4



20—5



20—6



20—7



20—8



21-1



21-2



21-3



21-4



21-5



21-6



21-7



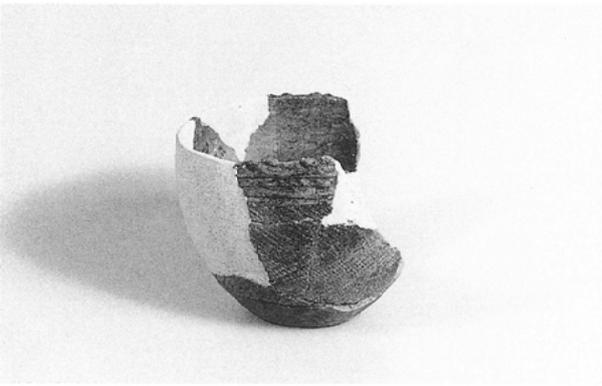
21-8



22-1



22-2



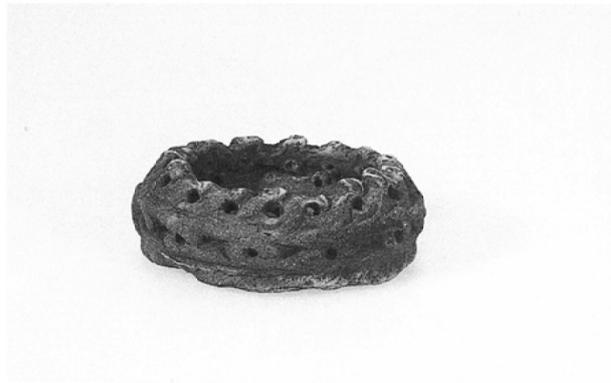
22-3



22-4



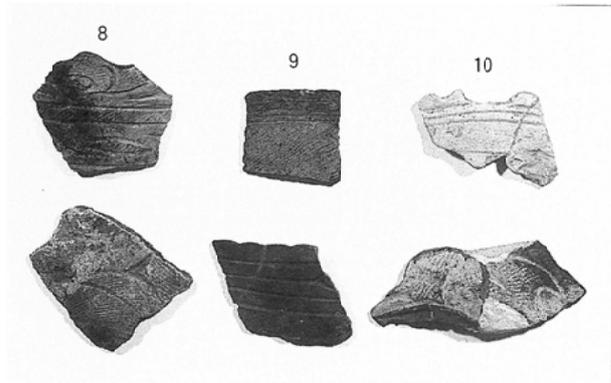
22-5



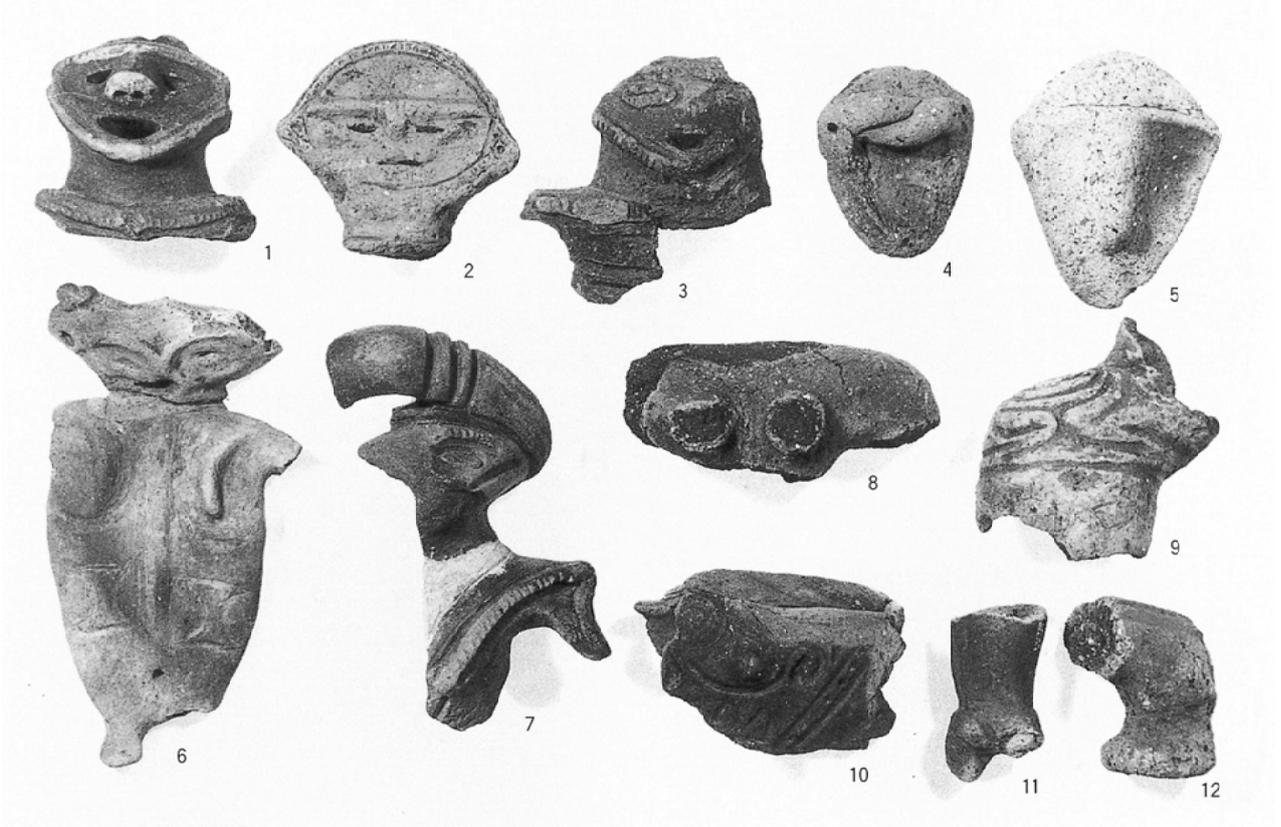
22-6



22-7



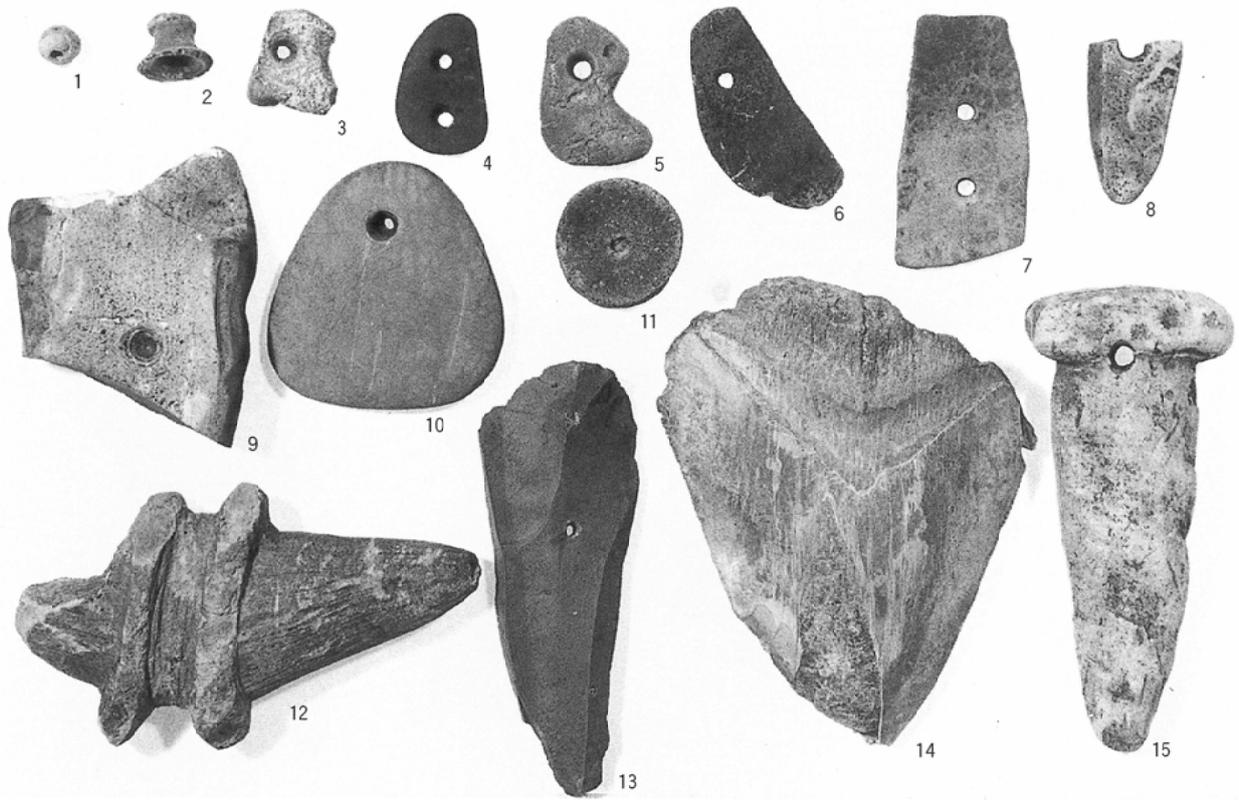
22-8 · 9 · 10



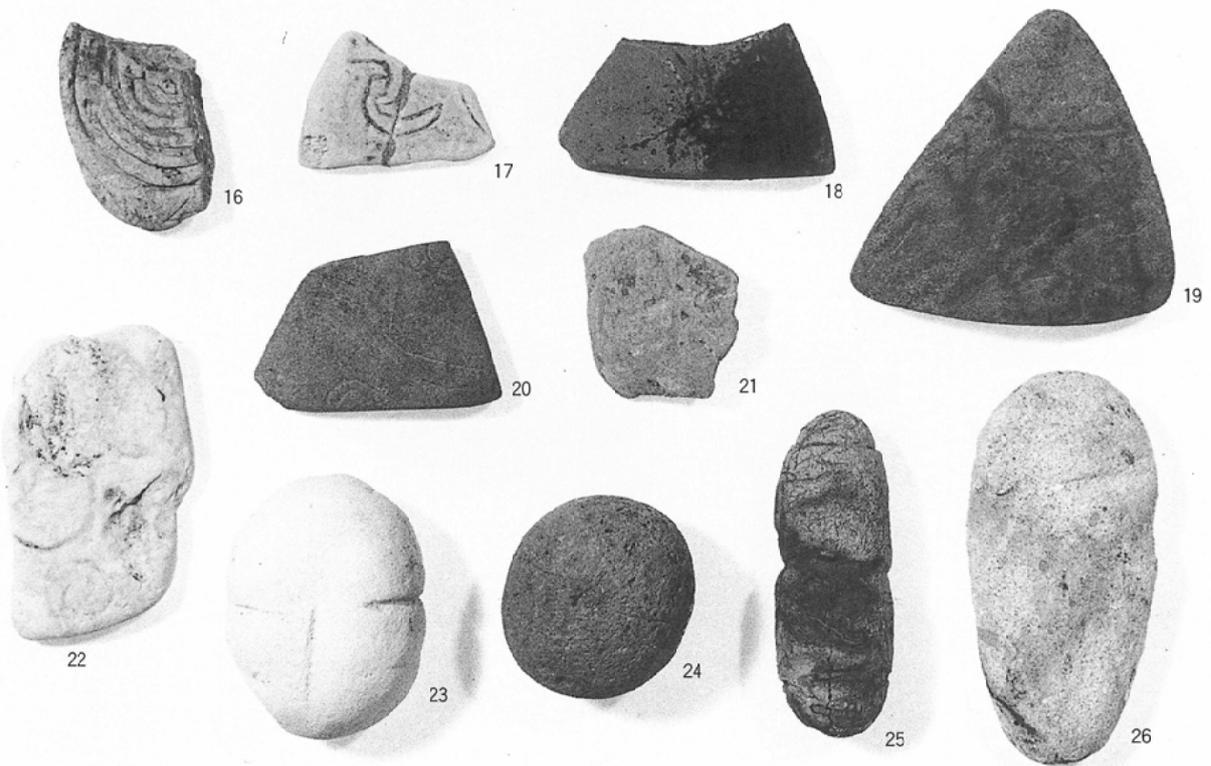
土偶(表)



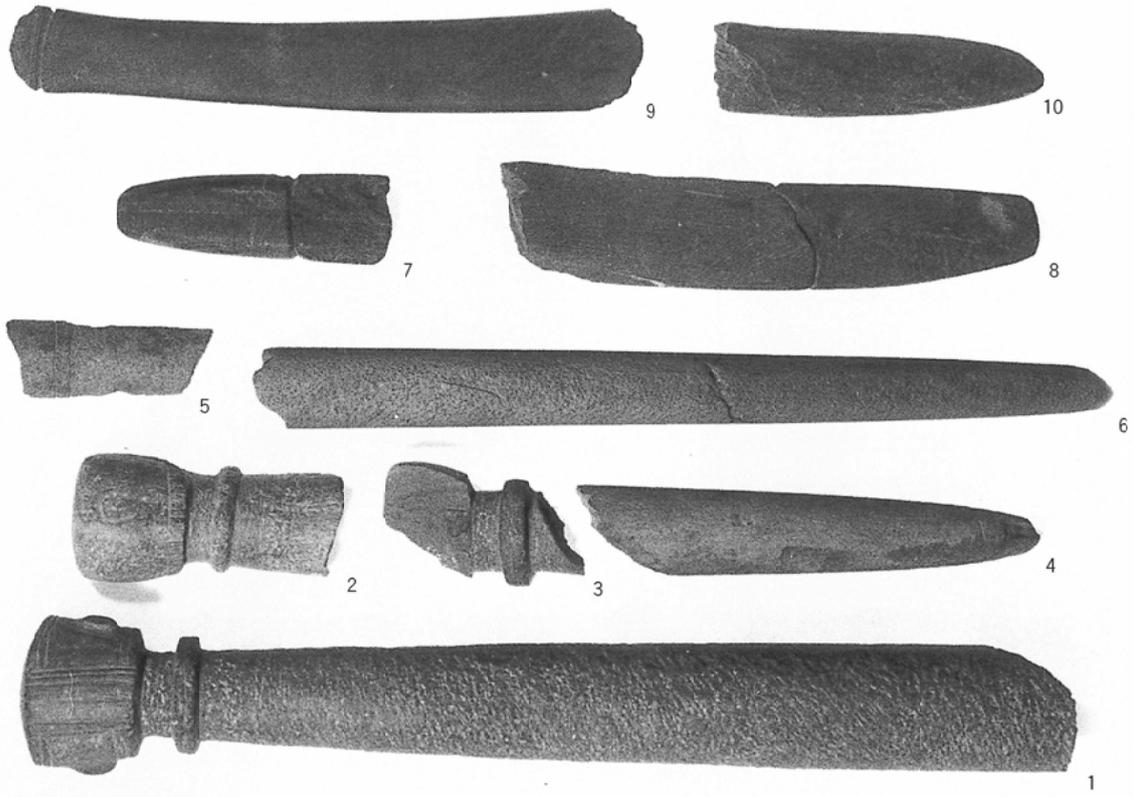
土偶(裏)



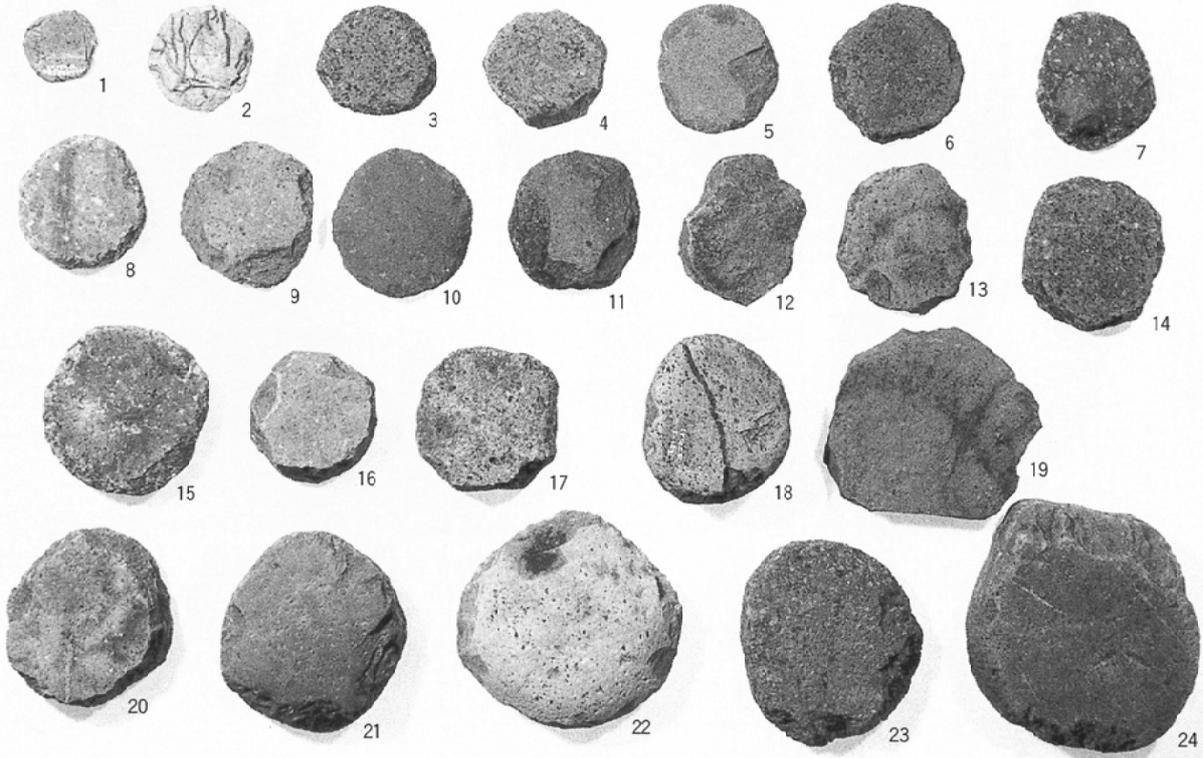
土製品・石製品(1)



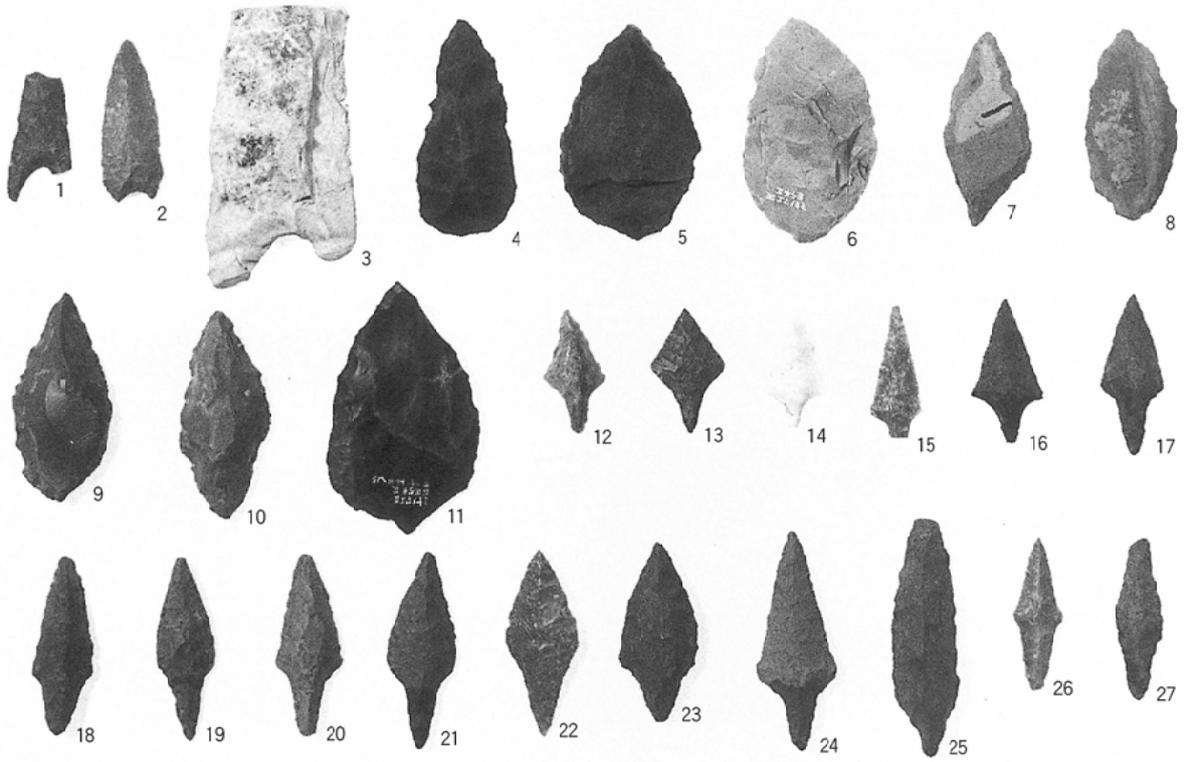
土製品・石製品(2)



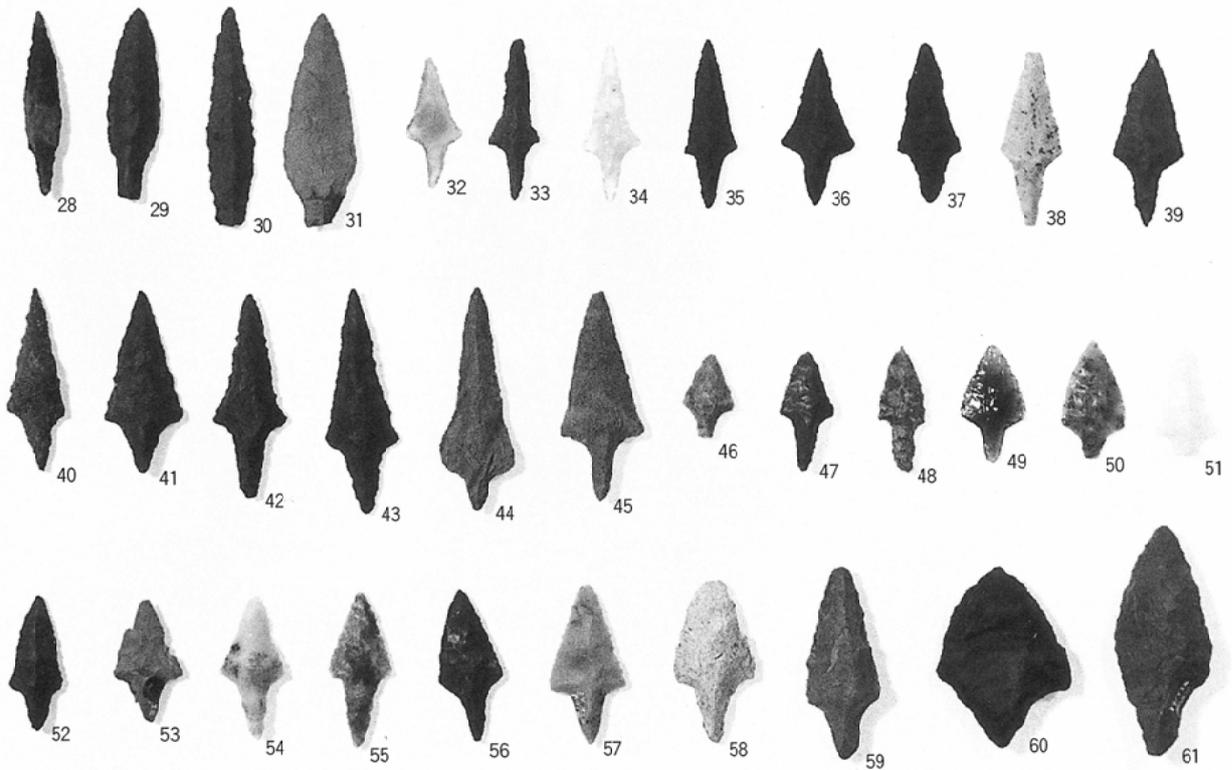
石棒・石剣・石刀



円盤状石製品



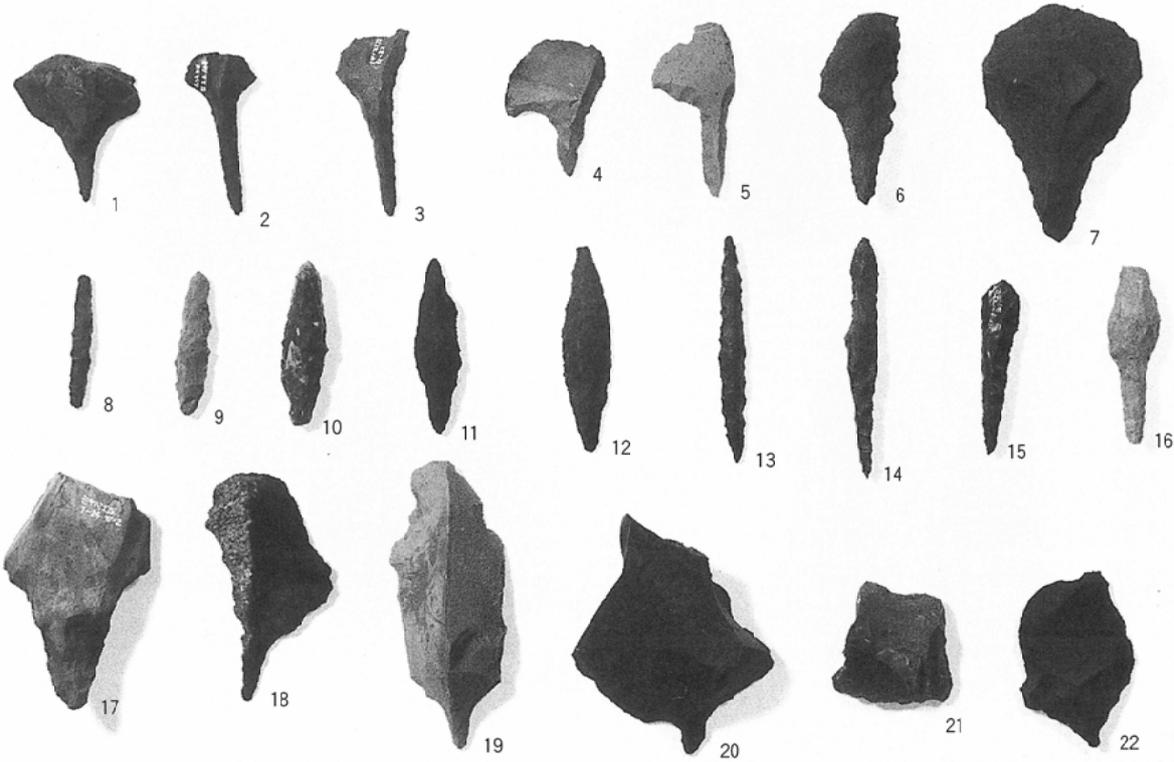
石鏃(1)



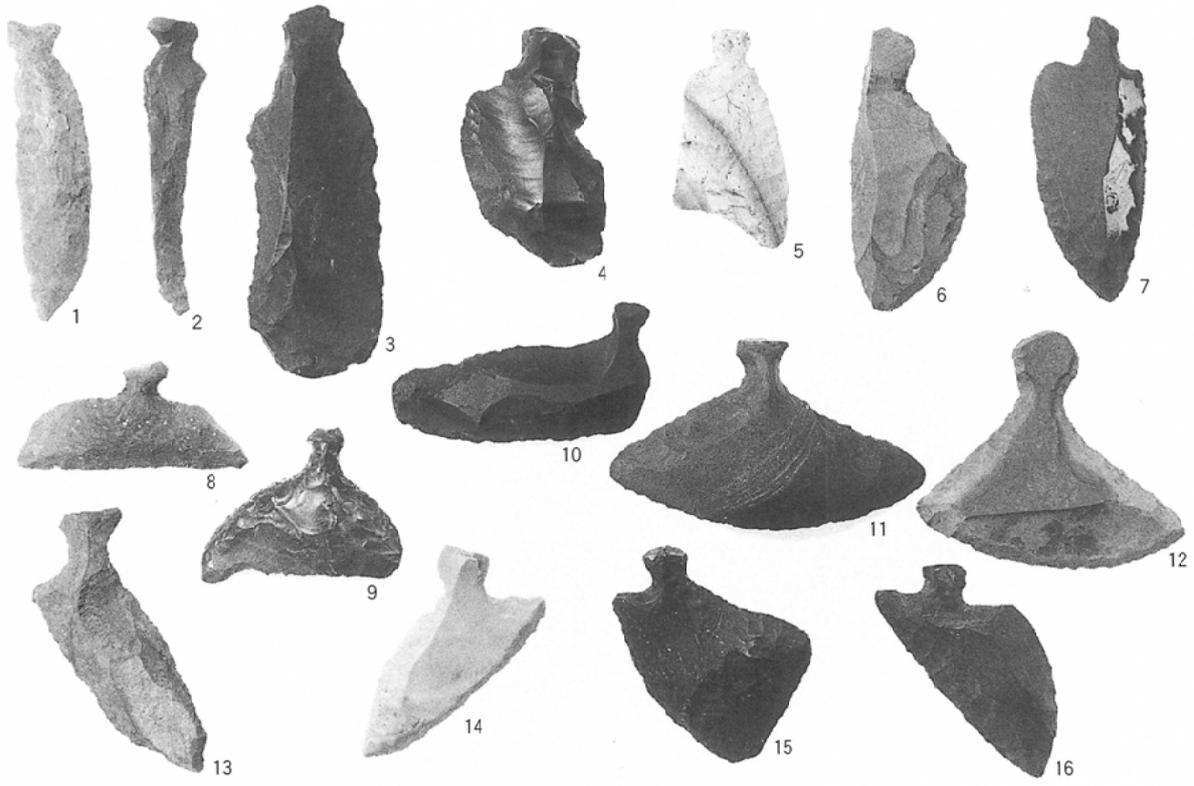
石鏃(2)



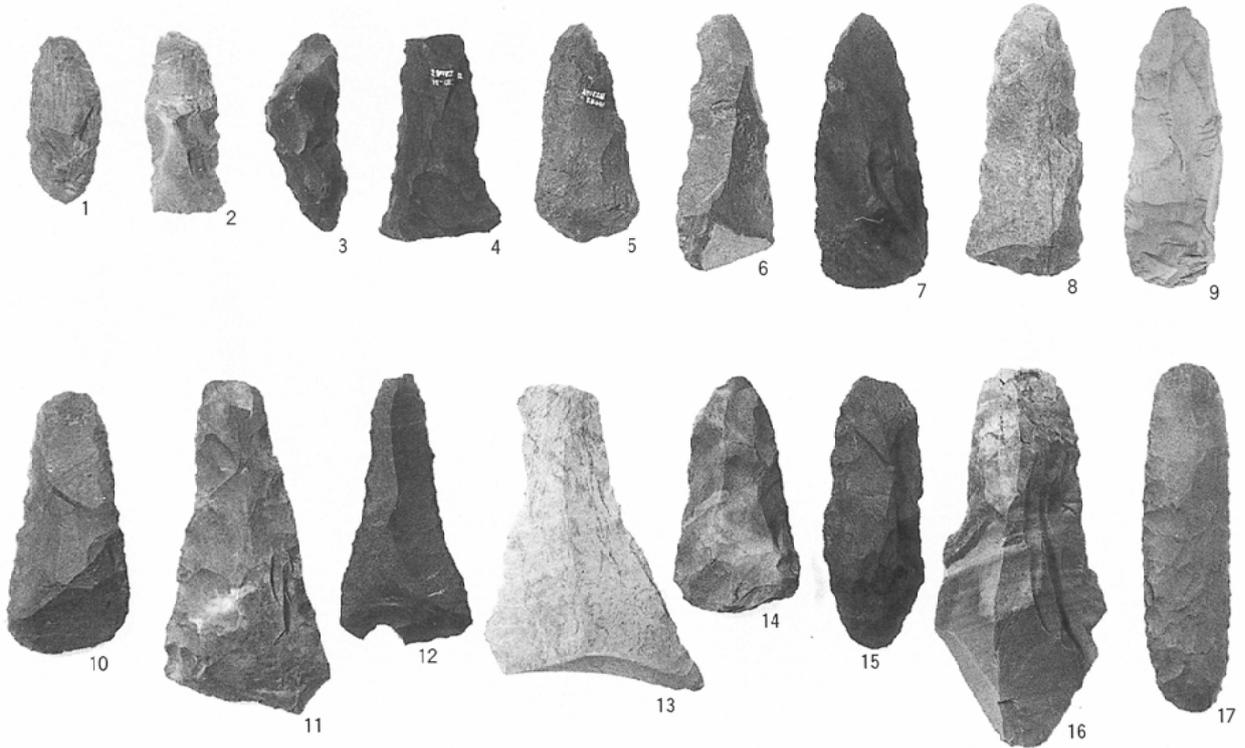
尖頭器



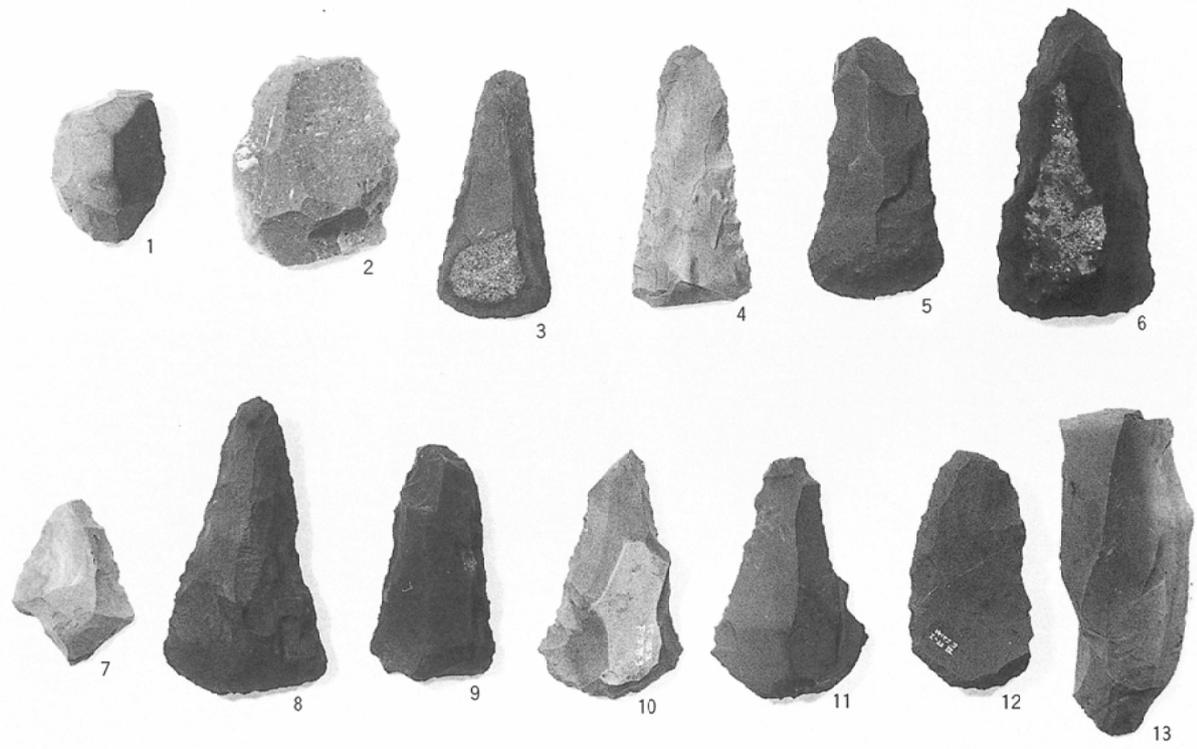
石錐



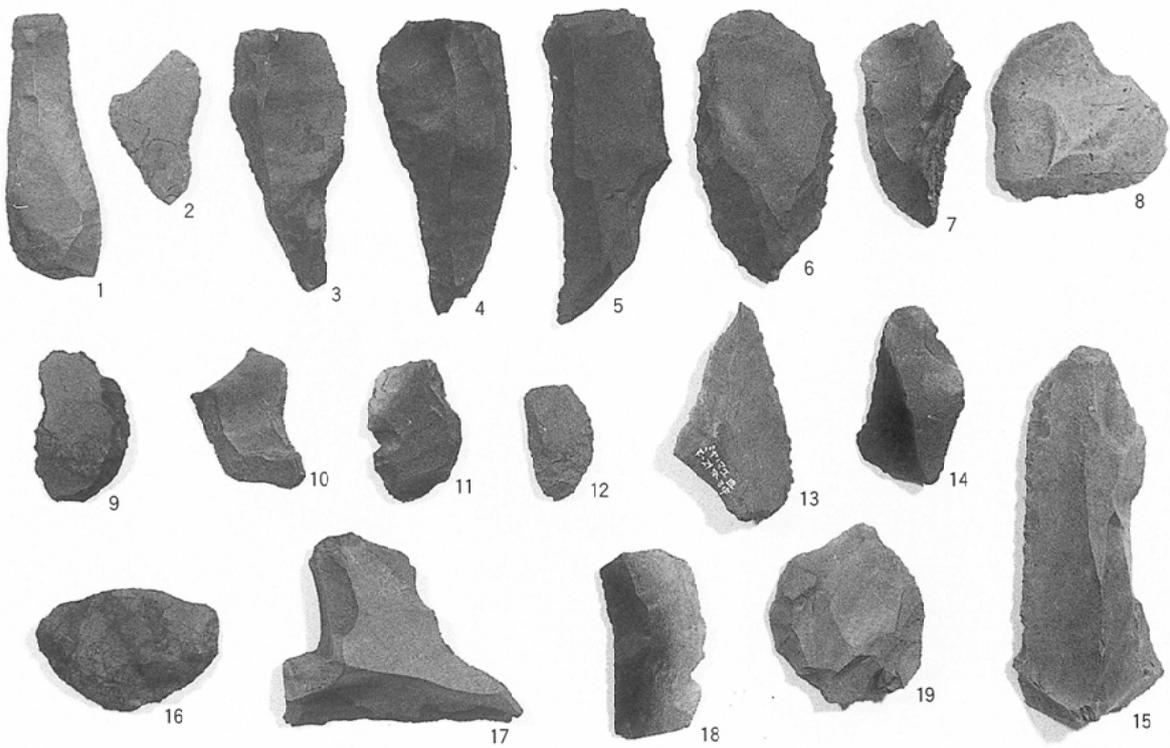
石匙



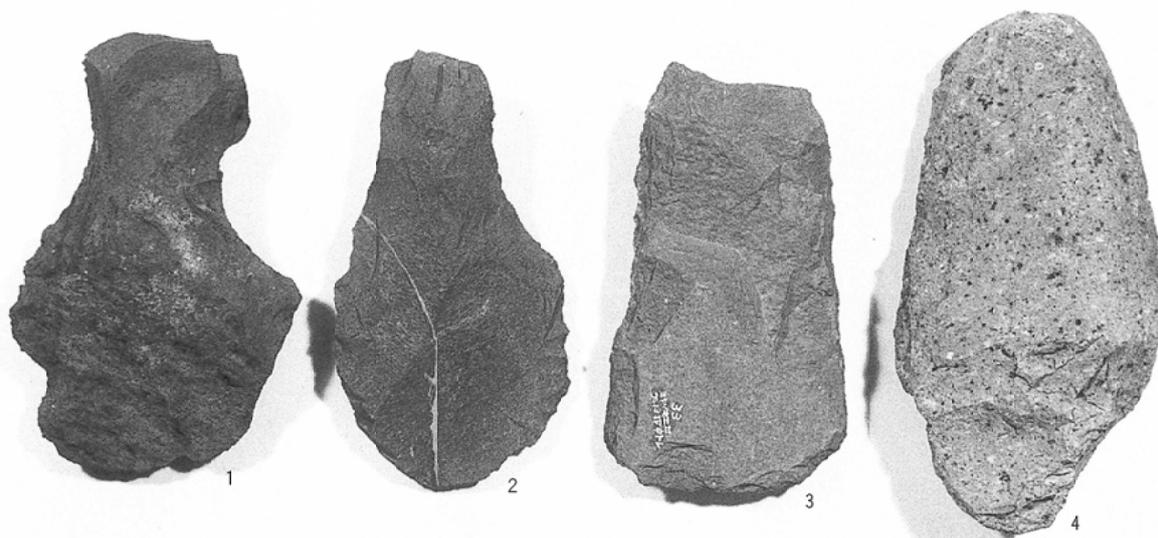
石篔



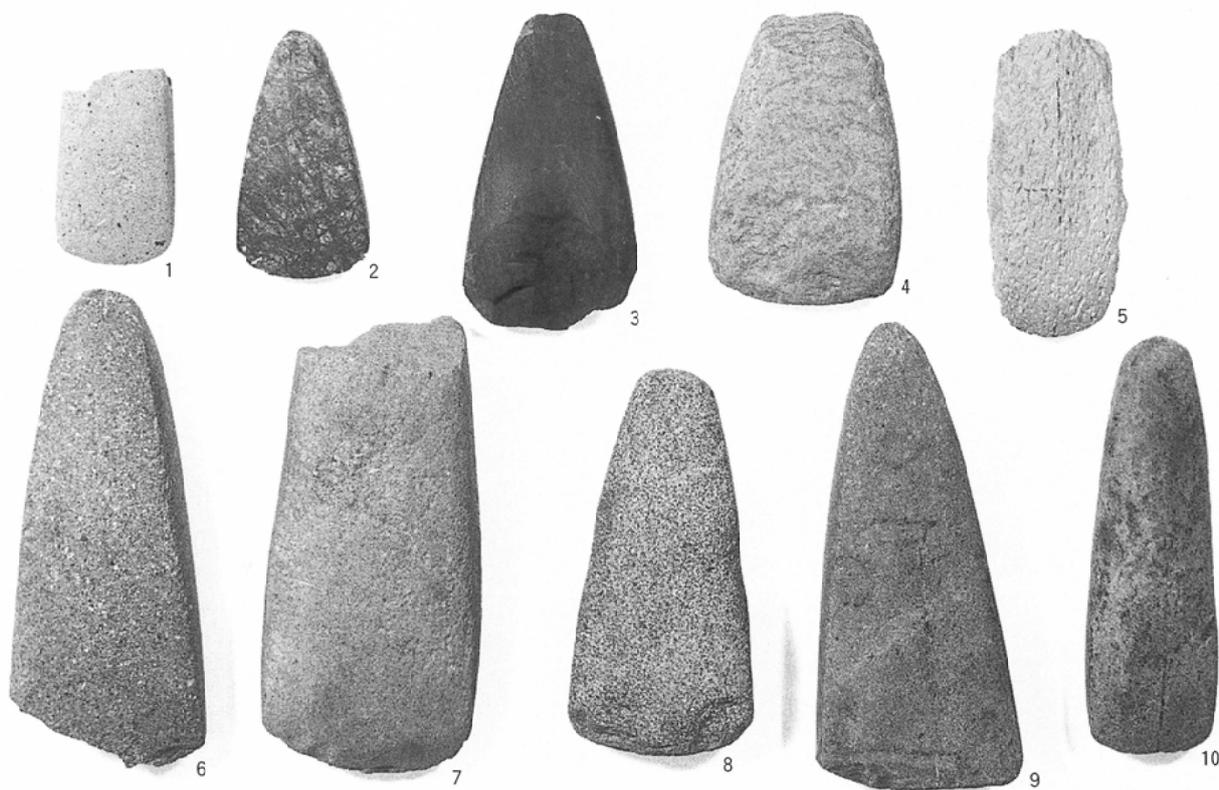
搔器



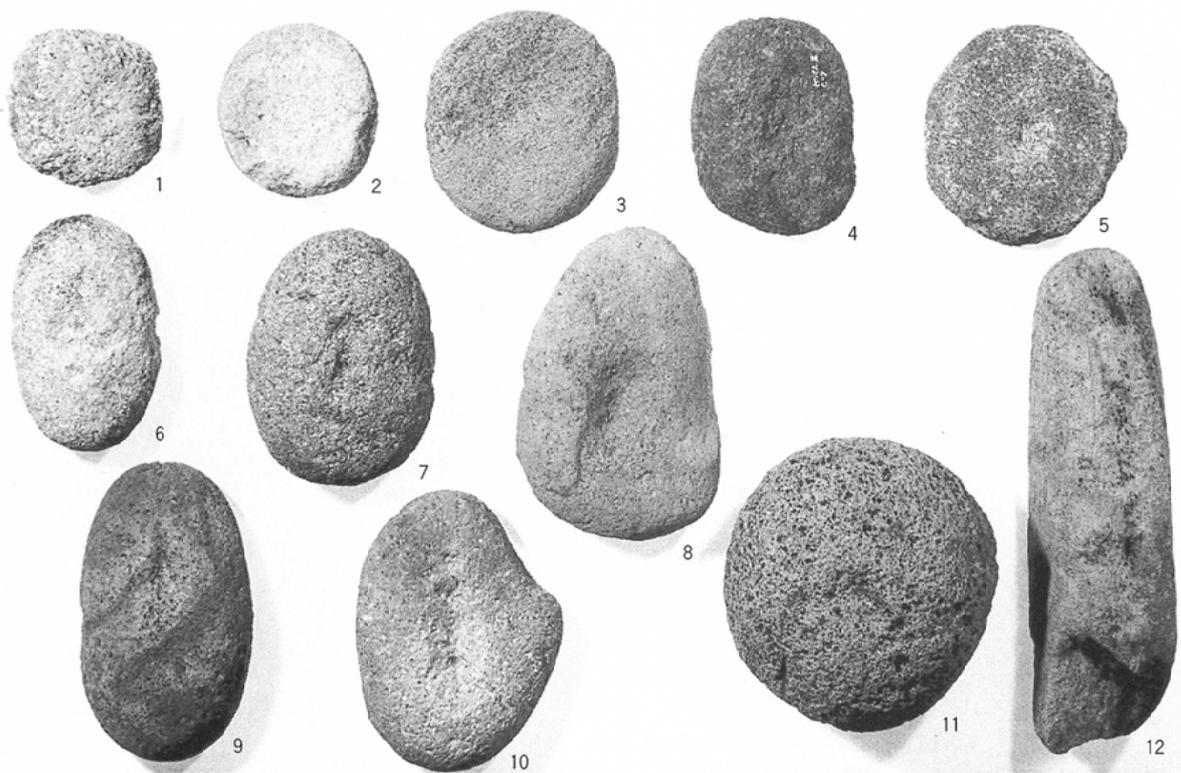
削器



打製石斧



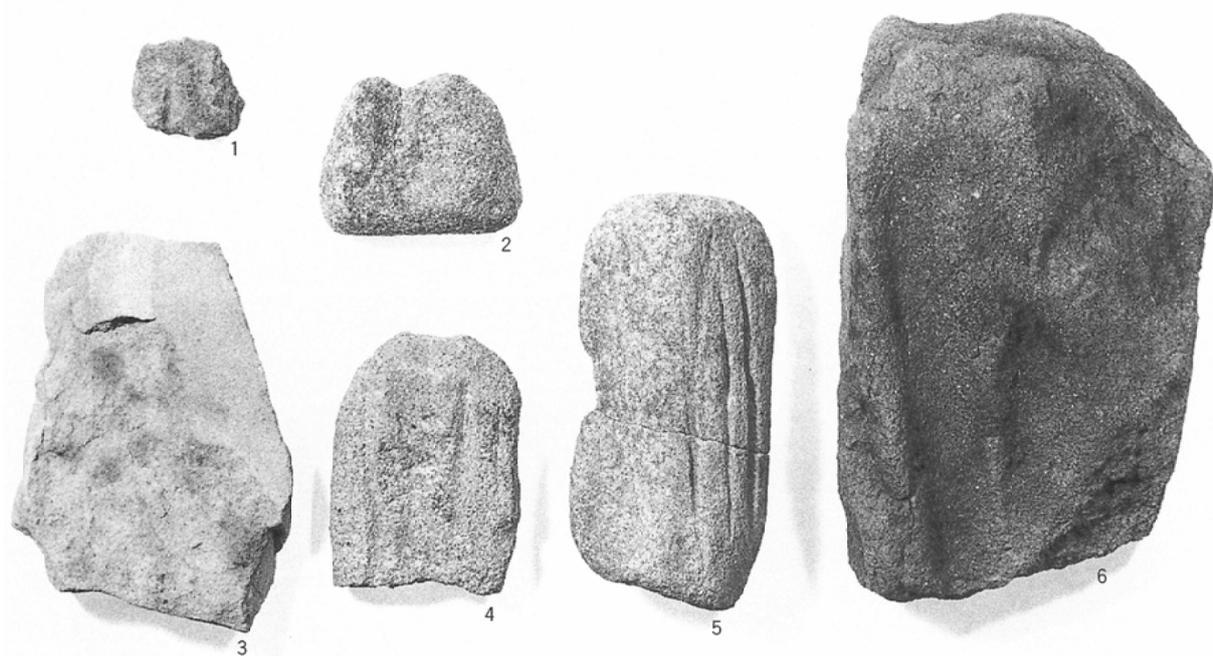
磨製石斧



凹石



磨石



砥石



石皿

付 編

はじめに

宮の前遺跡(山形県村山市宮の前に所在)は、河岸段丘の段丘斜面から低地部にかけて立地する。上位面には、縄文時代晩期の集落跡が確認され、低地部には当該期の墓と考えられる配石遺構、土坑、埋甕などが検出された。低地部は発掘調査の当初、土器などの捨て場と考えられていたが、堆積層中に洪水層と考えられる砂層が挟在することから、堆積環境の変化が推定された。また、遺構からは遺体の埋納を直接的に支持する骨などは検出されなかった。

そこで、低地部の堆積環境や植生の変化に関する情報を得るために珪藻分析と花粉分析、遺体の埋納について検討するためにリン酸分析を実施することとした。

1. 縄文時代晩期の古環境復元

(1) 試料

斜面から低地部にかけては、下位より基盤、地山、砂層を挟在する遺物包含層が観察され、遺物包含層は下位より、地山からの漸移層、BC～B、無遺物の砂層を挟んでC1～BC、C2～C1、A・A'に分けられる。なお、当社の現地調査では、遺物包含層は層相からⅢ層、Ⅳ層に区分され、特にⅣ層は1・2・3・4・4'・5・5'の7つに細分される。このうち、Ⅲ層は層厚の変化が大きいものの、全調査区で認められる。また、Ⅳ-5'層は漸移層、Ⅳ-2・4・5層は遺物包含層、Ⅳ-1・3・4'層は洪水層と考えられる砂層である。以下の報告では、層相などを考慮して便宜的に、当社の現地調査結果を元にして報告する。

試料は、遺物包含層が観察された土層壁面より採取された。採取地点は、低地部から斜面上にかけて、1-M東壁、11-K・12-K東壁、14-K東壁、20-H北壁が設定された。このうち、1-M東壁、11-K東壁、12-K東壁の試料から珪藻分析8点、花粉分析7点を分析試料として選択した(図1)。

1-M東壁では灰褐色～灰色の砂・シルト・粘土の混合層の上位にⅢ層が見られ、Ⅲ層内に墳砂と見られる細い砂層が見られる。さらに上位は盛り土であり、Ⅲ層を削ずり、一部がⅢ層内に混入している。試料は墳砂の見られない場所で採取した。11-K東壁では、地山を掘り込む河道の埋積物を対象とした。12-K東壁では、地山、Ⅳ層、Ⅲ層、さらにⅢ層を削剥する再堆積とみられる土層が観察され、特にⅣ層はⅣ-2層・Ⅳ-3層・Ⅳ-4層・Ⅳ-5層に区分される。

(2) 分析方法

a. 珪藻分析

試料を湿重で7g前後秤量し、過酸化水素水・塩酸処理、自然沈降法の順に物理・化学的に処理し、珪藻化石を濃集する。検鏡に適する濃度まで希釈した後、カバーガラス上に滴下し乾燥させる。乾燥後、プリユラックスで封入して、永久プレパラートを作製する。

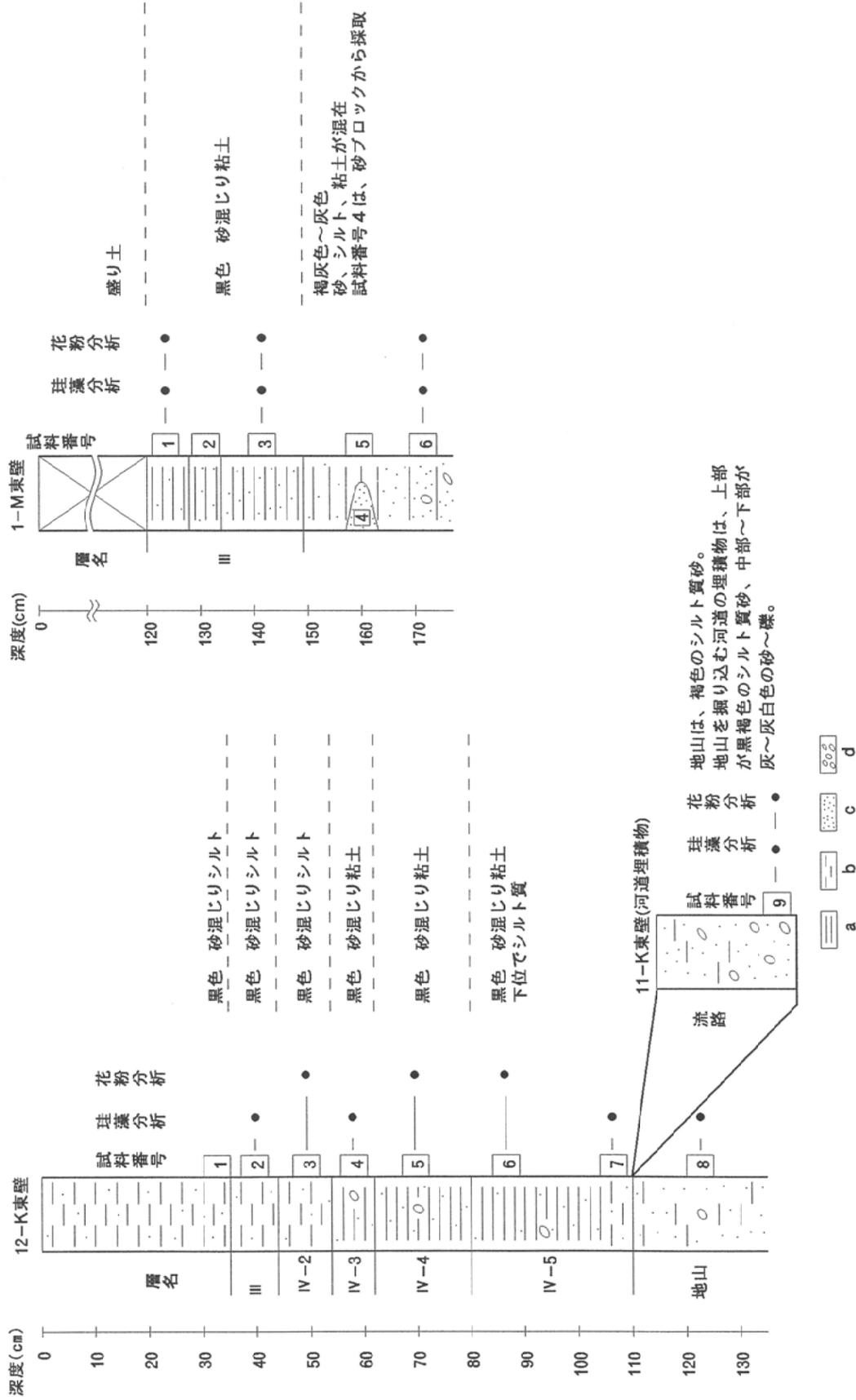


図1 分析試料採取層位
 当社の現地調査所見および分析時の所見を元に作成。
 a : 粘土, b : シルト, c : 砂, d : 礫。

検鏡は、光学顕微鏡で油浸600倍あるいは1000倍で行い、メカニカルステージで任意の測線に沿って走査し、珪藻殻が半分以上残存するものを対象に200個体以上同定・計数する。種の同定は、K. Krammer and Lange-Bertalot(1986・1988・1991 a・1991 b)、K. Krammer(1992)などを用いる。

同定結果は、海水生種、海水～汽水生種、淡水生種順に並べ、その中の各種類はアルファベット順に並べた一覧表で示す。なお、淡水生種についてはさらに細かく生態区分し、塩分・水素イオン濃度(pH)・流水に対する適応能についても示す。また、環境指標種についてはその内容を示す。産出個体数100個体以上の試料については、産出率2%以上の主要な種類について、主要珪藻化石の層位分布図を作成する。また、産出した化石が現地性の化石か他の場所から運搬・堆積した異地性の化石かを判断する目安として完形殻の出現率を求め、考察の際に考慮した。堆積環境の解析にあたって、海～汽水生種については小杉(1988)、水生珪藻については安藤(1990)、陸生珪藻については伊藤・堀内(1991)、汚濁耐性についてはAsai, K. & Watanabe, T. (1995)の環境指標種を参考とする。

b. 花粉分析

試料約10gについて、水酸化カリウムによる泥化、篩別、重液(臭化亜鉛：比重2.3)による有機物の分離、フッ化水素酸による鉱物質の除去、アセトリシス処理の順に物理・化学的に処理し、花粉化石を濃集する。残渣をグリセリンで封入し、プレパラートを作製する。

光学顕微鏡下でプレパラート全面を走査し、出現する全ての種類について同定・計数する。

(3) 微化石の産状

a. 珪藻化石

結果を表1、図2・3に示す。

珪藻化石は、1-M東壁の試料番号1、11-K東壁の試料番号9、12-K東壁の試料番号2から古環境解析に十分な化石が産出するが、それ以外の5試料では非常に少ない。化石が産出した試料の完形殻の出現率は40～70%で、12-K東壁の試料番号2が最も保存が良い。産出種の全ては淡水生種から構成され、産出分類群数は26属83種類である。

以下に、各地点別に珪藻化石群集の特徴を述べる。

1-M東壁の試料番号1は、コケや土壌表面など陸上の多少の湿り気を保持した好氣的環境に耐性のある陸生珪藻が全体の70%を占める。多くは、耐乾性の強いA群の*Hantzschia amphioxys*であり、同じくA群の*Navicula mutica*、*Pinnularia borealis var. scalaris*も10%程度と多産する。

11-K東壁の試料番号9は、陸生珪藻および水域に生育する水生珪藻がほぼ半々ずつ産出する。陸生珪藻では、A群の*Hantzschia amphioxys*が約30%と優占し、同じくA群の*Navicula mutica*を伴う。水生珪藻の生態性は、多少の塩分でも耐えられる貧塩不定性種、pH7以上のアルカリ性水域に生育する好アルカリ性種、流水にも止水にも生育する流水不定性種と流水域に特徴的な真流水性種の優占あるいは多産が特徴である。産出種の特徴は、流水性の*Meridion circulare var. constrictum*が約40%を占め、流水不定性の*Gomphonema parvulum*を伴うことである。な

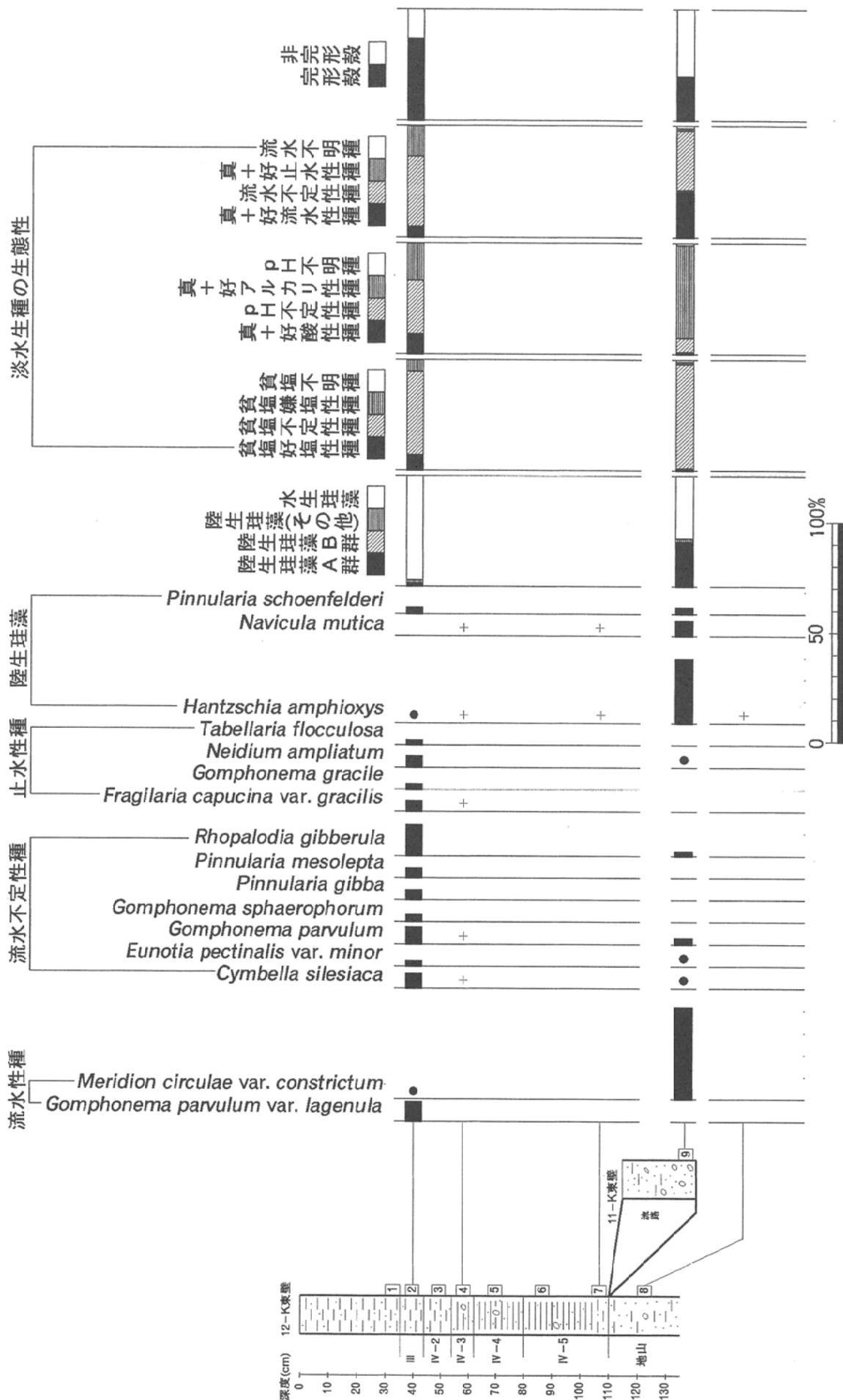


図3 11-東壁と12-東壁の主要珪藻化石群集

海水-汽水-淡水生種産出率・各種産出率は全体基数、淡水生種の生態性の比率は淡水生種の合計を基数として百分率で算出した。いずれも100個体以上検出された試料について示す。なお、●は1%未満、+は100個体未満の試料について検出した種類を示す。

お、優占種の*Meridion circularae var. constrictum*は中～下流性河川指標種群(安藤, 1990)の一種でもある。

12-K東壁の試料番号2では、水生珪藻の優占する。その生態性の特徴は、貧塩不定性種、中性水域を最適とするpH不定性種とアルカリ性水域を最適とする真・好アルカリ性種、流水不定性種と止水域に特徴的な真・好止水性種の優占あるいは多産である。産出種の特徴は、流水不定性の*Cymbella silesiaca*、*Gomphonema parvulum*、*Rhopalodia gibberula*、好流水性の*Gomphonema parvulum var. lagenula*が10～15%と多産し、流水不定性の*Eunotia pectinalis var. minor*、*Gomphonema sphaerophorum*、*Pinnularia gibba*、*P. mesolepta*、好止水性の*Gomphonema gracile*、*Neidium ampliatum*などを伴うことである。これらのうち、*Eunotia pectinalis var. minor*、*Pinnularia gibba*、*Gomphonema gracile*は沼沢湿地付着生種群(安藤, 1990)でもある。

b. 花粉化石

結果を表2に示す。

1-M東壁ではブナ属やイネなど、12-K東壁と11-K東壁ではイネ科やシダ類胞子などがわずかに検出されるに過ぎない。いずれも保存が悪く、溶解が進んでいる。

(4) 考察

a. 堆積環境

低地部に当たる1-M東壁では、Ⅲ層、その下位の灰褐色～灰色の砂・シルト・粘土の混合層を対象とした。下位層は層相から洪水などの氾濫の影響を受けた堆積物と考えられ、珪藻化石や花粉化石がほとんど認められなかった。

この要因として、堆積速度や流速が速かったことにより、シルト粒子などの微細な粒子と挙動を共にする珪藻化石(小杉, 1989)が堆積物中に取り込まれにくかったことなどが考えられる。

Ⅲ層下部の層相は下位と異なり、砂混じりの粘土を主体とするが、礫なども混入する。本層からは、流水性種や流水不定性種、陸生珪藻がわずかに認められるに過ぎなかった。そのため、堆積環境の詳細は明らかにし得ない。化石の産出が少なかった要因は、堆積速度が速かったために堆積物中に取り込まれにくかったのかもしれない。

Ⅲ層上部も下部と同様な層相を示すが、盛り土により削られ、盛り土の一部が層内に混入している。本層からは、耐乾性の強い陸生珪藻のA群が優占し、流水性種や流水不定性種などの水生珪藻も認められた。現生の陸生珪藻の分布調査結果によれば、陸生珪藻が全体の70～80%

表2 花粉分析結果

種 類	1-M東壁			12-K東壁			11-K東壁
	試料番号			3	5	6	9
木本花粉							
サワグルミ属-クルミ属	1	-	-	-	-	-	-
クマシデ属-アサダ属	-	-	-	-	-	-	-
ブナ属	1	-	-	-	-	-	-
コナラ属コナラ亜属	1	-	-	-	-	-	-
草本花粉							
イネ科	2	1	-	1	1	2	-
アカザ科	-	-	-	1	-	-	-
ナデシコ科	-	-	-	-	-	-	1
ヨモギ属	3	1	-	-	-	-	-
不明花粉	-	-	-	-	-	-	-
シダ類胞子	9	2	1	-	-	1	2
合 計							
木本花粉	3	0	0	0	0	0	0
草本花粉	5	2	0	2	1	2	1
不明花粉	0	0	0	0	0	0	0
シダ類胞子	9	2	1	0	0	1	2
総計(不明を除く)	17	4	1	2	1	3	3

以上を占めた場合、陸上の好气的環境で堆積した可能性が指摘される(伊藤・堀内, 1991)。この点を考慮すれば、本層は陸上の好气的環境で堆積した可能性がある。本地点は低地部に当たり、配石や土坑などの遺構が検出されている。これは、低地部が比較的乾いた場所となり、遺構を構築しやすくなったためかもしれない。なお、配石や集石の周囲に配された木材などが検出されたことから、後に地下水の上昇などにより湿潤な場所となり、木材も保存されやすかったのであろう。ただし、本層中には上位の盛り土が混入していることから、その影響も否定できず、隣接する場所が発掘調査された時などに、低地部の堆積物を対象とした分析調査を行い、さらに検討することが望まれる。

11-K東壁の河道埋積物からは河川中～下流部や河川沿いの河成段丘、扇状地、自然堤防、背後湿地などに集中して出現する中～下流性河川指標種群(安藤, 1990)の*Meridion circularae var. constrictum*が優占した。堆積物は礫を含むシルト混じり砂である点を考慮すれば、河道には常に水が流れていたと考えられる。なお、陸生珪藻が多産するものの変質していたことから、周囲の乾いた場所や上流部の乾いた場所から二次的に混入した可能性がある。

12-K東壁断面では、地山からⅣ層、Ⅲ層までが観察され、特にⅣ層はⅣ-2層・Ⅳ-3層・Ⅳ-4層・Ⅳ-5層に区分される。しかし、地山とⅣ層からは珪藻化石や花粉化石の産出が悪かった。これらの層は粘質であるが、砂や礫などが混入していた。これらの点から、各層の堆積速度が速く、化石が堆積物中に取り込まれにくかったと考えられる。Ⅲ層からは沼よりも浅く、水深が1 m前後で、一面に水生植物が繁茂するような沼沢やさらに水深の浅い湿地に生育する沼沢湿地付着生種群(安藤, 1990)を含む流水不定性種や止水性種が多産した。これより、沼沢～湿地のような湿潤な環境で堆積したと考えられる。

なお、1-M東壁で認められたⅢ層については、前述のように好气的な堆積環境が想定されており、Ⅲ層とした堆積物の形成過程が調査区内で異なる可能性が考えられる。この点は、調査区内での層相対比を進めた上で、改めて検討したい。

山形県埋蔵文化財センター調査報告書第65集

みやのまえ 遺跡
第3次発掘調査報告書

1999年3月31日発行

発行 財団法人 山形県埋蔵文化財センター
〒990-3161 山形県上山市弁天二丁目15番1号
電話 023-672-5301
印刷 大場印刷株式会社
